

東三河広域連合
高齢者等実態把握調査・
介護保険事業者実態調査
【調査結果報告書】

令和4年10月

東三河広域連合

株式会社 日本能率協会総合研究所

目次

第1章 調査概要.....	1
1 調査目的.....	2
2 調査の種類と対象者.....	3
3 回収結果.....	3
4 報告書の見方.....	6
第2章 調査結果の総括.....	7
1 あて名のご本人様ご自身およびご家族について.....	8
2 心身の状態、食べること、毎日の生活、健康について.....	9
3 介護予防について.....	10
4 生活支援、社会参加について.....	11
5 介護について.....	12
6 住まい、意思決定支援について.....	13
7 介護保険サービスについて.....	14
8 介護人材について.....	15
9 外国人介護人材、生産性向上について.....	16
10 中心介護者について.....	17
11 広域連合について.....	18
第3章 高齢者ニーズ調査結果.....	19
1 あて名のご本人様ご自身およびご家族について.....	20
2 心身の状態について.....	34
3 食べることについて.....	51
4 毎日の生活について.....	55
5 健康について.....	56
6 介護予防について.....	63
7 生活支援、社会参加について.....	75
8 介護について.....	102
9 広域連合について.....	119
10 生活機能分析.....	128
第4章 要介護等認定者ニーズ調査結果.....	173
1 あて名のご本人様ご自身およびご家族について.....	174
2 介護について.....	185
3 住まい、介護保険について.....	205
4 中心介護者について.....	222

第 5 章 介護人材等実態調査結果	249
1 貴事業所が提供するサービスの種別について	250
2 貴事業所で介護サービスに従事する職員について	253
3 貴事業所で介護サービスに従事する職員全員について	268
4 貴事業所における外国人介護人材の受け入れについて	281
5 その他の対策(介護人材確保・生産性向上)について	297
6 貴事業所に所属する介護支援専門員について	304
7 東三河広域連合に対するご意見	306
第 6 章 介護事業所開設等意向把握調査結果	307
1 介護事業所の開設・事業拡大について	308
2 介護事業所の休止・廃止・事業縮小について	323
3 中山間地域での事業所開設やサービス提供について	337
4 障害(精神障害など)のある高齢者に対するサービス提供について	338
5 東三河広域連合に対するご意見	342
資料編	343
1 高齢者ニーズ調査票	344
2 要介護等認定者ニーズ調査票	354
3 介護人材等実態調査票	362
4 介護事業所開設等意向把握調査票	370

第 1 章

調査概要

1 調査目的

令和6年度から令和8年度までを計画期間とする東三河広域連合の第9期介護保険事業計画の策定に向けて、東三河地域の高齢者ニーズの把握や地域課題等の明確化を実施し計画の基礎資料として活用するため、高齢者等実態把握調査、介護保険事業者実態調査を実施しました。

それぞれの調査の目的は以下の通りです。

■調査目的

調査名称	調査種別	目的
高齢者等実態把握調査	高齢者ニーズ調査	要介護認定を受けていない高齢者に実施し、住まい、生きがい、健康づくり、各リスク保有者の割合等に関する実態や意向を把握するための基礎資料を得ることを目的とします。
	要介護等認定者ニーズ調査	利用したいと思う介護保険サービスと介護保険外サービスを、総合事業を利用することの考え・要望、施設利用を考えるきっかけ等を把握し、今後のサービスの展開、在宅の限界点を高める施策を検討するための基礎資料を得ることを目的とします。
介護保険事業者実態調査	介護人材等実態調査	介護事業者を対象に、勤務状況や体制等を把握し、介護従事者の確保に向けた検討を行う材料として活用します。
	介護事業所開設等意向把握調査	事業者の今後のサービス開設意向を把握することで、介護サービス基盤の整備に向けた検討を行う材料として活用します。

2 調査の種類と対象者

■調査の種類と対象者

調査名称	高齢者等実態把握調査		介護保険事業者実態調査	
調査種別	高齢者ニーズ調査	要介護等認定者ニーズ調査	介護人材等実態調査	介護事業所開設等意向把握調査
調査対象	要介護等認定者を除く高齢者	2号被保険者を除く要介護・要支援認定者	介護サービスを提供している全事業者	介護サービス事業を運営している全法人
抽出方法	無作為抽出		悉皆調査	
調査地域	東三河地域全域			
調査方法	郵送配布・郵送回収			
調査基準日	令和4年8月1日			
調査期間	令和4年8月1日～令和4年8月22日			

3 回収結果

■各調査の回収結果

調査名称	高齢者等実態把握調査		介護保険事業者実態調査	
調査種別	高齢者ニーズ調査	要介護等認定者ニーズ調査	介護人材等実態調査	介護事業所開設等意向把握調査
配布数	15,000件	12,000件	949件	371件
回収件数	10,713件	7,370件	510件	165件
回収率	71.4%	61.4%	53.7%	44.5%

※介護保険事業者実態調査については、新型コロナウイルス感染症拡大(第7波)の影響により回収率が低い状況となっています。

■高齢者ニーズ調査の市町村ごとの回収結果

市町村名	配布数	回収件数	回収率
豊橋市	6,580件	4,689件	71.3%
豊川市	3,530件	2,543件	72.0%
蒲郡市	1,710件	1,135件	66.4%
新城市	1,170件	873件	74.6%
田原市	1,260件	820件	65.1%
設楽町	350件	280件	80.0%
東栄町	250件	199件	79.6%
豊根村	150件	107件	71.3%

■要介護等認定者ニーズ調査の市町村ごとの回収結果

市町村名	配布数	回収件数	回収率
豊橋市	5,210件	3,215件	61.7%
豊川市	2,860件	1,766件	61.7%
蒲郡市	1,470件	814件	55.4%
新城市	1,060件	641件	60.5%
田原市	900件	508件	56.4%
設楽町	260件	164件	63.1%
東栄町	160件	104件	65.0%
豊根村	80件	56件	70.0%

■介護人材等実態調査のサービスごとの回収結果

サービス名	配布数	回収件数	回収率
訪問介護	119件	54件	45.4%
訪問入浴介護	10件	6件	60.0%
訪問看護	57件	30件	52.6%
訪問リハビリテーション	8件	5件	62.5%
通所介護	146件	67件	45.9%
通所リハビリテーション	1件	1件	100.0%
短期入所生活介護	54件	19件	35.2%
短期入所療養介護	2件	0件	0.0%
特定施設入居者生活介護	13件	7件	53.8%
特定福祉用具販売	34件	17件	50.0%
介護老人福祉施設	30件	15件	50.0%
介護老人保健施設	17件	6件	35.3%
介護療養型医療施設	1件	0件	0.0%
介護医療院	6件	3件	50.0%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	7件	1件	14.3%
地域密着型通所介護	110件	49件	44.5%
認知症対応型通所介護	25件	8件	32.0%
小規模多機能型居宅介護	13件	6件	46.2%
認知症対応型共同生活介護	69件	30件	43.5%
地域密着型特定施設入居者生活介護	1件	1件	100.0%
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	24件	12件	50.0%
複合型サービス	6件	3件	50.0%
居宅療養管理指導	1件	0件	0.0%
居宅介護支援	152件	99件	65.1%
介護予防支援	34件	28件	82.4%
訪問型サービス(独自)	1件	0件	0.0%
通所型サービス(独自)	5件	3件	60.0%
通所型サービス(独自/定率)	3件	1件	33.3%

4 報告書の見方

●集計について

本報告書では、設問ごとに全体の集計結果を記載しています。

●「n」について

グラフ中の「n」とは、number of casesの略で、各設問に該当する回答者総数を表します。したがって、各選択肢の%に「n」を乗じることで、その選択肢の回答者が計算できます。

●「%」について

グラフ中の「%」は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、単数回答の設問(1つだけに○をつけるもの)であっても、合計が100%にならない場合があります。また、複数回答の設問の場合(あてはまるものすべてに○をつけるもの等)は、「n」に対する各選択肢の回答者数の割合を示します。

●選択肢の記載について

グラフ中の選択肢は、原則として調査票に記載された表現のまま記載していますが、一部、必要に応じて省略しています。

●「無回答」について

グラフ中において「無回答」とあるものは、回答がない、または回答の判別が困難なものです。

●クロス集計表について

クロス集計表の表側(左端の分類層)は「無回答」を除いているため、各層の実数と集計対象の総数が一致しないことがあります。

●前回調査との比較について

グラフ中の「R4調査」はこのたび実施した調査を、「R1調査」は東三河広域連合の第8期介護保険事業計画の策定時に実施した調査をそれぞれ指しており、適宜比較を行っています。一部、「R1調査」実施時と設問や選択肢が異なるものがあります。

第 2 章

調査結果の総括

1 あて名のご本人様ご自身およびご家族について

(1)前期高齢者で仕事をしていない人は4割以上いることから、元気な高齢者が地域で活躍する場や機会を創出することが必要である。

高齢者ニーズ調査において、雇用形態について、市町村ごとにみると、田原市で「自営業・自由業」が27.6%と他の市町村と比較して高くなっており、農業に従事している人が多いことが考えられます。また、年齢ごとにみると、65歳～69歳で何らかの仕事をしている人は57.5%であり、前期高齢者で半数以上の人働いていることがうかがえます。一方、仕事をしていない人は41.9%となっており、人口減少に伴い社会の担い手不足が懸念される東三河地域においては、元気な高齢者が地域で活躍する場や機会を創出することが求められます。

(2)多世代の同居が比較的多い東三河地域においても全国的な状況と同様に核家族化や世帯の縮小化が進行している。

高齢者ニーズ調査において、同居者数について、家族と同居している人のうち、約半数が3人以上と回答しています。また、要介護等認定者ニーズ調査においては、約6割が3人以上と回答しており、多世代の同居が比較的多い東三河地域の状況を表しています。しかしながら、R1調査と比較すると、全国的な状況と同様に核家族化や世帯の縮小化が進行している状況がうかがえます。

(3)中山間地域ではサービス提供事業所の開設・事業拡大へ向けた支援を進める必要がある。

高齢者ニーズ調査において、普段の生活での介護・介助を必要としているかについて、市町村ごとにみると、豊根村で何らかの介護・介助は必要であるものの、現在は受けていない人が15.9%と他の市町村と比較して高くなっています。中山間地域では高齢者が必要とする介護・介助が行き届いていない可能性があり、サービス提供事業所の開設・事業拡大へ向けた支援を進める必要があります。

2 心身の状態、食べること、毎日の生活、健康について

(1)新型コロナウイルス感染症拡大の影響により外出を控えている高齢者が多くみられる。

高齢者ニーズ調査において、外出を控えている高齢者は全体の半数近くを占めています。その理由として、新型コロナウイルス感染予防が8割以上となっており、全体のうち約4割の高齢者が新型コロナウイルス感染予防を理由として外出を控えている現状がうかがえます。重症化リスクの高い高齢者が安心して外出し、地域や社会で活躍したり生活を送ることができるよう、国や県、構成市町村が連携し、感染症対策を推進することが必要です。また、新型コロナウイルス感染症の影響について、人と会う機会が減り、生活に活気がなくなったという高齢者が35.8%となっています。要介護等認定者ニーズ調査においては、同様の設問で外出の機会が減り、体力が低下したという高齢者が33.7%となっています。外出を控えることで生活機能の低下が懸念されることから、高齢者の心身の状態を把握し、適切な支援先へつなぐため、ICTを活用した見守り等の取り組みの充実が求められます。

(2)中山間地域を中心に公共交通の整備や移動手段の充実が求められる。

高齢者ニーズ調査において、自動車運転免許を保有している人のうち、自主返納を考えていない高齢者は全体の半数近くを占めています。市町村ごとにみると、新城市や田原市、設楽町、豊根村で半数以上となっており、中山間地域を中心に自主返納の意向が低いことがうかがえます。その理由として、日常の買い物や通院が不便になることが8割近く挙げられています。また、自動車運転免許の自主返納が進むと思う支援について、地域における電車やバスなどの公共交通機関の整備が挙げられており、中山間地域の移動手段の充実が求められています。

(3)生活機能分析結果では、閉じこもり傾向、転倒リスク、うつ傾向のある高齢者が増加している。

高齢者ニーズ調査において、各設問結果をもとに、回答者の生活機能分析を行いました。その中で、閉じこもり傾向にある高齢者は16.5%と前回調査と比較して10ポイント以上増加しており、新型コロナウイルス感染症拡大による影響が表れています。転倒リスクの高い高齢者は30.0%と7.7ポイント増加していますが、外出して体を動かす機会が減少したことが一因として考えられます。特に、うつ傾向にある高齢者は42.1%と前回調査と比較して17.7ポイント増加しており、生活環境の急激な変化により強いストレスを感じている高齢者が多いことがうかがえます。新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立を目的とした「新しい生活様式」を踏まえた、高齢者の外出支援や健康づくり、介護予防活動に取り組む必要があります。また、高齢者福祉以外の分野と連携し、相談内容にかかわらず相談を受け止め関係機関へつないだり、支援を必要とする高齢者に気が付き適切な支援先へつなぐアウトリーチ支援を行う体制づくりを進めることで、包摂的な社会づくりをめざすことが求められます。

3 介護予防について

(1) 価値観の多様化がみられる中、自分に合った健康づくりや介護予防活動を行う環境づくりが必要である。

高齢者ニーズ調査において、健康のために今後取り組みたいことについて、パズルや計算作業などをすることや定期的な運動、外に出る頻度を増やすこと等、いずれも一定の回答がみられます。全国的に価値観の多様化がみられる中、高齢者が自分の健康状態や嗜好にしたがって健康づくりや介護予防活動に取り組むことができるよう、様々な活動に関する情報発信や活動を行う場づくり等を進める必要があります。また、介護予防の重要性について啓発し、介護予防や趣味、社会生活、ボランティア等の地域における活動への参画を促進する必要があります。

(2) 認知症高齢者の増加が見込まれる南部圏域において認知症施策の一層の推進が求められる。

高齢者ニーズ調査において、認知症の方やその家族に対して必要な支援は、認知症予防教室の開催と参加促進や認知症の早期発見のための診断の実施、認知症に関する相談窓口の設置が多く挙げられています。すべての団塊の世代が後期高齢者となる令和7年以降、全国的な傾向と同様に南部圏域においては、要介護等認定者や認知症高齢者が大きく増加することが見込まれていることから、認知症施策の一層の充実が求められます。

4 生活支援、社会参加について

(1) コロナ禍の中、対面やオンラインを活用した様々なコミュニケーションの促進が必要である。支援を必要とする人と支援ができる人をマッチングする仕組みづくりを進めることが求められる。

高齢者ニーズ調査において、普段の生活の中で十分にできておらず、手助けしてほしいことと他の人の手助けや活動をしたいと思う方の内容を比較すると、声かけ・見守りや日頃の話し相手で供給が需要を上回っています。一方で、家電器具やパソコン、スマートフォンなどの操作では需要が供給を上回っています。新型コロナウイルス感染症の影響で外出を控える高齢者が多くみられる中、「ウィズコロナ」「アフターコロナ」を見据え、対面やオンラインを活用したコミュニケーションを促進することが必要です。また、支援を必要とする人と支援ができる人をマッチングする仕組みづくりを進め、地域での支えあい・助け合いにつなげることが望ましいと考えられます。

(2) 中山間地域ではすでに手助けや活動をしている人の割合が高い。

高齢者ニーズ調査において、他の人の手助けや活動をしたいかについて、都市部と比較して中山間地域ではすでに手助けや活動をしている人の割合が高くなっています。今後、社会の担い手が大きく不足することが懸念される中山間地域では、既存の手助けや活動の状況を整理し、資源が限られる中でも継続して取り組むことができる仕組みづくりや手助けなどの活動のあり方の検討が必要です。

5 介護について

(1)若い頃からの健康づくりを進めることで、介護予防や健康寿命の延伸につなげる視点が必要である。

要介護等認定者ニーズ調査において、介護が必要になった主な原因について、多岐に渡っていますが、生活習慣病に起因するものがみられます。若い頃からの健康づくりや食生活の改善、定期的な健(検)診の受診等を推進し、介護予防や健康寿命の延伸につなげる視点が必要です。

(2)世帯の縮小化により介護保険サービスの利用が増加する可能性が高い。

要介護等認定者ニーズ調査において、介護保険サービスを利用していない理由について、家族などによる介護があることを挙げている人が前回調査と比較して9ポイント減少しています。また、家族や親族からの介護が無いと回答している人が都市部と比較して中山間地域で高くなっています。高齢者単独世帯数、高齢者夫婦のみの世帯数の増加が見込まれる東三河地域では、家族などによる介護を受けられない人が増えることで、介護保険サービスの利用が増加する可能性が高いといえます。

(3)住民主体の移動支援サービス等といった、介護保険サービス以外の支援・サービスのより一層の充実が求められる。

要介護等認定者ニーズ調査において、介護保険サービス以外の支援・サービスについて、現在利用している割合と在宅生活の継続に必要と感じる割合を比較すると、いずれの支援・サービスも在宅生活の継続に必要と感じる割合が現在利用している割合を上回っています。要介護等認定者の増加により、介護保険サービスの利用が増え、介護保険料が増額となる可能性が高い東三河地域において、重度化防止や介護保険料の抑制につながる、住民主体の移動支援サービス等といった、介護保険サービス以外の支援・サービスのより一層の充実が求められます。

6 住まい、意思決定支援について

(1) 中山間地域では在宅で介護を受ける環境が整っていないと感じている高齢者が多く、中山間地域の居宅サービスの充実を図る必要がある。

要介護等認定者ニーズ調査において、施設への入所・入居の検討状況について、入所・入居の意向がある人は26.7%となっており、特に中山間地域を中心に意向が高くなっています。また、介護を受けたい場所について、施設という回答が中山間地域を中心に高くなっています。その理由として、介護を受ける環境が整っていることを挙げる回答が半数以上となっています。一方で、人生の最期を迎える場所について、いずれの市町村においても自宅という回答が4割以上となっています。中山間地域では、在宅で介護を受ける環境が整っていないと感じ、やむを得ず施設で介護を受けたほうがよいのではないかと考えている高齢者が多いことがうかがえます。中山間地域において、住み慣れた地域で自分らしく生活を送ることができるよう、中山間地域における居宅サービスの充実へ向け、居宅サービスを提供する事業者等に対する支援を行う必要があります。

(2) 「アドバンス・ケア・プランニング(ACP)」の考え方は高齢者に浸透しておらず、医療・療養について、関心をもち、認識を深めるとともに、周囲の人と話し合い、意思表示を行うことの重要性について周知・啓発を進める必要がある。

「アドバンス・ケア・プランニング(ACP)」の認知状況について、言葉も内容も知っている高齢者の割合は、高齢者ニーズ調査では2.7%、要介護等認定者ニーズ調査では1.7%となっており、考え方が高齢者の間に浸透していないことがうかがえます。人生最期の医療について、どのくらい話し合ったことがあるかについて、話し合ったことはない高齢者の割合は、高齢者ニーズ調査では51.8%、要介護等認定者ニーズ調査では48.7%となっており、約半数の高齢者が医療・療養について家族や医療介護関係者と話し合っておりません。また、話し合ったことはない理由について、話し合うきっかけがないことや話し合う必要性を感じていないこと、知識がないため何を話し合ってもよいかかわからないことが挙げられています。医療・療養について、関心をもち、認識を深めるとともに、周囲の人と話し合い、意思表示を行うことは、家族にかかる負担の軽減や生活や治療の方針へ自分の希望が反映されることにつながるため、「アドバンス・ケア・プランニング(ACP)」の重要性について周知・啓発を進める必要があります。

(3) 成年後見制度を必要とする可能性の高い後期高齢者で認知度が低くなっており、制度の内容の周知を行う必要がある。

成年後見制度の認知状況について、年齢が上がるにつれて制度の内容を知らない人の割合が増える傾向にあります。成年後見制度について本人や家族が理解を深めることで、判断能力が低下しても適切に権利や財産が守られることにつながるため、要介護状態の重度化が進行する可能性の高い後期高齢者を中心に制度の内容の周知を行う必要があります。

7 介護保険サービスについて

(1) 介護保険料の維持・抑制を求める意見が多く、適切で持続可能な介護保険制度の運営が求められる。

介護保険制度で提供する介護サービスや介護予防のためのサービスの範囲について、介護保険料の増額を望まない意見が高齢者ニーズ調査では48.4%、要介護等認定者ニーズ調査では55.8%となっています。要介護等認定者数の増加が見込まれる中、介護保険料の維持・抑制を図りながら地域特性に応じた適切なサービスを提供することができるよう、適切で持続可能な介護保険制度の運営が求められます。

(2) 第9期計画期間中に認知症対応型共同生活介護の開設や事業拡大が見込まれる。

介護事業所開設等意向把握調査において、15法人が認知症対応型共同生活介護が新たに開設または事業拡大する意向であることを示しました。その多くは、令和6～8年度に開設または事業拡大する意向であり、第9期介護保険事業計画策定にあたり、需要量と供給量の見込みを明らかにする必要があります。

(3) 中山間地域では、介護事業所に対する支援や住民主体のサービス提供を検討する必要がある。

一方で、新たに開設または事業拡大される介護保険サービスは、都市部に集中しており、中山間地域におけるサービスの充実が求められます。中山間地域への事業所の開設やサービス提供を検討するための支援について、介護人材の確保や費用面での負担軽減等を求める意見がみられます。介護人材の確保が難しく、かつ、老年人口の減少に伴うサービス利用者数の減少が見込まれる中山間地域では、介護事業所に対し、社会の担い手の確保や補助金の上乗せ等の支援策を検討するとともに、すでに手助けや活動をしている人の割合が高いという長所を活かし、住民主体のサービス提供を進めることも考えられます。

8 介護人材について

(1)施設サービス提供事業所を中心に介護人材が不足している。

介護人材等実態調査において、サービス提供事業所の約半数で職員が不足している状況となっており、特に施設サービス提供事業所では6割以上と介護人材の不足が深刻な状況となっています。現在、職員を募集している事業所は、前回調査と比較して増加しており、施設サービス提供事業所では他の事業所と比較して募集人数も多くなっています。募集している職員の職種は、介護職員や看護職員で多くなっています。

(2)中山間地域の事業所で採用に苦戦している。仕事内容や時間に見合った待遇を提供するための事業所に対する支援や働きやすい環境づくりを進める必要がある。

職員の採用状況について、1事業所あたり正規職員で1.6人、非正規職員で2.1人となっていますが、中山間地域のほとんどが平均を下回っており、思うように採用が進んでいないことがうかがえます。一方で、職員の離職状況について、1事業所あたり正規職員で1.5人、非正規職員で1.9人となっており、採用者数と離職者数がほぼ同数で、職員が不足している状況が続いていることがうかがえます。離職の理由は多岐に渡っていますが、魅力の少なさや収入の少なさ、業務過多等が挙げられています。介護人材の確保・育成や早期離職防止と定着促進のため、必要な支援策では、福利厚生の実施や処遇改善等が半数以上挙げられており、仕事内容や時間に見合った待遇を提供するための事業所に対する支援が求められます。また、中山間地域の事業所の職員が直前に働いていた職場の場所では、半数以上が他の市町村で働いていたと回答していたことから、他の市町村で働く人に向け、移住・定住施策と連携し、仕事内容や職場環境の魅力を発信するとともに、働きやすい環境づくりを進めることが必要です。

9 外国人介護人材、生産性向上について

(1) サービス提供事業所に対する外国人介護人材の受け入れに関する研修や外国人介護人材に対する日本語や文化、介護技術を学ぶ研修の機会を設ける等の支援を行う必要がある。

介護人材等実態調査において、外国人介護人材の受け入れ状況について、受け入れた経験がなく、受け入れを検討していないサービス提供事業所が約半数となっています。外国人の受け入れにあたっての課題は、受け入れにあたっての手続き・方法や求める人材像等とのマッチングが、外国人介護人材の受け入れ後の体制についての課題は、日本語のコミュニケーション能力や生活習慣・文化の違いがそれぞれ多く挙げられています。今後、介護分野における特定技能外国人の受け入れが進む中、サービス提供事業所に対する外国人介護人材の受け入れに関する研修や外国人介護人材に対する日本語や文化、介護技術を学ぶ研修の機会を設ける等の支援を行う必要があります。また、互いの文化を理解したり、サービス提供事業所と地域住民が交流する機会を設けることで、外国人が暮らしやすく働きやすいと感じる多文化共生社会の実現につなげる必要があります。

(2) 介護職員の負担軽減や働き方改革等に効果があると思われるツールの必要性は理解しつつも、導入・利用に至っていない事業所がある。サービス提供事業所に対しツールの導入へ向けた支援を行うとともに、介護職員がツールについて学ぶ機会を設けることで、ツールの導入・利用を促進する必要がある。

生産性向上のためサービス提供事業所で工夫していることについて、職場環境の整備や業務の明確化と役割分担、記録・報告様式の工夫が挙げられています。介護職員の負担軽減や働き方改革等に効果があると思われるツールでは、タブレット導入等による現場における記録支援技術、報告や引き継ぎなどの文書作成支援技術、請求業務等の事務効率化技術が約半数となっている一方、実際に導入している割合は、それぞれ34.5%、14.7%、34.5%に留まっています。導入や利用にあたっての課題は、技術的に使いこなせるか心配であることや導入する予算がないこと、どのようなツールがあるかわからないこと等が挙げられています。サービス提供事業所に対しツールの導入へ向けた支援を行うとともに、介護職員がツールについて学ぶ機会を設けることで、ツールの導入・利用を促進し、介護職員の負担軽減や働き方改革等につなげる必要があります。

(3) 虐待や暴力、ハラスメントを防止するための取り組みを行っていない事業所がみられる。

職員による利用者への虐待やハラスメント、また、利用者による職員への暴力やハラスメントを防止するための工夫として、防止マニュアルの確認や相談窓口の設置、利用者の変化の共有等が挙げられていますが、対策を行っていない事業所もみられます。サービス提供事業所に対し、虐待や暴力、ハラスメントを防止するための取り組みについて周知を行い、職場環境の整備や利用者の満足度の向上につなげることが必要です。

10 中心介護者について

(1) 過去1年間で介護を主な理由として仕事を辞めたり転職した人は約10%。

要介護等認定者ニーズ調査において、介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めたり転職した人は、約10%となっています。介護者が仕事と介護を両立することができるよう、構成市町村等と連携を図り、介護離職ゼロへつなげる必要があります。

(2) 中心介護者のうち、後期高齢者や簡単に行き来ができない距離に別居している人が一定数おり、肉体的・精神的・経済的負担を軽減するための取組が求められる。

中心介護者のうち、後期高齢者は23.6%を占めています。また、介護される人と中心介護者の同居状況について、中山間地域では、同居の割合が低く、特に豊根村では簡単に行き来ができない距離に別居している割合が3割以上となっています。中心介護者の介護を行う上での負担や悩みについて、精神的負担や肉体的負担を挙げる割合が高くなっています。このように、介護者にかかる肉体的・精神的・経済的負担を軽減するため、介護者のケアやICTを活用した見守り等の支援が求められます。

(3) 後期高齢者数の増加が見込まれる東三河地域では、限られた資源の中で様々なニーズや課題に対応できる体制づくりを進める必要がある。

中心介護者が、家族介護者支援として充実を望むことについて、公的な機関などの相談窓口や介護者がリフレッシュできるような機会、介護者の会などの介護者同士の交流の場、介護者向けの教室など介護技術が学べる機会、介護者の疾病予防や病気の早期発見等を行うためのヘルスチェックや健康相談の実施等、多岐に渡っています。今後、東三河地域では、後期高齢者数の増加により、老老介護や認認介護の増加等が懸念されますが、限られた資源の中で様々なニーズや課題に対応できる体制づくりを進める必要があります。

11 広域連合について

(1)あらゆる相談に対応でき適切な支援先につなげることができる相談支援体制の強化が求められる。ホームページやSNS等を活用した見やすくわかりやすい情報発信が求められる。

高齢者ニーズ調査において、介護に関する情報入手経路について、R1調査と比較して地域包括支援センターでの相談、市役所・町村役場での相談が大きく増加しています。全国的に地域課題の複雑化・多様化がみられる中、相談内容も多岐に渡っており、あらゆる相談に対応でき適切な支援先につなげることができる相談支援体制の強化が求められます。また、ホームページやSNSで知りたい介護に関する情報について、利用できる介護サービスの種類や介護保険制度のしくみが6割以上となっています。インターネットやスマートフォンを使用する高齢者が全国的に増加する中、ホームページやSNS等を活用した見やすくわかりやすい情報発信が求められます。

(2)持続可能な介護保険制度を運営できるよう、限られた資源の中で地域の状況に応じた施策を展開する必要があります。

高齢者ニーズ調査において、高齢社会において充実すべき施策について、高齢者の在宅での生活を支援するサービスの充実や寝たきりや認知症の予防、健康教室の開催など健康事業の充実、外出支援、特別養護老人ホームや老人保健施設の整備、高齢者の引きこもり防止に向けた居場所の確保等が高くなっていますが、いずれの施策も一定の回答があります。地域ごとに課題や資源、ニーズの状況が異なり、人口減少や少子高齢化のさらなる進行が見込まれる東三河地域では、持続可能な介護保険制度を運営できるよう、限られた資源の中で地域の状況に応じた施策を展開する必要があります。

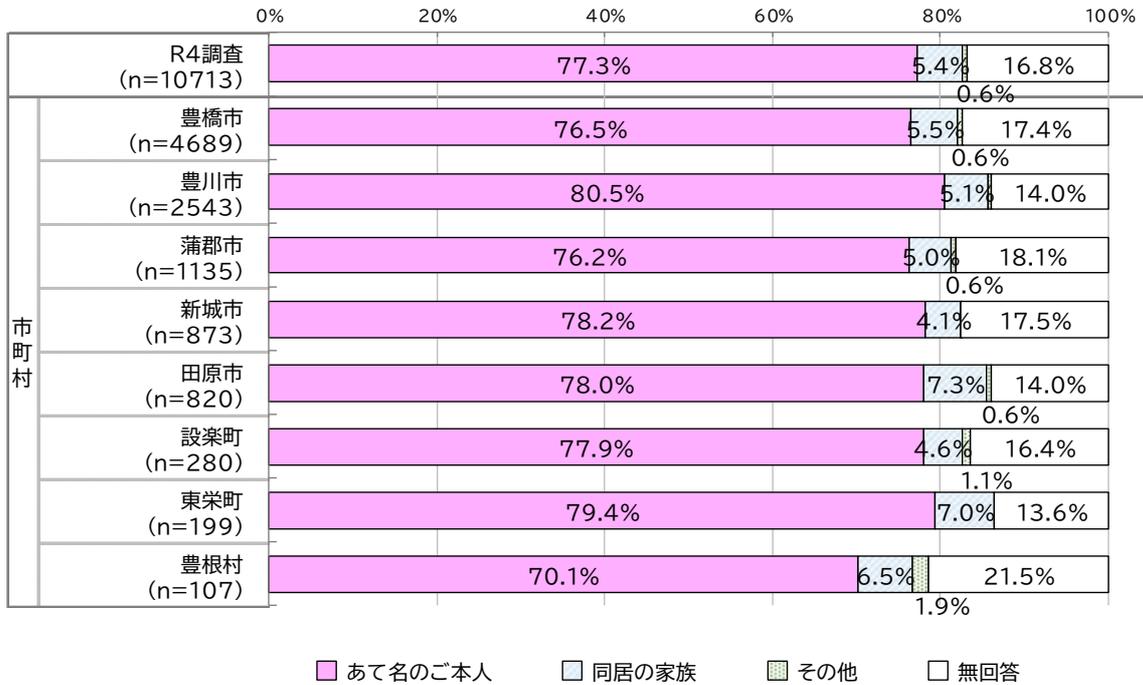
第 3 章

高齢者ニーズ調査結果

1 あて名のご本人様ご自身およびご家族について

問1. この調査票にご回答いただいているのは、どなたですか。(ひとつだけ○)

高齢者ニーズ調査の回答者は、R4調査全体では「あて名のご本人」が77.3%、「同居の家族」が5.4%となっています。

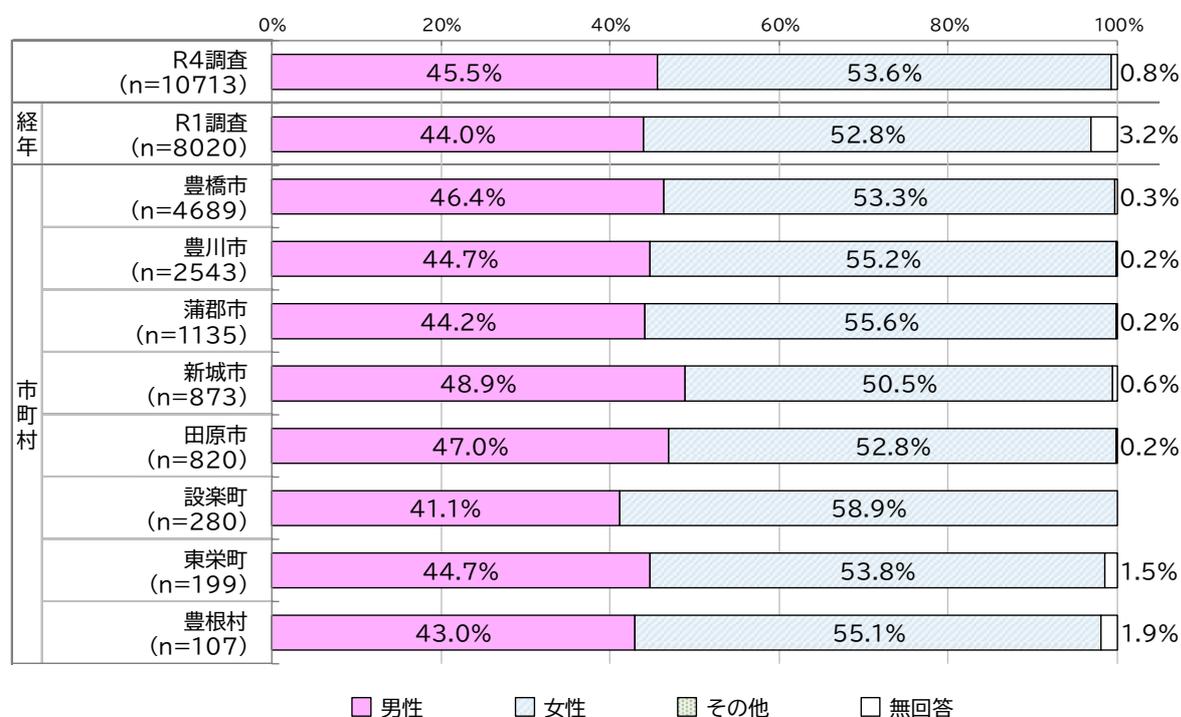


問2. あなたの性別をお答えください。(ひとつだけ○)

性別は、R4調査全体では「男性」が45.5%、「女性」が53.6%となっています。

R4調査をR1調査と比較しても、同程度の回答割合となっています。

市町村ごとにみると、すべての市町村において「女性」の回答割合が高くなっています。

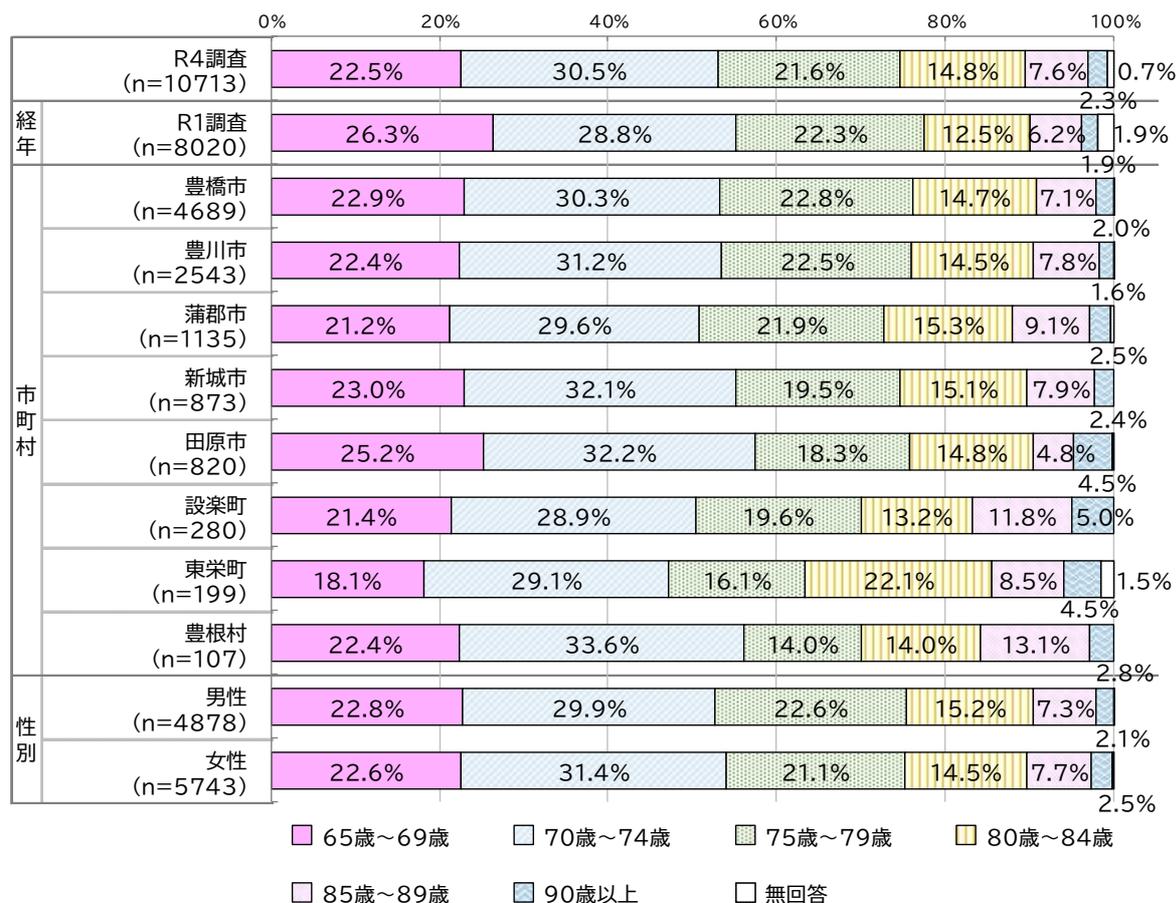


問3. あなたの令和4年8月1日現在の満年齢をお答えください。(ひとつだけ○)

年齢は、R4調査全体では「70歳～74歳」が30.5%と最も高く、次いで「65歳～69歳」が22.5%、「75歳～79歳」が21.6%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「65歳～69歳」が3.8ポイント減少している一方、「80歳～84歳」が2.3ポイント、「70歳～74歳」が1.7ポイント増加しています。

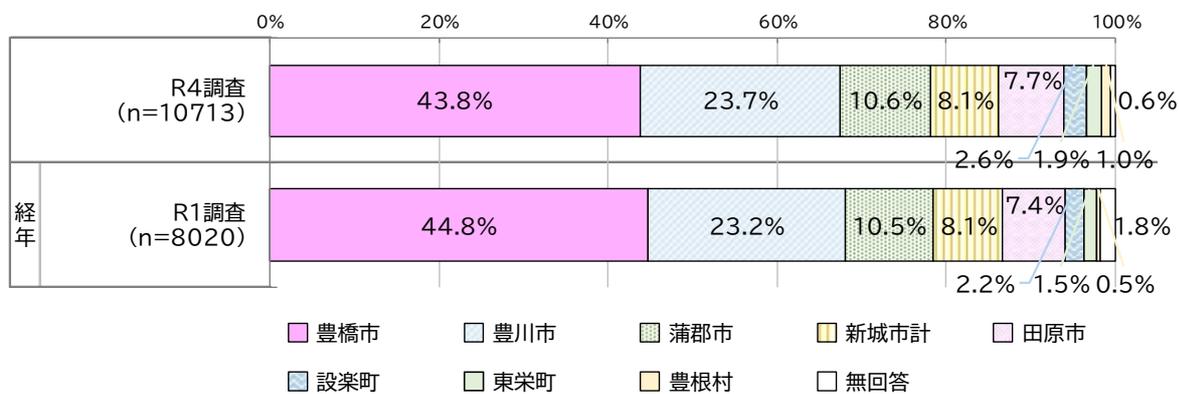
市町村ごとにみると、東栄町で「80歳～84歳」が22.1%と他の市町村と比較して高くなっており、75歳以上の割合が50%以上となっています。



問4. あなたがお住まいの市町村名をお答えください。(ひとつだけ○)

居住市町村は、R4調査全体では「豊橋市」、「豊川市」、「蒲郡市」、「新城市」、「田原市」、「設楽町」、「東栄町」、「豊根市」の人口規模の順で高くなっています。

R4調査をR1調査と比較しても、同程度の回答割合となっています。



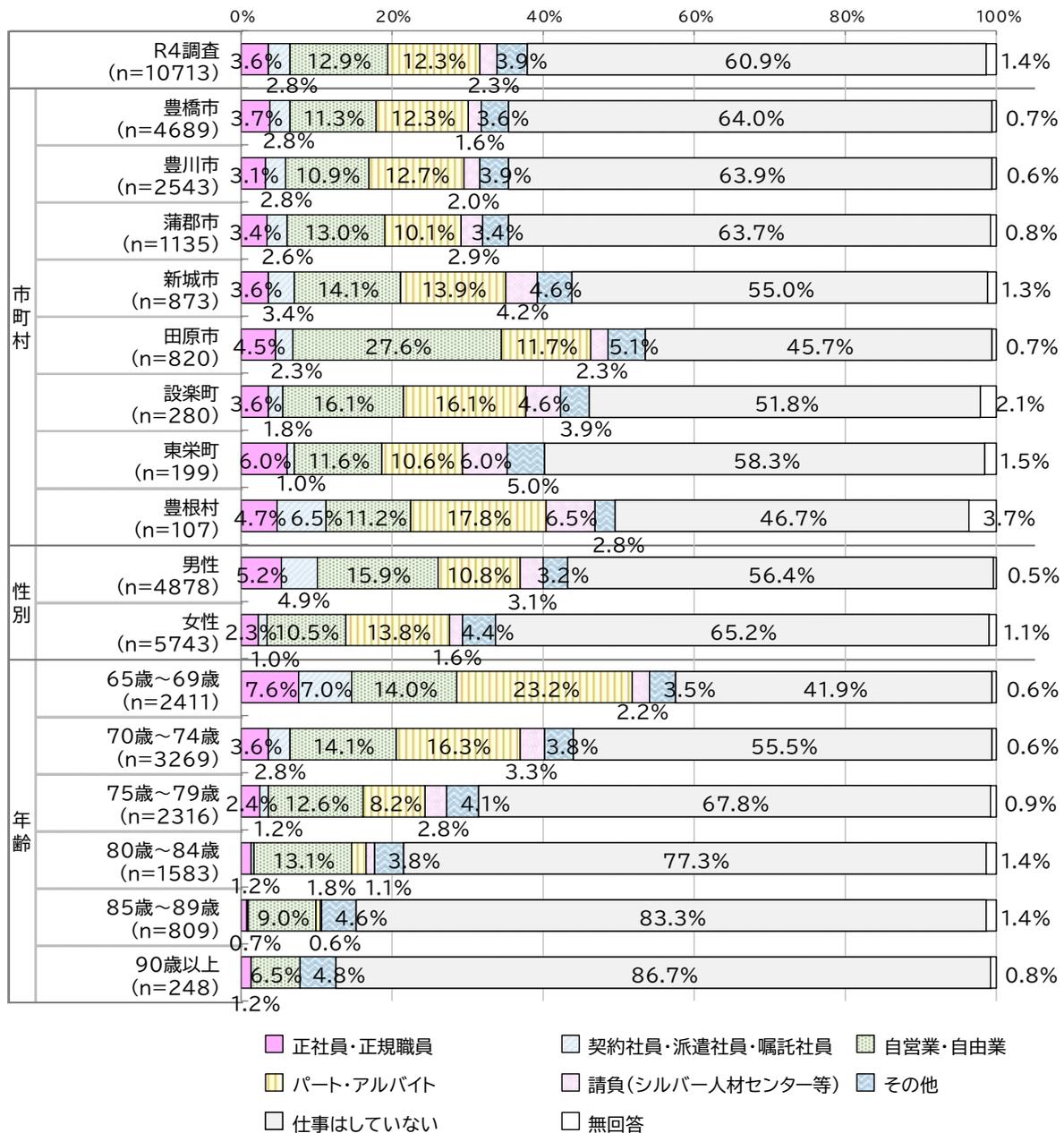
問5. あなたの雇用形態をお答えください。(ひとつだけ○)

雇用形態は、R4調査全体では「仕事はしていない」が60.9%と最も高く、次いで「自営業・自由業」が12.9%、「パート・アルバイト」が12.3%となっています。

市町村ごとにみると、田原市で「自営業・自由業」が27.6%と他の市町村と比較して高くなっています。

性別ごとにみると、「仕事はしていない」は女性の方が8.8ポイント高くなっています。

年齢ごとにみると、年代が上がるほど「仕事はしていない」の回答割合が高くなっています。一方、「パート・アルバイト」の割合は年代が上がるほど大きく減少しています。

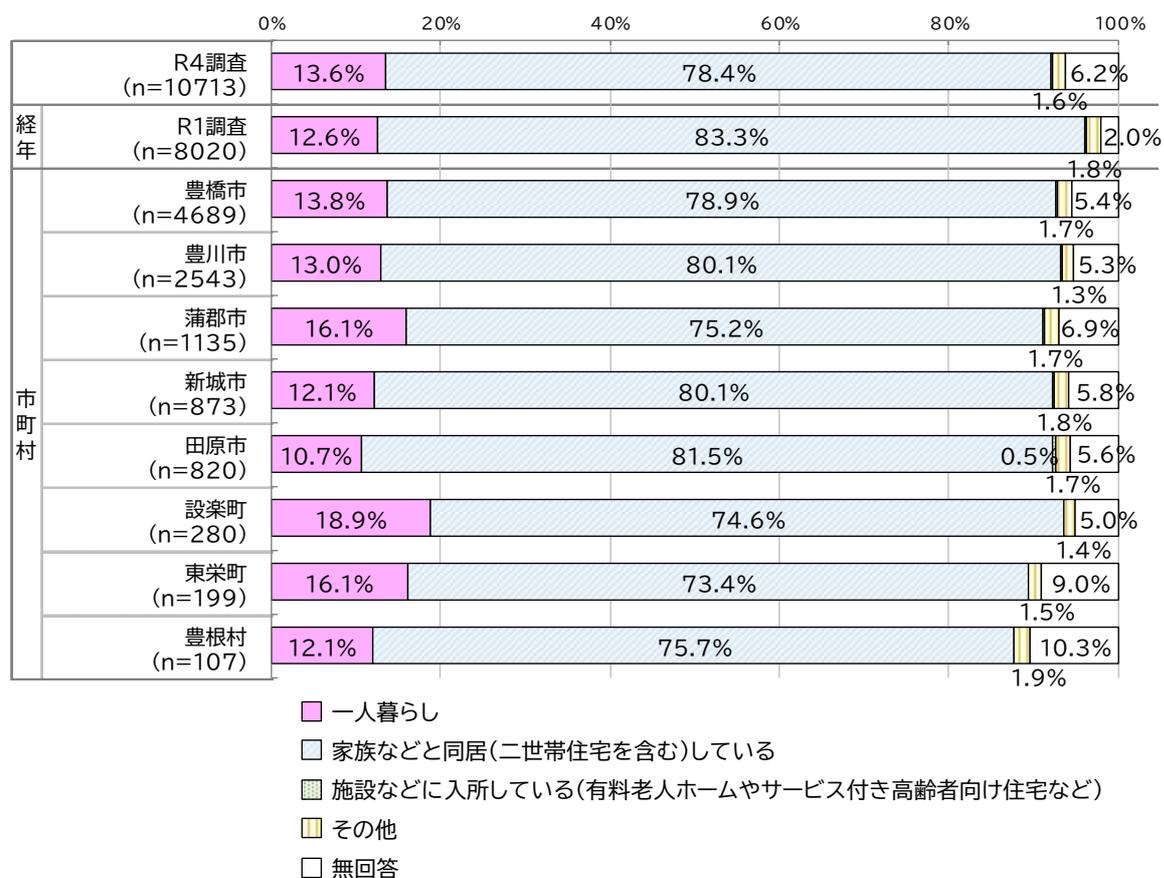


問6. あなたの現在の世帯の状況を、以下の中からお答えください。(ひとつだけ○)

現在の世帯の状況は、R4調査全体では「家族などと同居(二世帯住宅を含む)している」が78.4%と最も高く、次いで「一人暮らし」が13.6%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、同程度の回答割合ですが、「家族などと同居(二世帯住宅を含む)している」がわずかに減少しています。

市町村ごとにみると、いずれの市町村においても「家族などと同居(二世帯住宅を含む)している」が最も高くなっています。「一人暮らし」は、設楽町が18.9%と他の市町村と比較して高くなっています。一方、田原市は10.7%と他の市町村と比較して低くなっています。



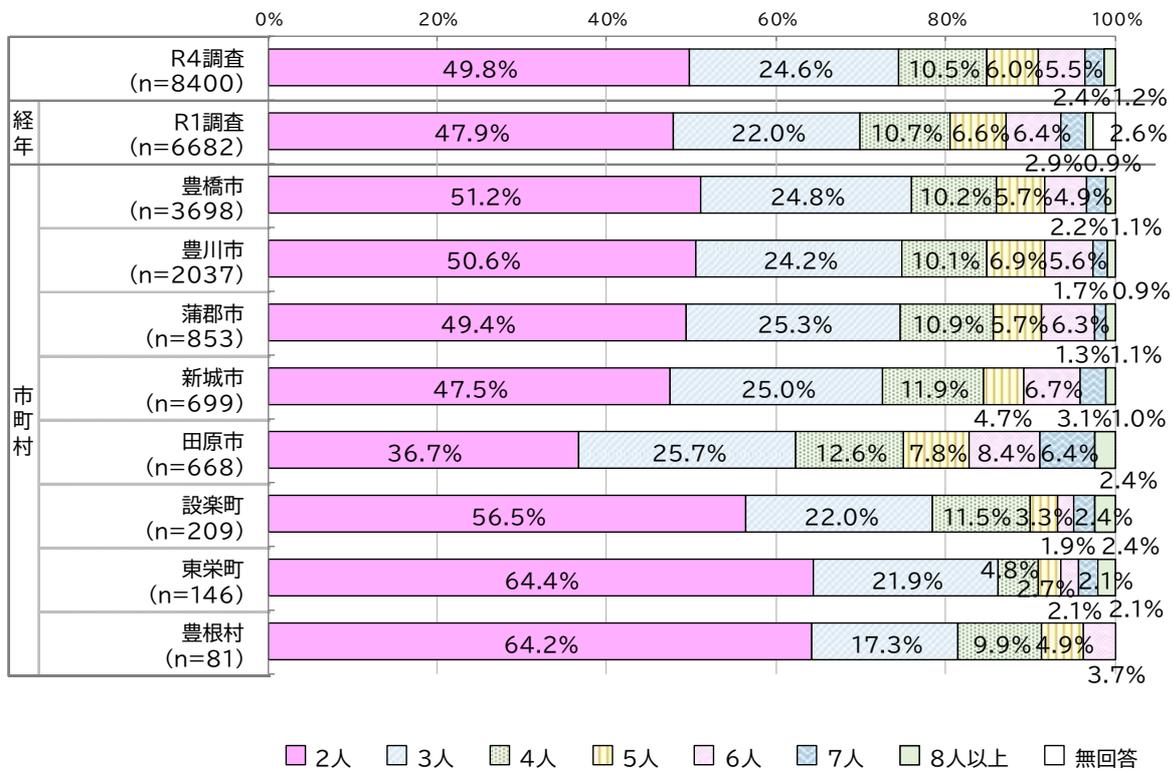
問6-1. 問6で2に○をつけた方にうかがいます。

(1)あなたは、ご自分を含めて何人で暮らしていますか。(数字を記入)

同居者数は、R4調査全体では「2人」が49.8%と最も高く、次いで「3人」が24.6%、「4人」が10.5%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、同程度の回答割合ですが、「2人」と「3人」はわずかに増加しています。

市町村ごとにみると、いずれの市町村においても「2人」が最も高くなっています。特に、東栄町と豊根村は「2人」が64%台と他の市町村と比較して高くなっています。一方、田原市は36.7%と他の市町村と比較して低くなっています。

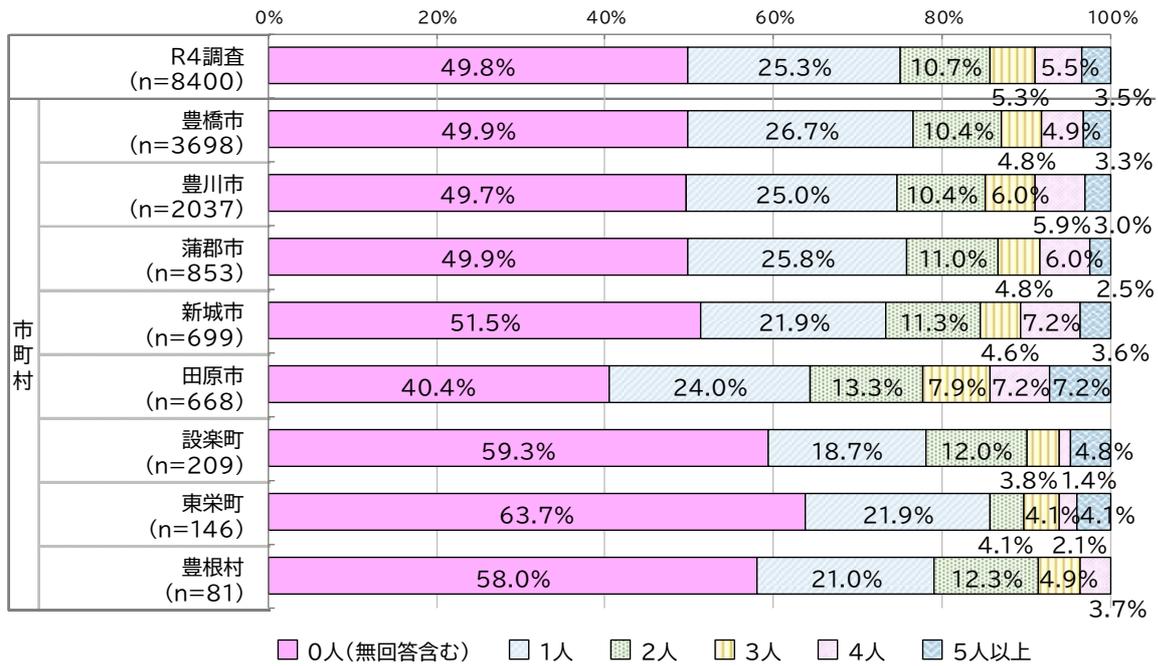


問6-1. 問6で2に○をつけた方にうかがいます。

(2)そのうち、65歳未満、65歳以上75歳未満、75歳以上の方はそれぞれ何人ですか。(それぞれ数字を記入)

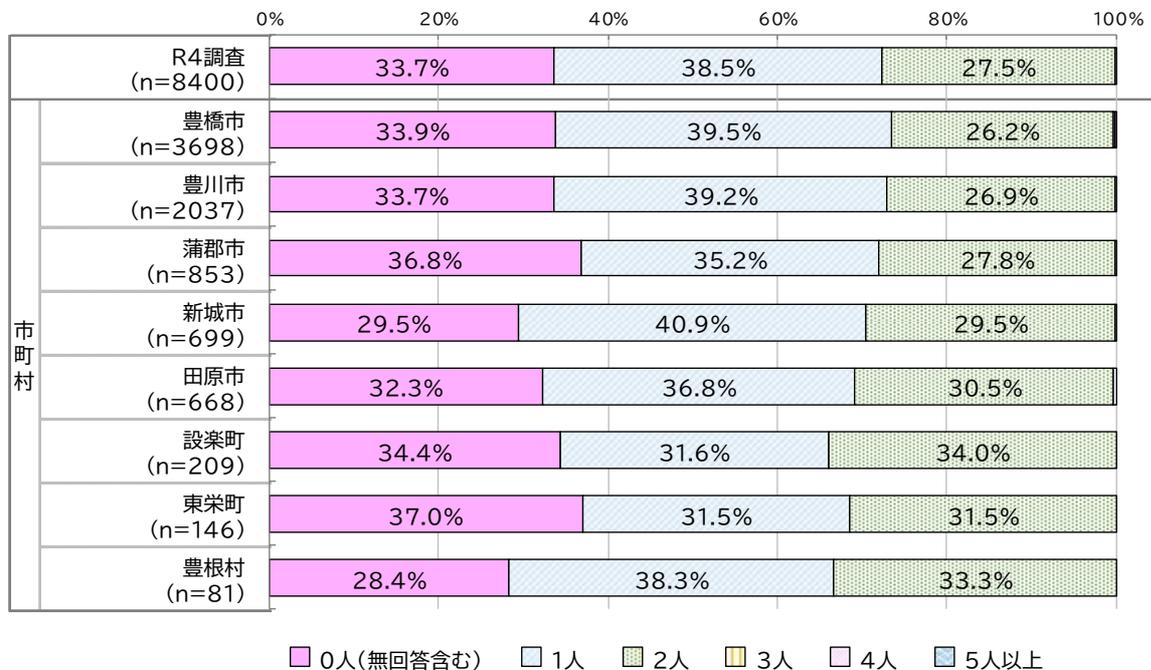
同居している65歳未満の人数は、R4調査全体では「0人」が49.8%と最も高く、次いで「1人」が25.3%、「2人」が10.7%となっています。

市町村ごとにみると、いずれの市町村においても「0人」が最も高くなっています。特に、東栄町、設楽町、豊根村は「0人」が60%前後と他の市町村と比較して高くなっています。一方、田原市は「0人」が40.4%と他の市町村と比較して低くなっています。



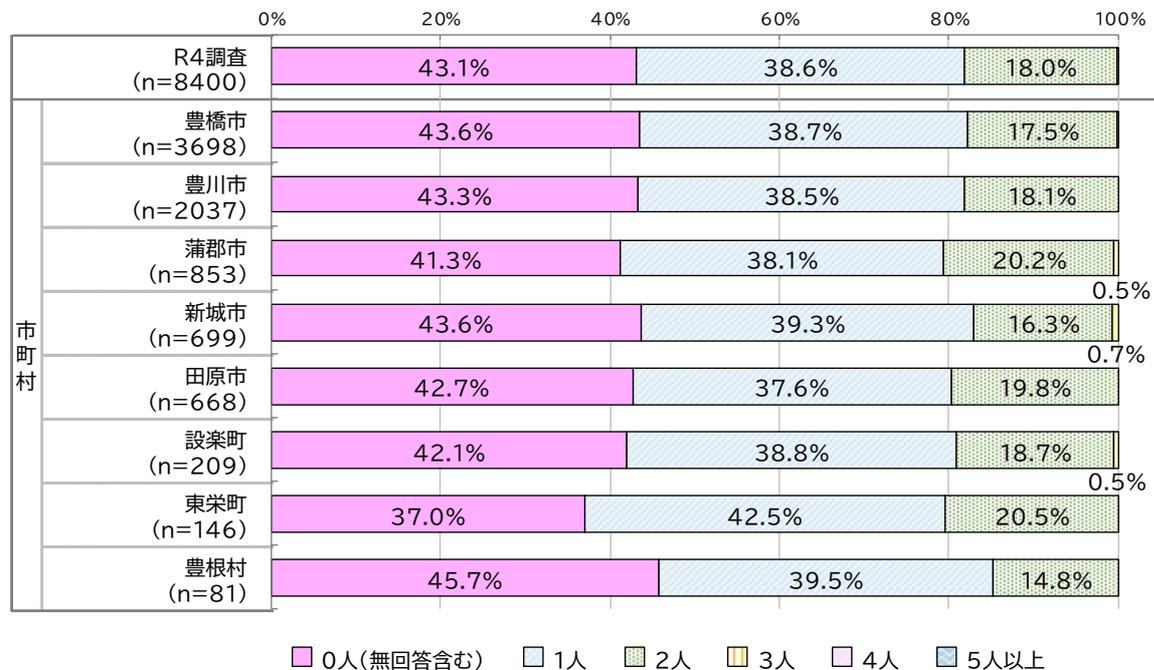
同居している65歳以上75歳未満の人数は、R4調査全体では「1人」が38.5%と最も高く、次いで「0人」が33.7%、「2人」が27.5%となっています。

市町村ごとに見ると、豊橋市、豊川市、新城市、田原市、豊根村は「1人」が最も多く、蒲部市、設楽町、東栄町は「0人」が最も多くなっています。



同居している75歳以上の人数は、R4調査全体では「0人」が43.1%と最も高く、次いで「1人」が38.6%、「2人」が18.0%となっています。

市町村ごとにみると、東栄町のみ「1人」が最も多くなっています。一方、豊根村は「0人」の割合が45.7%と他の市町村と比較して高くなっています。

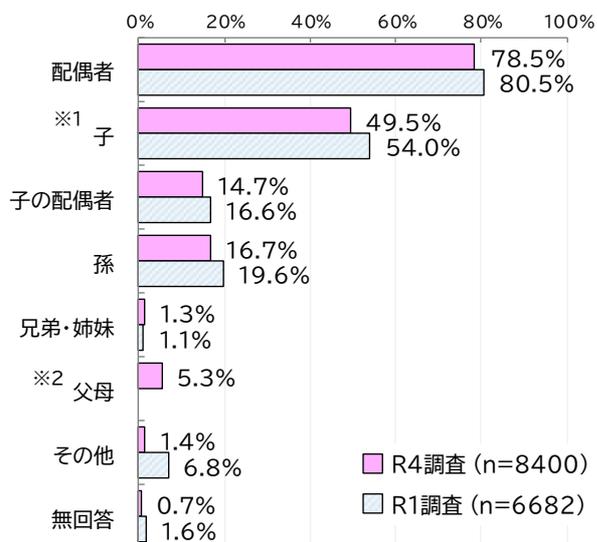


問6-1. 問6で2に○をつけた方にうかがいます。

(3)同居されている方はどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

同居者の構成は、R4調査全体では「配偶者」が78.5%と最も高く、次いで「子」が49.5%、「孫」が16.7%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、同程度の回答割合となっています。



※1:R4調査の「子」は、R1調査では「息子(35.5%)」+「娘(18.5%)」の選択肢のスコア。

※2:「父母」はR4調査のみの選択肢。

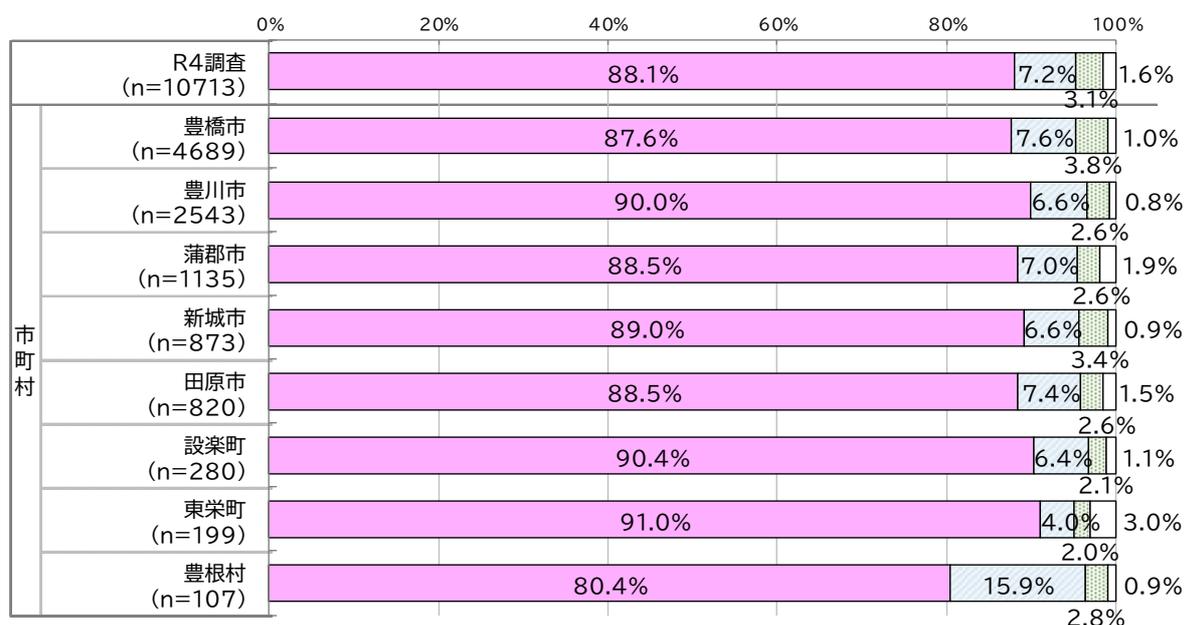
市町村ごとにみると、田原市で「子」が58.4%、「子の配偶者」が24.6%、「孫」が25.4%と他の市町村と比較して高くなっています。

		合 計	問6-1. (3)同居者構成							
			配偶者	子	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	父母	その他	無回答
市 町 村	豊橋市	3698 100.0%	2911 78.7	1826 49.4	479 13.0	569 15.4	44 1.2	166 4.5	50 1.4	28 0.8
	豊川市	2037 100.0%	1598 78.4	1019 50.0	307 15.1	353 17.3	21 1.0	81 4.0	33 1.6	6 0.3
	蒲郡市	853 100.0%	657 77.0	414 48.5	119 14.0	137 16.1	12 1.4	52 6.1	8 0.9	8 0.9
	新城市	699 100.0%	571 81.7	347 49.6	111 15.9	125 17.9	10 1.4	51 7.3	14 2.0	2 0.3
	田原市	668 100.0%	508 76.0	390 58.4	164 24.6	170 25.4	11 1.6	65 9.7	11 1.6	9 1.3
	設楽町	209 100.0%	165 78.9	86 41.1	30 14.4	26 12.4	3 1.4	14 6.7	3 1.4	1 0.5
	東栄町	146 100.0%	119 81.5	47 32.2	16 11.0	13 8.9	4 2.7	10 6.8	0 0.0	1 0.7
	豊根村	81 100.0%	64 79.0	26 32.1	7 8.6	10 12.3	0 0.0	5 6.2	0 0.0	2 2.5

問7. あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(ひとつだけ○)

普段の生活での介護・介助を必要としているかについて、R4調査全体では「介護・介助は必要ない」が88.1%で最も高い回答割合になっています。「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」は7.2%、「現在、何らかの介護・介助を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護・介助を受けている場合も含む)」は3.1%となっています。

市町村ごとにみると、いずれの市町村においても「介護・介助は必要ない」が最も高くなっていますが、豊根村は80.4%と他の市町村と比較して低くなっています。一方、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が15.9%と他の市町村と比較して高くなっています。

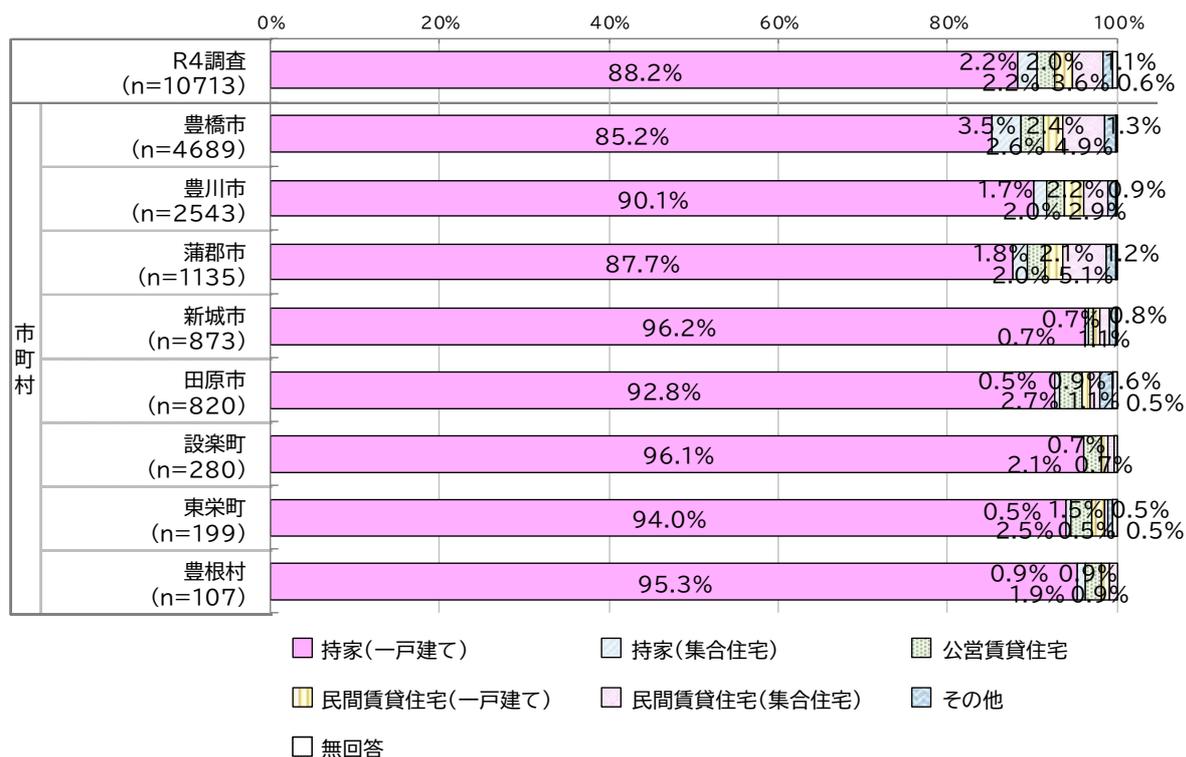


- 介護・介助は必要ない
- 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
- 現在、何らかの介護・介助を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護・介助を受けている場合も含む)
- 無回答

問8. あなたのお住まいをお答えください。(ひとつだけ○)

居住形態は、R4調査全体では「持家（一戸建て）」が88.2%と最も高く、次いで「民間賃貸住宅（集合住宅）」が3.6%、「持家（集合住宅）」「公営賃貸住宅」が同率の2.2%となっています。

市町村ごとにみると、すべての市町村において、「持家（一戸建て）」が85%以上で回答割合が高くなっています。



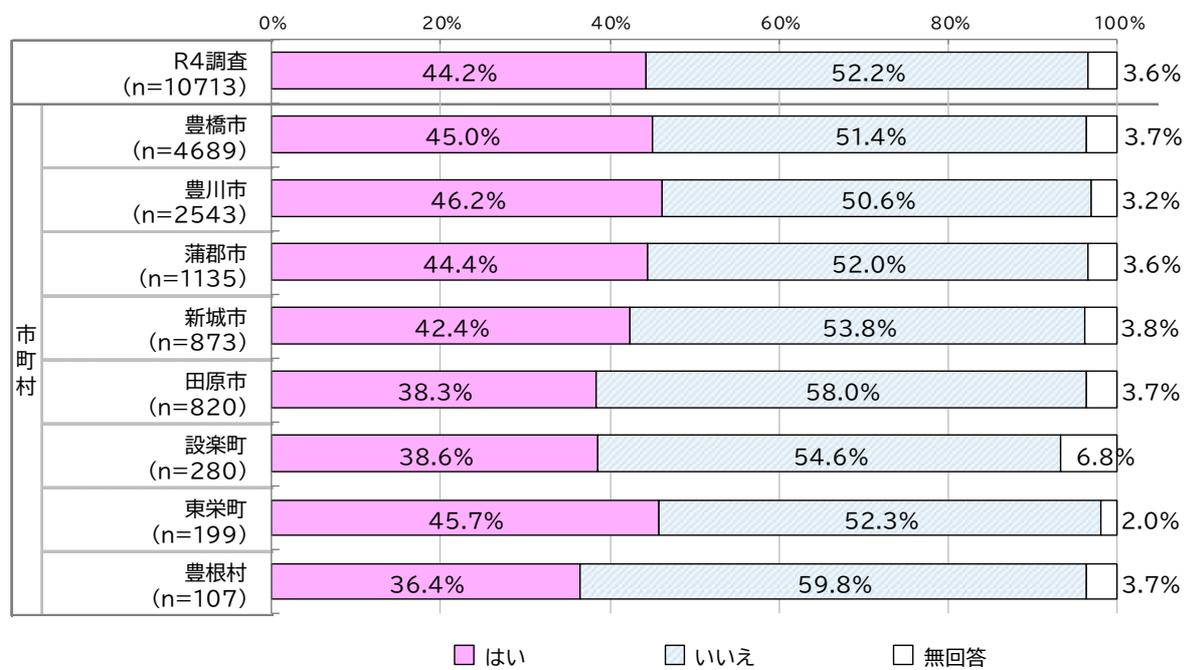
2 心身の状態について

問9、問12は心身の状態についての設問になります。これらの設問は、国が提示した日常生活圏域ニーズ調査の項目に沿って設計しています。よって、本章においては問9、問12の各設問に対する回答状況を省略し、128ページ以降で高齢者の心身の状態についての分析結果で記載します。

問10. あなたは、外出を控えていますか。(ひとつだけ〇)

外出を控えているかについて、R4調査全体では「いいえ」が52.2%、「はい」が44.2%となっています。

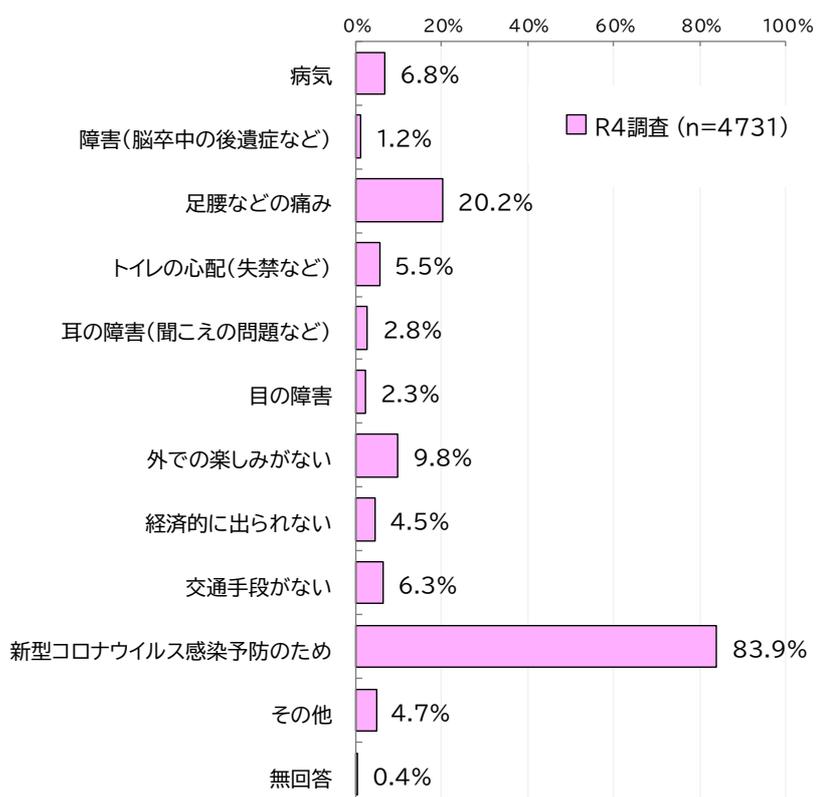
市町村ごとにみると、いずれの市町村において、「いいえ」の回答割合が高くなっています。



問10-1. 問10で1に○をつけた方にうかがいます。

外出を控えている理由は、次のどれですか。(あてはまるものすべてに○)

外出を控えている方の外出を控えている理由について、R4調査全体では「新型コロナウイルス感染予防のため」が83.9%と最も高く、次いで「足腰などの痛み」が20.2%、「外での楽しみがない」が9.8%となっています。



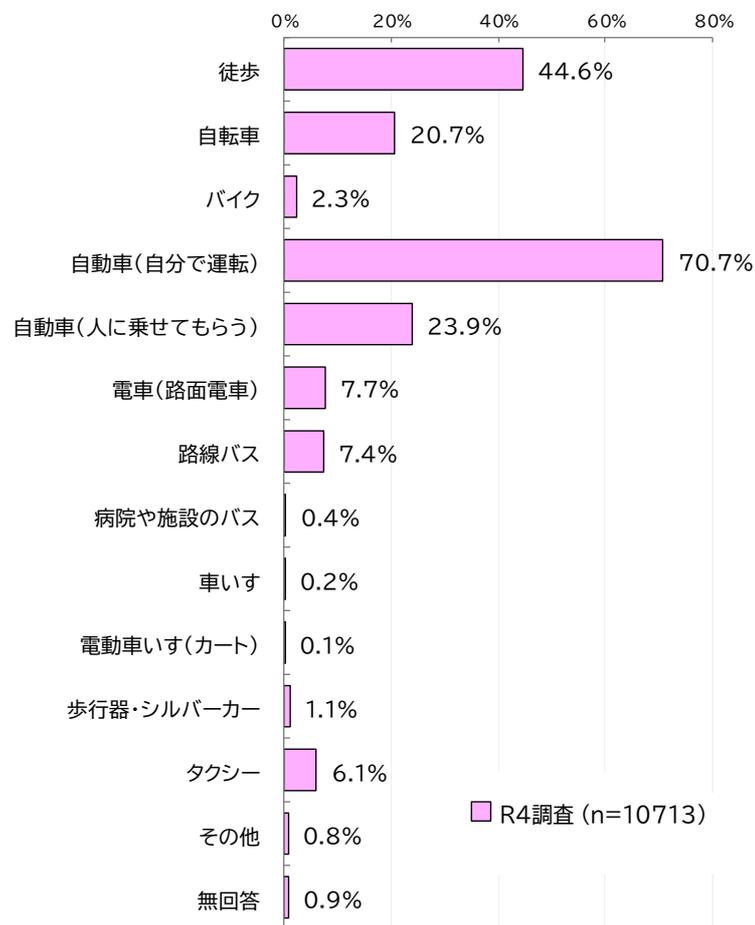
市町村ごとにみると、いずれの市町村においても、「新型コロナウイルス感染予防のため」の回答割合が高くなっています。特に、新城市が86.2%と他の市町村と比較して高くなっています。一方、豊根村は71.8%と他の市町村と比較して低くなっています。

		合 計	問10-1. 外出を控えている理由					
			病気	障害(脳卒中の後遺症など)	足腰などの痛み	トイレの心配(失禁など)	耳の障害(聞こえの問題など)	目の障害
市町村	豊橋市	2108 100.0%	146 6.9	33 1.6	428 20.3	119 5.6	55 2.6	48 2.3
	豊川市	1174 100.0%	77 6.6	13 1.1	238 20.3	63 5.4	36 3.1	26 2.2
	蒲郡市	504 100.0%	37 7.3	3 0.6	112 22.2	29 5.8	13 2.6	10 2.0
	新城市	370 100.0%	25 6.8	3 0.8	63 17.0	18 4.9	10 2.7	9 2.4
	田原市	314 100.0%	16 5.1	2 0.6	60 19.1	13 4.1	10 3.2	7 2.2
	設楽町	108 100.0%	8 7.4	1 0.9	23 21.3	6 5.6	4 3.7	4 3.7
	東栄町	91 100.0%	5 5.5	1 1.1	19 20.9	5 5.5	4 4.4	3 3.3
	豊根村	39 100.0%	3 7.7	0 0.0	10 25.6	5 12.8	2 5.1	1 2.6

		問10-1. 外出を控えている理由					
		外での楽しみがない	経済的に出られない	交通手段がない	新型コロナウイルス感染予防のため	その他	無回答
市町村	豊橋市	211 10.0	94 4.5	131 6.2	1752 83.1	108 5.1	13 0.6
	豊川市	125 10.6	57 4.9	78 6.6	1004 85.5	55 4.7	0 0.0
	蒲郡市	57 11.3	31 6.2	37 7.3	429 85.1	21 4.2	2 0.4
	新城市	23 6.2	12 3.2	23 6.2	319 86.2	17 4.6	1 0.3
	田原市	27 8.6	11 3.5	16 5.1	265 84.4	12 3.8	1 0.3
	設楽町	7 6.5	3 2.8	5 4.6	87 80.6	3 2.8	1 0.9
	東栄町	8 8.8	3 3.3	5 5.5	69 75.8	4 4.4	1 1.1
	豊根村	2 5.1	3 7.7	1 2.6	28 71.8	1 2.6	0 0.0

問11. 外出する際の移動手段は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

外出する際の移動手段について、R4調査全体では「自動車(自分で運転)」が70.7%と最も高く、次いで「徒歩」が44.6%、「自動車(人に乗せてもらう)」が23.9%となっています。



市町村ごとにみると、いずれの市町村においても、「自動車（自分で運転）」の回答割合が高くなっています。豊橋市、豊川市、蒲郡市は「徒歩」と「自転車」が他の市町村と比較して高くなっています。

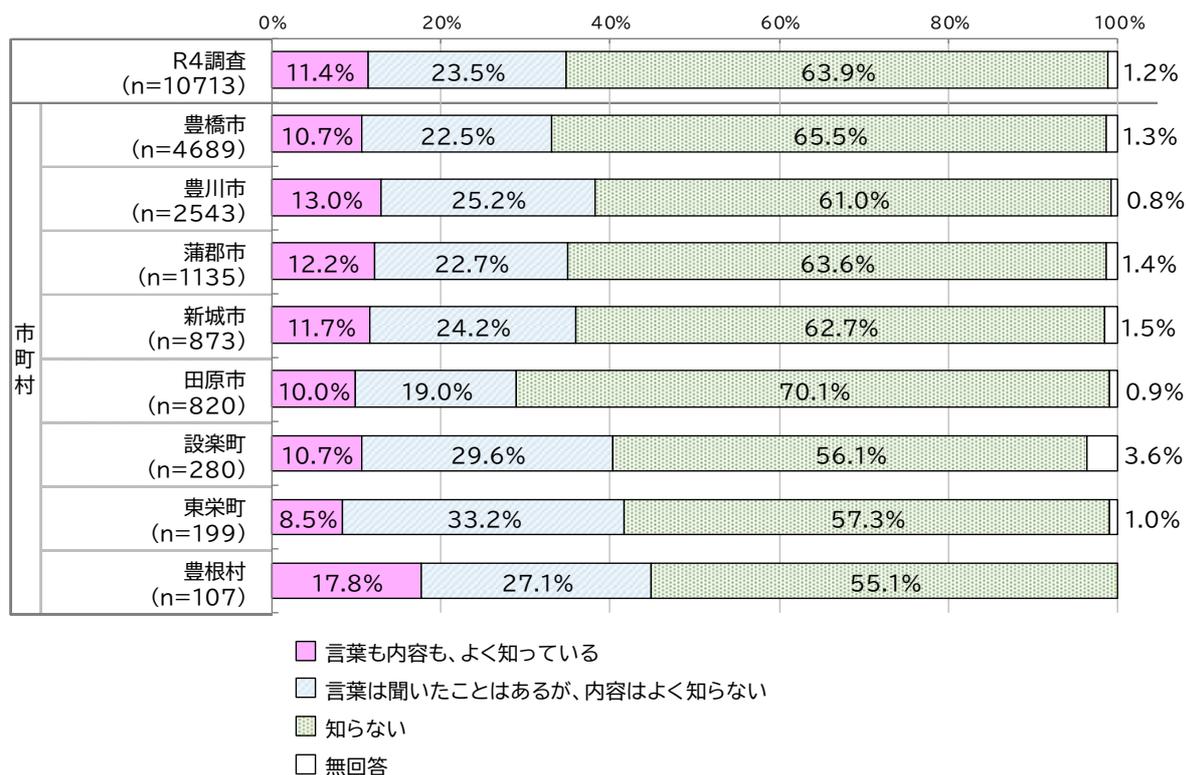
		合 計	問11. 外出する際の移動手段						
			徒歩	自転車	バイク	自動車(自分で運転)	自動車(人に乗せてもらう)	電車(路面電車)	路線バス
市町村	豊橋市	4689 100.0%	2213 47.2	1058 22.6	121 2.6	3208 68.4	1165 24.8	423 9.0	540 11.5
	豊川市	2543 100.0%	1215 47.8	704 27.7	64 2.5	1789 70.3	631 24.8	216 8.5	112 4.4
	蒲郡市	1135 100.0%	536 47.2	247 21.8	37 3.3	746 65.7	267 23.5	79 7.0	60 5.3
	新城市	873 100.0%	322 36.9	89 10.2	12 1.4	694 79.5	205 23.5	40 4.6	22 2.5
	田原市	820 100.0%	277 33.8	79 9.6	10 1.2	656 80.0	148 18.0	50 6.1	38 4.6
	設楽町	280 100.0%	91 32.5	11 3.9	2 0.7	216 77.1	59 21.1	3 1.1	8 2.9
	東栄町	199 100.0%	65 32.7	5 2.5	3 1.5	148 74.4	45 22.6	5 2.5	10 5.0
	豊根村	107 100.0%	31 29.0	7 6.5	0 0.0	80 74.8	27 25.2	1 0.9	1 0.9

		問11. 外出する際の移動手段						
		病院や施設のバス	車いす	電動車いす(カート)	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	無回答
市町村	豊橋市	13 0.3	13 0.3	4 0.1	47 1.0	356 7.6	34 0.7	45 1.0
	豊川市	12 0.5	1 0.0	5 0.2	21 0.8	150 5.9	18 0.7	14 0.6
	蒲郡市	8 0.7	3 0.3	1 0.1	23 2.0	85 7.5	14 1.2	13 1.1
	新城市	3 0.3	2 0.2	3 0.3	5 0.6	19 2.2	8 0.9	9 1.0
	田原市	1 0.1	1 0.1	2 0.2	7 0.9	29 3.5	8 1.0	3 0.4
	設楽町	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 0.7	3 1.1	3 1.1	9 3.2
	東栄町	3 1.5	0 0.0	0 0.0	5 2.5	5 2.5	3 1.5	3 1.5
	豊根村	1 0.9	0 0.0	0 0.0	2 1.9	0 0.0	1 0.9	0 0.0

問13. あなたは、「フレイル」について知っていますか。(ひとつだけ〇)

「フレイル」についての認知度は、R4調査全体では「知らない」が63.9%、「言葉は聞いたことはあるが、内容はよく知らない」が23.5%、「言葉も内容も、よく知っている」が11.4%となっています。

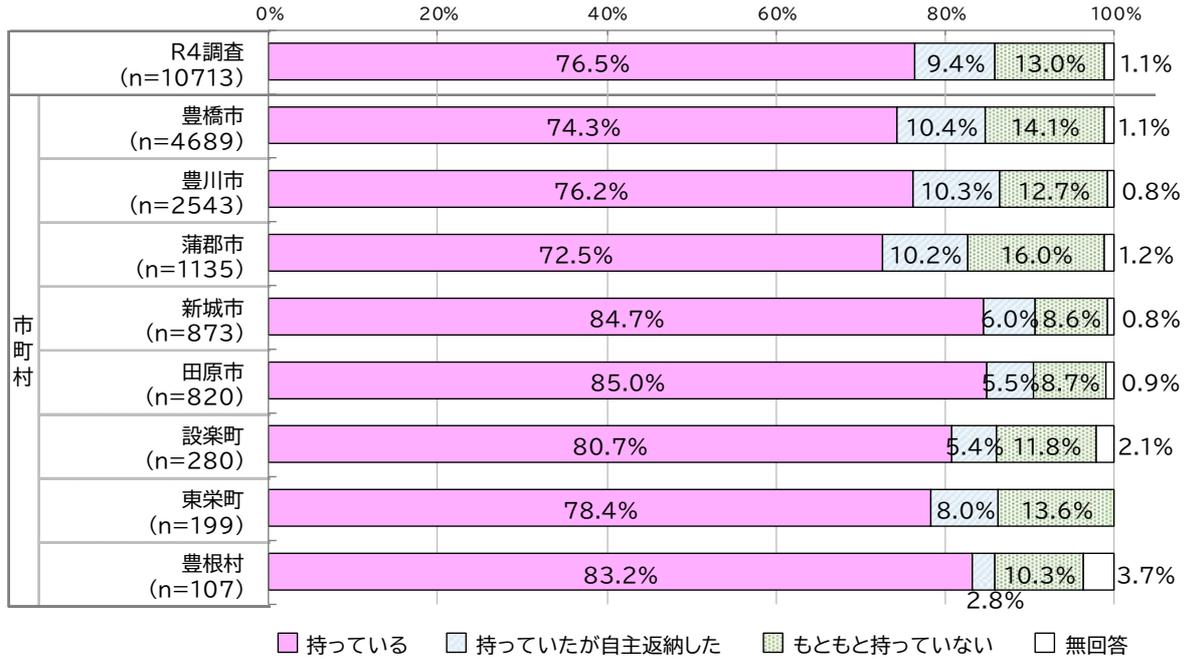
市町村ごとにみると、すべての市町村において、「知らない」が最も高くなっています。「言葉も内容も、よく知っている」は豊根村で17.8%と他の市町村と比較して高くなっています。



問14. あなたは自動車運転免許証を持っていますか。(ひとつだけ○)

自動車運転免許証の保有状況は、R4調査全体では「持っている」が76.5%、「もともと持っていない」が13.0%、「持っていたが自主返納した」が9.4%となっています。

市町村ごとにみると、「持っている」は田原市が85.0%と最も高くなっています。一方、蒲郡市は「持っている」が72.5%と他の市町村と比較して低く、「もともと持っていない」が16.0%で最も高くなっています。

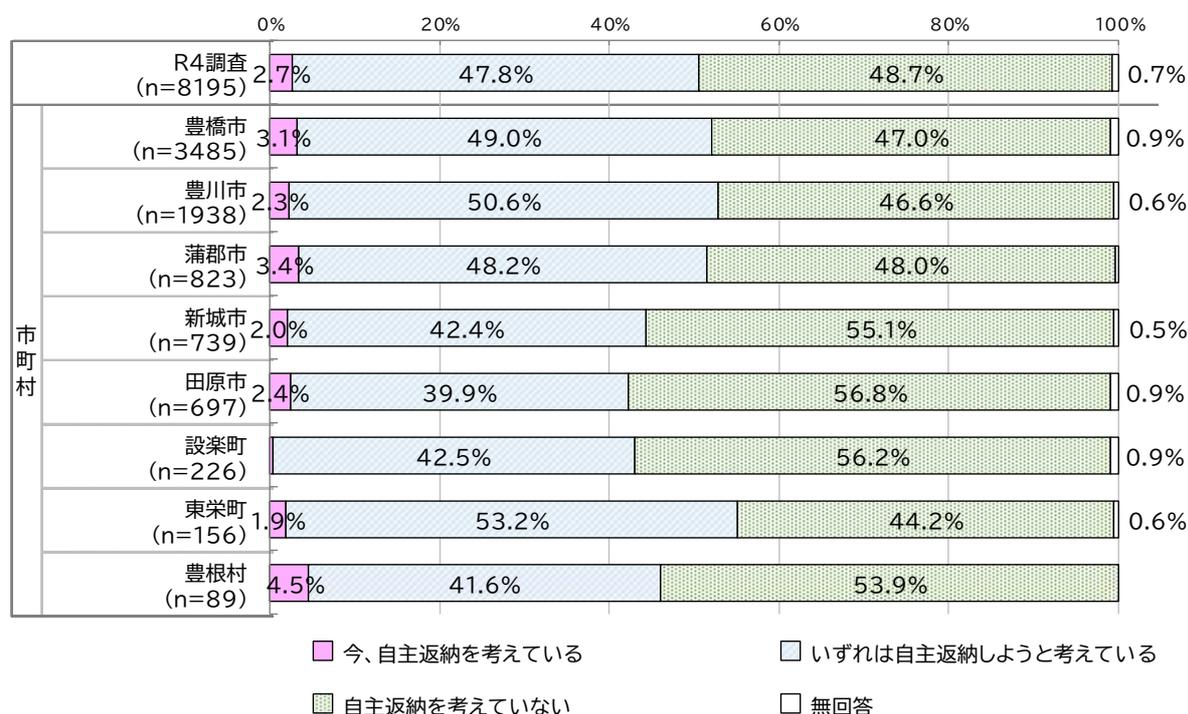


問14-1. 問14で1に○をつけた方にうかがいます。

あなたは、自動車運転免許証の自主返納を考えていますか。(ひとつだけ○)

自動車運転免許証を保有している方で自主返納を考えているかについて、R4調査全体では「自主返納を考えていない」が48.7%、「いずれは自主返納しようと考えている」が47.8%、「今、自主返納を考えている」が2.7%となっています。

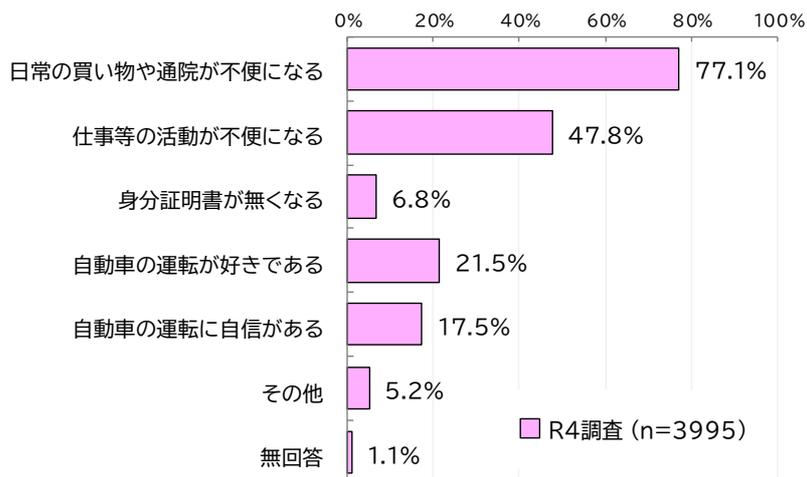
市町村ごとにみると、田原市、設楽町、新城市、豊根村は「自主返納を考えていない」が50%以上で最も高くなっています。一方、東栄町、豊川市、豊橋市、蒲郡市は「いずれは自主返納しようと考えている」が最も高くなっています。



問14-1-1. 問14-1で3に○をつけた方にうかがいます。

あなたが自動車運転免許証の自主返納を考えていない理由をお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

自動車運転免許証の自主返納を考えていない方のその理由について、R4調査全体では「日常の買い物や通院が不便になる」が77.1%と最も高く、次いで「仕事等の活動が不便になる」が47.8%、「自動車の運転が好きである」が21.5%となっています。



市町村ごとにとみると、すべての市町村において、「日常の買い物や通院が不便になる」の回答割合が高くなっています。特に、豊根村は87.5%、設楽町は87.4%と他の市町村と比較して高くなっています。

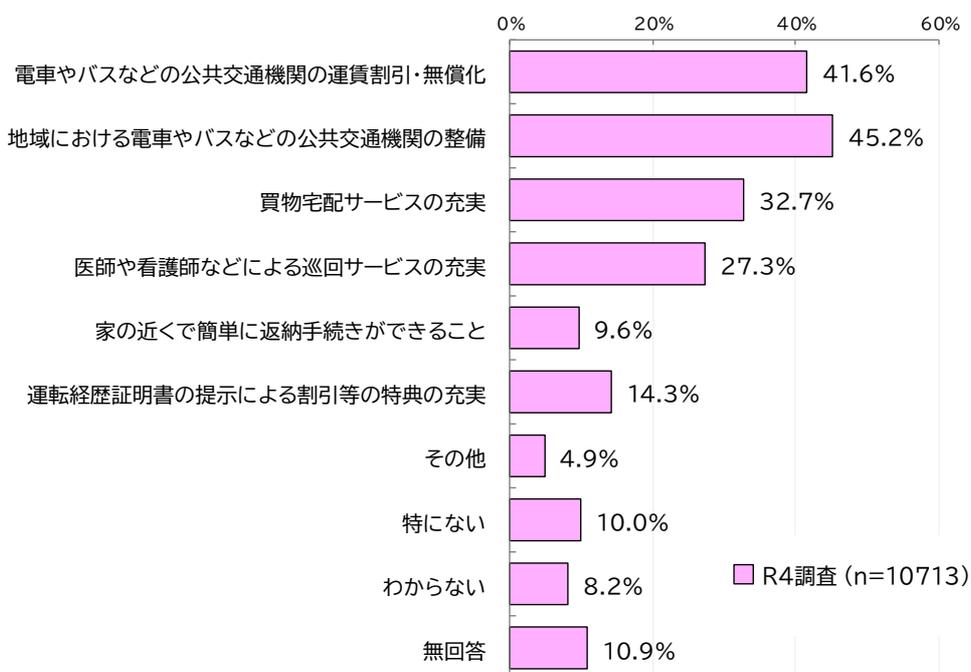
年齢ごとにとみると、すべての年代において、「日常の買い物や通院が不便になる」の回答割合が高くなっています。「自動車の運転に自信がある」は年代が上がるほど割合が高めの傾向となっています。

世帯ごとにとみると、家族などと同居で「仕事等の活動が不便になる」が他の世帯と比較して高くなっています。

		合 計	問14-1-1. 自動車運転免許証の自主返納を考えていない理由						
			日常の買 い物や通 院が不便 になる	仕事等の 活動が不 便になる	身分証明 書が無く なる	自動車の 運転が好 きである	自動車の 運転に自 信がある	その他	無回答
市 町 村	豊橋市	1637 100.0%	1253 76.5	739 45.1	149 9.1	372 22.7	312 19.1	79 4.8	21 1.3
	豊川市	903 100.0%	709 78.5	399 44.2	57 6.3	208 23.0	157 17.4	60 6.6	9 1.0
	蒲郡市	395 100.0%	294 74.4	161 40.8	22 5.6	79 20.0	59 14.9	21 5.3	5 1.3
	新城市	407 100.0%	315 77.4	216 53.1	18 4.4	78 19.2	56 13.8	25 6.1	6 1.5
	田原市	396 100.0%	297 75.0	245 61.9	14 3.5	79 19.9	76 19.2	12 3.0	2 0.5
	設楽町	127 100.0%	111 87.4	73 57.5	6 4.7	24 18.9	20 15.7	3 2.4	1 0.8
	東栄町	69 100.0%	53 76.8	45 65.2	5 7.2	14 20.3	14 20.3	4 5.8	0 0.0
	豊根村	48 100.0%	42 87.5	27 56.3	2 4.2	4 8.3	6 12.5	3 6.3	0 0.0
年 齢	65歳～69歳	1223 100.0%	925 75.6	678 55.4	108 8.8	257 21.0	201 16.4	72 5.9	16 1.3
	70歳～74歳	1452 100.0%	1124 77.4	718 49.4	84 5.8	332 22.9	234 16.1	59 4.1	8 0.6
	75歳～79歳	816 100.0%	647 79.3	338 41.4	42 5.1	173 21.2	146 17.9	42 5.1	8 1.0
	80歳～84歳	371 100.0%	291 78.4	131 35.3	30 8.1	76 20.5	90 24.3	25 6.7	10 2.7
	85歳～89歳	105 100.0%	76 72.4	33 31.4	7 6.7	17 16.2	24 22.9	8 7.6	2 1.9
	90歳以上	10 100.0%	8 80.0	5 50.0	2 20.0	2 20.0	4 40.0	1 10.0	0 0.0
世 帯	一人暮らし	448 100.0%	356 79.5	188 42.0	39 8.7	96 21.4	78 17.4	21 4.7	7 1.6
	家族などと同居	3322 100.0%	2572 77.4	1636 49.2	224 6.7	723 21.8	585 17.6	174 5.2	29 0.9
	施設などに入所	3 100.0%	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3
	その他	41 100.0%	28 68.3	16 39.0	1 2.4	6 14.6	3 7.3	2 4.9	2 4.9

問15. どのような支援があれば、自動車運転免許証の自主返納が進むと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

自動車運転免許証の自主返納が進むと思う支援について、R4調査全体では「地域における電車やバスなどの公共交通機関の整備」が45.2%と最も高く、次いで「電車やバスなどの公共交通機関の運賃割引・無償化」が41.6%、「買物宅配サービスの充実」が32.7%となっています。



市町村ごとにとみると、豊橋市は「電車やバスなどの公共交通機関の運賃割引・無償化」が最も高く、豊橋市以外の市町村では「地域における電車やバスなどの公共交通機関の整備」が最も高くなっています。設楽町は「買物宅配サービスの充実」も同率で最も高くなっています。

年齢ごとにとみると、「地域における電車やバスなどの公共交通機関の整備」の割合は65歳～69歳で57.3%と最も高くなっています。「電車やバスなどの公共交通機関の運賃割引・無償化」とともに、年代が上るとその割合は減少しています。

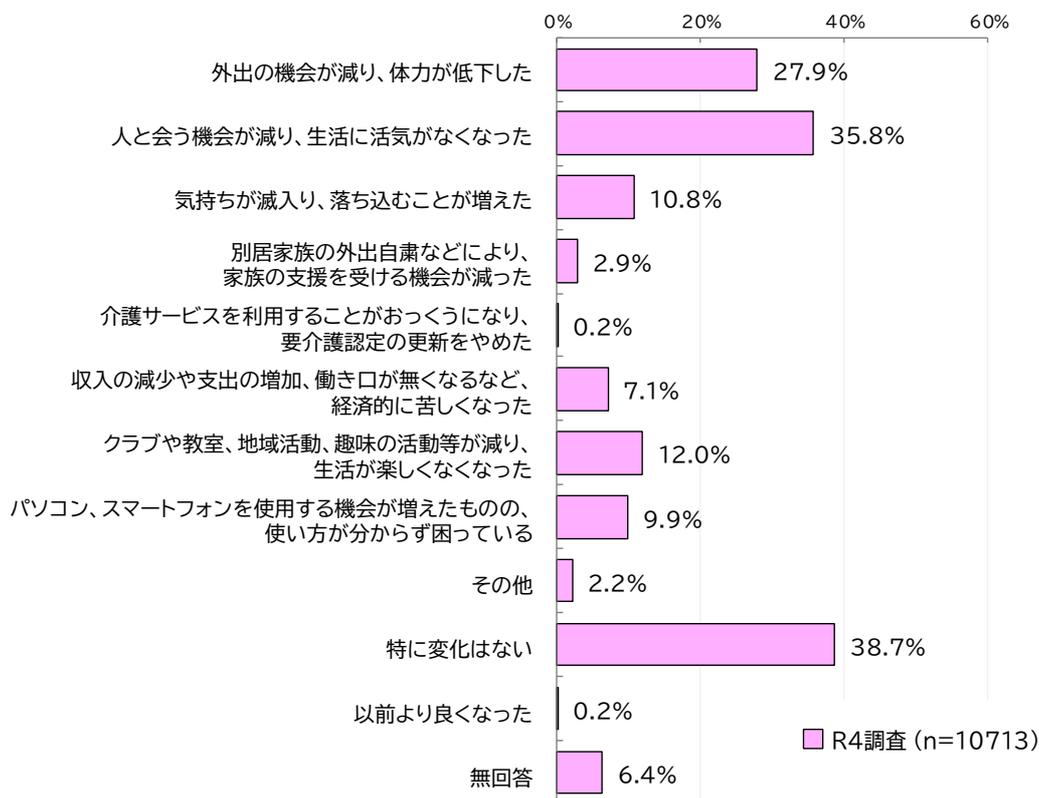
世帯ごとにとみると、家族など同居で「地域における電車やバスなどの公共交通機関の整備」が他の世帯と比較して高くなっています。

		合計	問15. 自動車運転免許証の自主返納が進むと思う支援					
			電車やバスなどの公共交通機関の運賃割引・無償化	地域における電車やバスなどの公共交通機関の整備	買物宅配サービスの充実	医師や看護師などによる巡回サービスの充実	家の近くで簡単に返納手続きができること	運転経歴証明書等の提示による割引等の特典の充実
市町村	豊橋市	4689 100.0%	2142 45.7	2040 43.5	1445 30.8	1206 25.7	544 11.6	726 15.5
	豊川市	2543 100.0%	1046 41.1	1216 47.8	824 32.4	711 28.0	170 6.7	394 15.5
	蒲郡市	1135 100.0%	466 41.1	487 42.9	334 29.4	258 22.7	112 9.9	158 13.9
	新城市	873 100.0%	333 38.1	447 51.2	340 38.9	286 32.8	82 9.4	104 11.9
	田原市	820 100.0%	277 33.8	352 42.9	275 33.5	222 27.1	54 6.6	85 10.4
	設楽町	280 100.0%	95 33.9	137 48.9	137 48.9	110 39.3	29 10.4	29 10.4
	東栄町	199 100.0%	65 32.7	88 44.2	85 42.7	78 39.2	20 10.1	19 9.5
	豊根村	107 100.0%	24 22.4	51 47.7	43 40.2	35 32.7	13 12.1	11 10.3
年齢	65歳～69歳	2411 100.0%	1279 53.0	1382 57.3	1036 43.0	788 32.7	279 11.6	413 17.1
	70歳～74歳	3269 100.0%	1440 44.1	1596 48.8	1119 34.2	954 29.2	337 10.3	476 14.6
	75歳～79歳	2316 100.0%	910 39.3	963 41.6	685 29.6	590 25.5	204 8.8	315 13.6
	80歳～84歳	1583 100.0%	519 32.8	557 35.2	400 25.3	369 23.3	111 7.0	189 11.9
	85歳～89歳	809 100.0%	241 29.8	256 31.6	182 22.5	156 19.3	69 8.5	105 13.0
	90歳以上	248 100.0%	56 22.6	63 25.4	60 24.2	48 19.4	24 9.7	27 10.9
世帯	一人暮らし	1454 100.0%	561 38.6	587 40.4	486 33.4	348 23.9	152 10.5	194 13.3
	家族など同居	8400 100.0%	3623 43.1	3993 47.5	2797 33.3	2397 28.5	799 9.5	1242 14.8
	施設などに入所	26 100.0%	12 46.2	9 34.6	9 34.6	7 26.9	4 15.4	4 15.4
	その他	170 100.0%	62 36.5	52 30.6	54 31.8	42 24.7	22 12.9	23 13.5

		問15. 自動車運転免許証の自主返納が進むと思う支援			
		その他	特にない	わからない	無回答
市町村	豊橋市	203 4.3	461 9.8	368 7.8	507 10.8
	豊川市	145 5.7	227 8.9	209 8.2	265 10.4
	蒲郡市	51 4.5	120 10.6	99 8.7	150 13.2
	新城市	54 6.2	89 10.2	61 7.0	83 9.5
	田原市	36 4.4	116 14.1	89 10.9	88 10.7
	設楽町	14 5.0	23 8.2	19 6.8	24 8.6
	東栄町	8 4.0	18 9.0	18 9.0	24 12.1
	豊根村	8 7.5	9 8.4	11 10.3	15 14.0
	年齢	65歳～69歳	116 4.8	194 8.0	196 8.1
70歳～74歳		173 5.3	347 10.6	284 8.7	222 6.8
75歳～79歳		110 4.7	266 11.5	173 7.5	257 11.1
80歳～84歳		83 5.2	177 11.2	136 8.6	288 18.2
85歳～89歳		34 4.2	53 6.6	55 6.8	237 29.3
90歳以上		3 1.2	26 10.5	30 12.1	79 31.9
世帯	一人暮らし	85 5.8	140 9.6	126 8.7	198 13.6
	家族など同居	403 4.8	849 10.1	686 8.2	778 9.3
	施設などに入所	1 3.8	2 7.7	2 7.7	5 19.2
	その他	9 5.3	14 8.2	11 6.5	34 20.0

問16. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大以降(令和2年3月以降)、心身の状態や環境に影響はありましたか。(あてはまるものすべてに○)

新型コロナウイルス感染症の影響について、R4調査全体では「特に変化はない」が38.7%と最も高く、次いで「人と会う機会が減り、生活に活気がなくなった」が35.8%、「外出の機会が減り、体力が低下した」が27.9%となっています。



市町村ごとにみると、すべての市町村において、「特に変化はない」が最も高く、次いで「人と会う機会が減り、生活に活気がなくなった」となっています。

性別ごとにみると、男性は「特に変化はない」、女性は「人と会う機会が減り、生活に活気がなくなった」が最も高くなっています。

年齢ごとにみると、80代以外は「特に変化はない」、80歳～84歳は「人と会う機会が減り、生活に活気がなくなった」、85歳～89歳は「外出の機会が減り、体力が低下した」が最も高くなっています。

		合 計	問16. 新型コロナ感染拡大以降(令和2年3月以降)の 心身の状態や環境への影響状況						
			外出の機会 が減り、体力 が低下した	人と会う機 会が減り、生 活に活気が なくなった	気持ちが減 入り、落ち込 むことが増え た	別居家族の 外出自粛な どにより、家 族の支援を 受ける機会 が減った	介護サービス を利用するこ とがおっくう になり、要介 護認定の更 新をやめた	収入の減少 や支出の増 加、働き口が 無くなるな ど、経済的に 苦しくなった	
市 町 村	豊橋市	4689 100.0%	1374 29.3	1687 36.0	523 11.2	129 2.8	6 0.1	362 7.7	
	豊川市	2543 100.0%	757 29.8	962 37.8	289 11.4	75 2.9	8 0.3	156 6.1	
	蒲郡市	1135 100.0%	355 31.3	398 35.1	129 11.4	28 2.5	3 0.3	78 6.9	
	新城市	873 100.0%	193 22.1	301 34.5	93 10.7	33 3.8	0 0.0	60 6.9	
	田原市	820 100.0%	170 20.7	275 33.5	58 7.1	19 2.3	3 0.4	62 7.6	
	設楽町	280 100.0%	52 18.6	95 33.9	24 8.6	9 3.2	0 0.0	14 5.0	
	東栄町	199 100.0%	47 23.6	72 36.2	22 11.1	6 3.0	0 0.0	11 5.5	
	豊根村	107 100.0%	28 26.2	30 28.0	10 9.3	7 6.5	1 0.9	11 10.3	
	性 別	男性	4878 100.0%	1299 26.6	1526 31.3	457 9.4	131 2.7	14 0.3	416 8.5
女性		5743 100.0%	1672 29.1	2284 39.8	691 12.0	175 3.0	7 0.1	339 5.9	
年 齢	65歳～69歳	2411 100.0%	580 24.1	861 35.7	232 9.6	33 1.4	2 0.1	210 8.7	
	70歳～74歳	3269 100.0%	839 25.7	1157 35.4	341 10.4	68 2.1	4 0.1	263 8.0	
	75歳～79歳	2316 100.0%	673 29.1	832 35.9	261 11.3	68 2.9	2 0.1	141 6.1	
	80歳～84歳	1583 100.0%	493 31.1	598 37.8	180 11.4	77 4.9	6 0.4	96 6.1	
	85歳～89歳	809 100.0%	309 38.2	284 35.1	100 12.4	46 5.7	5 0.6	39 4.8	
	90歳以上	248 100.0%	82 33.1	87 35.1	34 13.7	14 5.6	2 0.8	7 2.8	

		問16. 新型コロナ感染拡大以降(令和2年3月以降)の心身の状態や環境への影響状況					
		クラブや教室、地域活動、趣味の活動等が減り、生活が楽しくなくなった	パソコン、スマートフォンを使用する機会が増えたものの、使い方が分からず困っている	その他	特に変化はない	以前より良くなった	無回答
市町村	豊橋市	535 11.4	473 10.1	109 2.3	1776 37.9	10 0.2	289 6.2
	豊川市	323 12.7	264 10.4	50 2.0	975 38.3	4 0.2	147 5.8
	蒲郡市	155 13.7	105 9.3	19 1.7	421 37.1	1 0.1	87 7.7
	新城市	113 12.9	92 10.5	19 2.2	353 40.4	1 0.1	65 7.4
	田原市	90 11.0	77 9.4	18 2.2	346 42.2	3 0.4	56 6.8
	設楽町	41 14.6	20 7.1	4 1.4	123 43.9	0 0.0	18 6.4
	東栄町	12 6.0	18 9.0	9 4.5	81 40.7	1 0.5	11 5.5
	豊根村	14 13.1	7 6.5	3 2.8	41 38.3	0 0.0	7 6.5
	性別	男性	525 10.8	484 9.9	97 2.0	2080 42.6	10 0.2
女性		756 13.2	571 9.9	134 2.3	2026 35.3	10 0.2	382 6.7
年齢	65歳～69歳	261 10.8	211 8.8	73 3.0	978 40.6	6 0.2	104 4.3
	70歳～74歳	377 11.5	335 10.2	68 2.1	1336 40.9	5 0.2	189 5.8
	75歳～79歳	280 12.1	264 11.4	41 1.8	886 38.3	4 0.2	154 6.6
	80歳～84歳	227 14.3	167 10.5	30 1.9	542 34.2	4 0.3	147 9.3
	85歳～89歳	107 13.2	72 8.9	15 1.9	268 33.1	1 0.1	64 7.9
	90歳以上	29 11.7	7 2.8	4 1.6	101 40.7	0 0.0	20 8.1

3 食べることについて

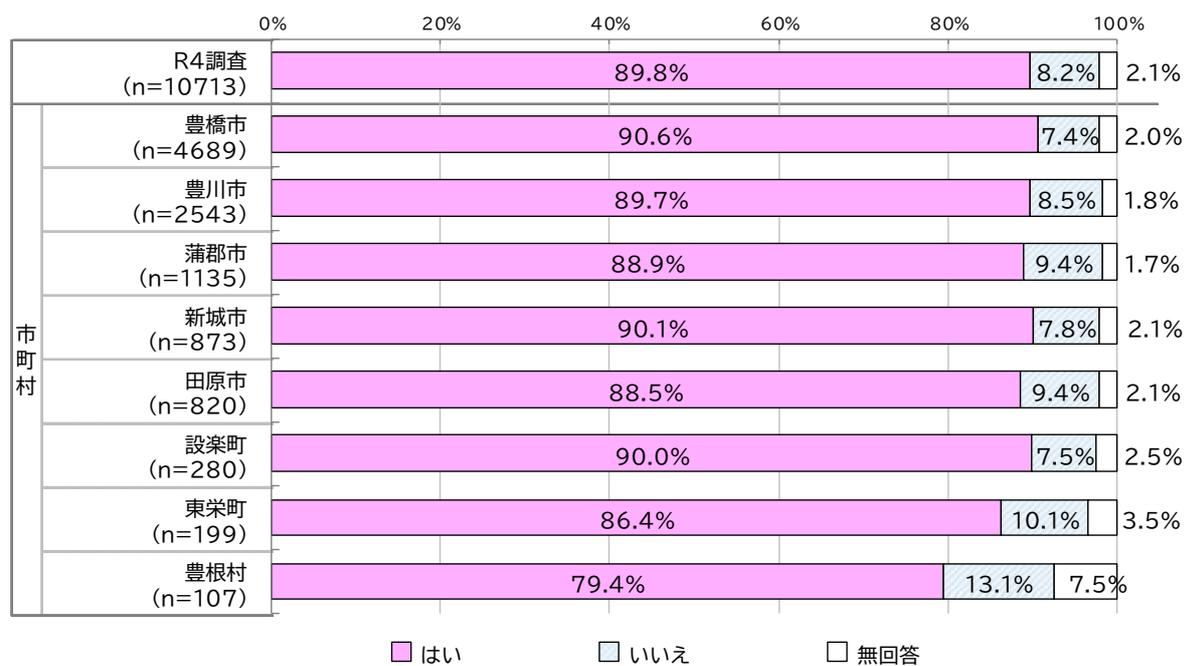
問17(1)～(5)は心身の状態についての設問になります。これらの設問は、国が提示した日常生活圏域ニーズ調査の項目に沿って設計しています。よって、本章においては問17(1)～(5)の各設問に対する回答状況を省略し、128ページ以降で高齢者の心身の状態についての分析結果で記載します。

問17. 口腔・栄養についてうかがいます。(それぞれひとつだけ○)

(6) 歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか。

歯磨きを毎日しているかについて、R4調査全体では「はい」が89.8%、「いいえ」が8.2%となっています。

市町村ごとにみると、ほとんどの市町で「はい」の割合が90%前後ですが、豊根村は79.4%、東栄町は86.4%と他の市町村と比較して低くなっています。

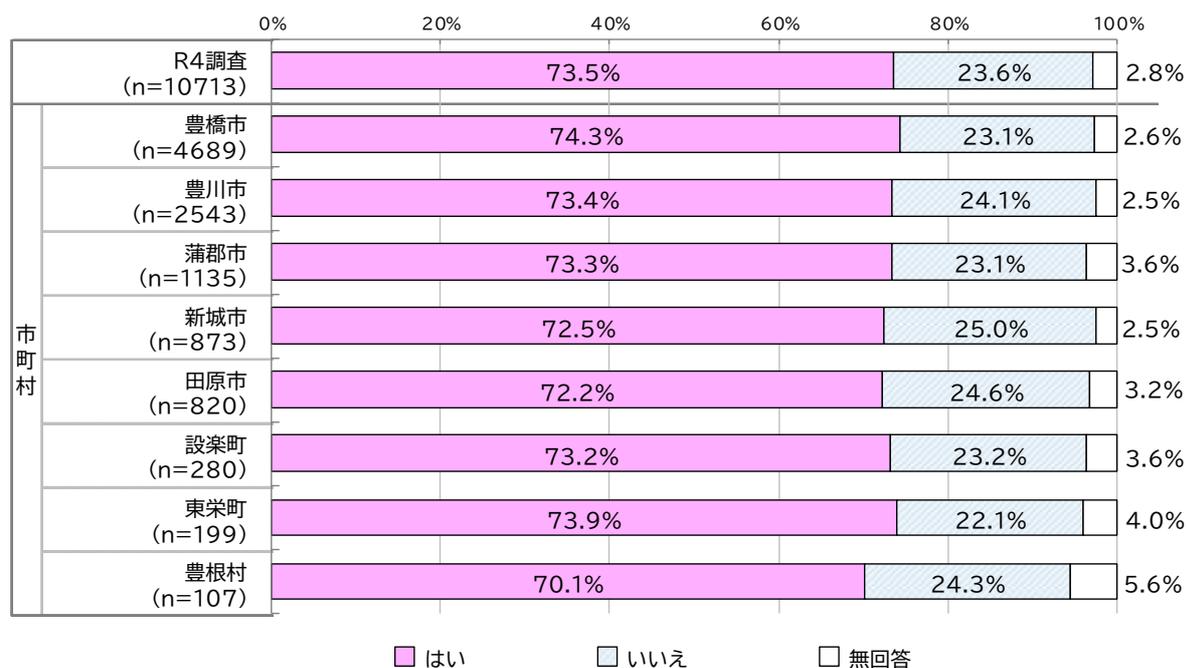


問17. 口腔・栄養についてうかがいます。(それぞれひとつだけ○)

(7) かみ合わせは良いですか。

かみ合わせが良いかについて、R4調査全体では「はい」が73.5%、「いいえ」が23.6%となっています。

市町村ごとにみると、ほとんどの市町で「はい」の割合が73.5%前後ですが、豊根村は70.1%と他の市町村と比較して低くなっています。

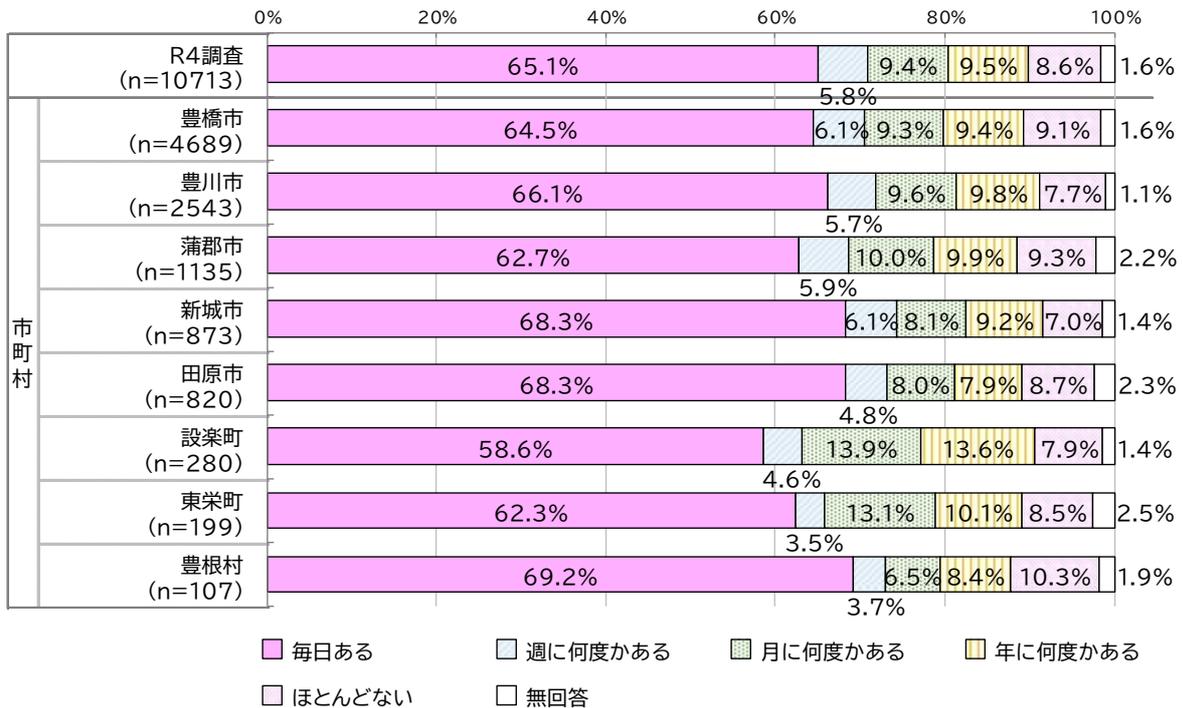


問17. 口腔・栄養についてうかがいます。(それぞれひとつだけ○)

(8) 誰か(家族や親せき含む)と食事をともにする機会がありますか。

誰かと食事をする機会があるかについて、R4調査全体では「毎日ある」が65.1%と最も高く、次いで「年に何度かある」が9.5%、「月に何度かある」が9.4%となっています。

市町村ごとにみると、いずれの市町村においても「毎日ある」が最も高くなっています。特に豊根村は69%以上と他の市町村と比較して高くなっています。設楽町は58.6%と他の市町村と比較して低くなっていますが、「月に何度かある」の割合が13.9%と市町村の中で最も高くなっています。



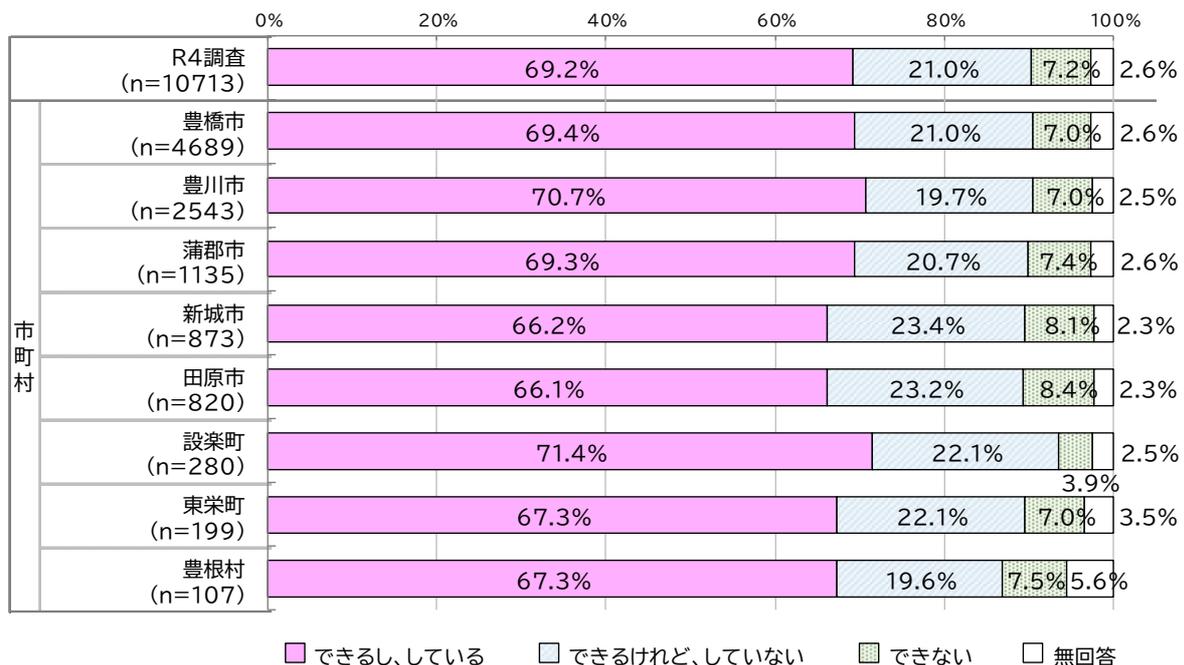
4 毎日の生活について

問18は心身の状態についての設問になります。これらの設問は、国が提示した日常生活圏域ニーズ調査の項目に沿って設計しています。よって、本章においては下記設問以外の個々の設問に対する回答状況を省略し、128ページ以降で高齢者の心身の状態についての分析結果で記載します。

問18. 物忘れや日常生活などの状況についてうかがいます。(それぞれひとつだけ○)
(8) 自分で食事の用意をしていますか。

自分で食事の用意をしているかについて、R4調査全体では「できるし、している」が69.2%と最も高く、次いで「できるけれど、していない」が21.0%、「できない」が7.2%となっています。

市町村ごとにみると、いずれの市町村においても「できるし、している」が最も高くなっています。特に、設楽町と豊川市は70%を超えて他の市町村と比較して高くなっています。設楽町は「できない」の割合も3.9%と市町村の中で特に低くなっています。



5 健康について

問20は心身の状態についての設問になります。これらの設問は、国が提示した日常生活圏域ニーズ調査の項目に沿って設計しています。よって、本章においては問20の各設問に対する回答状況を省略し、128ページ以降で高齢者の心身の状態についての分析結果で記載します。

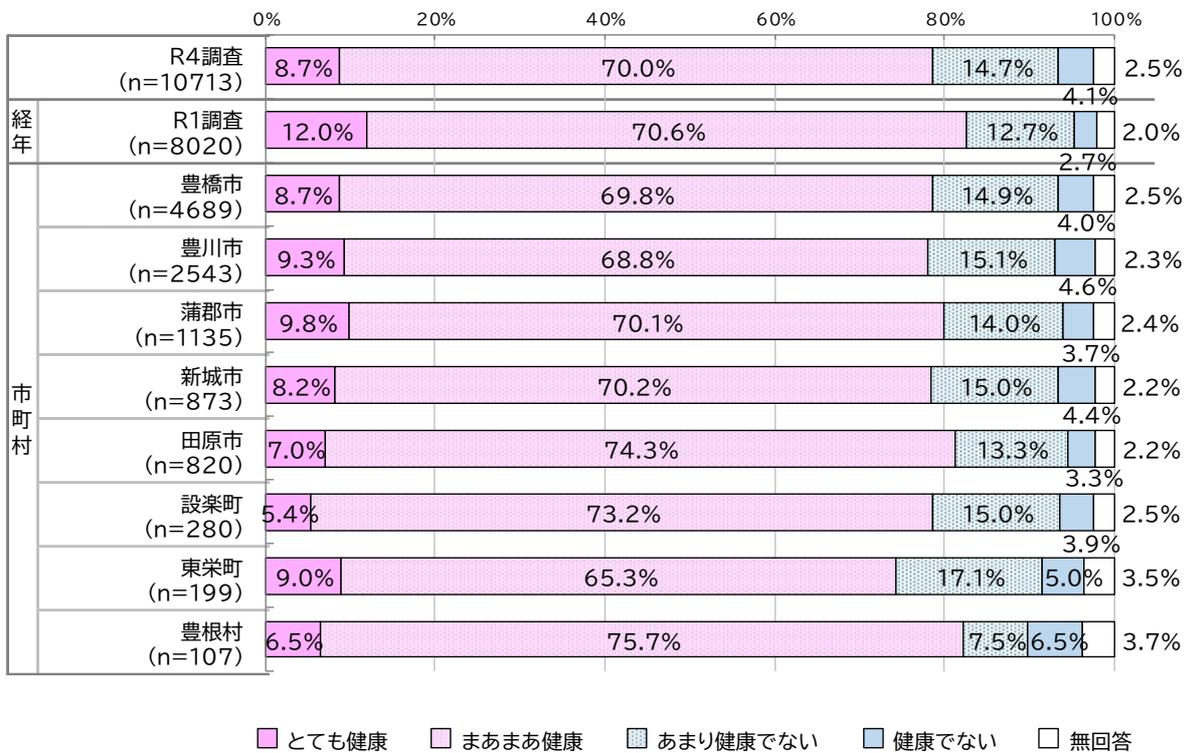
問19. 健康についてうかがいます。

(1) 普段、ご自分で健康だと思いますか。(ひとつだけ○)

主観的健康感についてたずねたところ、R4調査全体では「とても健康」が8.7%、「まあまあ健康」が70.0%となっています。一方、「あまり健康でない」は14.7%、「健康でない」は4.1%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「とても健康」が3.3ポイント減少しており、「あまり健康でない」と「健康でない」が微増しています。

市町村ごとにみると、田原市と豊根村は「とても健康」と「まあまあ健康」を合わせた、『健康である』と回答した割合が80%を超えており、他の市町村と比較して高めとなっています。



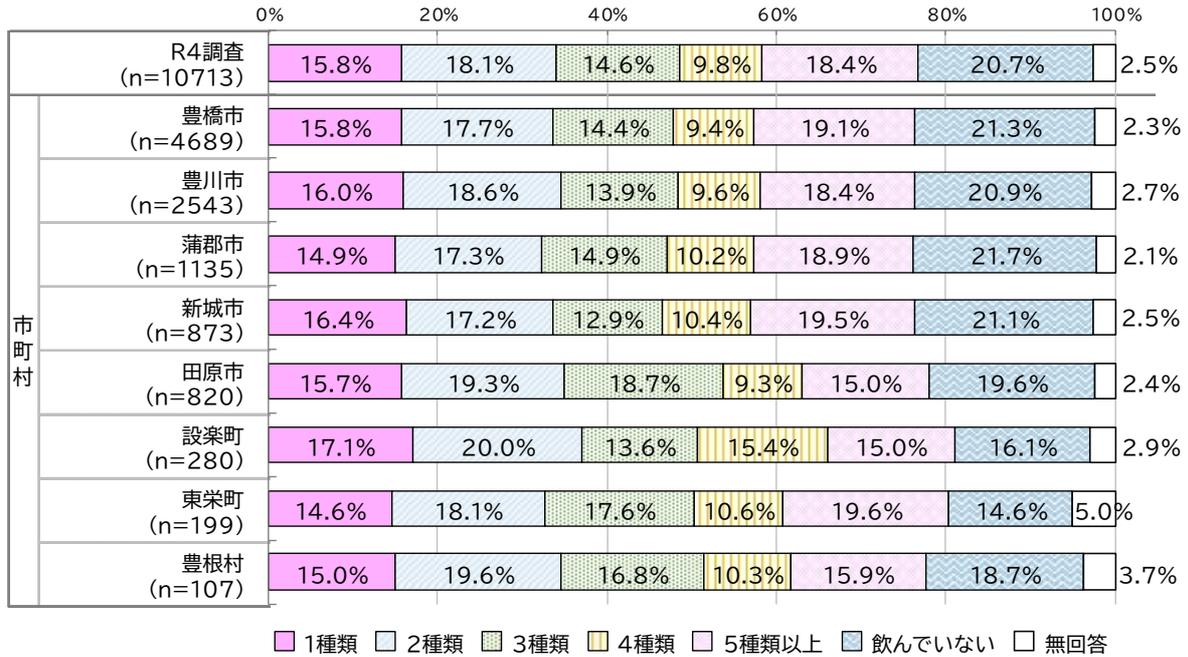
問19. 健康についてうかがいます。

(2) 現在、医師の処方した薬を何種類飲んでいますか。(ひとつだけ○)

現在、医師の処方した薬を何種類飲んでいますかについて、R4調査全体では「飲んでいない」が20.7%と最も高く、次いで「5種類以上」が18.4%、「2種類」が18.1%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、。

市町村ごとにみると、設楽町と豊根村は、「2種類」が最も多くなっています。



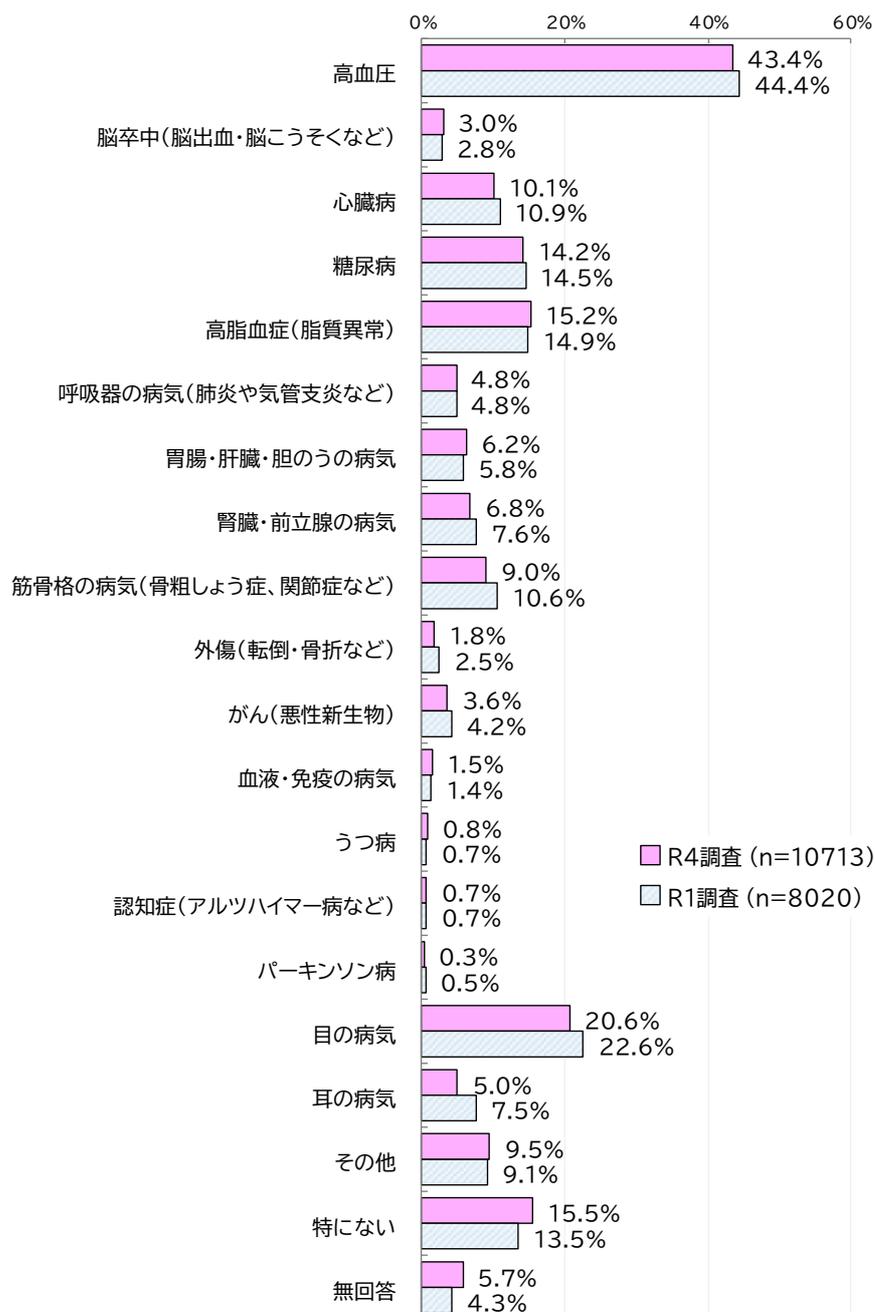
問19. 健康についてうかがいます。

(3) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。

(あてはまるものすべてに○)

現在治療中、または後遺症のある病気について、R4調査全体では「高血圧」が43.4%と最も高く、次いで「目の病気」が20.6%、「高脂血症(脂質異常)」が15.2%、「糖尿病」が14.2%、「心臓病」が10.1%となっています。

R4調査をR1調査と比較しても、同程度の回答割合となっています。



市町村ごとにみると、いずれの市町村でも「高血圧」が最も高くなっています。東栄町では、他の市町村と比較して、「がん(悪性新生物)」が低めな回答割合な一方で、「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症など)」が高めとなっています。

		合 計	問19. 健康について (3)現在治療中、または後遺症のある病気はあるか						
			高血圧	脳卒中(脳出血・脳こうそくなど)	心臓病	糖尿病	高脂血症(脂質異常)	呼吸器の病気(肺炎や気管支炎など)	胃腸・肝臓・胆のうの病気
市町村	豊橋市	4689 100.0%	1981 42.2	159 3.4	487 10.4	684 14.6	695 14.8	219 4.7	292 6.2
	豊川市	2543 100.0%	1144 45.0	71 2.8	249 9.8	338 13.3	411 16.2	135 5.3	155 6.1
	蒲郡市	1135 100.0%	498 43.9	30 2.6	91 8.0	159 14.0	161 14.2	51 4.5	63 5.6
	新城市	873 100.0%	389 44.6	23 2.6	96 11.0	138 15.8	126 14.4	41 4.7	63 7.2
	田原市	820 100.0%	359 43.8	22 2.7	80 9.8	101 12.3	135 16.5	42 5.1	44 5.4
	設楽町	280 100.0%	125 44.6	6 2.1	38 13.6	50 17.9	54 19.3	12 4.3	21 7.5
	東栄町	199 100.0%	81 40.7	5 2.5	29 14.6	25 12.6	24 12.1	7 3.5	12 6.0
	豊根村	107 100.0%	49 45.8	3 2.8	8 7.5	20 18.7	15 14.0	1 0.9	7 6.5

		問19. 健康について (3)現在治療中、または後遺症のある病気はあるか							
		腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症など)	外傷(転倒・骨折など)	がん(悪性新生物)	血液・免疫の病気	うつ病	認知症(アルツハイマー病など)	パーキンソン病
市町村	豊橋市	317 6.8	403 8.6	86 1.8	173 3.7	73 1.6	40 0.9	40 0.9	11 0.2
	豊川市	158 6.2	237 9.3	43 1.7	104 4.1	48 1.9	25 1.0	18 0.7	8 0.3
	蒲郡市	90 7.9	106 9.3	27 2.4	38 3.3	18 1.6	6 0.5	6 0.5	4 0.4
	新城市	70 8.0	64 7.3	14 1.6	34 3.9	8 0.9	5 0.6	5 0.6	4 0.5
	田原市	48 5.9	82 10.0	15 1.8	24 2.9	9 1.1	6 0.7	1 0.1	1 0.1
	設楽町	17 6.1	24 8.6	4 1.4	8 2.9	2 0.7	2 0.7	1 0.4	2 0.7
	東栄町	15 7.5	39 19.6	4 2.0	1 0.5	4 2.0	1 0.5	2 1.0	3 1.5
	豊根村	6 5.6	8 7.5	2 1.9	4 3.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

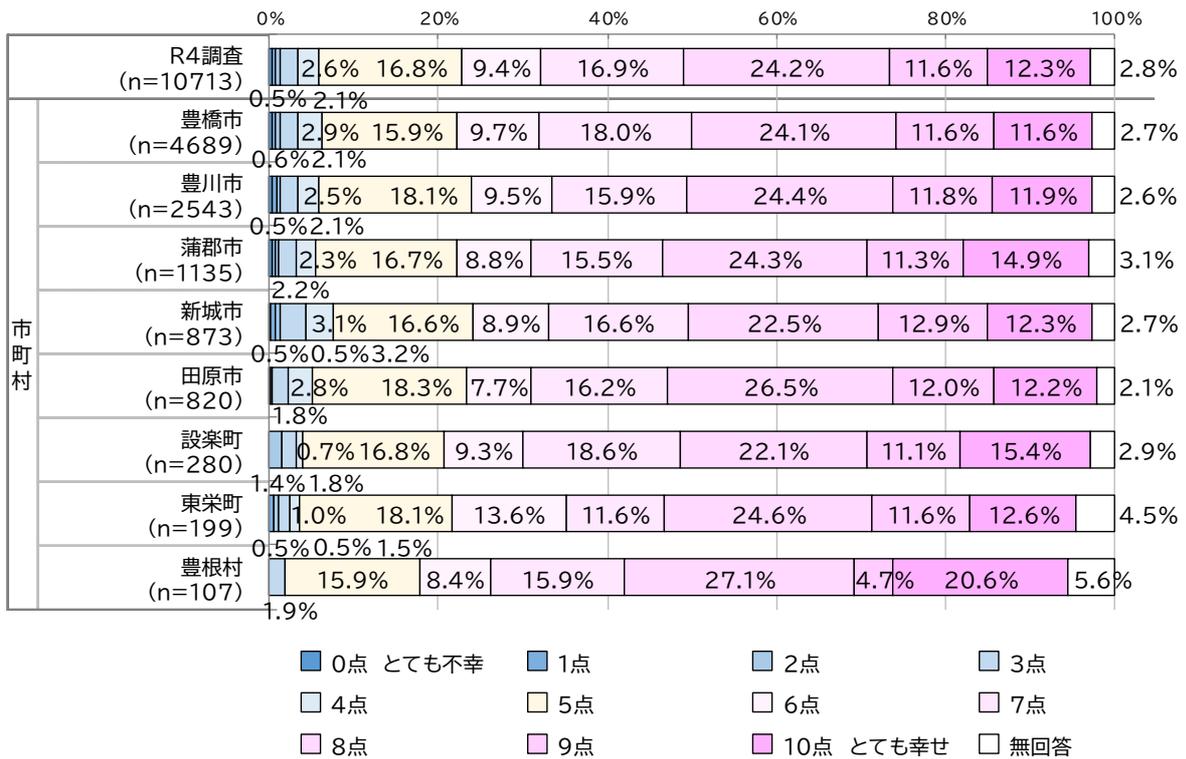
		問19. 健康について (3)現在治療中、または後遺症のある病気はあるか				
		目の病気	耳の病気	その他	特にない	無回答
市 町 村	豊橋市	954 20.3	212 4.5	451 9.6	734 15.7	271 5.8
	豊川市	560 22.0	149 5.9	238 9.4	394 15.5	131 5.2
	蒲郡市	214 18.9	62 5.5	107 9.4	185 16.3	70 6.2
	新城市	175 20.0	45 5.2	80 9.2	143 16.4	54 6.2
	田原市	185 22.6	41 5.0	78 9.5	127 15.5	38 4.6
	設楽町	43 15.4	14 5.0	27 9.6	29 10.4	18 6.4
	東栄町	35 17.6	8 4.0	23 11.6	25 12.6	11 5.5
	豊根村	19 17.8	3 2.8	9 8.4	15 14.0	9 8.4

問21. あなたは、現在どの程度幸せですか。

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ひとつだけ○)

主観的幸福度について、R4調査全体では「8点」が24.2%と最も高く、次いで「7点」が16.9%、「5点」が16.8%となっており、6点以上と回答した割合が74.4%、平均点数は7.2点となっています。

市町村ごとにみると、いずれの市町村でも「8点」が最も高くなっています。豊根村は「10点とても幸せ」が20.6%と、他の市町村と比較して高くなっています。

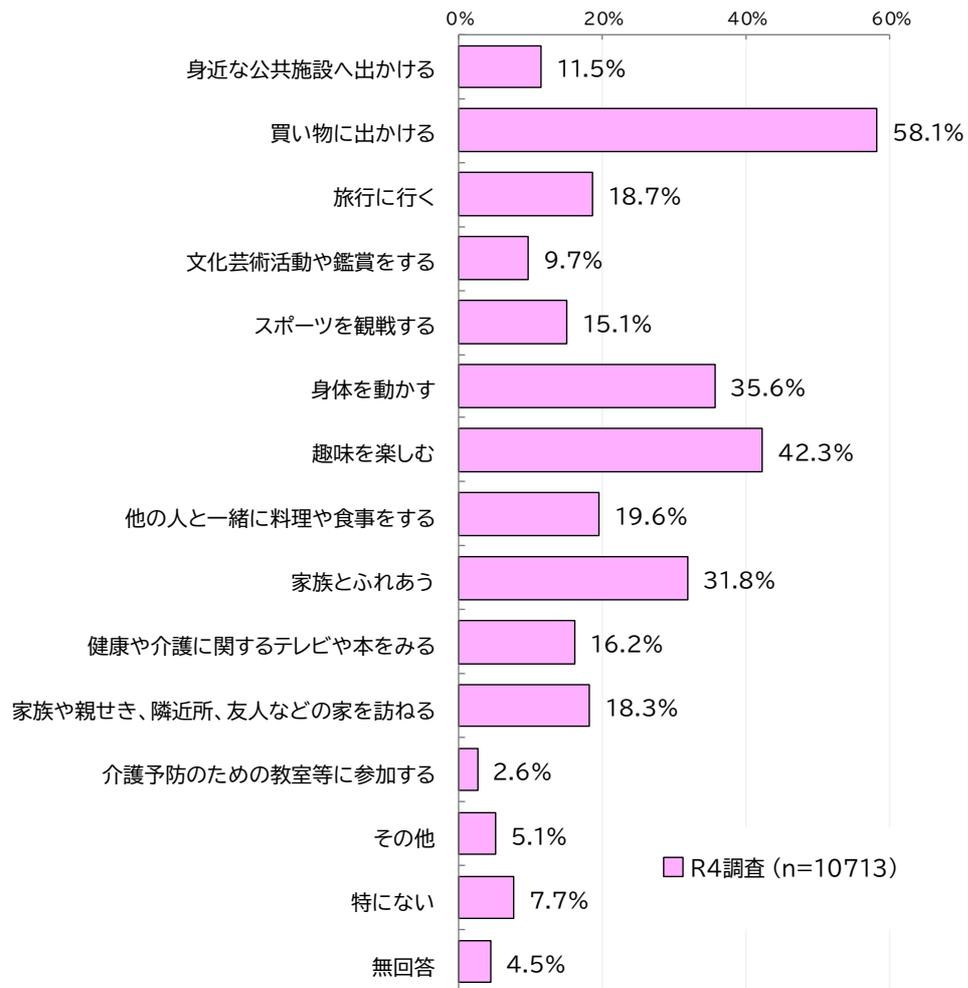


6 介護予防について

問22. 次のうち、あなたが私生活で楽しんでいることはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

私生活で楽しんでいることについて、R4調査全体では「買い物に出かける」が58.1%と最も高く、次いで「趣味を楽しむ」が42.3%、「身体を動かす」が35.6%となっています。



市町村ごとにみると、設楽町、豊根村、新城市は「家族や親せき、隣近所、友人などの家を訪ねる」が20%台と、他の市町村と比較して高くなっています。

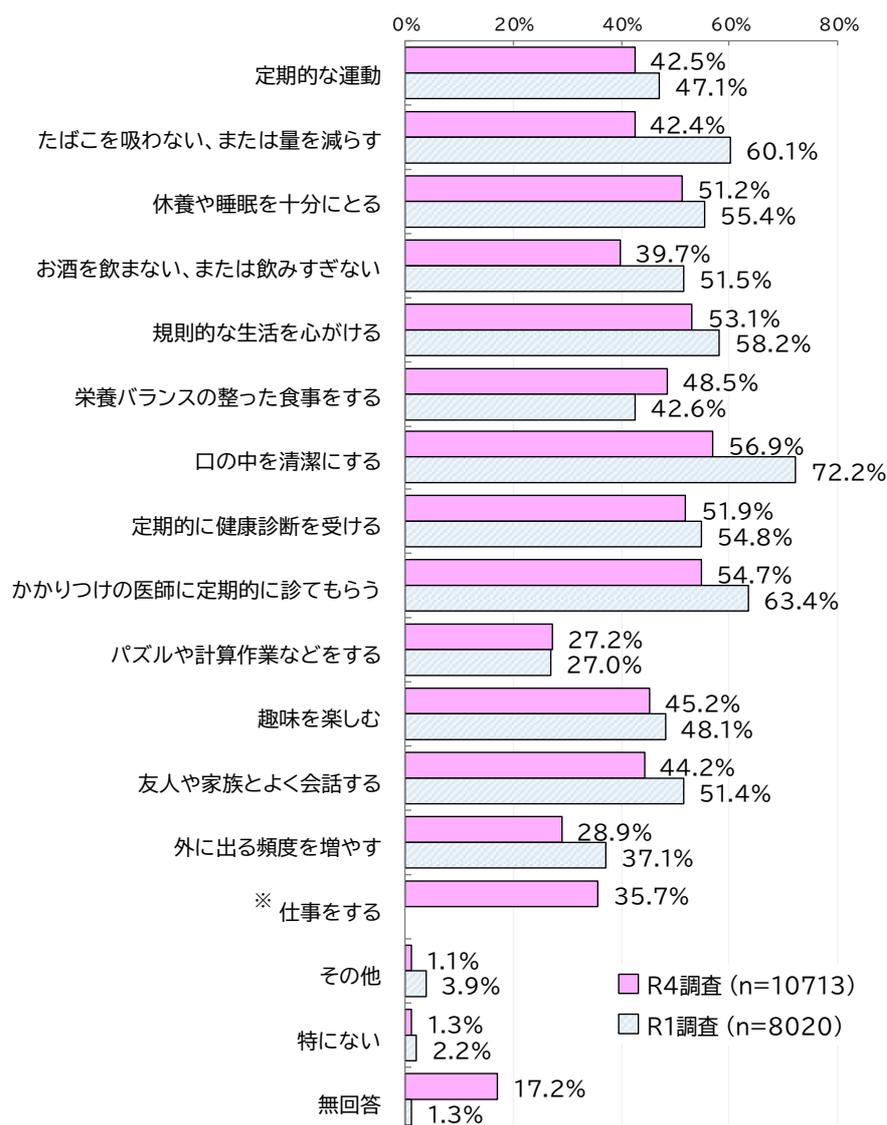
		合 計	問22. 私生活で楽しんでいること						
			身近な公 共施設へ 出かける	買い物に 出かける	旅行に行く	文化芸術 活動や鑑 賞をする	スポーツを 観戦する	身体を動 かす	趣味を楽し む
市 町 村	豊橋市	4689 100.0%	564 12.0	2639 56.3	909 19.4	441 9.4	721 15.4	1583 33.8	1996 42.6
	豊川市	2543 100.0%	319 12.5	1536 60.4	514 20.2	282 11.1	366 14.4	955 37.6	1115 43.8
	蒲郡市	1135 100.0%	145 12.8	677 59.6	210 18.5	101 8.9	160 14.1	393 34.6	434 38.2
	新城市	873 100.0%	75 8.6	528 60.5	148 17.0	90 10.3	162 18.6	361 41.4	365 41.8
	田原市	820 100.0%	82 10.0	448 54.6	132 16.1	83 10.1	125 15.2	282 34.4	359 43.8
	設楽町	280 100.0%	16 5.7	183 65.4	44 15.7	27 9.6	34 12.1	105 37.5	129 46.1
	東栄町	199 100.0%	19 9.5	128 64.3	26 13.1	9 4.5	31 15.6	82 41.2	79 39.7
	豊根村	107 100.0%	7 6.5	64 59.8	12 11.2	6 5.6	13 12.1	39 36.4	40 37.4

		問22. 私生活で楽しんでいること							
		他の人と 一緒に料 理や食事 をする	家族とふ れあう	健康や介 護に関する テレビや本 をみる	家族や親 せき、隣近 所、友人な どの家を訪 ねる	介護予防 のための 教室等に 参加する	その他	特にない	無回答
市 町 村	豊橋市	929 19.8	1502 32.0	744 15.9	804 17.1	102 2.2	230 4.9	375 8.0	206 4.4
	豊川市	517 20.3	815 32.0	421 16.6	478 18.8	61 2.4	138 5.4	184 7.2	113 4.4
	蒲郡市	219 19.3	362 31.9	199 17.5	189 16.7	33 2.9	55 4.8	85 7.5	68 6.0
	新城市	160 18.3	279 32.0	155 17.8	204 23.4	16 1.8	44 5.0	69 7.9	27 3.1
	田原市	168 20.5	248 30.2	117 14.3	141 17.2	32 3.9	47 5.7	63 7.7	33 4.0
	設楽町	47 16.8	88 31.4	46 16.4	73 26.1	16 5.7	11 3.9	19 6.8	11 3.9
	東栄町	31 15.6	61 30.7	28 14.1	35 17.6	13 6.5	13 6.5	14 7.0	8 4.0
	豊根村	23 21.5	34 31.8	17 15.9	26 24.3	4 3.7	8 7.5	7 6.5	7 6.5

問23. あなたは、健康のために、1. これまで取り組んできたこと、2. 今後取り組みたいことはありますか。(それぞれあてはまるものすべてに○)

健康のために、これまで取り組んできたことについて、R4調査全体では「口の中を清潔にする」が56.9%と最も高く、次いで「かかりつけの医師に定期的に診てもらう」が54.7%、「規則的な生活を心がける」が53.1%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、ほとんどの項目で回答割合が減少しています。一方、「栄養バランスの整った食事をする」は5.9ポイント増加しています。



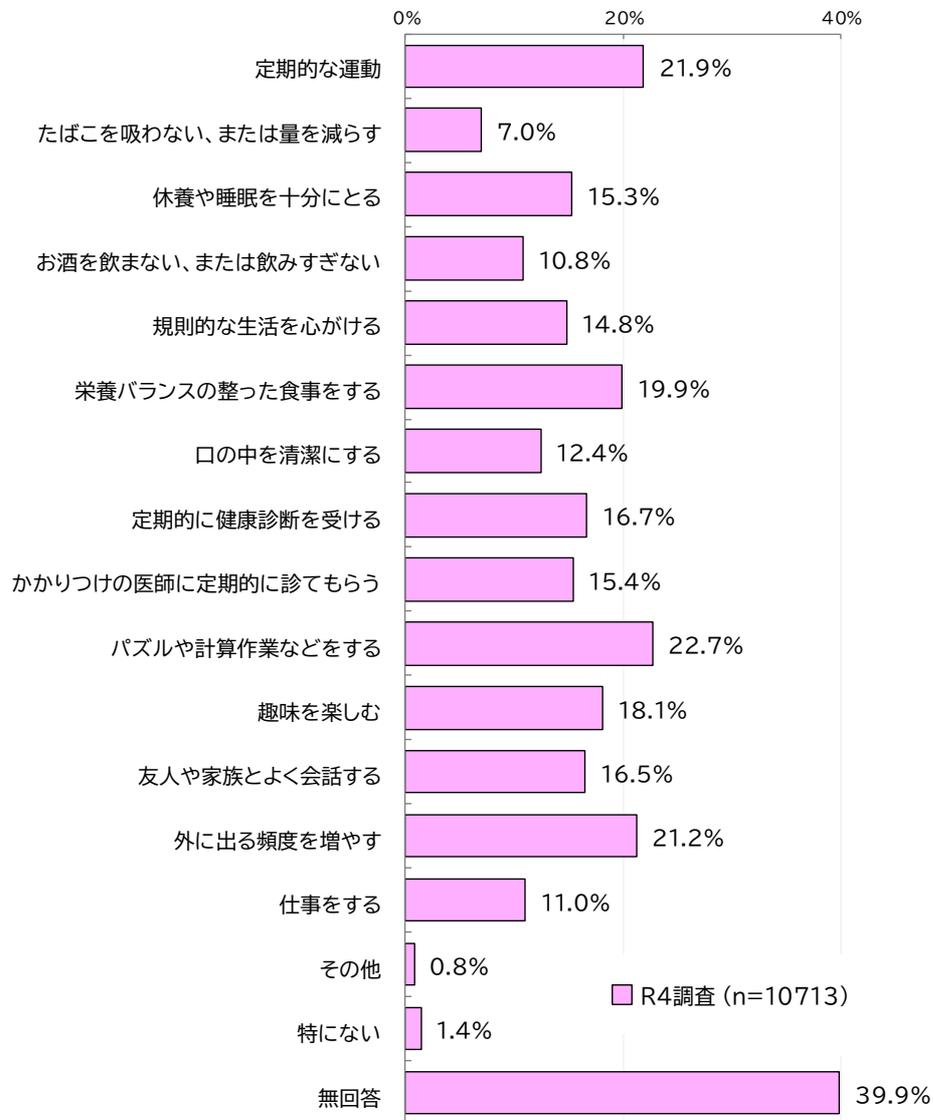
※「仕事をする」はR4調査のみの選択肢。

市町村ごとにみると、豊橋市、豊川市、蒲郡市、田原市は「口の中を清潔にする」が最も高くなっています。新城市、東栄町は「かかりつけの医師に定期的に診てもらう」が最も高くなっています。設楽町、豊根村は「定期的に健康診断を受ける」と「かかりつけの医師に定期的に診てもらう」が同率で最も高くなっています。

		合 計	問23-1. 健康のためにこれまで取り組んできたこと							
			定期的な運動	たばこを吸わない、または量を減らす	休養や睡眠を十分にとる	お酒を飲まない、または飲みすぎない	規則的な生活を心がける	栄養バランスの整った食事をする	口の中を清潔にする	定期的に健康診断を受ける
市町村	豊橋市	4689 100.0%	2030 43.3	2063 44.0	2448 52.2	1927 41.1	2551 54.4	2318 49.4	2740 58.4	2449 52.2
	豊川市	2543 100.0%	1126 44.3	1098 43.2	1316 51.7	1043 41.0	1392 54.7	1280 50.3	1482 58.3	1308 51.4
	蒲郡市	1135 100.0%	466 41.1	435 38.3	560 49.3	400 35.2	569 50.1	533 47.0	637 56.1	577 50.8
	新城市	873 100.0%	358 41.0	370 42.4	457 52.3	332 38.0	452 51.8	396 45.4	468 53.6	469 53.7
	田原市	820 100.0%	332 40.5	331 40.4	391 47.7	316 38.5	414 50.5	372 45.4	437 53.3	399 48.7
	設楽町	280 100.0%	95 33.9	114 40.7	145 51.8	109 38.9	144 51.4	130 46.4	150 53.6	162 57.9
	東栄町	199 100.0%	82 41.2	73 36.7	99 49.7	71 35.7	94 47.2	94 47.2	99 49.7	119 59.8
	豊根村	107 100.0%	41 38.3	42 39.3	49 45.8	33 30.8	51 47.7	45 42.1	53 49.5	55 51.4

		問23-1. 健康のためにこれまで取り組んできたこと								
		かかりつけの医師に定期的に診てもらう	パズルや計算作業などをやる	趣味を楽しむ	友人や家族とよく会話する	外に出る頻度を増やす	仕事をやる	その他	特にない	無回答
市町村	豊橋市	2548 54.3	1315 28.0	2101 44.8	2079 44.3	1386 29.6	1540 32.8	53 1.1	62 1.3	807 17.2
	豊川市	1389 54.6	747 29.4	1228 48.3	1133 44.6	748 29.4	883 34.7	23 0.9	32 1.3	410 16.1
	蒲郡市	618 54.4	283 24.9	472 41.6	484 42.6	287 25.3	328 28.9	13 1.1	21 1.9	208 18.3
	新城市	497 56.9	220 25.2	396 45.4	385 44.1	267 30.6	392 44.9	8 0.9	7 0.8	150 17.2
	田原市	436 53.2	193 23.5	374 45.6	356 43.4	221 27.0	387 47.2	12 1.5	8 1.0	136 16.6
	設楽町	162 57.9	62 22.1	134 47.9	133 47.5	78 27.9	137 48.9	4 1.4	4 1.4	46 16.4
	東栄町	122 61.3	56 28.1	79 39.7	90 45.2	56 28.1	83 41.7	5 2.5	6 3.0	39 19.6
	豊根村	55 51.4	27 25.2	42 39.3	47 43.9	31 29.0	52 48.6	1 0.9	2 1.9	28 26.2

健康のために、今後取り組みたいことについて、R4調査全体では「パズルや計算作業などをする」が22.7%と最も高く、次いで「定期的な運動」が21.9%、「外に出る頻度を増やす」が21.2%となっています。



市町村ごとにみると、新城市、田原市、設楽町は「定期的な運動」が最も高くなっています。豊橋市、蒲郡市は「パズルや計算作業などをする」が最も高くなっています。豊川市は「外に出る頻度を増やす」が、東栄町は「栄養バランスの整った食事をする」が最も高くなっています。豊根村は「定期的な運動」と「パズルや計算作業などをする」が同率で最も高くなっています。

		合 計	問23-1. 健康のために今後取り組みたいこと							
			定期的な運動	たばこを吸わない、または量を減らす	休養や睡眠を十分にとる	お酒を飲まない、または飲みすぎない	規則的な生活を心がける	栄養バランスの整った食事をする	口の中を清潔にする	定期的に健康診断を受ける
市町村	豊橋市	4689 100.0%	1037 22.1	331 7.1	726 15.5	503 10.7	678 14.5	927 19.8	565 12.0	780 16.6
	豊川市	2543 100.0%	538 21.2	177 7.0	384 15.1	268 10.5	359 14.1	491 19.3	319 12.5	443 17.4
	蒲郡市	1135 100.0%	243 21.4	77 6.8	148 13.0	123 10.8	169 14.9	224 19.7	136 12.0	191 16.8
	新城市	873 100.0%	207 23.7	59 6.8	129 14.8	101 11.6	139 15.9	185 21.2	124 14.2	147 16.8
	田原市	820 100.0%	172 21.0	55 6.7	145 17.7	88 10.7	127 15.5	163 19.9	102 12.4	132 16.1
	設楽町	280 100.0%	75 26.8	19 6.8	47 16.8	31 11.1	60 21.4	63 22.5	37 13.2	44 15.7
	東栄町	199 100.0%	40 20.1	15 7.5	33 16.6	21 10.6	30 15.1	45 22.6	31 15.6	21 10.6
	豊根村	107 100.0%	22 20.6	7 6.5	13 12.1	13 12.1	13 12.1	18 16.8	8 7.5	15 14.0

		問23-1. 健康のために今後取り組みたいこと								
		かかりつけの医師に定期的に診てもらおう	パズルや計算作業などをする	趣味を楽しむ	友人や家族とよく会話する	外に出る頻度を増やす	仕事をすする	その他	特にない	無回答
市町村	豊橋市	718 15.3	1111 23.7	898 19.2	813 17.3	1027 21.9	546 11.6	32 0.7	68 1.5	1853 39.5
	豊川市	407 16.0	571 22.5	469 18.4	429 16.9	577 22.7	268 10.5	27 1.1	37 1.5	996 39.2
	蒲郡市	179 15.8	247 21.8	184 16.2	183 16.1	241 21.2	121 10.7	8 0.7	17 1.5	462 40.7
	新城市	130 14.9	201 23.0	145 16.6	138 15.8	169 19.4	96 11.0	4 0.5	8 0.9	346 39.6
	田原市	114 13.9	165 20.1	123 15.0	115 14.0	139 17.0	75 9.1	5 0.6	10 1.2	343 41.8
	設楽町	44 15.7	64 22.9	50 17.9	38 13.6	54 19.3	36 12.9	2 0.7	4 1.4	111 39.6
	東栄町	28 14.1	36 18.1	40 20.1	26 13.1	35 17.6	18 9.0	4 2.0	7 3.5	85 42.7
	豊根村	16 15.0	22 20.6	20 18.7	14 13.1	16 15.0	11 10.3	1 0.9	0 0.0	46 43.0

問24. 家族に認知症の方はいらっしゃいますか。(ひとつだけ〇)

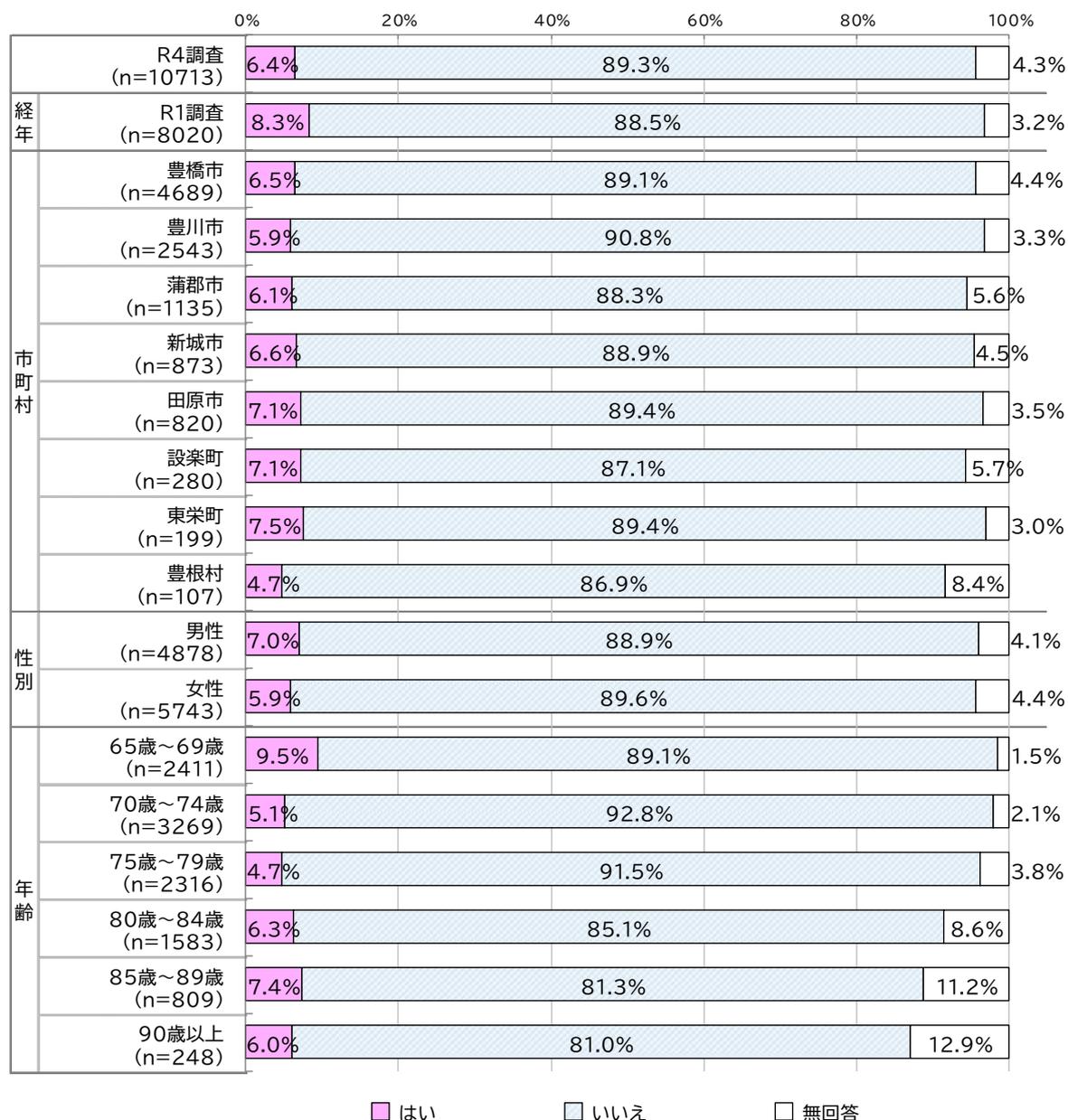
家族の認知症の状況は、R4調査全体では「はい」が6.4%、「いいえ」が89.3%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「はい」が1.9ポイント減少しています。

市町村ごとにみると、豊根村で「はい」が4.7%と他の市町村と比較して低くなっています。

性別ごとにみると、男性より女性の方が「はい」の割合が低くなっています。

年齢ごとにみると、65歳～69歳で「はい」が9.5%と高くなっています。



問24-1. 問24で1に○をつけた方にうかがいます。

認知症に関する相談窓口を知っていますか。(ひとつだけ○)

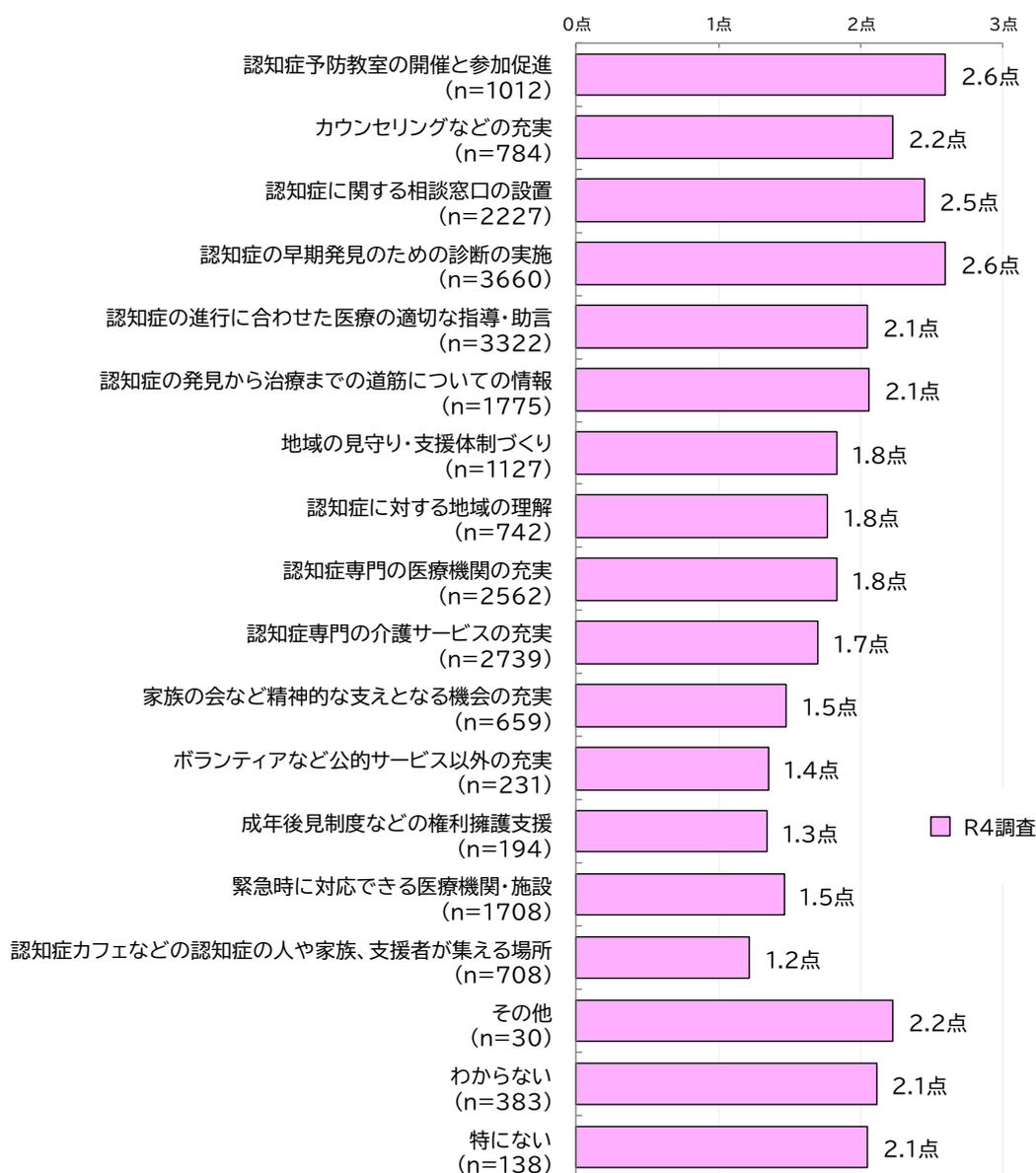
認知症の家族がいる方の、認知症に関する相談窓口を認知しているかについて、R4調査全体では「はい」が61.1%、「いいえ」が34.2%となっています。

市町村ごとにみると、いずれの市町村でも「はい」は50%以上となっています。



問25. 認知症の方や、その家族に対する支援として、どのようなことが必要だと思いますか。
最も当てはまるものを、2番目に当てはまるもの、3番目に当てはまるものをそれぞれ
選び、選択肢の右の欄に数字を記入してください。

認知症の方やその家族に対して必要な支援は、R4調査全体では「認知症予防教室の開催と参加促進」と「認知症の早期発見のための診断の実施」が2.6点と最も高く、次いで「認知症に関する相談窓口の設置」が2.5点となっています。



※スコアは「最も当てはまるもの」を3点、「2番目に当てはまるもの」を2点、「3番目に当てはまるもの」を1点とした、各選択肢の平均点。

市町村ごとにみると、差異はみられませんでした。

性別ごとにみると、差異はみられませんでした。

年齢ごとにみると、差異はみられませんでした。

世帯ごとにみると、差異はみられませんでした。

上段:回答者数(人) 下段:点数(点)		問25. 認知症の方や、その家族に対して必要と思う支援						
		認知症予防 教室の開催 と参加促進	カウンセリ ングなどの充 実	認知症に関 する相談窓 口の設置	認知症の早 期発見のた めの診断の 実施	認知症の進 行に合わせ た医療の適 切な指導・助 言	認知症の発 見から治療 までの道筋 についての 情報	地域の見守 り・支援体制 づくり
市 町 村	豊橋市	434 2.6	339 2.3	1006 2.5	1603 2.6	1443 2.1	815 2.1	467 1.8
	豊川市	233 2.6	189 2.2	549 2.5	880 2.6	796 2.1	391 2.1	241 1.8
	蒲郡市	103 2.5	82 2.2	237 2.4	370 2.7	328 2.0	195 2.0	135 1.9
	新城市	95 2.7	72 2.2	160 2.4	311 2.6	286 2.1	134 1.9	81 1.9
	田原市	81 2.5	57 2.3	163 2.5	263 2.6	267 2.0	147 2.1	103 1.8
	設楽町	23 3.0	18 2.2	52 2.6	99 2.6	84 2.0	38 1.9	54 1.9
	東栄町	24 2.3	13 1.9	34 2.4	77 2.5	71 2.1	26 2.1	26 2.0
	豊根村	14 2.5	9 2.3	17 2.4	36 2.6	31 2.0	20 2.2	15 1.9
	性 別	男性	521 2.6	409 2.2	1058 2.4	1848 2.6	1538 2.0	836 2.1
女性		486 2.6	365 2.3	1158 2.5	1782 2.6	1766 2.1	926 2.1	581 1.9
年 齢	65歳～69歳	236 2.5	223 2.2	583 2.4	874 2.5	929 2.0	458 2.1	301 1.8
	70歳～74歳	310 2.5	258 2.2	727 2.5	1172 2.6	1102 2.1	595 2.1	386 1.8
	75歳～79歳	230 2.7	152 2.3	467 2.5	815 2.6	631 2.1	392 2.1	203 1.8
	80歳～84歳	136 2.7	79 2.3	270 2.5	487 2.7	395 2.1	198 2.0	145 2.0
	85歳～89歳	73 2.6	47 2.2	135 2.6	217 2.6	195 2.0	99 2.1	63 2.0
	90歳以上	21 2.6	19 2.7	36 2.5	72 2.6	53 1.9	24 2.1	22 1.9
世 帯	一人暮らし	129 2.7	100 2.3	254 2.5	432 2.6	341 2.1	181 2.1	187 1.9
	家族など同居	820 2.6	628 2.2	1836 2.4	2995 2.6	2825 2.0	1484 2.1	883 1.8
	施設などに入所	4 2.8	1 1.0	5 2.2	10 2.7	10 1.9	1 3.0	1 2.0
	その他	6 3.0	15 2.7	28 2.6	47 2.6	36 2.1	18 2.0	12 2.0

※スコアは「最も当てはまるもの」を3点、「2番目に当てはまるもの」を2点、「3番目に当てはまるもの」を1点とした、各選択肢の平均点。

上段:回答者数(人) 下段:点数(点)		問25. 認知症の方や、その家族に対して必要と思う支援						
		認知症に対する地域の理解	認知症専門の医療機関の充実	認知症専門の介護サービスの充実	家族の会など精神的な支えとなる機会の充実	ボランティアなど公的サービス以外の充実	成年後見制度などの権利擁護支援	緊急時に対応できる医療機関・施設
市町村	豊橋市	287 1.7	1148 1.8	1231 1.7	299 1.5	107 1.4	83 1.4	742 1.5
	豊川市	186 1.8	643 1.9	704 1.7	142 1.4	56 1.3	57 1.3	421 1.5
	蒲郡市	71 1.8	270 1.8	267 1.7	84 1.4	22 1.3	16 1.5	151 1.4
	新城市	70 1.8	197 1.8	213 1.7	60 1.5	19 1.3	13 1.3	150 1.3
	田原市	60 1.8	170 1.9	205 1.7	34 1.7	14 1.4	14 1.2	120 1.5
	設楽町	32 1.9	61 1.8	59 1.7	18 1.3	4 1.3	4 1.8	45 1.2
	東栄町	27 1.9	36 1.8	32 1.4	8 2.0	5 1.4	4 1.3	45 1.6
	豊根村	8 1.5	25 1.6	16 1.6	11 1.5	2 2.0	1 1.0	21 1.8
性別	男性	289 1.7	1197 1.8	1211 1.7	213 1.5	116 1.4	88 1.3	686 1.4
	女性	450 1.8	1346 1.9	1510 1.7	440 1.5	112 1.3	101 1.4	1003 1.5
年齢	65歳～69歳	158 1.8	670 1.9	822 1.8	177 1.5	75 1.3	49 1.3	451 1.6
	70歳～74歳	259 1.7	803 1.8	852 1.7	209 1.5	77 1.4	65 1.4	545 1.5
	75歳～79歳	149 1.8	555 1.8	518 1.6	148 1.5	36 1.3	42 1.4	355 1.4
	80歳～84歳	113 1.8	329 1.7	327 1.6	90 1.5	28 1.4	23 1.3	215 1.3
	85歳～89歳	46 1.7	147 1.8	167 1.5	25 1.5	8 1.3	10 1.3	90 1.3
	90歳以上	16 1.6	44 1.7	40 1.6	8 1.6	5 1.2	3 1.3	38 1.4
世帯	一人暮らし	121 1.8	287 1.9	327 1.7	73 1.5	41 1.3	35 1.3	207 1.5
	家族など同居	581 1.8	2127 1.8	2252 1.7	547 1.5	176 1.4	139 1.4	1376 1.5
	施設などに入所	1 2.0	12 1.7	5 1.4	0 0.0	0 0.0	1 1.0	2 1.5
	その他	12 1.6	26 1.8	37 1.5	8 1.6	1 1.0	10 1.3	23 1.4

※スコアは「最も当てはまるもの」を3点、「2番目に当てはまるもの」を2点、「3番目に当てはまるもの」を1点とした、各選択肢の平均点。

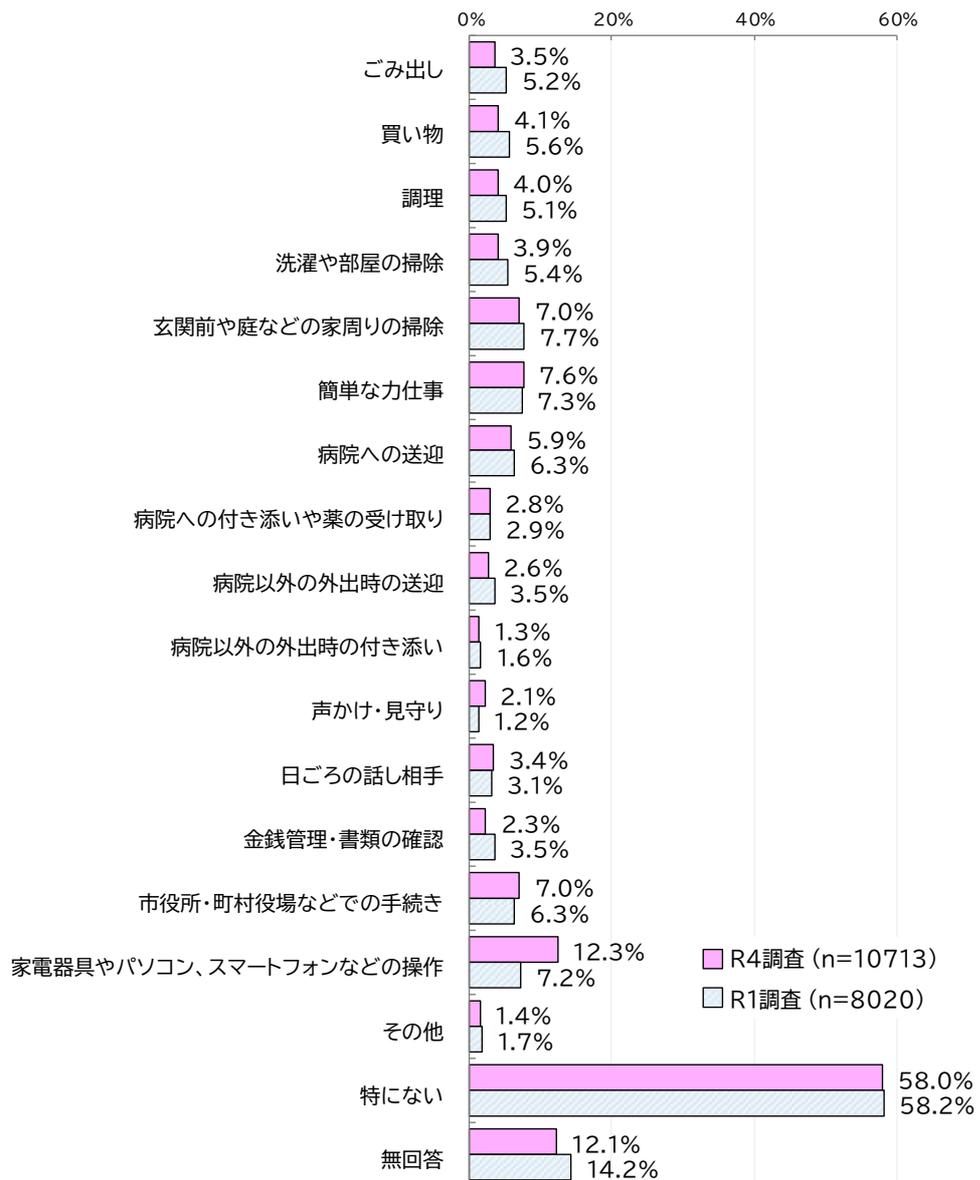
上段:回答者数(人) 下段:点数(点)		問25. 認知症の方や、その家族に対して必要と思う支援			
		認知症カフェ などの認知 症の人や家 族、支援者が 集える場所	その他	わからない	特にない
市 町 村	豊橋市	319 1.2	12 2.4	174 2.1	59 2.1
	豊川市	158 1.2	10 1.9	86 2.1	32 2.3
	蒲郡市	71 1.2	1 3.0	40 2.0	13 1.9
	新城市	58 1.2	3 2.7	25 2.2	14 1.6
	田原市	61 1.3	4 2.0	41 2.0	14 2.1
	設楽町	16 1.1	0 0.0	6 2.5	1 1.0
	東栄町	16 1.3	0 0.0	7 2.1	0 0.0
	豊根村	4 1.0	0 0.0	2 2.0	3 1.3
性 別	男性	241 1.3	22 2.2	182 2.3	74 2.1
	女性	460 1.2	8 2.4	198 2.0	60 2.0
年 齢	65歳～69歳	157 1.2	12 2.3	86 2.1	32 2.1
	70歳～74歳	242 1.3	10 2.2	111 2.1	44 1.9
	75歳～79歳	169 1.2	4 2.5	85 1.9	24 2.3
	80歳～84歳	94 1.2	3 2.0	53 2.1	21 2.2
	85歳～89歳	37 1.3	1 1.0	30 2.2	14 1.9
	90歳以上	5 1.0	0 0.0	13 2.9	1 3.0
世 帯	一人暮らし	106 1.2	5 1.8	50 2.1	17 2.4
	家族など同居	555 1.2	24 2.3	301 2.1	110 2.0
	施設などに入所	0 0.0	0 0.0	2 2.0	0 0.0
	その他	8 1.4	0 0.0	5 2.2	1 3.0

※スコアは「最も当てはまるもの」を3点、「2番目に当てはまるもの」を2点、「3番目に当てはまるもの」を1点とした、各選択肢の平均点。

7 生活支援、社会参加について

問26. あなたが普段の生活の中で十分にできておらず、手助けしてほしいことはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

普段の生活の中で十分にできておらず、手助けしてほしいことは、R4調査全体ではR4調査をR1調査と比較すると、ほとんどの項目で回答割合が減少しています。一方、「家電器具やパソコン、スマートフォンなどの操作」が5.1ポイントと大幅に増加しています。



市町村ごとにみると、豊根村で「ごみ出し」が他の市町村と比較して高くなっています。
 性別ごとにみると、差異はみられませんでした。
 年齢ごとにみると、差異はみられませんでした。
 世帯ごとにみると、差異はみられませんでした。

		合 計	問26. 普段の生活の中で十分にできておらず、手助けしてほしいこと					
			ごみ出し	買い物	調理	洗濯や部屋の掃除	玄関前や庭などの家周りの掃除	簡単な力仕事
市町村	豊橋市	4689 100.0%	187 4.0	208 4.4	209 4.5	210 4.5	337 7.2	365 7.8
	豊川市	2543 100.0%	68 2.7	94 3.7	88 3.5	81 3.2	160 6.3	180 7.1
	蒲郡市	1135 100.0%	41 3.6	47 4.1	44 3.9	43 3.8	82 7.2	102 9.0
	新城市	873 100.0%	22 2.5	30 3.4	32 3.7	30 3.4	66 7.6	59 6.8
	田原市	820 100.0%	25 3.0	32 3.9	29 3.5	32 3.9	57 7.0	49 6.0
	設楽町	280 100.0%	8 2.9	10 3.6	9 3.2	7 2.5	17 6.1	21 7.5
	東栄町	199 100.0%	11 5.5	13 6.5	9 4.5	7 3.5	16 8.0	23 11.6
	豊根村	107 100.0%	7 6.5	6 5.6	6 5.6	5 4.7	11 10.3	11 10.3
性別	男性	4878 100.0%	147 3.0	162 3.3	266 5.5	216 4.4	317 6.5	227 4.7
	女性	5743 100.0%	220 3.8	275 4.8	158 2.8	197 3.4	427 7.4	583 10.2
年齢	65歳～69歳	2411 100.0%	36 1.5	29 1.2	55 2.3	59 2.4	129 5.4	129 5.4
	70歳～74歳	3269 100.0%	56 1.7	74 2.3	95 2.9	87 2.7	201 6.1	200 6.1
	75歳～79歳	2316 100.0%	70 3.0	86 3.7	90 3.9	83 3.6	142 6.1	187 8.1
	80歳～84歳	1583 100.0%	96 6.1	108 6.8	98 6.2	96 6.1	164 10.4	173 10.9
	85歳～89歳	809 100.0%	82 10.1	103 12.7	64 7.9	62 7.7	84 10.4	96 11.9
	90歳以上	248 100.0%	29 11.7	39 15.7	24 9.7	27 10.9	26 10.5	24 9.7
世帯	一人暮らし	1454 100.0%	75 5.2	85 5.8	76 5.2	82 5.6	157 10.8	203 14.0
	家族など同居	8400 100.0%	246 2.9	295 3.5	316 3.8	299 3.6	536 6.4	555 6.6
	施設などに入所	26 100.0%	2 7.7	5 19.2	0 0.0	2 7.7	0 0.0	0 0.0
	その他	170 100.0%	7 4.1	13 7.6	13 7.6	5 2.9	11 6.5	11 6.5

		問26. 普段の生活の中で十分にできておらず、手助けしてほしいこと						
		病院への送迎	病院への付き添いや薬の受け取り	病院以外の外出時の送迎	病院以外の外出時の付き添い	声かけ・見守り	日ごろの話し相手	金銭管理・書類の確認
市町村	豊橋市	281 6.0	127 2.7	116 2.5	60 1.3	99 2.1	145 3.1	105 2.2
	豊川市	158 6.2	72 2.8	67 2.6	27 1.1	51 2.0	90 3.5	54 2.1
	蒲郡市	76 6.7	40 3.5	30 2.6	15 1.3	28 2.5	38 3.3	35 3.1
	新城市	36 4.1	22 2.5	22 2.5	14 1.6	19 2.2	32 3.7	20 2.3
	田原市	40 4.9	18 2.2	16 2.0	13 1.6	16 2.0	35 4.3	18 2.2
	設楽町	9 3.2	4 1.4	9 3.2	2 0.7	5 1.8	5 1.8	6 2.1
	東栄町	16 8.0	4 2.0	11 5.5	4 2.0	2 1.0	4 2.0	5 2.5
	豊根村	10 9.3	4 3.7	5 4.7	1 0.9	4 3.7	6 5.6	1 0.9
性別	男性	216 4.4	120 2.5	97 2.0	56 1.1	92 1.9	148 3.0	118 2.4
	女性	409 7.1	169 2.9	179 3.1	79 1.4	132 2.3	208 3.6	125 2.2
年齢	65歳～69歳	35 1.5	24 1.0	15 0.6	16 0.7	28 1.2	46 1.9	29 1.2
	70歳～74歳	86 2.6	32 1.0	30 0.9	12 0.4	32 1.0	68 2.1	44 1.3
	75歳～79歳	119 5.1	41 1.8	45 1.9	21 0.9	50 2.2	80 3.5	57 2.5
	80歳～84歳	177 11.2	91 5.7	80 5.1	37 2.3	59 3.7	87 5.5	63 4.0
	85歳～89歳	159 19.7	70 8.7	77 9.5	30 3.7	40 4.9	51 6.3	35 4.3
	90歳以上	50 20.2	33 13.3	29 11.7	20 8.1	16 6.5	25 10.1	16 6.5
世帯	一人暮らし	93 6.4	36 2.5	30 2.1	11 0.8	80 5.5	88 6.1	26 1.8
	家族などと同居	455 5.4	217 2.6	215 2.6	106 1.3	125 1.5	235 2.8	197 2.3
	施設などに入所	3 11.5	3 11.5	2 7.7	2 7.7	1 3.8	0 0.0	1 3.8
	その他	15 8.8	6 3.5	5 2.9	4 2.4	5 2.9	12 7.1	7 4.1

		問26. 普段の生活の中で十分にできておらず、手助けしてほしいこと				
		市役所・町村役場などでの手続き	家電器具やパソコン、スマートフォンなどの操作	その他	特にない	無回答
市町村	豊橋市	355 7.6	590 12.6	59 1.3	2696 57.5	549 11.7
	豊川市	156 6.1	333 13.1	36 1.4	1484 58.4	317 12.5
	蒲郡市	91 8.0	124 10.9	15 1.3	650 57.3	134 11.8
	新城市	59 6.8	103 11.8	14 1.6	527 60.4	108 12.4
	田原市	45 5.5	96 11.7	13 1.6	506 61.7	83 10.1
	設楽町	14 5.0	33 11.8	3 1.1	159 56.8	44 15.7
	東栄町	13 6.5	19 9.5	4 2.0	113 56.8	23 11.6
	豊根村	9 8.4	11 10.3	2 1.9	52 48.6	16 15.0
	性別	男性	290 5.9	576 11.8	53 1.1	3023 62.0
女性		448 7.8	730 12.7	93 1.6	3154 54.9	714 12.4
年齢	65歳～69歳	74 3.1	261 10.8	33 1.4	1710 70.9	198 8.2
	70歳～74歳	133 4.1	370 11.3	36 1.1	2117 64.8	338 10.3
	75歳～79歳	168 7.3	314 13.6	29 1.3	1295 55.9	307 13.3
	80歳～84歳	198 12.5	231 14.6	26 1.6	674 42.6	257 16.2
	85歳～89歳	128 15.8	107 13.2	16 2.0	293 36.2	122 15.1
	90歳以上	42 16.9	25 10.1	6 2.4	91 36.7	50 20.2
世帯	一人暮らし	122 8.4	203 14.0	25 1.7	664 45.7	181 12.4
	家族などと同居	539 6.4	1013 12.1	101 1.2	5155 61.4	944 11.2
	施設などに入所	3 11.5	2 7.7	2 7.7	12 46.2	2 7.7
	その他	18 10.6	30 17.6	9 5.3	77 45.3	26 15.3

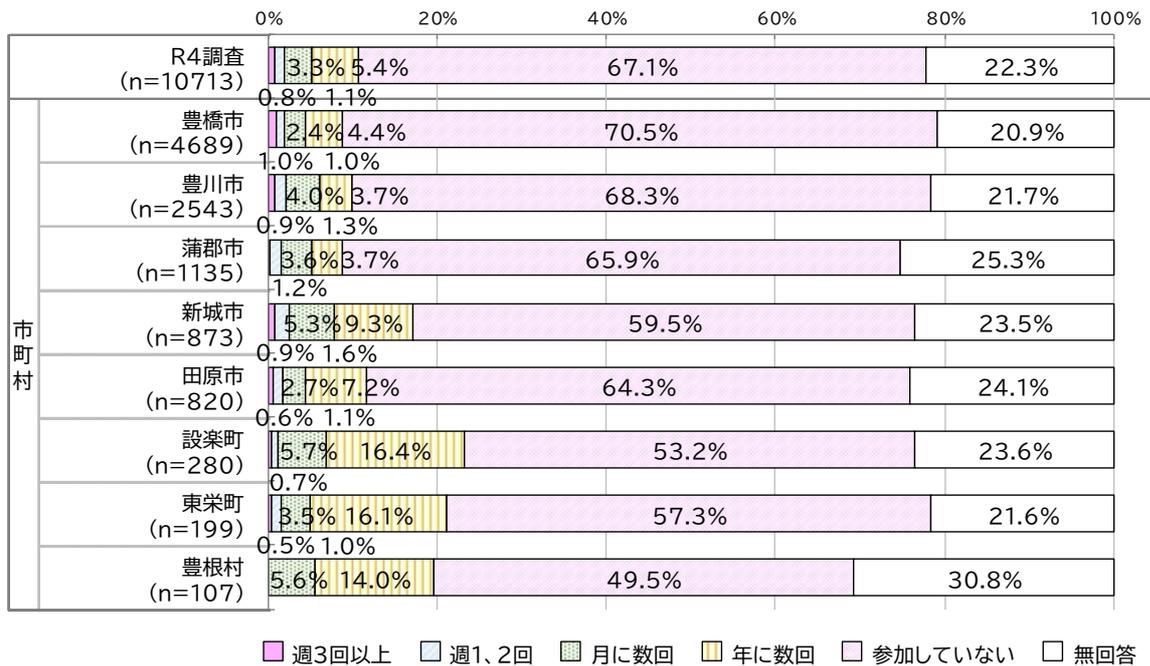
問27. あなたは、以下の活動にどれくらいの頻度で参加していますか。

(それぞれひとつだけ○)

(1) ボランティアのグループ

ボランティアグループの活動にどれくらいの頻度で参加しているかは、R4調査全体では「参加していない」が67.1%と最も高く、次いで「年に数回」が5.4%、「月に数回」が3.3%となっています。

市町村ごとにみると、設楽町、東栄町、豊根村、新城市は他の市町村と比較して「参加していない」の割合が低く、参加している合計割合が高くなっています。



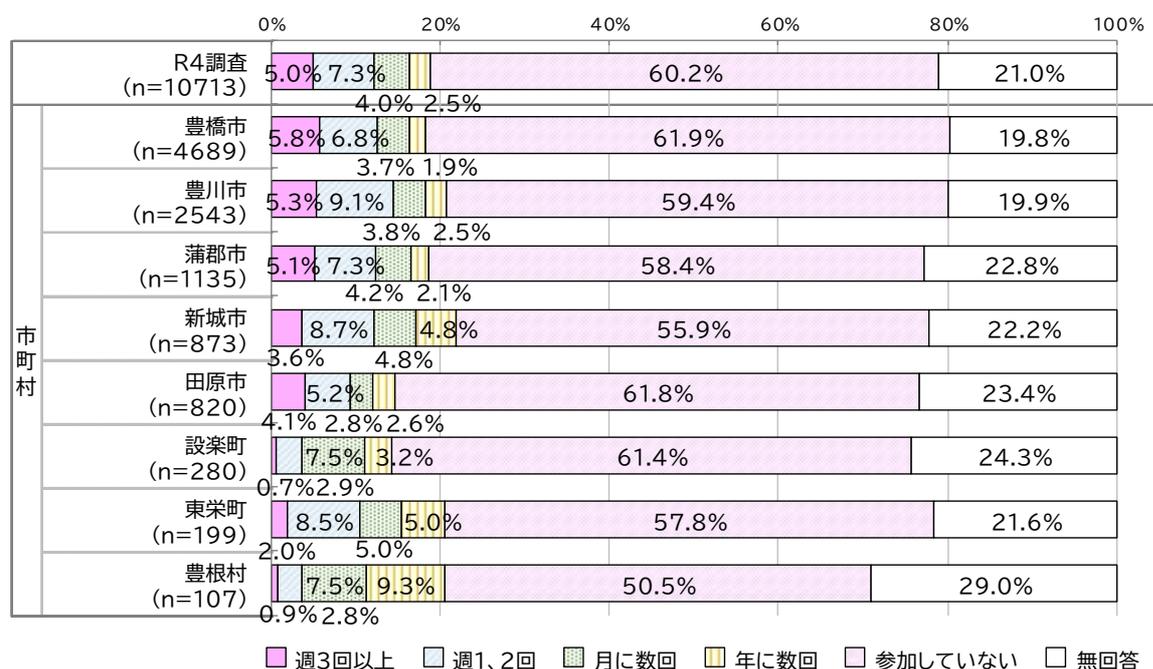
問27. あなたは、以下の活動にどれくらいの頻度で参加していますか。

(それぞれひとつだけ○)

(2) スポーツ関係のグループやクラブ

スポーツ関係のグループやクラブの活動にどれくらいの頻度で参加しているかは、R4調査全体では「参加していない」が60.2%と最も高く、次いで「週1, 2回」が7.3%、「週3回以上」が5.0%となっています。

市町村ごとに見ると、豊橋市、豊川市、蒲郡市の順に「週3回以上」の割合が他の市町村と比較して高くなっています。



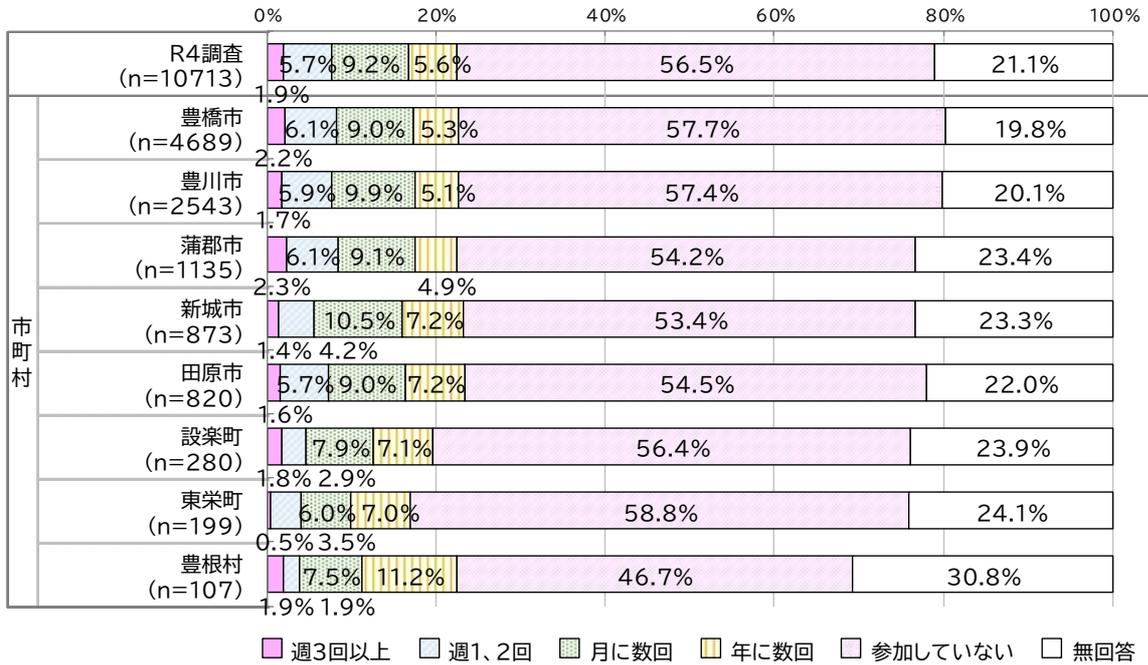
問27. あなたは、以下の活動にどれくらいの頻度で参加していますか。

(それぞれひとつだけ○)

(3) 趣味関係のグループ

趣味関係のグループの活動にどれくらいの頻度で参加しているかは、R4調査全体では「参加していない」が56.5%と最も高く、次いで「月に数回」が9.2%となっています。

市町村ごとにみると、ほとんどの市町村は参加している合計割合が20%を超えています、東栄町と設楽町は他の市町村と比較して参加している合計割合が低くなっています。



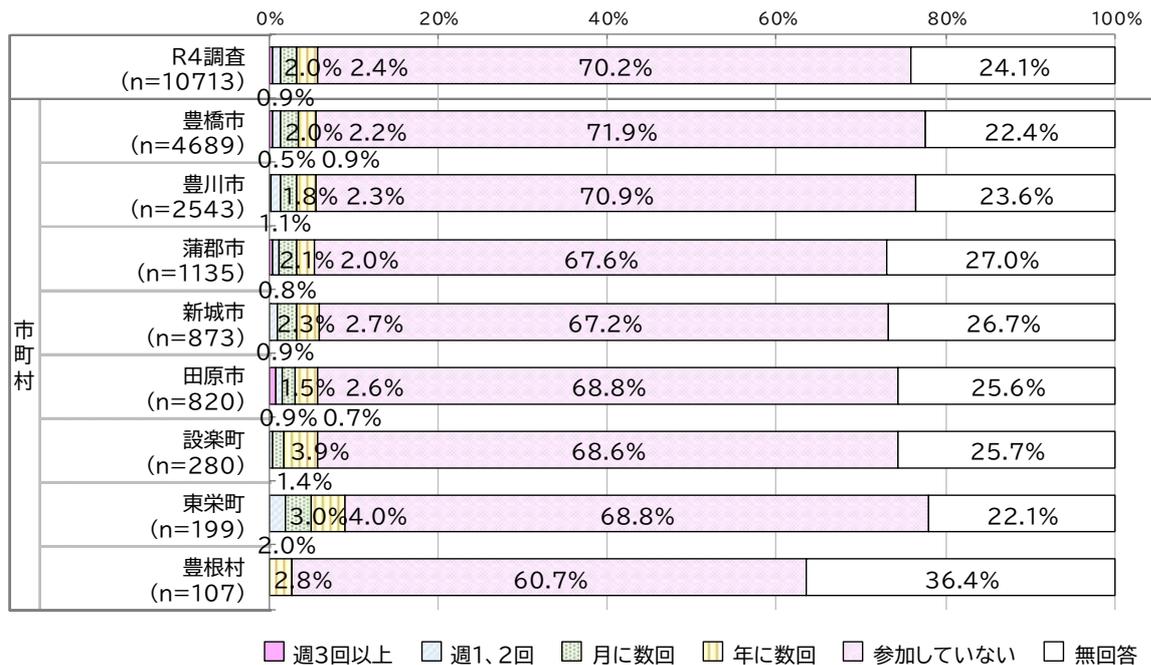
問27. あなたは、以下の活動にどれくらいの頻度で参加していますか。

(それぞれひとつだけ○)

(4) 学習・教養サークル

学習・教養サークルの活動にどれくらいの頻度で参加しているかは、R4調査全体では「参加していない」が70.2%と最も高く、次いで「年に数回」が2.4%となっています。

市町村ごとにみると、豊橋市と豊川市は「参加していない」割合が70%を超えています。一方で、東栄町は他の市町村と比較して参加している合計割合が高くなっています。



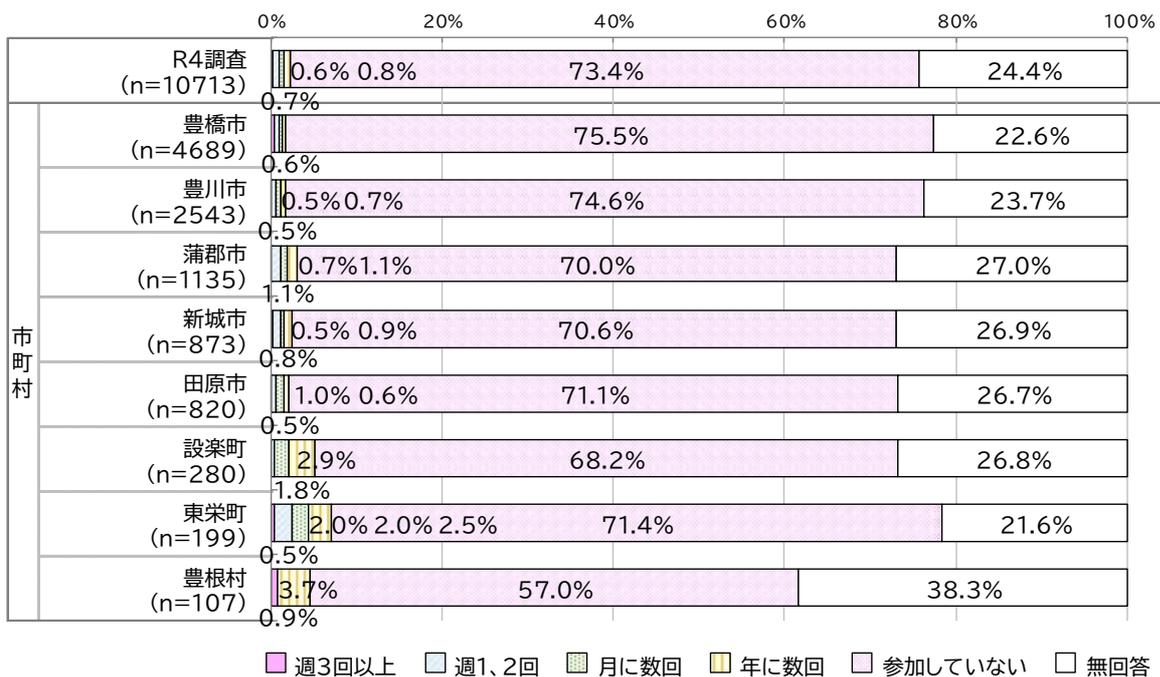
問27. あなたは、以下の活動にどれくらいの頻度で参加していますか。

(それぞれひとつだけ○)

(5) 介護予防のための通いの場

介護予防のための通いの場にどれくらいの頻度で参加しているかは、R4調査全体では「参加していない」が73.4%と最も高く、次いで「年に数回」が0.8%となっています。

市町村ごとにみると、豊根村は「週3回以上」の割合が0.9%と全市町村の中で最も高くなっています。東栄町と設楽町は他の市町村と比較して参加している合計割合が高くなっています。



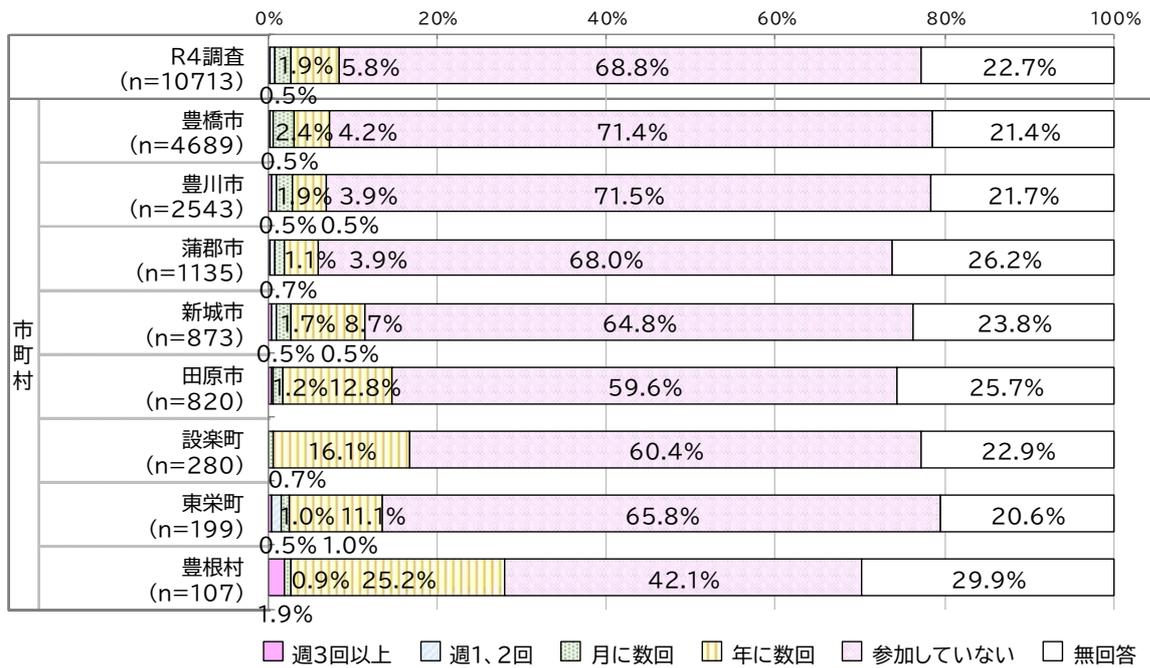
問27. あなたは、以下の活動にどれくらいの頻度で参加していますか。

(それぞれひとつだけ○)

(6) 老人クラブ

老人クラブの活動にどれくらいの頻度で参加しているかは、R4調査全体では「参加していない」が68.8%と最も高く、次いで「年に数回」が5.8%となっています。

市町村ごとにみると、豊根村は「週3回以上」の割合が1.9%と全市町村の中で最も高くなっています。いずれの市町村も「年に数回」であっても活動に参加している割合が比較的高くなっています。



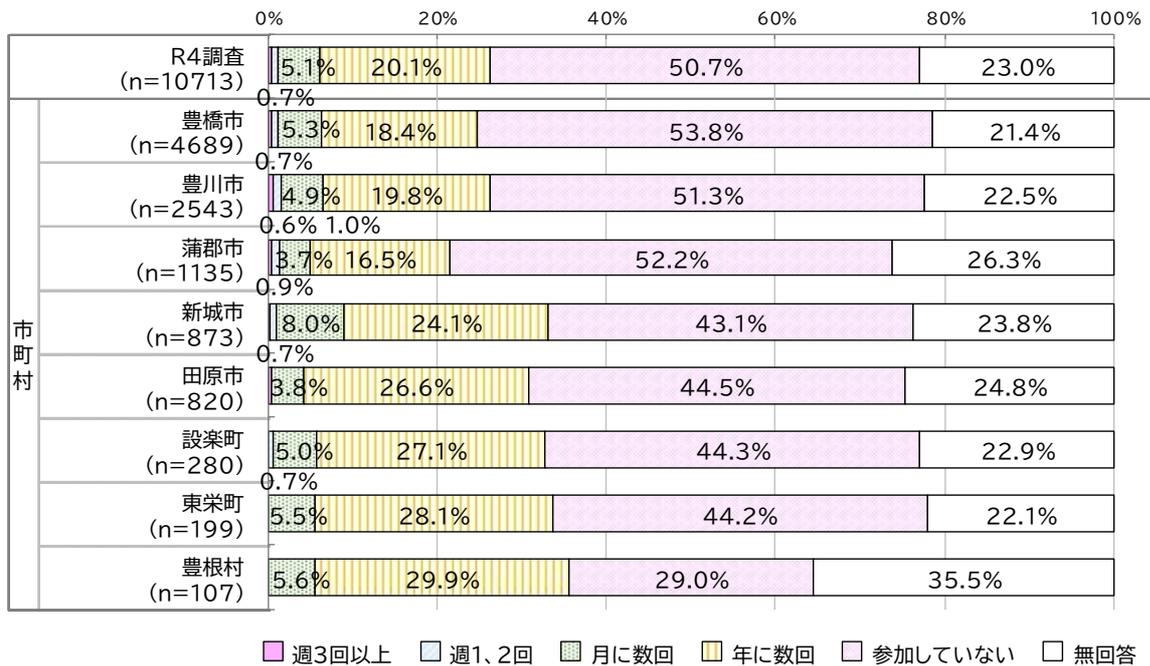
問27. あなたは、以下の活動にどれくらいの頻度で参加していますか。

(それぞれひとつだけ○)

(7) 町内会・自治会

町内会・自治会の活動にどれくらいの頻度で参加しているかは、R4調査全体では「参加していない」が50.7%と最も高く、次いで「年に数回」が20.1%、「月に数回」が5.1%となっています。

市町村ごとにみると、蒲郡市は「年に数回」が16.5%と全市町村の中で最も低く、参加している合計割合も他の市町村と比較して低くなっています。



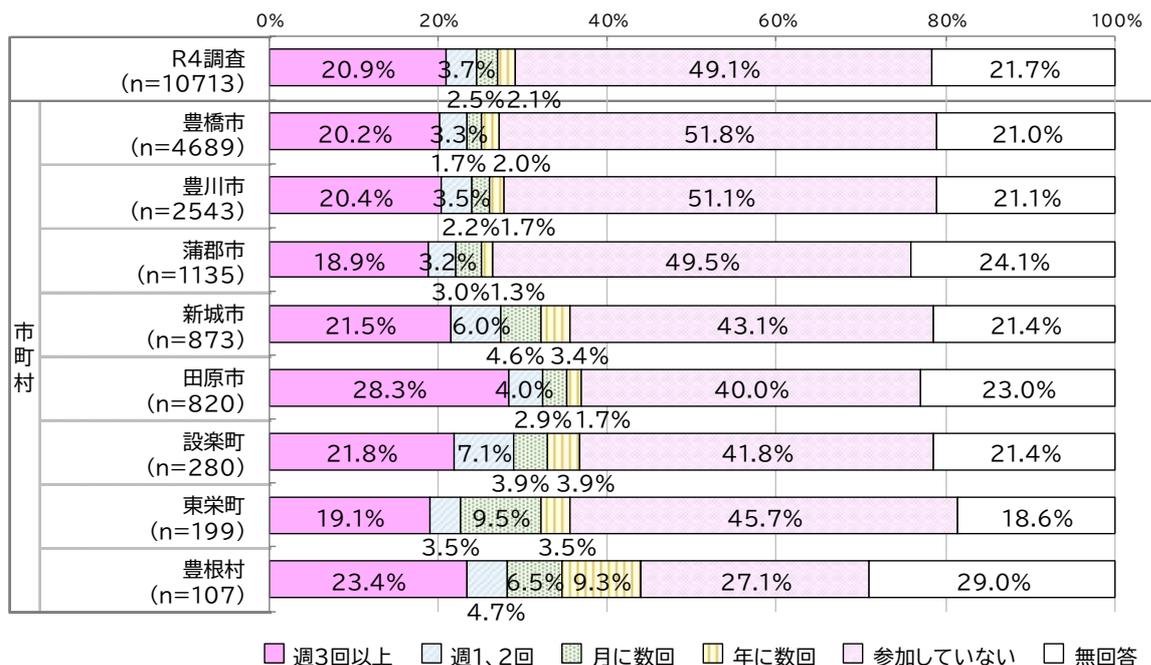
問27. あなたは、以下の活動にどれくらいの頻度で参加していますか。

(それぞれひとつだけ○)

(8) 収入のある仕事

収入のある仕事の活動にどれくらいの頻度で参加しているかは、R4調査全体では「参加していない」が49.1%と最も高く、次いで「週3回以上」が20.9%となっています。

市町村ごとにみると、田原市は「週3回以上」の割合が28.3%と全市町村の中で最も高く、「参加していない」の割合も他の市町村と比較して低くなっています。



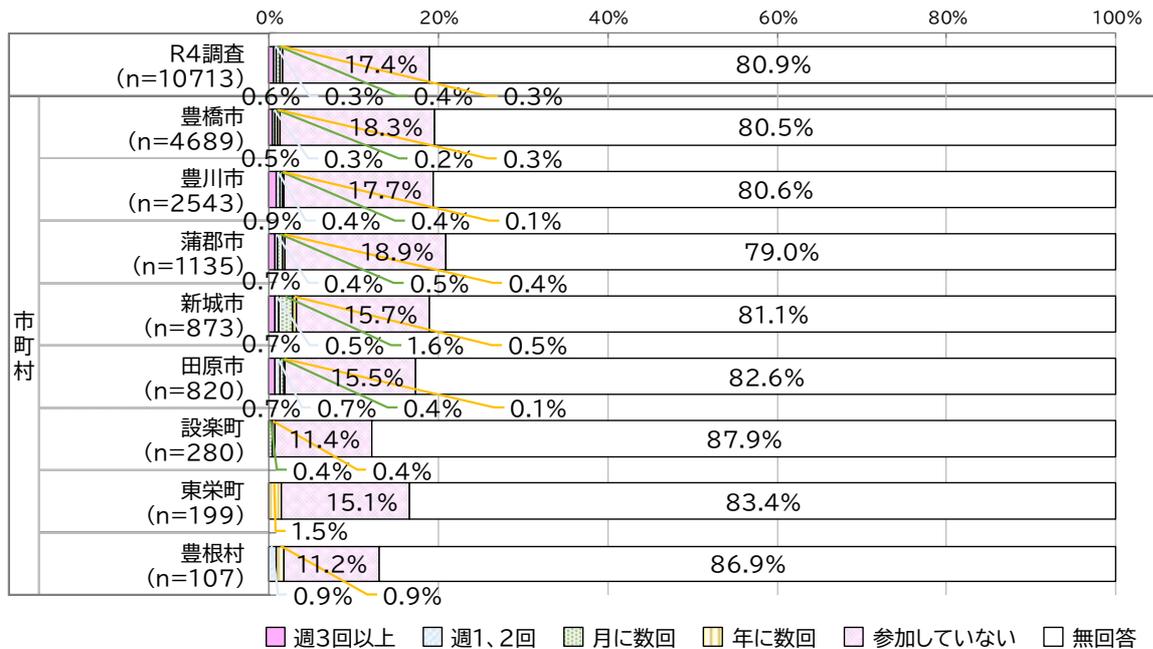
問27. あなたは、以下の活動にどれくらいの頻度で参加していますか。

(それぞれひとつだけ○)

(9) その他

その他の活動にどれくらいの頻度で参加しているかは、R4調査全体では「無回答」を除くと「参加していない」が17.4%と最も高くなっています。

市町村ごとにみると、東栄町で「年に数回」が他の市町村と比較して高くなっています。

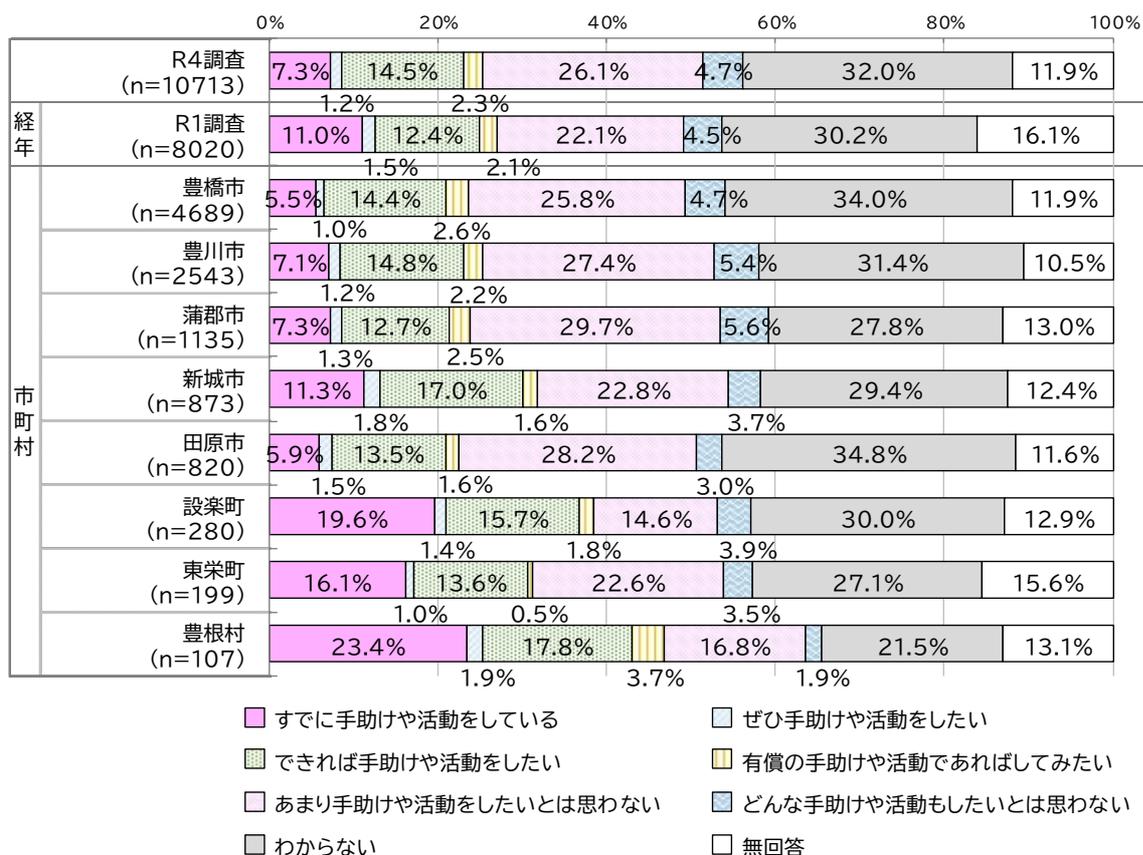


問28. あなたはお住まいの地域で、何か他の人の手助けや活動(ボランティアを含む)をしたいと思いますか。(ひとつだけ○)

他の人の手助けや活動をしたいかについて、R4調査全体では「わからない」が32.0%と最も高く、次いで「あまり手助けや活動をしたいとは思わない」が26.1%となっています。

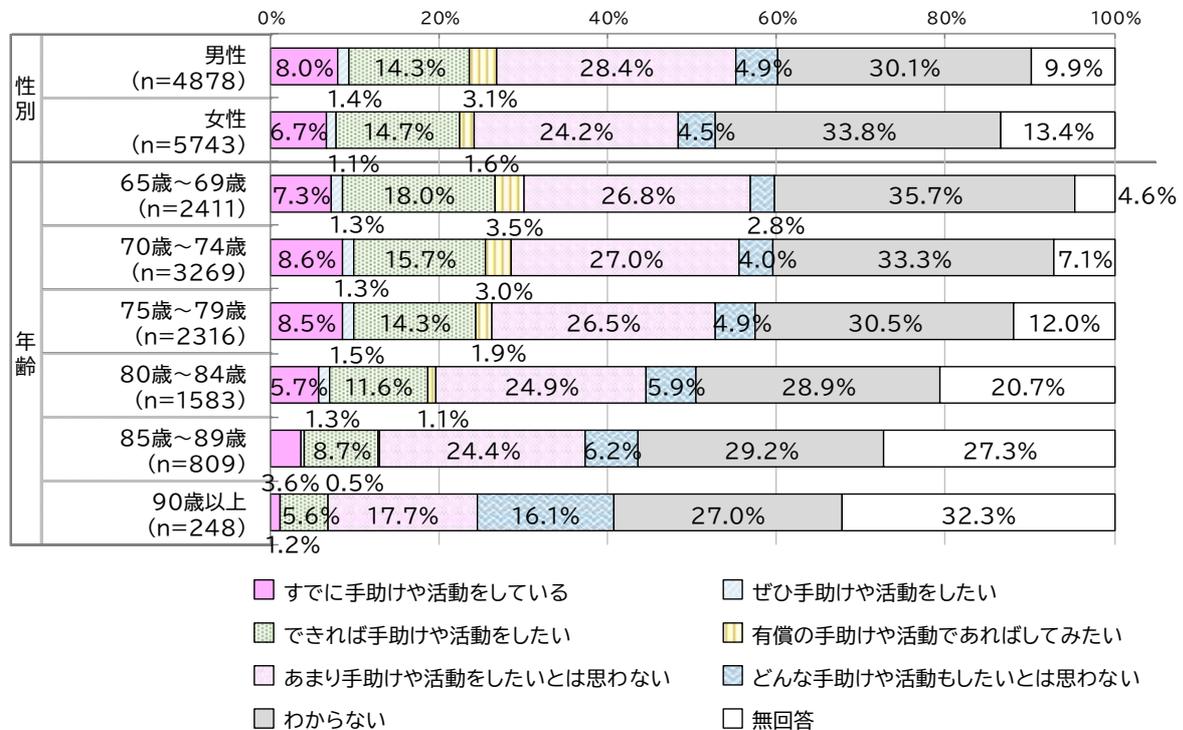
R4調査をR1調査と比較すると、「すでに手助けや活動をしている」が減少しています。

市町村ごとにみると、豊根村、設楽町、東栄町で「すでに手助けや活動をしている」が他の市町村と比較して高くなっています。



性別ごとに見ると、男性で「あまり手助けや活動をしたいとは思わない」が女性と比較して高くなっています。

年齢ごとに見ると、年齢が上がるにつれて「どんな手助けや活動もしたいとは思わない」が高くなっています。

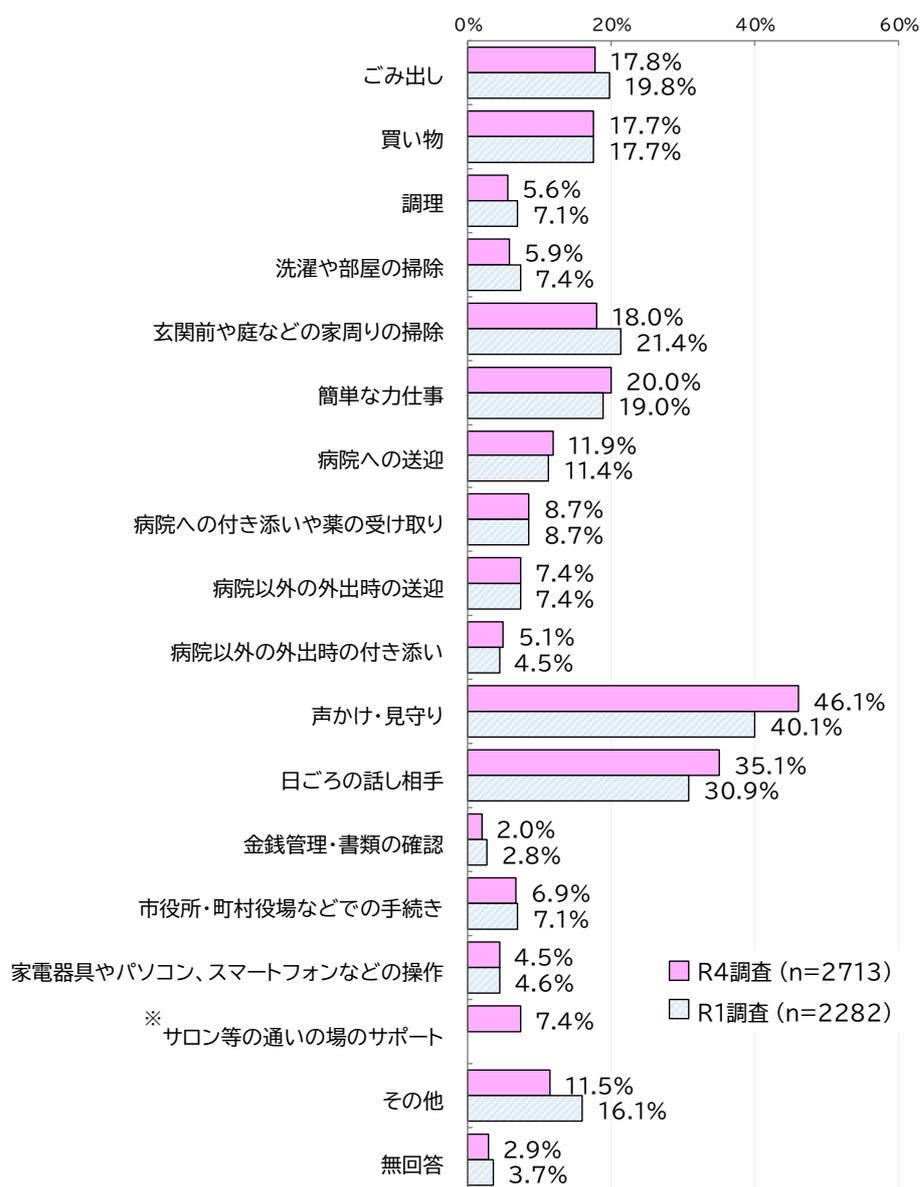


問28-1. 問28で1～4に○をつけた方にかがいます。

それはどのような手助けや活動ですか。(あてはまるものすべてに○)

他の人の手助けや活動をしたいと思う方のその内容について、R4調査全体では「声かけ・見守り」が46.1%と最も高く、次いで「日ごろの話し相手」が35.1%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「声かけ・見守り」、「日ごろの話し相手」で増加しています。



※「サロン等の通いの場のサポート」はR4調査のみの選択肢。

市町村ごとにみると、豊根村で「買い物」、「簡単な力仕事」、「病院への送迎」、「サロン等の通いの場のサポート」が高くなっています。

性別ごとにみると、女性で「買い物」、「声かけ・見守り」「日ごろの話し相手」が男性と比較して高くなっています。一方、男性で「簡単な力仕事」が女性と比較して高くなっています。

年齢ごとにみると、年齢が上がるにつれて「日ごろの話し相手」が高くなっています。

		合 計	問28-1. やってみたい手助けや活動内容					
			ごみ出し	買い物	調理	洗濯や部屋の掃除	玄関前や庭などの家周りの掃除	簡単な力仕事
市町村	豊橋市	1106 100.0%	203 18.4	191 17.3	58 5.2	57 5.2	200 18.1	228 20.6
	豊川市	642 100.0%	114 17.8	107 16.7	40 6.2	48 7.5	124 19.3	125 19.5
	蒲郡市	270 100.0%	47 17.4	49 18.1	15 5.6	16 5.9	51 18.9	37 13.7
	新城市	277 100.0%	57 20.6	49 17.7	12 4.3	17 6.1	45 16.2	61 22.0
	田原市	184 100.0%	34 18.5	40 21.7	11 6.0	11 6.0	37 20.1	40 21.7
	設楽町	108 100.0%	7 6.5	19 17.6	9 8.3	6 5.6	13 12.0	22 20.4
	東栄町	62 100.0%	9 14.5	12 19.4	2 3.2	0 0.0	5 8.1	14 22.6
	豊根村	50 100.0%	10 20.0	11 22.0	5 10.0	5 10.0	8 16.0	13 26.0
	性別	男性	1306 100.0%	235 18.0	165 12.6	28 2.1	44 3.4	267 20.4
女性		1389 100.0%	246 17.7	313 22.5	124 8.9	116 8.4	216 15.6	72 5.2
年齢	65歳～69歳	728 100.0%	122 16.8	144 19.8	35 4.8	47 6.5	117 16.1	146 20.1
	70歳～74歳	934 100.0%	154 16.5	175 18.7	52 5.6	47 5.0	176 18.8	205 21.9
	75歳～79歳	604 100.0%	112 18.5	103 17.1	37 6.1	36 6.0	114 18.9	112 18.5
	80歳～84歳	310 100.0%	66 21.3	44 14.2	17 5.5	21 6.8	57 18.4	63 20.3
	85歳～89歳	105 100.0%	24 22.9	10 9.5	11 10.5	8 7.6	18 17.1	13 12.4
	90歳以上	17 100.0%	3 17.6	1 5.9	0 0.0	1 5.9	1 5.9	1 5.9

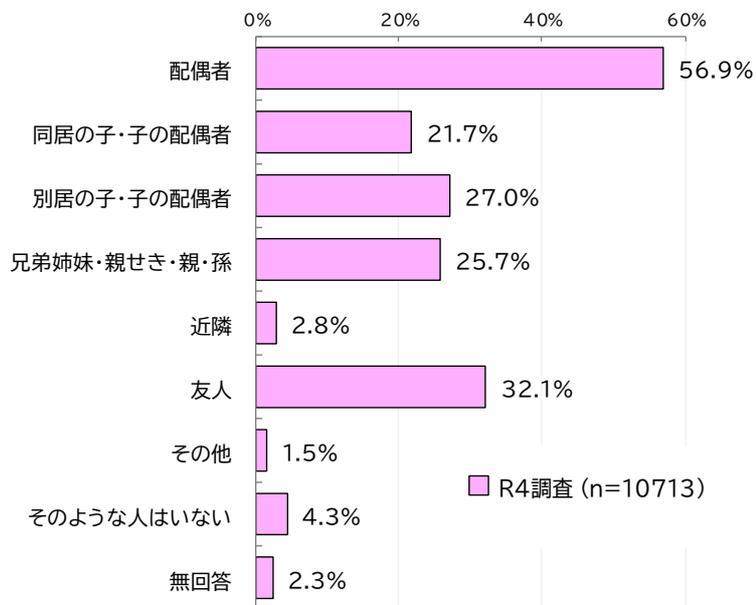
		問28-1. やってみたい手助けや活動内容						
		病院への送迎	病院への付き添いや薬の受け取り	病院以外の外出時の送迎	病院以外の外出時の付き添い	声かけ・見守り	日ごろの話し相手	金銭管理・書類の確認
市町村	豊橋市	122 11.0	92 8.3	75 6.8	51 4.6	521 47.1	374 33.8	22 2.0
	豊川市	64 10.0	54 8.4	43 6.7	37 5.8	316 49.2	233 36.3	19 3.0
	蒲郡市	33 12.2	21 7.8	16 5.9	8 3.0	100 37.0	90 33.3	4 1.5
	新城市	47 17.0	32 11.6	31 11.2	19 6.9	131 47.3	99 35.7	2 0.7
	田原市	20 10.9	19 10.3	11 6.0	10 5.4	81 44.0	66 35.9	2 1.1
	設楽町	18 16.7	8 7.4	12 11.1	5 4.6	50 46.3	39 36.1	3 2.8
	東栄町	8 12.9	6 9.7	7 11.3	5 8.1	18 29.0	22 35.5	0 0.0
	豊根村	10 20.0	5 10.0	7 14.0	4 8.0	26 52.0	21 42.0	0 0.0
性別	男性	186 14.2	88 6.7	123 9.4	64 4.9	523 40.0	319 24.4	29 2.2
	女性	136 9.8	149 10.7	79 5.7	75 5.4	718 51.7	622 44.8	23 1.7
年齢	65歳～69歳	99 13.6	92 12.6	69 9.5	38 5.2	340 46.7	224 30.8	9 1.2
	70歳～74歳	110 11.8	69 7.4	66 7.1	46 4.9	458 49.0	308 33.0	19 2.0
	75歳～79歳	68 11.3	47 7.8	38 6.3	34 5.6	276 45.7	226 37.4	9 1.5
	80歳～84歳	34 11.0	21 6.8	25 8.1	18 5.8	131 42.3	135 43.5	10 3.2
	85歳～89歳	9 8.6	6 5.7	2 1.9	1 1.0	32 30.5	43 41.0	5 4.8
	90歳以上	1 5.9	1 5.9	1 5.9	1 5.9	4 23.5	8 47.1	0 0.0

		問28-1. やってみたい手助けや活動内容				
		市役所・町村 役場などで の手続き	家電器具や パソコン、ス マートフォン などの操作	サロン等の通 いの場のサ ポート	その他	無回答
市 町 村	豊橋市	75 6.8	61 5.5	61 5.5	103 9.3	34 3.1
	豊川市	48 7.5	28 4.4	78 12.1	71 11.1	14 2.2
	蒲郡市	18 6.7	11 4.1	22 8.1	38 14.1	10 3.7
	新城市	20 7.2	8 2.9	11 4.0	45 16.2	9 3.2
	田原市	11 6.0	8 4.3	10 5.4	25 13.6	5 2.7
	設楽町	9 8.3	3 2.8	7 6.5	13 12.0	3 2.8
	東栄町	5 8.1	4 6.5	2 3.2	13 21.0	1 1.6
	豊根村	1 2.0	0 0.0	10 20.0	2 4.0	3 6.0
	性 別	男性	110 8.4	102 7.8	50 3.8	184 14.1
女性		76 5.5	21 1.5	151 10.9	126 9.1	37 2.7
年 齢	65歳～69歳	69 9.5	52 7.1	61 8.4	85 11.7	11 1.5
	70歳～74歳	53 5.7	36 3.9	73 7.8	117 12.5	19 2.0
	75歳～79歳	36 6.0	18 3.0	41 6.8	61 10.1	19 3.1
	80歳～84歳	21 6.8	12 3.9	22 7.1	30 9.7	23 7.4
	85歳～89歳	6 5.7	5 4.8	3 2.9	13 12.4	6 5.7
	90歳以上	1 5.9	0 0.0	1 5.9	4 23.5	1 5.9

問29. たすけあいの状況についてうかがいます。(それぞれあてはまるものすべてに○)

(1) あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人は誰ですか。

助け合いの状況について、心配事や愚痴を聞いてくれる人は、R4調査全体では「配偶者」が56.9%と最も高く、次いで「友人」が32.1%となっています。



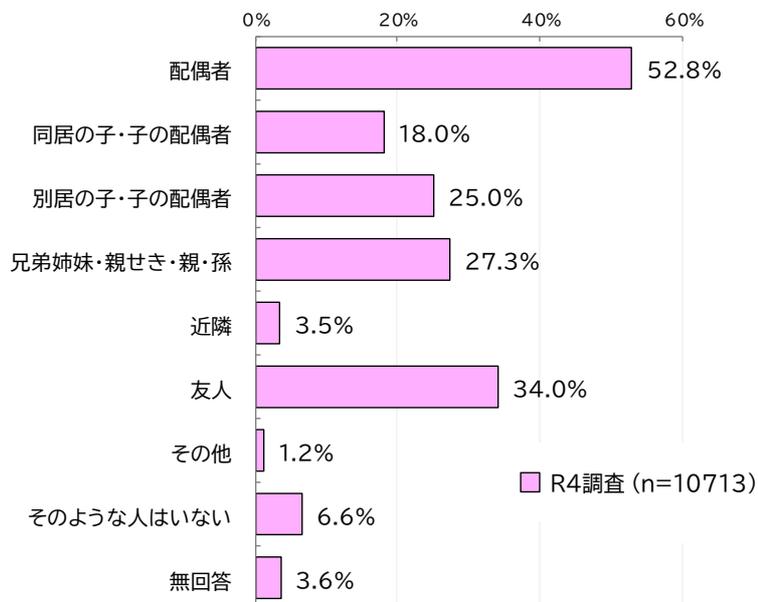
市町村ごとにみると、東栄町で「同居の子・子の配偶者」が他の市町村と比較して低くなっている一方、「別居の子・子の配偶者」が他の市町村と比較して高くなっています。

		合 計	問29. たすけあいの状況について (1)心配事や愚痴を聞いてくれる人は誰か								
			配偶者	同居の子・子の配偶者	別居の子・子の配偶者	兄弟姉妹・親せき・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
市 町 村	豊橋市	4689 100.0%	2669 56.9	1015 21.6	1216 25.9	1128 24.1	119 2.5	1521 32.4	77 1.6	210 4.5	107 2.3
	豊川市	2543 100.0%	1425 56.0	578 22.7	733 28.8	654 25.7	77 3.0	815 32.0	40 1.6	107 4.2	53 2.1
	蒲郡市	1135 100.0%	612 53.9	229 20.2	312 27.5	292 25.7	19 1.7	350 30.8	11 1.0	62 5.5	24 2.1
	新城市	873 100.0%	535 61.3	192 22.0	233 26.7	249 28.5	38 4.4	293 33.6	9 1.0	29 3.3	13 1.5
	田原市	820 100.0%	489 59.6	197 24.0	188 22.9	229 27.9	20 2.4	265 32.3	11 1.3	32 3.9	24 2.9
	設楽町	280 100.0%	155 55.4	52 18.6	92 32.9	93 33.2	12 4.3	93 33.2	2 0.7	7 2.5	11 3.9
	東栄町	199 100.0%	118 59.3	26 13.1	70 35.2	62 31.2	9 4.5	58 29.1	3 1.5	5 2.5	7 3.5
	豊根村	107 100.0%	69 64.5	16 15.0	27 25.2	34 31.8	1 0.9	29 27.1	1 0.9	0 0.0	4 3.7

問29. たすけあいの状況についてうかがいます。(それぞれあてはまるものすべてに○)

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人は誰ですか。

助け合いの状況について、心配事や愚痴を聞いてあげる人は、R4調査全体では「配偶者」が52.8%と最も高く、次いで「友人」が34.0%となっています。



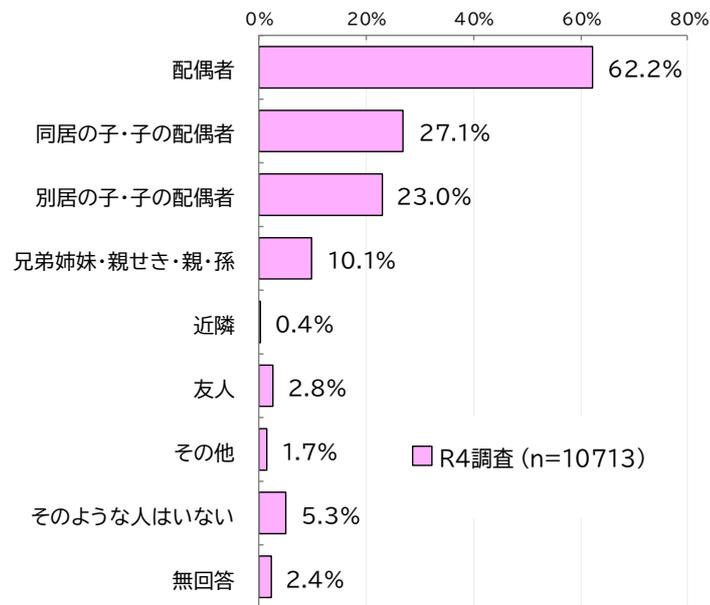
市町村ごとにみると、東栄町で「同居の子・子の配偶者」が他の市町村と比較して低くなっています。

		合 計	問29. たすけあいの状況について (2)心配事や愚痴を聞いてあげる人は誰か								
			配偶者	同居の子・子の配偶者	別居の子・子の配偶者	兄弟姉妹・親せき・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
市 町 村	豊橋市	4689 100.0%	2454 52.3	851 18.1	1158 24.7	1227 26.2	155 3.3	1602 34.2	70 1.5	308 6.6	163 3.5
	豊川市	2543 100.0%	1351 53.1	484 19.0	672 26.4	688 27.1	87 3.4	849 33.4	32 1.3	162 6.4	78 3.1
	蒲郡市	1135 100.0%	572 50.4	183 16.1	289 25.5	302 26.6	30 2.6	368 32.4	8 0.7	93 8.2	42 3.7
	新城市	873 100.0%	504 57.7	165 18.9	212 24.3	262 30.0	42 4.8	313 35.9	11 1.3	52 6.0	30 3.4
	田原市	820 100.0%	442 53.9	168 20.5	174 21.2	246 30.0	32 3.9	278 33.9	7 0.9	58 7.1	30 3.7
	設楽町	280 100.0%	135 48.2	37 13.2	80 28.6	86 30.7	17 6.1	111 39.6	3 1.1	18 6.4	18 6.4
	東栄町	199 100.0%	111 55.8	19 9.5	49 24.6	64 32.2	7 3.5	65 32.7	1 0.5	9 4.5	11 5.5
	豊根村	107 100.0%	63 58.9	16 15.0	26 24.3	35 32.7	2 1.9	31 29.0	0 0.0	3 2.8	6 5.6

問29. たすけあいの状況についてうかがいます。(それぞれあてはまるものすべてに○)

(3) あなたが病気で数日寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人は誰ですか。

助け合いの状況について、病気のとときに看病や世話をしてくれる人は、R4調査全体では「配偶者」が62.2%と最も高く、次いで「同居の子・子の配偶者」が27.1%となっています。



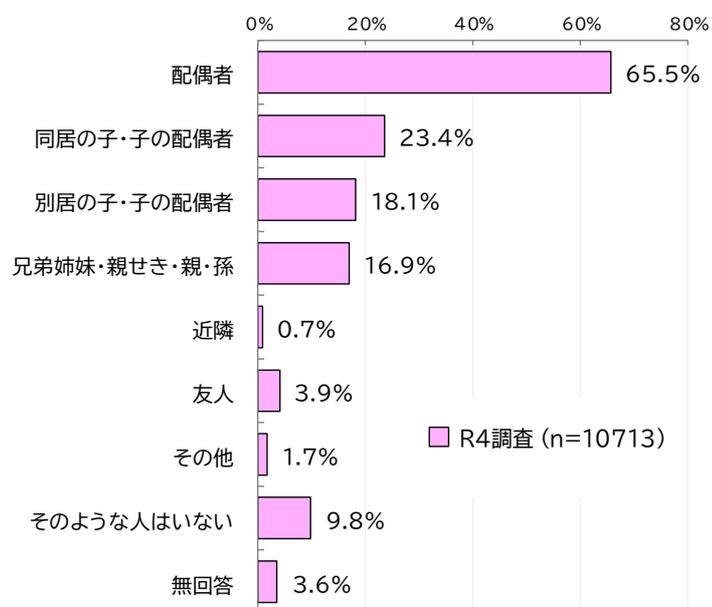
市町村ごとにみると、豊根村、東栄町で「同居の子・子の配偶者」が他の市町村と比較して低くなっています。

		合 計	問29. たすけあいの状況について (3)病気で数日寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人は誰か								
			配偶者	同居の子・子の配偶者	別居の子・子の配偶者	兄弟姉妹・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
市町村	豊橋市	4689 100.0%	2916 62.2	1259 26.9	1064 22.7	448 9.6	21 0.4	124 2.6	85 1.8	256 5.5	106 2.3
	豊川市	2543 100.0%	1570 61.7	743 29.2	635 25.0	233 9.2	10 0.4	78 3.1	35 1.4	139 5.5	54 2.1
	蒲郡市	1135 100.0%	666 58.7	287 25.3	253 22.3	126 11.1	1 0.1	31 2.7	20 1.8	70 6.2	31 2.7
	新城市	873 100.0%	602 69.0	233 26.7	191 21.9	95 10.9	3 0.3	25 2.9	9 1.0	34 3.9	15 1.7
	田原市	820 100.0%	518 63.2	244 29.8	146 17.8	94 11.5	5 0.6	21 2.6	16 2.0	40 4.9	25 3.0
	設楽町	280 100.0%	172 61.4	64 22.9	75 26.8	43 15.4	3 1.1	11 3.9	6 2.1	7 2.5	10 3.6
	東栄町	199 100.0%	122 61.3	38 19.1	59 29.6	30 15.1	3 1.5	7 3.5	3 1.5	10 5.0	6 3.0
	豊根村	107 100.0%	67 62.6	18 16.8	28 26.2	8 7.5	0 0.0	4 3.7	3 2.8	4 3.7	6 5.6

問29. たすけあいの状況についてうかがいます。(それぞれあてはまるものすべてに○)

(4) 反対に、あなたが看病や世話をしあける人は誰ですか。

助け合いの状況について、病気のとくに看病や世話をしあける人は、R4調査全体では「配偶者」が65.5%と最も高く、次いで「同居の子・子の配偶者」が23.4%となっています。



市町村ごとにみると、豊根村、東栄町、設楽町で「同居の子・子の配偶者」が他の市町村と比較して低くなっています。

		合 計	問29. たすけあいの状況について (4)看病や世話をしあける人は誰か								
			配偶者	同居の子・子の配偶者	別居の子・子の配偶者	兄弟姉妹・親せき・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
市 町 村	豊橋市	4689 100.0%	3044 64.9	1129 24.1	846 18.0	744 15.9	29 0.6	190 4.1	82 1.7	457 9.7	168 3.6
	豊川市	2543 100.0%	1687 66.3	631 24.8	510 20.1	417 16.4	14 0.6	101 4.0	40 1.6	234 9.2	64 2.5
	蒲郡市	1135 100.0%	712 62.7	248 21.9	194 17.1	198 17.4	2 0.2	38 3.3	15 1.3	124 10.9	44 3.9
	新城市	873 100.0%	615 70.4	210 24.1	154 17.6	168 19.2	7 0.8	33 3.8	15 1.7	78 8.9	30 3.4
	田原市	820 100.0%	545 66.5	192 23.4	115 14.0	152 18.5	6 0.7	26 3.2	16 2.0	91 11.1	34 4.1
	設楽町	280 100.0%	179 63.9	45 16.1	62 22.1	67 23.9	8 2.9	18 6.4	8 2.9	22 7.9	14 5.0
	東栄町	199 100.0%	129 64.8	29 14.6	31 15.6	37 18.6	4 2.0	10 5.0	5 2.5	19 9.5	13 6.5
	豊根村	107 100.0%	69 64.5	11 10.3	22 20.6	21 19.6	1 0.9	2 1.9	2 1.9	15 14.0	7 6.5

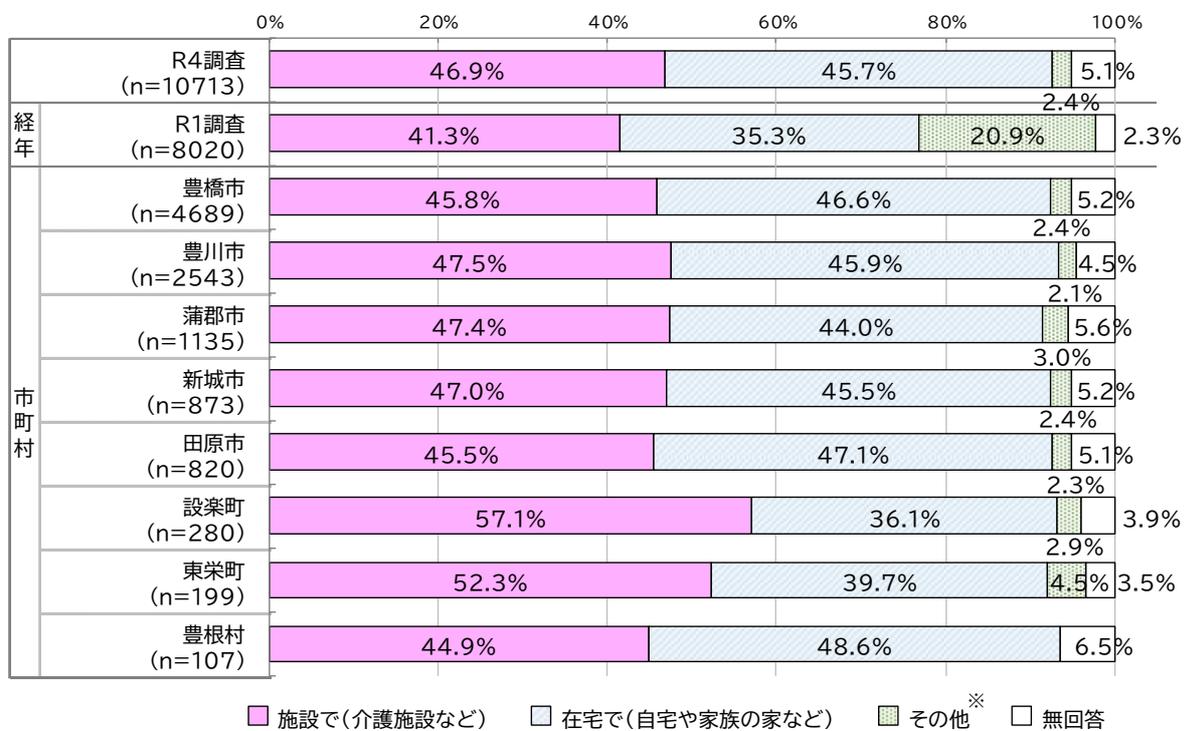
8 介護について

問30. あなたは将来、介護が必要になったときには、どこで介護を受けたいですか。
(ひとつだけ○)

将来、介護が必要になった時にどこで介護を受けたいかは、R4調査全体では「施設で(介護施設など)」が46.9%、「在宅で(自宅や家族の家など)」が45.7%、「その他」が2.4%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「在宅で(自宅や家族の家など)」で増加しています。

市町村ごとでみると、設楽町で「施設で(介護施設など)」が他の市町村と比較して高くなっています。

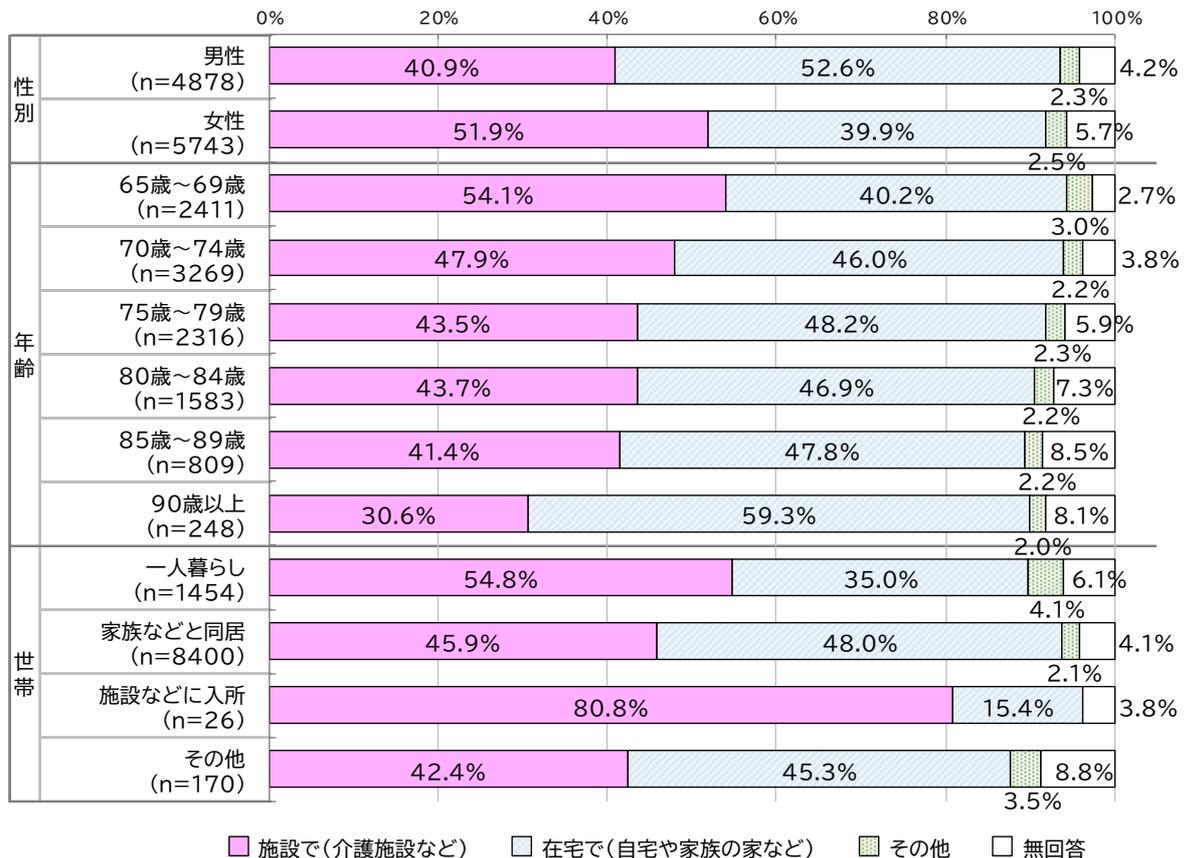


※R1調査の「その他」はR1調査のみの選択肢「わからない(19.5%)」を含む。

性別ごとにみると、女性で「施設で(介護施設など)」が男性と比較して高くなっています。

年齢ごとにみると、年齢が上がるにつれて「在宅で(自宅や家族の家など)」が高くなる傾向にあります。

世帯ごとにみると、施設などに入所、一人暮らしで「施設で(介護施設など)」が他の世帯と比較して高くなっています。

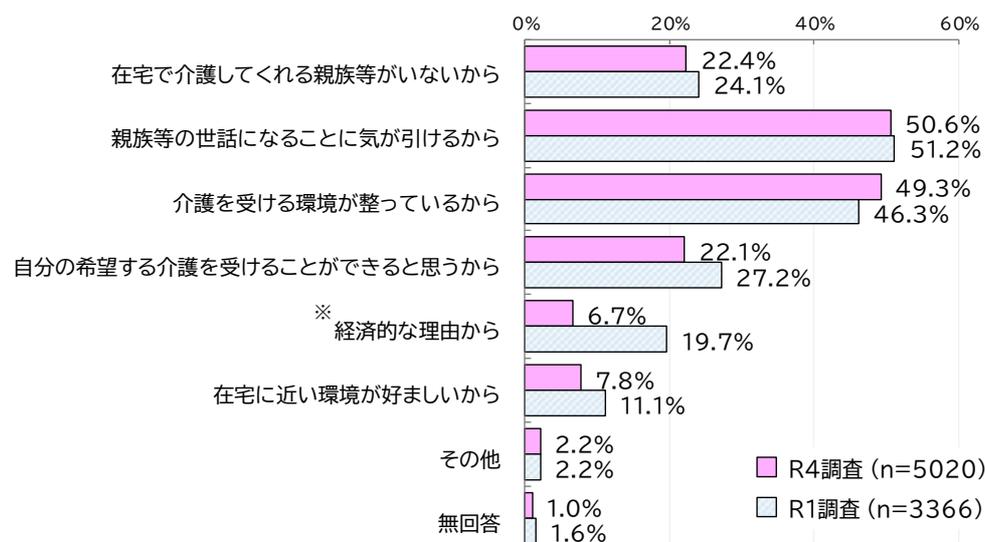


問30-1. 問30で1に○をつけた方にうかがいます。

その場所を選んだのは、なぜですか。(あてはまるものすべてに○)

将来、介護が必要となったときには、施設で介護を受けたいと思う理由について、R4調査全体では「親族等の世話になることに気が引けるから」が50.6%と最も高く、次いで「介護を受ける環境が整っているから」が49.3%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「経済的な理由から」が減少しています。



※R4調査の「経済的な理由から」は、R1調査では「経済的に余裕がないから(15.2%)」+「経済的に余裕があるから(4.5%)」の選択肢のスコア。

市町村ごとでみると、豊根村で「在宅で介護してくれる親族等がないから」が他の市町村と比較して低くなっています。

性別ごとにみると、女性で「親族等の世話になることに気が引けるから」が男性と比較して高くなっています。

年齢ごとにみると、年齢が上がるにつれて「自分の希望する介護を受けることができるから」が高くなっています。

世帯ごとにみると、家族など同居で「親族等の世話になることに気が引けるから」が他の世帯と比較して高くなっています。

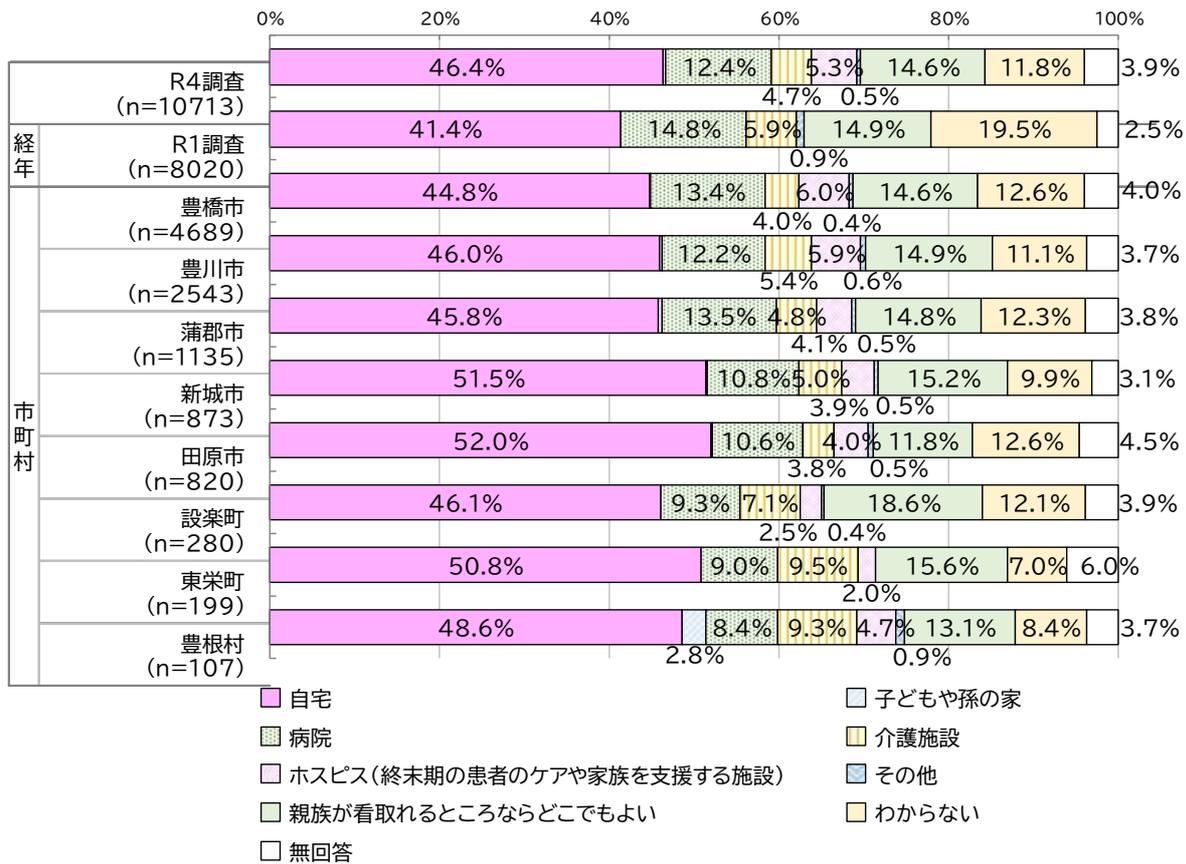
		合 計	問30-1. 介護を受けたい場所を選んだ理由							
			在宅で介護してくれる親族等がないから	親族等の世話になることに気が引けるから	介護を受ける環境が整っているから	自分の希望する介護を受けようから	経済的な理由から	在宅に近い環境が好ま	その他	無回答
市町村	豊橋市	2148 100.0%	480 22.3	1124 52.3	1051 48.9	486 22.6	163 7.6	166 7.7	44 2.0	19 0.9
	豊川市	1208 100.0%	258 21.4	634 52.5	600 49.7	249 20.6	75 6.2	84 7.0	29 2.4	8 0.7
	蒲郡市	538 100.0%	136 25.3	249 46.3	262 48.7	130 24.2	32 5.9	46 8.6	12 2.2	8 1.5
	新城市	410 100.0%	90 22.0	199 48.5	194 47.3	88 21.5	25 6.1	42 10.2	10 2.4	7 1.7
	田原市	373 100.0%	77 20.6	192 51.5	187 50.1	84 22.5	24 6.4	26 7.0	8 2.1	3 0.8
	設楽町	160 100.0%	38 23.8	70 43.8	81 50.6	33 20.6	8 5.0	11 6.9	4 2.5	1 0.6
	東栄町	104 100.0%	28 26.9	40 38.5	56 53.8	24 23.1	6 5.8	13 12.5	2 1.9	4 3.8
	豊根村	48 100.0%	8 16.7	18 37.5	28 58.3	9 18.8	1 2.1	3 6.3	2 4.2	1 2.1
性別	男性	1996 100.0%	390 19.5	934 46.8	1006 50.4	495 24.8	160 8.0	143 7.2	42 2.1	15 0.8
	女性	2983 100.0%	720 24.1	1589 53.3	1450 48.6	604 20.2	174 5.8	248 8.3	68 2.3	37 1.2
年齢	65歳～69歳	1305 100.0%	230 17.6	786 60.2	618 47.4	238 18.2	79 6.1	62 4.8	31 2.4	3 0.2
	70歳～74歳	1567 100.0%	351 22.4	842 53.7	777 49.6	345 22.0	103 6.6	106 6.8	34 2.2	8 0.5
	75歳～79歳	1008 100.0%	235 23.3	485 48.1	517 51.3	239 23.7	69 6.8	102 10.1	20 2.0	6 0.6
	80歳～84歳	691 100.0%	185 26.8	269 38.9	339 49.1	174 25.2	53 7.7	71 10.3	16 2.3	18 2.6
	85歳～89歳	335 100.0%	96 28.7	112 33.4	161 48.1	87 26.0	26 7.8	40 11.9	10 3.0	12 3.6
	90歳以上	76 100.0%	18 23.7	29 38.2	42 55.3	21 27.6	4 5.3	9 11.8	0 0.0	4 5.3
世帯	一人暮らし	797 100.0%	422 52.9	329 41.3	337 42.3	167 21.0	100 12.5	53 6.6	13 1.6	9 1.1
	家族など同居	3854 100.0%	602 15.6	2060 53.5	1973 51.2	862 22.4	203 5.3	302 7.8	93 2.4	32 0.8
	施設などに入所	21 100.0%	9 42.9	6 28.6	7 33.3	3 14.3	1 4.8	0 0.0	2 9.5	0 0.0
	その他	72 100.0%	22 30.6	24 33.3	38 52.8	17 23.6	9 12.5	9 12.5	0 0.0	0 0.0

問31. あなたは、人生の最期を迎える場所として、どこを希望していますか。(ひとつだけ○)

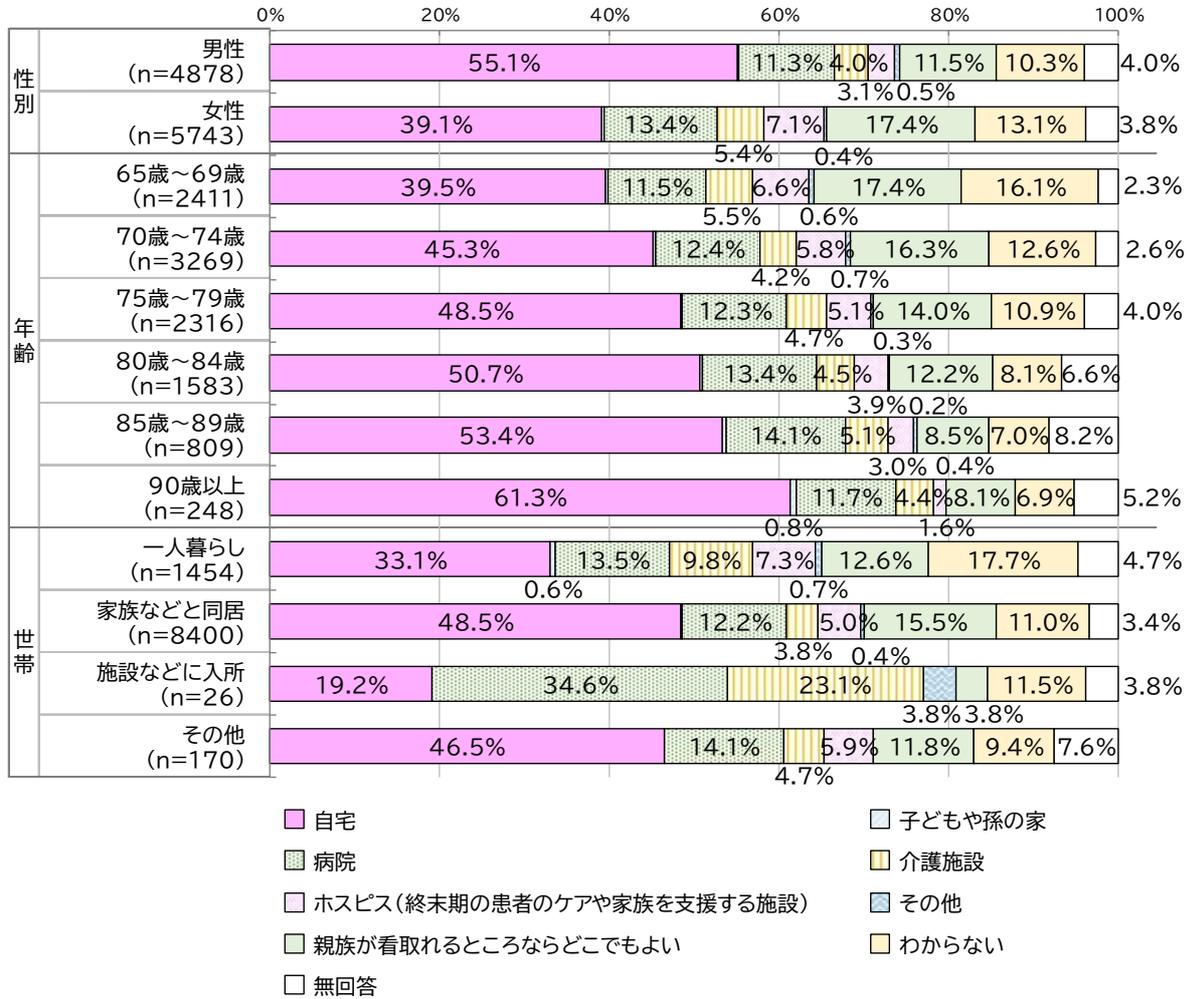
人生の最期を迎える場所の希望は、R4調査全体では「自宅」が46.4%と最も高く、次いで「親族が看取れるところならどこでもよい」が14.6%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると「自宅」が増加しています。

市町村ごとでみると、田原市、新城市、東栄町で「自宅」が他の市町村と比較して高くなっています。



性別ごとにみると、男性で「自宅」が女性と比較して高くなっています。
 年齢ごとにみると、年齢が上がるにつれて「自宅」が高くなっています。
 世帯ごとにみると、一人暮らしや施設などに入所で「自宅」が他の世帯と比較して低くなっています。



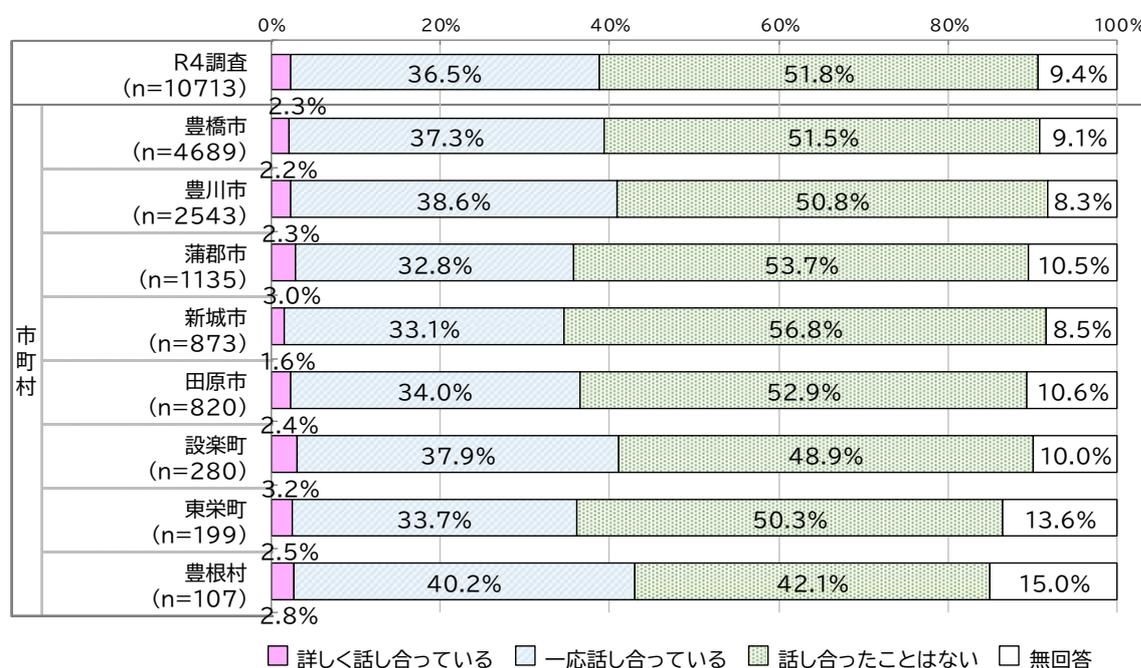
問32. あなたは、人生の最期に受けてみたい医療・療養や受けてたくない医療・療養について、ご家族などや医療介護関係者とどのくらい話し合ったことがありますか。

(ひとつだけ○)

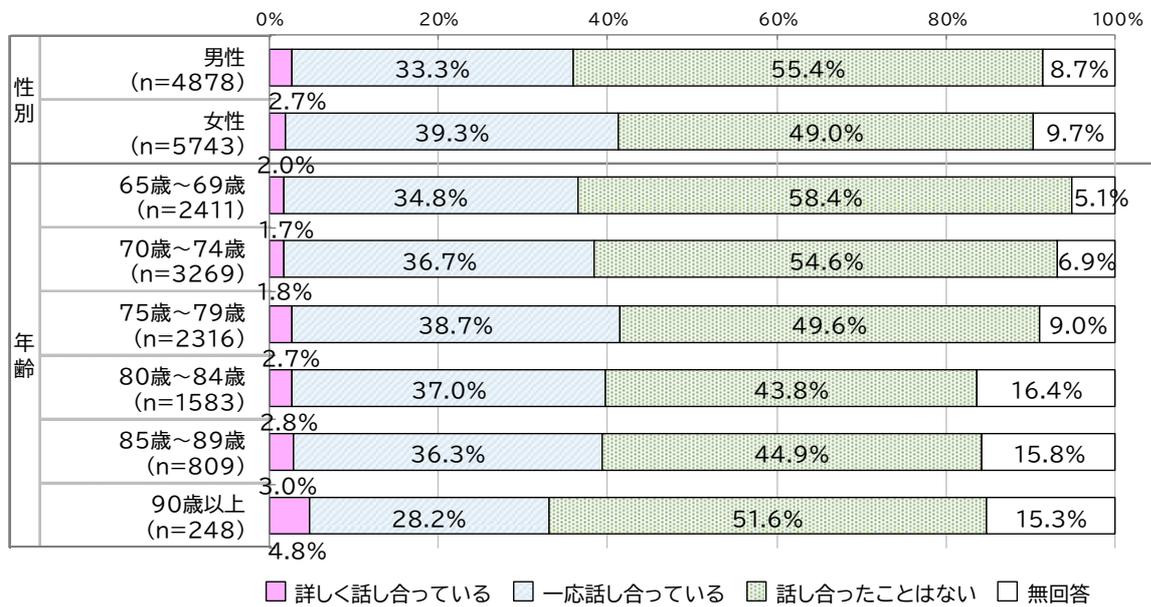
※「ご家族など」の中には、家族以外でも、自分が信頼して自分の医療・療養に関する方針を決めてほしいと思う(友人、知人)を含みます。

人生最期の医療について、どのくらい話し合ったことがあるかは、R4調査全体では「詳しく話し合っている」が2.3%、「一応話し合っている」が36.5%、「話し合ったことはない」が51.8%となっています。

市町村ごとにみると、新城市で「話し合ったことはない」が他の市町村と比較して高くなっています。



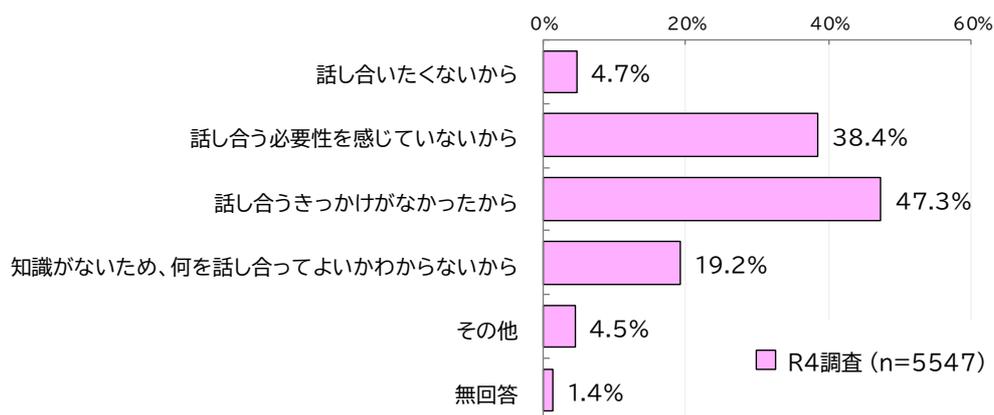
性別ごとにみると、男性で「話し合ったことはない」が女性と比較して高くなっています。
 年齢ごとにみると、年齢が上がるにつれて「詳しく話し合っている」が高くなっています。



問32-1. 問32で3に○をつけた方にうかがいます。

これまで話し合ったことはない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

人生最期の医療について、これまで話し合ったことはない理由について、「話し合うきっかけがなかったから」が47.3%と最も高く、次いで「話し合う必要性を感じていないから」が38.4%となっています。



市町村ごとにみると、豊橋市で「知識はないため、何を話し合っよいかわからないから」が他の市町村と比較して高くなっています。

性別ごとにみると、男性で「話し合う必要性を感じていないから」が女性と比較して高くなっている一方、女性で「話し合うきっかけがなかったから」が男性と比較して高くなっています。

年齢ごとにみると、年齢が上がるにつれて「話し合う必要性を感じていないから」が低くなる傾向にあります。

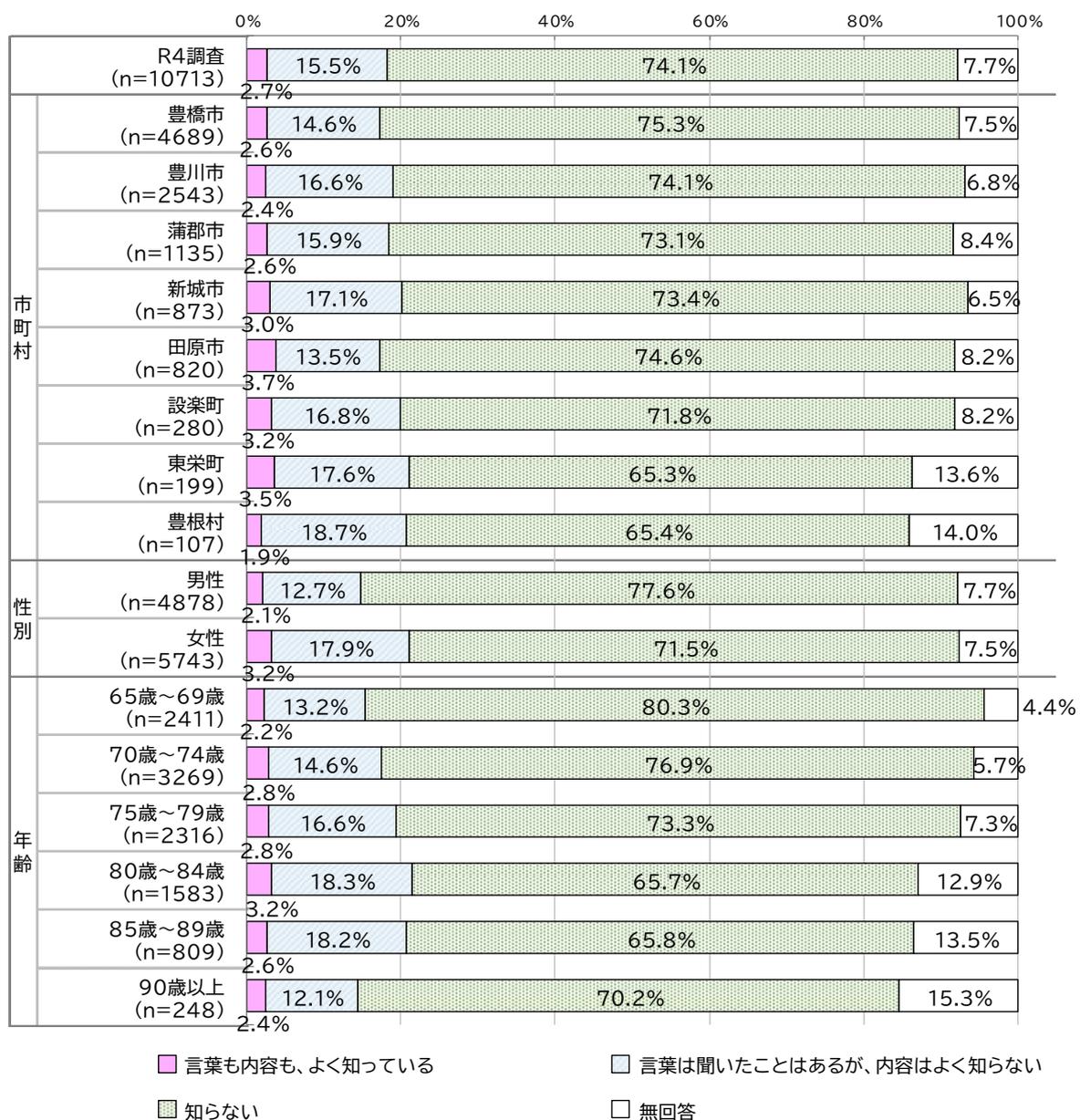
		合 計	問32-1. 人生の最期での医療・療養について、これまで話し合ったことはない理由					
			話し合いたくないから	話し合う必要性を感じていないから	話し合うきっかけがなかったから	知識がないため、何を話し合っよいかわからないから	その他	無回答
市町村	豊橋市	2414 100.0%	118 4.9	890 36.9	1148 47.6	489 20.3	102 4.2	30 1.2
	豊川市	1293 100.0%	49 3.8	509 39.4	617 47.7	241 18.6	55 4.3	15 1.2
	蒲郡市	610 100.0%	41 6.7	229 37.5	272 44.6	120 19.7	29 4.8	9 1.5
	新城市	496 100.0%	23 4.6	199 40.1	247 49.8	96 19.4	27 5.4	6 1.2
	田原市	434 100.0%	23 5.3	183 42.2	194 44.7	75 17.3	17 3.9	10 2.3
	設楽町	137 100.0%	3 2.2	54 39.4	69 50.4	21 15.3	11 8.0	1 0.7
	東栄町	100 100.0%	1 1.0	38 38.0	58 58.0	11 11.0	2 2.0	1 1.0
	豊根村	45 100.0%	1 2.2	22 48.9	13 28.9	9 20.0	3 6.7	3 6.7
性別	男性	2703 100.0%	157 5.8	1221 45.2	1091 40.4	497 18.4	122 4.5	33 1.2
	女性	2816 100.0%	101 3.6	901 32.0	1521 54.0	563 20.0	124 4.4	43 1.5
年齢	65歳～69歳	1408 100.0%	64 4.5	599 42.5	682 48.4	219 15.6	71 5.0	7 0.5
	70歳～74歳	1784 100.0%	76 4.3	717 40.2	858 48.1	326 18.3	74 4.1	19 1.1
	75歳～79歳	1148 100.0%	46 4.0	423 36.8	520 45.3	250 21.8	47 4.1	21 1.8
	80歳～84歳	694 100.0%	43 6.2	229 33.0	327 47.1	169 24.4	29 4.2	11 1.6
	85歳～89歳	363 100.0%	22 6.1	114 31.4	169 46.6	74 20.4	17 4.7	12 3.3
	90歳以上	128 100.0%	8 6.3	41 32.0	61 47.7	24 18.8	8 6.3	4 3.1

問33. あなたは、「アドバンス・ケア・プランニング(ACP)」(通称「人生会議」)について、
知っていますか。(ひとつだけ○)

「アドバンス・ケア・プランニング(ACP)」の認知状況について、R4調査全体では「言葉も内容も、よく知っている」が2.7%、「言葉は聞いたことはあるが、内容はよく知らない」が15.5%、「知らない」が74.1%となっています。

市町村ごとにみると、東栄町、豊根村で「知らない」が他の市町村と比較して低くなっています。性別ごとにみると、男性で「知らない」が女性と比較して高くなっています。

年齢ごとにみると、80歳～84歳で「言葉も内容も、よく知っている」、「言葉は聞いたことがあるが、内容はよく知らない」が他の年代と比較して高くなっています。



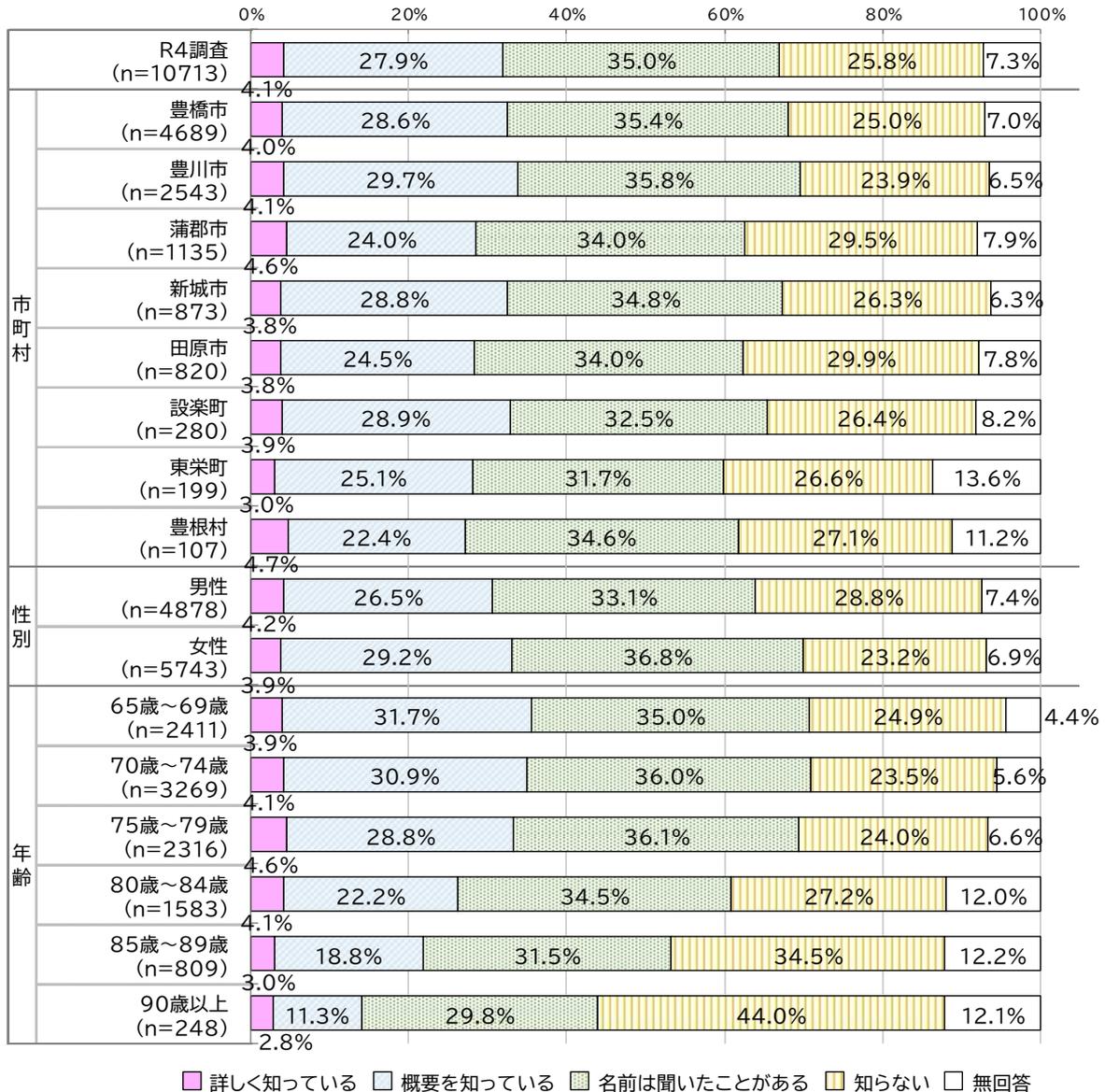
問34. あなたは、成年後見制度について、知っていますか。(ひとつだけ○)

成年後見制度の認知状況について、R4調査全体では「名前は聞いたことがある」が35.0%と最も高く、次いで「概要を知っている」が27.9%となっています。

市町村ごとにみると、蒲郡市、田原市で「概要を知っている」が他の市町村と比較して低くなっている一方、「知らない」が他の市町村と比較して高くなっています。

性別ごとにみると、女性で「概要を知っている」が男性と比較して高くなっている一方、「知らない」が男性と比較して低くなっています。

年齢ごとにみると、年齢が上がるにつれて「知らない」が高くなる傾向にあります。

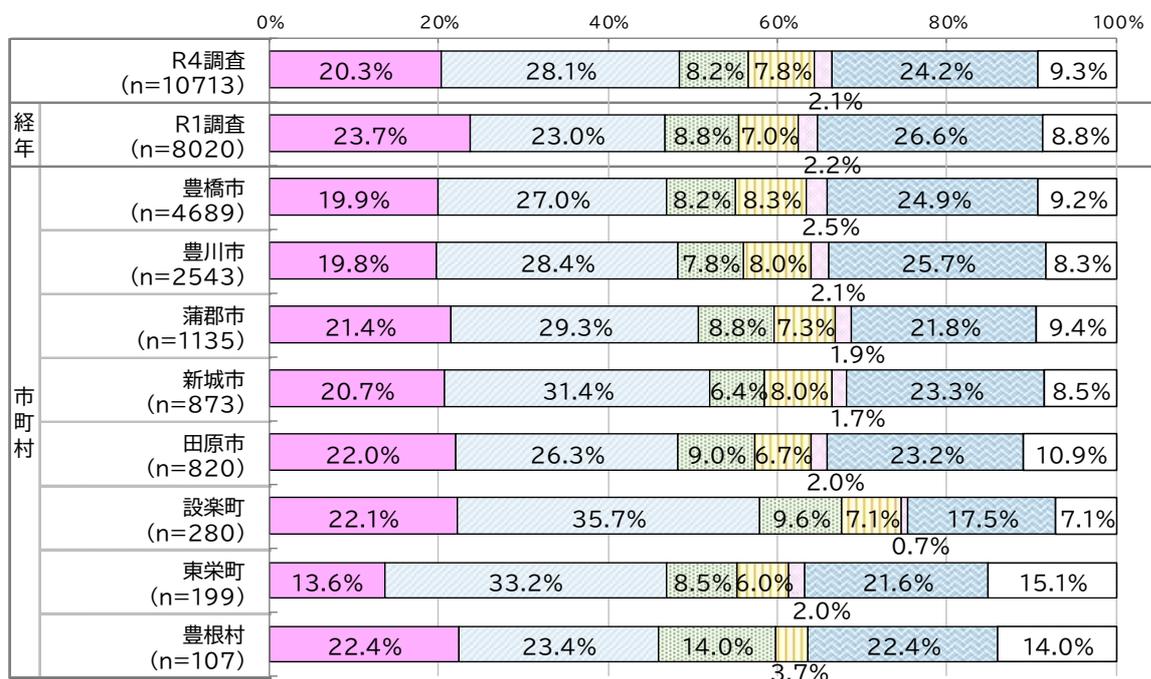


問35. 介護保険制度で提供する介護サービスや介護予防のためのサービスの範囲について、あなたの考えにもっとも近いものは、次のうちどれですか。(ひとつだけ○)

介護保険制度で提供する介護サービスや介護予防のためのサービスの範囲についての考えは、R4調査全体では「保険料もサービス内容も今の水準程度がよい」が28.1%と最も高く、次いで「わからない」が24.2%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「保険料もサービス内容も今の水準程度がよい」が増加している一方、「サービスは最低限でよいから、保険料はなるべく安いほうがよい」が減少しています。

市町村ごとにみると、東栄町で「サービスは最低限でよいから、保険料はなるべく安いほうがよい」が他の市町村と比較して低くなっています。



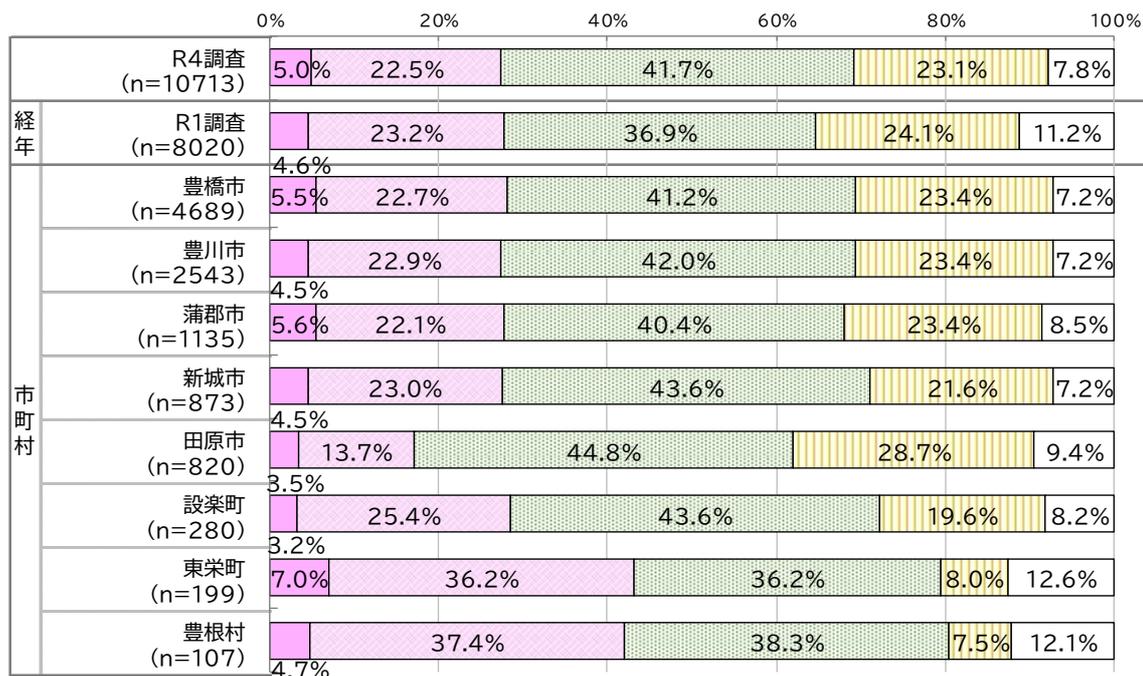
- サービスは最低限でよいから、保険料はなるべく安いほうがよい
- 保険料もサービス内容も今の水準程度がよい
- 保険料が高くて、施設・居住系サービスが充実しているほうがよい
- 保険料が高くて、居宅サービスが充実しているほうがよい
- その他
- わからない
- 無回答

問36. あなたは地域包括支援センター(または、高齢者相談センター・高齢者支援センター・高齢者ふれあい相談センター)を知っていますか。(ひとつだけ○)

地域包括支援センターの認知状況は、R4調査全体では「名前は知っているが内容は知らない」が41.7%と最も高く、次いで「まったく知らない」が23.1%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「名前は知っているが内容は知らない」が増加しています。

市町村ごとにみると、田原市で「名前は知っているが内容は知らない」、「まったく知らない」が他の市町村と比較して高くなっています。

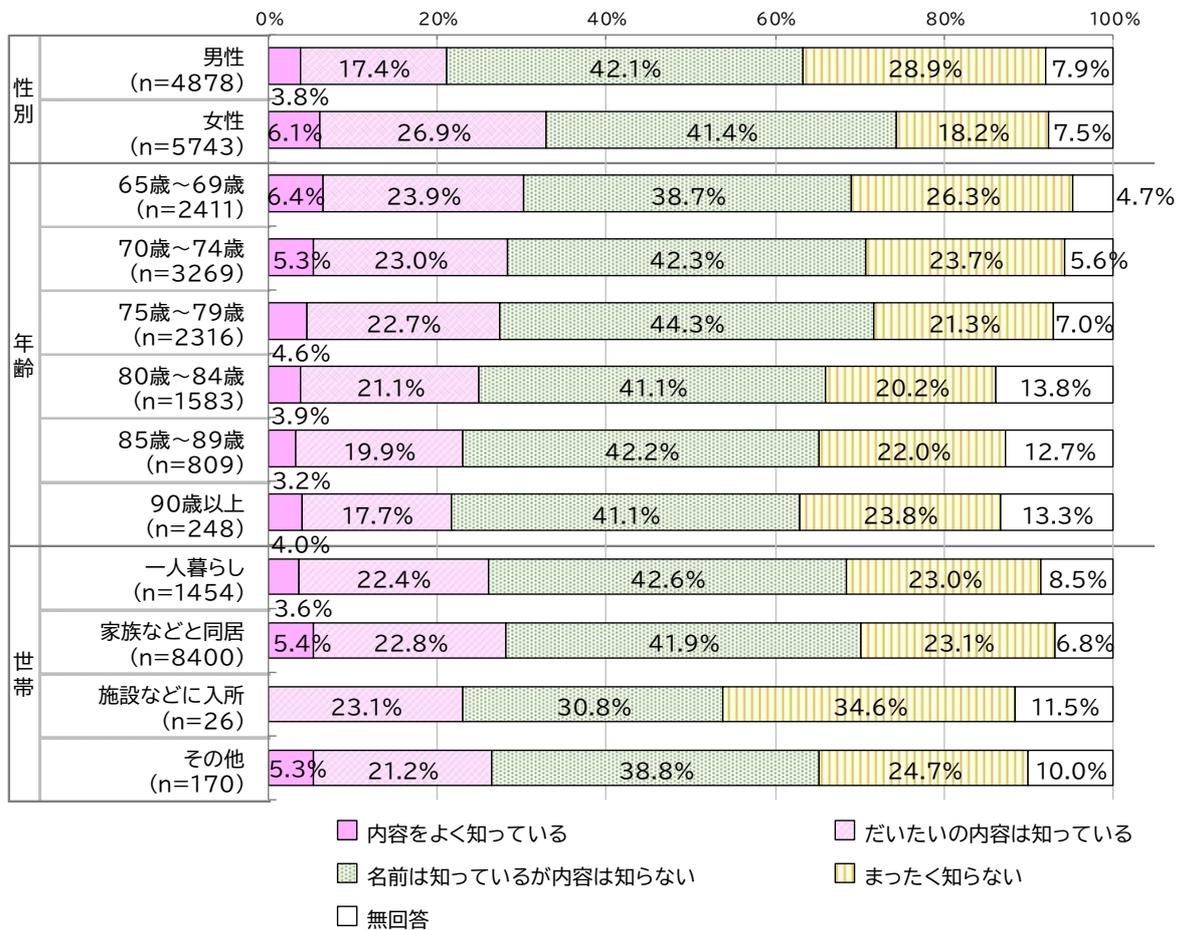


- 内容をよく知っている
- 名前は知っているが内容は知らない
- 内容を知らりたい
- まったく知らない
- 無回答

性別ごとにみると、男性で「まったく知らない」が女性と比較して高くなっている一方、「だいたいの内容は知っている」が女性と比較して低くなっています。

年齢ごとにみると、年齢が上がるにつれて「だいたいの内容は知っている」が低くなっています。

世帯ごとにみると、施設などに入所で「内容をよく知っている」が0%となっています。



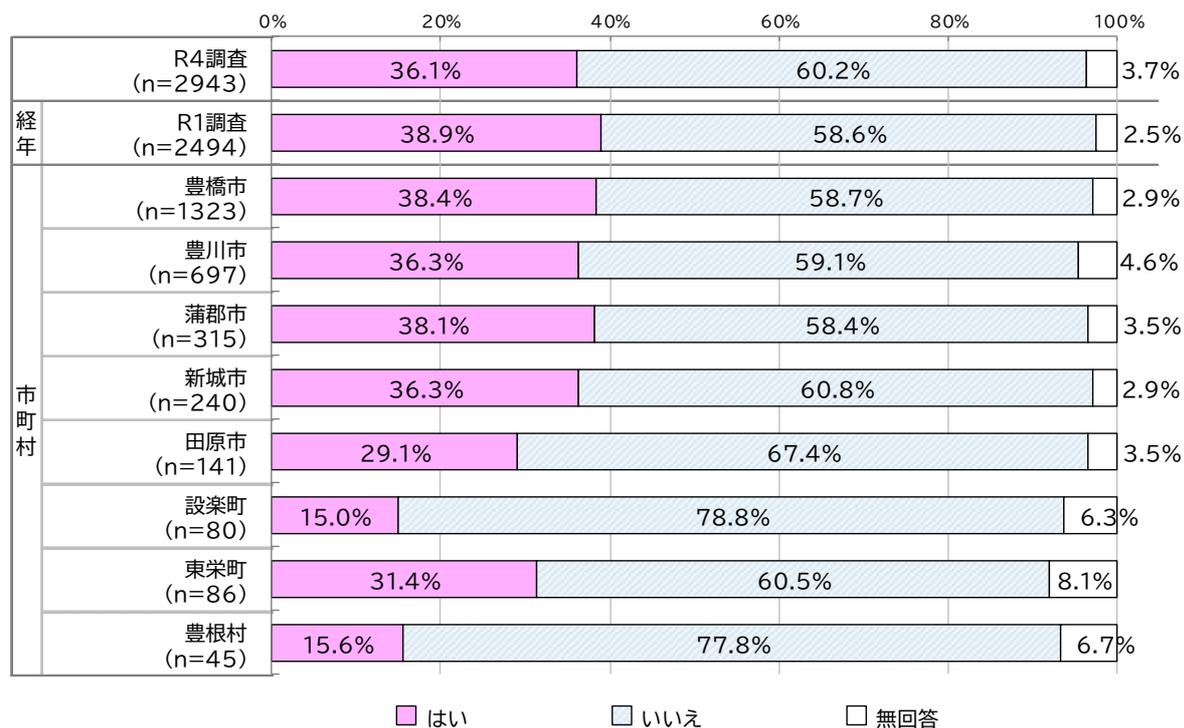
問36-1. 問36で1、2に○をつけた方にかがいます。

あなたは地域包括支援センター(または、高齢者相談センター・高齢者支援センター・
高齢者ふれあい相談センター)に相談したことがありますか。(ひとつだけ○)

地域包括支援センターを認知している方の相談経験は、R4調査全体では「はい」が36.1%、
「いいえ」が60.2%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「はい」が減少しています。

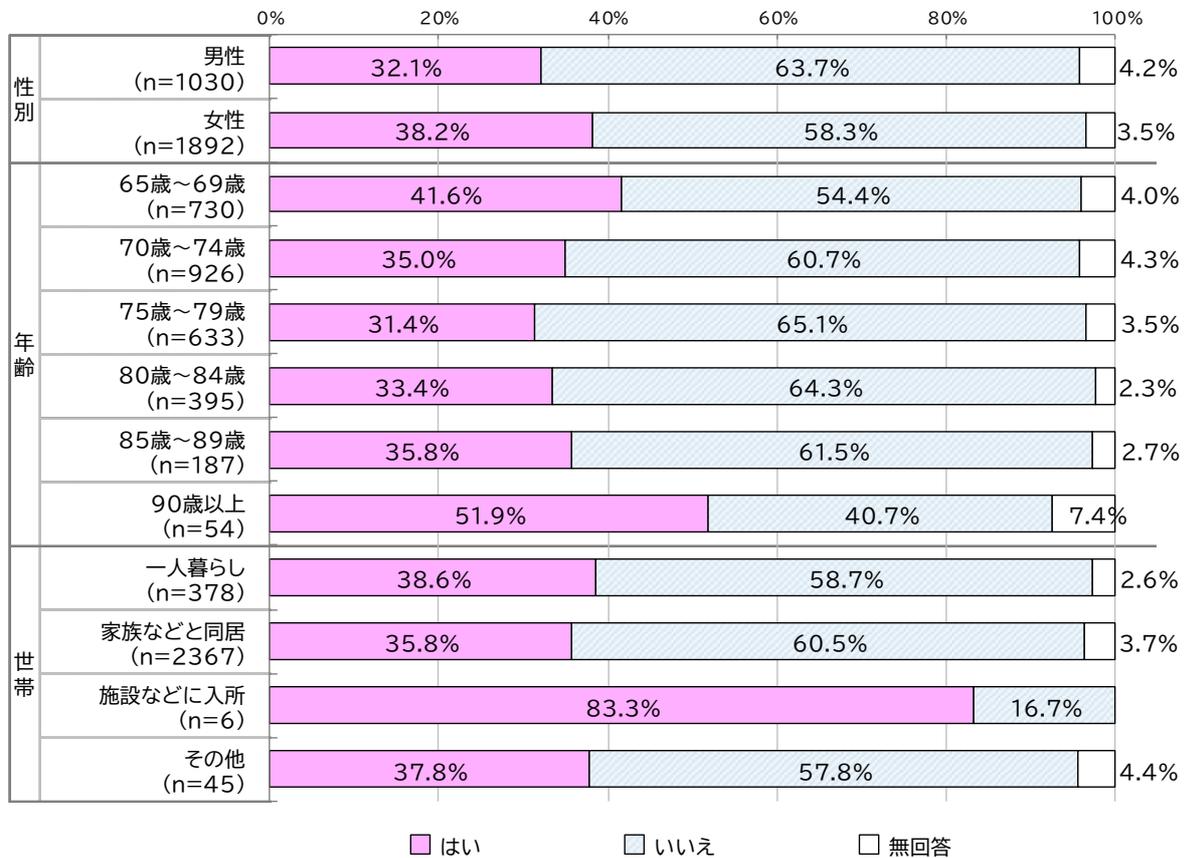
市町村ごとにみると、設楽町、豊根村で「はい」が他の市町村と比較して低くなっています。



性別ごとにみると、女性で「はい」が男性と比較して高くなっています。

年齢ごとにみると、90歳以上で「はい」が他の年代と比較して高くなっています。

世帯ごとにみると、回答数が少ない施設などに入所を除くと、一人暮らしで「はい」が他の市町村と比較して高くなっています。

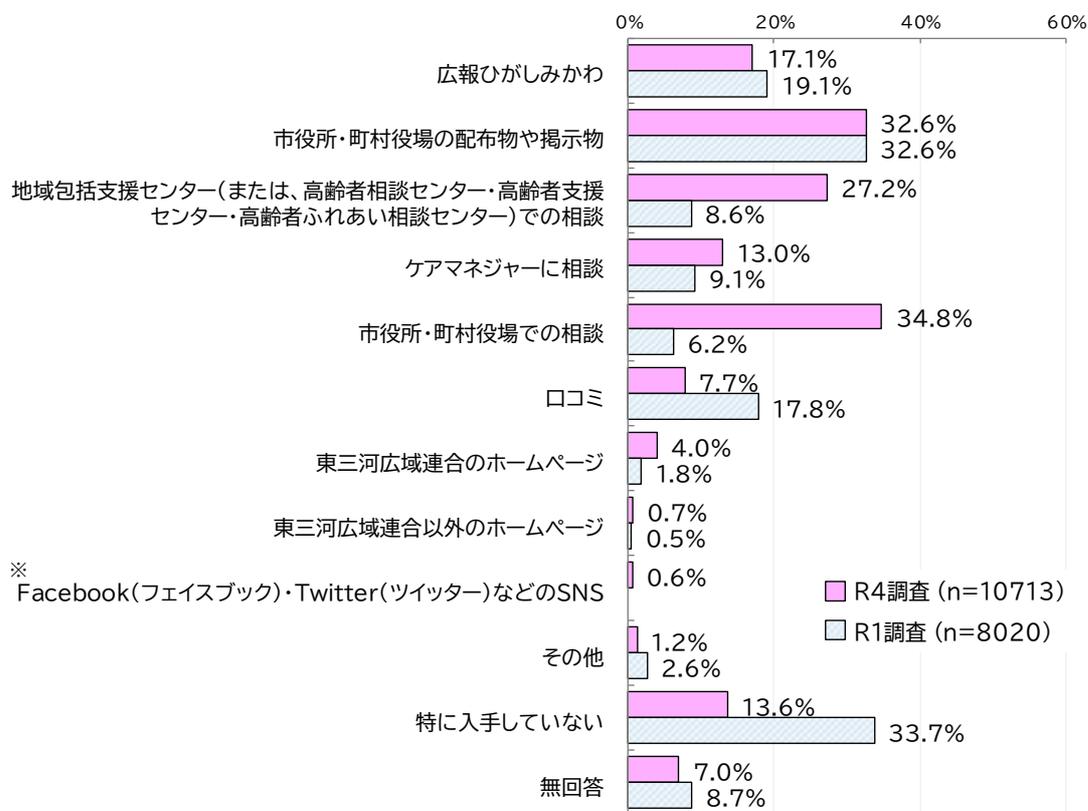


9 広域連合について

問37. あなたは、介護に関する情報を知りたい場合、どのように入手しますか。
(あてはまるものすべてに○)

介護に関する情報入手経路について、R4調査全体では「市役所・町村役場での相談」が34.8%と最も高く、次いで「市役所・町村役場の配布物や掲示物」が32.6%、「広報ひがしみかわ」が17.1%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「市役所・町村役場での相談」が28.6ポイント増加している一方、「特に入手していない」が20.1ポイント減少しています。



※「Facebook(フェイスブック)・Twitter(ツイッター)などのSNS」はR4調査のみの選択肢。

市町村ごとに見ると、豊橋市で「市役所・町村役場での相談」が他の市町村と比較して低くなっています。

年齢ごとに見ると、65歳～69歳で「東三河広域連合のホームページ」、「東三河広域連合以外のホームページ」、「Facebook(フェイスブック)・Twitter(ツイッター)などのSNS」が他の年代と比較して高くなっています。

		合計	問37. 介護に関する情報入手経路					
			広報ひがし みかわ	市役所・町村 役場の配布 物や掲示物	地域包括支 援センター (または、高 齢者相談セ ンター・高 齢者支援セ ンター・高 齢者ふれあ い相談セン ター)での 相談	ケアマネ ジャーに相 談	市役所・町村 役場での相 談	口コミ
市 町 村	豊橋市	4689 100.0%	881 18.8	1322 28.2	1425 30.4	550 11.7	1338 28.5	376 8.0
	豊川市	2543 100.0%	531 20.9	868 34.1	669 26.3	310 12.2	941 37.0	176 6.9
	蒲郡市	1135 100.0%	137 12.1	429 37.8	301 26.5	133 11.7	442 38.9	81 7.1
	新城市	873 100.0%	117 13.4	342 39.2	206 23.6	147 16.8	376 43.1	67 7.7
	田原市	820 100.0%	88 10.7	285 34.8	144 17.6	110 13.4	370 45.1	78 9.5
	設楽町	280 100.0%	28 10.0	107 38.2	57 20.4	80 28.6	121 43.2	23 8.2
	東栄町	199 100.0%	24 12.1	76 38.2	63 31.7	35 17.6	80 40.2	10 5.0
	豊根村	107 100.0%	16 15.0	48 44.9	29 27.1	24 22.4	47 43.9	6 5.6
年 齢	65歳～69歳	2411 100.0%	349 14.5	729 30.2	663 27.5	384 15.9	884 36.7	200 8.3
	70歳～74歳	3269 100.0%	603 18.4	1102 33.7	894 27.3	417 12.8	1171 35.8	259 7.9
	75歳～79歳	2316 100.0%	412 17.8	811 35.0	644 27.8	264 11.4	810 35.0	197 8.5
	80歳～84歳	1583 100.0%	278 17.6	524 33.1	431 27.2	198 12.5	538 34.0	105 6.6
	85歳～89歳	809 100.0%	145 17.9	248 30.7	213 26.3	99 12.2	238 29.4	49 6.1
	90歳以上	248 100.0%	33 13.3	60 24.2	48 19.4	24 9.7	68 27.4	7 2.8

		問37. 介護に関する情報入手経路					
		東三河広域 連合のホーム ページ	東三河広域 連合以外の ホームページ	Facebook (フェイス ブック)・Twi tter(ツイッ ター)などの SNS	その他	特に入手し ていない	無回答
市 町 村	豊橋市	233 5.0	39 0.8	29 0.6	65 1.4	734 15.7	351 7.5
	豊川市	99 3.9	13 0.5	13 0.5	25 1.0	333 13.1	156 6.1
	蒲郡市	41 3.6	5 0.4	5 0.4	13 1.1	134 11.8	97 8.5
	新城市	27 3.1	4 0.5	6 0.7	12 1.4	102 11.7	56 6.4
	田原市	14 1.7	4 0.5	7 0.9	10 1.2	101 12.3	51 6.2
	設楽町	11 3.9	4 1.4	2 0.7	2 0.7	28 10.0	11 3.9
	東栄町	2 1.0	2 1.0	0 0.0	3 1.5	15 7.5	11 5.5
	豊根村	1 0.9	0 0.0	0 0.0	2 1.9	7 6.5	9 8.4
	年 齢	65歳～69歳	156 6.5	25 1.0	33 1.4	37 1.5	413 17.1
70歳～74歳		123 3.8	22 0.7	17 0.5	40 1.2	433 13.2	172 5.3
75歳～79歳		62 2.7	8 0.3	4 0.2	21 0.9	283 12.2	171 7.4
80歳～84歳		54 3.4	8 0.5	5 0.3	16 1.0	178 11.2	185 11.7
85歳～89歳		27 3.3	7 0.9	3 0.4	12 1.5	99 12.2	92 11.4
90歳以上		4 1.6	0 0.0	0 0.0	6 2.4	48 19.4	39 15.7

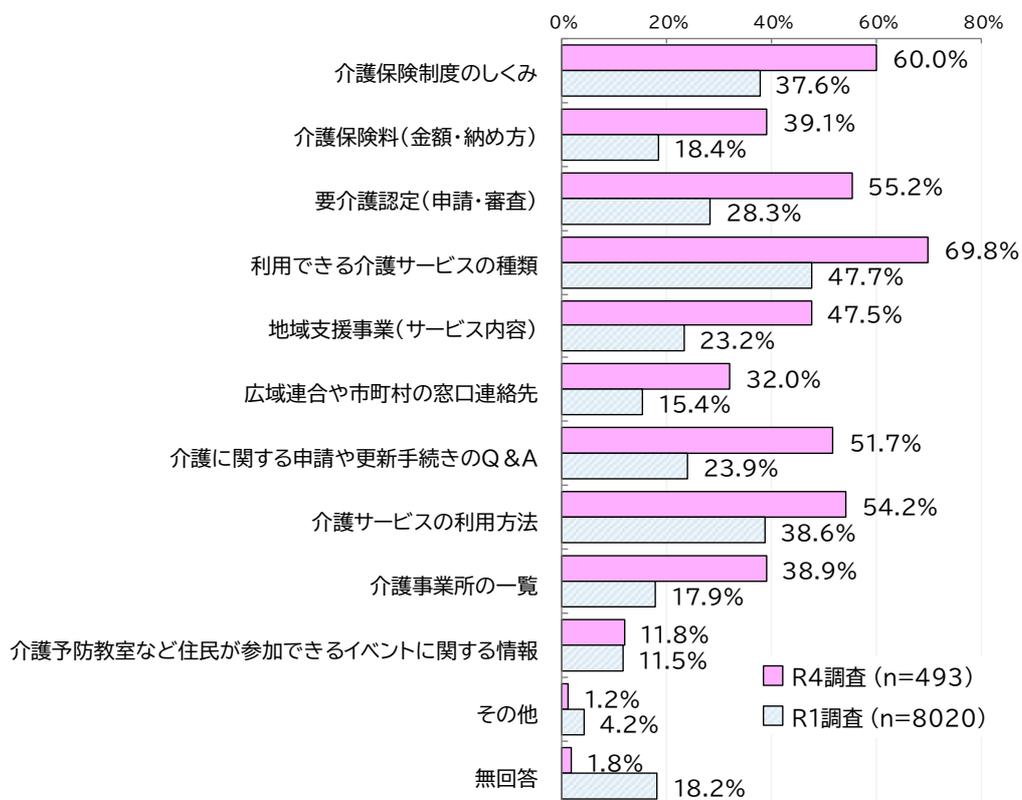
問37-1. 問37で7～9に○をつけた方にうかがいます。

ホームページやSNSで知りたい介護に関する情報は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

ホームページやSNSで介護に関するどのような情報を入手するかについて、R4調査全体では「利用できる介護サービスの種類」が69.8%と最も高く、次いで「介護保険制度のしくみ」が60.0%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「介護に関する申請や更新手続きのQ&A」、「要介護認定(申請・審査)」、「地域支援事業(サービス内容)」、「介護保険制度のしくみ」、「利用できる介護サービスの種類」で増加しています。



市町村ごとにみると、豊川市、田原市で「介護保険制度のしくみ」が他の市町村と比較して高くなっています。

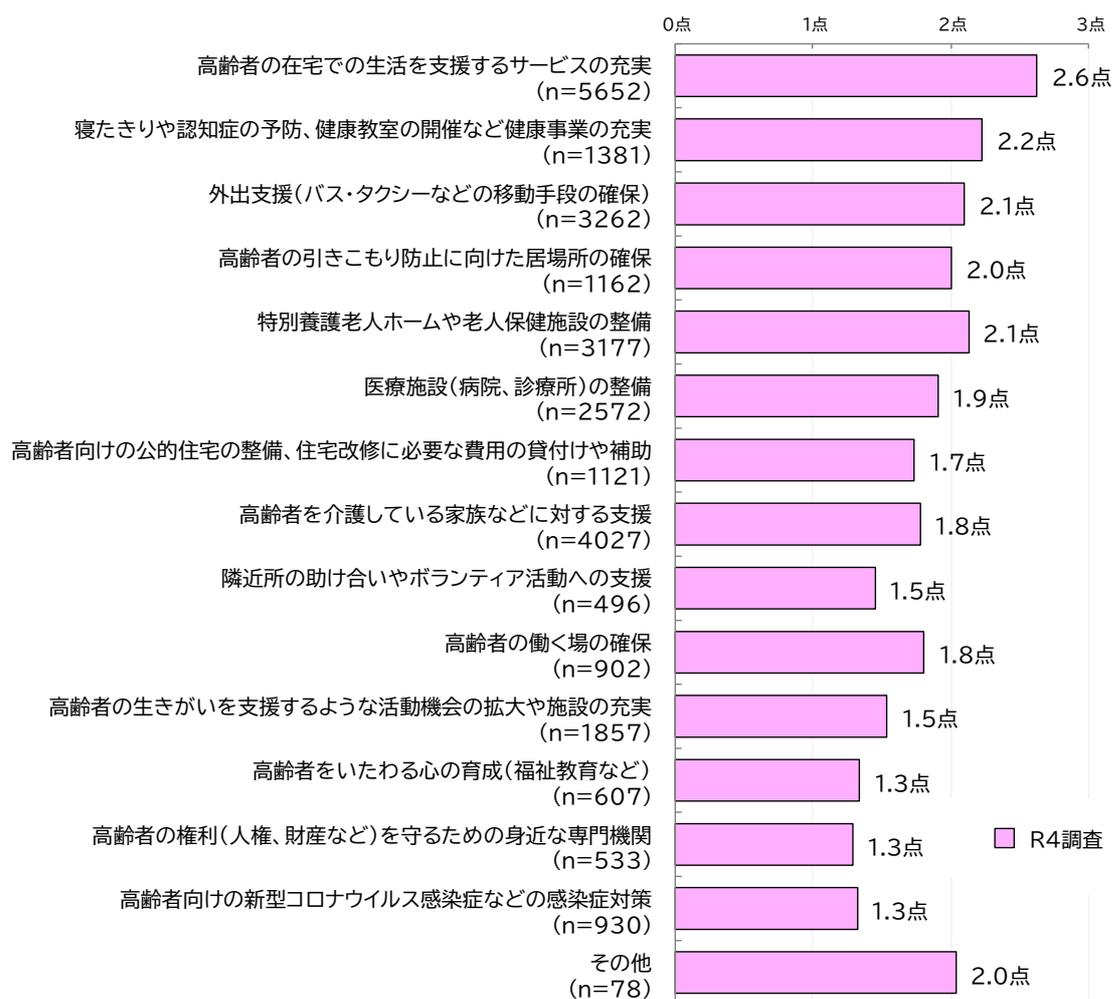
年齢ごとにみると、75歳～79歳で「要介護認定(申請・審査)」が他の年代と比較して高くなっています。

		合 計	問37-1. ホームページやSNSで知りたい介護に関する情報					
			介護保険制度のしくみ	介護保険料(金額・納め方)	要介護認定(申請・審査)	利用できる介護サービスの種類	地域支援事業(サービス内容)	広域連合や市町村の窓口連絡先
市町村	豊橋市	261 100.0%	154 59.0	98 37.5	151 57.9	186 71.3	125 47.9	84 32.2
	豊川市	114 100.0%	79 69.3	47 41.2	64 56.1	83 72.8	56 49.1	41 36.0
	蒲郡市	47 100.0%	24 51.1	21 44.7	23 48.9	32 68.1	23 48.9	12 25.5
	新城市	31 100.0%	14 45.2	14 45.2	16 51.6	18 58.1	10 32.3	10 32.3
	田原市	20 100.0%	16 80.0	7 35.0	9 45.0	13 65.0	7 35.0	5 25.0
	設楽町	14 100.0%	6 42.9	4 28.6	6 42.9	9 64.3	11 78.6	4 28.6
	東栄町	4 100.0%	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0
	豊根村	1 100.0%	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0
年齢	65歳～69歳	188 100.0%	113 60.1	74 39.4	97 51.6	131 69.7	93 49.5	59 31.4
	70歳～74歳	138 100.0%	86 62.3	51 37.0	75 54.3	102 73.9	74 53.6	46 33.3
	75歳～79歳	66 100.0%	37 56.1	26 39.4	45 68.2	51 77.3	30 45.5	25 37.9
	80歳～84歳	63 100.0%	39 61.9	30 47.6	30 47.6	37 58.7	24 38.1	20 31.7
	85歳～89歳	31 100.0%	17 54.8	10 32.3	20 64.5	19 61.3	12 38.7	5 16.1
	90歳以上	4 100.0%	2 50.0	1 25.0	3 75.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0

		問37-1. ホームページやSNSで知りたい介護に関する情報					
		介護に関する申請や更新手続きのQ&A	介護サービスの利用方法	介護事業所の一覧	介護予防教室など住民が参加できるイベントに関する情報	その他	無回答
市町村	豊橋市	141 54.0	146 55.9	110 42.1	29 11.1	3 1.1	2 0.8
	豊川市	60 52.6	59 51.8	47 41.2	14 12.3	1 0.9	1 0.9
	蒲郡市	23 48.9	31 66.0	17 36.2	4 8.5	1 2.1	2 4.3
	新城市	17 54.8	10 32.3	8 25.8	6 19.4	0 0.0	1 3.2
	田原市	9 45.0	12 60.0	7 35.0	3 15.0	0 0.0	1 5.0
	設楽町	3 21.4	7 50.0	2 14.3	1 7.1	0 0.0	1 7.1
	東栄町	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0
	豊根村	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年齢	65歳～69歳	103 54.8	110 58.5	82 43.6	21 11.2	3 1.6	1 0.5
	70歳～74歳	68 49.3	76 55.1	54 39.1	19 13.8	1 0.7	1 0.7
	75歳～79歳	37 56.1	39 59.1	25 37.9	8 12.1	1 1.5	1 1.5
	80歳～84歳	28 44.4	25 39.7	20 31.7	7 11.1	1 1.6	4 6.3
	85歳～89歳	17 54.8	14 45.2	10 32.3	2 6.5	0 0.0	2 6.5
	90歳以上	1 25.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0

問38. 今後、高齢社会において、さらに充実させた方がよいと考えるものはどのようなものですか。最も当てはまるもの、2番目に当てはまるもの、3番目に当てはまるものをそれぞれ選び、選択肢の右の欄に数字を記入してください。

高齢社会において充実させたいと考えることについて、R4調査全体では「高齢者の在宅での生活を支援するサービスの充実」が2.6点と最も高く、次いで「寝たきりや認知症の予防、健康教室の開催など健康事業の充実」が2.2点となっています。



※スコアは「最も当てはまるもの」を3点、「2番目に当てはまるもの」を2点、「3番目に当てはまるもの」を1点とした、各選択肢の平均点。

市町村ごとにみると、東栄町、豊根村で「医療施設(病院、診療所)の整備」が他の市町村と比較して高くなっています。

性別ごとにみると、差異はみられません。

年齢ごとにみると、85歳～89歳で「高齢者の在宅での生活を支援するサービスの充実」が他の年代と比較して高くなっています。

世帯ごとにみると、回答数が少ない施設などに入所を除くと、差異はみられません。

上段:回答者数(人) 下段:点数(点)		問38. 今後、高齢社会において、さらに充実させた方がよいと考えるもの							
		高齢者の在宅での生活を支援するサービスの充実	寝たきりや認知症の予防、健康教室の開催など健康事業の充実	外出支援(バス・タクシーなどの移動手段の確保)	高齢者の引きこもり防止に向けた居場所の確保	特別養護老人ホームや老人保健施設の整備	医療施設(病院、診療所)の整備	高齢者向けの公的住宅の整備、住宅改修に必要な費用の貸付けや補助	高齢者を介護している家族などに対する支援
市町村	豊橋市	2486 2.6	613 2.2	1372 2.1	496 2.0	1403 2.1	1110 1.9	538 1.8	1824 1.8
	豊川市	1359 2.6	343 2.3	846 2.1	270 2.0	791 2.1	552 1.9	233 1.7	968 1.8
	蒲郡市	587 2.6	130 2.2	351 2.1	132 2.0	333 2.2	275 1.9	113 1.8	386 1.8
	新城市	456 2.6	122 2.3	299 2.0	98 2.1	245 2.1	240 2.0	85 1.6	294 1.8
	田原市	432 2.7	101 2.1	206 2.0	102 2.1	235 2.2	163 1.9	96 1.7	339 1.8
	設楽町	157 2.7	35 2.3	88 2.1	35 2.0	81 2.0	86 1.9	23 1.5	92 1.8
	東栄町	93 2.6	21 2.1	60 1.9	14 1.9	43 2.1	98 2.3	21 1.6	62 1.7
	豊根村	59 2.6	13 2.2	26 2.1	7 2.1	29 2.0	35 2.3	8 2.0	43 1.9
性別	男性	2670 2.6	612 2.2	1359 2.0	452 2.0	1533 2.1	1317 1.9	479 1.7	1906 1.8
	女性	2947 2.6	764 2.3	1880 2.1	699 2.0	1619 2.1	1236 1.9	635 1.7	2091 1.8
年齢	65歳～69歳	1269 2.5	307 2.3	789 2.0	286 2.0	875 2.2	609 1.9	341 1.7	1015 1.8
	70歳～74歳	1758 2.6	421 2.2	1088 2.1	365 2.0	1039 2.1	878 1.9	366 1.8	1233 1.8
	75歳～79歳	1243 2.7	332 2.2	646 2.1	259 2.0	659 2.1	495 1.9	214 1.7	872 1.8
	80歳～84歳	837 2.7	195 2.3	413 2.2	145 2.0	363 2.1	342 1.9	124 1.7	548 1.8
	85歳～89歳	389 2.8	86 2.3	249 2.2	75 2.0	171 2.0	175 1.9	52 1.7	243 1.8
	90歳以上	126 2.7	33 2.1	59 2.1	25 2.0	51 2.1	56 1.9	20 1.8	94 1.9
世帯	一人暮らし	735 2.7	173 2.3	477 2.1	180 2.0	410 2.1	291 1.9	181 1.8	336 1.7
	家族など同居	4553 2.6	1103 2.2	2575 2.1	908 2.0	2592 2.1	2132 1.9	858 1.7	3428 1.8
	施設などに入所	7 2.9	3 1.7	11 2.5	4 1.8	6 2.5	7 2.4	2 1.5	4 1.8
	その他	80 2.7	21 2.2	45 2.1	13 2.5	36 2.1	24 1.8	14 1.9	65 1.7

※スコアは「最も当てはまるもの」を3点、「2番目に当てはまるもの」を2点、「3番目に当てはまるもの」を1点とした、各選択肢の平均点。

上段:回答者数(人) 下段:点数(点)		問38. 今後、高齢社会において、さらに充実させた方がよいと考えるもの						
		隣近所の 助け合いや ボランティア 活動への 支援	高齢者の 働く場の確 保	高齢者の 生きがい を支援する ような活動 機会の拡 大や施設 の充実	高齢者を いたわる心 の育成(福 祉教育な ど)	高齢者の 権利(人 権、財産な ど)を守る ための身 近な専門 機関	高齢者向け の新型コロ ナウイルス 感染症な どの感染 症対策	その他
市 町 村	豊橋市	211 1.5	399 1.8	805 1.5	255 1.4	254 1.3	425 1.3	25 2.2
	豊川市	108 1.5	214 1.8	462 1.6	143 1.4	113 1.2	232 1.3	24 1.9
	蒲郡市	44 1.4	75 1.8	180 1.6	75 1.3	58 1.3	91 1.5	13 2.2
	新城市	53 1.5	73 1.8	149 1.6	55 1.3	41 1.2	68 1.4	9 1.8
	田原市	29 1.3	83 1.7	162 1.5	42 1.4	41 1.4	61 1.3	3 2.3
	設楽町	28 1.4	27 1.7	38 1.7	11 1.2	15 1.2	24 1.5	2 1.0
	東栄町	11 1.6	13 1.6	22 1.6	14 1.3	6 1.2	9 1.3	2 2.0
	豊根村	7 1.6	15 1.6	23 1.1	7 1.4	3 1.0	10 1.4	0 0.0
性 別	男性	199 1.4	485 1.9	803 1.5	232 1.4	274 1.3	391 1.3	49 2.1
	女性	290 1.5	414 1.8	1036 1.5	369 1.3	252 1.3	527 1.3	29 1.9
年 齢	65歳～69歳	95 1.6	328 1.9	464 1.6	121 1.4	132 1.3	135 1.4	30 2.1
	70歳～74歳	167 1.4	330 1.8	606 1.6	177 1.3	142 1.4	244 1.3	22 2.1
	75歳～79歳	88 1.5	153 1.8	412 1.5	127 1.3	131 1.2	214 1.4	7 2.1
	80歳～84歳	80 1.4	60 1.6	236 1.4	101 1.3	83 1.3	182 1.3	8 1.8
	85歳～89歳	51 1.4	20 1.9	92 1.6	57 1.3	36 1.2	111 1.3	8 1.6
	90歳以上	10 1.2	8 1.6	31 1.4	19 1.6	6 1.3	34 1.5	3 2.3
世 帯	一人暮らし	85 1.4	141 1.9	242 1.6	103 1.3	95 1.4	142 1.4	15 1.6
	家族など同居	372 1.5	710 1.8	1475 1.5	455 1.3	395 1.3	708 1.3	60 2.1
	施設などに入所	1 2.0	4 1.5	7 1.3	3 1.0	1 1.0	3 1.3	0 0.0
	その他	6 1.5	10 1.4	23 1.5	7 1.7	7 1.9	17 1.2	2 3.0

※スコアは「最も当てはまるもの」を3点、「2番目に当てはまるもの」を2点、「3番目に当てはまるもの」を1点とした、各選択肢の平均点。

10 生活機能分析

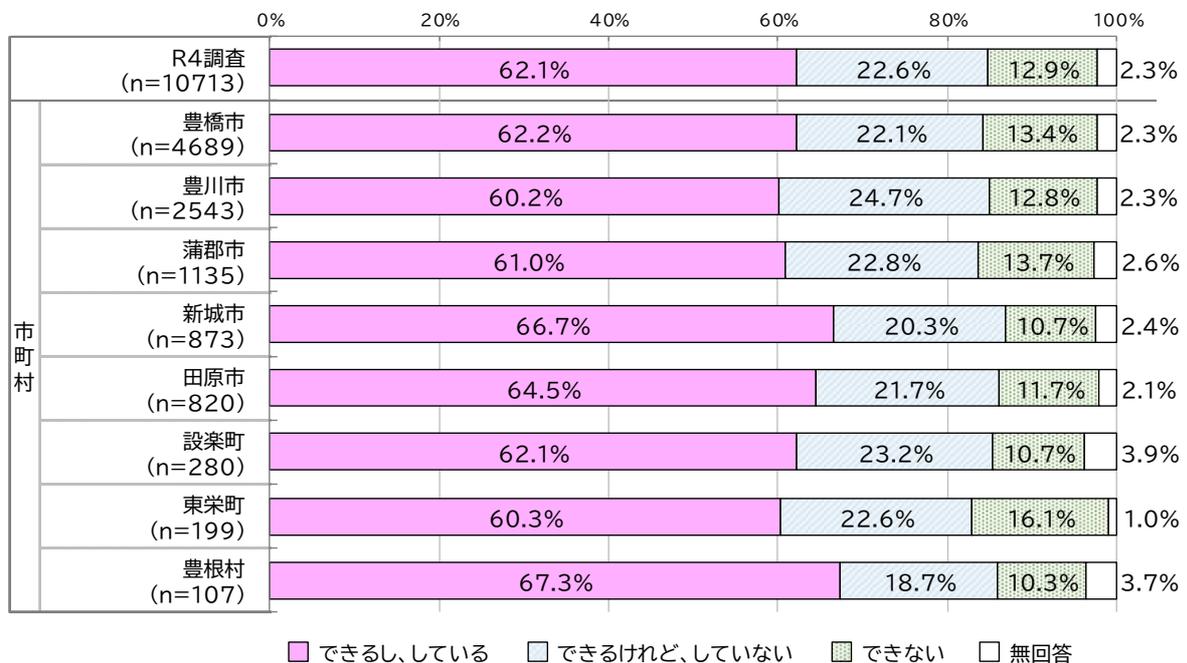
(1)運動器

問9. 運動・閉じこもりの状況についてうかがいます。(それぞれひとつだけ○)

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。

階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかは、R4調査全体では「できるし、している」が62.1%、「できるけれど、していない」が22.6%、「できない」が12.9%となっています。

市町村ごとにみると、新城市と豊根村で「できるし、している」が他の市町村と比較して高くなっています。

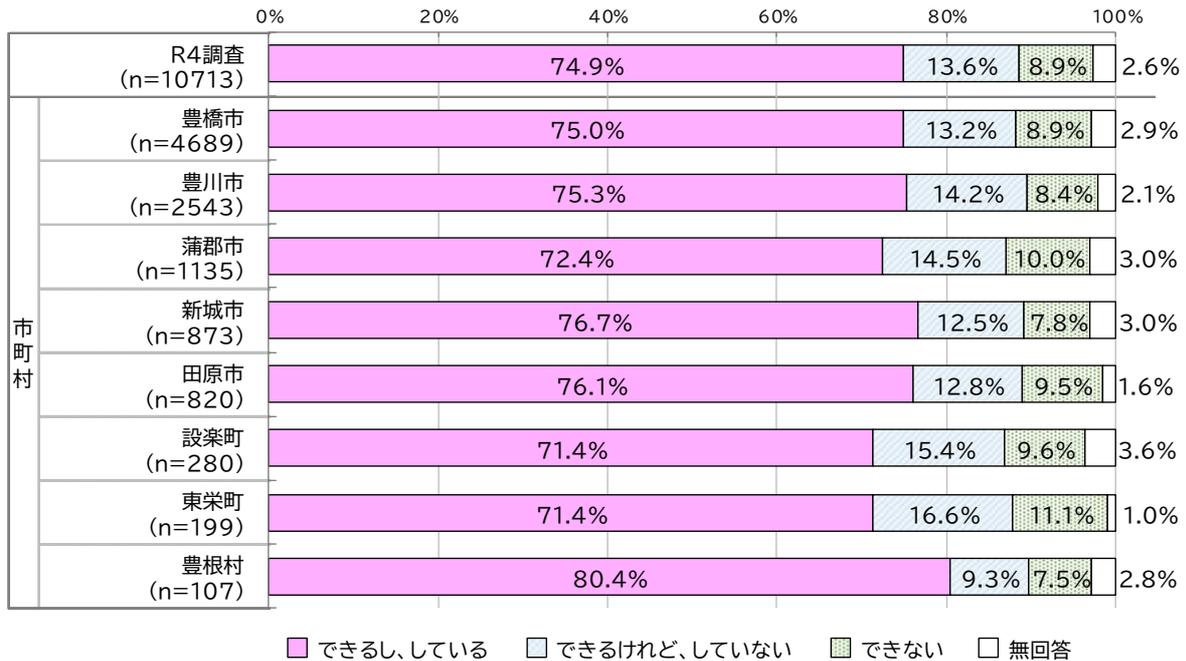


問9. 運動・閉じこもりの状況についてうかがいます。(それぞれひとつだけ○)

(2) イスに座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。

イスに座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかは、R4調査全体では「できるし、している」が74.9%、「できるけれど、していない」が13.6%、「できない」が8.9%となっています。

市町村ごとにみると、豊根村で「できるし、している」が他の市町村と比較して高くなっています。

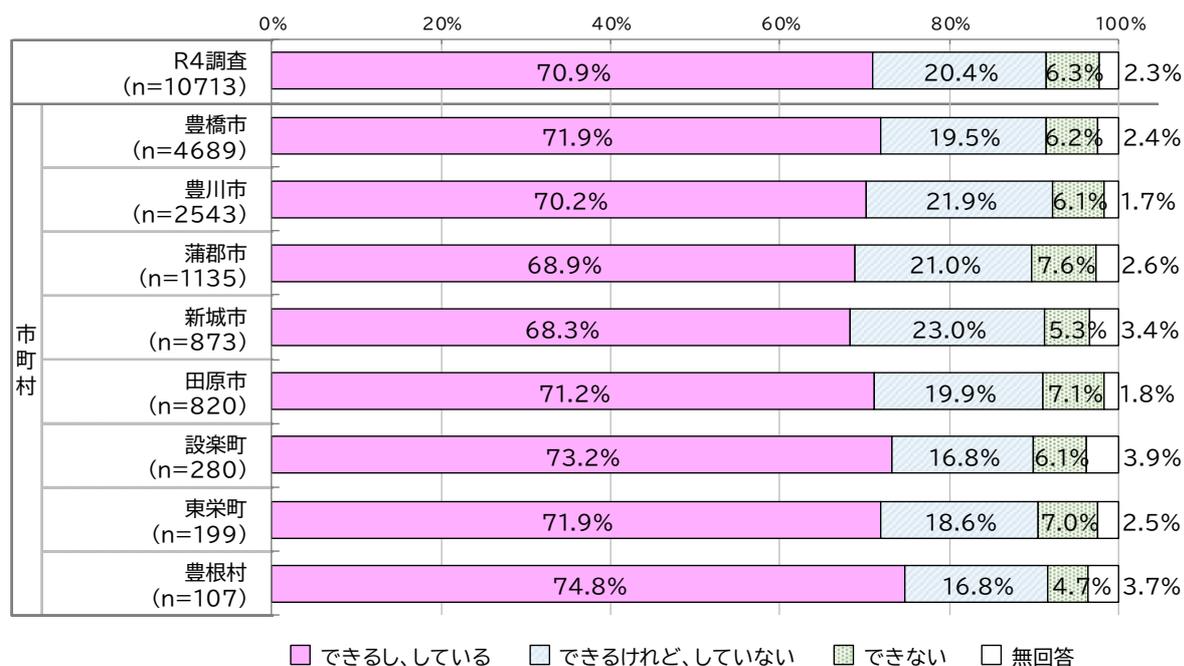


問9. 運動・閉じこもりの状況についてうかがいます。(それぞれひとつだけ○)

(3) 15分位続けて歩いていますか。

15分位続けて歩いているかは、R4調査全体では「できるし、している」が70.9%、「できるけれど、していない」が20.4%、「できない」が6.3%となっています。

市町村ごとにみると、豊根村で「できるし、している」が他の市町村と比較して高くなっています。

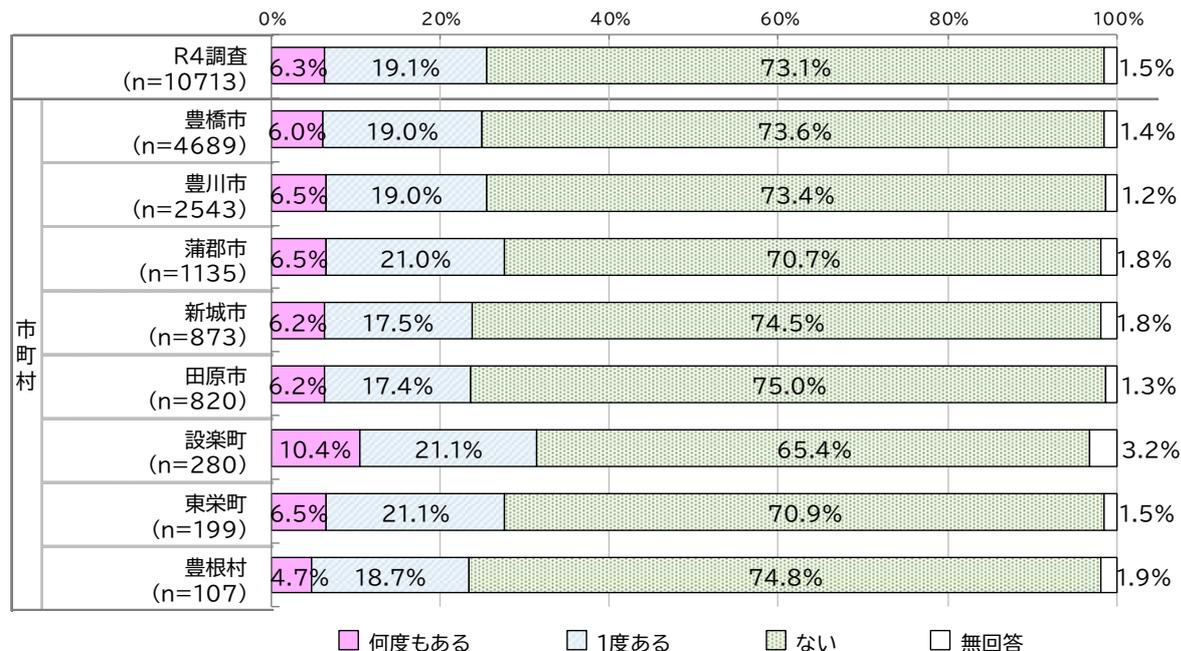


問12. 転倒の状況についてうかがいます。(それぞれひとつだけ○)

(1) 過去1年間に転んだことがありますか。

過去1年間に転んだことがあるかは、R4調査全体では「何度もある」が6.3%、「1度ある」が19.1%、「ない」が73.1%となっています。

市町村ごとにみると、設楽町で「何度もある」が他の市町村と比較して高くなっています。

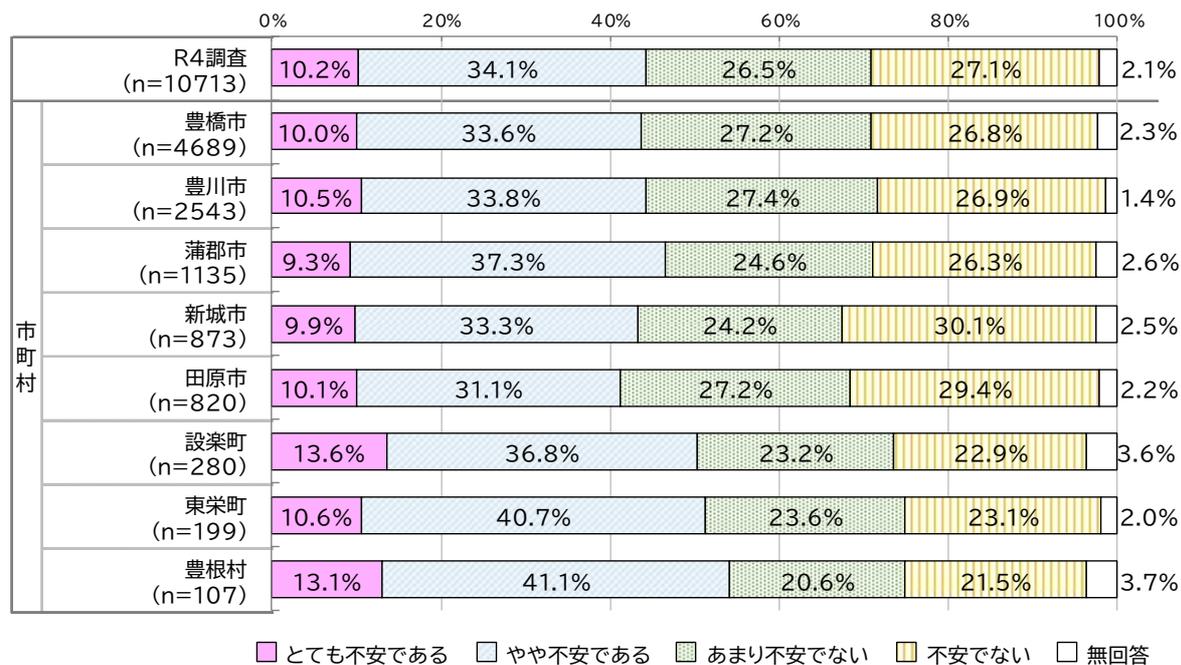


問12. 転倒の状況についてうかがいます。(それぞれひとつだけ○)

(2) 転倒に対する不安は大きいですか。

転倒に対する不安は大きいかは、R4調査全体では「やや不安である」が34.1%と最も高く、次いで「不安でない」が27.1%となっています。

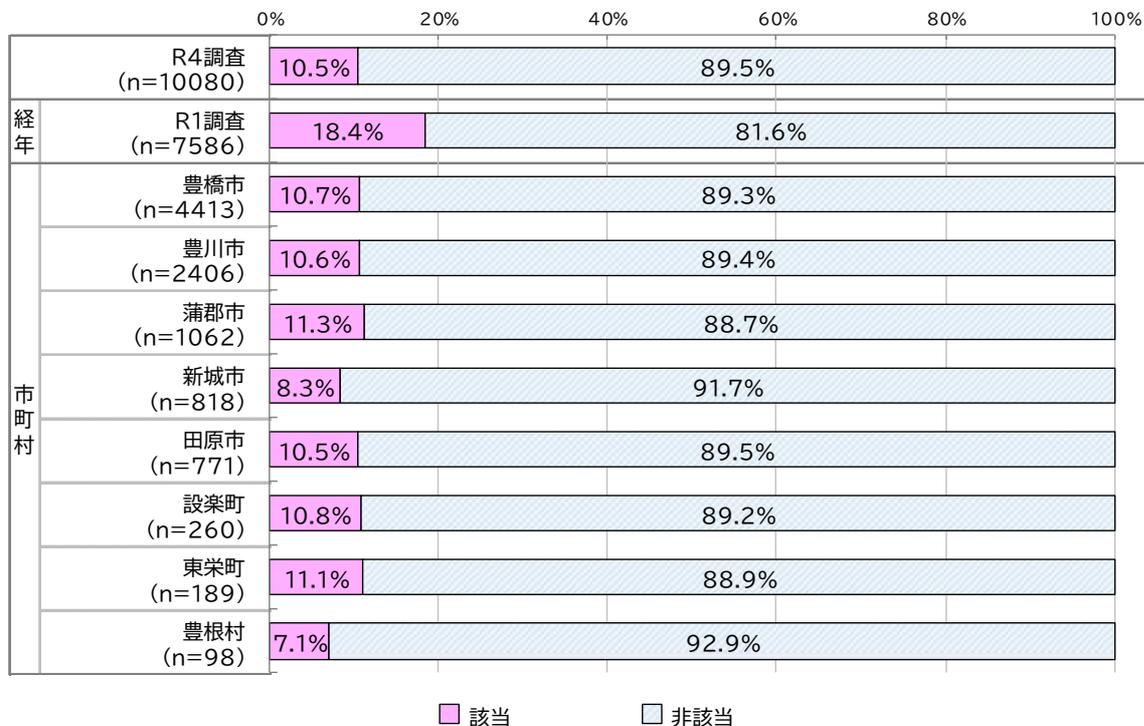
市町村ごとにみると、東栄町と豊根村で「やや不安である」が他の市町村と比較して高くなっています。



以上5問の設問をもとに「運動器」について分析したところ、R4調査全体では「該当」が10.5%、「非該当」が89.5%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「該当」が減少しています。

市町村ごとにみると、新城市と豊根村で「該当」が他の市町村と比較して低くなっています。



※運動器の判定: 5項目中3項目以上が該当(対象設問5問で、いずれか無回答者は除いて集計)

問9(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。「できない」

問9(2) イスに座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。「できない」

問9(3) 15分位続けて歩いていますか。「できない」

問12(1) 過去1年間に転んだことがありますか。「何度もある」「1度ある」

問12(2) 転倒に対する不安は大きいですか。「とても不安である」「やや不安である」

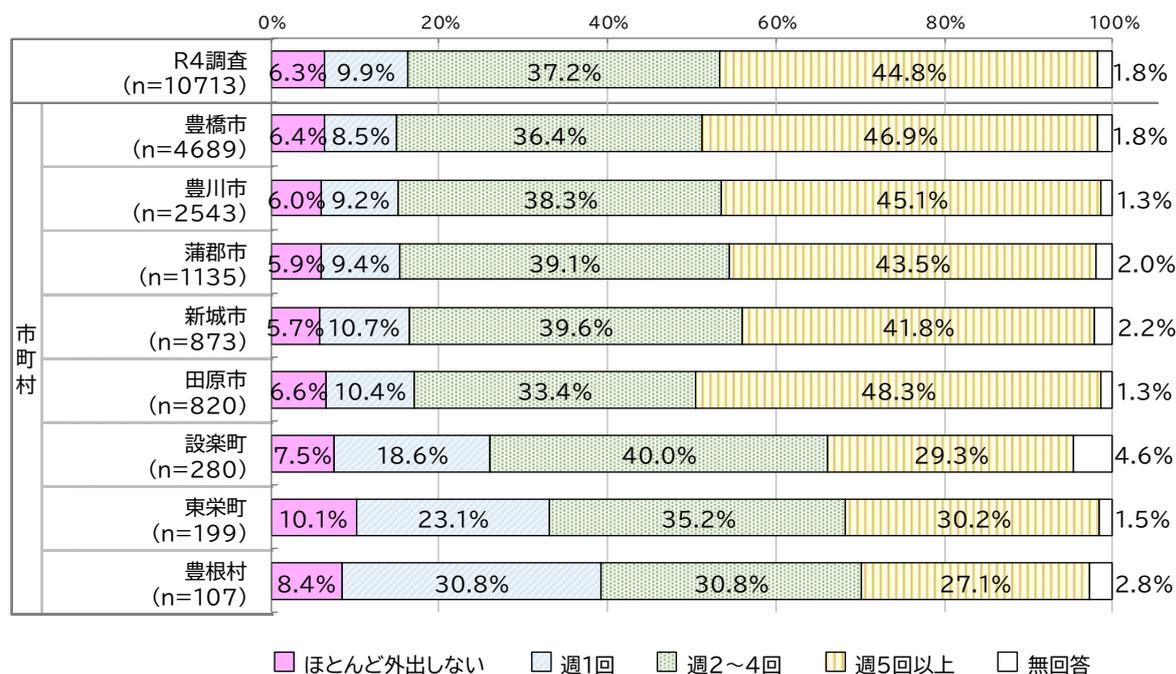
(2)閉じこもり

問9. 運動・閉じこもりの状況についてうかがいます。(それぞれひとつだけ○)

(4) 外出はしていますか。

外出はしているかは、R4調査全体では「週5回以上」が44.8%と最も高く、次いで「週2～4回」が37.2%となっています。

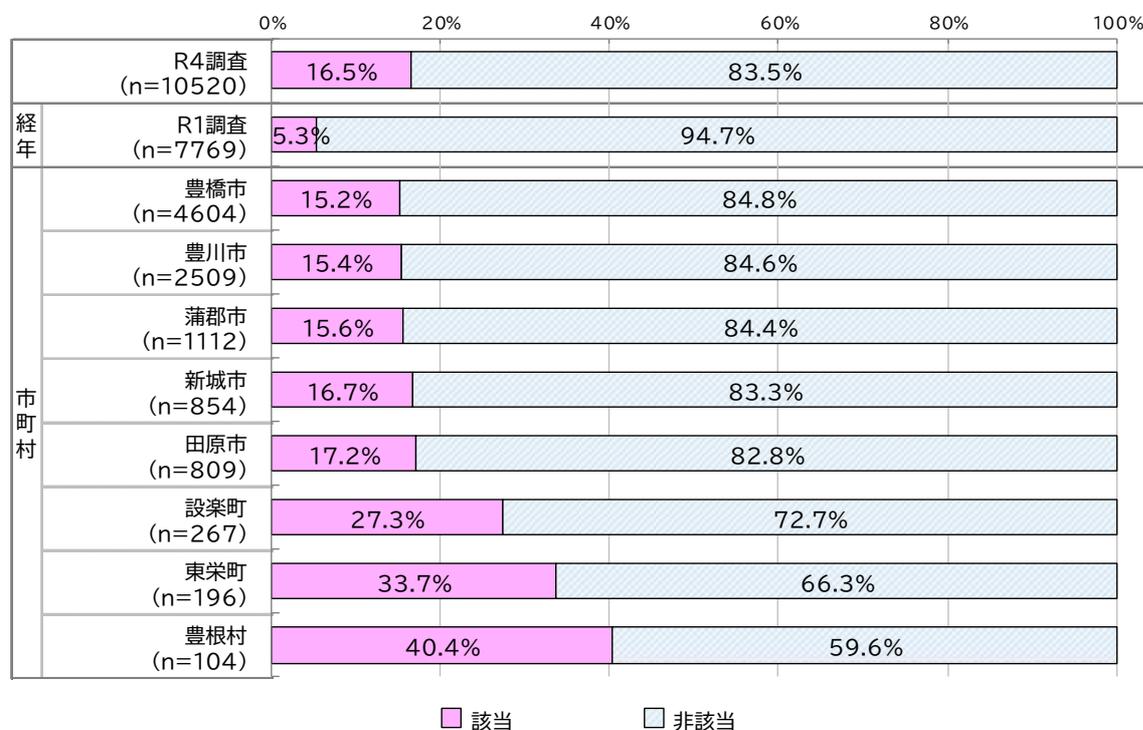
市町村ごとにみると、豊根村で「週2～4回」が他の市町村と比較して低くなっています。



以上の設問をもとに「閉じこもり」について分析したところ、R4調査全体では「該当」が16.5%、「非該当」が83.5%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「該当」が増加しています。

市町村ごとにみると、豊根村で「該当」が他の市町村と比較して高くなっています。



※閉じこもりの判定:1項目中1項目が該当(無回答は除いて集計)

問9(4) 外出はしていますか。「ほとんど外出しない」「週1回」

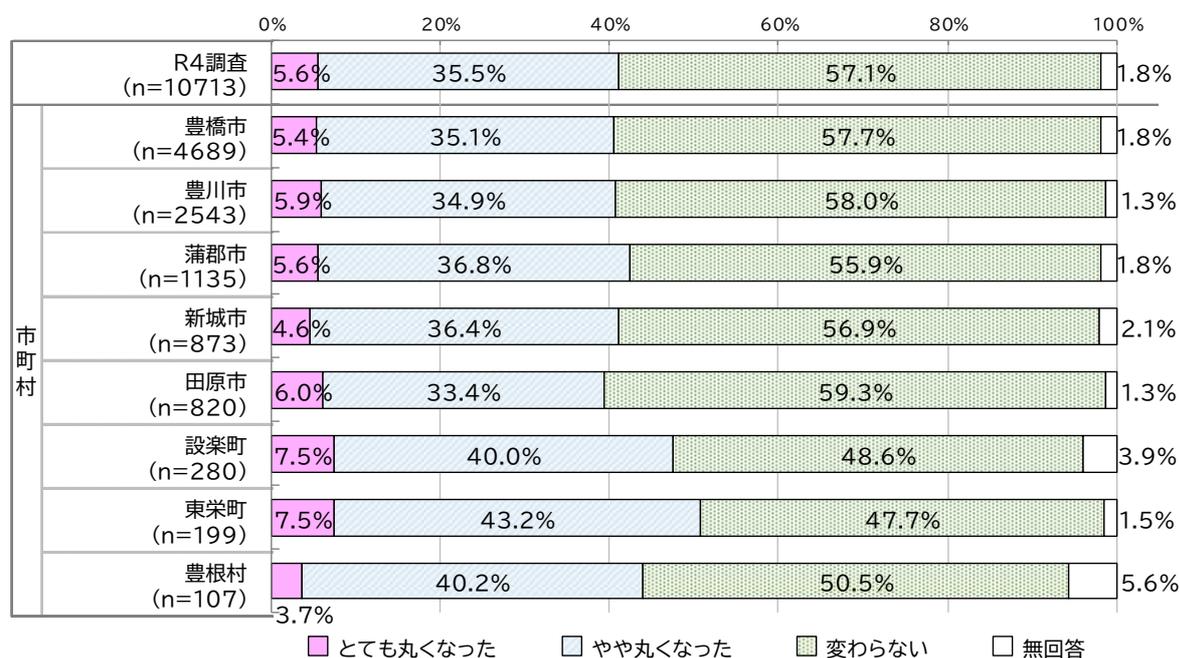
(3) 転倒

問12. 転倒の状況についてうかがいます。(それぞれひとつだけ〇)

(3) 背中が丸くなってきましたか。

背中が丸くなってきたかは、R4調査全体では「とても丸くなった」が5.6%、「やや丸くなった」が35.5%、「変わらない」が57.1%となっています。

市町村ごとにみると、豊根村で「とても丸くなった」が他の市町村と比較して低くなっています。

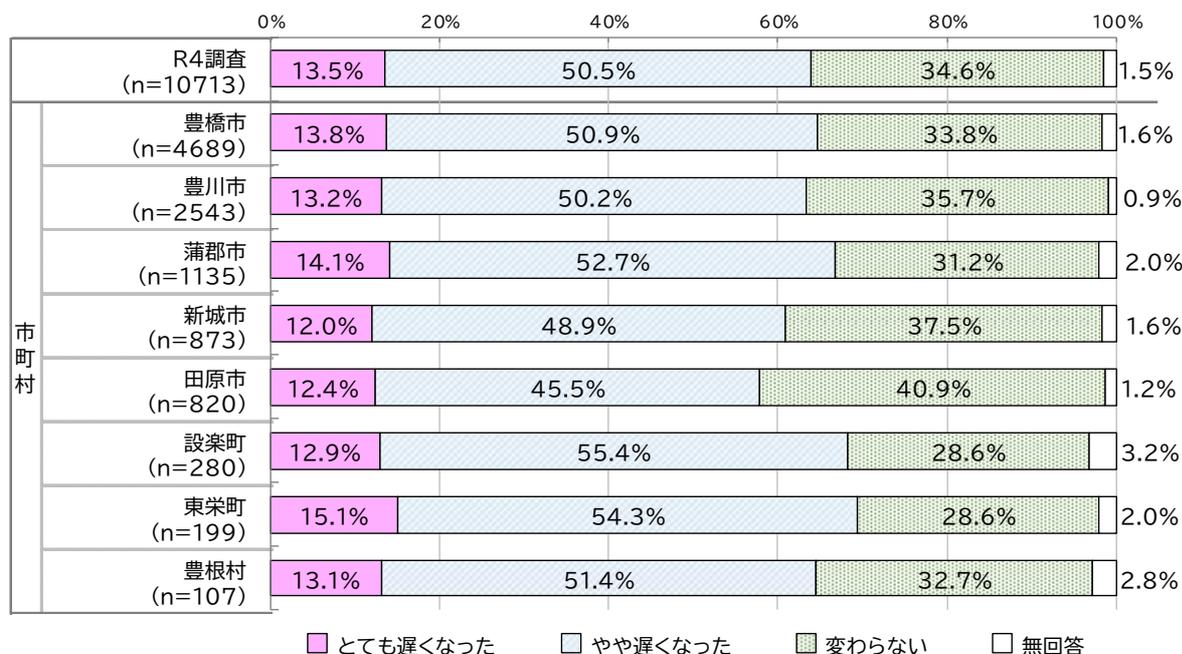


問12. 転倒の状況についてうかがいます。(それぞれひとつだけ○)

(4) 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか。

以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思うかは、R4調査全体では「とても遅くなった」が13.5%、「やや遅くなった」が50.5%、「変わらない」が34.6%となっています。

市町村ごとにみると、田原市で「変わらない」が他の市町村と比較して高くなっています。

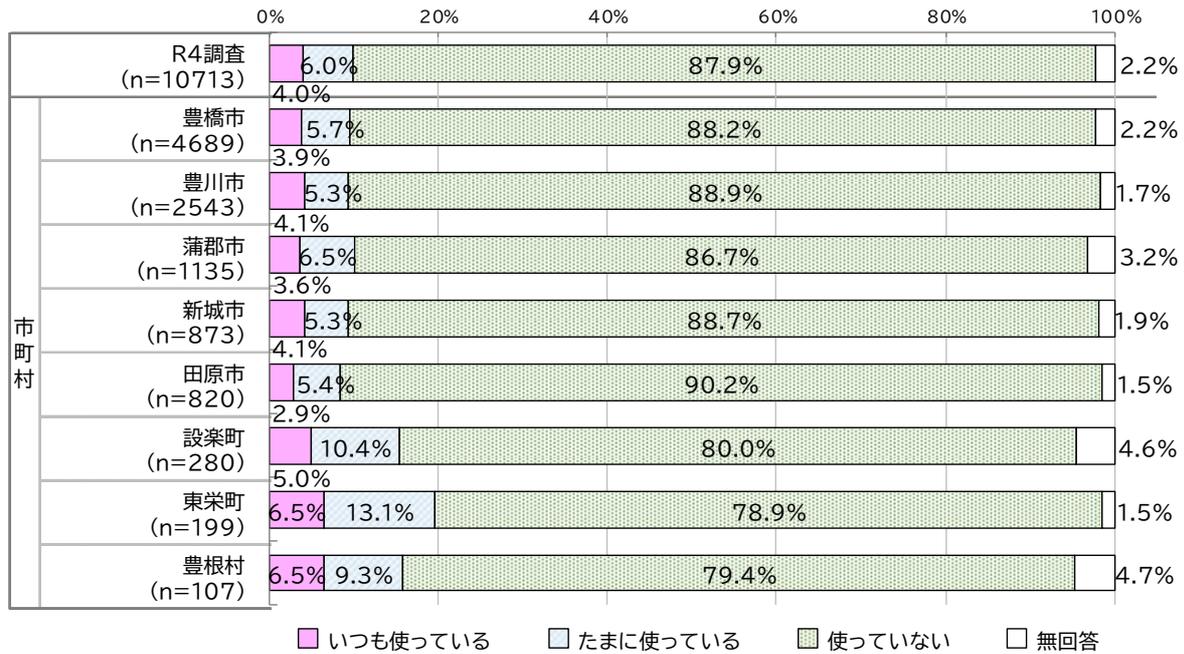


問12. 転倒の状況についてうかがいます。(それぞれひとつだけ○)

(5) 杖を使っていますか。

以杖を使っているかは、R4調査全体では「いつも使っている」が4.0%、「たまに使っている」が6.0%、「使っていない」が87.9%となっています。

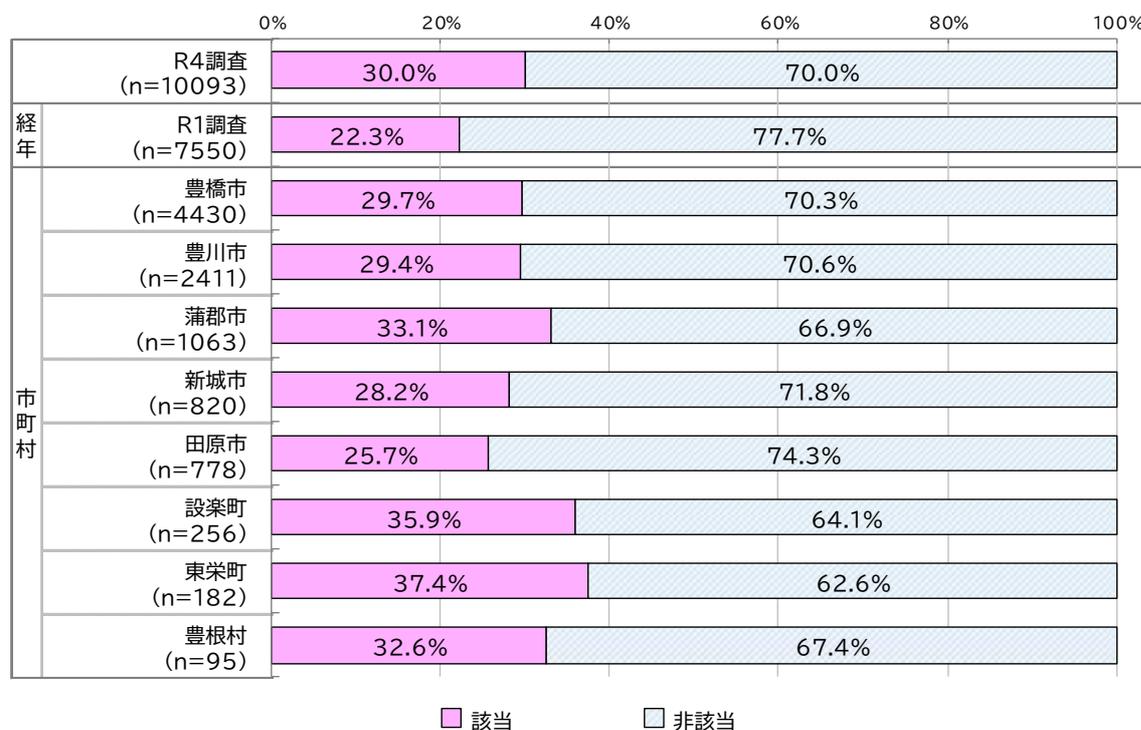
市町村ごとにみると、東栄町で「たまに使っている」が他の市町村と比較して高くなっています。



以上3問と問12(1)、問19(2)の計5問の設問をもとに「転倒」について分析したところ、R4調査全体では「該当」が30.0%、「非該当」が70.0%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「該当」が増加しています。

市町村ごとにみると、田原市で「該当」が他の市町村と比較して低くなっています。



※転倒の判定: 5項目中6点以上のもの(対象設問5問で、いずれか無回答者は除いて集計)

問12(1) 過去1年間に転んだことがありますか。「何度もある」「1度ある」= 5点

問12(3) 背中が丸くなってきましたか。「とても丸くなった」「やや丸くなった」= 2点

問12(4) 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか。

「とても遅くなった」「やや遅くなった」= 2点

問12(5) 杖を使っていますか。「いつも使っている」「たまに使っている」= 2点

問19(2) 現在、医師の処方した薬を何種類飲んでいきますか。「5種類以上」= 2点

(4) 栄養

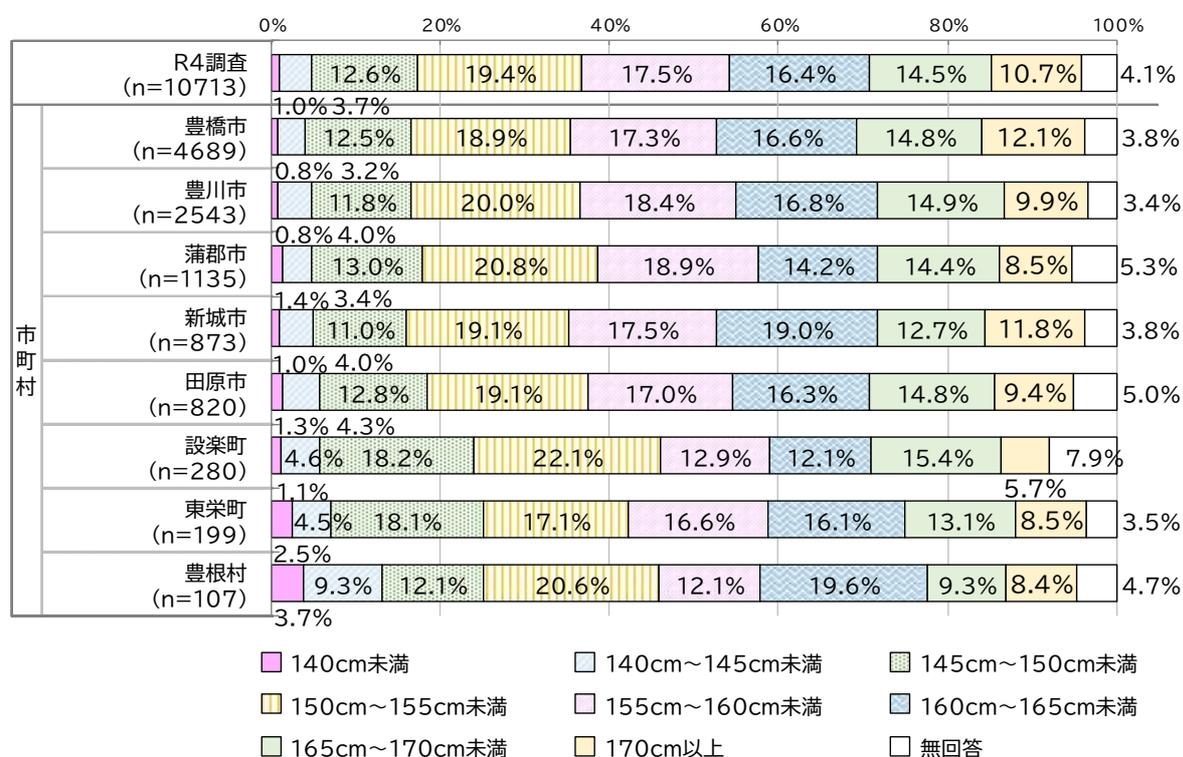
問17. 口腔・栄養についてうかがいます。

(1) 身長と体重を整数(小数点以下第一位四捨五入)でお書きください。

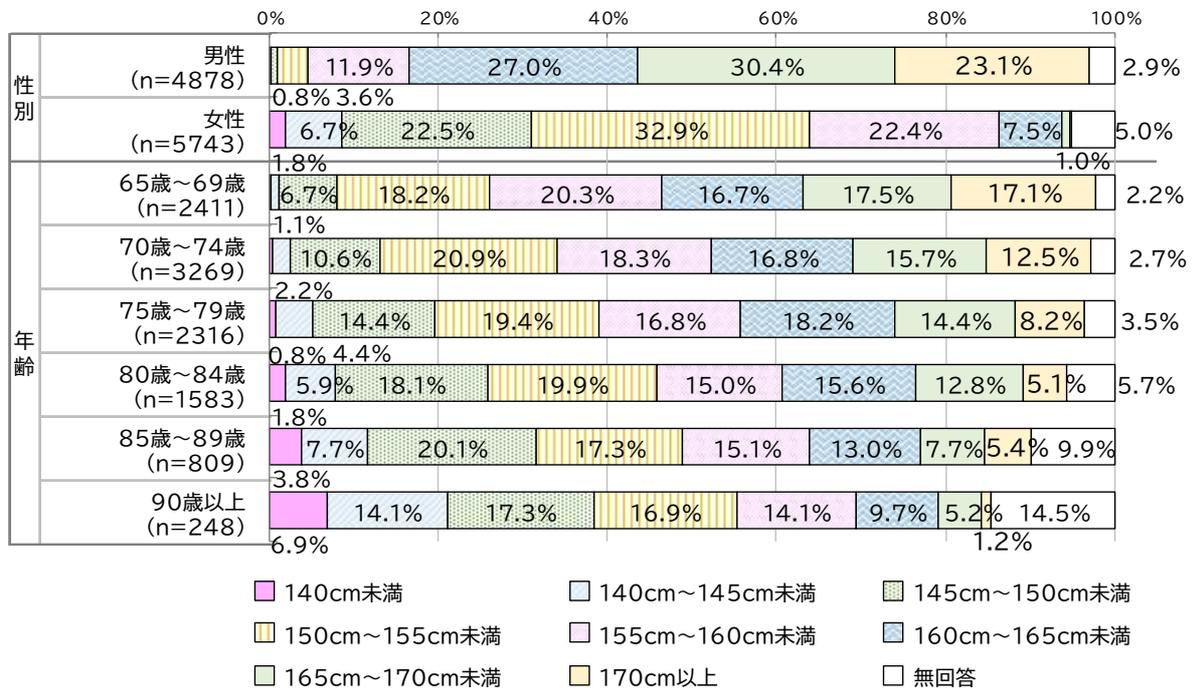
(右づめでそれぞれ数字を記入)

身長は、R4調査全体では「150cm～155cm未満」が19.4%と最も高く、次いで「155cm～160cm未満」が17.5%となっています。

市町村ごとにみると、設楽町で「150 cm～155 cm未満」が他の市町村と比較して高くなっています。

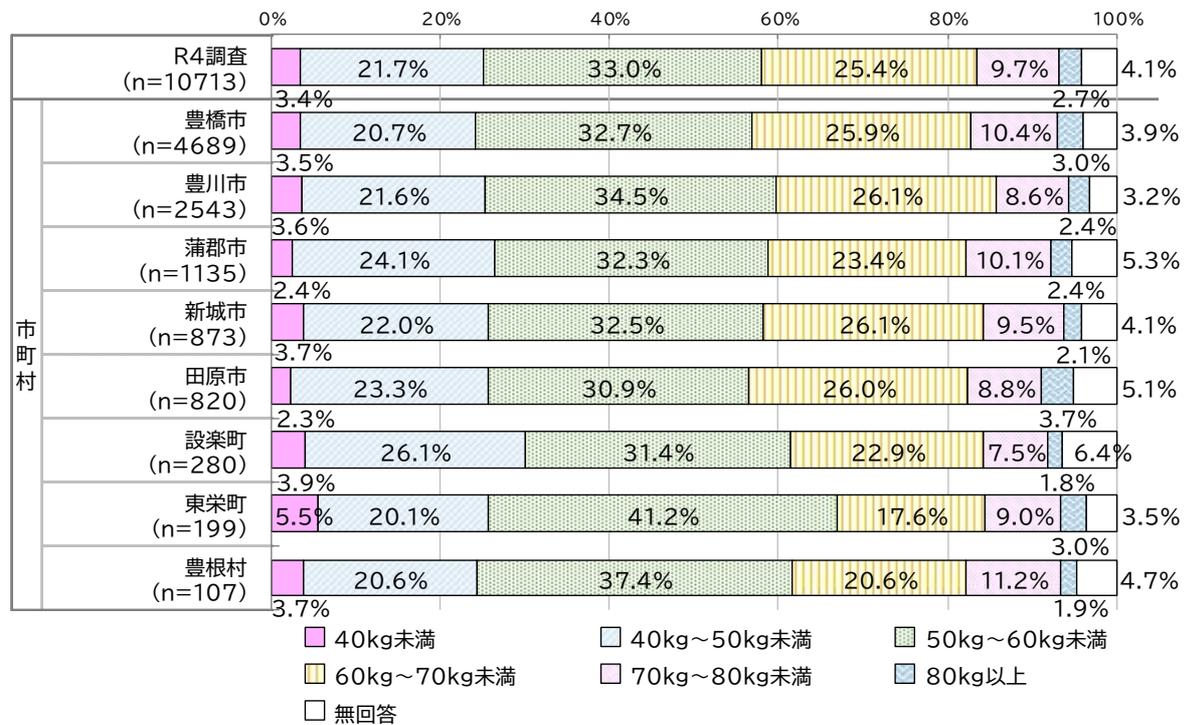


性別ごとにみると、女性で「150cm～155cm未満」が男性と比較して高くなっています。
 年齢ごとにみると、年齢が上がるにつれて身長が低い人の割合が高くなっています。

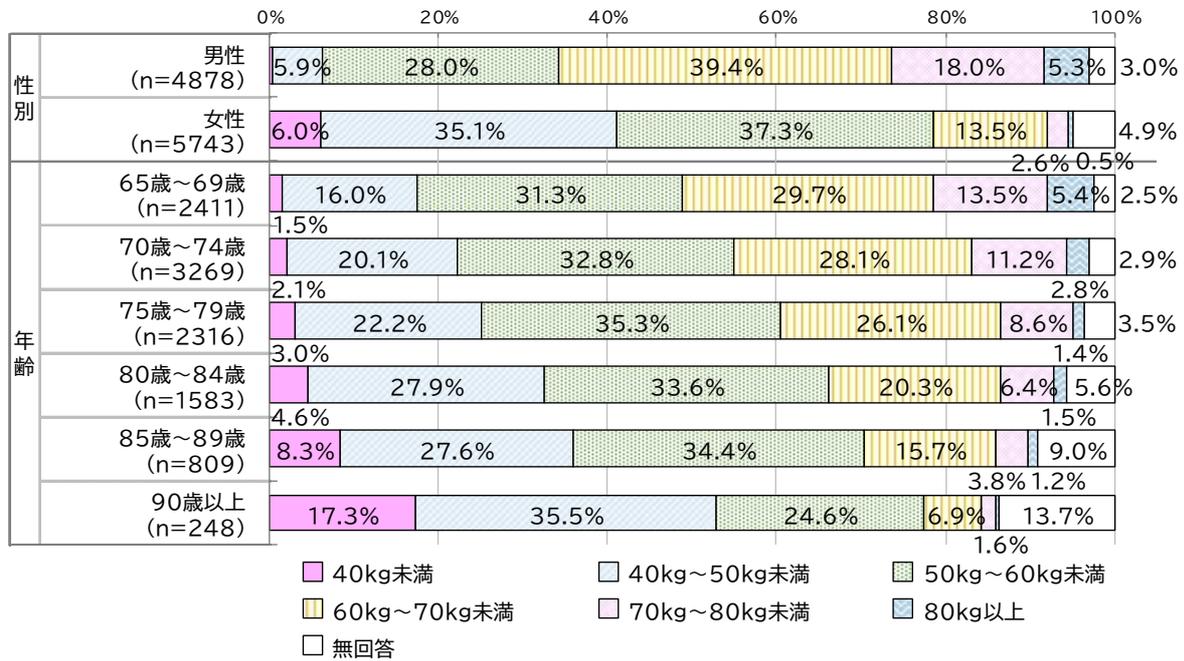


体重は、R4調査全体では「50kg～60kg未満」が33.0%と最も高く、次いで「60kg～70kg未満」が25.4%となっています。

市町村ごとにみると、東栄町で「60kg～70kg未満」が他の市町村と比較して低くなっています。

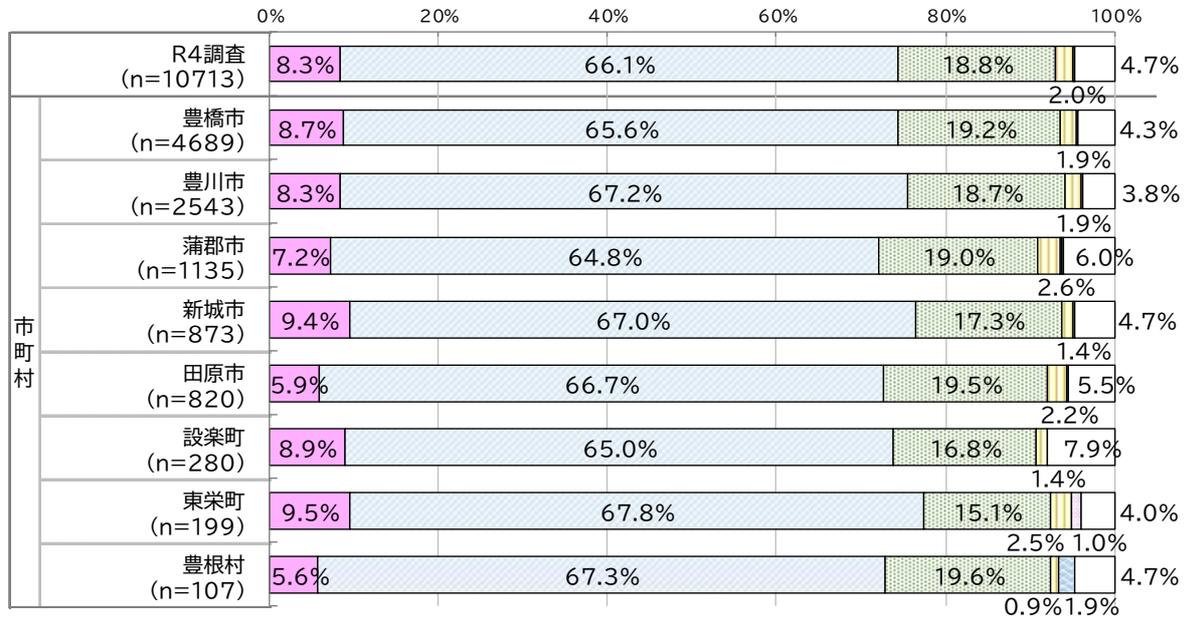


性別ごとにみると、男性で「60kg～70kg未満」が女性と比較して高くなっています。
 年齢ごとにみると、年代が上がるほど「60kg～70kg未満」の回答割合が低くなっています。



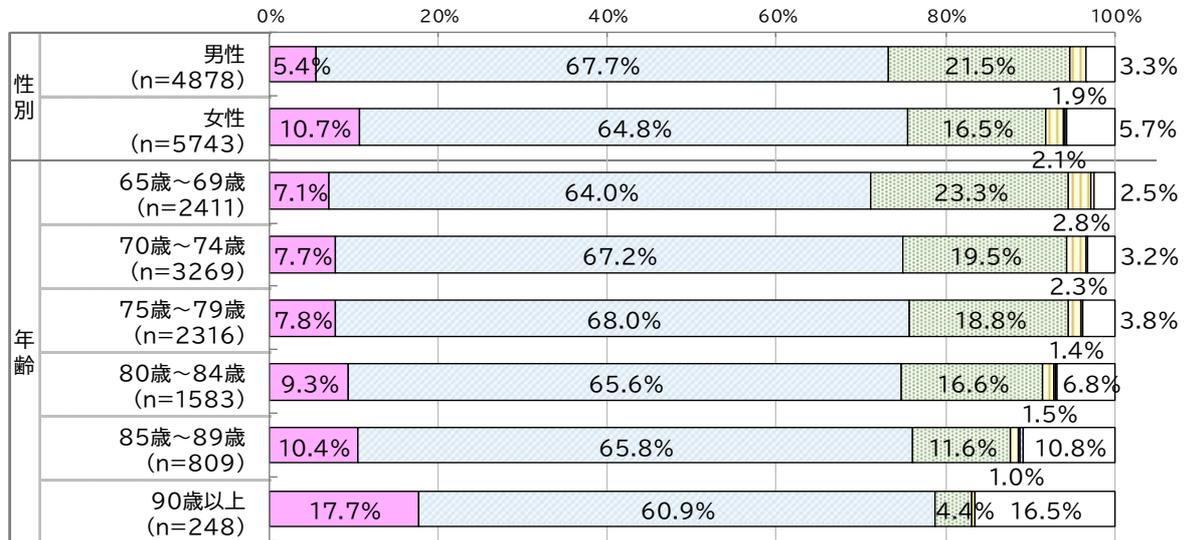
BMI【体重(kg)÷(身長(m)×身長(m))】は、R4調査全体では「18.5～25未満:普通体重」が66.1%と最も高く、次いで「25～30未満:肥満(1度)」が18.8%となっています。

市町村ごとにみると、東栄町で「25～30未満:肥満(1度)」が他の市町村と比較して低くなっています。



- 18.5未満:低体重(痩せ型)
 18.5～25未満:普通体重
 25～30未満:肥満(1度)
- 30～35未満:肥満(2度)
 35～40未満:肥満(3度)
 40以上:肥満(4度)
- 無回答

性別ごとにみると、男性で「25～30未満：肥満(1度)」が女性と比較して高くなっています。
 年齢ごとにみると、年代が上がるほど「25～30未満：肥満(1度)」の回答割合が低くなっています。

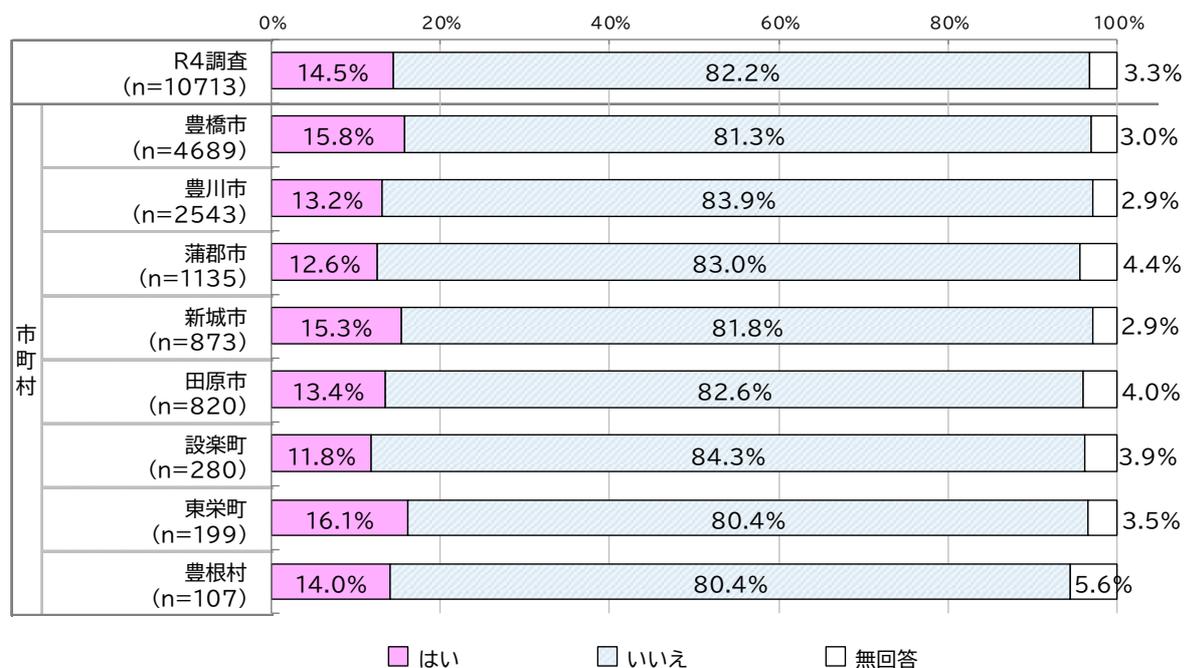


- 18.5未満:低体重(痩せ型)
 18.5～25未満:普通体重
 25～30未満:肥満(1度)
- 30～35未満:肥満(2度)
 35～40未満:肥満(3度)
 40以上:肥満(4度)
- 無回答

問17. 口腔・栄養についてうかがいます。((1)を除き、それぞれひとつだけ○)
 (2) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。

6か月間で2～3kg以上の体重減少があったかは、R4調査全体では「はい」が14.5%、「いいえ」が82.2%となっています。

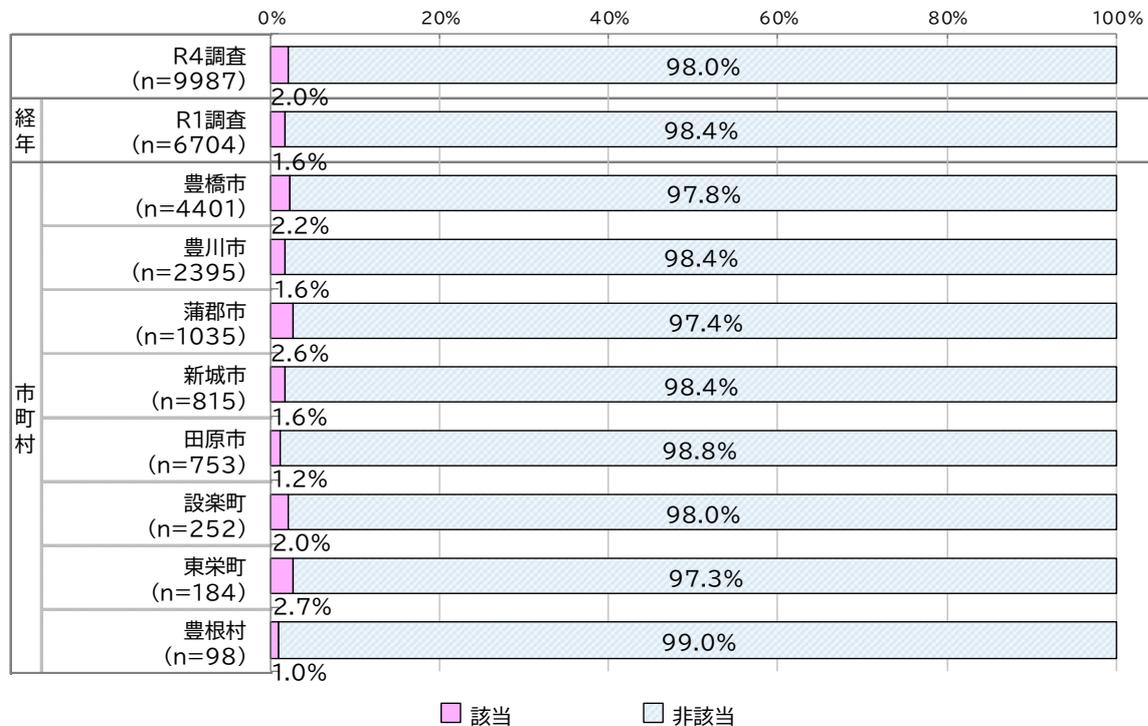
市町村ごとにみると、設楽町で「はい」が他の市町村と比較して低くなっています。



以上2問の設問をもとに「栄養」について分析したところ、R4調査全体では「該当」が2.0%、「非該当」が98.0%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、同程度の回答割合となっています。

市町村ごとにみると、すべての市町村において「非該当」の回答割合が高くなっています。



※栄養の判定: 2項目中2項目が該当(対象設問2問で、いずれか無回答者は除いて集計)

問17(1) 身長と体重を整数(小数点以下第一位四捨五入)でお書きください。

「BMI【体重(kg)÷(身長(m)×身長(m))】<18.5」

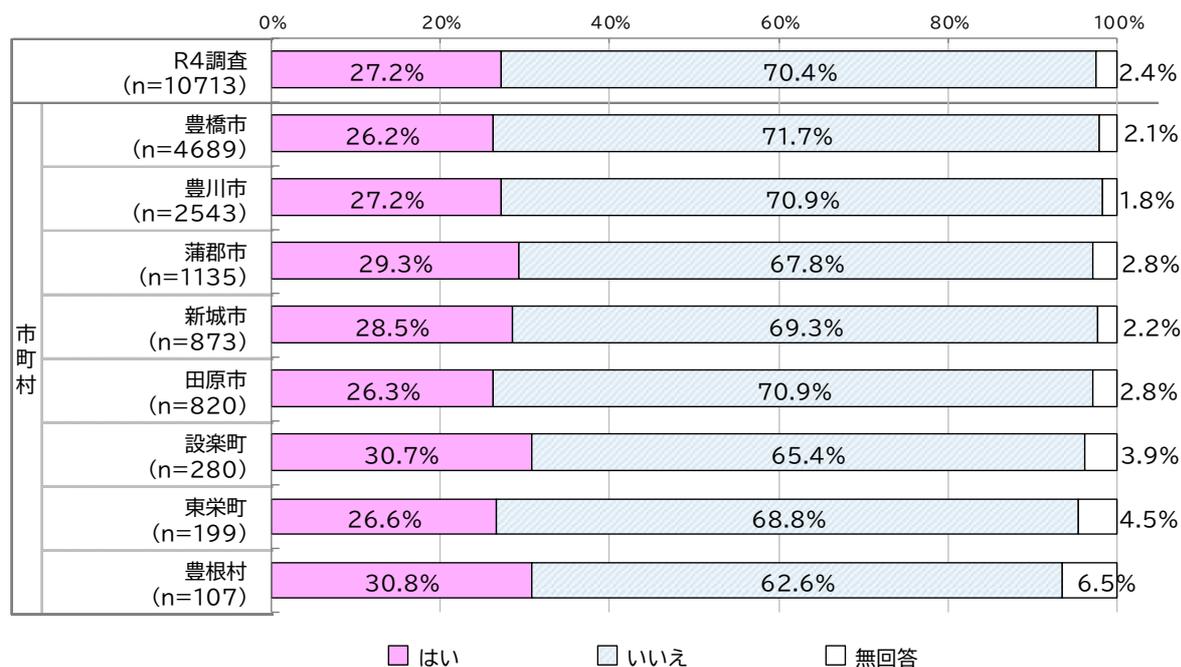
問17(2) 6か月間で2~3kg以上の体重減少がありましたか。「はい」

(5)口腔

問17. 口腔・栄養についてうかがいます。((1)を除き、それぞれひとつだけ○)
 (3) 半年前に比べてさきいか、たくあんなどの固いものが食べにくくなりましたか。

固いものが食べにくくなったかは、R4調査全体では「はい」が27.2%、「いいえ」が70.4%となっています。

市町村ごとにみると、豊根村で「いいえ」が他の市町村と比較して低くなっています。

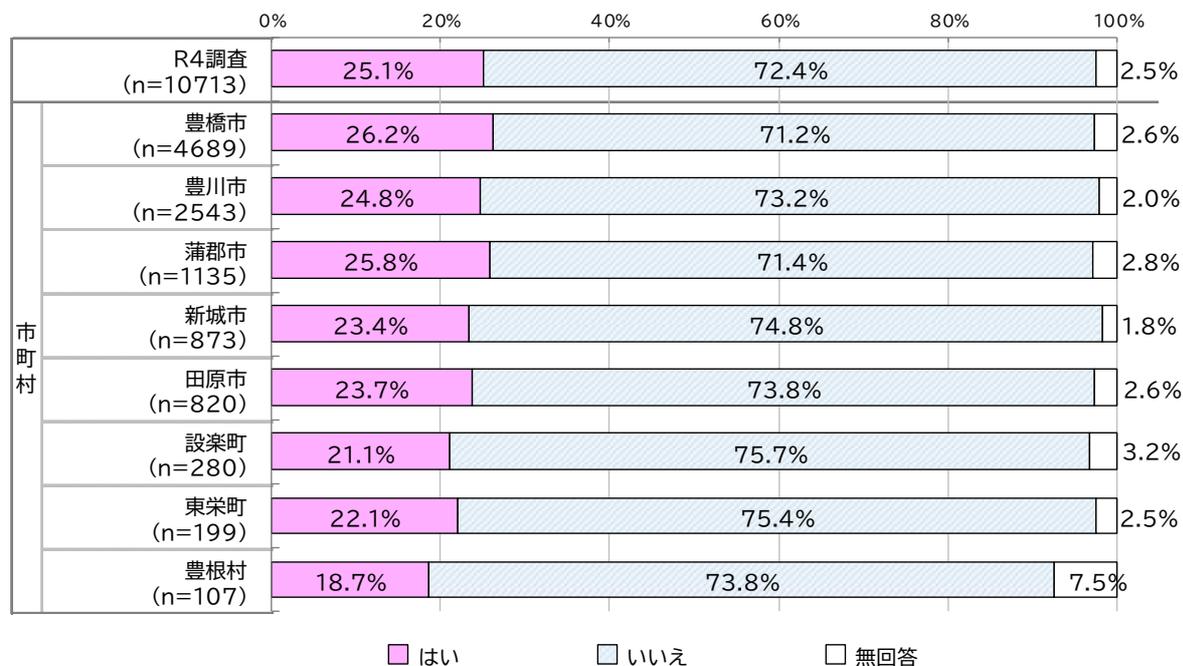


問17. 口腔・栄養についてうかがいます。((1)を除き、それぞれひとつだけ○)

(4) お茶や汁物などでむせることがありますか。

お茶や汁物などでむせることがあるかは、R4調査全体では「はい」が25.1%、「いいえ」が72.4%となっています。

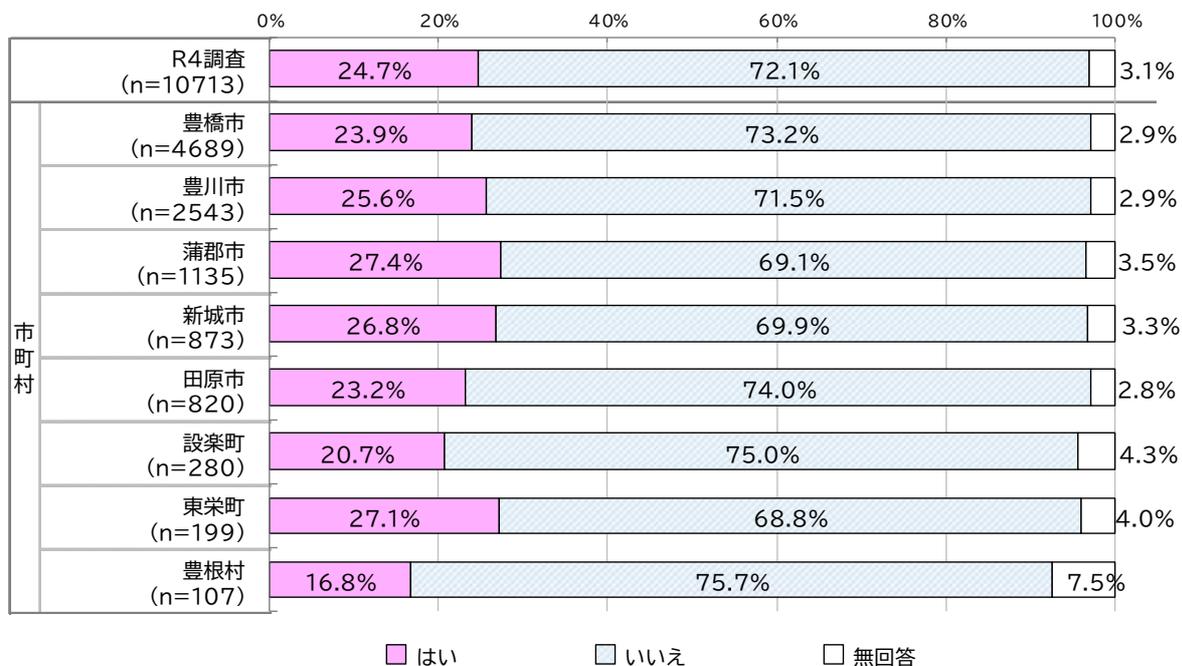
市町村ごとにみると、豊根村で「はい」が他の市町村と比較して低くなっています。



問17. 口腔・栄養についてうかがいます。(1)を除き、それぞれひとつだけ○
 (5) 口の渇きが気になりますか。

口の渇きが気になるかは、R4調査全体では「はい」が24.7%、「いいえ」が72.1%となっています。

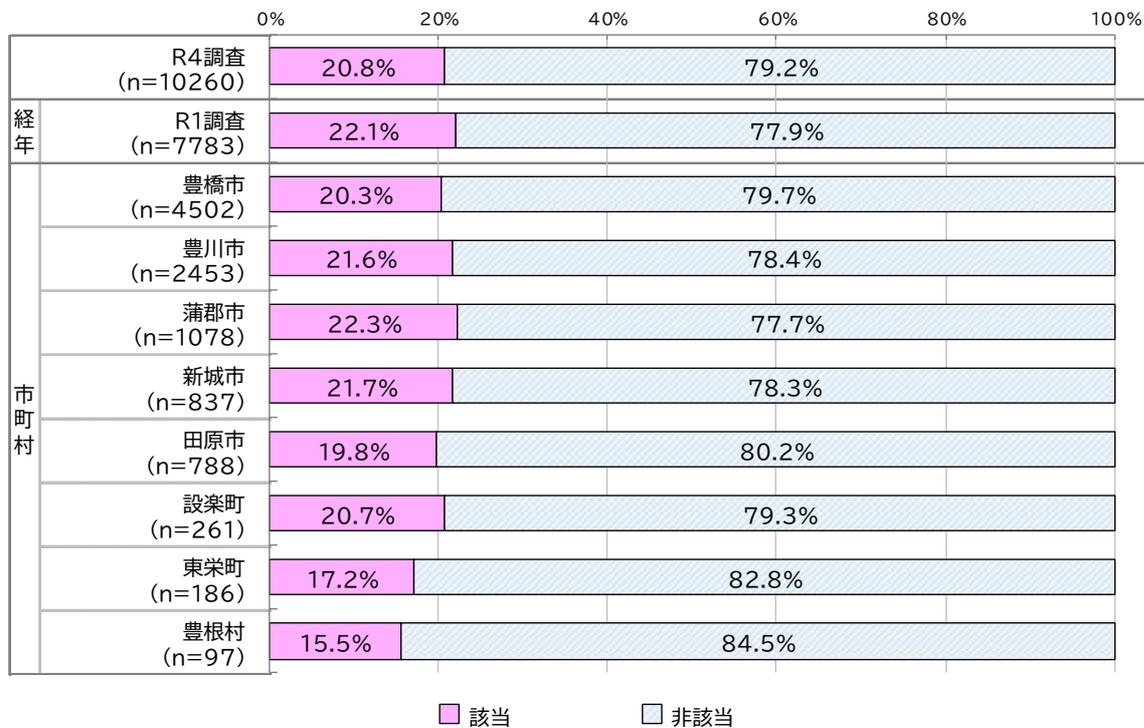
市町村ごとにみると、豊根村で「はい」が他の市町村と比較して低くなっています。



以上3問の設問をもとに「口腔」について分析したところ、R4調査全体では「該当」が20.8%、「非該当」が79.2%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「該当」が減少しています。

市町村ごとにみると、東栄町と豊根村で「該当」が他の市町村と比較して低くなっています。



※口腔の判定: 3項目中2項目以上が該当(対象設問3問で、いずれか無回答者は除いて集計)

問17(3) 半年前に比べてさきいか、たくあんなどの固いものが食べにくくなりましたか。「はい」

問17(4) お茶や汁物などでむせることがありますか。「はい」

問17(5) 口の渇きが気になりますか。「はい」

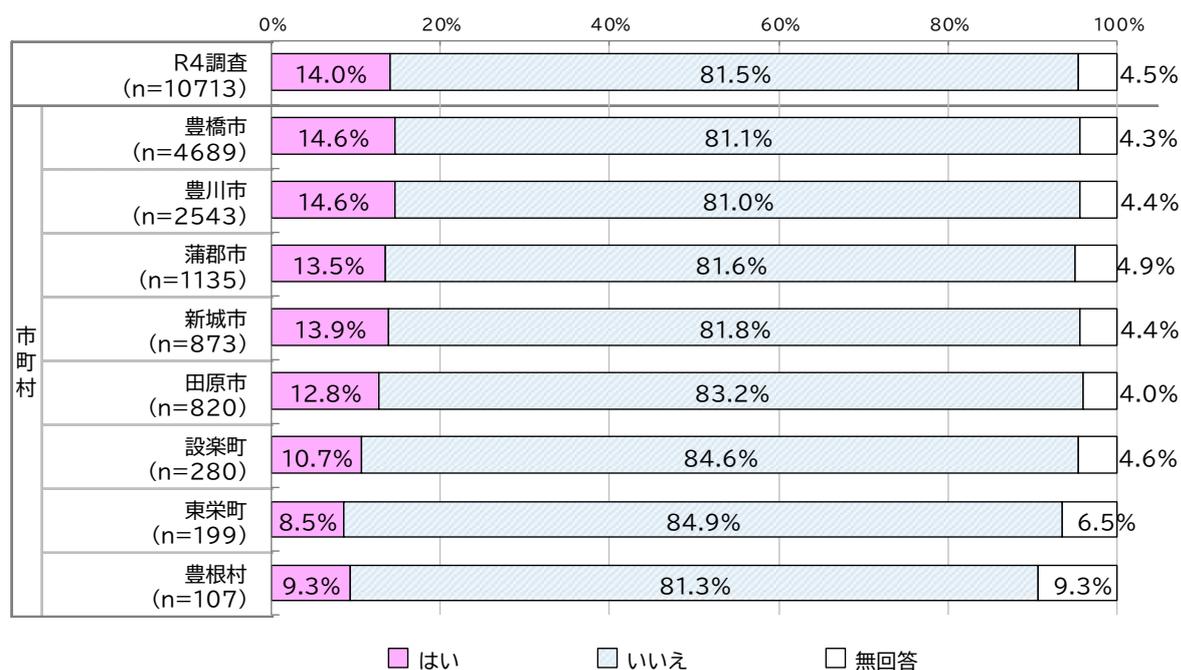
(6)認知症

問18. 物忘れや日常生活などの状況についてうかがいます。(それぞれひとつだけ○)

(1) 周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあるといわれますか。

周りの人から物忘れがあるといわれるかは、R4調査全体では「はい」が14.0%、「いいえ」が81.5%となっています。

市町村ごとにみると、すべての市町村において「いいえ」の回答割合が高くなっています。

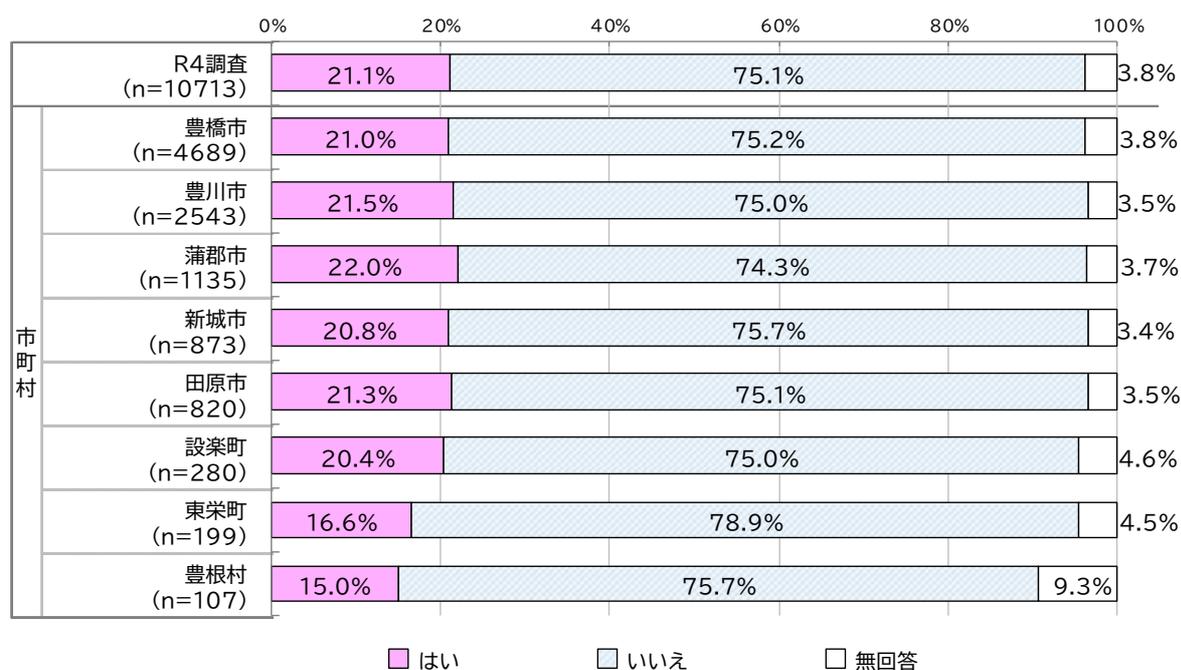


問18. 物忘れや日常生活などの状況についてうかがいます。(それぞれひとつだけ○)

(2) 今日が何月何日かわからない時がありますか。

今日が何月何日かわからない時があるかは、R4調査全体では「はい」が21.1%、「いいえ」が75.1%となっています。

市町村ごとにみると、東栄町と豊根村で「はい」が他の市町村と比較して低くなっています。

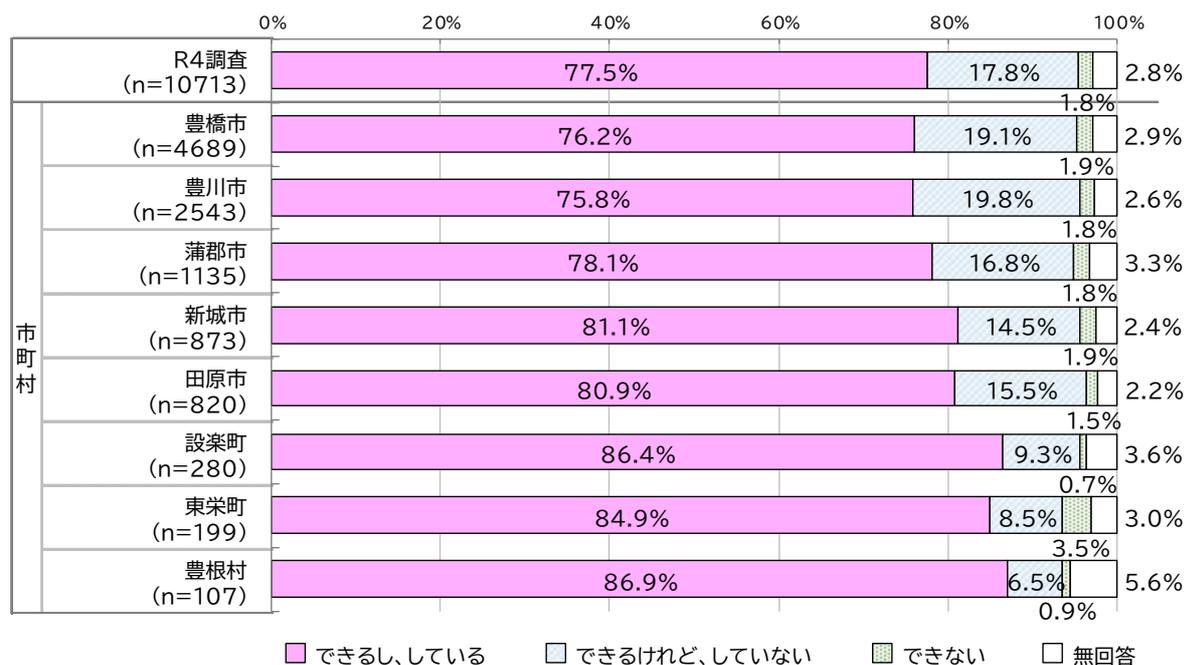


問18. 物忘れや日常生活などの状況についてうかがいます。(それぞれひとつだけ○)

(5) 自分で電話番号を調べて電話をかけることをしていますか。

自分で電話番号を調べて電話をかけることをしているかは、R4調査全体では「できるし、している」が77.5%、「できるけれど、していない」が17.8%、「できない」が1.8%となっています。

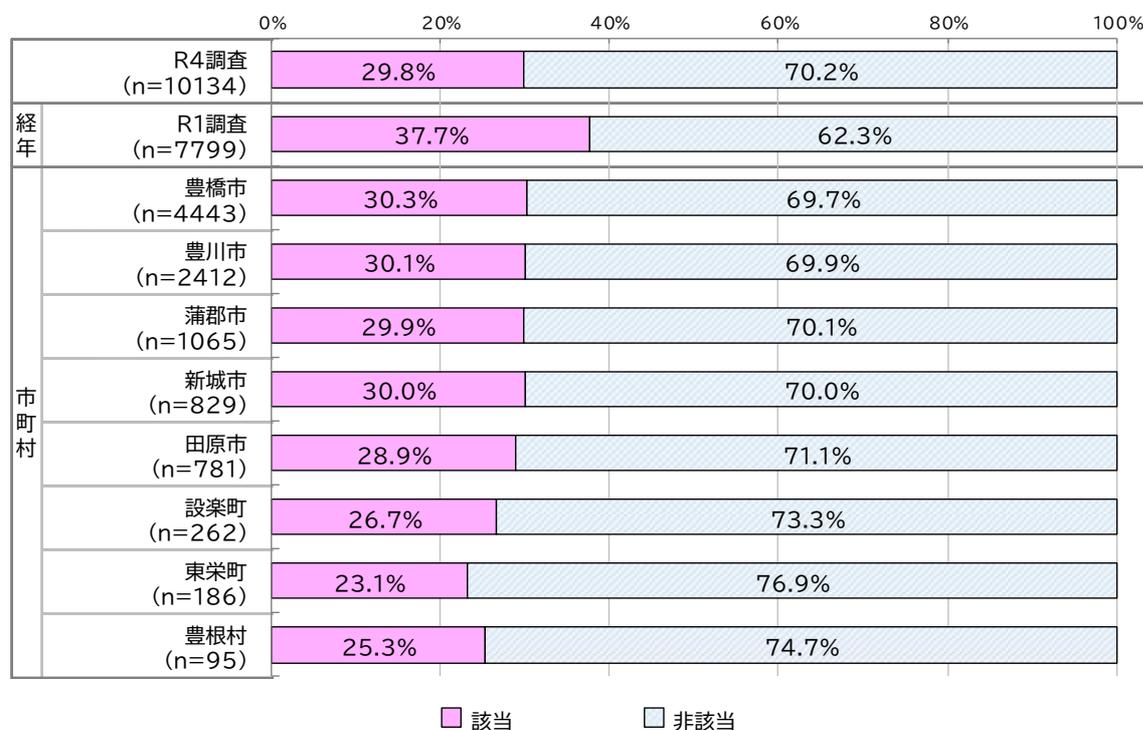
市町村ごとにみると、豊根村で「できるけれど、していない」が他の市町村と比較して低くなっています。



以上3問の設問をもとに「認知症」について分析したところ、R4調査全体では「該当」が29.8%、「非該当」が70.2%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「該当」が減少しています。

市町村ごとにみると、東栄町で「該当」が他の市町村と比較して低くなっています。



※認知症の判定: 3項目中1項目以上が該当(対象設問3問で、いずれか無回答者は除いて集計)

問18(1) 周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあるといわれますか。「はい」

問18(2) 今日が何月何日かわからない時がありますか。「はい」

問18(5) 自分で電話番号を調べて電話をかけることをしていますか。「できない」

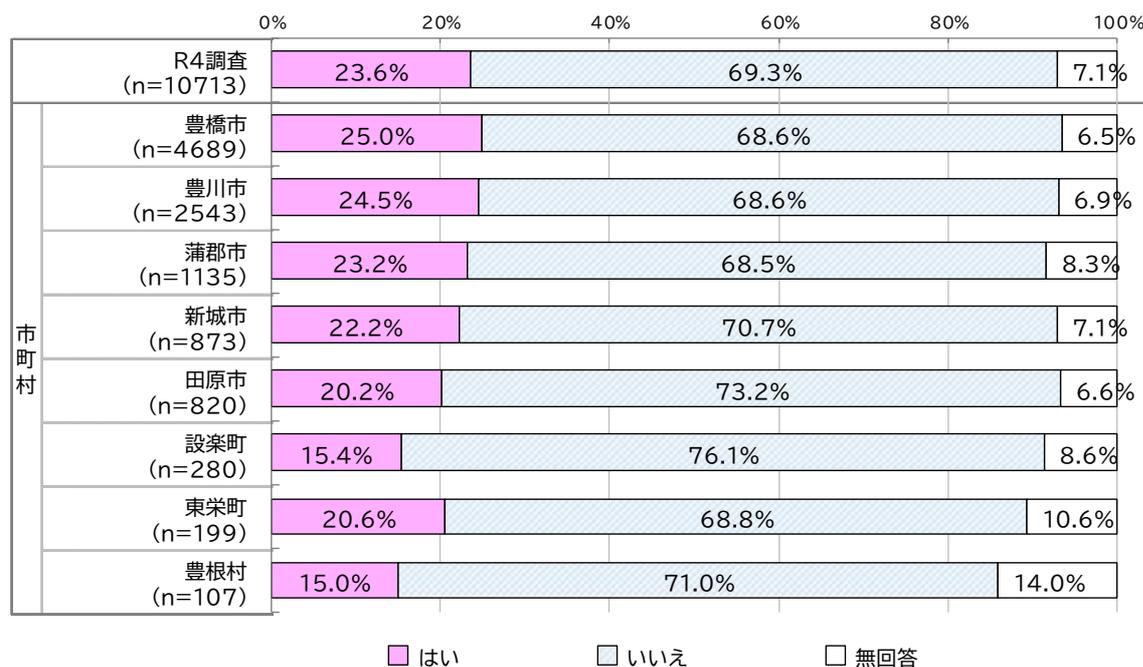
(7)うつ

問20. あなたのここ2週間の健康状態についてうかがいます。(それぞれひとつだけ○)

(1) 毎日の生活に充実感がない。

毎日の生活に充実感がないかは、R4調査全体では「はい」が23.6%、「いいえ」が69.3%となっています。

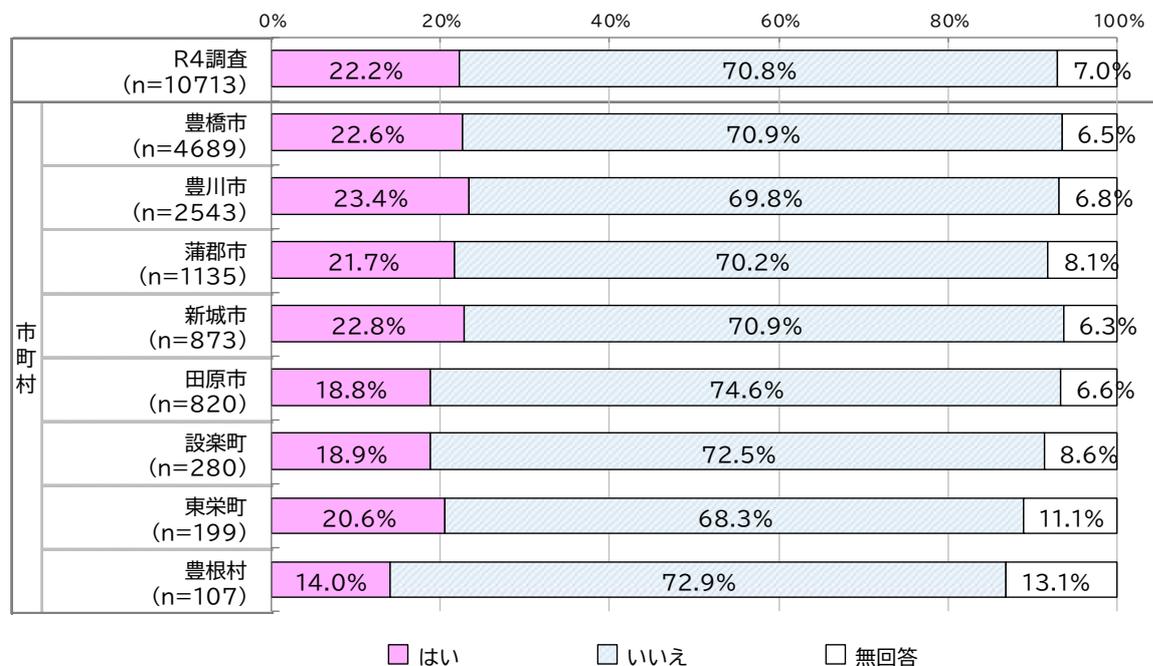
市町村ごとにみると、設楽町と豊根村で「はい」が他の市町村と比較して低くなっています。



問20. あなたのここ2週間の健康状態についてうかがいます。(それぞれひとつだけ○)
 (2) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった。

これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなったかは、R4調査全体では「はい」が22.2%、「いいえ」が70.8%となっています。

市町村ごとにみると、豊根村で「はい」が他の市町村と比較して低くなっています。

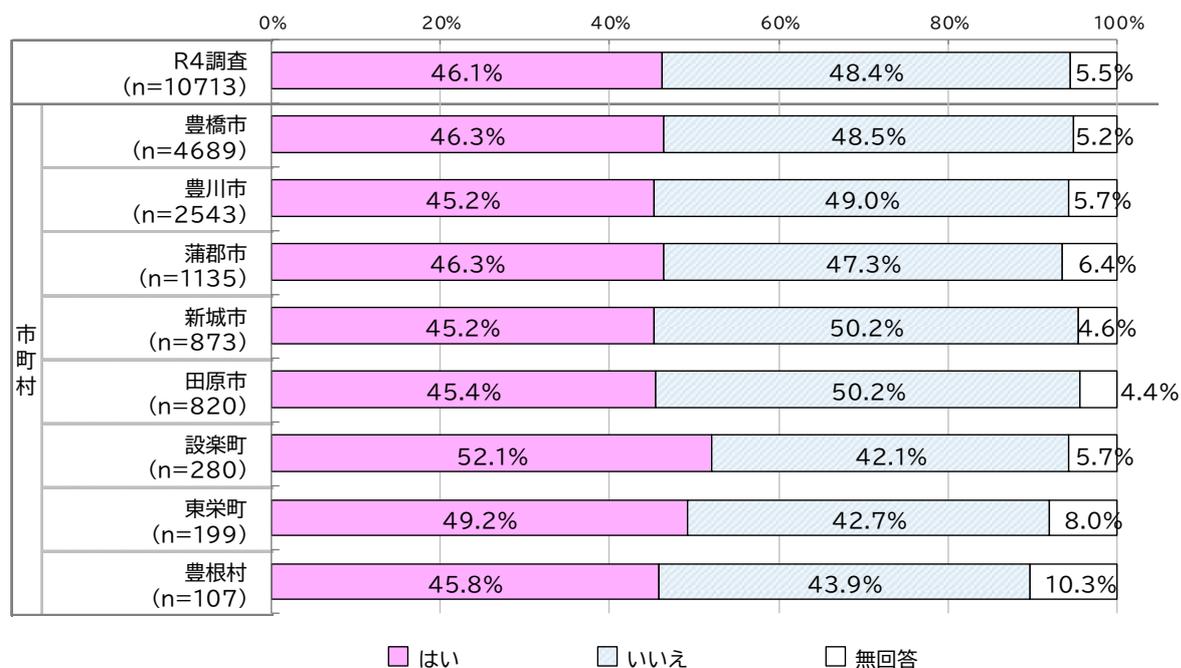


問20. あなたのここ2週間の健康状態についてうかがいます。(それぞれひとつだけ○)

(3) 以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられる。

以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられるかは、R4調査全体では「はい」が46.1%、「いいえ」が48.4%となっています。

市町村ごとにみると、設楽町で「はい」が他の市町村と比較して高くなっています。

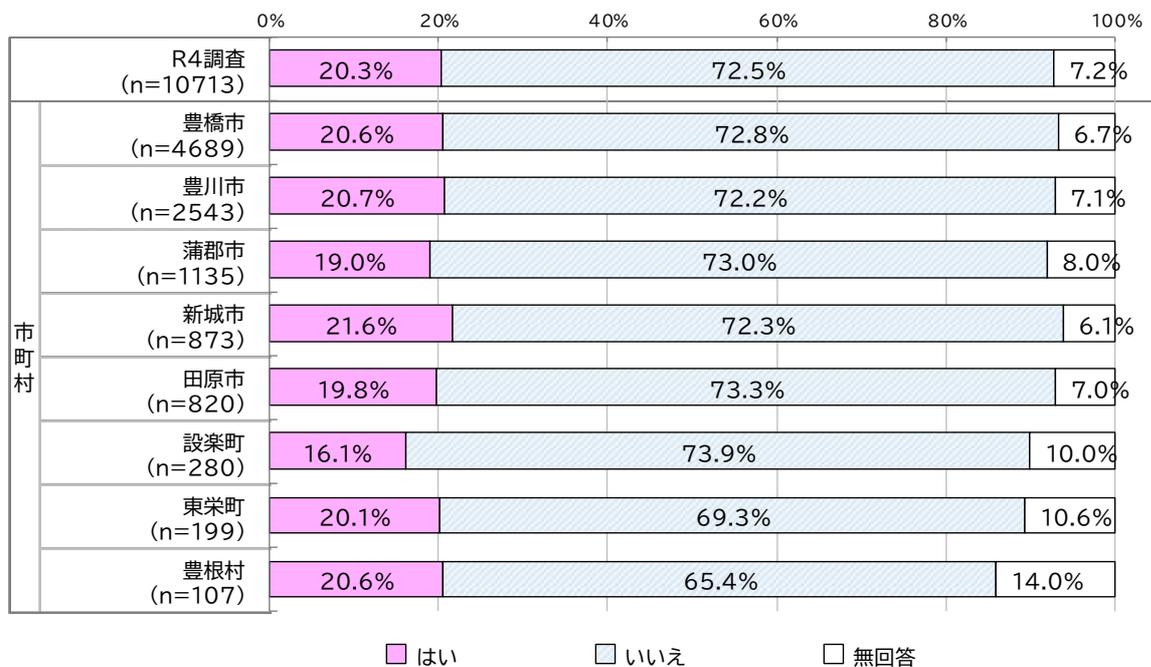


問20. あなたのここ2週間の健康状態についてうかがいます。(それぞれひとつだけ○)

(4) 自分が役に立つ人間だと思えない。

自分が役に立つ人間だと思えないかは、R4調査全体では「はい」が20.3%、「いいえ」が72.5%となっています。

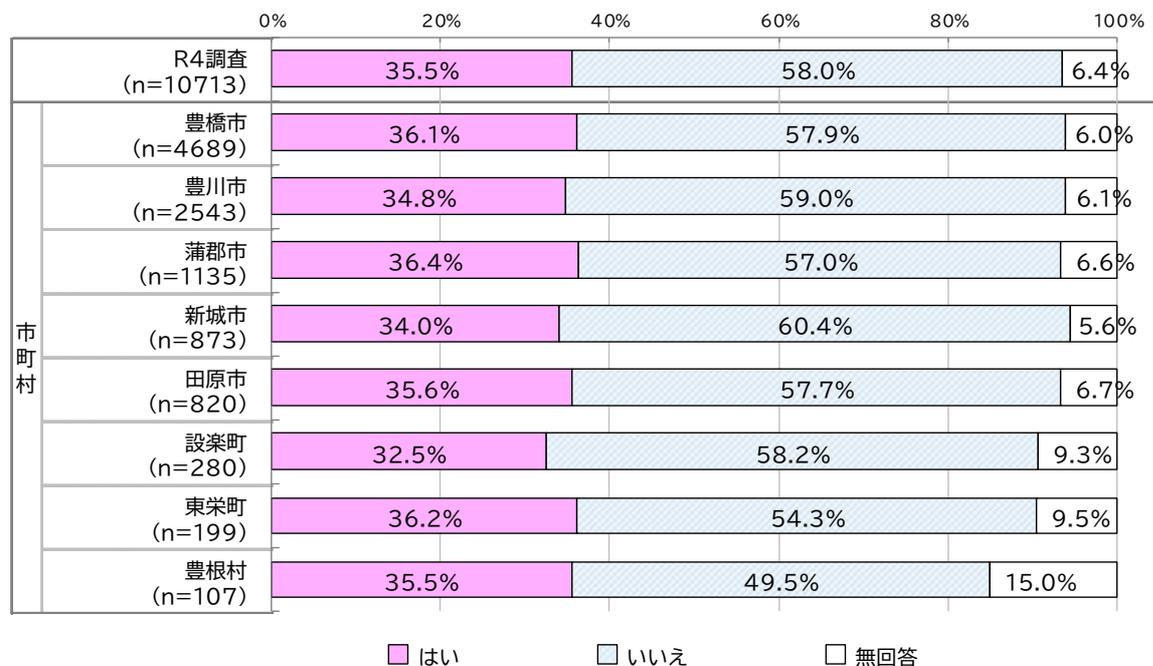
市町村ごとにみると、設楽町で「はい」が他の市町村と比較して低くなっています。



問20. あなたのここ2週間の健康状態についてうかがいます。(それぞれひとつだけ○)
 (5) わけもなく疲れたような感じがする。

わけもなく疲れたような感じがするかは、R4調査全体では「はい」が35.5%、「いいえ」が58.0%となっています。

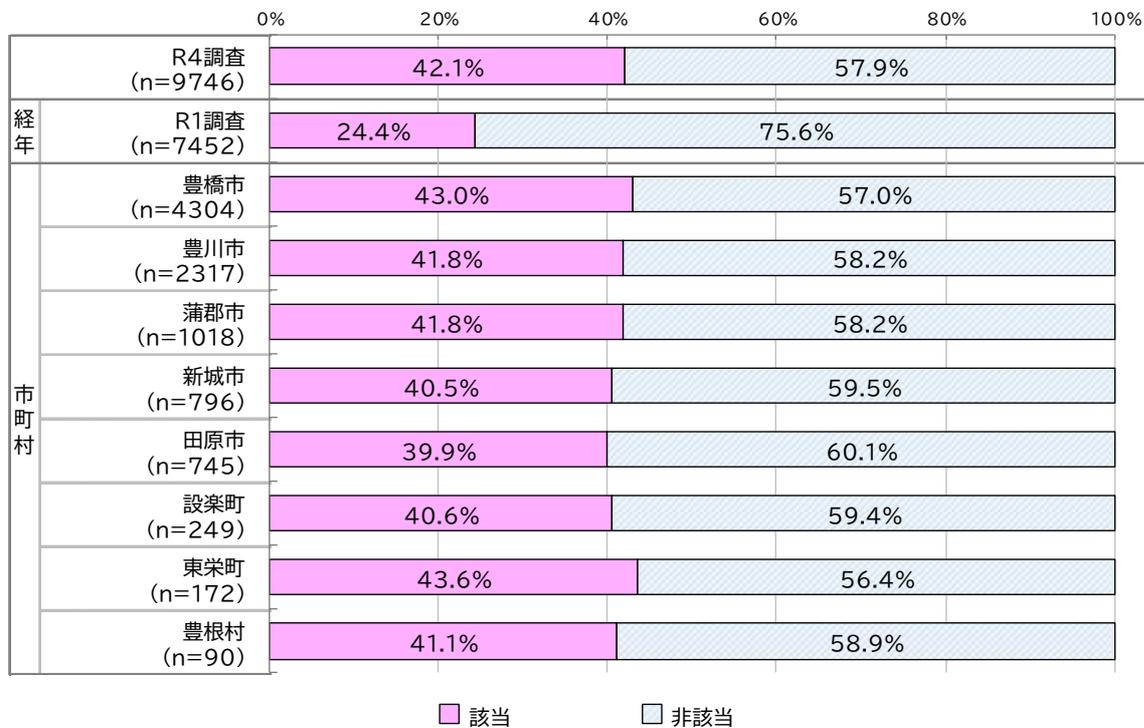
市町村ごとにみると、設楽町で「はい」が他の市町村と比較して低くなっています。



以上5問の設問をもとに「うつ」について分析したところ、R4調査全体では「該当」が42.1%、「非該当」が57.9%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「非該当」が減少しています。

市町村ごとにみると、すべての市町村において「非該当」の回答割合が高くなっています。



※うつの判定: 5項目中2項目以上が該当(対象設問5問いずれか回答者は除いて集計)

問20(1) 毎日の生活に充実感がない。「はい」

問20(2) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった。「はい」

問20(3) 以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられる。「はい」

問20(4) 自分が役に立つ人間だと思えない。「はい」

問20(5) わけもなく疲れたような感じがする。「はい」

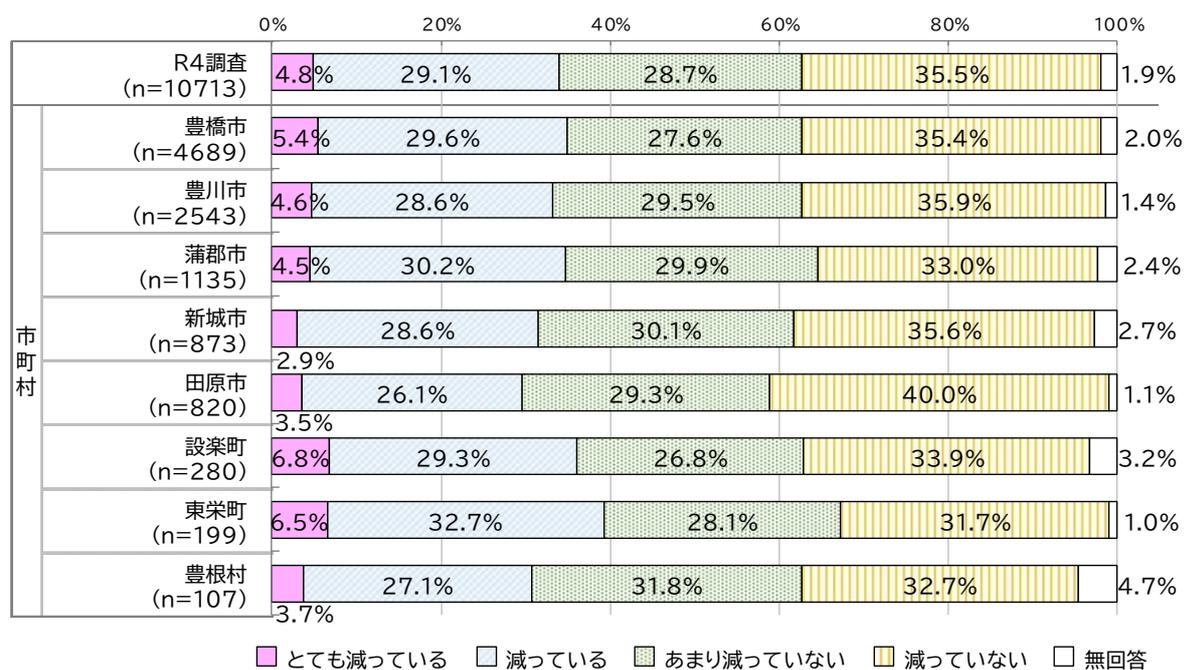
(8) 虚弱

問9. 運動・閉じこもりの状況についてうかがいます。(それぞれひとつだけ○)

(5) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。

昨年と比べて外出の回数が減っているかは、R4調査全体では「減っていない」が35.5%と最も高く、次いで「減っている」が29.1%となっています。

市町村ごとにみると、田原市で「減っていない」が他の市町村と比較して高くなっています。

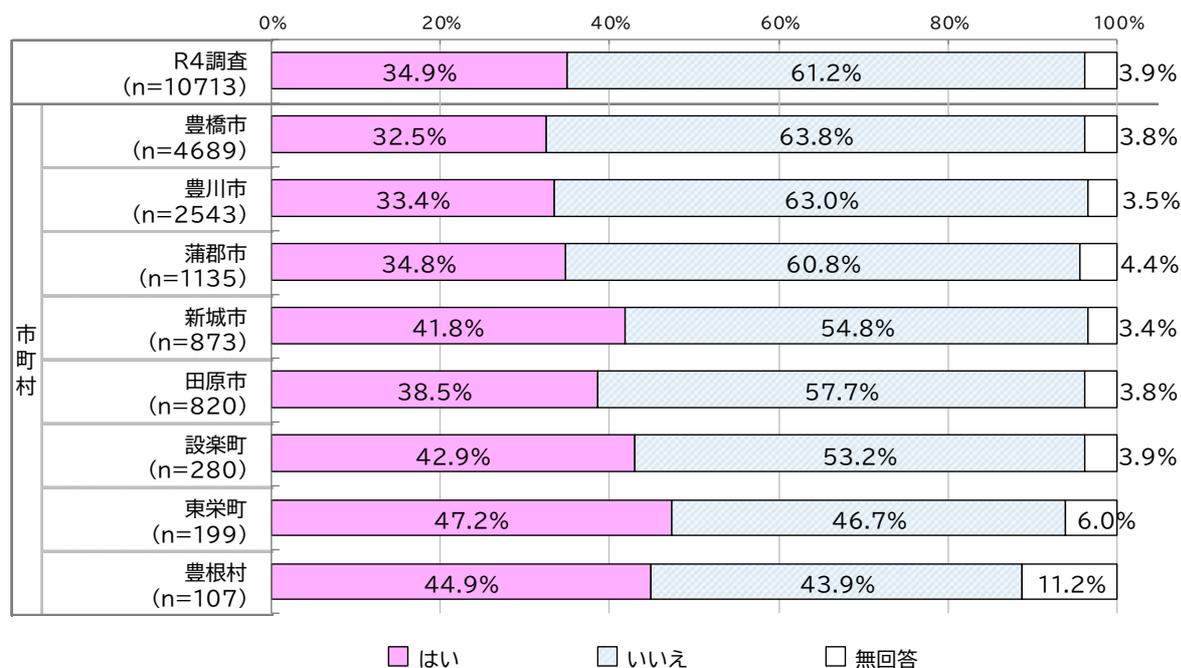


問18. 物忘れや日常生活などの状況についてうかがいます。(それぞれひとつだけ○)

(3) 友人の家を訪ねていますか。

友人の家を訪ねているかは、R4調査全体では「はい」が34.9%、「いいえ」が61.2%となっています。

市町村ごとにみると、東栄町で「はい」が他の市町村と比較して高くなっています。

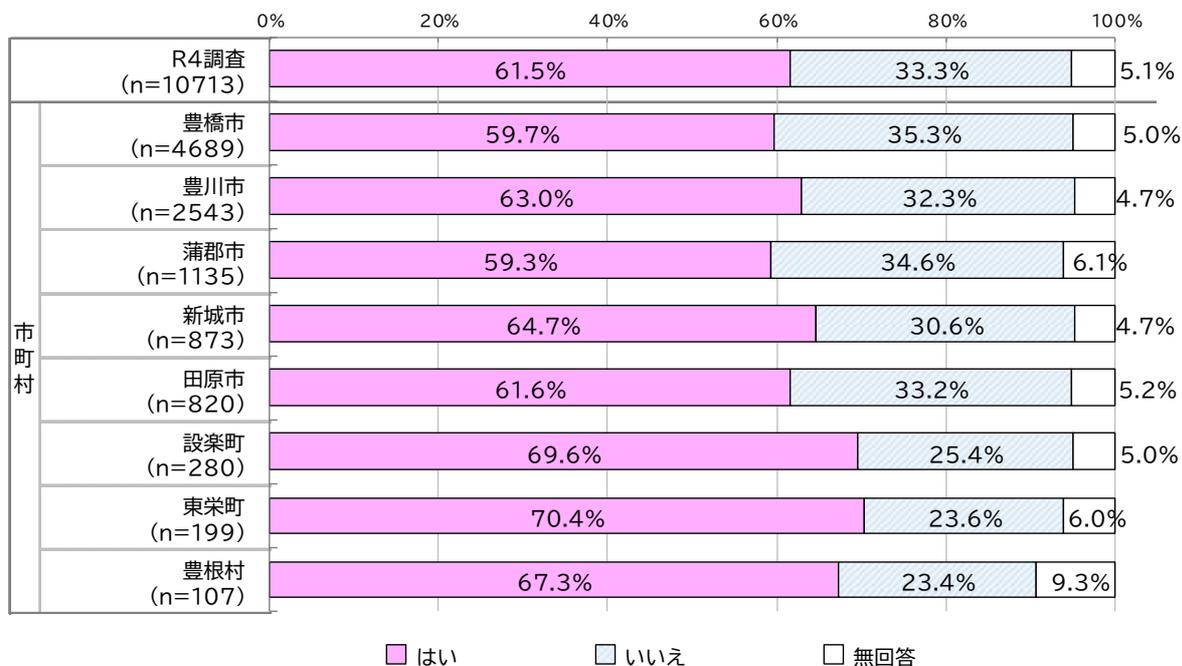


問18. 物忘れや日常生活などの状況についてうかがいます。(それぞれひとつだけ○)

(4) 家族や友人の相談にのっていますか。

家族や友人の相談にのっているかは、R4調査全体では「はい」が61.5%、「いいえ」が33.3%となっています。

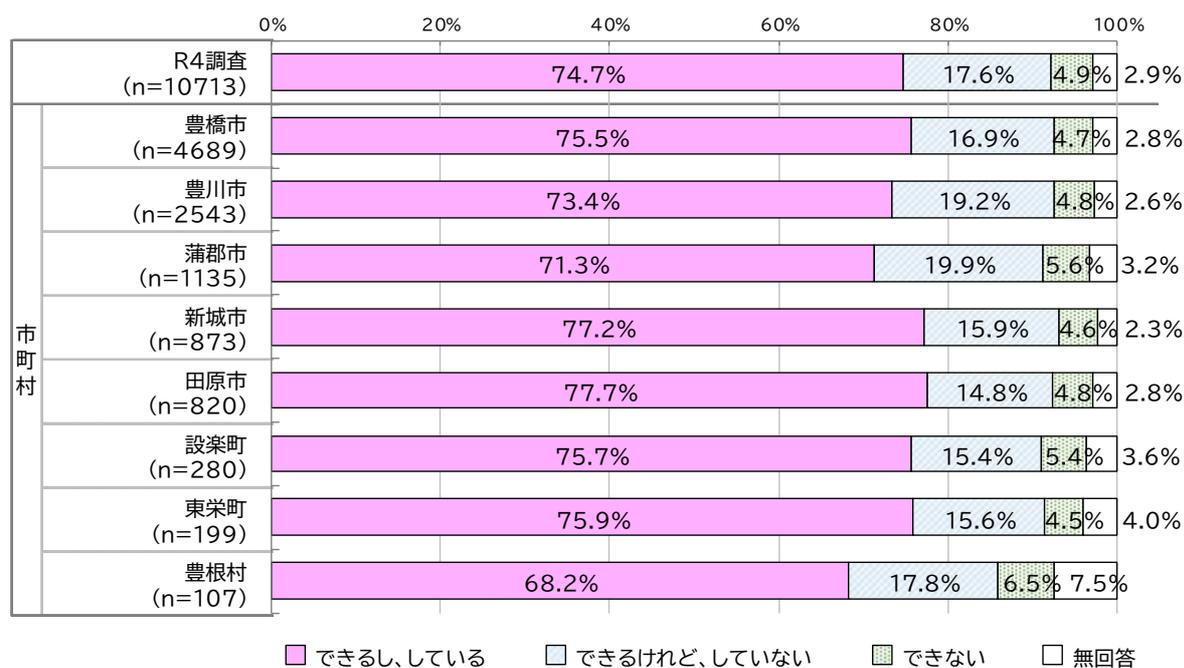
市町村ごとにみると、すべての市町村において「はい」の回答割合が高くなっています。



問18. 物忘れや日常生活などの状況についてうかがいます。(それぞれひとつだけ○)
 (6) バスや電車で使って1人で外出していますか(自家用車でも可)。

1人で外出しているかは、R4調査全体では「できるし、している」が74.7%、「できるけれど、していない」が17.6%、「できない」が4.9%となっています。

市町村ごとにみると、豊根村で「できるし、している」が他の市町村と比較して低くなっています。

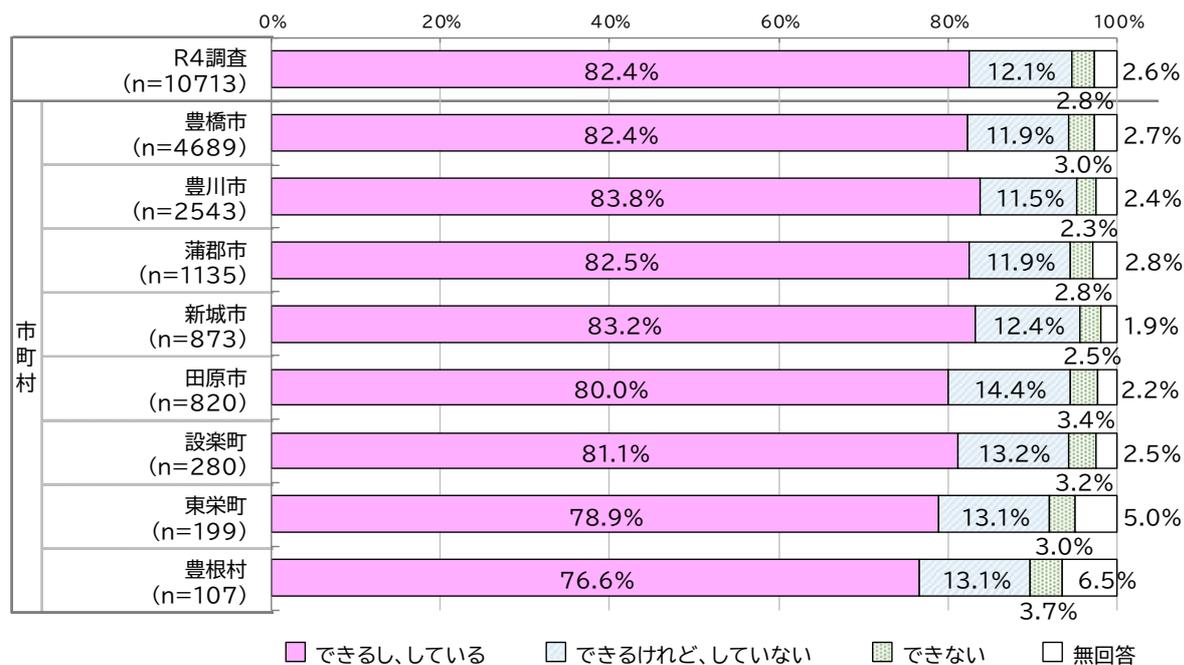


問18. 物忘れや日常生活などの状況についてうかがいます。(それぞれひとつだけ○)

(7) 自分で食品・日用品の買い物をしていますか。

自分で食品・日用品の買い物をしているかは、R4調査全体では「できるし、している」が82.4%、「できるけれど、していない」が12.1%、「できない」が2.8%となっています。

市町村ごとにみると、すべての市町村において「できるし、している」の回答割合が高くなっています。

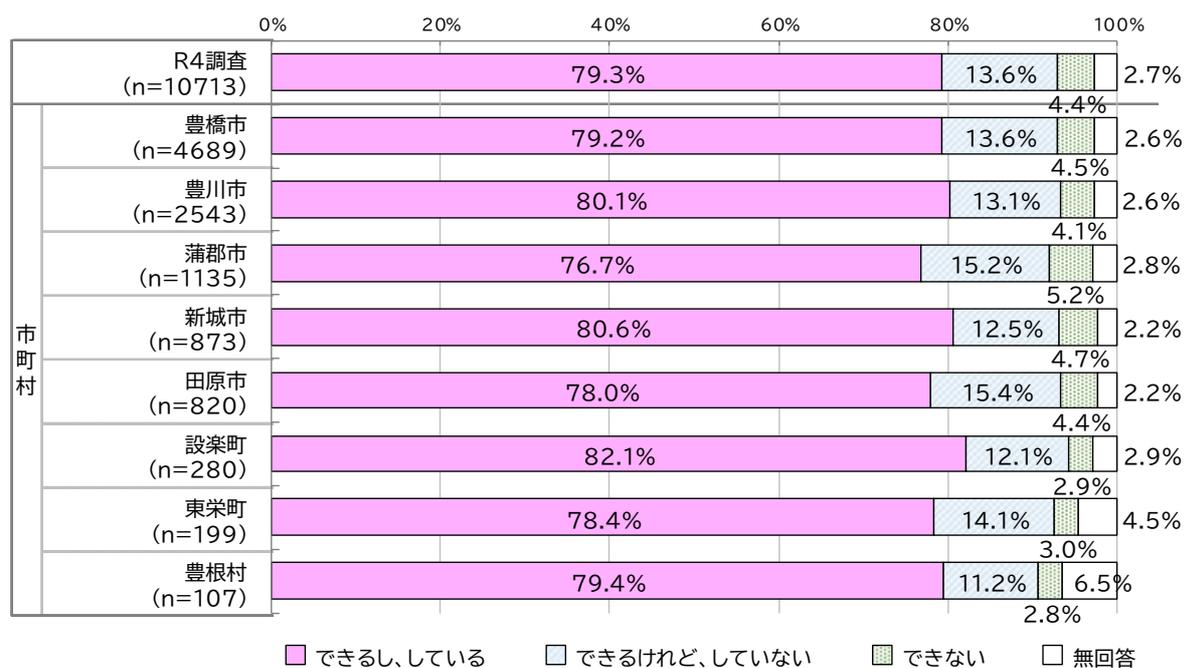


問18. 物忘れや日常生活などの状況についてうかがいます。(それぞれひとつだけ○)

(9) 自分で預貯金の出し入れをしていますか。

自分で預貯金の出し入れをしているかは、R4調査全体では「できるし、している」が79.3%、「できるけれど、していない」が13.6%、「できない」が4.4%となっています。

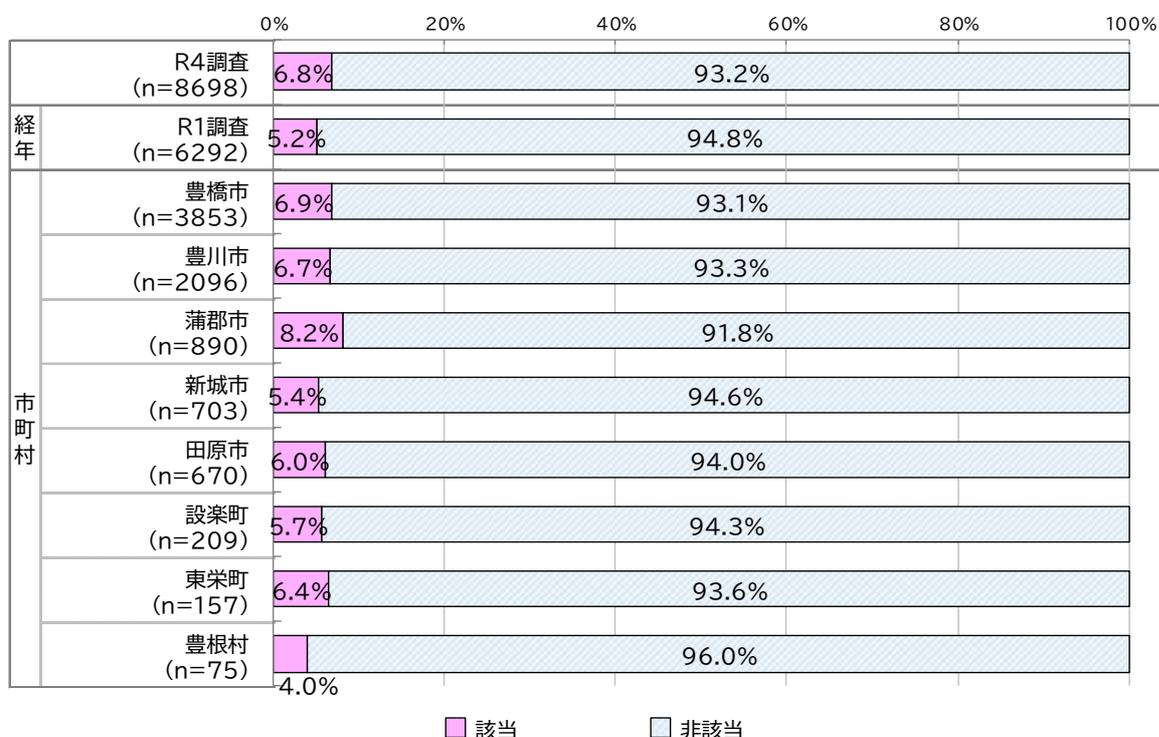
市町村ごとにみると、すべての市町村において「できるし、している」の回答割合が高くなっています。



以上6問と基本チェックリスト「うつ」以外の対象設問をもとに「虚弱」について分析したところ、R4調査全体では「該当」が6.8%、「非該当」が93.2%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、ほとんど変化はありません。

市町村ごとにみると、すべての市町村において「非該当」の回答割合が高くなっています。



※虚弱の判定：基本チェックリストの25項目のうち、「うつ」に関する5項目を除いた20項目において

10項目以上が該当(対象設問20問で、いずれか無回答者は除いて集計)

問9(5) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。「とても減っている」「減っている」

問18(3) 友人の家を訪ねていますか。「いいえ」

問18(4) 家族や友人の相談にのっていますか。「いいえ」

問18(6) バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)。

「できるけどしていない」「できない」

問18(7) 自分で食品・日用品の買い物をしていますか。「できるけどしていない」「できない」

問18(9) 自分で預貯金の出し入れをしていますか。「できるけどしていない」「できない」

(9)総合指標

基本チェックリストの「うつ」に関する設問を除く20問について、各設問で非該当となる回答をした場合を1点としてその合計得点の分布は、R4調査全体では「17点」が15.4%と最も高く、次いで「18点」が15.2%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「20点」が増加しています。



※20項目すべてに回答があった人について集計(対象設問20問で、いずれか無回答者は除いて集計)

市町村ごとにみると、東栄町で「16点」が、豊川市、新城市、豊根村で「18点」がそれぞれ最も高くなっています。

		合 計	心身機能の状態⑨総合指標						
			0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点
市町村	豊橋市	3853 100.0%	3 0.1	4 0.1	1 0.0	5 0.1	9 0.2	8 0.2	25 0.6
	豊川市	2096 100.0%	0 0.0	0 0.0	2 0.1	2 0.1	5 0.2	7 0.3	14 0.7
	蒲郡市	890 100.0%	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 0.6	2 0.2	6 0.7
	新城市	703 100.0%	0 0.0	0 0.0	1 0.1	0 0.0	3 0.4	3 0.4	1 0.1
	田原市	670 100.0%	0 0.0	0 0.0	1 0.1	1 0.1	1 0.1	4 0.6	2 0.3
	設楽町	209 100.0%	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.5	2 1.0	0 0.0
	東栄町	157 100.0%	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.6	0 0.0	0 0.0	1 0.6
	豊根村	75 100.0%	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.3

※20項目すべてに回答があった人について集計(対象設問20問で、いずれか無回答者は除いて集計)

		心身機能の状態⑨総合指標							
		7点	8点	9点	10点	11点	12点	13点	14点
市町村	豊橋市	32 0.8	43 1.1	58 1.5	78 2.0	113 2.9	156 4.0	240 6.2	314 8.1
	豊川市	14 0.7	26 1.2	19 0.9	52 2.5	57 2.7	105 5.0	107 5.1	170 8.1
	蒲郡市	10 1.1	12 1.3	9 1.0	29 3.3	23 2.6	45 5.1	50 5.6	81 9.1
	新城市	3 0.4	8 1.1	4 0.6	15 2.1	16 2.3	27 3.8	42 6.0	50 7.1
	田原市	4 0.6	3 0.4	9 1.3	15 2.2	22 3.3	29 4.3	41 6.1	46 6.9
	設楽町	3 1.4	0 0.0	2 1.0	4 1.9	6 2.9	7 3.3	13 6.2	14 6.7
	東栄町	0 0.0	2 1.3	4 2.5	2 1.3	9 5.7	4 2.5	10 6.4	17 10.8
	豊根村	0 0.0	2 2.7	0 0.0	0 0.0	2 2.7	2 2.7	4 5.3	4 5.3

※20項目すべてに回答があった人について集計(対象設問20問で、いずれか無回答者は除いて集計)

		心身機能の状態⑨総合指標					
		15点	16点	17点	18点	19点	20点
市 町 村	豊橋市	428 11.1	569 14.8	605 15.7	576 14.9	400 10.4	186 4.8
	豊川市	207 9.9	296 14.1	321 15.3	325 15.5	267 12.7	100 4.8
	蒲郡市	103 11.6	114 12.8	138 15.5	118 13.3	102 11.5	43 4.8
	新城市	72 10.2	90 12.8	118 16.8	127 18.1	85 12.1	38 5.4
	田原市	58 8.7	96 14.3	93 13.9	113 16.9	88 13.1	44 6.6
	設楽町	27 12.9	30 14.4	40 19.1	18 8.6	25 12.0	17 8.1
	東栄町	10 6.4	29 18.5	12 7.6	18 11.5	19 12.1	19 12.1
	豊根村	10 13.3	14 18.7	9 12.0	16 21.3	6 8.0	5 6.7

※20項目すべてに回答があった人について集計(対象設問20問で、いずれか無回答者は除いて集計)

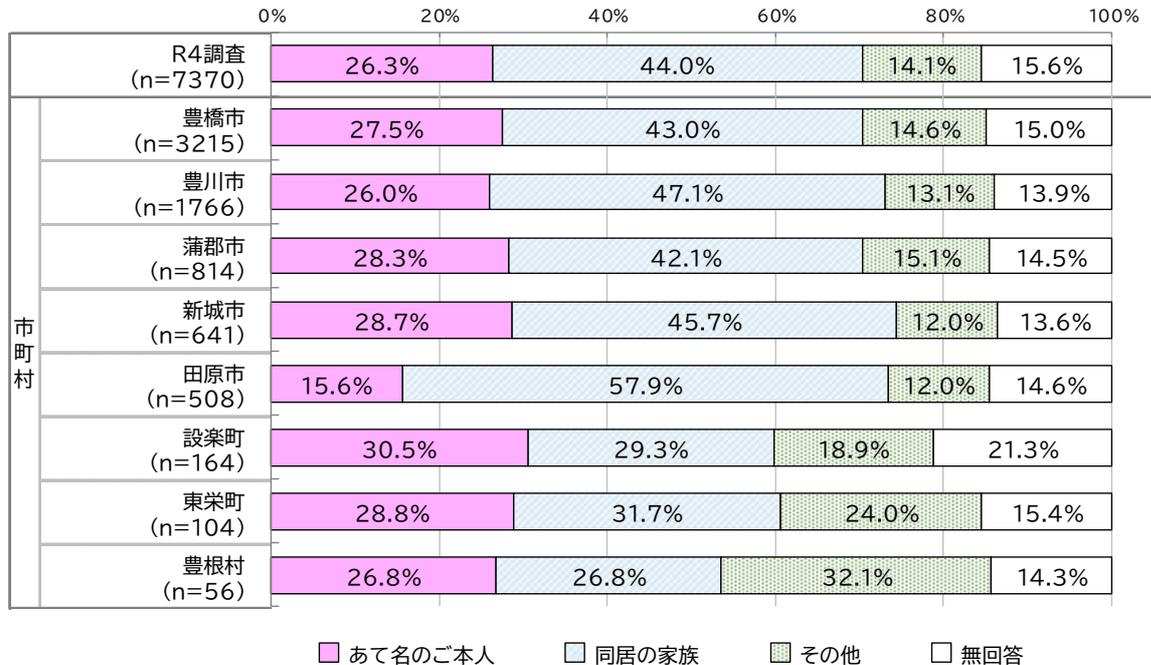
第 4 章

要介護等認定者ニーズ調査結果

1 あて名のご本人様ご自身およびご家族について

問1. この調査票にご回答いただいているのは、どなたですか。(ひとつだけ○)

要介護等認定者ニーズ調査の回答者は、R4調査全体では「あて名のご本人」が26.3%、「同居の家族」が44.0%となっています。

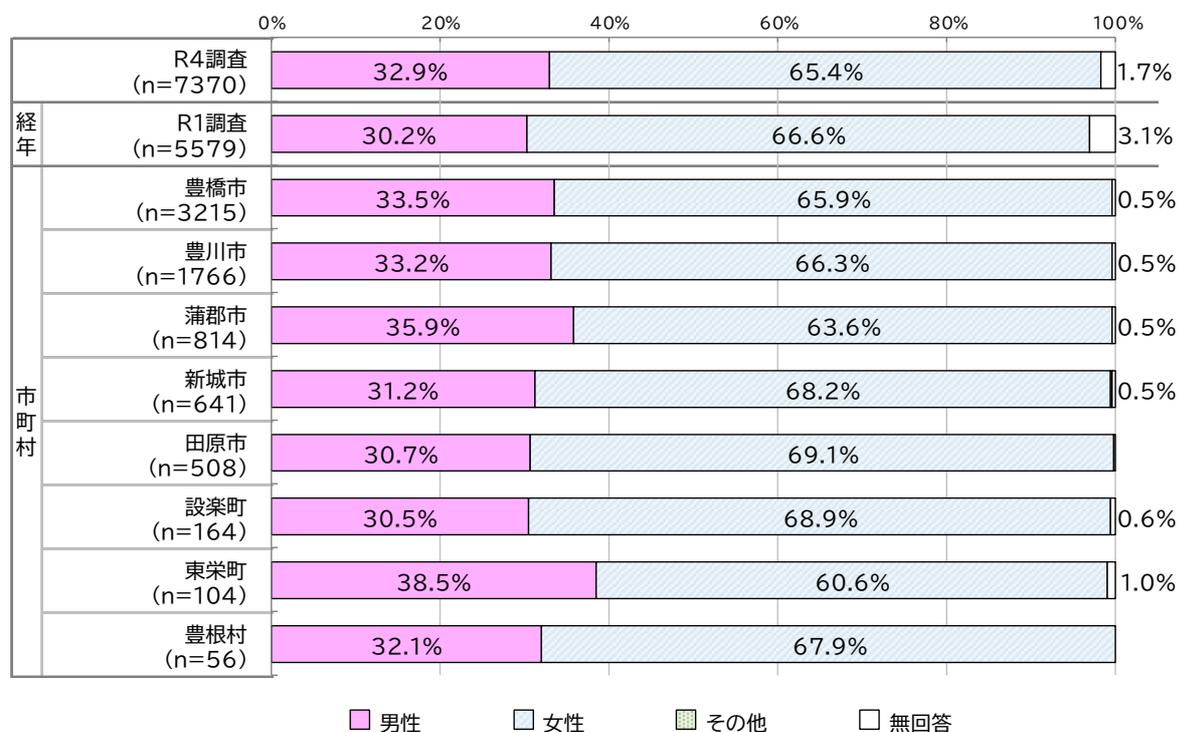


問2. あなたの性別をお答えください。(ひとつだけ○)

性別は、R4調査全体では「男性」が32.9%、「女性」が65.4%となっています。

R4調査をR1調査と比較しても、同程度の回答割合となっています。

市町村ごとにみると、すべての市町村において「女性」の回答割合が高くなっています。



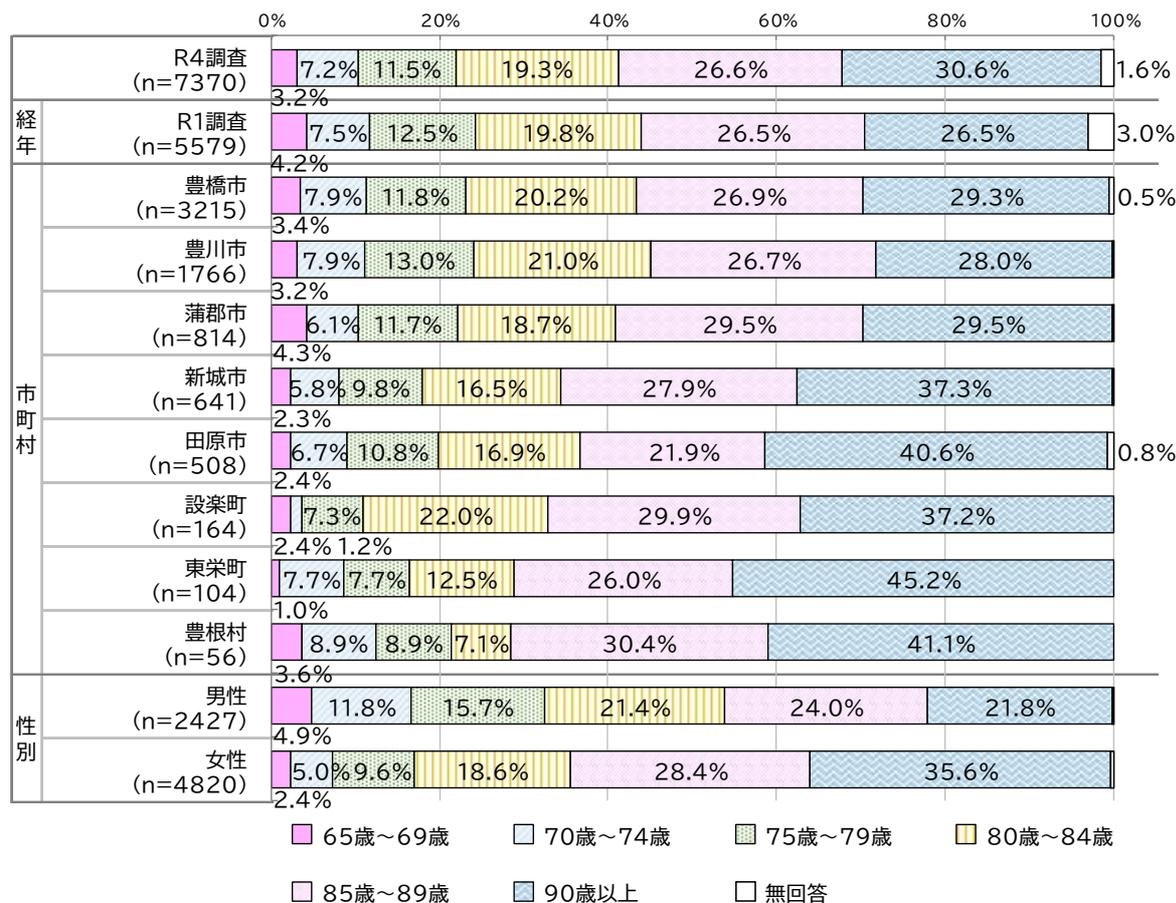
問3. あなたの令和4年8月1日現在の満年齢をお答えください。(ひとつだけ○)

年齢は、R4調査全体では「90歳以上」が30.6%で最も高く、次いで「85歳～89歳」が26.6%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「90歳以上」が増加しています。

市町村ごとにみると、東栄町で「90歳以上」が他の市町村と比較して高くなっています。

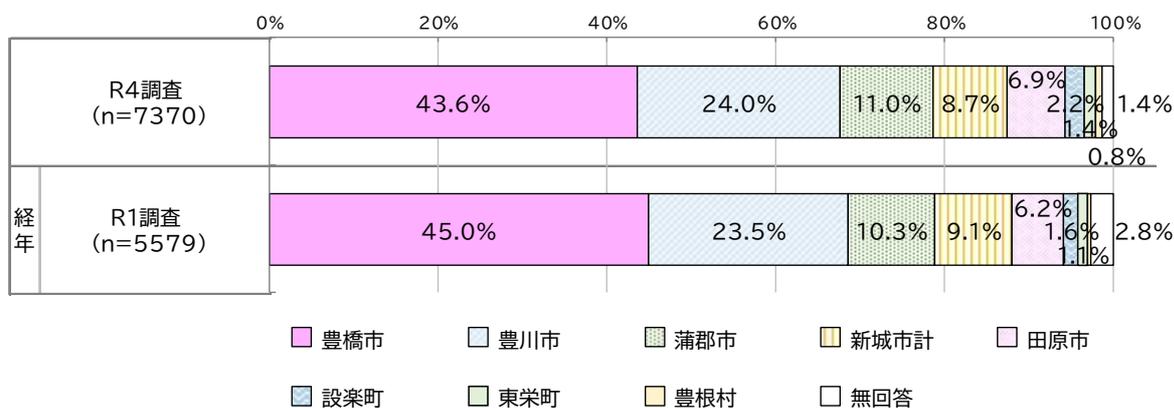
性別ごとにみると、女性で「90歳以上」が男性と比較して高くなっています。



問4. あなたがお住まいの市町村名をお答えください。(ひとつだけ○)

居住市町村は、R4調査全体では「豊橋市」、「豊川市」、「蒲郡市」、「新城市」、「田原市」、「設楽町」、「東栄町」、「豊根村」の人口規模の順で高くなっています。

R4調査をR1調査と比較すると、同程度の回答割合となっています。

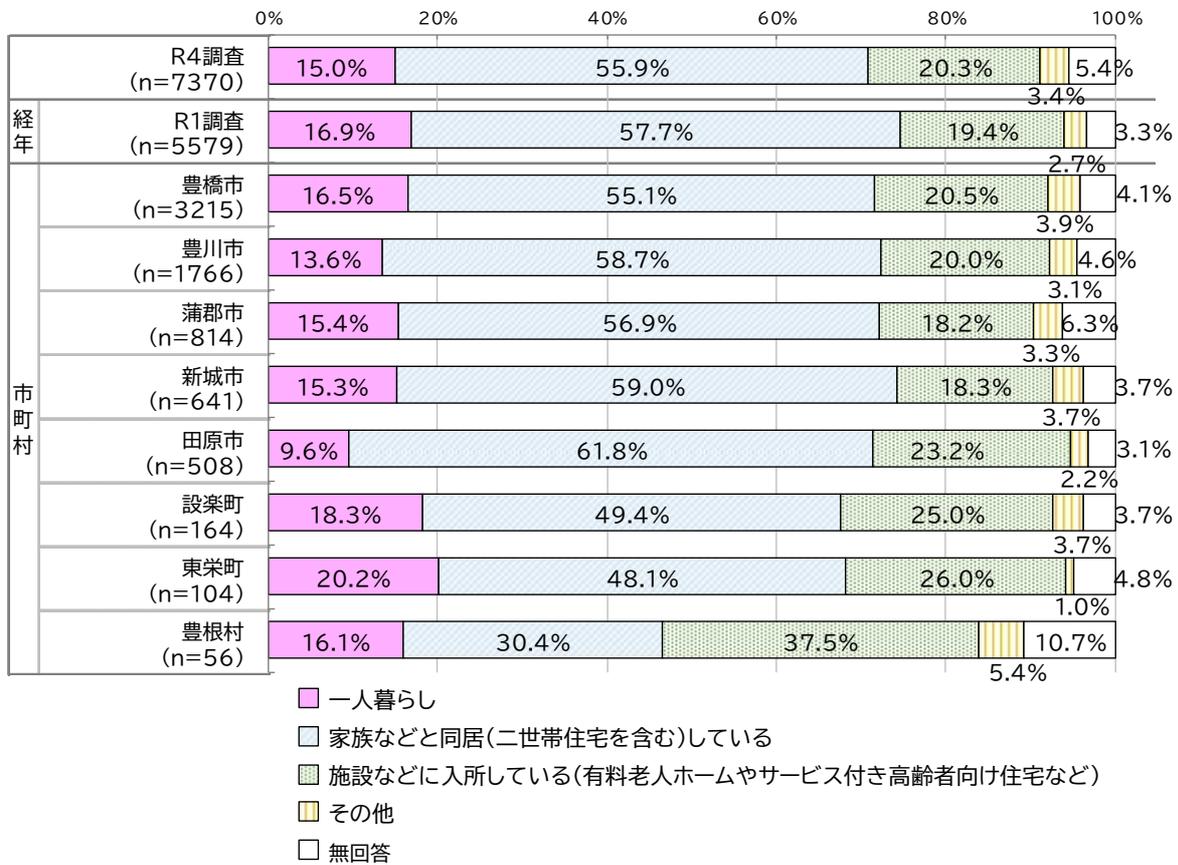


問5. あなたの現在の世帯の状況を、以下の中からお答えください。(ひとつだけ○)

現在の世帯の状況は、R4調査全体では「家族などと同居(二世帯住宅を含む)している」が55.9%で最も高く、次いで「施設などに入所している(有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅など)」が20.3%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「家族などと同居(二世帯住宅を含む)している」が減少しています。

市町村ごとにみると、豊根村で「施設などに入所している(有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅など)」が他の市町村と比較して高くなっています。



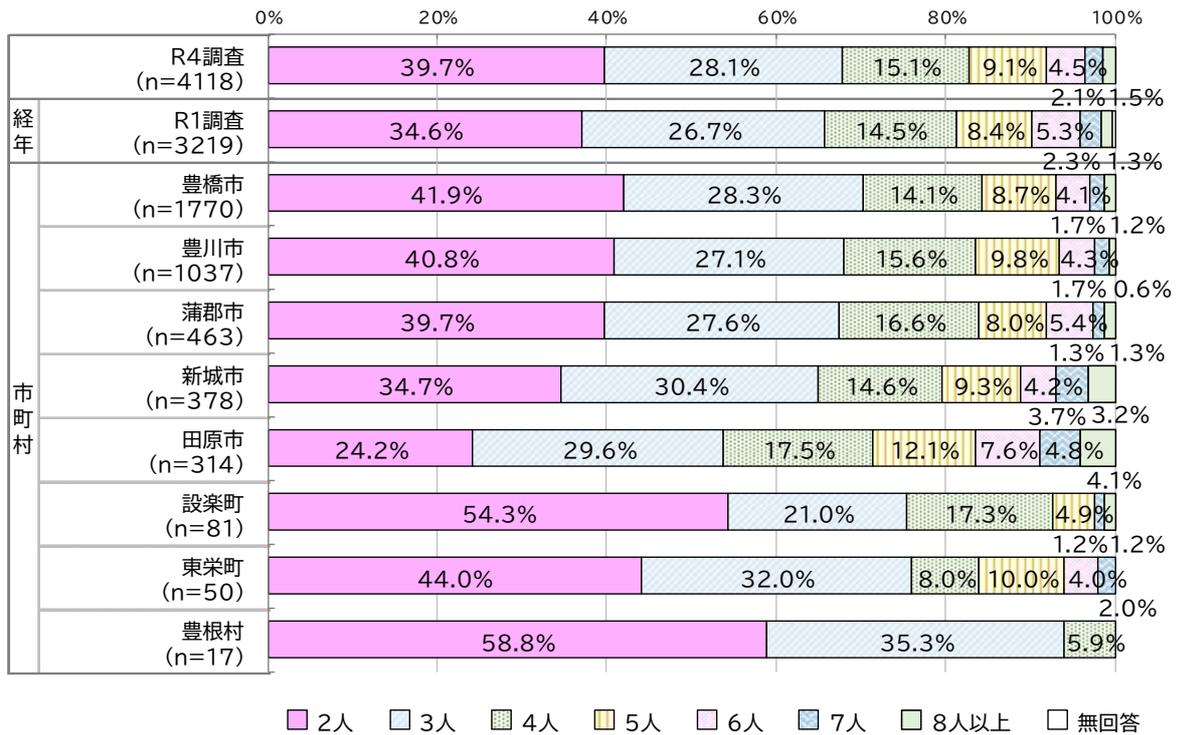
問5-1. 問5で2に○をつけた方にうかがいます。

(1)あなたは、ご自分を含めて何人で暮らしていますか。(数字を記入)

同居者数は、R4調査全体では「2人」が39.7%と最も高く、次いで「3人」が28.1%、「4人」が15.1%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、同程度の回答割合ですが、「2人」と「3人」はわずかに増加しています。

市町村ごとにみると、田原市で「2人」が他の市町村と比較して低くなっています。

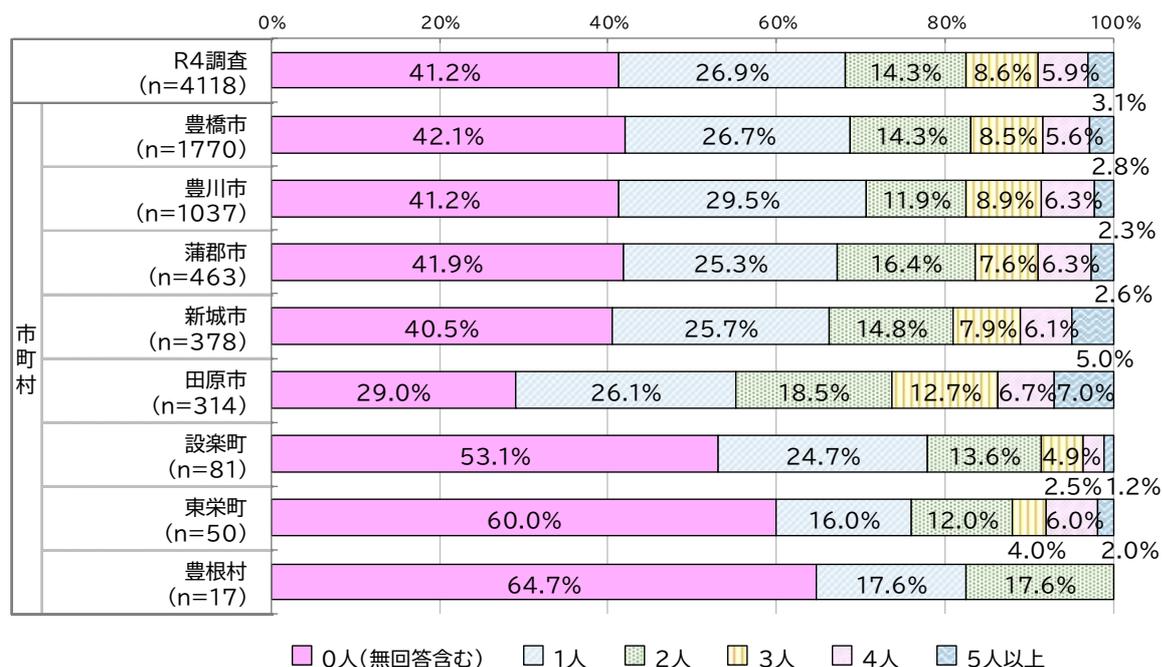


問5-1. 問5で2に○をつけた方にうかがいます。

(2)そのうち、65歳未満、65歳以上75歳未満、75歳以上の方はそれぞれ何人ですか。(それぞれ数字を記入)

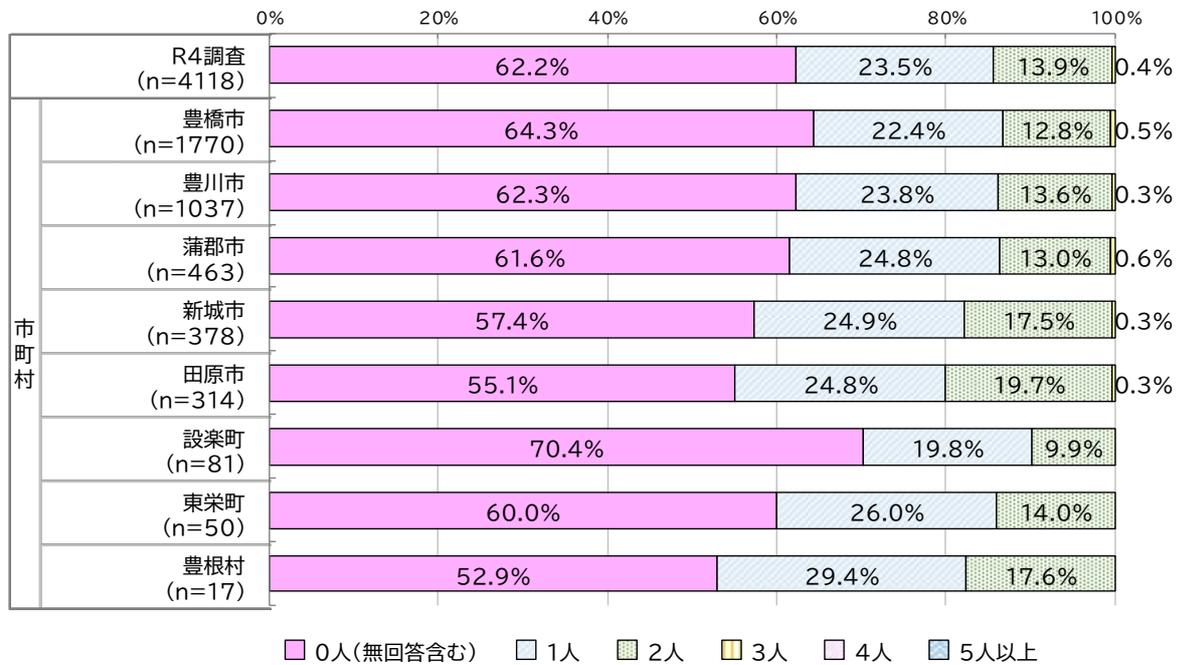
同居している65未満の人数は、R4調査全体では「0人(無回答含む)」が41.2%と最も高く、次いで「1人」が26.9%となっています。

市町村ごとにみると、田原市で「0人(無回答含む)」が他の市町村と比較して低くなっています。



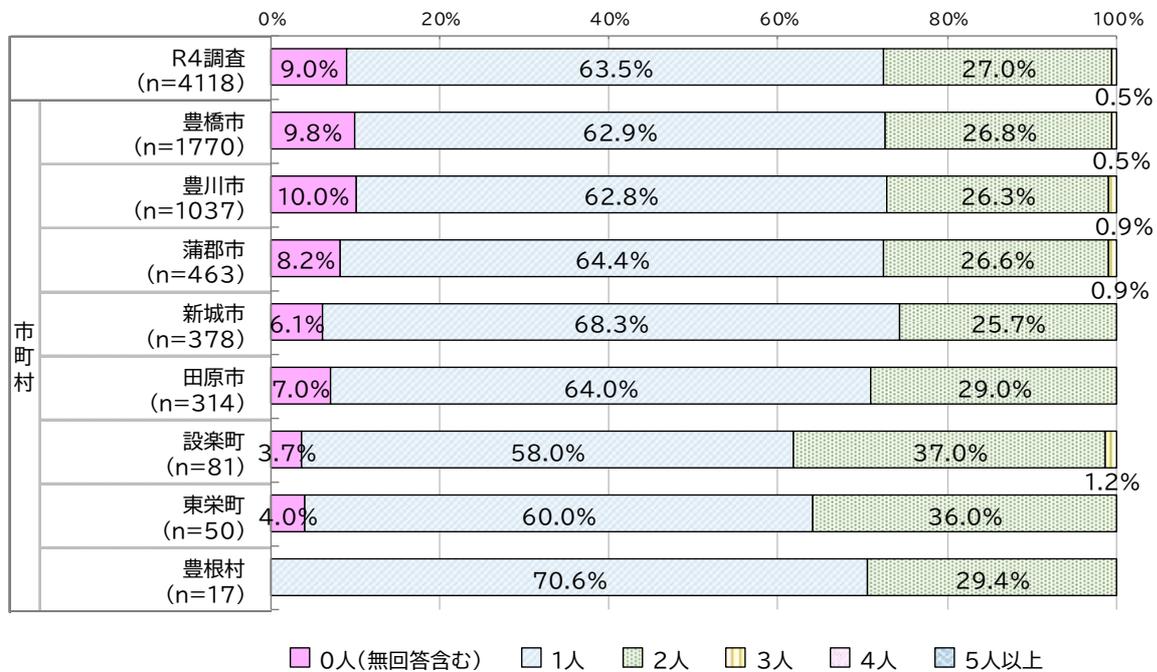
同居している65以上75歳未満の人数は、R4調査全体では「0人(無回答含む)」が62.2%と最も高く、次いで「1人」が23.5%となっています。

市町村ごとにみると、設楽町で「0人(無回答含む)」が他の市町村と比較して高くなっています。



同居している75歳以上の人数は、R4調査全体では「1人」が63.5%と最も高く、次いで「2人」が27.0%となっています。

市町村ごとにみると、設楽町と東栄町で「2人」が他の市町村と比較して高くなっています。

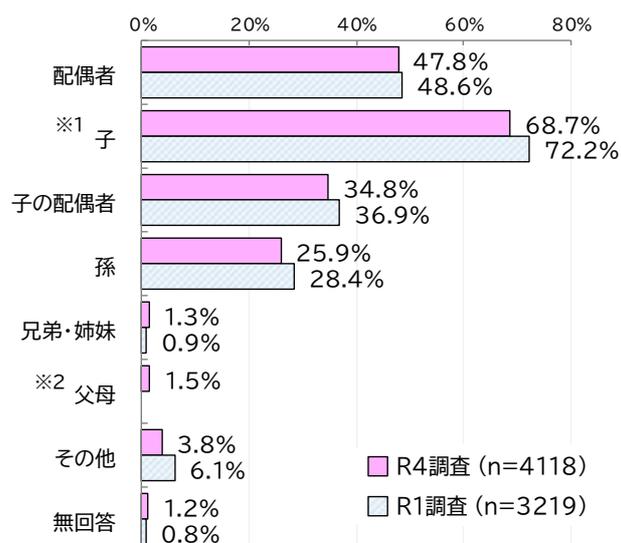


問5-1. 問5で2に○をつけた方にうかがいます。

(3)同居されている方はどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

同居者の構成は、R4調査全体では「子」が68.7%と最も高く、次いで「配偶者」が47.8%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「子」が減少しています。



※1:R4調査の「子」は、R1調査では「息子(47.7%)」+「娘(24.5%)」の選択肢のスコア。

※2:「父母」はR4調査のみの選択肢。

市町村ごとにみると、豊根村で「配偶者」が他の市町村と比較して低くなっています。

		合 計	問5-1. (3)同居者構成							
			配偶者	子	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	父母	その他	無回答
市 町 村	豊橋市	1770 100.0%	861 48.6	1199 67.7	563 31.8	421 23.8	26 1.5	26 1.5	58 3.3	23 1.3
	豊川市	1037 100.0%	517 49.9	687 66.2	345 33.3	282 27.2	16 1.5	8 0.8	28 2.7	6 0.6
	蒲郡市	463 100.0%	218 47.1	314 67.8	152 32.8	115 24.8	6 1.3	14 3.0	19 4.1	7 1.5
	新城市	378 100.0%	161 42.6	284 75.1	156 41.3	99 26.2	1 0.3	3 0.8	25 6.6	6 1.6
	田原市	314 100.0%	136 43.3	245 78.0	171 54.5	125 39.8	3 1.0	8 2.5	24 7.6	4 1.3
	設楽町	81 100.0%	40 49.4	53 65.4	22 27.2	13 16.0	0 0.0	2 2.5	2 2.5	1 1.2
	東栄町	50 100.0%	26 52.0	32 64.0	18 36.0	9 18.0	0 0.0	1 2.0	2 4.0	1 2.0
	豊根村	17 100.0%	6 35.3	11 64.7	4 23.5	0 0.0	0 0.0	1 5.9	0 0.0	0 0.0

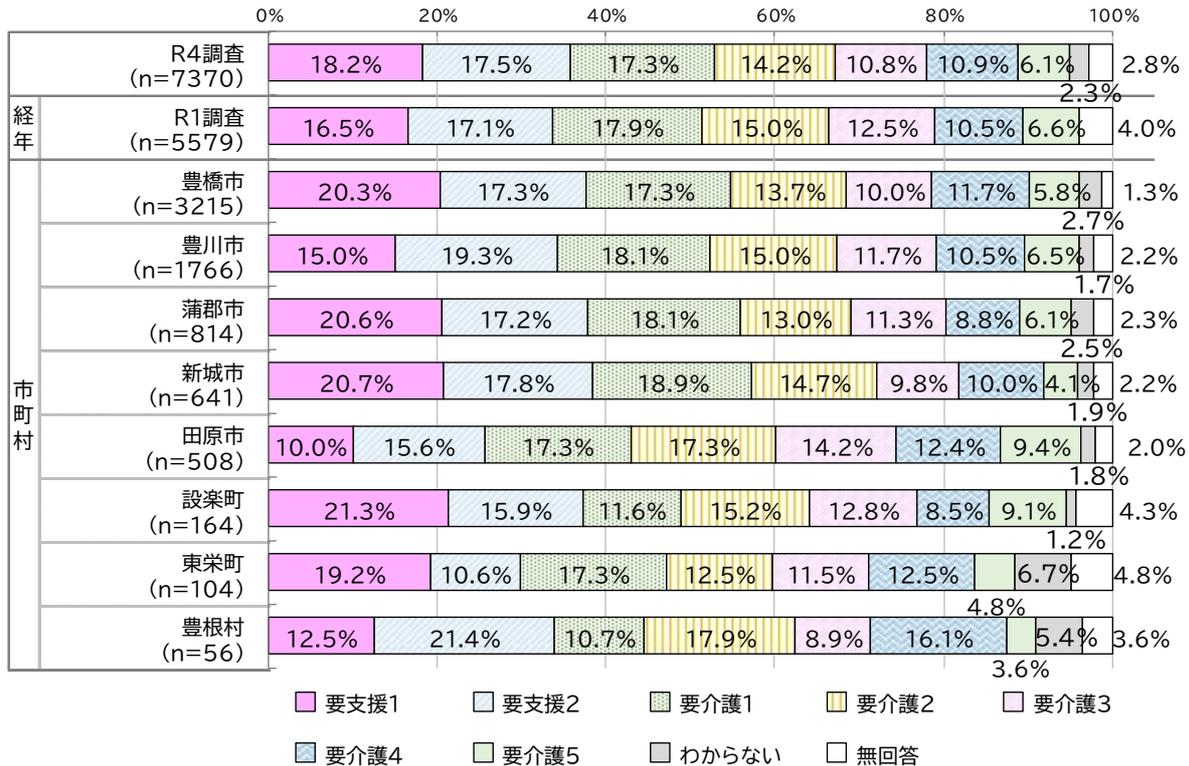
2 介護について

問6. あなたの現在の要介護度は次のどれにあたりますか。(ひとつだけ○)

現在の要介護度は、R4調査全体では「要支援1」が18.2%と最も高く、次いで「要支援2」が17.5%、「要介護1」が17.3%となっています。

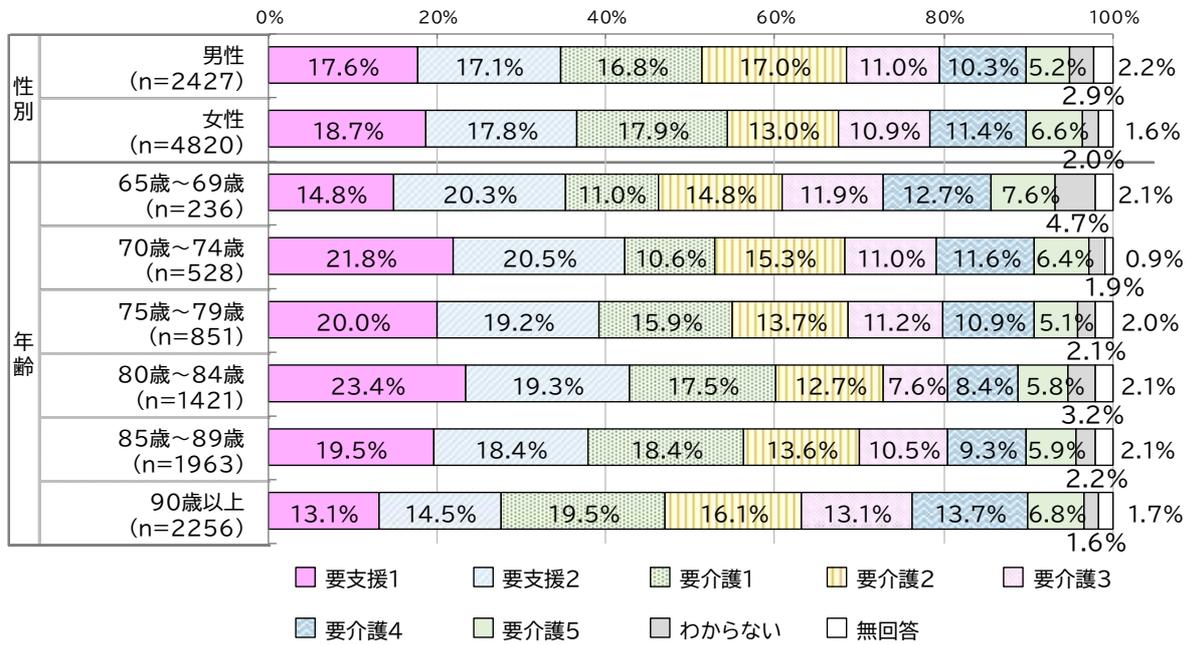
R4調査をR1調査と比較すると、同程度の回答割合となっています。

市町村ごとにみると、田原市で「要支援1」が他の市町村と比較して低くなっています。



性別ごとにみると、男性で「要介護2」が女性と比較して高くなっています。

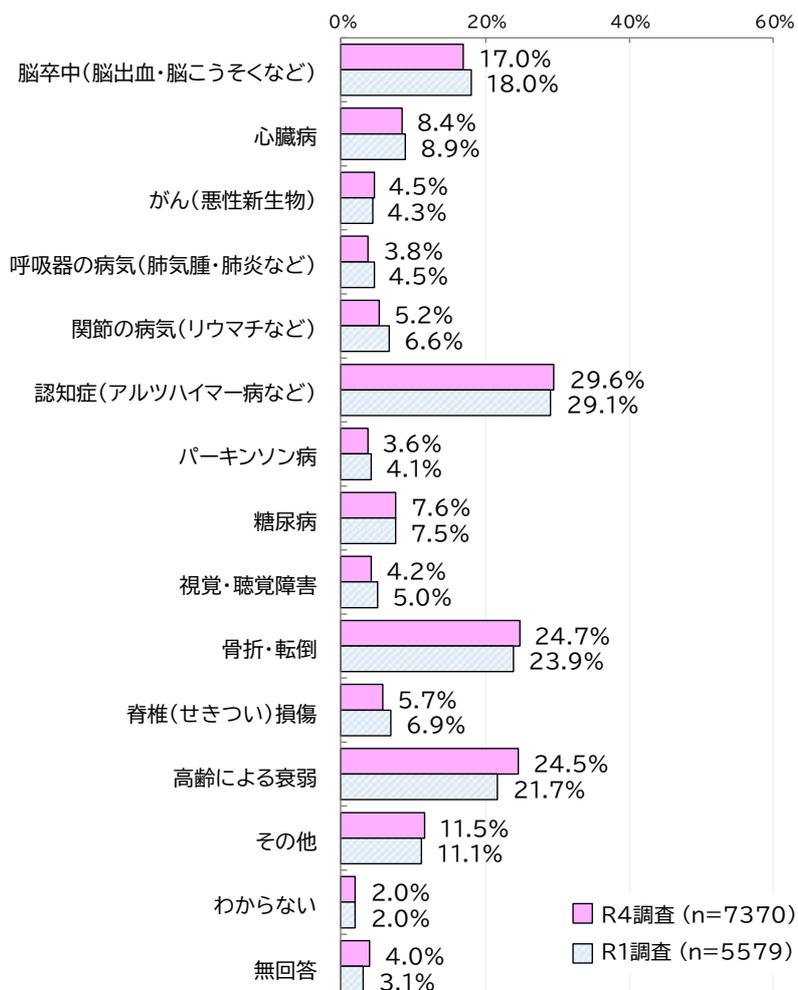
年齢ごとにみると、80歳～84歳以降で年齢が上がるにつれて要介護度が高くなっています。



問7. あなたが、介護が必要になった主な原因は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

介護が必要になった主な原因は、R4調査全体では「認知症(アルツハイマー病など)」が29.6%と最も高く、次いで「骨折・転倒」が24.7%、「高齢による衰弱」が24.5%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「高齢による衰弱」が増加しています。



市町村ごとにみると、豊根村で「骨折・転倒」が他の市町村と比較して低くなっています。
性別ごとにみると、女性で「骨折・転倒」が男性と比較して高くなっています。
世帯ごとにみると、一人暮らしで「骨折・転倒」が他の世帯と比較して高くなっています。

		合 計	問7.介護が必要になった主な原因						
			脳卒中(脳出血・脳こうそくなど)	心臓病	がん(悪性新生物)	呼吸器の病気(肺気腫・肺炎など)	関節の病気(リウマチなど)	認知症(アルツハイマー病など)	パーキンソン病
市町村	豊橋市	3215 100.0%	562 17.5	283 8.8	143 4.4	111 3.5	171 5.3	938 29.2	137 4.3
	豊川市	1766 100.0%	318 18.0	159 9.0	96 5.4	73 4.1	88 5.0	531 30.1	51 2.9
	蒲郡市	814 100.0%	129 15.8	46 5.7	33 4.1	28 3.4	37 4.5	244 30.0	34 4.2
	新城市	641 100.0%	98 15.3	61 9.5	24 3.7	33 5.1	29 4.5	168 26.2	13 2.0
	田原市	508 100.0%	87 17.1	32 6.3	17 3.3	20 3.9	18 3.5	194 38.2	21 4.1
	設楽町	164 100.0%	19 11.6	16 9.8	8 4.9	5 3.0	17 10.4	42 25.6	8 4.9
	東栄町	104 100.0%	15 14.4	12 11.5	6 5.8	1 1.0	5 4.8	26 25.0	1 1.0
	豊根村	56 100.0%	7 12.5	3 5.4	0 0.0	3 5.4	5 8.9	16 28.6	1 1.8
性別	男性	2427 100.0%	634 26.1	215 8.9	174 7.2	142 5.9	75 3.1	587 24.2	119 4.9
	女性	4820 100.0%	604 12.5	389 8.1	152 3.2	130 2.7	295 6.1	1574 32.7	147 3.0
世帯	一人暮らし	1105 100.0%	115 10.4	106 9.6	47 4.3	48 4.3	81 7.3	148 13.4	21 1.9
	家族など同居	4118 100.0%	765 18.6	377 9.2	213 5.2	164 4.0	229 5.6	1105 26.8	181 4.4
	施設などに入所	1497 100.0%	259 17.3	85 5.7	38 2.5	39 2.6	32 2.1	761 50.8	46 3.1
	その他	251 100.0%	55 21.9	18 7.2	11 4.4	12 4.8	9 3.6	96 38.2	8 3.2

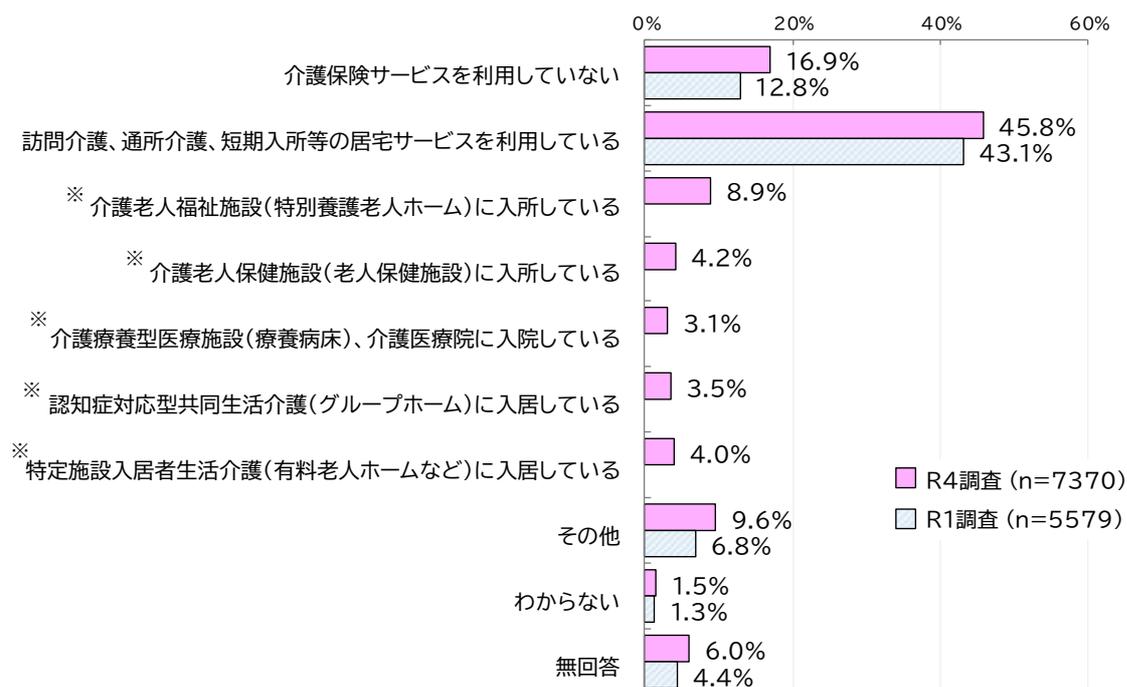
		問7.介護が必要になった主な原因							
		糖尿病	視覚・聴覚障害	骨折・転倒	脊椎(せきつい)損傷	高齢による衰弱	その他	わからない	無回答
市町村	豊橋市	230 7.2	146 4.5	800 24.9	174 5.4	750 23.3	382 11.9	72 2.2	121 3.8
	豊川市	149 8.4	73 4.1	447 25.3	120 6.8	406 23.0	218 12.3	32 1.8	66 3.7
	蒲郡市	67 8.2	31 3.8	217 26.7	33 4.1	205 25.2	91 11.2	11 1.4	36 4.4
	新城市	51 8.0	31 4.8	137 21.4	41 6.4	182 28.4	79 12.3	14 2.2	38 5.9
	田原市	31 6.1	19 3.7	124 24.4	15 3.0	158 31.1	42 8.3	10 2.0	9 1.8
	設楽町	11 6.7	3 1.8	35 21.3	14 8.5	47 28.7	14 8.5	4 2.4	10 6.1
	東栄町	7 6.7	6 5.8	28 26.9	6 5.8	25 24.0	10 9.6	1 1.0	7 6.7
	豊根村	3 5.4	3 5.4	8 14.3	6 10.7	14 25.0	8 14.3	0 0.0	2 3.6
性別	男性	249 10.3	109 4.5	376 15.5	140 5.8	515 21.2	315 13.0	58 2.4	98 4.0
	女性	298 6.2	203 4.2	1414 29.3	263 5.5	1271 26.4	529 11.0	84 1.7	186 3.9
世帯	一人暮らし	85 7.7	49 4.4	298 27.0	78 7.1	289 26.2	151 13.7	34 3.1	82 7.4
	家族など同居	353 8.6	199 4.8	982 23.8	261 6.3	1011 24.6	507 12.3	70 1.7	149 3.6
	施設などに入所	64 4.3	44 2.9	382 25.5	37 2.5	373 24.9	114 7.6	25 1.7	16 1.1
	その他	22 8.8	12 4.8	57 22.7	10 4.0	60 23.9	37 14.7	4 1.6	12 4.8

問8. 現在、あなたはどのような介護保険サービスを利用していますか。

(あてはまるものすべてに○)

利用している介護保険サービスは、R4調査全体では「訪問介護、通所介護、短期入所等の居宅サービスを利用している」が45.8%と最も高く、次いで「介護保険サービスを利用していない」が16.9%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「介護保険サービスを利用していない」が増加しています。



※「介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)に入所している」～「特定施設入居者生活介護(有料老人ホームなど)に入居している」はR4調査のみの選択肢。R1調査では「介護施設などの施設・居住系サービス(31.5%)」のみの選択肢。

市町村ごとに見ると、田原市で「介護保険サービスを利用していない」が他の市町村と比較して低くなっています。

性別ごとに見ると、男性で「介護保険サービスを利用していない」が女性と比較して高くなっています。

		合 計	問8.利用している介護保険サービス					
			介護保険サービスを利用していない	訪問介護、通所介護、短期入所等の居宅サービスを利用している	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)に入所している	介護老人保健施設(老人保健施設)に入所している	介護療養型医療施設(療養病床)、介護医療院に入院している	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)に入居している
市町村	豊橋市	3215 100.0%	531 16.5	1487 46.3	250 7.8	141 4.4	134 4.2	107 3.3
	豊川市	1766 100.0%	325 18.4	825 46.7	159 9.0	71 4.0	44 2.5	55 3.1
	蒲郡市	814 100.0%	127 15.6	388 47.7	81 10.0	27 3.3	16 2.0	27 3.3
	新城市	641 100.0%	127 19.8	271 42.3	50 7.8	24 3.7	21 3.3	27 4.2
	田原市	508 100.0%	54 10.6	262 51.6	67 13.2	30 5.9	6 1.2	20 3.9
	設楽町	164 100.0%	30 18.3	58 35.4	21 12.8	4 2.4	5 3.0	9 5.5
	東栄町	104 100.0%	18 17.3	38 36.5	22 21.2	1 1.0	2 1.9	4 3.8
	豊根村	56 100.0%	10 17.9	14 25.0	2 3.6	10 17.9	3 5.4	6 10.7
	性別	男性	2427 100.0%	477 19.7	1147 47.3	160 6.6	86 3.5	91 3.7
女性		4820 100.0%	741 15.4	2185 45.3	490 10.2	223 4.6	139 2.9	205 4.3

		問8.利用している介護保険サービス			
		特定施設入居者生活介護(有料老人ホームなど)に入居している	その他	わからない	無回答
市町村	豊橋市	155 4.8	308 9.6	52 1.6	177 5.5
	豊川市	74 4.2	148 8.4	25 1.4	97 5.5
	蒲郡市	27 3.3	79 9.7	10 1.2	60 7.4
	新城市	14 2.2	64 10.0	11 1.7	50 7.8
	田原市	12 2.4	46 9.1	5 1.0	23 4.5
	設楽町	4 2.4	23 14.0	3 1.8	11 6.7
	東栄町	1 1.0	12 11.5	3 2.9	6 5.8
	豊根村	1 1.8	6 10.7	2 3.6	5 8.9
	性別	男性	96 4.0	236 9.7	44 1.8
女性		195 4.0	450 9.3	66 1.4	276 5.7

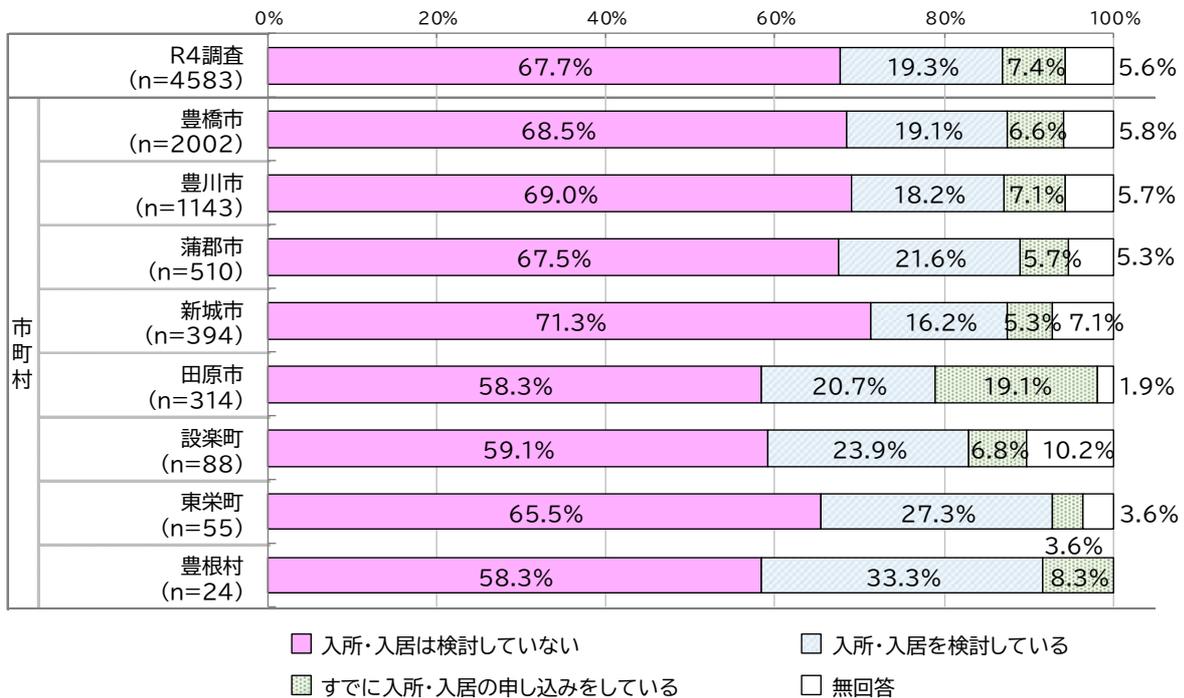
問8-1. 問8で1、2に○をつけた方にうかがいます。

現時点での、施設等への入所・入居の検討状況についてご回答ください。

(ひとつだけ○)

現時点での施設への入所・入居の検討状況について、R4調査全体では「入所・入居は検討していない」が67.7%、「入所・入居を検討している」が19.3%、「すでに入所・入居の申し込みをしている」が7.4%となっています。

市町村ごとにみると、豊根村で「入所・入居を検討している」が他の市町村と比較して高くなっています。

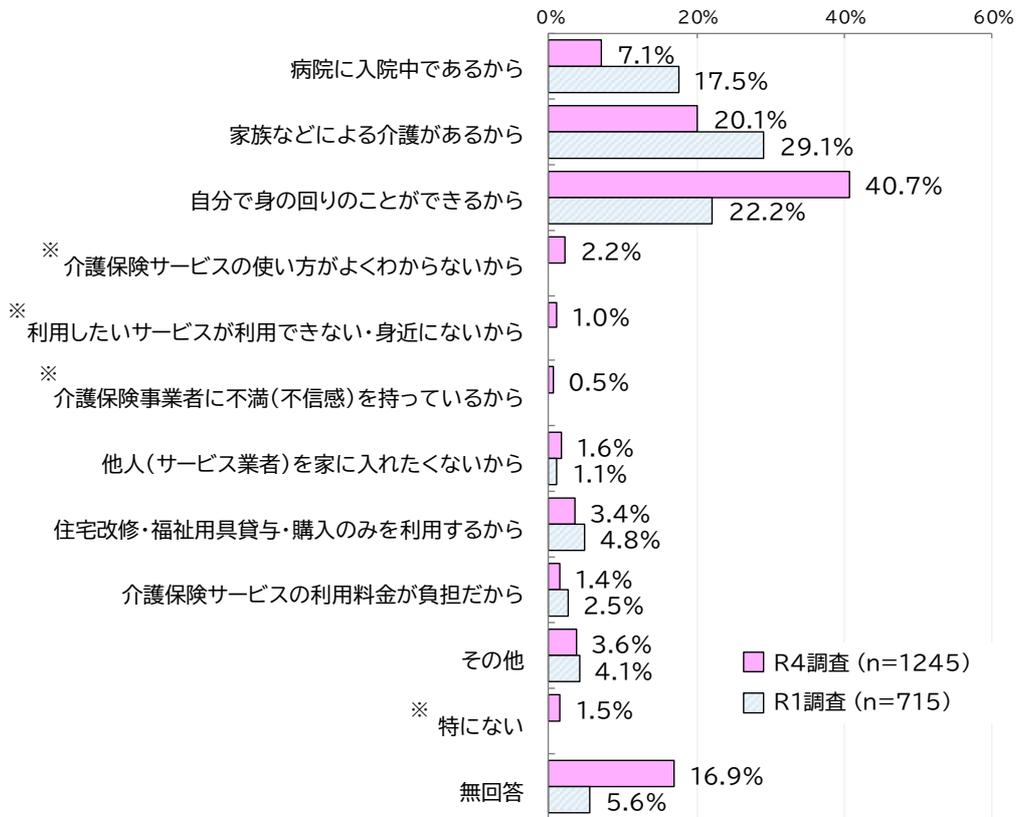


問8-2. 問8で1に○をつけた方にうかがいます。

あなたが介護保険サービスを利用していない理由について、最もあてはまるものに○をつけてください。(ひとつだけ○)

介護保険サービスを使用していない方のその理由について、R4調査全体では「自分で身の回りのことができるから」が40.7%と最も高く、次いで「家族などによる介護があるから」が20.1%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「自分で身の回りのことができるから」が増加しています。



※「介護保険サービスの使い方がよくわからないから」、「利用したいサービスが利用できない・身近にないから」、「介護保険事業者に不満(不信感)を持っているから」、「特にない」はR4調査のみの選択肢。

市町村ごとにみると、豊根村で「自分で身の回りのことができるから」が他の市町村と比較して低くなっています。

性別ごとにみると、女性で「自分で身の回りのことができるから」が男性と比較して高くなっています。

年齢ごとにみると、70歳～74歳、75歳～79歳で「家族などによる介護があるから」が他の年代と比較して高くなっています。

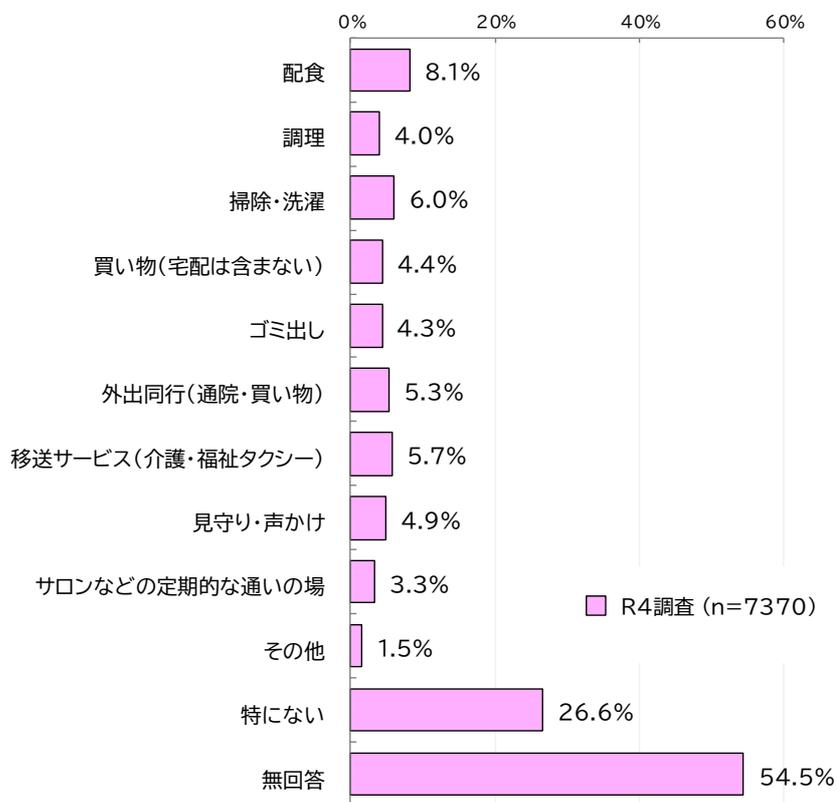
世帯ごとにみると、家族など同居で「家族などによる介護があるから」が他の世帯と比較して高くなっています。

		合 計	問8-2.介護保険サービスを利用していない理由					
			病院に入院中であるから	家族などによる介護があるから	自分で身の回りのことができるから	介護保険サービスの使い方がよくわからないから	利用したいサービスが利用できない・身近にないから	介護保険事業者に不満(不信感)を持っているから
市町村	豊橋市	531 100.0%	57 10.7	104 19.6	213 40.1	16 3.0	4 0.8	0 0.0
	豊川市	325 100.0%	16 4.9	66 20.3	135 41.5	4 1.2	6 1.8	3 0.9
	蒲郡市	127 100.0%	9 7.1	19 15.0	53 41.7	3 2.4	1 0.8	0 0.0
	新城市	127 100.0%	0 0.0	27 21.3	59 46.5	2 1.6	0 0.0	3 2.4
	田原市	54 100.0%	5 9.3	16 29.6	15 27.8	1 1.9	0 0.0	0 0.0
	設楽町	30 100.0%	0 0.0	5 16.7	17 56.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	東栄町	18 100.0%	0 0.0	6 33.3	6 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	豊根村	10 100.0%	1 10.0	4 40.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0
	性別	男性	477 100.0%	47 9.9	114 23.9	180 37.7	6 1.3	5 1.0
女性		741 100.0%	40 5.4	132 17.8	317 42.8	21 2.8	7 0.9	4 0.5
年齢	65歳～69歳	50 100.0%	7 14.0	9 18.0	22 44.0	0 0.0	0 0.0	1 2.0
	70歳～74歳	113 100.0%	13 11.5	28 24.8	36 31.9	1 0.9	4 3.5	0 0.0
	75歳～79歳	194 100.0%	17 8.8	46 23.7	77 39.7	6 3.1	1 0.5	1 0.5
	80歳～84歳	299 100.0%	7 2.3	56 18.7	137 45.8	7 2.3	2 0.7	2 0.7
	85歳～89歳	303 100.0%	24 7.9	50 16.5	125 41.3	10 3.3	5 1.7	0 0.0
	90歳以上	261 100.0%	20 7.7	56 21.5	102 39.1	3 1.1	0 0.0	2 0.8
世帯	一人暮らし	246 100.0%	10 4.1	15 6.1	132 53.7	10 4.1	3 1.2	0 0.0
	家族など同居	853 100.0%	37 4.3	220 25.8	329 38.6	15 1.8	8 0.9	6 0.7
	施設などに入所	12 100.0%	5 41.7	0 0.0	3 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	52 100.0%	32 61.5	3 5.8	7 13.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0

		問8-2.介護保険サービスを利用していない理由					
		他人(サービス業者)を家に入れたいから	住宅改修・福祉用具貸与・購入のみを利用するから	介護保険サービスの利用料金が負担だから	その他	特になし	無回答
市町村	豊橋市	12 2.3	14 2.6	7 1.3	24 4.5	5 0.9	75 14.1
	豊川市	5 1.5	10 3.1	3 0.9	13 4.0	6 1.8	58 17.8
	蒲郡市	1 0.8	7 5.5	3 2.4	5 3.9	1 0.8	25 19.7
	新城市	1 0.8	6 4.7	2 1.6	2 1.6	2 1.6	23 18.1
	田原市	1 1.9	1 1.9	2 3.7	1 1.9	3 5.6	9 16.7
	設楽町	0 0.0	3 10.0	0 0.0	0 0.0	1 3.3	4 13.3
	東栄町	0 0.0	1 5.6	1 5.6	0 0.0	0 0.0	4 22.2
	豊根村	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 20.0
	性別	男性	1 0.2	18 3.8	9 1.9	15 3.1	7 1.5
女性		19 2.6	24 3.2	9 1.2	30 4.0	10 1.3	128 17.3
年齢	65歳～69歳	0 0.0	3 6.0	0 0.0	2 4.0	2 4.0	4 8.0
	70歳～74歳	0 0.0	2 1.8	2 1.8	5 4.4	1 0.9	21 18.6
	75歳～79歳	2 1.0	8 4.1	1 0.5	6 3.1	3 1.5	26 13.4
	80歳～84歳	7 2.3	7 2.3	7 2.3	8 2.7	5 1.7	54 18.1
	85歳～89歳	5 1.7	12 4.0	4 1.3	13 4.3	7 2.3	48 15.8
	90歳以上	6 2.3	10 3.8	4 1.5	10 3.8	0 0.0	48 18.4
世帯	一人暮らし	10 4.1	4 1.6	4 1.6	8 3.3	3 1.2	47 19.1
	家族など同居	7 0.8	35 4.1	14 1.6	33 3.9	13 1.5	136 15.9
	施設などに入所	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 33.3
	その他	1 1.9	2 3.8	0 0.0	1 1.9	1 1.9	5 9.6

問9.1. あなたが現在、利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください。(あてはまるものすべてに○)

現在、利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、R4調査全体では「配食」が8.1%と最も高く、次いで「掃除・洗濯」が6.0%となっています。



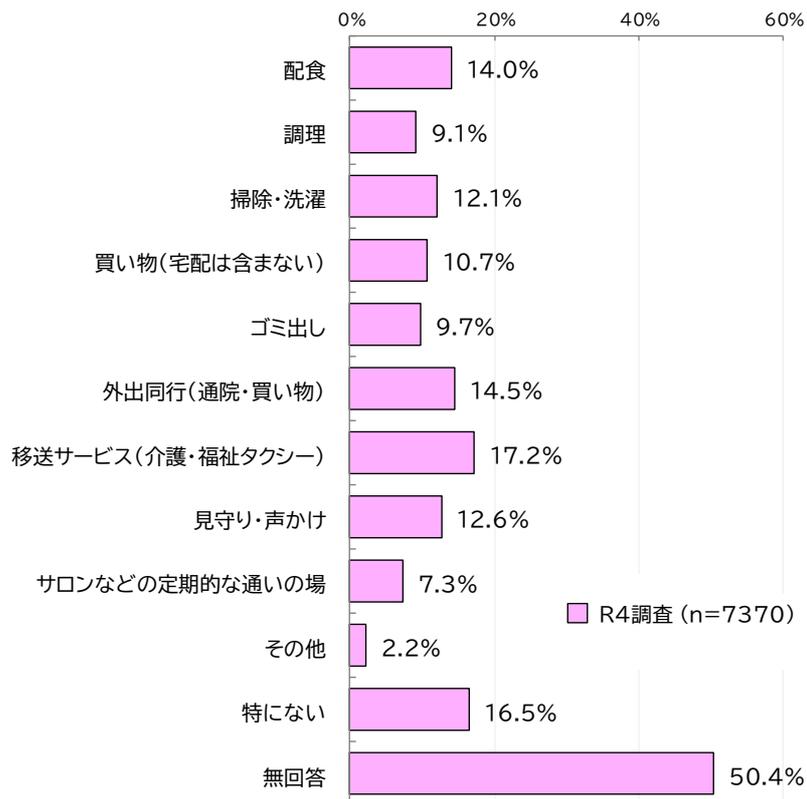
市町村ごとにみると、豊根村で「掃除・洗濯」が他の市町村と比較して低くなっています。

		合 計	問9-1.現在、利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービス					
			配食	調理	掃除・洗濯	買い物(宅配は含まない)	ゴミ出し	外出同行(通院・買い物)
市町村	豊橋市	3215 100.0%	302 9.4	157 4.9	229 7.1	171 5.3	163 5.1	184 5.7
	豊川市	1766 100.0%	119 6.7	56 3.2	81 4.6	59 3.3	61 3.5	87 4.9
	蒲郡市	814 100.0%	62 7.6	34 4.2	53 6.5	42 5.2	31 3.8	45 5.5
	新城市	641 100.0%	43 6.7	19 3.0	28 4.4	21 3.3	25 3.9	24 3.7
	田原市	508 100.0%	32 6.3	16 3.1	28 5.5	20 3.9	20 3.9	22 4.3
	設楽町	164 100.0%	15 9.1	3 1.8	6 3.7	2 1.2	5 3.0	9 5.5
	東栄町	104 100.0%	11 10.6	8 7.7	6 5.8	2 1.9	5 4.8	5 4.8
	豊根村	56 100.0%	4 7.1	1 1.8	1 1.8	2 3.6	1 1.8	4 7.1

		問9-1.現在、利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービス					
		移送サービス(介護・福祉タクシー)	見守り・声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	その他	特にない	無回答
市町村	豊橋市	188 5.8	168 5.2	104 3.2	51 1.6	863 26.8	1705 53.0
	豊川市	93 5.3	79 4.5	61 3.5	24 1.4	459 26.0	985 55.8
	蒲郡市	39 4.8	40 4.9	22 2.7	11 1.4	228 28.0	444 54.5
	新城市	34 5.3	26 4.1	26 4.1	13 2.0	171 26.7	359 56.0
	田原市	37 7.3	23 4.5	19 3.7	7 1.4	148 29.1	274 53.9
	設楽町	13 7.9	5 3.0	3 1.8	0 0.0	39 23.8	94 57.3
	東栄町	8 7.7	7 6.7	4 3.8	2 1.9	26 25.0	56 53.8
	豊根村	3 5.4	6 10.7	2 3.6	1 1.8	11 19.6	36 64.3

問9.2. あなたが今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む)について、ご回答ください。(あてはまるものすべてに○)

今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについて、R4調査全体では「移送サービス(介護・福祉タクシー)」が17.2%と最も高く、次いで「外出同行(通院・買い物)」が14.5%となっています。



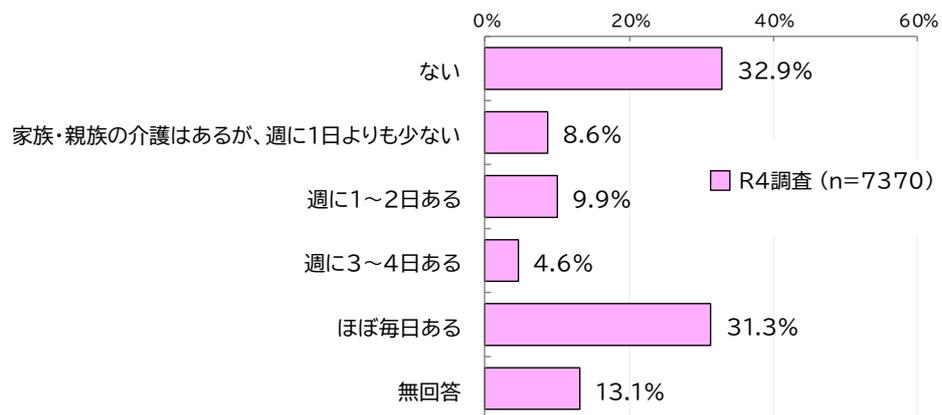
市町村ごとにみると、豊根村で「移送サービス(介護・福祉タクシー)」が他の市町村と比較して低くなっています。

		合 計	問9-2.今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス					
			配食	調理	掃除・洗濯	買い物(宅配は含まない)	ゴミ出し	外出同行(通院・買い物)
市町村	豊橋市	3215 100.0%	432 13.4	294 9.1	380 11.8	357 11.1	313 9.7	493 15.3
	豊川市	1766 100.0%	258 14.6	164 9.3	222 12.6	192 10.9	173 9.8	275 15.6
	蒲郡市	814 100.0%	123 15.1	75 9.2	108 13.3	91 11.2	86 10.6	114 14.0
	新城市	641 100.0%	98 15.3	55 8.6	68 10.6	63 9.8	53 8.3	74 11.5
	田原市	508 100.0%	64 12.6	40 7.9	62 12.2	39 7.7	40 7.9	63 12.4
	設楽町	164 100.0%	19 11.6	12 7.3	14 8.5	14 8.5	13 7.9	16 9.8
	東栄町	104 100.0%	19 18.3	15 14.4	19 18.3	15 14.4	21 20.2	17 16.3
	豊根村	56 100.0%	9 16.1	6 10.7	5 8.9	6 10.7	6 10.7	9 16.1

		問9-2.今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス						
		移送サービス(介護・福祉タクシー)	見守り・声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	その他	特にない	必要と感じる支援・サービスがある計	無回答
市町村	豊橋市	575 17.9	398 12.4	224 7.0	76 2.4	527 16.4	1078 33.5	1610 50.1
	豊川市	310 17.6	217 12.3	125 7.1	33 1.9	275 15.6	612 34.7	879 49.8
	蒲郡市	136 16.7	114 14.0	60 7.4	16 2.0	150 18.4	275 33.8	389 47.8
	新城市	105 16.4	84 13.1	63 9.8	17 2.7	105 16.4	199 31.0	337 52.6
	田原市	77 15.2	60 11.8	37 7.3	9 1.8	108 21.3	157 30.9	243 47.8
	設楽町	28 17.1	16 9.8	9 5.5	2 1.2	26 15.9	40 24.4	98 59.8
	東栄町	21 20.2	18 17.3	13 12.5	5 4.8	15 14.4	36 34.6	53 51.0
	豊根村	7 12.5	12 21.4	2 3.6	1 1.8	9 16.1	14 25.0	33 58.9

問10. ご家族やご親族の方からの介護(同居していない子どもや親族などからの介護を含む)は、週にどのくらいありますか。(あてはまるものすべてに○)

家族や親族からの介護の頻度は、R4調査全体では「ない」が32.9%と最も高く、次いで「ほぼ毎日ある」が31.3%となっています。

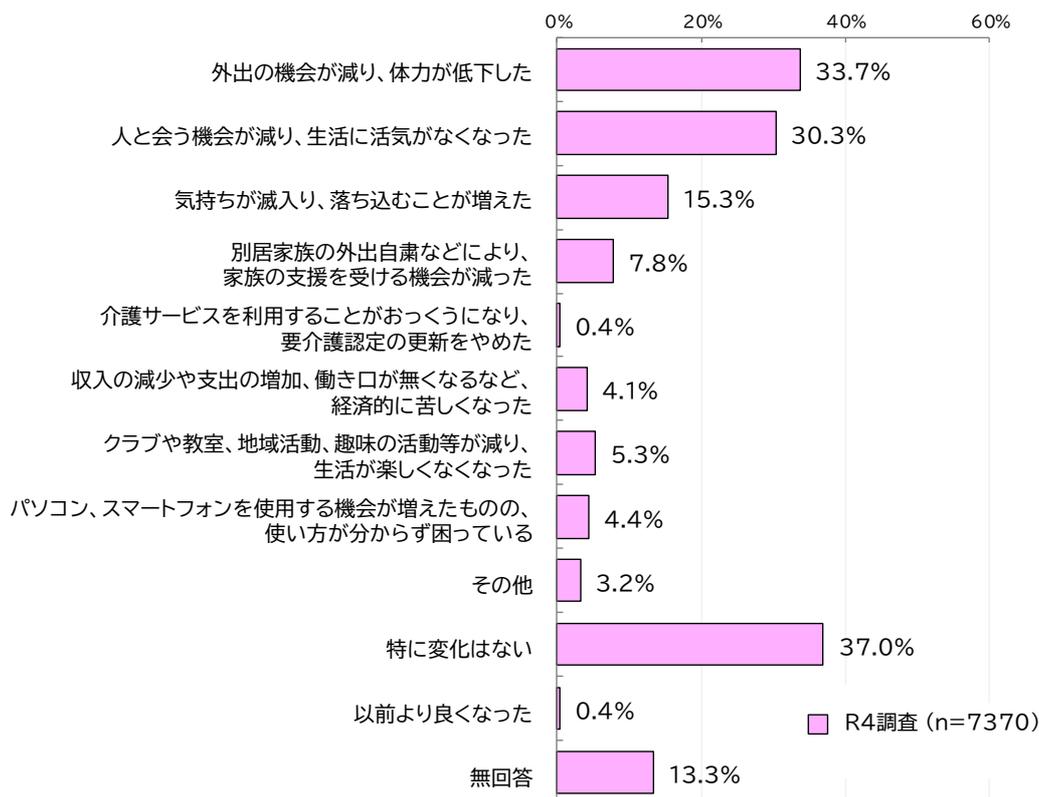


市町村ごとにみると、豊根村で「ない」が他の市町村と比較して高くなっています。

		合 計	問10. 家族や親族の方からの週の介護頻度					
			ない	家族・親族の 介護はある が、週に1日 よりも少ない	週に1~2日 ある	週に3~4日 ある	ほぼ毎日あ る	無回答
市 町 村	豊橋市	3215 100.0%	1072 33.3	279 8.7	322 10.0	148 4.6	996 31.0	413 12.8
	豊川市	1766 100.0%	562 31.8	161 9.1	183 10.4	87 4.9	559 31.7	226 12.8
	蒲郡市	814 100.0%	262 32.2	60 7.4	84 10.3	35 4.3	276 33.9	98 12.0
	新城市	641 100.0%	191 29.8	61 9.5	59 9.2	33 5.1	205 32.0	93 14.5
	田原市	508 100.0%	177 34.8	28 5.5	39 7.7	19 3.7	184 36.2	61 12.0
	設楽町	164 100.0%	64 39.0	17 10.4	21 12.8	8 4.9	31 18.9	24 14.6
	東栄町	104 100.0%	37 35.6	15 14.4	8 7.7	5 4.8	24 23.1	15 14.4
	豊根村	56 100.0%	32 57.1	2 3.6	5 8.9	1 1.8	8 14.3	9 16.1

問11. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大以降(令和2年3月以降)、心身の状態や環境に影響はありましたか。(あてはまるものすべてに○)

新型コロナウイルス感染症の影響について、R4調査全体では「特に変化はない」を除くと「外出の機会が減り、体力が低下した」が33.7%と最も高く、次いで「人と会う機会が減り、生活に活気がなくなった」が30.3%となっています。



市町村ごとにみると、豊根村で「特に変化はない」が他の市町村と比較して高くなっています。

		合 計	問11. 新型コロナ感染拡大以降(令和2年3月以降)の心身の状態や環境への影響状況					
			外出の機会が減り、体力が低下した	人と会う機会が減り、生活に活気がなくなった	気持ちが減入り、落ち込むことが増えた	別居家族の外出自粛などにより、家族の支援を受ける機会が減った	介護サービスを利用することがおっくうになり、要介護認定の更新をやめた	収入の減少や支出の増加、働き口が無くなるなど、経済的に苦しくなった
市町村	豊橋市	3215 100.0%	1147 35.7	987 30.7	489 15.2	273 8.5	11 0.3	146 4.5
	豊川市	1766 100.0%	622 35.2	565 32.0	293 16.6	134 7.6	8 0.5	67 3.8
	蒲郡市	814 100.0%	303 37.2	246 30.2	123 15.1	49 6.0	4 0.5	33 4.1
	新城市	641 100.0%	168 26.2	206 32.1	96 15.0	44 6.9	1 0.2	19 3.0
	田原市	508 100.0%	127 25.0	118 23.2	57 11.2	29 5.7	2 0.4	22 4.3
	設楽町	164 100.0%	44 26.8	49 29.9	29 17.7	19 11.6	1 0.6	2 1.2
	東栄町	104 100.0%	19 18.3	19 18.3	17 16.3	12 11.5	1 1.0	4 3.8
	豊根村	56 100.0%	8 14.3	6 10.7	5 8.9	6 10.7	0 0.0	1 1.8

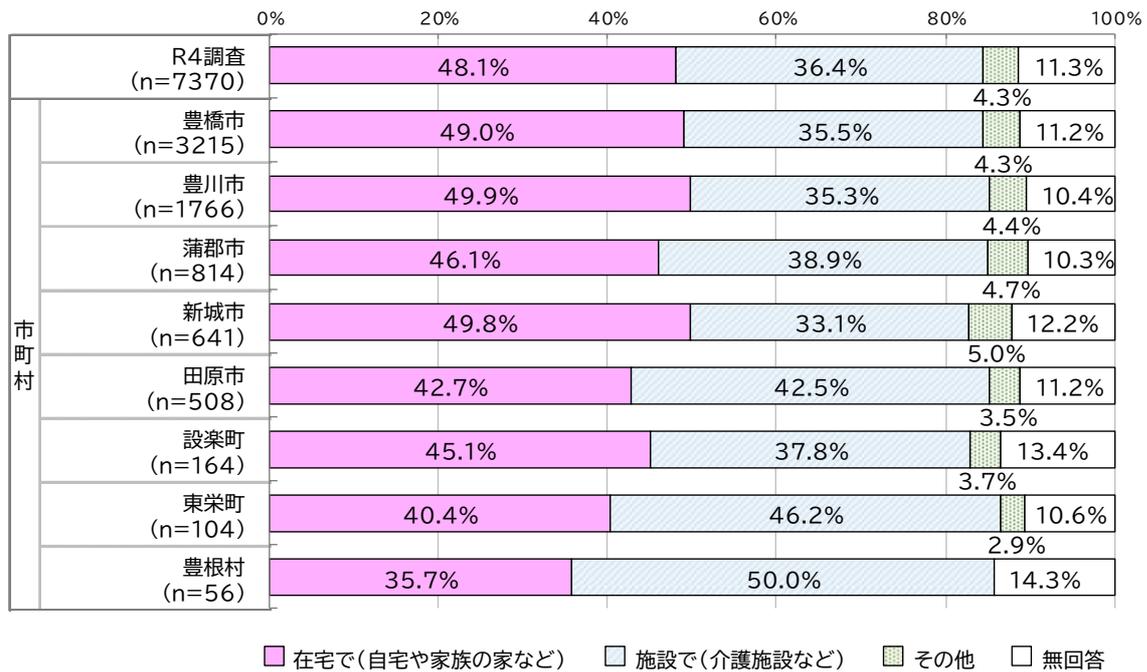
		問11. 新型コロナ感染拡大以降(令和2年3月以降)の心身の状態や環境への影響状況					
		クラブや教室、地域活動、趣味の活動等が減り、生活が楽しくなくなった	パソコン、スマートフォンを使用する機会が増えたものの、使い方が分からず困っている	その他	特に変化はない	以前より良くなった	無回答
市町村	豊橋市	187 5.8	159 4.9	103 3.2	1151 35.8	13 0.4	426 13.3
	豊川市	89 5.0	79 4.5	59 3.3	641 36.3	5 0.3	211 11.9
	蒲郡市	45 5.5	32 3.9	15 1.8	280 34.4	3 0.4	113 13.9
	新城市	46 7.2	25 3.9	27 4.2	256 39.9	2 0.3	83 12.9
	田原市	14 2.8	9 1.8	16 3.1	240 47.2	2 0.4	74 14.6
	設楽町	3 1.8	4 2.4	3 1.8	63 38.4	0 0.0	27 16.5
	東栄町	3 2.9	2 1.9	4 3.8	46 44.2	1 1.0	15 14.4
	豊根村	0 0.0	1 1.8	1 1.8	29 51.8	0 0.0	12 21.4

3 住まい、介護保険について

問12. あなたは今後、どこで介護を受けたいですか。(ひとつだけ○)

現在の要介護度は、R4調査全体では「在宅で(自宅や家族の家など)」が48.1%、「施設で(介護施設など)」が36.4%となっています。

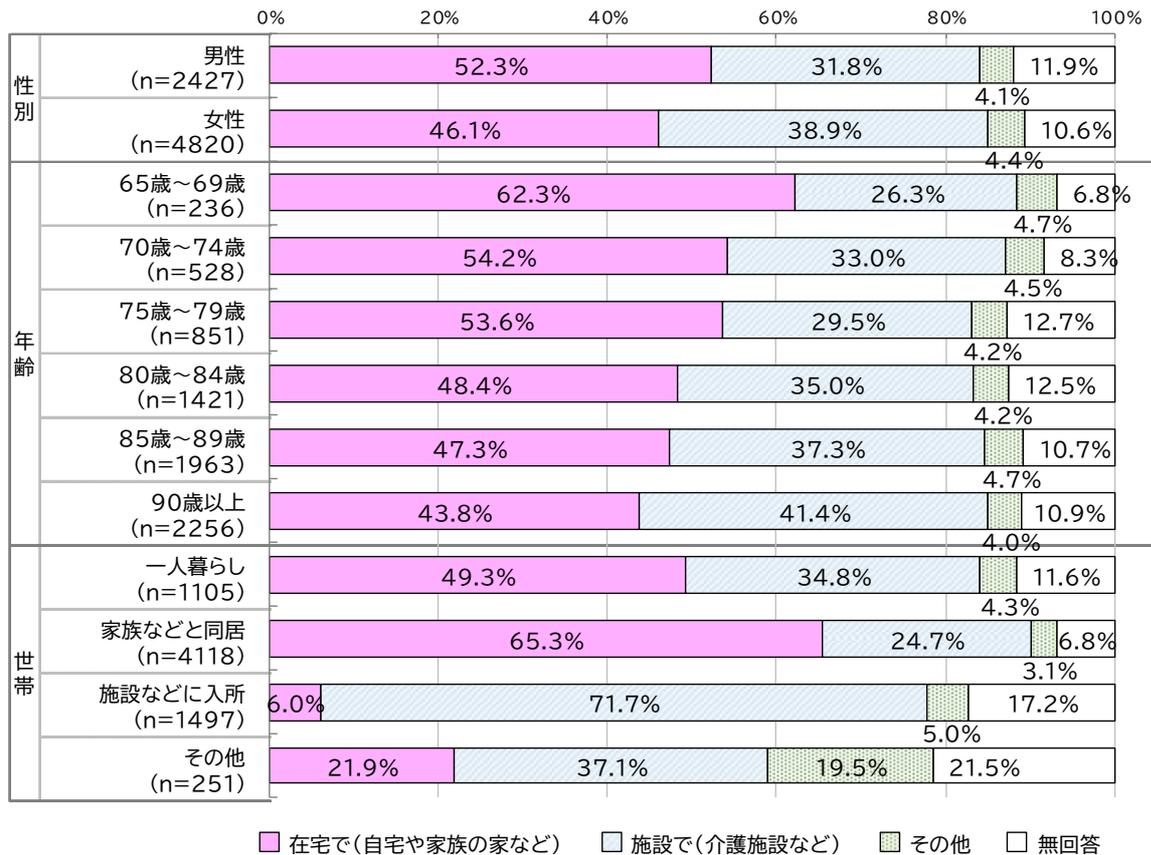
市町村ごとにみると、豊根村で「在宅で(自宅や家族の家など)」が他の市町村と比較して低くなっています。



性別ごとにみると、男性で「在宅で(自宅や家族の家など)」が女性と比較して高くなっています。

年齢ごとにみると、年齢が上がるにつれて「在宅で(自宅や家族の家など)」が低くなっています。

世帯ごとにみると、家族など同居で「在宅で(自宅や家族の家など)」が他の世帯と比較して高くなっています。

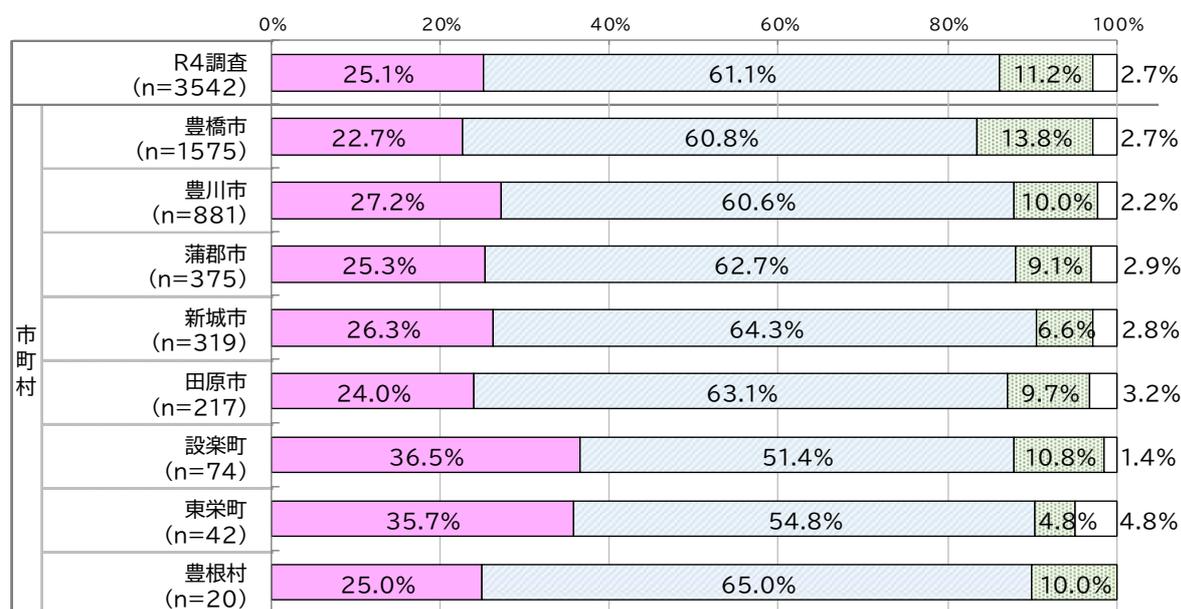


問12-1. 問12で1に○をつけた方にうかがいます。

どなたから介護を受けたいですか。(ひとつだけ○)

今後、在宅で介護を受けたい方が、介護を受けたい人は、R4調査全体では「配偶者、子どもなどが中心で、他に介護保険サービスなどを利用して介護をしてほしい」が61.1%と最も高く、次いで「配偶者、子どもなど、家族または親族だけで介護をしてほしい」が25.1%となっています。

市町村ごとにみると、設楽町と東栄町で「配偶者、子どもなど、家族または親族だけで介護をしてほしい」が他の市町村と比較して高くなっています。

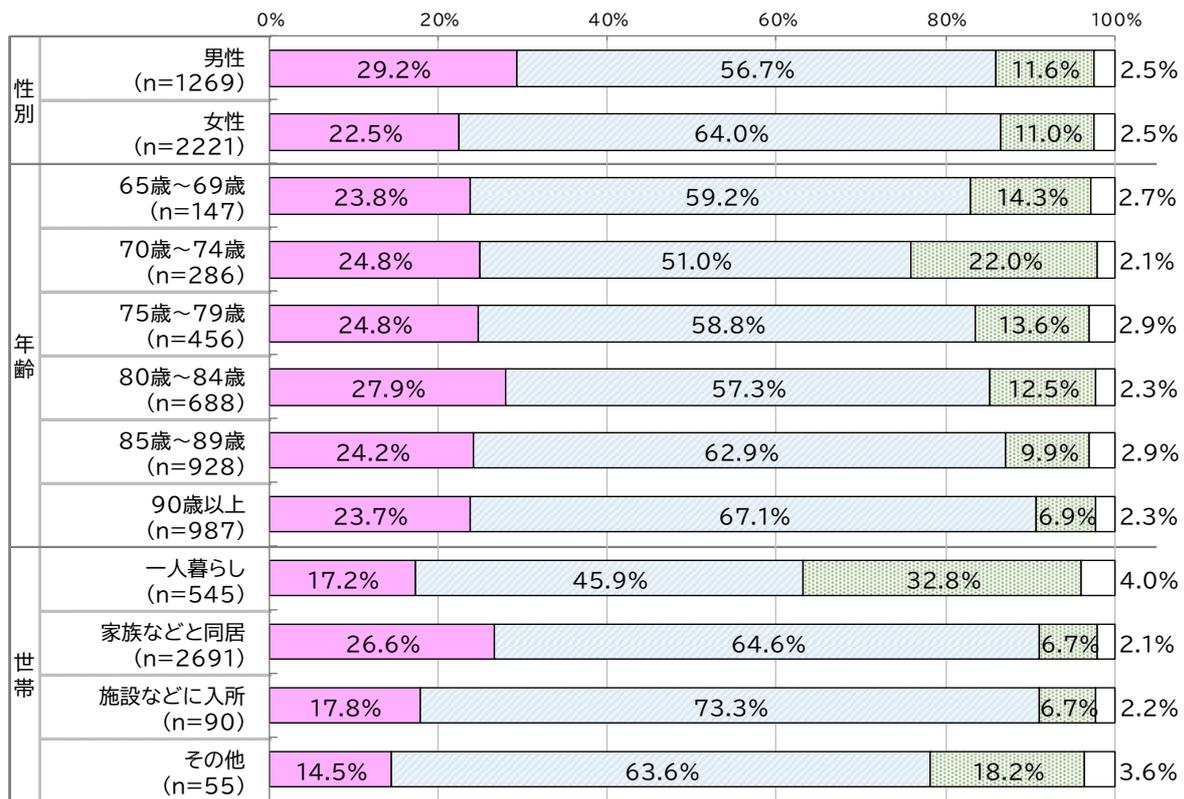


- 配偶者、子どもなど、家族または親族だけで介護をしてほしい
- 配偶者、子どもなどが中心で、他に介護保険サービスなどを利用して介護をしてほしい
- 介護保険サービスを利用し、家族・親族以外に介護をしてほしい
- 無回答

性別ごとにみると、男性で「配偶者、子どもなど、家族または親族だけで介護をしてほしい」が女性と比較して高くなっています。

年齢ごとにみると、80歳～84歳以降で年齢が上がるにつれて「配偶者、子どもなどが中心で、他に介護保険サービスなどを利用して介護をしてほしい」が高くなっています。

世帯ごとにみると、家族などと同居で「配偶者、子どもなど、家族または親族だけで介護をしてほしい」が他の世帯と比較して高くなっています。

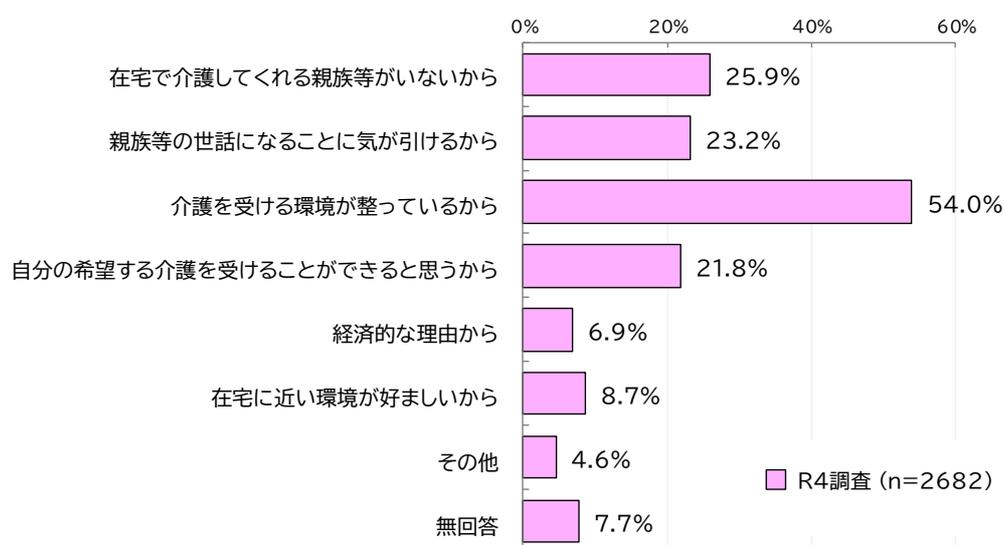


- 配偶者、子どもなど、家族または親族だけで介護をしてほしい
- 配偶者、子どもなどが中心で、他に介護保険サービスなどを利用して介護をしてほしい
- 介護保険サービスを利用し、家族・親族以外に介護をしてほしい
- 無回答

問12-2. 問12で2に○をつけた方にうかがいます。

その場所を選んだのは、なぜですか。(あてはまるものすべてに○)

今後、施設で介護を受けたい理由について、R4調査全体では「介護を受ける環境が整っているから」が54.0%と最も高く、次いで「在宅で介護してくれる親族等がないから」が25.9%となっています。



市町村ごとにみると、豊根村で「在宅で介護してくれる親族等がないから」が他の市町村と比較して高くなっています。

性別ごとにみると、女性で「介護を受ける環境が整っているから」が男性と比較して高くなっています。

年齢ごとにみると、75歳～79歳で「親族等の世話になることに気が引けるから」が他の年代と比較して高くなっています。

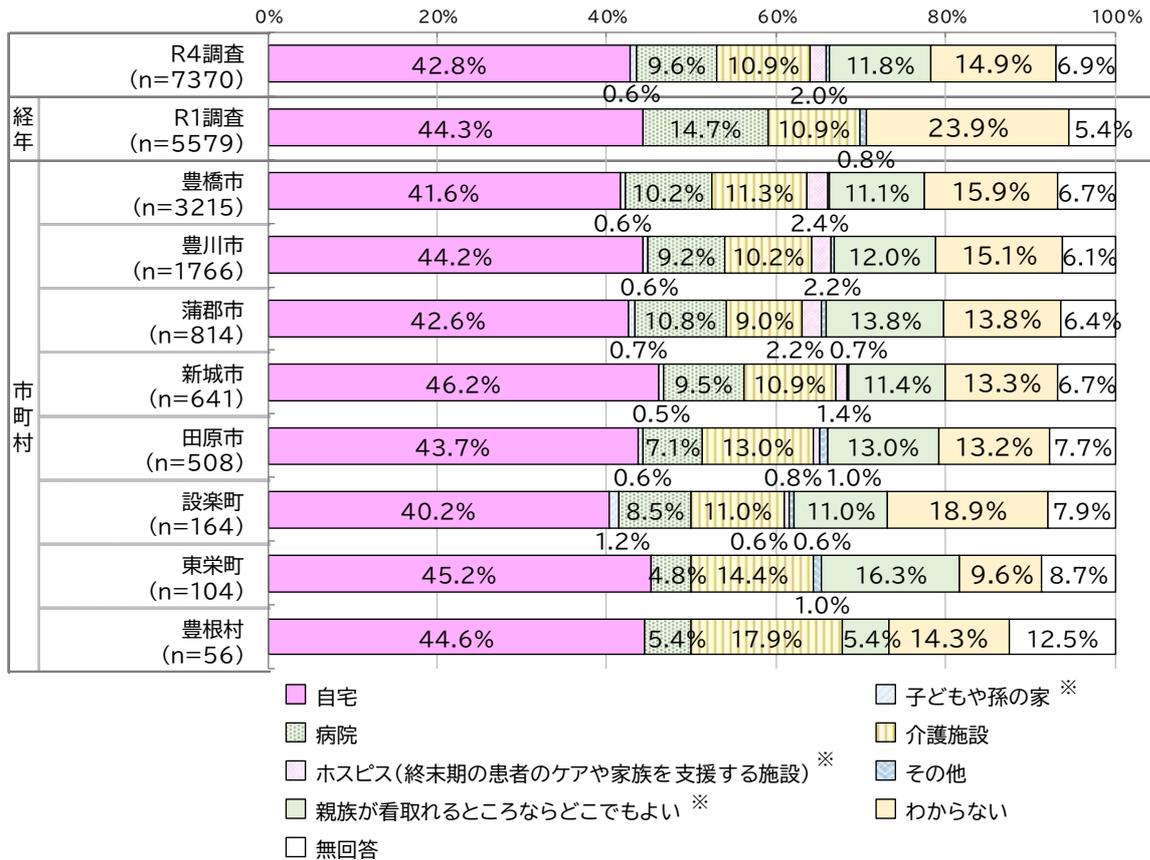
世帯ごとにみると、家族など同居で「在宅で介護してくれる親族等がないから」が他の世帯と比較して低くなっています。

		合計	問12-2. 介護を受けたい場所を選んだ理由							
			在宅で介護してくれる親族等がないから	親族等の世話になることに気が引けるから	介護を受ける環境が整っているから	自分の希望する介護を受けたいから	経済的な理由から	在宅に近い環境が好ま	その他	無回答
市町村	豊橋市	1140 100.0%	313 27.5	242 21.2	619 54.3	247 21.7	88 7.7	103 9.0	56 4.9	90 7.9
	豊川市	624 100.0%	145 23.2	150 24.0	324 51.9	136 21.8	36 5.8	47 7.5	29 4.6	54 8.7
	蒲郡市	317 100.0%	62 19.6	94 29.7	171 53.9	64 20.2	19 6.0	27 8.5	14 4.4	27 8.5
	新城市	212 100.0%	61 28.8	52 24.5	111 52.4	53 25.0	15 7.1	24 11.3	16 7.5	16 7.5
	田原市	216 100.0%	62 28.7	48 22.2	132 61.1	41 19.0	8 3.7	15 6.9	2 0.9	9 4.2
	設楽町	62 100.0%	20 32.3	12 19.4	38 61.3	12 19.4	2 3.2	5 8.1	1 1.6	2 3.2
	東栄町	48 100.0%	10 20.8	9 18.8	27 56.3	16 33.3	10 20.8	4 8.3	2 4.2	4 8.3
	豊根村	28 100.0%	11 39.3	4 14.3	13 46.4	4 14.3	2 7.1	6 21.4	2 7.1	3 10.7
性別	男性	771 100.0%	194 25.2	171 22.2	394 51.1	150 19.5	60 7.8	70 9.1	40 5.2	67 8.7
	女性	1876 100.0%	488 26.0	442 23.6	1041 55.5	428 22.8	118 6.3	161 8.6	82 4.4	136 7.2
年齢	65歳～69歳	62 100.0%	20 32.3	15 24.2	27 43.5	13 21.0	3 4.8	9 14.5	3 4.8	4 6.5
	70歳～74歳	174 100.0%	55 31.6	41 23.6	93 53.4	37 21.3	26 14.9	16 9.2	8 4.6	11 6.3
	75歳～79歳	251 100.0%	80 31.9	69 27.5	107 42.6	48 19.1	24 9.6	25 10.0	9 3.6	29 11.6
	80歳～84歳	497 100.0%	143 28.8	121 24.3	236 47.5	96 19.3	42 8.5	41 8.2	26 5.2	41 8.2
	85歳～89歳	732 100.0%	199 27.2	176 24.0	392 53.6	165 22.5	30 4.1	54 7.4	34 4.6	59 8.1
	90歳以上	933 100.0%	188 20.2	189 20.3	579 62.1	218 23.4	54 5.8	85 9.1	42 4.5	62 6.6
世帯	一人暮らし	385 100.0%	147 38.2	115 29.9	152 39.5	84 21.8	36 9.4	33 8.6	10 2.6	29 7.5
	家族など同居	1017 100.0%	158 15.5	324 31.9	521 51.2	250 24.6	66 6.5	112 11.0	38 3.7	84 8.3
	施設などに入所	1074 100.0%	335 31.2	138 12.8	688 64.1	215 20.0	64 6.0	77 7.2	64 6.0	63 5.9
	その他	93 100.0%	26 28.0	15 16.1	49 52.7	11 11.8	7 7.5	4 4.3	7 7.5	11 11.8

問13. あなたは、人生の最期を迎える場所として、どこを希望していますか。
(ひとつだけ〇)

人生の最後を迎える場所の希望は、R4調査全体では「自宅」が42.8%と最も高く、次いで「親族が看取れるところならどこでもよい」が11.8%となっています。

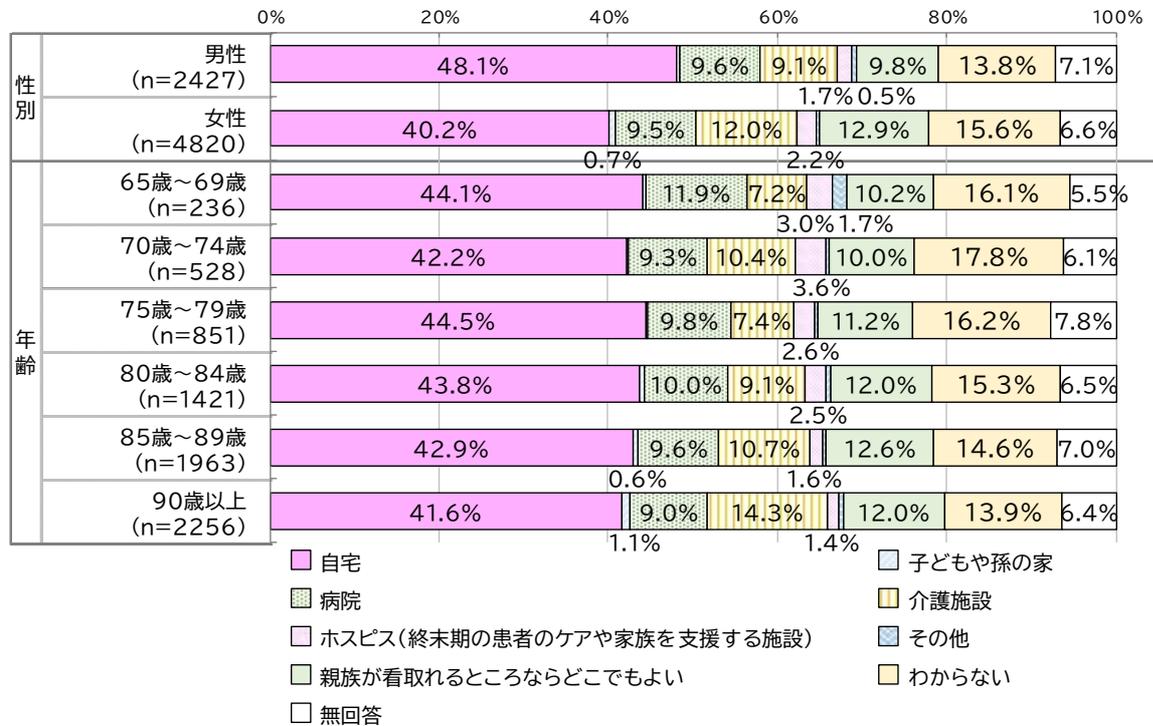
市町村ごとにみると、豊根村で「親族が看取れるところならどこでもよい」が他の市町村と比較して低くなっています。



※「子どもや孫の家」、「ホスピス(終末期の患者のケアや家族を支援する施設)」、「親族が看取れるところならどこでもよい」はR4調査のみの選択肢。

性別ごとにみると、男性で「自宅」が女性と比較して高くなっています。

年齢ごとにみると、75歳～79歳以降で年齢が上がるにつれて「介護施設」が高くなっています。



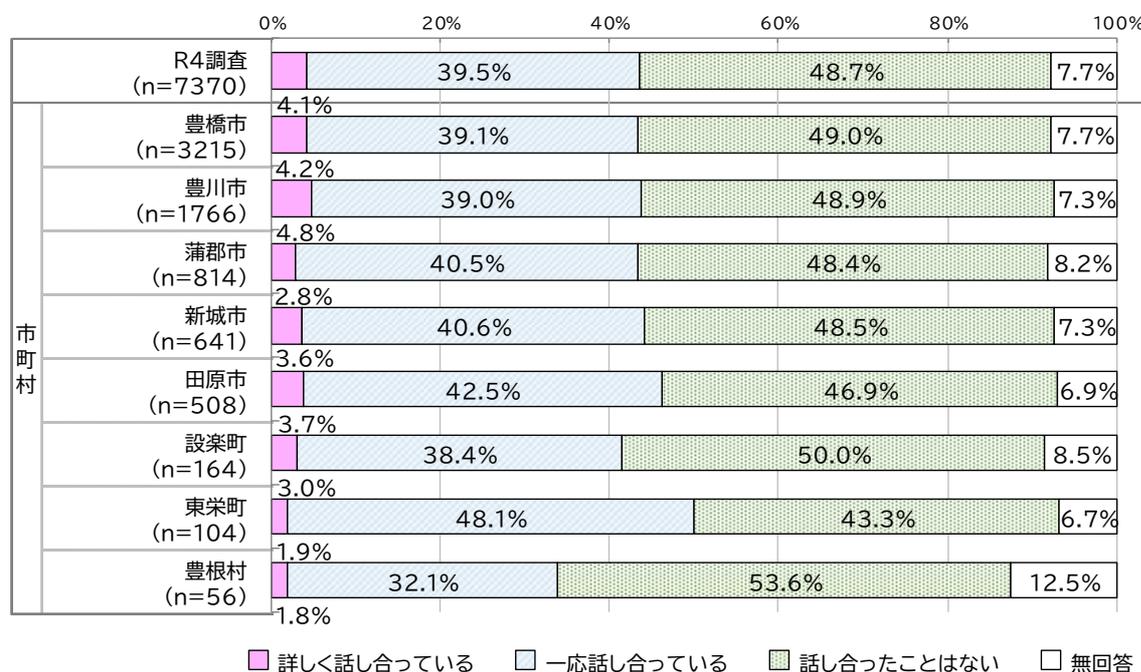
問14. あなたは、人生の最期に受けてみたい医療・療養や受けてたくない医療・療養について、ご家族などや医療介護関係者とどのくらい話し合ったことがありますか。

(ひとつだけ○)

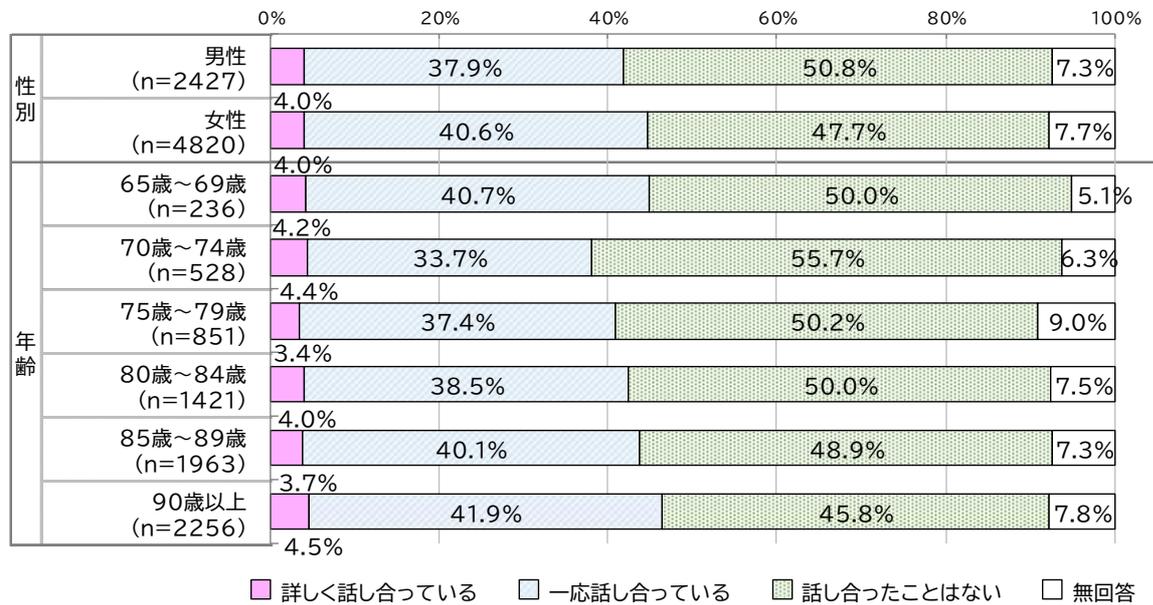
※「ご家族など」の中には、家族以外でも、自分が信頼して自分の医療・療養に関する方針を決めてほしいと思う(友人、知人)を含みます。

人生最後の医療について、どのくらい話し合ったことがあるかは、R4調査全体では「詳しく話し合っている」が4.1%、「一応話し合っている」が39.5%、「話し合ったことはない」が48.7%となっています。

市町村ごとにみると、豊根村で「話し合ったことはない」が他の市町村と比較して高くなっています。



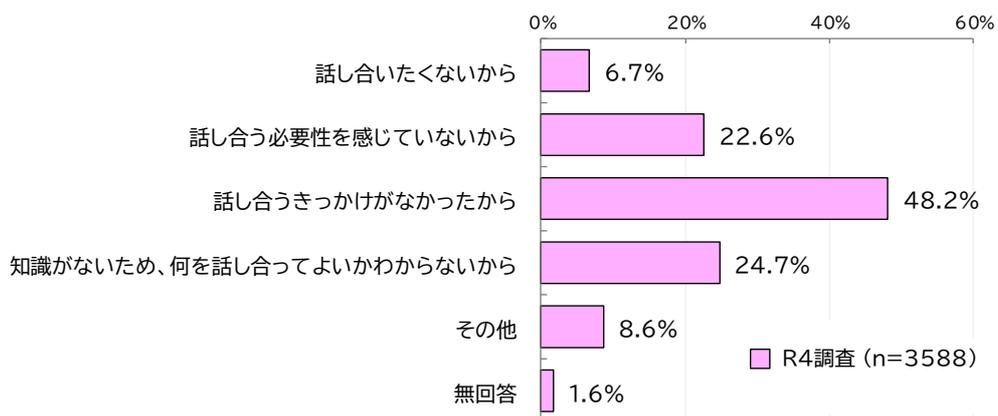
性別ごとにみると、男性で「話し合ったことはない」が女性と比較して高くなっています。
 年齢ごとにみると、70歳～74歳以降で年齢が上がるにつれて「話し合ったことはない」が低くなっています。



問14-1. 問14で3に○をつけた方にうかがいます。

これまで話し合ったことはない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

人生最後の医療について、これまで話し合ったことはない理由について、「話し合うきっかけがなかったから」が48.2%と最も高く、次いで「知識がないため、何を話し合ってもよいかかわからないから」が24.7%となっています。



市町村ごとにみると、豊根村で「話し合うきっかけがなかったから」が他の市町村と比較して高くなっています。

性別ごとにみると、女性で「話し合うきっかけがなかったから」が男性と比較して高くなっています。

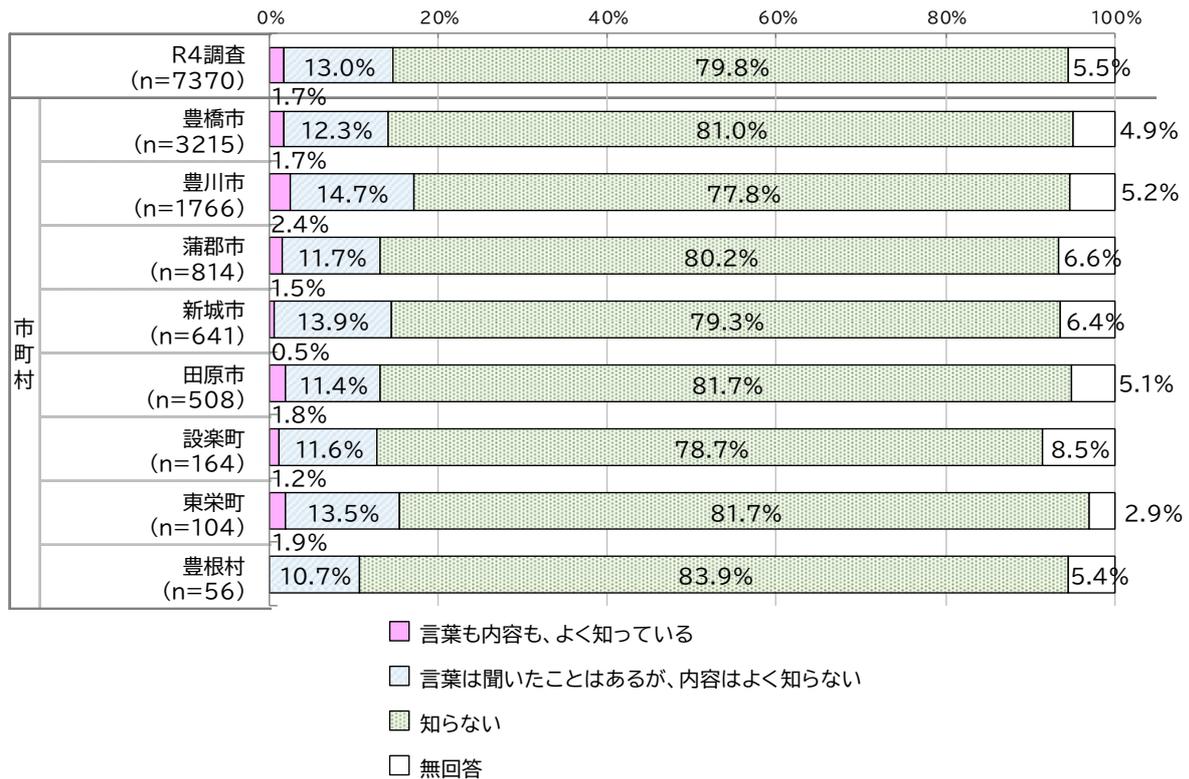
年齢ごとにみると、年齢が上がるにつれて「知識がないため、何を話し合っよいかかわからないから」が低くなる傾向にあります。

		合 計	問14-1. 人生の最期での医療・療養について、これまで話し合ったことはない理由					
			話し合いたくないから	話し合う必要性を感じていないから	話し合うきっかけがなかったから	知識がないため、何を話し合っよいかかわからないから	その他	無回答
市町村	豊橋市	1575 100.0%	93 5.9	338 21.5	764 48.5	400 25.4	151 9.6	27 1.7
	豊川市	863 100.0%	78 9.0	203 23.5	423 49.0	207 24.0	65 7.5	10 1.2
	蒲郡市	394 100.0%	26 6.6	87 22.1	186 47.2	108 27.4	30 7.6	8 2.0
	新城市	311 100.0%	15 4.8	76 24.4	150 48.2	62 19.9	29 9.3	8 2.6
	田原市	238 100.0%	11 4.6	62 26.1	112 47.1	57 23.9	15 6.3	4 1.7
	設楽町	82 100.0%	4 4.9	17 20.7	40 48.8	24 29.3	7 8.5	0 0.0
	東栄町	45 100.0%	6 13.3	14 31.1	17 37.8	8 17.8	3 6.7	1 2.2
	豊根村	30 100.0%	3 10.0	4 13.3	19 63.3	7 23.3	1 3.3	0 0.0
性別	男性	1233 100.0%	100 8.1	316 25.6	532 43.1	310 25.1	91 7.4	21 1.7
	女性	2298 100.0%	134 5.8	484 21.1	1177 51.2	562 24.5	209 9.1	36 1.6
年齢	65歳～69歳	118 100.0%	11 9.3	31 26.3	47 39.8	35 29.7	8 6.8	3 2.5
	70歳～74歳	294 100.0%	17 5.8	83 28.2	133 45.2	76 25.9	31 10.5	2 0.7
	75歳～79歳	427 100.0%	33 7.7	102 23.9	198 46.4	112 26.2	35 8.2	4 0.9
	80歳～84歳	710 100.0%	45 6.3	153 21.5	341 48.0	185 26.1	63 8.9	15 2.1
	85歳～89歳	959 100.0%	56 5.8	184 19.2	493 51.4	228 23.8	76 7.9	24 2.5
	90歳以上	1033 100.0%	73 7.1	247 23.9	502 48.6	239 23.1	88 8.5	10 1.0

問15. あなたは、「アドバンス・ケア・プランニング(ACP)」(通称「人生会議」)について、
知っていますか。(ひとつだけ○)

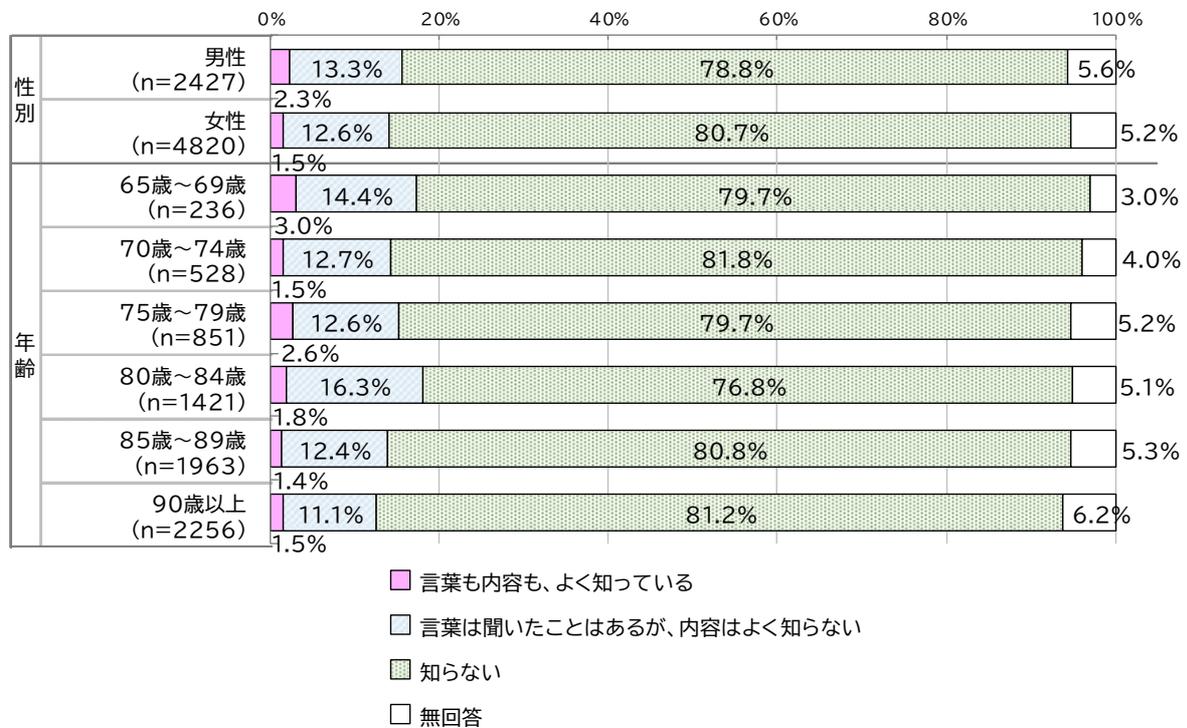
「アドバンス・ケア・プランニング(ACP)」の認知状況について、R4調査全体では「言葉も内容も、よく知っている」が1.7%、「言葉は聞いたことはあるが、内容はよく知らない」が13.0%、「知らない」が79.8%となっています。

市町村ごとにみると、豊根村で「知らない」が他の市町村と比較して高くなっています。



性別ごとにみると、女性で「知らない」が男性と比較して高くなっています。

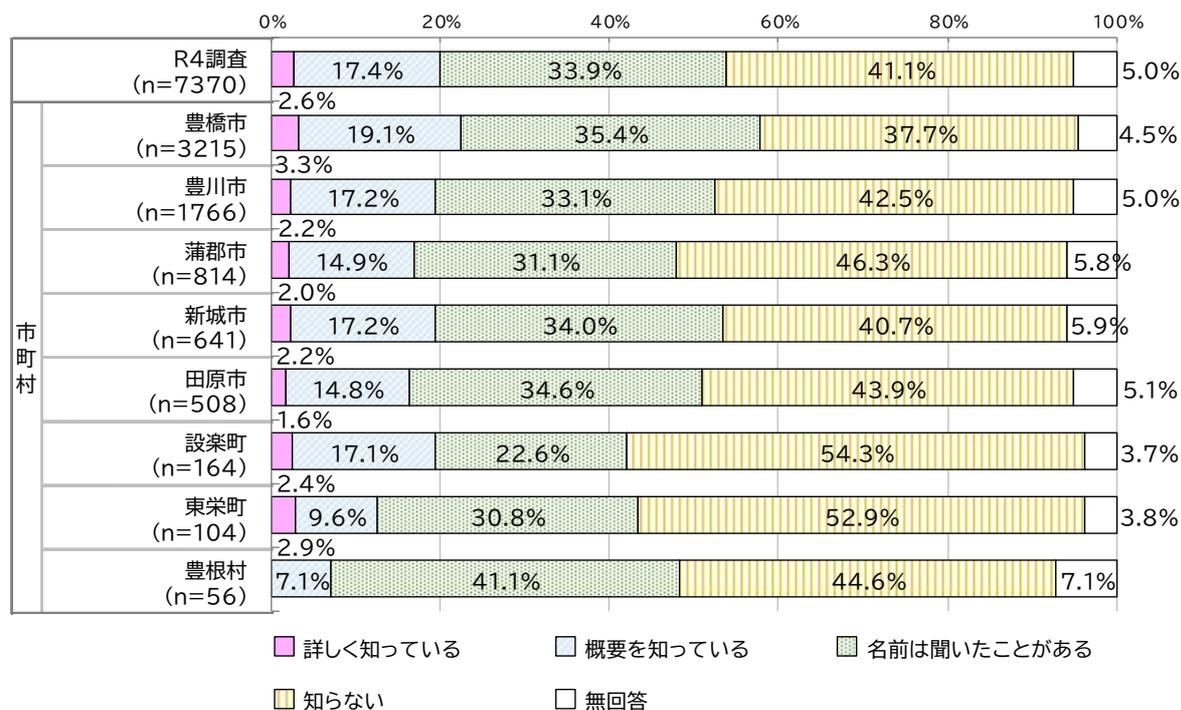
年齢ごとにみると、80歳～84歳以降で年齢が上がるにつれて「知らない」が他の年代と比較して高くなっています。



問16. あなたは、成年後見制度について、知っていますか。(ひとつだけ○)

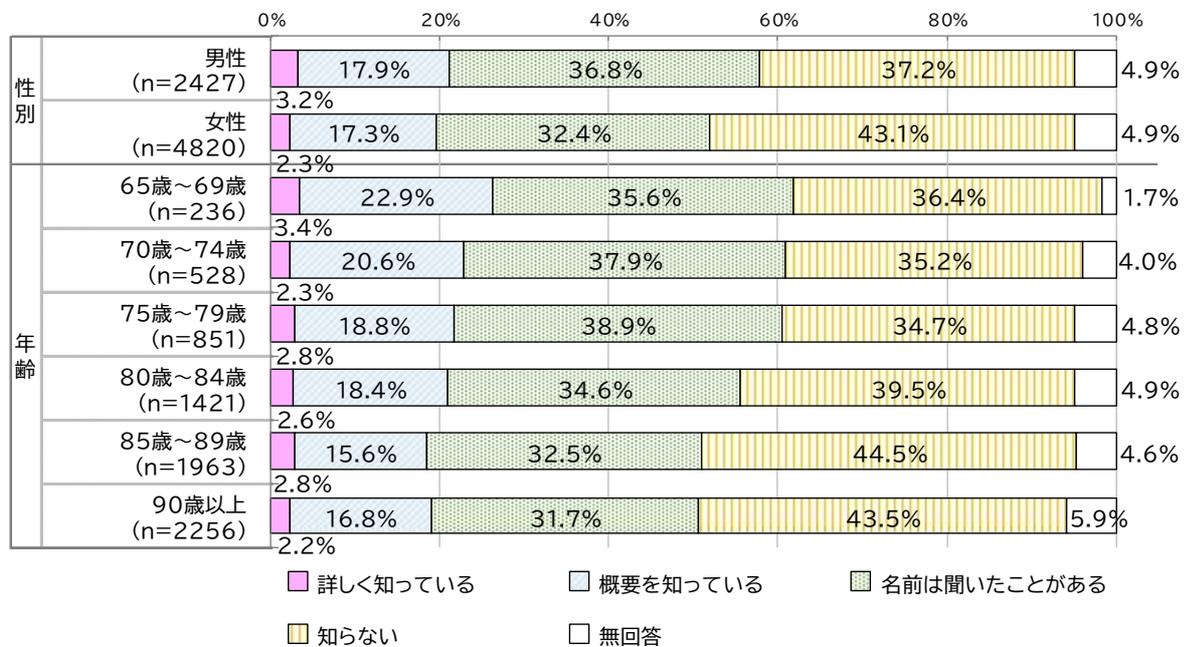
成年後見制度の認知状況について、R4調査全体では「知らない」が41.1%と最も高く、次いで「名前は聞いたことがある」が33.9%となっています。

市町村ごとにみると、設楽町で「名前は聞いたことがある」が他の市町村と比較して低くなっています。



性別ごとにみると、女性で「知らない」が男性と比較して高くなっています。

年齢ごとにみると、65歳～69歳で「詳しく知っている」、「概要を知っている」が他の年代と比較して高くなっています。

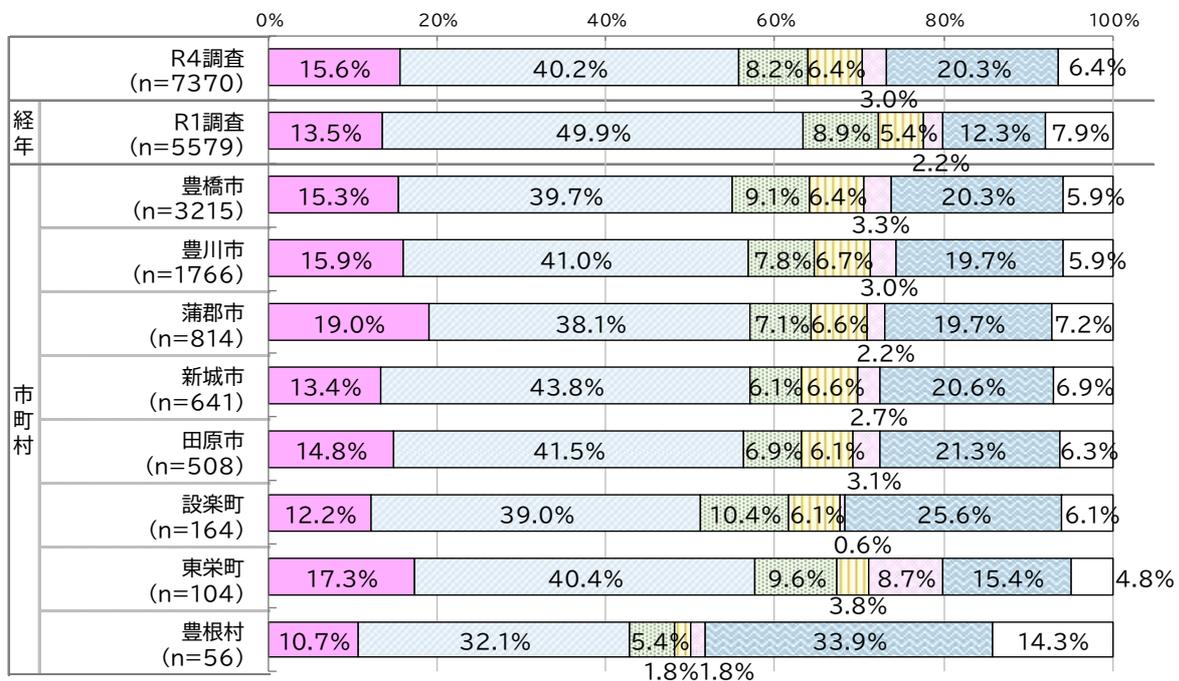


問17. 介護保険制度で提供する介護サービスや介護予防のためのサービスの範囲について、あなたの考えにもっとも近いものは、次のうちどれですか。(ひとつだけ○)

介護保険制度で提供する介護サービスや介護予防のためのサービスの範囲についての考えは、R4調査全体では「保険料もサービス内容も今の水準程度がよい」が40.2%と最も高く、次いで「サービスは最低限でよいから、保険料はなるべく安いほうがよい」が15.6%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「保険料もサービス内容も今の水準程度がよい」が減少しています。

市町村ごとにみると、豊根村で「保険料もサービス内容も今の水準程度がよい」が他の市町村と比較して低くなっています。



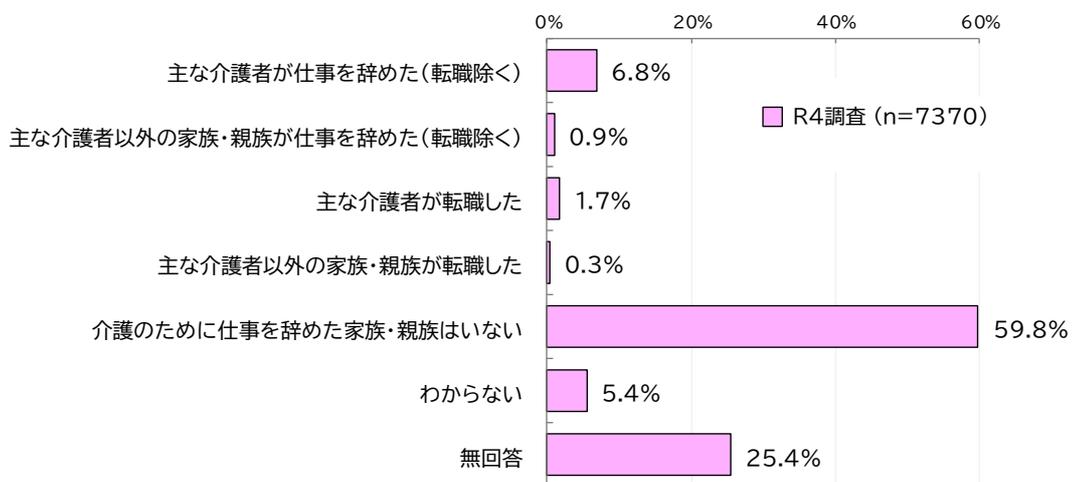
- サービスは最低限でよいから、保険料はなるべく安いほうがよい
- 保険料もサービス内容も今の水準程度がよい
- 保険料が高くて、施設・居住系サービスが充実しているほうがよい
- 保険料が高くて、居宅サービスが充実しているほうがよい
- その他
- わからない
- 無回答

4 中心介護者について

問18. ご家族やご親族の中で、あて名のご本人の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません。(あてはまるものすべてに○)

※自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

介護を主な理由として、過去1年の間に退職した方がいるかについて、R4調査全体では「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が59.8%と最も高く、次いで「主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)」が6.8%となっています。



市町村ごとにみると、豊根村で「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が他の市町村と比較して低くなっています。

性別ごとにみると、女性で「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が男性と比較して高くなっています。

年齢ごとにみると、65歳～69歳で「主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)」が他の年代と比較して高くなっています。

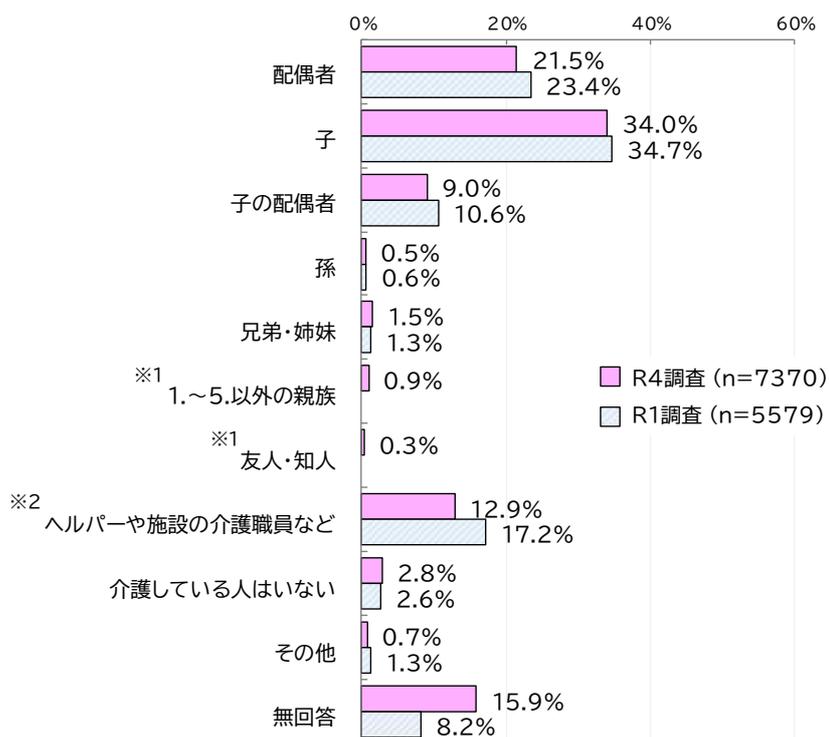
世帯ごとにみると、施設などに入所で「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が他の世帯と比較して高くなっています。

		合計	問18. 過去1年間での介護を主な理由とした離職状況						
			主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)	主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く)	主な介護者が転職した	主な介護者以外の家族・親族が転職した	介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない	わからない	無回答
市町村	豊橋市	3215 100.0%	221 6.9	33 1.0	57 1.8	6 0.2	1903 59.2	170 5.3	832 25.9
	豊川市	1766 100.0%	132 7.5	9 0.5	38 2.2	5 0.3	1068 60.5	93 5.3	428 24.2
	蒲郡市	814 100.0%	43 5.3	14 1.7	6 0.7	5 0.6	475 58.4	55 6.8	217 26.7
	新城市	641 100.0%	52 8.1	2 0.3	8 1.2	2 0.3	381 59.4	29 4.5	167 26.1
	田原市	508 100.0%	33 6.5	3 0.6	10 2.0	1 0.2	337 66.3	20 3.9	106 20.9
	設楽町	164 100.0%	5 3.0	2 1.2	5 3.0	0 0.0	97 59.1	5 3.0	50 30.5
	東栄町	104 100.0%	7 6.7	1 1.0	1 1.0	0 0.0	69 66.3	7 6.7	19 18.3
	豊根村	56 100.0%	2 3.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	28 50.0	6 10.7	20 35.7
	性別	男性	2427 100.0%	163 6.7	20 0.8	30 1.2	14 0.6	1395 57.5	155 6.4
女性		4820 100.0%	326 6.8	43 0.9	95 2.0	5 0.1	2962 61.5	225 4.7	1174 24.4
年齢	65歳～69歳	236 100.0%	27 11.4	4 1.7	8 3.4	0 0.0	131 55.5	15 6.4	51 21.6
	70歳～74歳	528 100.0%	40 7.6	1 0.2	6 1.1	3 0.6	301 57.0	37 7.0	142 26.9
	75歳～79歳	851 100.0%	58 6.8	5 0.6	17 2.0	0 0.0	456 53.6	60 7.1	255 30.0
	80歳～84歳	1421 100.0%	80 5.6	5 0.4	17 1.2	4 0.3	807 56.8	86 6.1	423 29.8
	85歳～89歳	1963 100.0%	128 6.5	18 0.9	37 1.9	7 0.4	1207 61.5	82 4.2	489 24.9
	90歳以上	2256 100.0%	159 7.0	31 1.4	39 1.7	5 0.2	1454 64.5	100 4.4	476 21.1
世帯	一人暮らし	1105 100.0%	37 3.3	6 0.5	18 1.6	1 0.1	520 47.1	63 5.7	461 41.7
	家族など同居	4118 100.0%	355 8.6	40 1.0	81 2.0	13 0.3	2580 62.7	192 4.7	866 21.0
	施設などに入所	1497 100.0%	64 4.3	10 0.7	20 1.3	3 0.2	1052 70.3	79 5.3	274 18.3
	その他	251 100.0%	25 10.0	5 2.0	3 1.2	1 0.4	130 51.8	14 5.6	75 29.9

問19. 中心となって介護をしている方は、介護されている方(あて名のご本人)から見てどのような続柄ですか。(ひとつだけ○)

中心介護者の続柄は、R4調査全体では「子」が34.0%と最も高く、次いで「配偶者」が21.5%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「配偶者」が減少しています。



※1:「1.~5. 以外の親族」、「友人・知人」はR4調査のみの選択肢。

※2: R4調査の「ヘルパーや施設の介護職員など」は、R1調査では「介護サービスのヘルパー(3.7%)」+「施設などの職員(13.5%)」の選択肢のスコア。

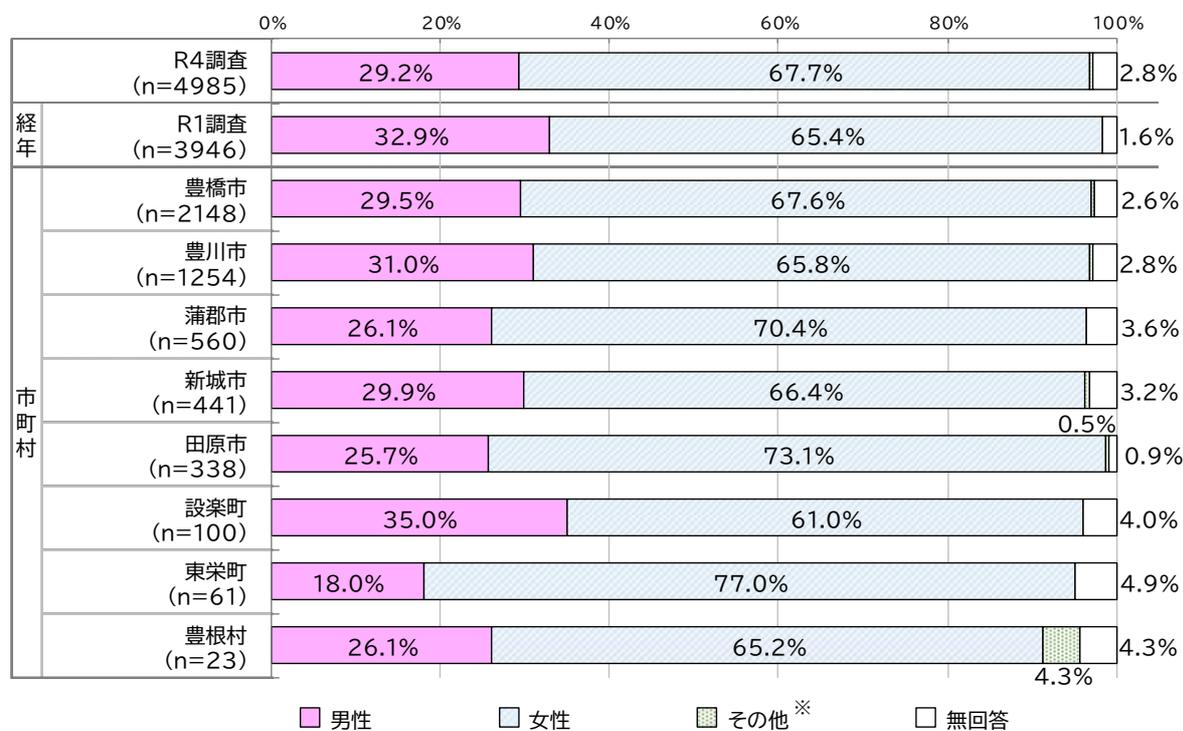
市町村ごとにみると、豊根村で「配偶者」が他の市町村と比較して低くなっています。
 性別ごとにみると、男性で「配偶者」が女性と比較して高くなっています。
 年齢ごとにみると、年齢が上がるにつれて「配偶者」が低くなっています。
 世帯ごとにみると、家族など同居で「配偶者」が他の世帯と比較して高くなっています。

		合 計	問19. 介護中心者との続柄					
			配偶者	子	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	1.~5.以外の親族
市町村	豊橋市	3215 100.0%	685 21.3	1108 34.5	263 8.2	11 0.3	44 1.4	30 0.9
	豊川市	1766 100.0%	427 24.2	617 34.9	154 8.7	13 0.7	25 1.4	15 0.8
	蒲郡市	814 100.0%	179 22.0	277 34.0	79 9.7	2 0.2	14 1.7	6 0.7
	新城市	641 100.0%	119 18.6	233 36.3	66 10.3	2 0.3	9 1.4	9 1.4
	田原市	508 100.0%	101 19.9	149 29.3	70 13.8	5 1.0	6 1.2	5 1.0
	設楽町	164 100.0%	27 16.5	57 34.8	13 7.9	0 0.0	1 0.6	2 1.2
	東栄町	104 100.0%	19 18.3	27 26.0	11 10.6	1 1.0	1 1.0	1 1.0
	豊根村	56 100.0%	5 8.9	12 21.4	4 7.1	0 0.0	2 3.6	0 0.0
性別	男性	2427 100.0%	1015 41.8	518 21.3	123 5.1	7 0.3	51 2.1	10 0.4
	女性	4820 100.0%	539 11.2	1953 40.5	537 11.1	26 0.5	51 1.1	58 1.2
年齢	65歳～69歳	236 100.0%	116 49.2	31 13.1	7 3.0	0 0.0	15 6.4	3 1.3
	70歳～74歳	528 100.0%	249 47.2	58 11.0	10 1.9	0 0.0	29 5.5	5 0.9
	75歳～79歳	851 100.0%	365 42.9	177 20.8	24 2.8	1 0.1	14 1.6	5 0.6
	80歳～84歳	1421 100.0%	421 29.6	471 33.1	70 4.9	1 0.1	19 1.3	11 0.8
	85歳～89歳	1963 100.0%	282 14.4	800 40.8	195 9.9	9 0.5	17 0.9	18 0.9
	90歳以上	2256 100.0%	125 5.5	935 41.4	353 15.6	23 1.0	9 0.4	26 1.2
世帯	一人暮らし	1105 100.0%	18 1.6	482 43.6	41 3.7	4 0.4	36 3.3	26 2.4
	家族など同居	4118 100.0%	1320 32.1	1554 37.7	521 12.7	23 0.6	40 1.0	18 0.4
	施設などに入所	1497 100.0%	60 4.0	315 21.0	77 5.1	7 0.5	19 1.3	19 1.3
	その他	251 100.0%	55 21.9	62 24.7	16 6.4	0 0.0	7 2.8	4 1.6

		問19. 介護中心者との続柄					
		友人・知人	ヘルパーや 施設の介護 職員など	介護している 人はいない	その他	親族計	無回答
市 町 村	豊橋市	7 0.2	401 12.5	91 2.8	30 0.9	2141 66.6	545 17.0
	豊川市	3 0.2	215 12.2	46 2.6	12 0.7	1251 70.8	239 13.5
	蒲郡市	3 0.4	101 12.4	25 3.1	4 0.5	557 68.4	124 15.2
	新城市	3 0.5	81 12.6	20 3.1	3 0.5	438 68.3	96 15.0
	田原市	2 0.4	84 16.5	7 1.4	2 0.4	336 66.1	77 15.2
	設楽町	0 0.0	22 13.4	7 4.3	0 0.0	100 61.0	35 21.3
	東栄町	1 1.0	20 19.2	4 3.8	2 1.9	60 57.7	17 16.3
	豊根村	0 0.0	12 21.4	3 5.4	1 1.8	23 41.1	17 30.4
	性 別	男性	12 0.5	236 9.7	56 2.3	21 0.9	1724 71.0
女性		7 0.1	707 14.7	147 3.0	33 0.7	3164 65.6	762 15.8
年 齢	65歳～69歳	1 0.4	21 8.9	8 3.4	2 0.8	172 72.9	32 13.6
	70歳～74歳	3 0.6	59 11.2	20 3.8	6 1.1	351 66.5	89 16.9
	75歳～79歳	4 0.5	66 7.8	37 4.3	8 0.9	586 68.9	150 17.6
	80歳～84歳	2 0.1	133 9.4	35 2.5	10 0.7	993 69.9	248 17.5
	85歳～89歳	6 0.3	278 14.2	55 2.8	11 0.6	1321 67.3	292 14.9
	90歳以上	2 0.1	387 17.2	46 2.0	16 0.7	1471 65.2	334 14.8
世 帯	一人暮らし	9 0.8	88 8.0	59 5.3	6 0.5	607 54.9	336 30.4
	家族など同居	6 0.1	58 1.4	94 2.3	14 0.3	3476 84.4	470 11.4
	施設などに入所	2 0.1	759 50.7	36 2.4	14 0.9	497 33.2	189 12.6
	その他	1 0.4	29 11.6	8 3.2	19 7.6	144 57.4	50 19.9

問20. 中心となって介護をしている方の性別をお答えください。(ひとつだけ○)

中心介護者の性別は、R4調査全体では「男性」が29.2%、「女性」が67.7%となっています。
R4調査をR1調査と比較すると、「女性」が増加しています。

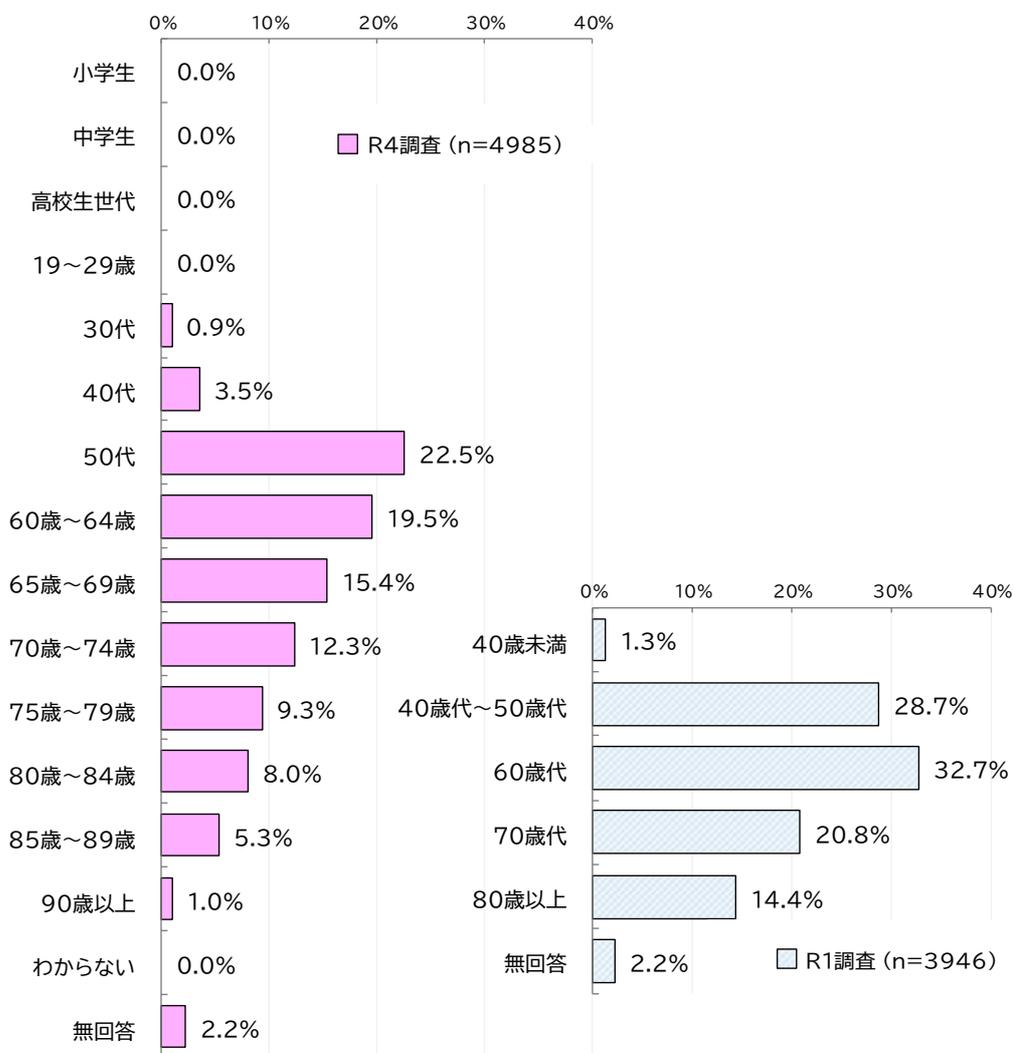


※「その他」はR4調査のみの選択肢。

問21. 中心となって介護をしている方の年齢はいくつですか。(ひとつだけ○)

中心介護者の年齢は、R4調査全体では「50代」が22.5%と最も高く、次いで「60歳～64歳」が19.5%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、ほとんど変化はありません。



市町村ごとにみると、豊根村で「50代」が他の市町村と比較して低くなっています。

性別ごとにみると、女性で「50代」が男性と比較して高くなっています。

年齢ごとにみると、70歳～74歳で「70歳～74歳」、75歳～79歳で「75歳～79歳」、80歳～84歳で「80歳～84歳」がそれぞれ他の年代と比較して高くなっています。

世帯ごとにみると、家族など同居で「50代」が他の世帯と比較して低くなっています。

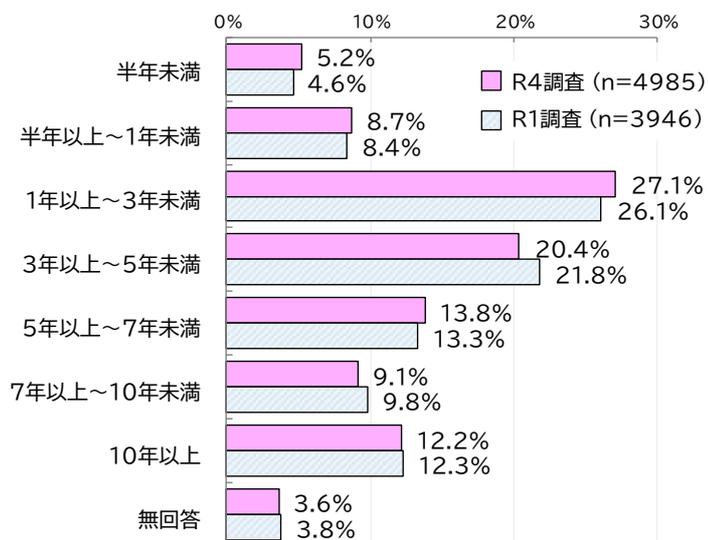
		合 計	問21. 介護中心者の年齢							
			小学生	中学生	高校生世 代	19～29 歳	30代	40代	50代	60歳～ 64歳
市 町 村	豊橋市	2148 100.0%	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	18 0.8	76 3.5	526 24.5	425 19.8
	豊川市	1254 100.0%	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	14 1.1	58 4.6	279 22.2	220 17.5
	蒲郡市	560 100.0%	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 0.5	20 3.6	125 22.3	118 21.1
	新城市	441 100.0%	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 0.9	12 2.7	79 17.9	95 21.5
	田原市	338 100.0%	0 0.0	1 0.3	0 0.0	1 0.3	2 0.6	5 1.5	70 20.7	67 19.8
	設楽町	100 100.0%	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0	14 14.0	28 28.0
	東栄町	61 100.0%	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.6	0 0.0	13 21.3	6 9.8
	豊根村	23 100.0%	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.3	1 4.3	2 8.7	6 26.1
性 別	男性	1736 100.0%	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	17 1.0	49 2.8	272 15.7	237 13.7
	女性	3171 100.0%	0 0.0	1 0.0	0 0.0	1 0.0	26 0.8	124 3.9	835 26.3	724 22.8
年 齢	65歳～69歳	173 100.0%	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	9 5.2	9 5.2	9 5.2	40 23.1
	70歳～74歳	354 100.0%	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	9 2.5	28 7.9	20 5.6	11 3.1
	75歳～79歳	590 100.0%	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 1.0	62 10.5	128 21.7	8 1.4
	80歳～84歳	995 100.0%	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 0.3	46 4.6	385 38.7	93 9.3
	85歳～89歳	1327 100.0%	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.1	6 0.5	20 1.5	421 31.7	413 31.1
	90歳以上	1473 100.0%	0 0.0	1 0.1	0 0.0	0 0.0	10 0.7	8 0.5	143 9.7	396 26.9
世 帯	一人暮らし	616 100.0%	0 0.0	1 0.2	0 0.0	0 0.0	6 1.0	29 4.7	192 31.2	157 25.5
	家族など同居	3482 100.0%	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.0	33 0.9	116 3.3	717 20.6	652 18.7
	施設などに入所	499 100.0%	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 0.6	18 3.6	139 27.9	107 21.4
	その他	145 100.0%	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 4.1	31 21.4	28 19.3

		問21. 介護中心者の年齢							
		65歳～ 69歳	70歳～ 74歳	75歳～ 79歳	80歳～ 84歳	85歳～ 89歳	90歳以 上	わからな い	無回答
市 町 村	豊橋市	313 14.6	247 11.5	206 9.6	173 8.1	99 4.6	17 0.8	1 0.0	47 2.2
	豊川市	183 14.6	164 13.1	118 9.4	102 8.1	81 6.5	10 0.8	0 0.0	25 2.0
	蒲郡市	92 16.4	61 10.9	51 9.1	42 7.5	24 4.3	8 1.4	1 0.2	15 2.7
	新城市	73 16.6	72 16.3	37 8.4	28 6.3	24 5.4	6 1.4	0 0.0	11 2.5
	田原市	62 18.3	46 13.6	24 7.1	31 9.2	17 5.0	9 2.7	0 0.0	3 0.9
	設楽町	19 19.0	6 6.0	12 12.0	9 9.0	7 7.0	1 1.0	0 0.0	3 3.0
	東栄町	15 24.6	10 16.4	3 4.9	7 11.5	4 6.6	0 0.0	0 0.0	2 3.3
	豊根村	6 26.1	3 13.0	2 8.7	0 0.0	1 4.3	0 0.0	0 0.0	1 4.3
性別	男性	198 11.4	275 15.8	270 15.6	234 13.5	135 7.8	20 1.2	1 0.1	28 1.6
	女性	564 17.8	333 10.5	181 5.7	154 4.9	121 3.8	31 1.0	1 0.0	75 2.4
年齢	65歳～69歳	54 31.2	40 23.1	6 3.5	0 0.0	1 0.6	0 0.0	0 0.0	5 2.9
	70歳～74歳	78 22.0	140 39.5	51 14.4	11 3.1	0 0.0	2 0.6	0 0.0	4 1.1
	75歳～79歳	24 4.1	129 21.9	161 27.3	56 9.5	9 1.5	0 0.0	1 0.2	6 1.0
	80歳～84歳	10 1.0	30 3.0	156 15.7	175 17.6	68 6.8	1 0.1	0 0.0	28 2.8
	85歳～89歳	127 9.6	21 1.6	30 2.3	125 9.4	111 8.4	16 1.2	0 0.0	36 2.7
	90歳以上	468 31.8	246 16.7	49 3.3	24 1.6	67 4.5	32 2.2	1 0.1	28 1.9
世帯	一人暮らし	110 17.9	48 7.8	24 3.9	11 1.8	9 1.5	0 0.0	0 0.0	29 4.7
	家族など同居	536 15.4	463 13.3	359 10.3	311 8.9	201 5.8	42 1.2	1 0.0	50 1.4
	施設などに入所	82 16.4	67 13.4	31 6.2	19 3.8	14 2.8	4 0.8	0 0.0	15 3.0
	その他	22 15.2	11 7.6	20 13.8	13 9.0	12 8.3	1 0.7	0 0.0	1 0.7

問22. 中心となって介護をしている方が介護を始めてから現在までの期間は、どのくらいですか。(ひとつだけ○)

中心介護者の介護期間は、R4調査全体では「1年以上～3年未満」が27.1%と最も高く、次いで「3年以上～5年未満」が20.4%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、ほとんど変化はありません。



市町村ごとに見ると、蒲郡市で「7年以上～10年未満」「10年以上」が他の市町村と比較して高くなっています。

年齢ごとに見ると、70歳～74歳で「10年以上」が他の年代と比較して高くなっています。

		合 計	問22. 介護中心者が介護を始めてから現在までの期間							
			半年未満	半年以上 ～1年未 満	1年以上 ～3年未 満	3年以上 ～5年未 満	5年以上 ～7年未 満	7年以上 ～10年 未満	10年以 上	無回答
市 町 村	豊橋市	2148 100.0%	102 4.7	194 9.0	585 27.2	423 19.7	294 13.7	205 9.5	269 12.5	76 3.5
	豊川市	1254 100.0%	55 4.4	116 9.3	318 25.4	266 21.2	177 14.1	118 9.4	155 12.4	49 3.9
	蒲郡市	560 100.0%	35 6.3	33 5.9	153 27.3	105 18.8	71 12.7	59 10.5	79 14.1	25 4.5
	新城市	441 100.0%	35 7.9	34 7.7	132 29.9	94 21.3	57 12.9	32 7.3	42 9.5	15 3.4
	田原市	338 100.0%	16 4.7	38 11.2	95 28.1	78 23.1	48 14.2	24 7.1	34 10.1	5 1.5
	設楽町	100 100.0%	5 5.0	7 7.0	26 26.0	27 27.0	11 11.0	8 8.0	13 13.0	3 3.0
	東栄町	61 100.0%	4 6.6	7 11.5	15 24.6	10 16.4	14 23.0	1 1.6	7 11.5	3 4.9
	豊根村	23 100.0%	3 13.0	0 0.0	8 34.8	2 8.7	5 21.7	2 8.7	2 8.7	1 4.3
年 齢	65歳～69歳	173 100.0%	7 4.0	15 8.7	44 25.4	30 17.3	27 15.6	17 9.8	28 16.2	5 2.9
	70歳～74歳	354 100.0%	29 8.2	17 4.8	88 24.9	70 19.8	43 12.1	35 9.9	64 18.1	8 2.3
	75歳～79歳	590 100.0%	40 6.8	59 10.0	181 30.7	97 16.4	69 11.7	46 7.8	80 13.6	18 3.1
	80歳～84歳	995 100.0%	63 6.3	115 11.6	282 28.3	213 21.4	123 12.4	68 6.8	86 8.6	45 4.5
	85歳～89歳	1327 100.0%	66 5.0	138 10.4	374 28.2	291 21.9	173 13.0	103 7.8	125 9.4	57 4.3
	90歳以上	1473 100.0%	49 3.3	84 5.7	359 24.4	301 20.4	240 16.3	179 12.2	217 14.7	44 3.0

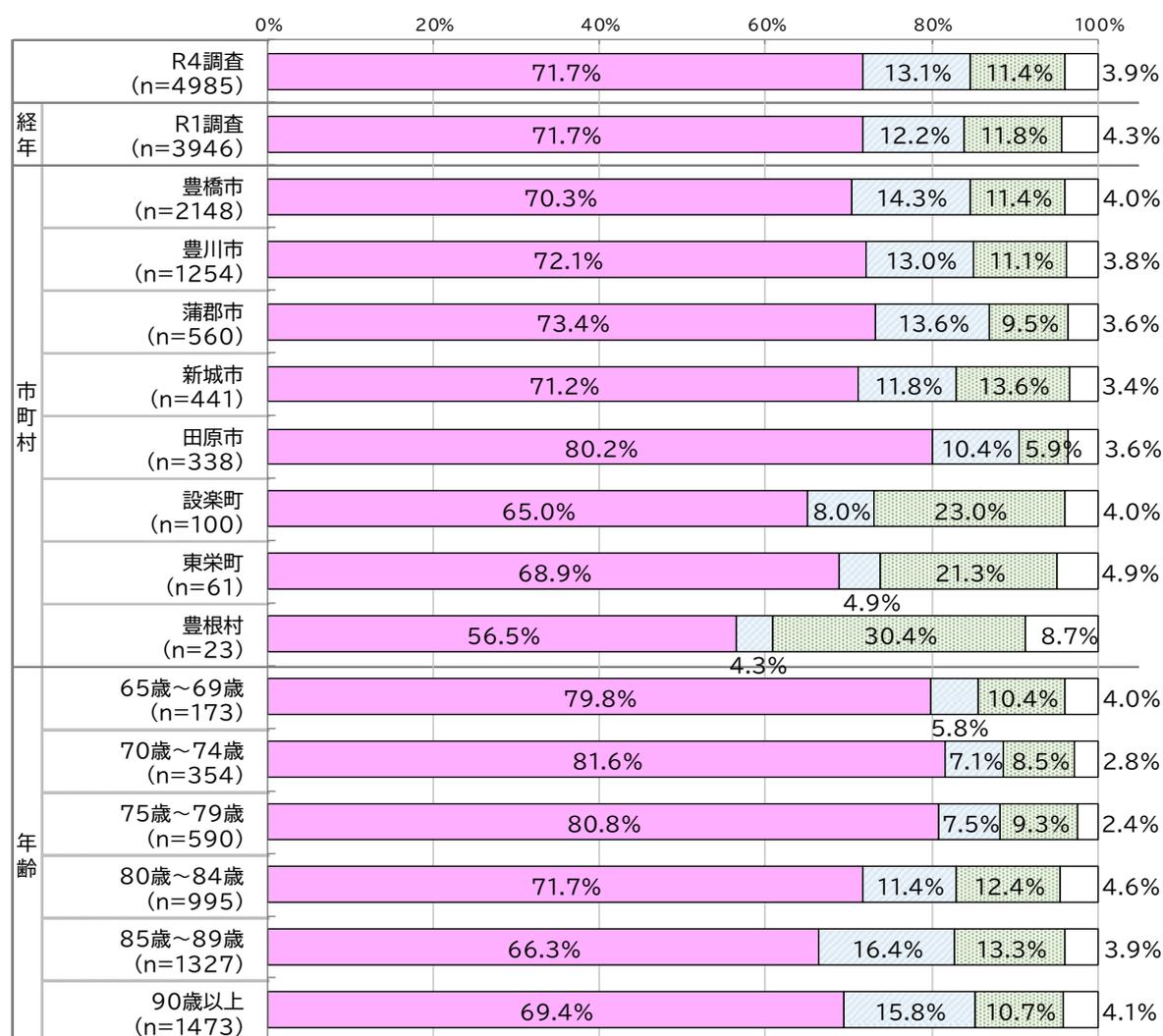
問23. 中心となって介護をしている方は、同居されていますか。(ひとつだけ○)

あて名の本人と中心介護者の同居状況は、R4調査全体では「本人と同居している」が71.7%、「同じ敷地や歩ける範囲など、行き来が簡単にできる距離に別居している」が13.1%、「簡単には行き来ができない距離に別居している」が11.4%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、ほとんど変化はありません。

市町村ごとにみると、豊根村で「簡単には行き来ができない距離に別居している」が30.4%と他の市町村と比較して高くなっています。

年齢ごとにみると、85歳～89歳で「簡単には行き来ができない距離に別居している」が13.3%と他の年代と比較して高くなっています。



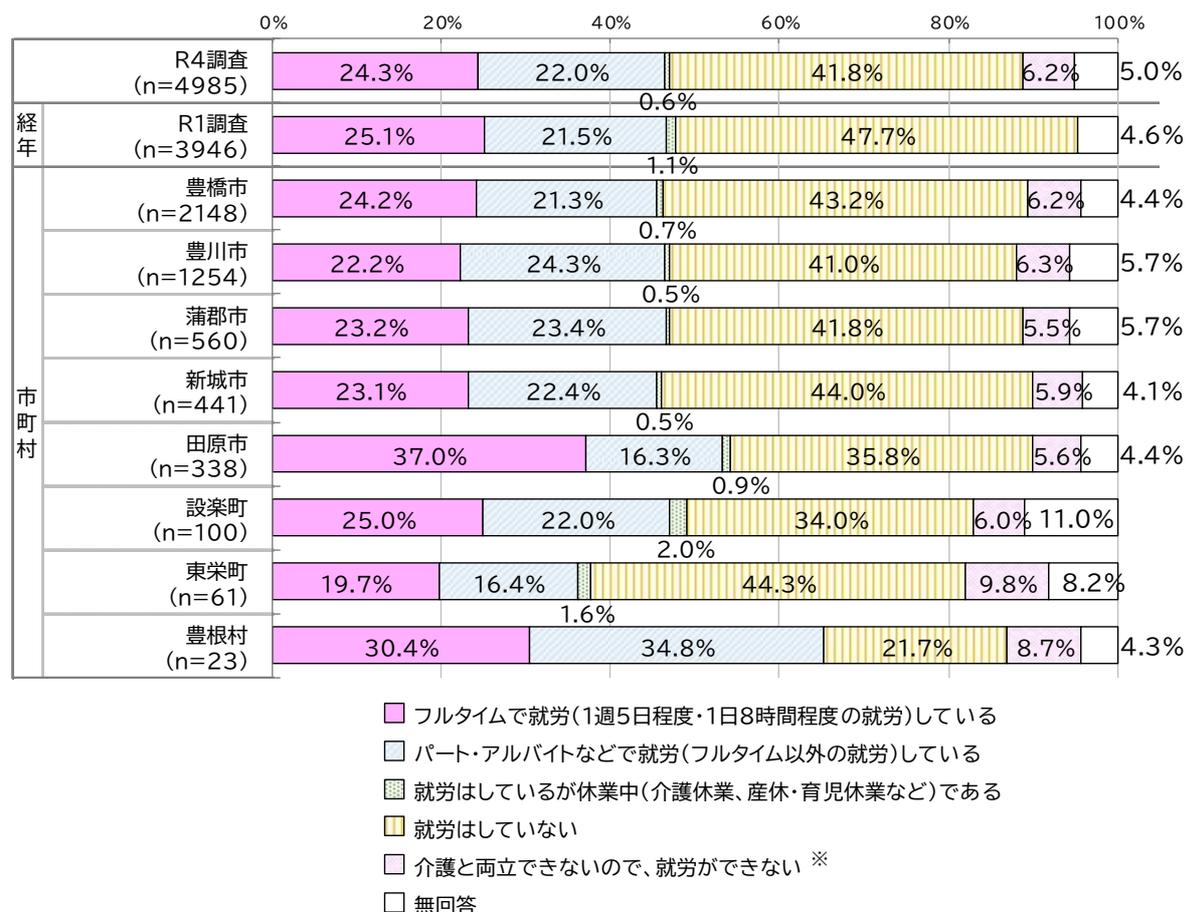
- 本人と同居している
- 同じ敷地や歩ける範囲など、行き来が簡単にできる距離に別居している
- 簡単には行き来ができない距離に別居している
- 無回答

問24. 中心となって介護をしている方は、就労していますか。(ひとつだけ○)

中心介護者の就労状況は、R4調査全体では「就労はしていない」が41.8%と最も高く、次いで「フルタイムで就労(1週5日程度・1日8時間程度の就労)している」が24.3%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、ほとんど変化はありません。

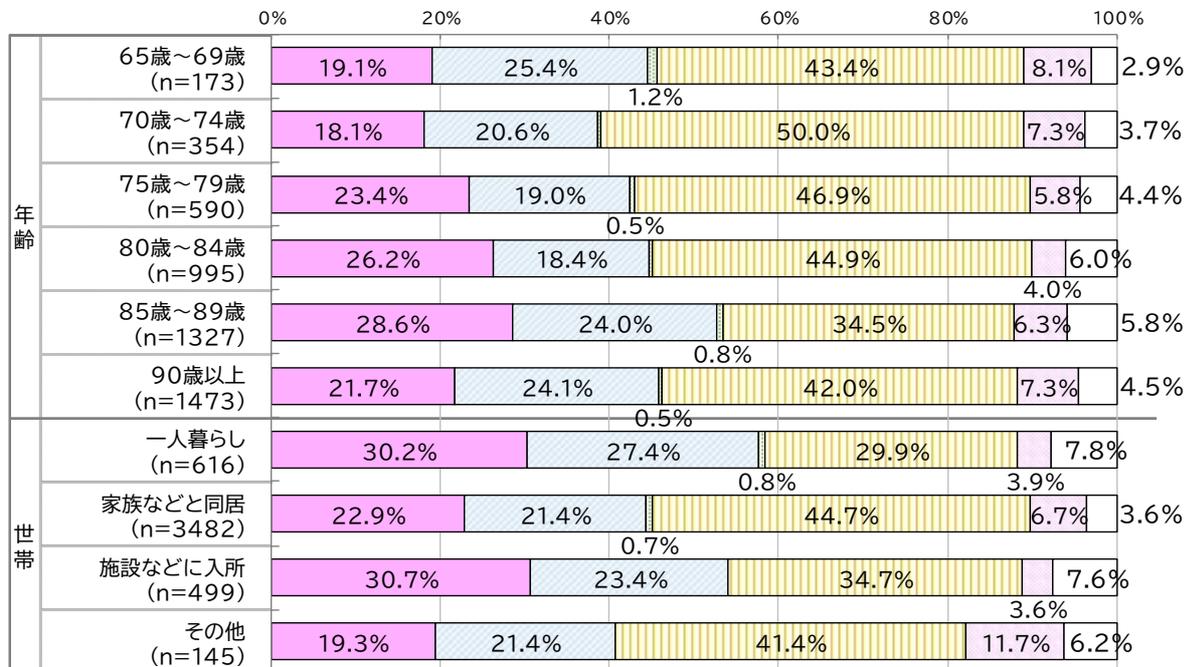
市町村ごとにみると、田原市で「フルタイムで就労(1週5日程度・1日8時間程度の就労)している」が他の市町村と比較して高くなっています。



※「介護と両立できないので、就労ができない」はR4調査のみの選択肢。

年齢ごとにみると、70歳～74歳以降年齢が上がるにつれて「フルタイムで就労(1週5日程度・1日8時間程度の就労)している」が高くなる傾向にあります。

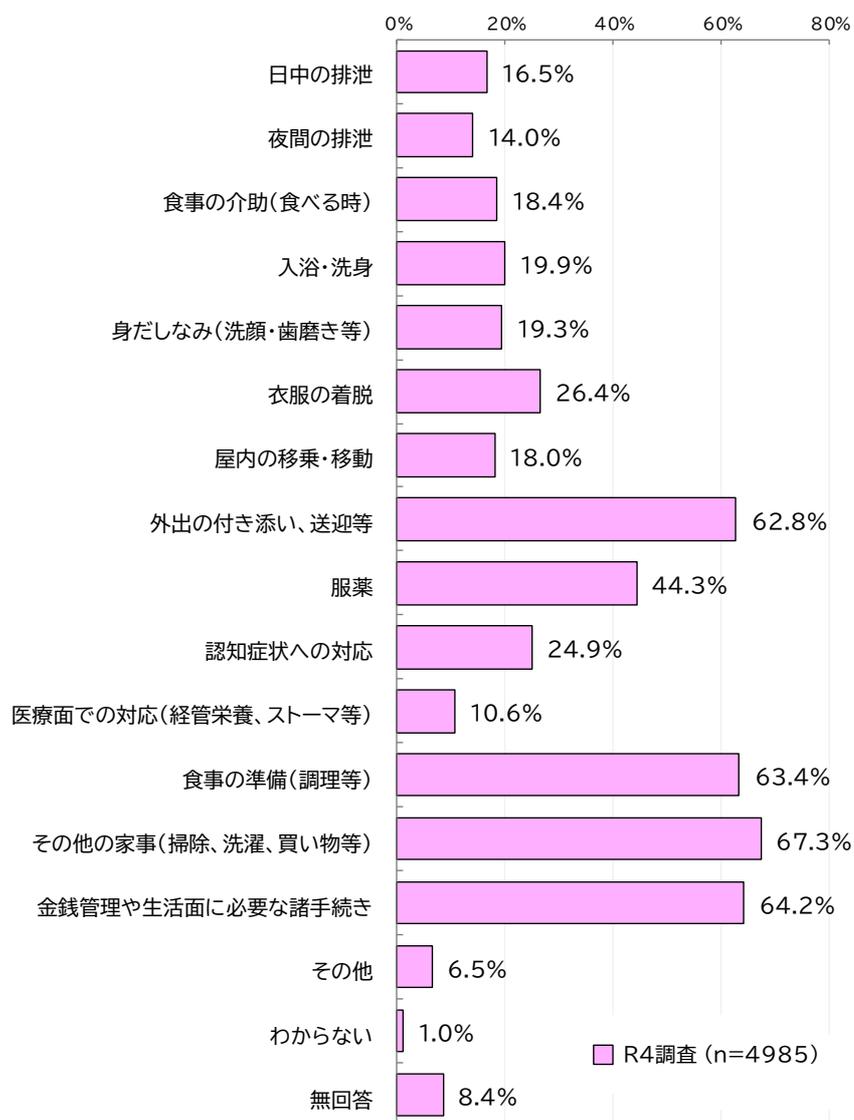
世帯ごとにみると、家族など同居で「フルタイムで就労(1週5日程度・1日8時間程度の就労)している」が他の世帯と比較して高くなっています。



- フルタイムで就労(1週5日程度・1日8時間程度の就労)している
- パート・アルバイトなどで就労(フルタイム以外の就労)している
- 就労はしているが休業中(介護休業、産休・育児休業など)である
- 就労はしていない
- 介護と両立できないので、就労ができない
- 無回答

問25. 現在、中心となって介護をしている方が行っている身体介護や生活援助について、
ご回答ください。(あてはまるものすべてに○)

中心介護者が行っている身体介護や生活援助について、R4調査全体では「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」が67.3%と最も高く、次いで「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が64.2%となっています。



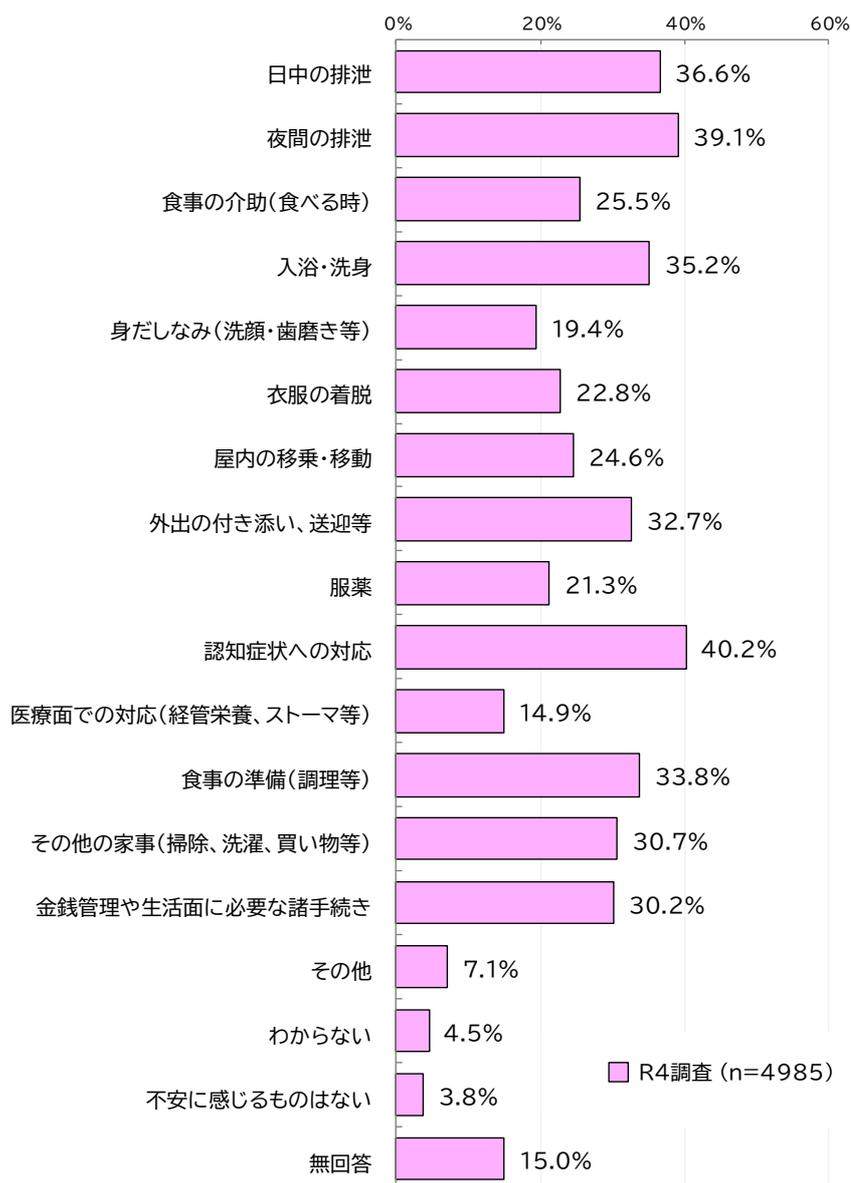
市町村ごとにみると、東栄町、豊根村で「医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)」が他の市町村と比較して高くなっています。

		合計	問25. 介護中心者から受けている身体介護や生活援助内容							
			日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助(食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等
市町村	豊橋市	2148 100.0%	352 16.4	307 14.3	379 17.6	430 20.0	415 19.3	569 26.5	402 18.7	1360 63.3
	豊川市	1254 100.0%	200 15.9	168 13.4	232 18.5	261 20.8	243 19.4	311 24.8	232 18.5	806 64.3
	蒲郡市	560 100.0%	81 14.5	63 11.3	100 17.9	100 17.9	96 17.1	143 25.5	80 14.3	343 61.3
	新城市	441 100.0%	80 18.1	63 14.3	68 15.4	87 19.7	88 20.0	123 27.9	77 17.5	284 64.4
	田原市	338 100.0%	77 22.8	66 19.5	94 27.8	75 22.2	81 24.0	112 33.1	72 21.3	204 60.4
	設楽町	100 100.0%	11 11.0	11 11.0	11 11.0	10 10.0	11 11.0	16 16.0	9 9.0	53 53.0
	東栄町	61 100.0%	7 11.5	6 9.8	15 24.6	13 21.3	10 16.4	19 31.1	9 14.8	38 62.3
	豊根村	23 100.0%	5 21.7	5 21.7	4 17.4	4 17.4	8 34.8	8 34.8	7 30.4	13 56.5

		問25. 介護中心者から受けている身体介護や生活援助内容								
		服薬	認知症状への対応	医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)	食事の準備(調理等)	その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	わからない	無回答
市町村	豊橋市	954 44.4	508 23.6	228 10.6	1338 62.3	1457 67.8	1388 64.6	156 7.3	20 0.9	170 7.9
	豊川市	561 44.7	335 26.7	135 10.8	791 63.1	851 67.9	822 65.6	93 7.4	13 1.0	104 8.3
	蒲郡市	229 40.9	137 24.5	51 9.1	369 65.9	373 66.6	348 62.1	28 5.0	6 1.1	62 11.1
	新城市	190 43.1	108 24.5	40 9.1	294 66.7	295 66.9	285 64.6	23 5.2	5 1.1	30 6.8
	田原市	185 54.7	108 32.0	33 9.8	232 68.6	230 68.0	222 65.7	15 4.4	4 1.2	26 7.7
	設楽町	22 22.0	14 14.0	9 9.0	49 49.0	50 50.0	53 53.0	4 4.0	0 0.0	15 15.0
	東栄町	31 50.8	16 26.2	13 21.3	45 73.8	44 72.1	41 67.2	3 4.9	2 3.3	2 3.3
	豊根村	12 52.2	6 26.1	7 30.4	15 65.2	15 65.2	16 69.6	3 13.0	0 0.0	2 8.7

問26. 現在の生活を継続していくにあたって、中心となって介護をしている方が将来不安に感じる身体介護や生活援助について、ご回答ください。
 (あてはまるものすべてに○)

現在の生活を継続していくにあたり、中心介護者が将来不安に感じる身体介護や生活援助について、R4調査全体では「認知症状への対応」が40.2%と最も高く、次いで「夜間の排泄」が39.1%となっています。



市町村ごとにみると、豊川市で「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が他の市町村と比較して高くなっています。

		合 計	問26. 介護中心者が将来不安に感じる身体介護や生活援助内容								
			日中の 排泄	夜間の 排泄	食事の 介助(食 べる時)	入浴・洗 身	身だし なみ(洗 顔・歯磨 き等)	衣服の 着脱	屋内の 移乗・移 動	外出の 付き添 い、送迎 等	服薬
市 町 村	豊橋市	2148 100.0%	763 35.5	835 38.9	543 25.3	741 34.5	415 19.3	467 21.7	512 23.8	691 32.2	446 20.8
	豊川市	1254 100.0%	466 37.2	497 39.6	312 24.9	458 36.5	255 20.3	303 24.2	331 26.4	435 34.7	293 23.4
	蒲郡市	560 100.0%	212 37.9	219 39.1	146 26.1	192 34.3	103 18.4	123 22.0	124 22.1	168 30.0	101 18.0
	新城市	441 100.0%	165 37.4	175 39.7	113 25.6	151 34.2	87 19.7	101 22.9	124 28.1	149 33.8	101 22.9
	田原市	338 100.0%	139 41.1	141 41.7	99 29.3	126 37.3	69 20.4	87 25.7	79 23.4	109 32.2	71 21.0
	設楽町	100 100.0%	34 34.0	32 32.0	22 22.0	32 32.0	17 17.0	25 25.0	24 24.0	29 29.0	16 16.0
	東栄町	61 100.0%	20 32.8	25 41.0	16 26.2	24 39.3	10 16.4	14 23.0	17 27.9	16 26.2	17 27.9
	豊根村	23 100.0%	7 30.4	7 30.4	3 13.0	7 30.4	2 8.7	2 8.7	3 13.0	5 21.7	4 17.4

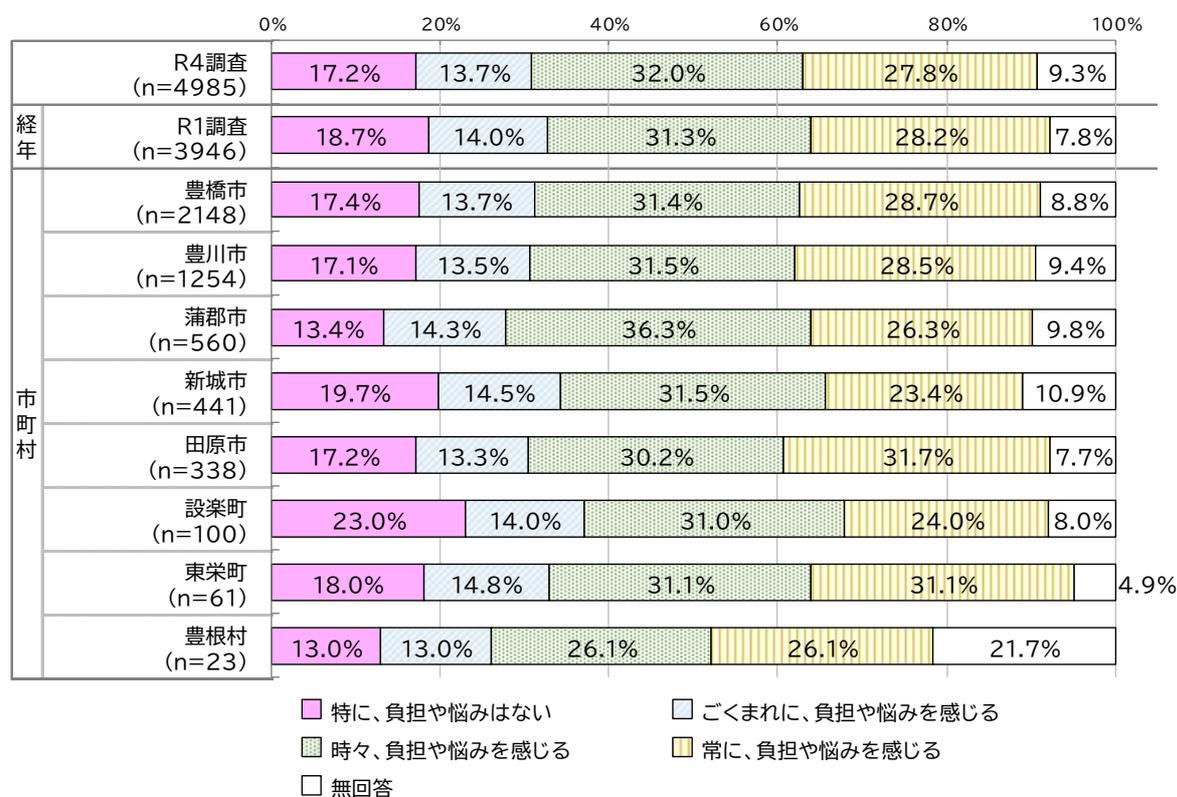
		問26. 介護中心者が将来不安に感じる身体介護や生活援助内容								
		認知症 状への 対応	医療面 での対 応(経管 栄養、ス トーマ 等)	食事の 準備(調 理等)	その他 の家事 (掃除、 洗濯、買 い物等)	金銭管 理や生 活面に 必要な 諸手続 き	その他	わか らない	不安に 感じる ものは ない	無回答
市 町 村	豊橋市	839 39.1	297 13.8	704 32.8	646 30.1	641 29.8	154 7.2	104 4.8	90 4.2	322 15.0
	豊川市	521 41.5	208 16.6	446 35.6	406 32.4	422 33.7	96 7.7	58 4.6	41 3.3	172 13.7
	蒲郡市	225 40.2	79 14.1	183 32.7	168 30.0	150 26.8	40 7.1	20 3.6	22 3.9	102 18.2
	新城市	182 41.3	67 15.2	148 33.6	135 30.6	127 28.8	29 6.6	20 4.5	22 5.0	65 14.7
	田原市	153 45.3	53 15.7	118 34.9	100 29.6	95 28.1	20 5.9	10 3.0	10 3.0	50 14.8
	設楽町	36 36.0	17 17.0	33 33.0	25 25.0	29 29.0	2 2.0	6 6.0	2 2.0	17 17.0
	東栄町	26 42.6	10 16.4	22 36.1	19 31.1	17 27.9	10 16.4	2 3.3	1 1.6	8 13.1
	豊根村	8 34.8	3 13.0	7 30.4	7 30.4	7 30.4	2 8.7	2 8.7	2 8.7	3 13.0

問27. 中心となって介護をしている方は、介護を行う上で負担や悩みを感じることはありませんか。(ひとつだけ○)

中心介護者が介護を行う上で負担や悩みを感じるかについて、R4調査全体では「時々、負担や悩みを感じる」が32.0%と最も高く、次いで「常に、負担や悩みを感じる」が27.8%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、ほとんど変化はありません。

市町村ごとにみると、田原市で「常に、負担や悩みを感じる」が他の市町村と比較して高くなっています。



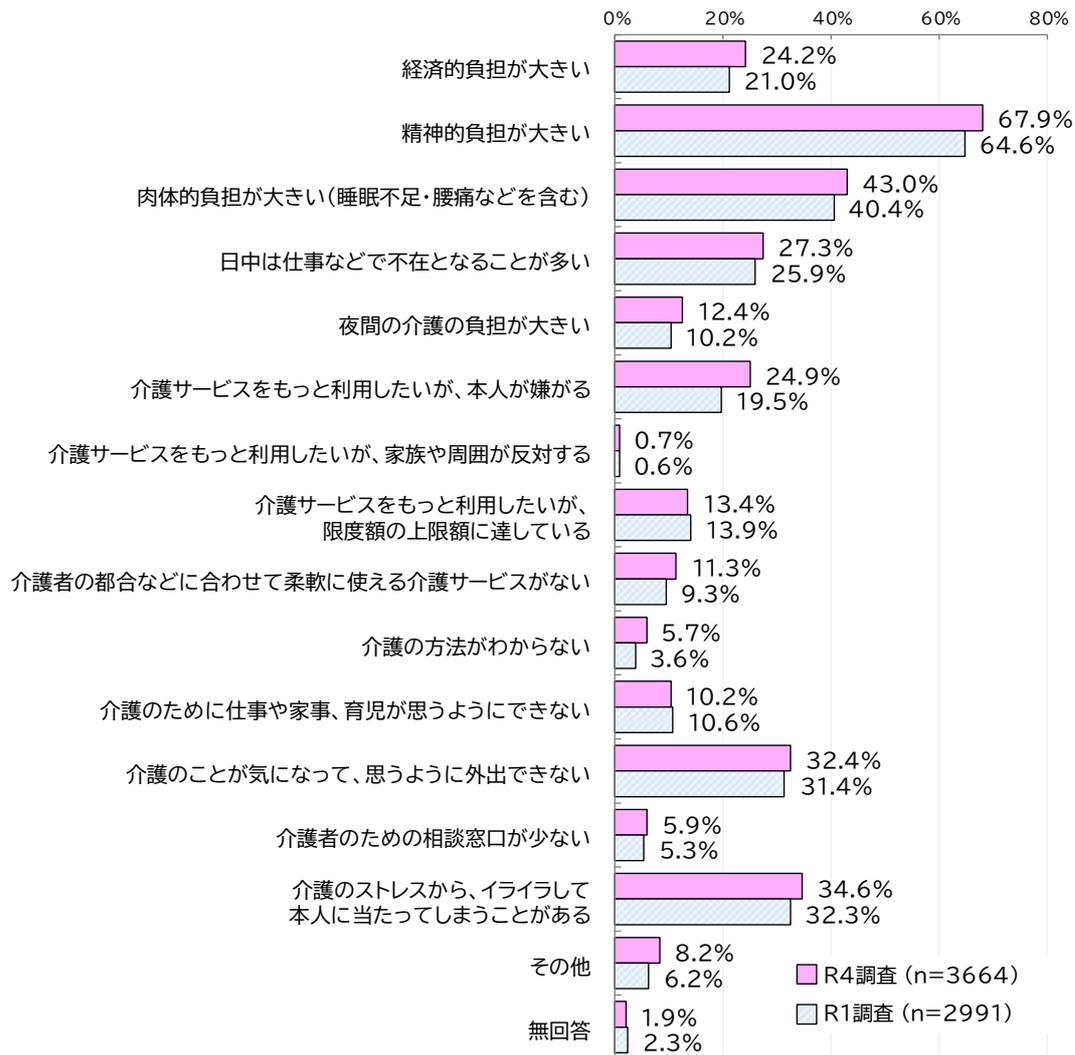
問27-1. 問27で2～4に○をつけた方にかがいます。

中心となって介護をしている方の介護を行う上での負担や悩みは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

介護を行う上で負担や悩みを感じる中心介護者のその内容について、R4調査全体では「精神的負担が大きい」が67.9%と最も高く、次いで「肉体的負担が大きい(睡眠不足・腰痛などを含む)」が43.0%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「介護サービスをもっと利用したいが、本人が嫌がる」が増加しています。



市町村ごとにみると、田原市で「日中は仕事などで不在となることが多い」が他の市町村と比較して高くなっています。

性別ごとにみると、男性で「肉体的負担が大きい(睡眠不足・腰痛などを含む)」が女性と比較して高くなっている一方、女性で「日中は仕事などで不在となることが多い」が男性と比較して高くなっています。

年齢ごとにみると、65歳～69歳で「経済的負担が大きい」が他の年代と比較して高くなっています。

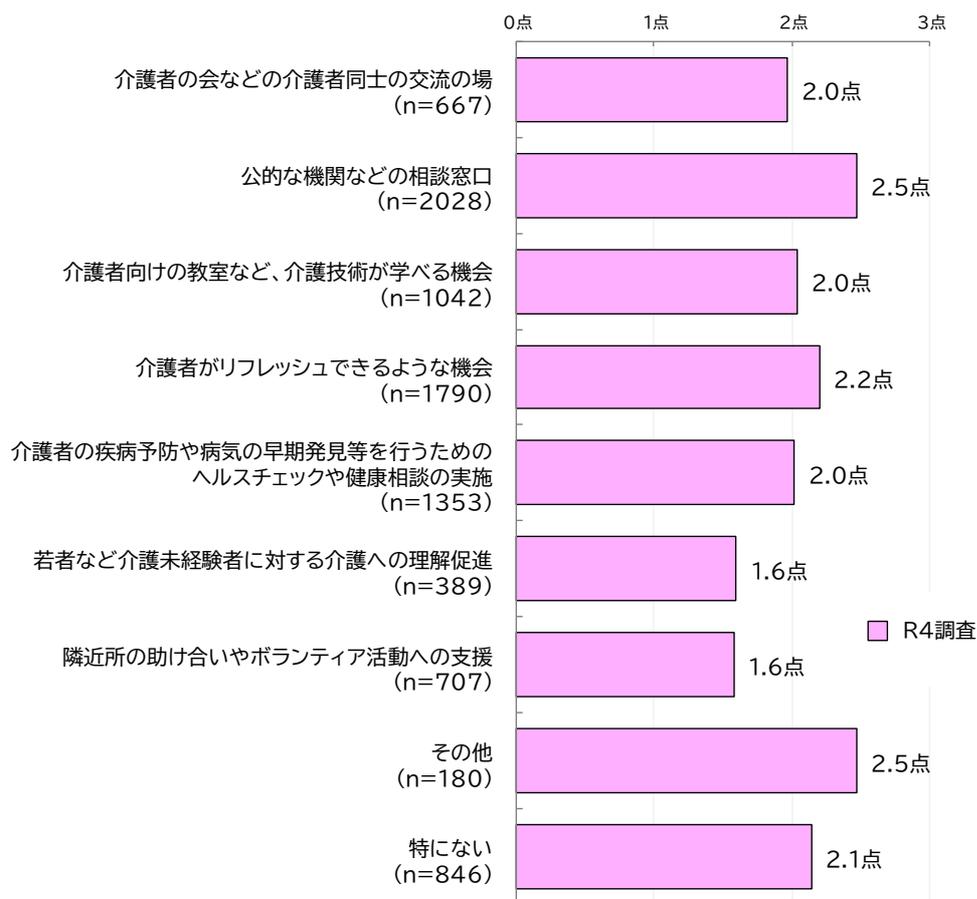
世帯ごとにみると、施設などに入所で「経済的負担が大きい」が他の世帯と比較して高くなっています。

		合計	問27-1. 介護中心者の介護を行う上での負担や悩み内容							
			経済的負担が大きい	精神的負担が大きい	肉体的負担が大きい(睡眠不足・腰痛などを含む)	日中は仕事などで不在となることが多い	夜間の介護の負担が大きい	介護サービスをもっと利用したいが、本人が嫌がる	介護サービスをもっと利用したいが、家族や周囲が反対する	介護サービスをもっと利用したいが、限度額の上限額に達している
市町村	豊橋市	1584 100.0%	382 24.1	1075 67.9	688 43.4	413 26.1	195 12.3	380 24.0	13 0.8	237 15.0
	豊川市	921 100.0%	235 25.5	635 68.9	399 43.3	239 26.0	127 13.8	229 24.9	5 0.5	133 14.4
	蒲郡市	430 100.0%	113 26.3	287 66.7	190 44.2	123 28.6	53 12.3	104 24.2	3 0.7	52 12.1
	新城市	306 100.0%	68 22.2	210 68.6	120 39.2	81 26.5	28 9.2	82 26.8	0 0.0	26 8.5
	田原市	254 100.0%	57 22.4	167 65.7	109 42.9	94 37.0	40 15.7	70 27.6	2 0.8	37 14.6
	設楽町	69 100.0%	13 18.8	44 63.8	25 36.2	24 34.8	3 4.3	21 30.4	0 0.0	0 0.0
	東栄町	47 100.0%	5 10.6	36 76.6	18 38.3	15 31.9	2 4.3	16 34.0	1 2.1	3 6.4
	豊根村	15 100.0%	5 33.3	12 80.0	7 46.7	4 26.7	1 6.7	2 13.3	0 0.0	1 6.7
性別	男性	1324 100.0%	339 25.6	905 68.4	674 50.9	263 19.9	199 15.0	336 25.4	9 0.7	162 12.2
	女性	2296 100.0%	536 23.3	1554 67.7	879 38.3	730 31.8	251 10.9	566 24.7	15 0.7	327 14.2
年齢	65歳～69歳	126 100.0%	52 41.3	81 64.3	52 41.3	27 21.4	18 14.3	23 18.3	0 0.0	14 11.1
	70歳～74歳	263 100.0%	82 31.2	173 65.8	111 42.2	60 22.8	30 11.4	53 20.2	0 0.0	32 12.2
	75歳～79歳	435 100.0%	128 29.4	295 67.8	214 49.2	101 23.2	62 14.3	100 23.0	3 0.7	60 13.8
	80歳～84歳	708 100.0%	183 25.8	463 65.4	319 45.1	209 29.5	86 12.1	171 24.2	5 0.7	87 12.3
	85歳～89歳	968 100.0%	219 22.6	668 69.0	403 41.6	304 31.4	107 11.1	242 25.0	6 0.6	138 14.3
	90歳以上	1118 100.0%	212 19.0	780 69.8	453 40.5	291 26.0	145 13.0	312 27.9	10 0.9	158 14.1
世帯	一人暮らし	402 100.0%	69 17.2	269 66.9	120 29.9	141 35.1	23 5.7	123 30.6	2 0.5	76 18.9
	家族などと同居	2718 100.0%	595 21.9	1881 69.2	1248 45.9	743 27.3	354 13.0	733 27.0	15 0.6	359 13.2
	施設などに入所	300 100.0%	144 48.0	187 62.3	92 30.7	70 23.3	43 14.3	18 6.0	5 1.7	29 9.7
	その他	104 100.0%	37 35.6	66 63.5	46 44.2	21 20.2	14 13.5	11 10.6	0 0.0	7 6.7

		問27-1. 介護中心者の介護を行う上での負担や悩み内容							
		介護者の都合などに合わせて柔軟に使える介護サービスがない	介護の方法がわからない	介護のために仕事や家事、育児が思うようにできない	介護のことが気になって、思うように外出できない	介護者のための相談窓口が少ない	介護のストレスから、イライラして本人に当たってしまうことがある	その他	無回答
市町村	豊橋市	172 10.9	90 5.7	156 9.8	501 31.6	92 5.8	552 34.8	135 8.5	22 1.4
	豊川市	110 11.9	61 6.6	101 11.0	307 33.3	57 6.2	339 36.8	83 9.0	19 2.1
	蒲郡市	45 10.5	25 5.8	43 10.0	136 31.6	29 6.7	148 34.4	30 7.0	13 3.0
	新城市	42 13.7	9 2.9	37 12.1	112 36.6	14 4.6	102 33.3	24 7.8	6 2.0
	田原市	26 10.2	10 3.9	22 8.7	84 33.1	15 5.9	79 31.1	18 7.1	6 2.4
	設楽町	5 7.2	4 5.8	9 13.0	11 15.9	2 2.9	18 26.1	3 4.3	1 1.4
	東栄町	6 12.8	7 14.9	3 6.4	20 42.6	4 8.5	15 31.9	2 4.3	1 2.1
	豊根村	2 13.3	0 0.0	2 13.3	7 46.7	0 0.0	2 13.3	1 6.7	0 0.0
性別	男性	156 11.8	75 5.7	123 9.3	436 32.9	81 6.1	476 36.0	94 7.1	31 2.3
	女性	251 10.9	131 5.7	250 10.9	740 32.2	133 5.8	776 33.8	203 8.8	37 1.6
年齢	65歳～69歳	16 12.7	10 7.9	10 7.9	28 22.2	10 7.9	43 34.1	9 7.1	1 0.8
	70歳～74歳	35 13.3	14 5.3	23 8.7	91 34.6	20 7.6	97 36.9	20 7.6	8 3.0
	75歳～79歳	52 12.0	22 5.1	48 11.0	140 32.2	24 5.5	163 37.5	35 8.0	11 2.5
	80歳～84歳	81 11.4	43 6.1	76 10.7	203 28.7	45 6.4	250 35.3	53 7.5	16 2.3
	85歳～89歳	104 10.7	57 5.9	103 10.6	310 32.0	59 6.1	319 33.0	87 9.0	17 1.8
	90歳以上	120 10.7	60 5.4	114 10.2	400 35.8	56 5.0	378 33.8	93 8.3	15 1.3
世帯	一人暮らし	53 13.2	22 5.5	48 11.9	92 22.9	30 7.5	108 26.9	35 8.7	11 2.7
	家族など同居	312 11.5	158 5.8	278 10.2	977 35.9	147 5.4	1036 38.1	206 7.6	44 1.6
	施設などに入所	27 9.0	17 5.7	30 10.0	60 20.0	21 7.0	54 18.0	36 12.0	5 1.7
	その他	10 9.6	3 2.9	9 8.7	29 27.9	8 7.7	28 26.9	13 12.5	3 2.9

問28. 在宅介護を継続するにあたって、中心となって介護をしている方が、家族介護者支援として充実を望むことは何ですか。最も当てはまるもの、2番目に当てはまるもの、3番目に当てはまるものをそれぞれ選び、選択肢の右の欄に数字を記入してください。

中心介護者が、家族介護者支援として充実を望むことについて、R4調査全体では「その他」を除くと「公的な機関などの相談窓口」が2.5点と最も高く、次いで「介護者がリフレッシュできるような機会」が2.2点となっています。



※スコアは「最も当てはまるもの」を3点、「2番目に当てはまるもの」を2点、「3番目に当てはまるもの」を1点とした、各選択肢の平均点。

市町村ごとにとみると、設楽町で「隣近所の助け合いやボランティア活動への支援」が他の市町村と比較して高くなっています。

性別ごとにとみると、差異はみられません。

年齢ごとにとみると、75歳～79歳で「介護者の会などの介護者同士の交流の場」が他の年代と比較して高くなっています。

世帯ごとにとみると、差異はみられません。

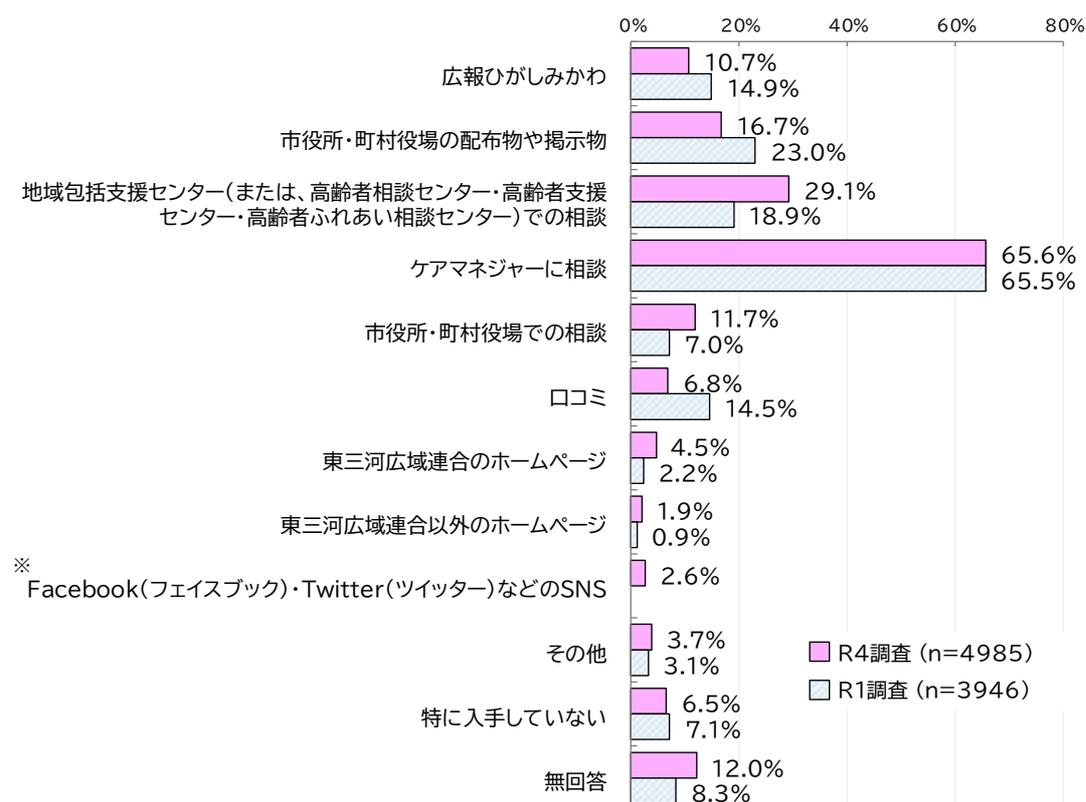
上段:回答者数(人) 下段:点数(点)		問28. 介護中心者が家族介護者支援として充実を望むこと								
		介護者の会などの介護者同士の交流の場	公的な機関などの相談窓口	介護者向けの教室など、介護技術が学べる機会	介護者がリフレッシュできるような機会	介護者の疾病予防や病気の早期発見等を行うためのヘルスチェックや健康相談の実施	若者など介護未経験者に対する介護への理解促進	隣近所の助け合いやボランティア活動への支援	その他	特になし
市町村	豊橋市	278 2.0	898 2.5	453 2.0	768 2.2	607 2.0	172 1.6	278 1.6	74 2.5	390 2.1
	豊川市	175 2.0	503 2.5	276 2.1	448 2.2	362 2.1	90 1.7	188 1.5	52 2.4	182 2.2
	蒲郡市	79 2.1	235 2.5	110 2.0	202 2.2	133 2.0	42 1.5	67 1.5	27 2.5	100 2.0
	新城市	49 2.0	175 2.4	94 2.1	159 2.2	114 2.0	32 1.6	76 1.5	13 2.7	79 2.2
	田原市	51 2.1	131 2.4	59 2.1	128 2.2	78 2.1	34 1.5	56 1.6	7 2.4	58 2.2
	設楽町	21 1.7	32 2.6	24 2.1	31 2.0	19 2.0	10 1.6	21 2.0	2 3.0	19 2.5
	東栄町	9 1.6	24 2.5	9 2.0	26 2.2	20 2.2	4 1.5	11 1.6	2 2.0	8 2.0
	豊根村	1 1.0	9 2.7	4 2.5	9 2.3	5 1.6	1 2.0	5 1.8	2 1.5	6 2.0
性別	男性	236 2.0	660 2.5	348 2.0	640 2.2	493 2.0	140 1.6	238 1.6	51 2.4	256 2.1
	女性	426 2.0	1342 2.5	680 2.1	1127 2.2	843 2.0	245 1.6	462 1.6	126 2.5	586 2.2
年齢	65歳～69歳	20 2.0	80 2.5	29 1.8	61 2.3	44 2.1	25 1.7	28 1.5	5 2.8	38 2.3
	70歳～74歳	46 1.9	150 2.5	71 2.1	140 2.1	120 2.1	25 1.8	42 1.5	9 2.6	57 2.1
	75歳～79歳	79 2.2	204 2.4	130 2.2	211 2.2	137 2.2	50 1.5	79 1.5	22 2.4	90 2.1
	80歳～84歳	142 2.0	398 2.4	201 2.0	317 2.2	254 2.0	75 1.7	147 1.7	31 2.6	154 2.2
	85歳～89歳	195 1.9	586 2.5	279 2.1	479 2.2	388 2.0	103 1.6	199 1.6	49 2.5	234 2.1
	90歳以上	180 2.0	586 2.5	317 2.0	560 2.2	393 2.0	106 1.5	206 1.6	62 2.4	268 2.2
世帯	一人暮らし	72 1.9	281 2.6	113 2.0	180 2.2	154 2.0	47 1.6	139 1.6	23 2.5	104 2.1
	家族など同居	479 2.0	1426 2.4	778 2.0	1359 2.2	1005 2.1	286 1.6	471 1.6	126 2.5	648 2.2
	施設などに入所	69 1.9	195 2.5	93 2.1	149 2.2	123 1.9	33 1.6	55 1.5	14 2.4	59 2.2
	その他	22 2.0	53 2.6	19 1.8	40 2.2	25 1.9	8 1.8	16 1.5	13 2.5	15 2.1

※スコアは「最も当てはまるもの」を3点、「2番目に当てはまるもの」を2点、「3番目に当てはまるもの」を1点とした、各選択肢の平均点。

問29. 中心となって介護をしている方は、介護に関する情報を知りたい場合、どのように入手しますか。(あてはまるものすべてに○)

中心介護者の介護に関する情報入手経路は、R4調査全体では「ケアマネジャーに相談」が65.6%と最も高く、次いで「地域包括支援センター(または、高齢者相談センター・高齢者支援センター・高齢者ふれあい相談センター)での相談」が29.1%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「地域包括支援センター(または、高齢者相談センター・高齢者支援センター・高齢者ふれあい相談センター)での相談」が増加しています。



※「Facebook(フェイスブック)・Twitter(ツイッター)などのSNS」はR4調査のみの選択肢。

市町村ごとにみると、東栄町で「ケアマネジャーに相談」が他の市町村と比較して低くなっています。

性別ごとにみると、男性で「広報ひがしみかわ」が女性と比較して高くなっています。

年齢ごとにみると、65～69歳で「市役所・町村役場の配布物や掲示物」が他の年代と比較して高くなっています。

		問29. 介護中心者の介護に関する情報入手経路						
		合計	広報ひがしみかわ	市役所・町村役場の配布物や掲示物	地域包括支援センター（または、高齢者相談センター・高齢者支援センター・高齢者ふれあい相談センター）での相談	ケアマネジャーに相談	市役所・町村役場での相談	口コミ
市町村	豊橋市	2148 100.0%	214 10.0	291 13.5	700 32.6	1448 67.4	167 7.8	149 6.9
	豊川市	1254 100.0%	195 15.6	239 19.1	347 27.7	798 63.6	185 14.8	71 5.7
	蒲郡市	560 100.0%	49 8.8	117 20.9	188 33.6	363 64.8	82 14.6	39 7.0
	新城市	441 100.0%	36 8.2	84 19.0	104 23.6	279 63.3	58 13.2	31 7.0
	田原市	338 100.0%	20 5.9	57 16.9	49 14.5	241 71.3	49 14.5	40 11.8
	設楽町	100 100.0%	10 10.0	21 21.0	20 20.0	66 66.0	20 20.0	5 5.0
	東栄町	61 100.0%	0 0.0	11 18.0	21 34.4	29 47.5	9 14.8	1 1.6
	豊根村	23 100.0%	1 4.3	6 26.1	7 30.4	17 73.9	5 21.7	0 0.0
性別	男性	1736 100.0%	212 12.2	303 17.5	523 30.1	1129 65.0	197 11.3	119 6.9
	女性	3171 100.0%	312 9.8	521 16.4	911 28.7	2106 66.4	378 11.9	217 6.8
年齢	65歳～69歳	173 100.0%	20 11.6	40 23.1	34 19.7	121 69.9	21 12.1	7 4.0
	70歳～74歳	354 100.0%	45 12.7	69 19.5	107 30.2	215 60.7	57 16.1	24 6.8
	75歳～79歳	590 100.0%	69 11.7	103 17.5	153 25.9	361 61.2	81 13.7	38 6.4
	80歳～84歳	995 100.0%	115 11.6	167 16.8	315 31.7	602 60.5	109 11.0	68 6.8
	85歳～89歳	1327 100.0%	133 10.0	211 15.9	416 31.3	884 66.6	145 10.9	83 6.3
	90歳以上	1473 100.0%	140 9.5	235 16.0	407 27.6	1050 71.3	162 11.0	116 7.9

		問29. 介護中心者の介護に関する情報入手経路					
		東三河広域 連合のホーム ページ	東三河広域 連合以外の ホームページ	Facebook (フェイス ブック)・Twi tter(ツイッ ター)などの SNS	その他	特に入手し ていない	無回答
市 町 村	豊橋市	116 5.4	40 1.9	61 2.8	94 4.4	129 6.0	228 10.6
	豊川市	57 4.5	32 2.6	29 2.3	40 3.2	66 5.3	156 12.4
	蒲郡市	15 2.7	4 0.7	22 3.9	19 3.4	54 9.6	61 10.9
	新城市	17 3.9	7 1.6	9 2.0	17 3.9	34 7.7	69 15.6
	田原市	11 3.3	9 2.7	6 1.8	10 3.0	24 7.1	42 12.4
	設楽町	4 4.0	2 2.0	0 0.0	3 3.0	7 7.0	12 12.0
	東栄町	0 0.0	0 0.0	2 3.3	1 1.6	6 9.8	11 18.0
	豊根村	3 13.0	0 0.0	0 0.0	1 4.3	1 4.3	3 13.0
性 別	男性	74 4.3	20 1.2	33 1.9	68 3.9	120 6.9	204 11.8
	女性	149 4.7	74 2.3	95 3.0	115 3.6	201 6.3	369 11.6
年 齢	65歳～69歳	10 5.8	2 1.2	7 4.0	6 3.5	12 6.9	15 8.7
	70歳～74歳	15 4.2	9 2.5	6 1.7	9 2.5	28 7.9	41 11.6
	75歳～79歳	27 4.6	12 2.0	22 3.7	21 3.6	42 7.1	85 14.4
	80歳～84歳	50 5.0	19 1.9	24 2.4	39 3.9	75 7.5	140 14.1
	85歳～89歳	69 5.2	26 2.0	40 3.0	57 4.3	81 6.1	152 11.5
	90歳以上	52 3.5	26 1.8	30 2.0	52 3.5	84 5.7	147 10.0

第 5 章

介護人材等実態調査結果

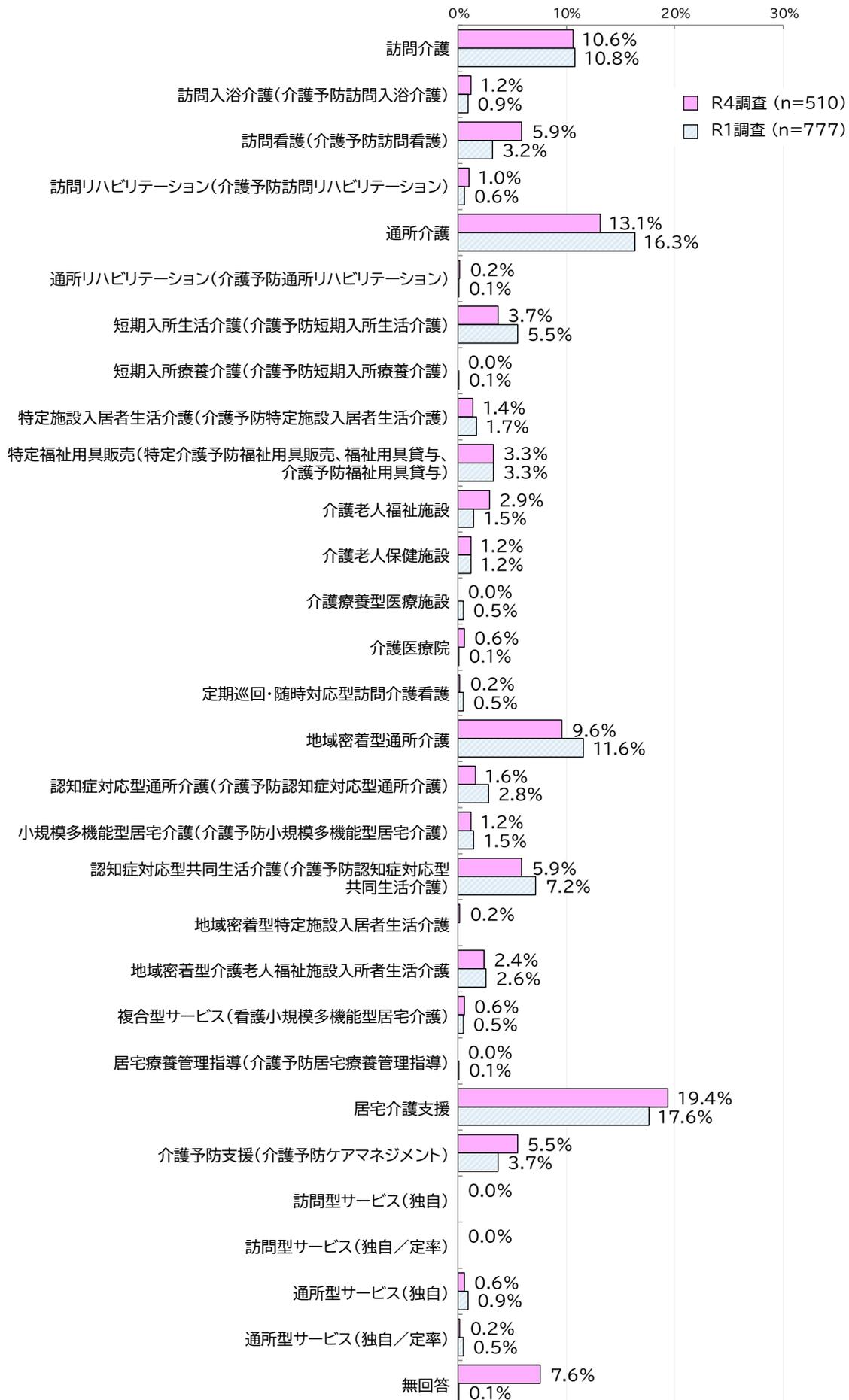
1 貴事業所が提供するサービスの種別について

問1. 該当するサービス種別(介護予防を含む)を、ご回答ください。

※本調査票の送付先(郵便の宛名となっている事業所)で提供するサービスについて、ご回答ください。(ひとつだけ○)

介護事業所の提供しているサービスの種別は、R4調査全体では「居宅介護支援」が19.4%と最も多く、次いで「通所介護」が13.1%となっています。

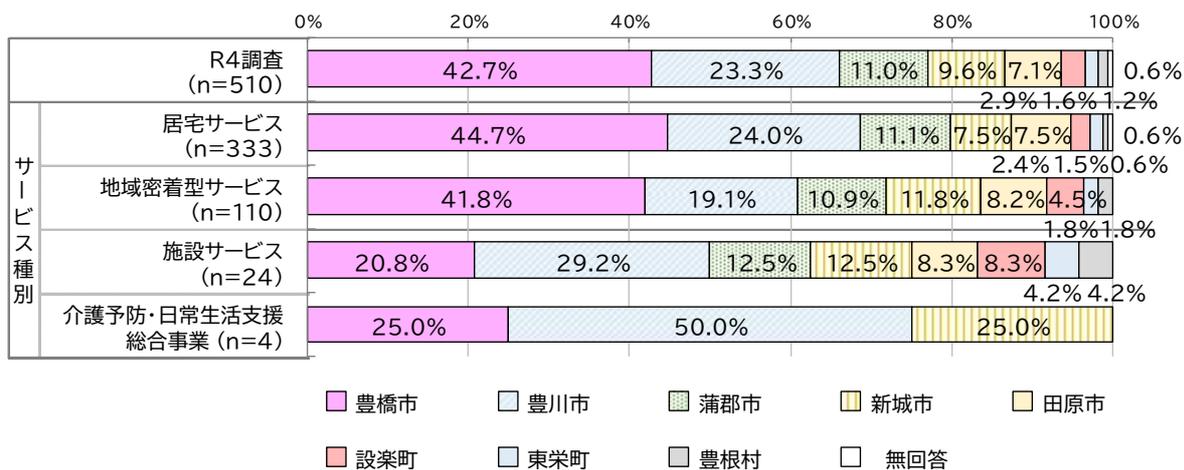
R4調査をR1調査と比較すると、「居宅介護支援」が増加した一方、「通所介護」、「訪問介護」が減少しています。



問2. 貴事業所(問1で○をつけたサービス種別の事業所)の所在地をお答えください。
(ひとつだけ○)

介護事業所の所在地について、R4調査全体では「豊橋市」が42.7%と最も高く、次いで「豊川市」が23.3%となっています。

サービス種別ごとにみると、施設サービスで「豊川市」が最も高くなっています。



2 貴事業所で介護サービスに従事する職員について

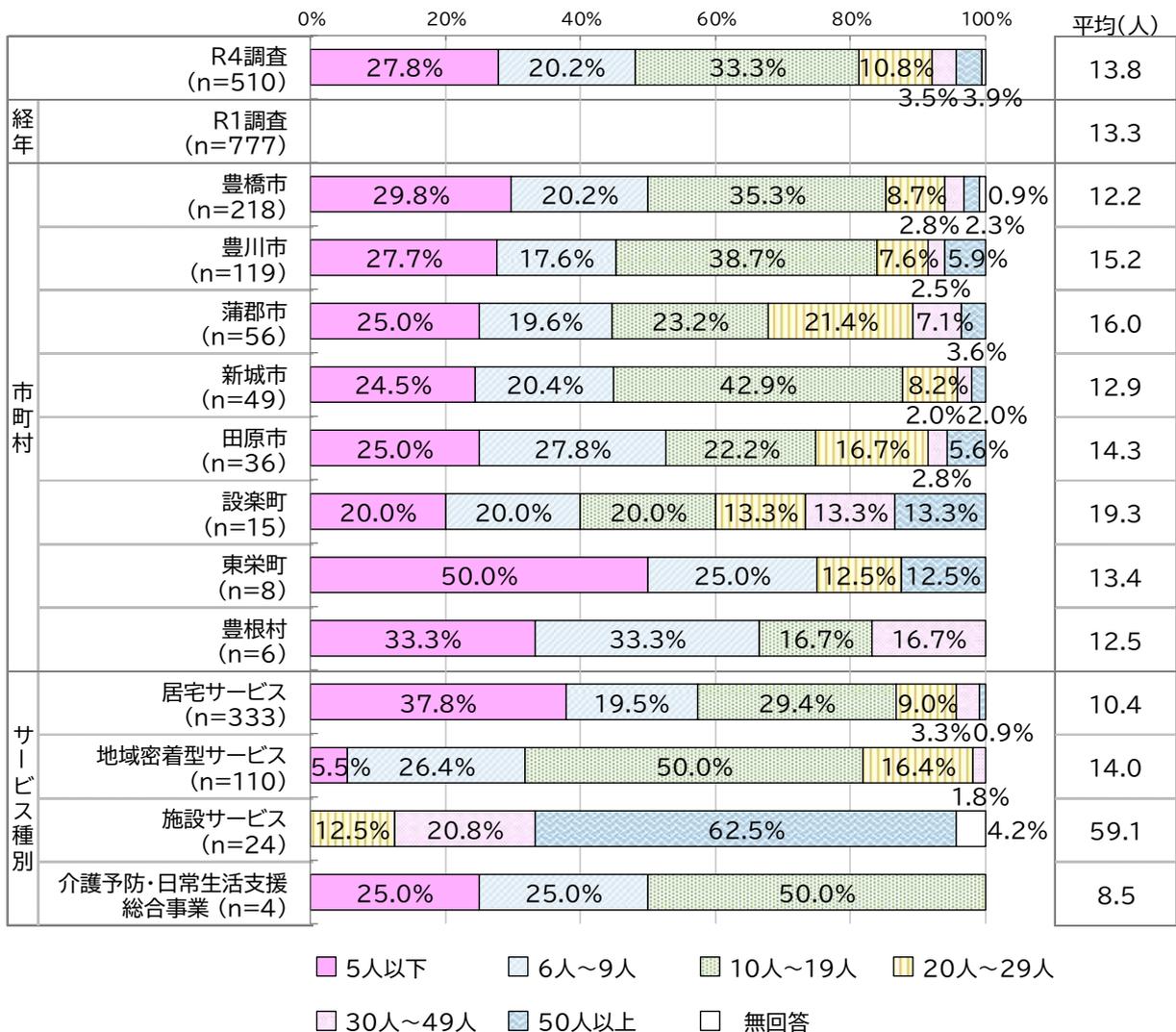
問3. 介護サービスに従事する職員の総数をご記入ください。(数字を記入)

介護事業所の介護サービスに従事する職員数について、R4調査全体では「10人～19人」が33.3%と最も高く、次いで「5人以下」が27.8%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、平均人数が増加しています。

市町村ごとにみると、設楽町で「5人以下」が他の市町村と比較して低くなっています。

サービス種別ごとにみると、居宅サービスで「5人以下」が、施設サービスで「50人以上」がそれぞれ最も高くなっています。

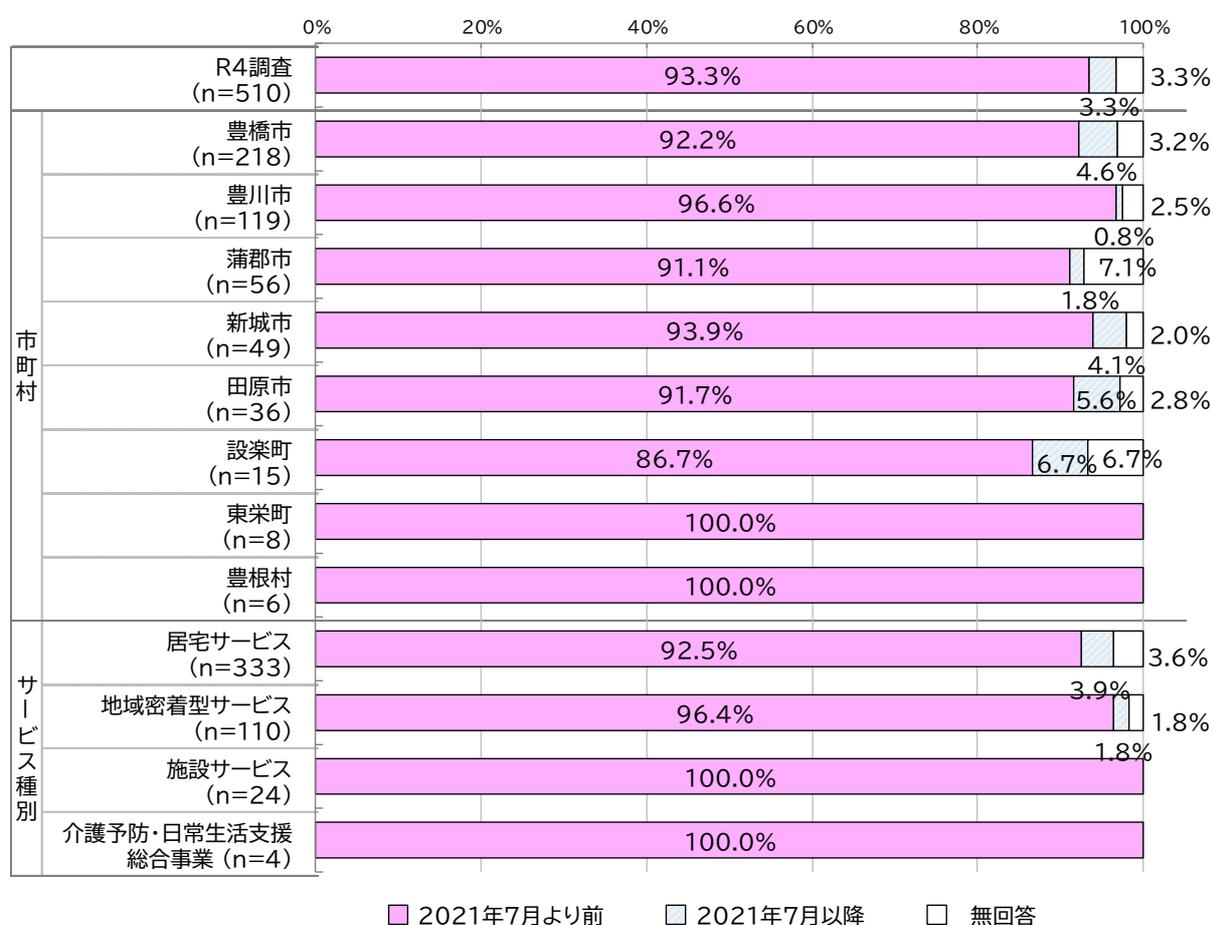


問4. 貴事業所の開設時期をご記入ください。(数字を記入)

介護事業所の開設時期について、R4調査全体では「2021年7月より前」が93.3%、「2021年7月以降」が3.3%となっています。

市町村ごとにみると、すべての市町村において「2021年7月より前」の回答割合が高くなっています。

サービス種別ごとにみると、「施設サービス」と「介護予防・日常生活支援総合事業」は「2021年7月より前」が100.0%となっています。

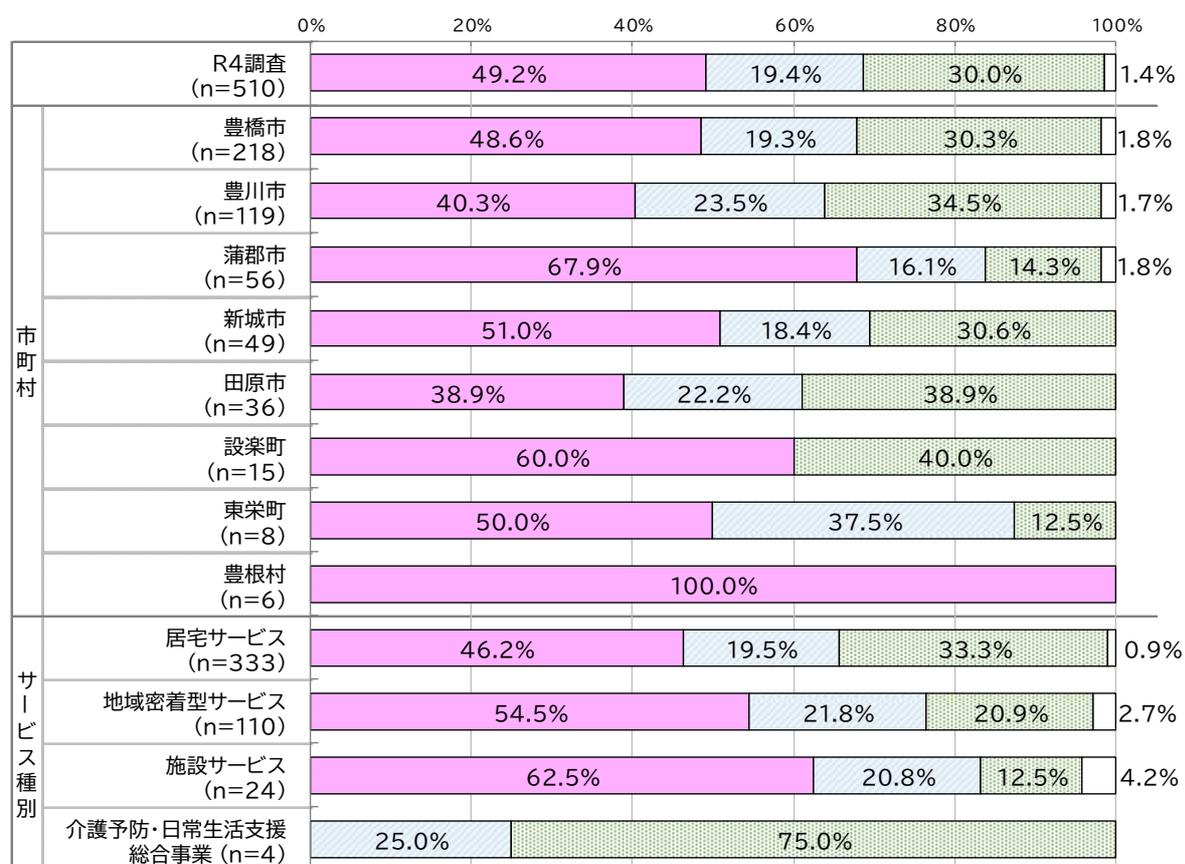


問5. 貴事業所の現在の状況についてお伺いします。(ひとつだけ○)

介護事業所の人材の充足感については、R4調査全体では「職員が不足していると感じている」が49.2%、「職員が不足していると感じてはいないが、今後1年以内に不足する見込みがある」が19.4%、「職員の不足は特に感じていない」が30.0%となっています。

市町村ごとにみると、豊根村で「職員が不足していると感じている」が100.0%となっています。

サービス種別ごとにみると、施設サービスで「職員が不足していると感じている」が他のサービス種別と比較して高くなっています。



- 職員が不足していると感じている
- 職員が不足していると感じてはいないが、今後1年以内に不足する見込みがある
- 職員の不足は特に感じていない
- 無回答

問6. 貴事業所において現在募集している職員について、職種別、正規・非正規別の人数をお答えください。(数字を記入)

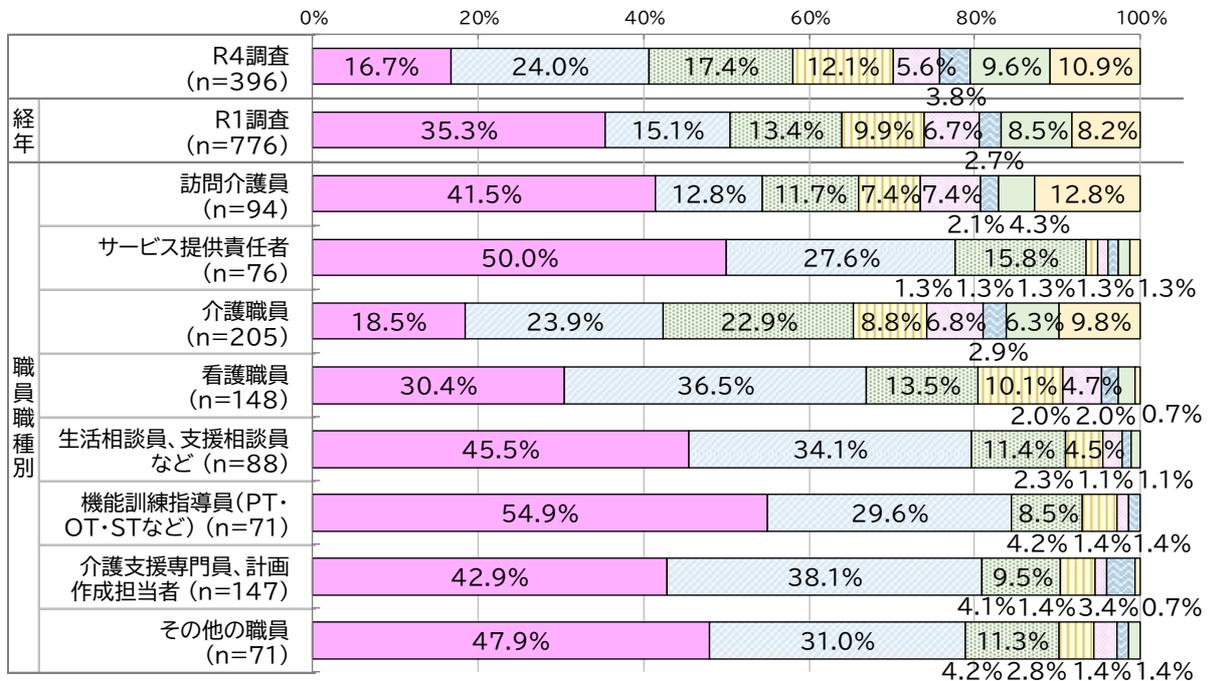
※当該サービスの人員基準に関係のない職種は除いてください。

■全体

介護事業所で現在募集している職員の人数については、R4調査全体では「1人」が24.0%と最も高く、次いで「2人」が17.4%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「0人」が減少しています。

職員職種ごとにみると、介護職員、看護職員で「0人」が他の職員職種と比較して低くなっています。

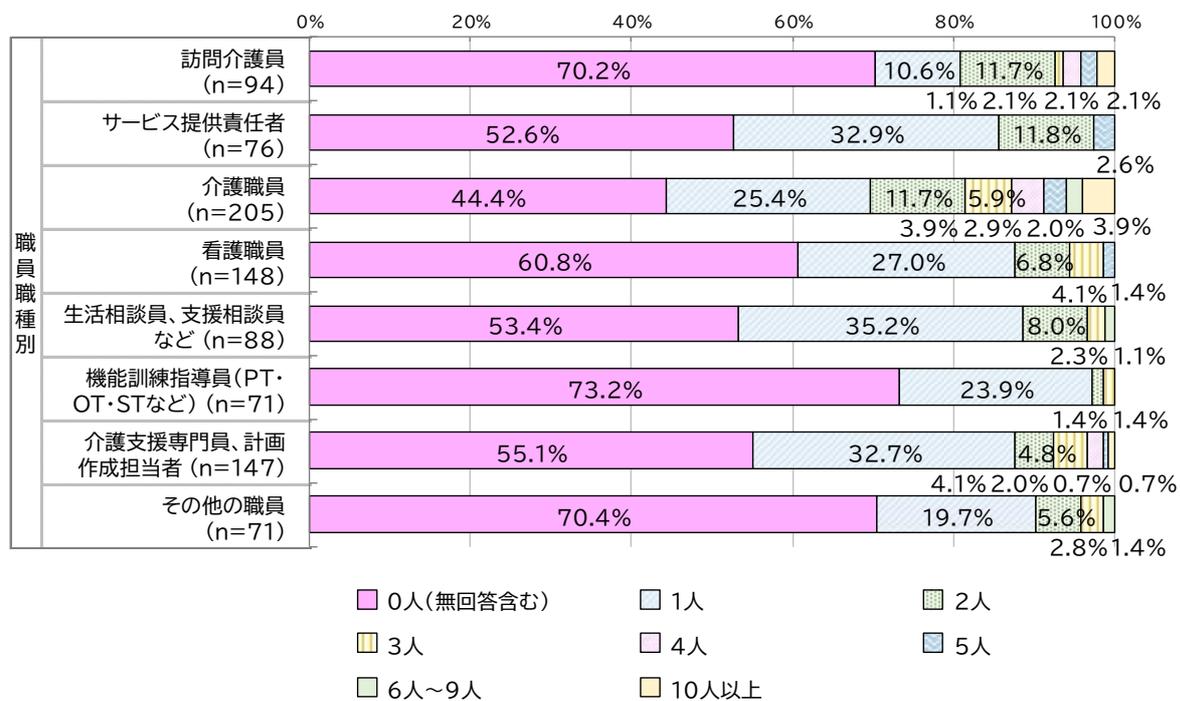


□ 0人(無回答含む) □ 1人 □ 2人 □ 3人 □ 4人 □ 5人 □ 6人~9人 □ 10人以上

■正規職員

介護事業所で現在募集している正規職員の人数について、いずれの職種も「0人」が最も高くなっています。

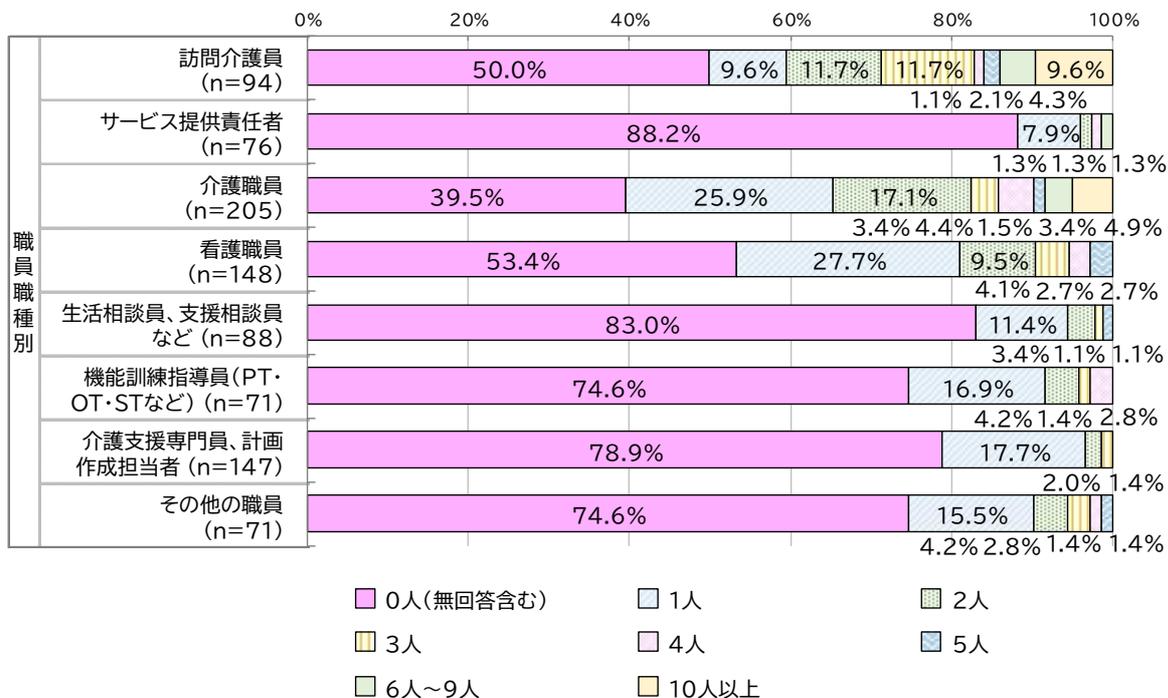
職員職種ごとにみると、介護職員で「0人」が他の職員職種と比較して低くなっています。



■非正規職員

介護事業所で現在募集している非正規職員の人数について、いずれの職種も「0人」が最も高くなっています。

職員職種ごとにみると、介護職員で「0人」が他の職員職種と比較して低くなっています。

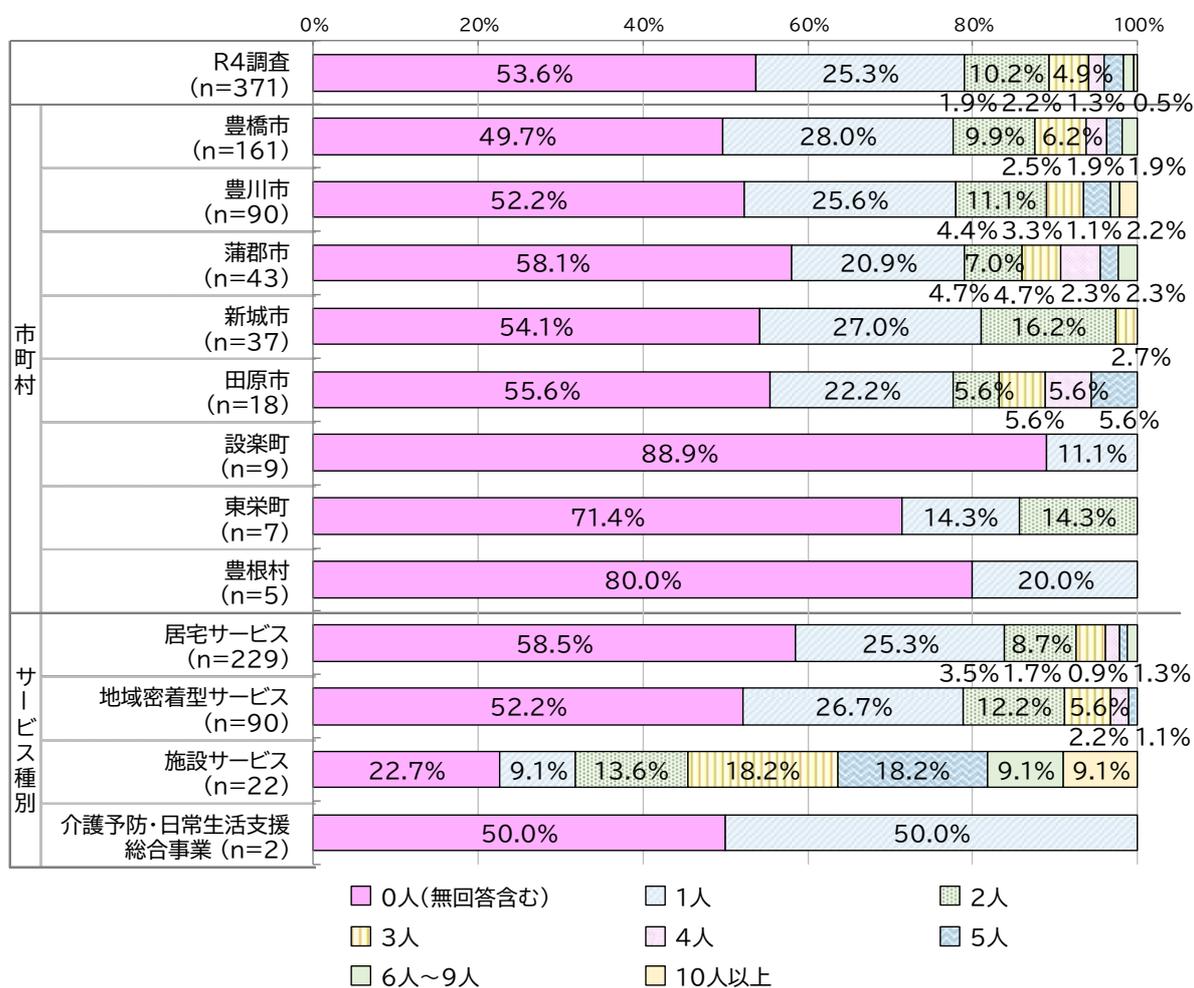


問7. ア)令和4年7月1日時点で、開設から1年以上を経過している事業所におうかがいします。過去1年間(令和3年7月1日～令和4年6月30日)の介護サービスに従事する職員の採用者について、正規・非正規別の人数をお答えください。(数字を記入)

開設から1年以上経過している事業所の過去1年間の介護サービス従事正規職員の採用者については、R4調査全体では「0人」が53.6%と最も高く、次いで「1人」が25.3%となっています。

市町村ごとにみると、設楽町、豊根村、東栄町で「0人」が他の市町村と比較して高くなっています。

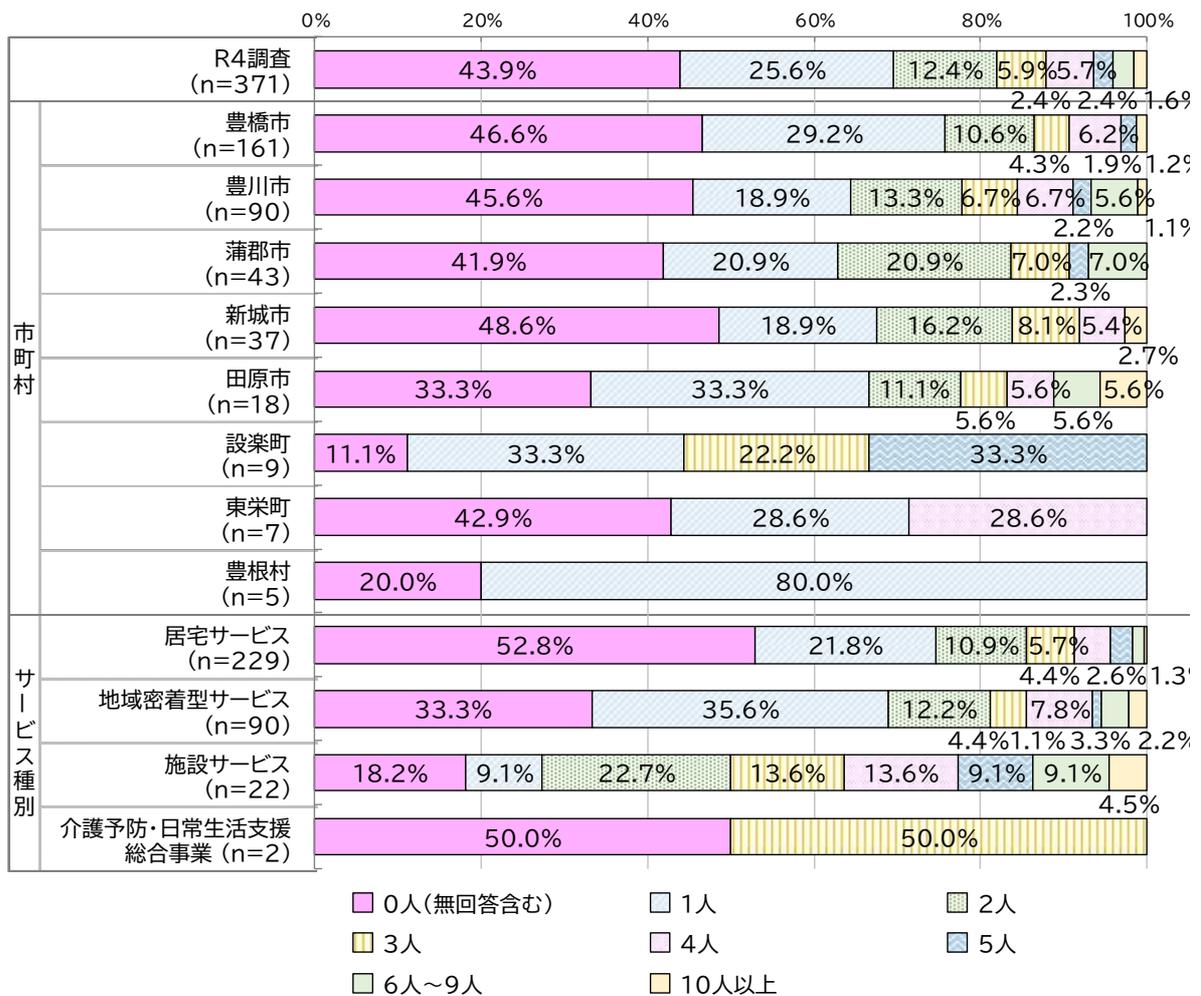
サービス種別ごとにみると、「施設サービス」で「0人」が他のサービス種別と比較して低くなっています。



開設から1年以上経過している事業所の過去1年間の介護サービス従事非正規職員の採用者については、R4調査全体では「0人」が43.9%と最も高く、次いで「1人」が25.6%となっています。

市町村ごとにみると、設楽町、豊根村で「0人」が他の市町村と比較して低くなっています。

サービス種別ごとにみると、「施設サービス」で「0人」が他のサービス種別と比較して低くなっています。

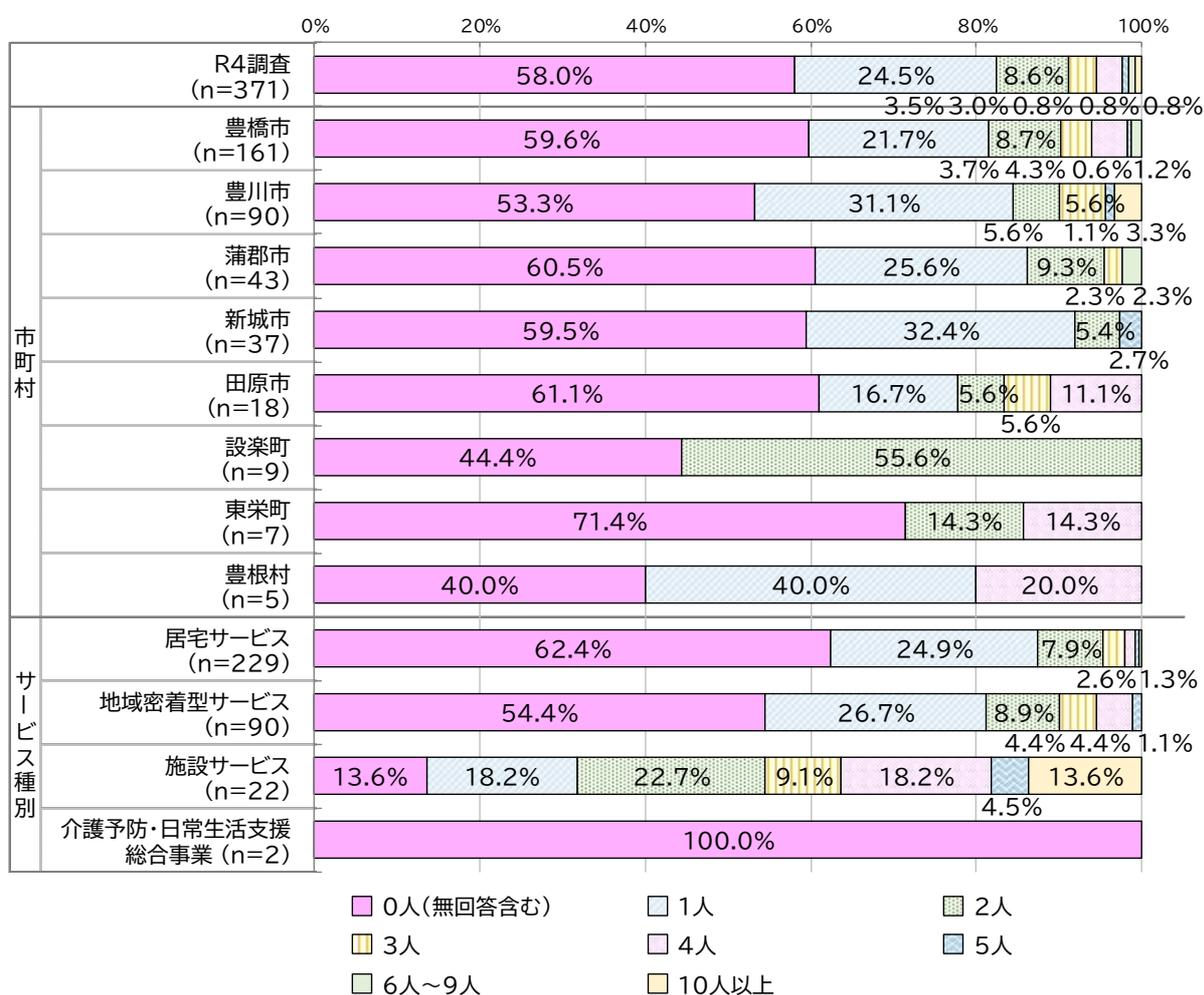


問7. ア)令和4年7月1日時点で、開設から1年以上を経過している事業所におうかがいします。過去1年間(令和3年7月1日～令和4年6月30日)の介護サービスに従事する職員の離職者について、正規・非正規別の人数をお答えください。(数字を記入)

開設から1年以上経過している事業所の過去1年間の介護サービス従事正規職員の離職者については、R4調査全体では「0人」が58.0%と最も高く、次いで「1人」が24.5%となっています。

市町村ごとにみると、設楽町、豊根村で「0人」が他の市町村と比較して低くなっています。

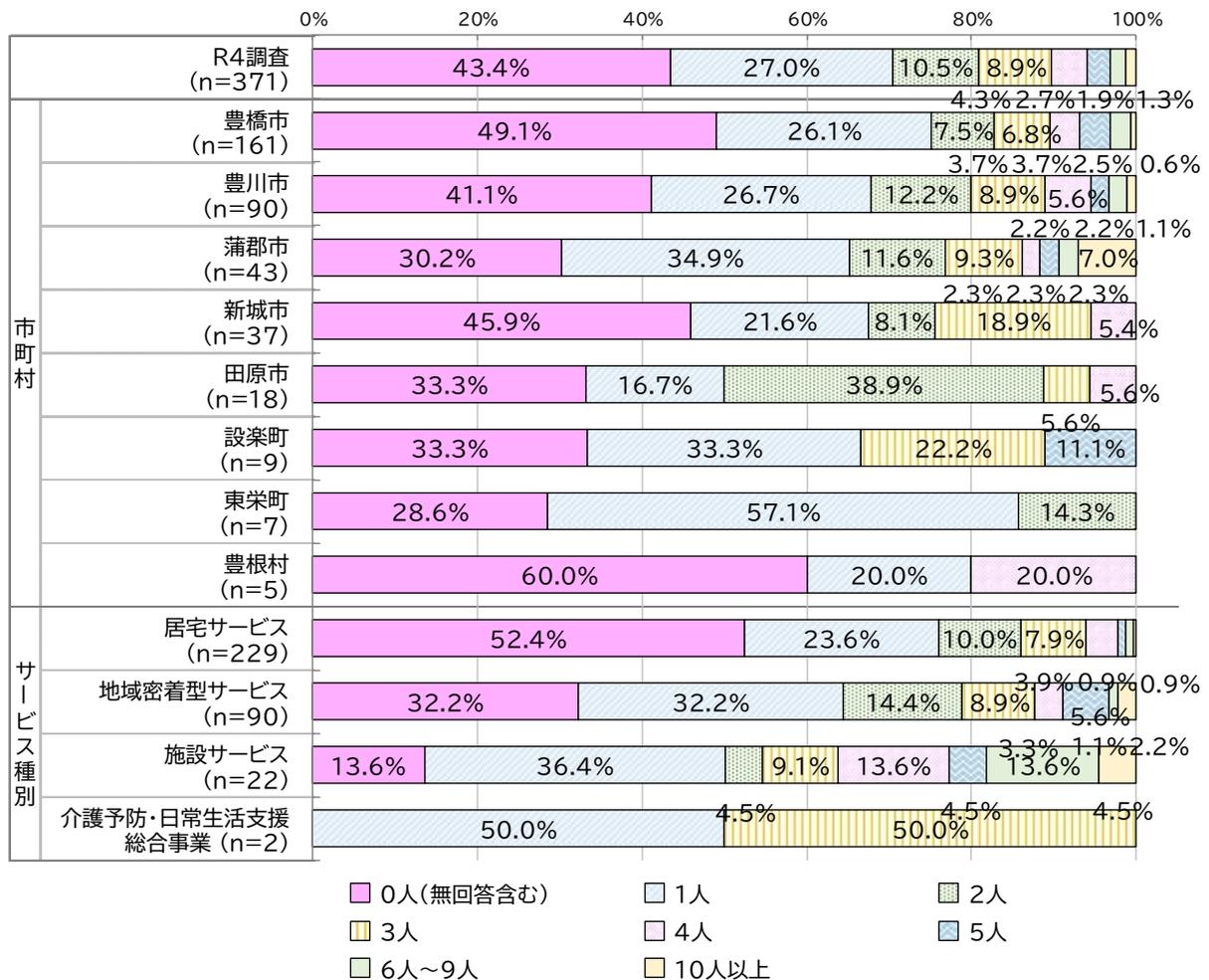
サービス種別ごとにみると、「施設サービス」で「0人」が他のサービス種別と比較して低くなっています。



開設から1年以上経過している事業所の過去1年間の介護サービス従事非正規職員の離職者については、R4調査全体では「0人」が43.4%と最も高く、次いで「1人」が27.0%となっています。

市町村ごとにみると、田原市、設楽町、蒲郡市、東栄町で「0人」が他の市町村と比較して低くなっています。

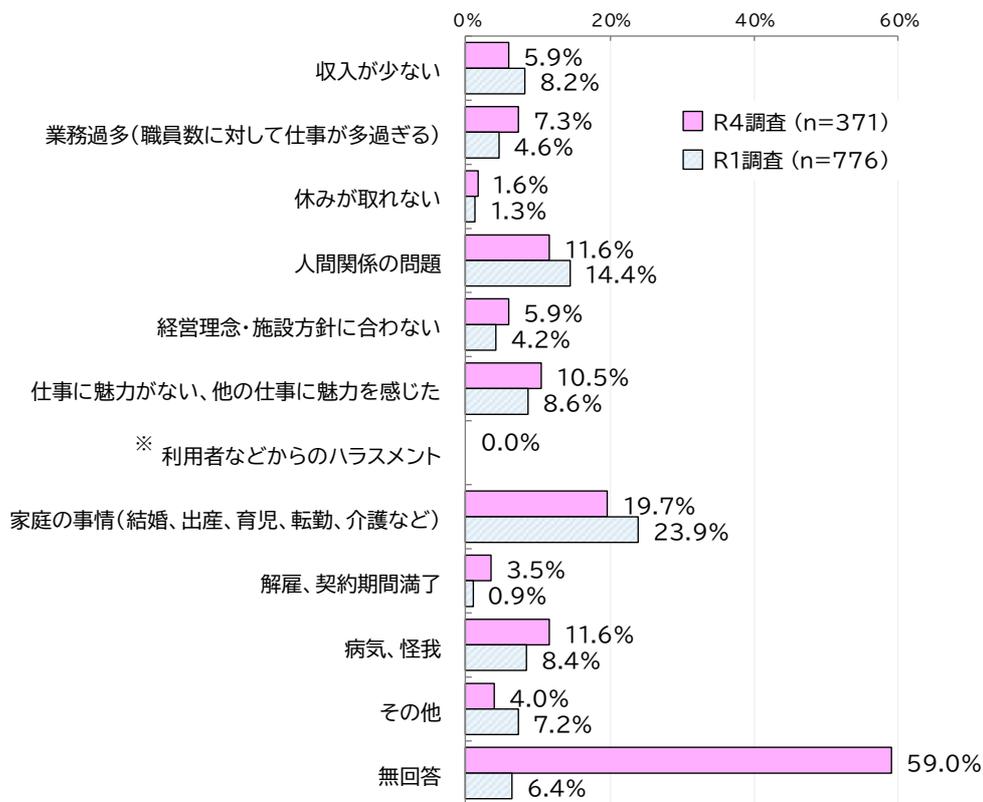
サービス種別ごとにみると、「施設サービス」で「0人」が他のサービス種別と比較して低くなっています。



問7. イ)アの離職者について、貴事業所が認識している離職の主な理由は何ですか。離職者がいる場合は、下記の選択肢より、正規・非正規別にそれぞれ3つまで選び、次のページの表に数字を記入してください。

開設から1年以上経過している事業所の過去1年間の介護サービス従事正規職員の離職の理由については、R4調査全体では「無回答」を除くと「家庭の事情(結婚、出産、育児、転勤、介護など)」が19.7%と最も高く、次いで「人間関係の問題」が11.6%となっています。

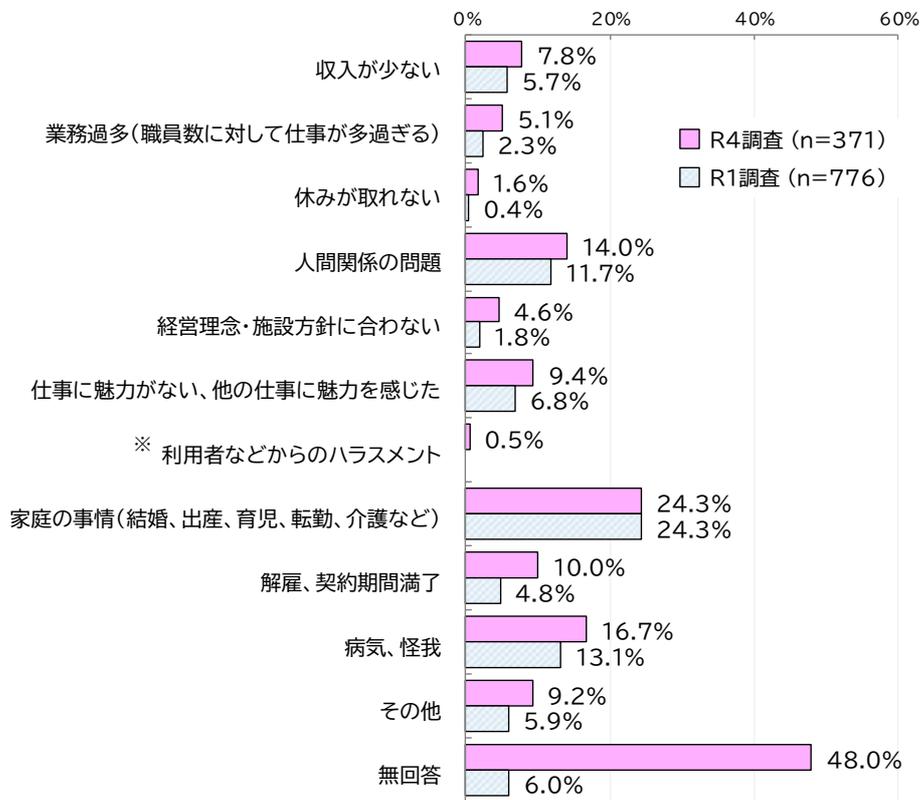
R4調査をR1調査と比較すると、「家庭の事情(結婚、出産、育児、転勤、介護など)」が減少しています。



※「利用者などからのハラスメント」はR4調査のみの選択肢。

開設から1年以上経過している事業所の過去1年間の介護サービス従事非正規職員の離職の理由については、R4調査全体では「無回答」を除くと「家庭の事情(結婚、出産、育児、転勤、介護など)」が24.3%と最も高く、次いで「病気・怪我」が16.7%となっています。

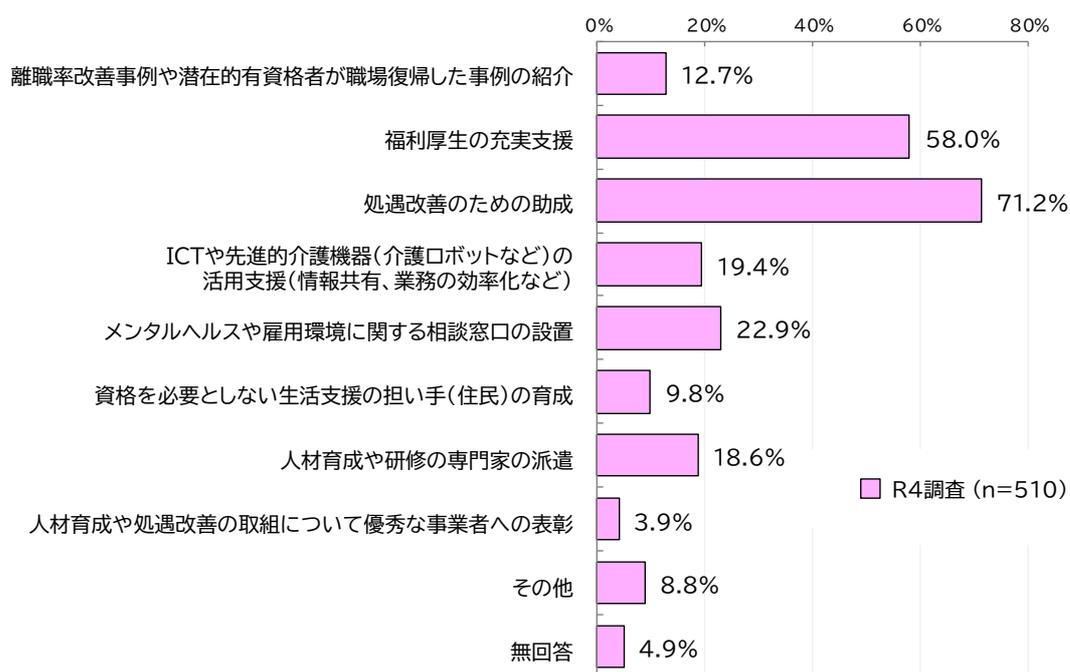
R4調査をR1調査と比較すると、「解雇、契約期間満了」が増加しています。



※「利用者などからのハラスメント」はR4調査のみの選択肢。

問8. 介護人材の確保・育成や早期離職防止と定着促進のため、必要と考えられる支援策は何ですか。(あてはまるもの3つまで○)

介護人材の確保・育成や早期離職防止と定着促進のため、必要と考えられる支援策については、R4調査全体では「処遇改善のための助成」が71.2%と最も高く、次いで「福利厚生 of 充実支援」が58.0%となっています。



市町村ごとにみると、蒲郡市で「福利厚生の実支援」が他の市町村と比較して高くなっています。

サービス種別ごとにみると、「施設サービス」で「メンタルヘルスや雇用環境に関する相談窓口の設置」が他のサービス種別と比較して高くなっています。

		合計	問8.介護人材の確保・育成や早期離職防止と定着促進のため、必要と考えられる支援策					
			離職率改善事例や潜在的有資格者が職場復帰した事例の紹介	福利厚生の実支援	処遇改善のための助成	ICTや先進的介護機器(介護ロボットなど)の活用支援(情報共有、業務の効率化など)	メンタルヘルスや雇用環境に関する相談窓口の設置	資格を必要としない生活支援の担い手(住民)の育成
市町村	豊橋市	218 100.0%	31 14.2	128 58.7	163 74.8	41 18.8	44 20.2	19 8.7
	豊川市	119 100.0%	18 15.1	72 60.5	76 63.9	26 21.8	31 26.1	7 5.9
	蒲郡市	56 100.0%	6 10.7	39 69.6	40 71.4	11 19.6	11 19.6	5 8.9
	新城市	49 100.0%	2 4.1	25 51.0	37 75.5	9 18.4	10 20.4	10 20.4
	田原市	36 100.0%	6 16.7	21 58.3	32 88.9	7 19.4	12 33.3	0 0.0
	設楽町	15 100.0%	2 13.3	7 46.7	7 46.7	0 0.0	7 46.7	6 40.0
	東栄町	8 100.0%	0 0.0	2 25.0	6 75.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0
	豊根村	6 100.0%	0 0.0	2 33.3	1 16.7	3 50.0	0 0.0	3 50.0
サービス種別	居宅サービス	333 100.0%	47 14.1	192 57.7	244 73.3	66 19.8	76 22.8	25 7.5
	地域密着型サービス	110 100.0%	8 7.3	70 63.6	77 70.0	17 15.5	22 20.0	16 14.5
	施設サービス	24 100.0%	5 20.8	15 62.5	13 54.2	8 33.3	10 41.7	3 12.5
	介護予防・日常生活支援総合事業	4 100.0%	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0

		問8.介護人材の確保・育成や早期離職防止と定着促進のため、必要と考えられる支援策			
		人材育成や研修の専門家の派遣	人材育成や処遇改善の取組について優秀な事業者への表彰	その他	無回答
市町村	豊橋市	37 17.0	11 5.0	19 8.7	6 2.8
	豊川市	18 15.1	3 2.5	10 8.4	7 5.9
	蒲郡市	13 23.2	2 3.6	4 7.1	2 3.6
	新城市	12 24.5	3 6.1	6 12.2	3 6.1
	田原市	8 22.2	1 2.8	2 5.6	1 2.8
	設楽町	5 33.3	0 0.0	1 6.7	2 13.3
	東栄町	1 12.5	0 0.0	0 0.0	2 25.0
	豊根村	1 16.7	0 0.0	2 33.3	0 0.0
	サービス種別	居宅サービス	58 17.4	12 3.6	26 7.8
地域密着型サービス		24 21.8	1 0.9	12 10.9	7 6.4
施設サービス		6 25.0	1 4.2	1 4.2	1 4.2
介護予防・日常生活支援総合事業		0 0.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0

3 貴事業所で介護サービスに従事する職員全員について

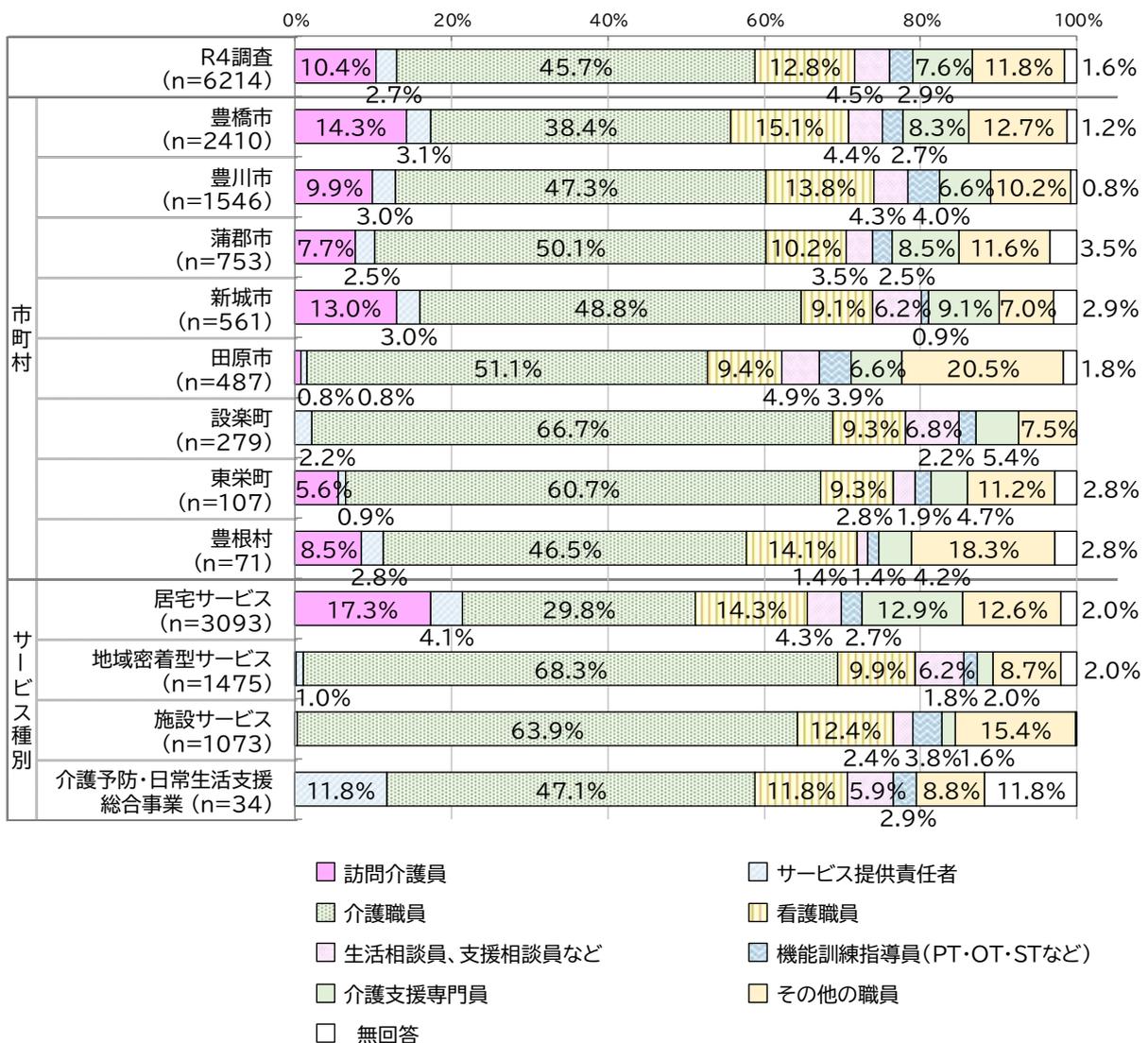
問9. 貴事業所の職員全員について、問ア)～ス)にお答えください。キ)以外の設問は、下記の選択肢より、職員ごとにそれぞれひとつだけ選び、8、9ページの表に数字を記入してください。

問9. ア)職員の職種

職員の職種については、R4調査全体では「介護職員」が45.7%と最も高く、次いで「看護職員」が12.8%となっています。

市町村ごとにみると、設楽町、東栄町で「介護職員」が他の市町村と比較して高くなっています。

サービス種別ごとにみると、「居宅サービス」で「介護職員」が他のサービス種別と比較して低くなっています。

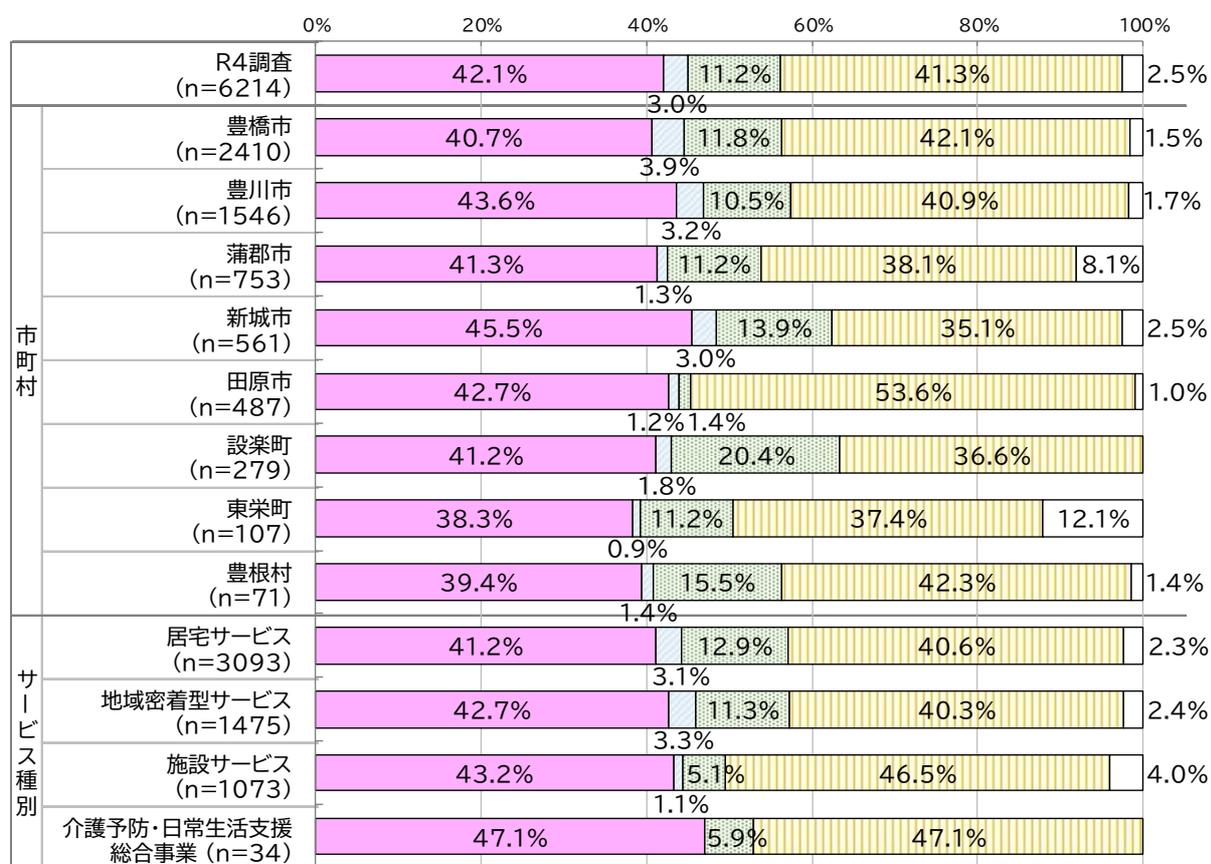


問9.イ)資格の取得、研修の修了の状況

資格の取得、研修の修了の状況については、R4調査全体では「介護福祉士(認定介護福祉士含む)」が42.1%と最も高く、次いで「いずれにも該当しない」が41.3%となっています。

市町村ごとにみると、東栄町、豊根村で「介護福祉士(認定介護福祉士含む)」が他の市町村と比較して低くなっています。

サービス種別ごとにみると、「施設サービス」で「いずれにも該当しない」が他のサービス種別と比較して高くなっています。



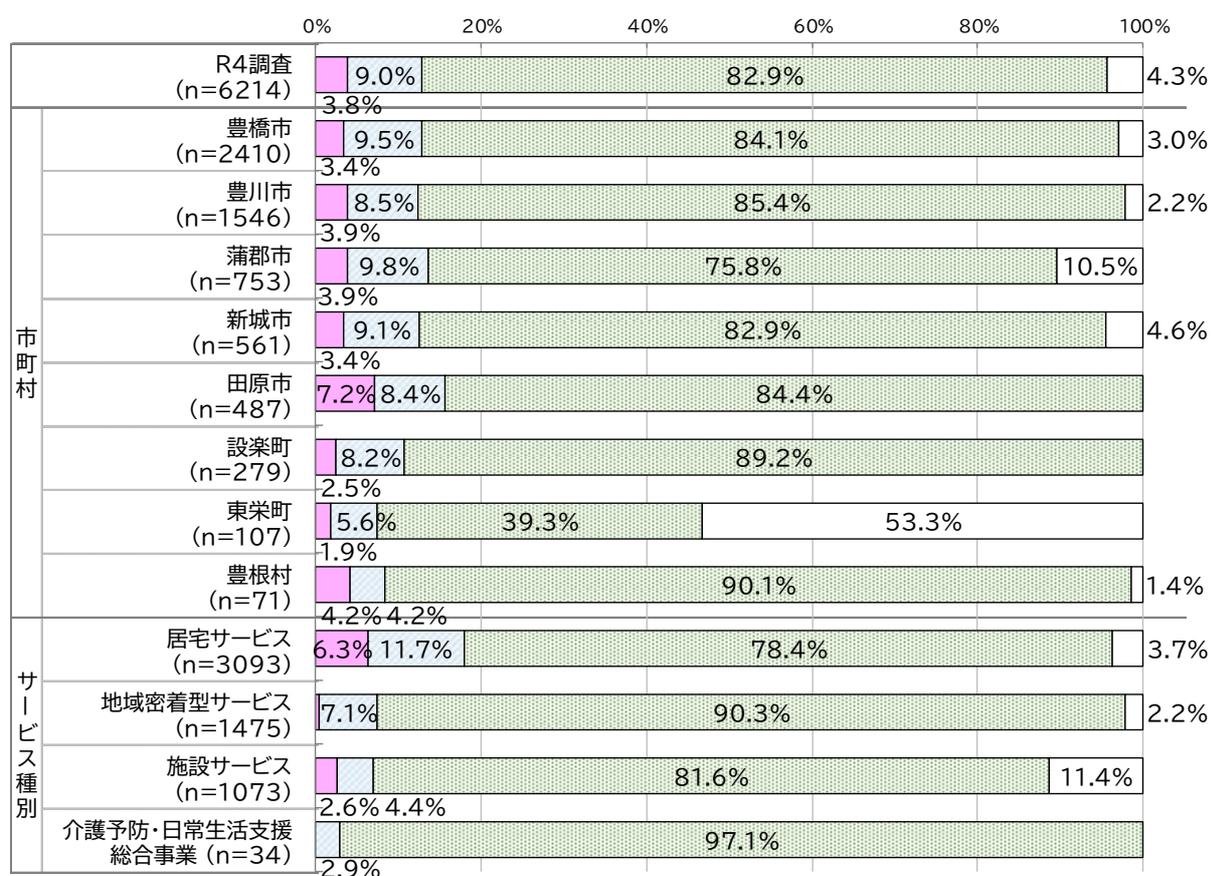
- 介護福祉士(認定介護福祉士含む)
- 介護職員実務者研修修了または(旧)介護職員基礎研修修了または(旧)ヘルパー1級
- 介護職員初任者研修修了または(旧)ヘルパー2級
- いずれにも該当しない
- 無回答

問9. ウ)介護支援専門員の資格の取得状況

介護支援専門員の資格の取得状況については、R4調査全体では「主任介護支援専門員」が3.8%、「介護支援専門員」が9.0%、「いずれにも該当しない」が82.9%となっています。

市町村ごとにみると、田原市で「主任介護支援専門員」が他の市町村と比較して高くなっています。

サービス種別ごとにみると、地域密着型サービス、介護予防・日常生活支援総合事業で「主任介護支援専門員」が他のサービス種別と比較して低くなっています。



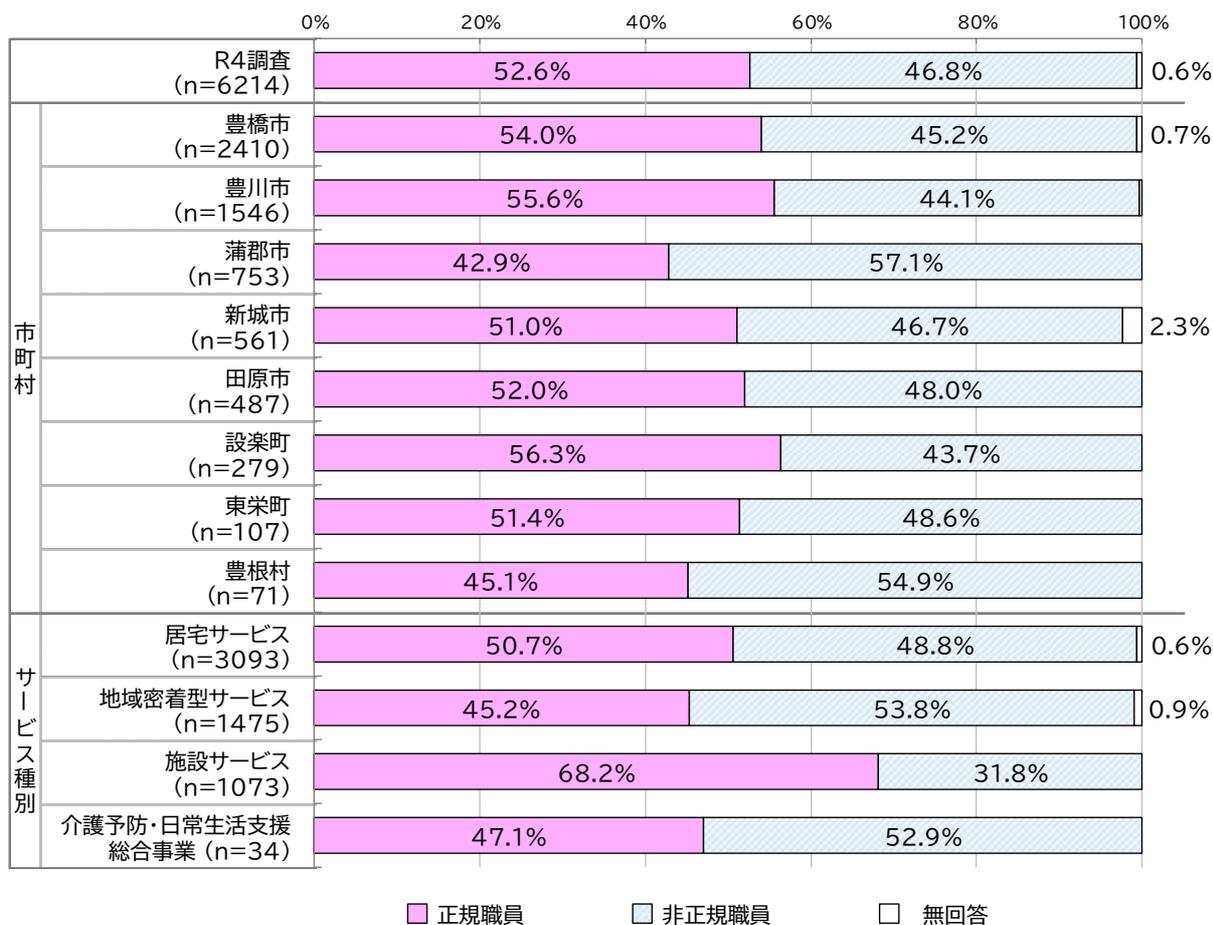
■ 主任介護支援専門員 □ 介護支援専門員 ■ いずれにも該当しない □ 無回答

問9.エ)雇用形態

雇用形態については、R4調査全体では「正規職員」が52.6%、「非正規職員」が46.8%となっています。

市町村ごとにみると、蒲郡市で「正規職員」が他の市町村と比較して低くなっています。

サービス種別ごとにみると、施設サービスで「正規職員」が他のサービス種別と比較して高くなっています。

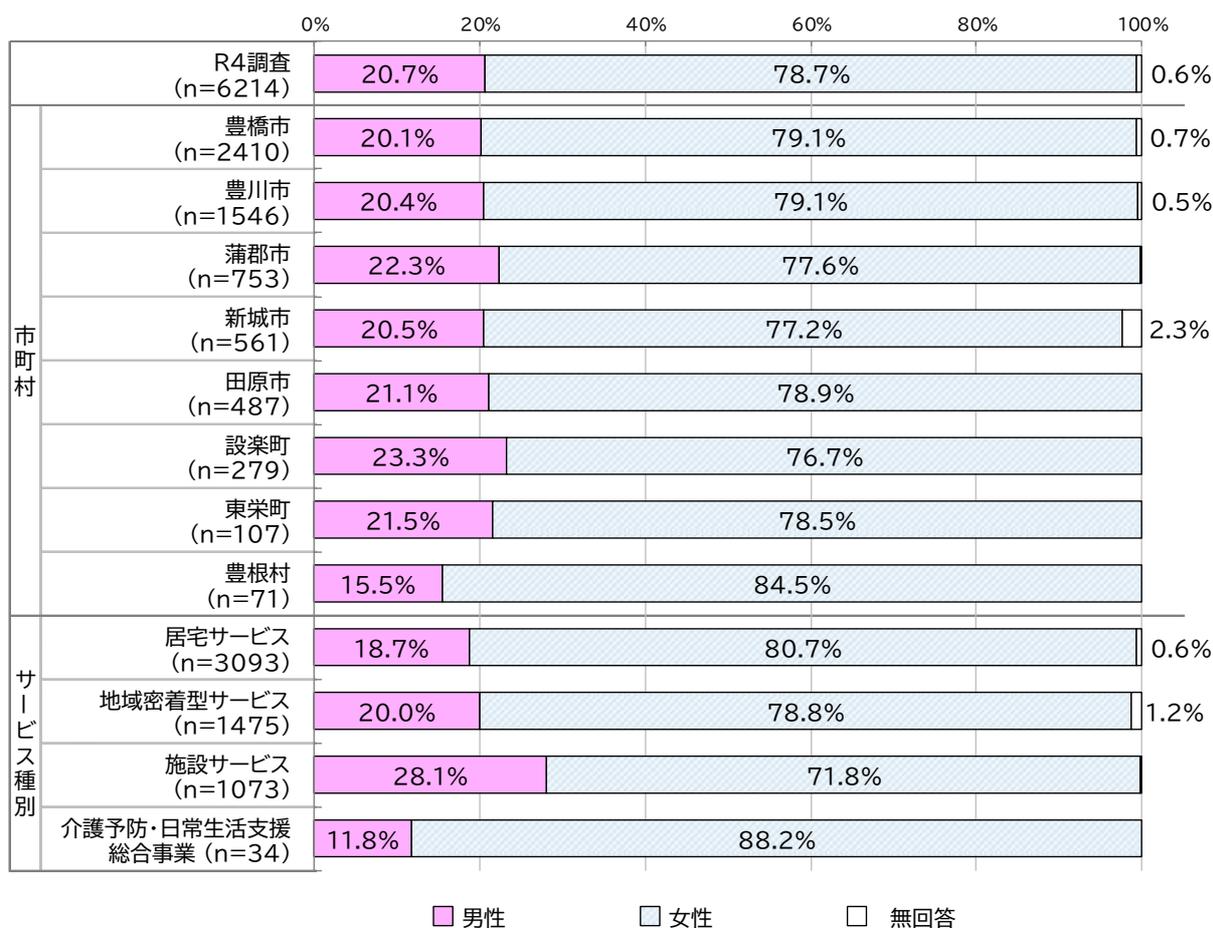


問9. オ)性別

性別については、R4調査全体では「男性」が20.7%、「女性」が78.7%となっています。

市町村ごとにみると、豊根村で「男性」が他の市町村と比較して低くなっています。

サービス種別ごとにみると、施設サービスで「男性」が他のサービス種別と比較して高くなっています。

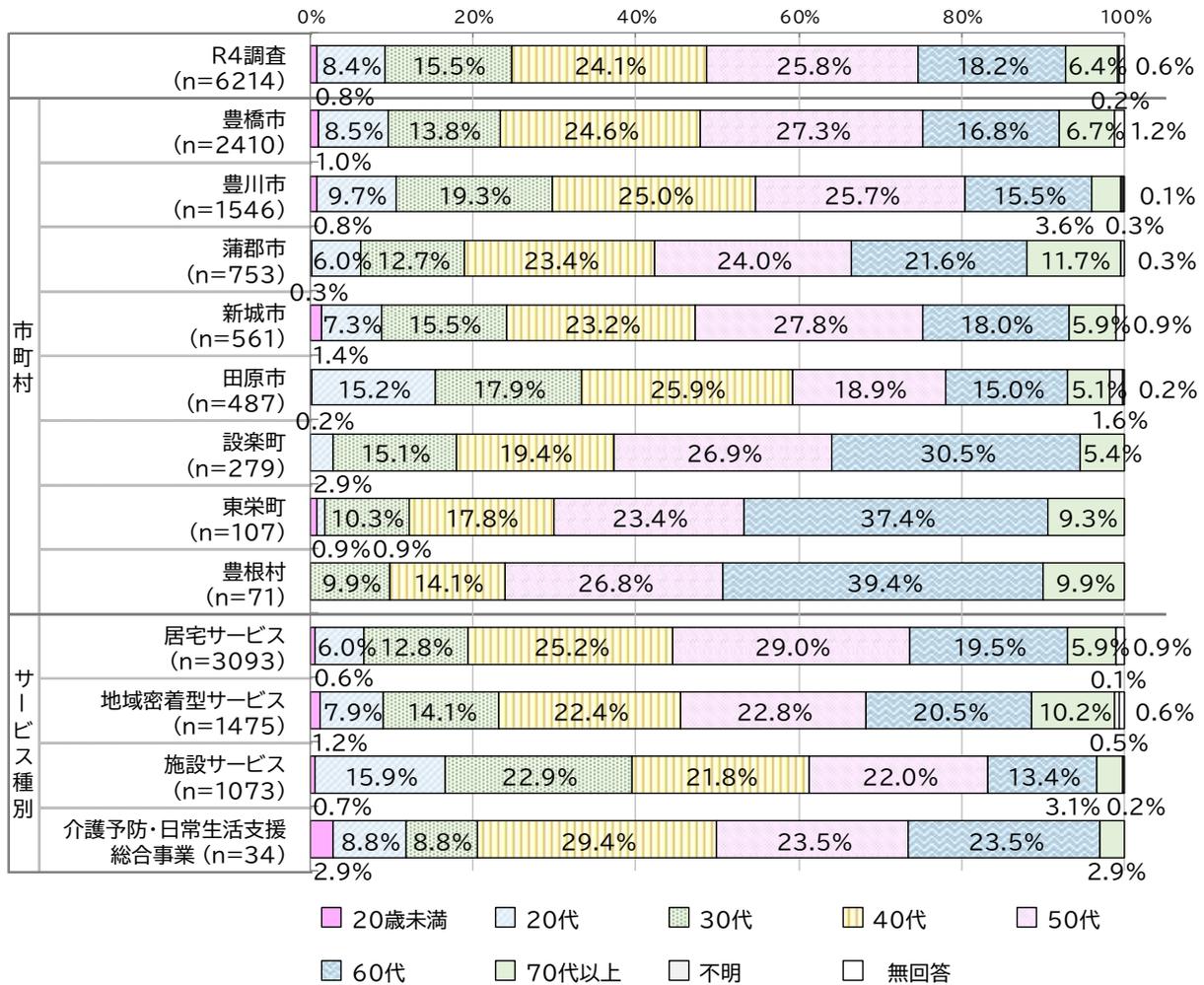


問9. カ)年齢

年齢については、R4調査全体では「50代」が25.8%と最も高く、次いで「40代」が24.1%となっています。

市町村ごとにみると、設楽町、東栄町、豊根村で「60代」が他の市町村と比較して高くなっています。

サービス種別ごとにみると、施設サービスで「30代」が他のサービス種別と比較して高くなっています。

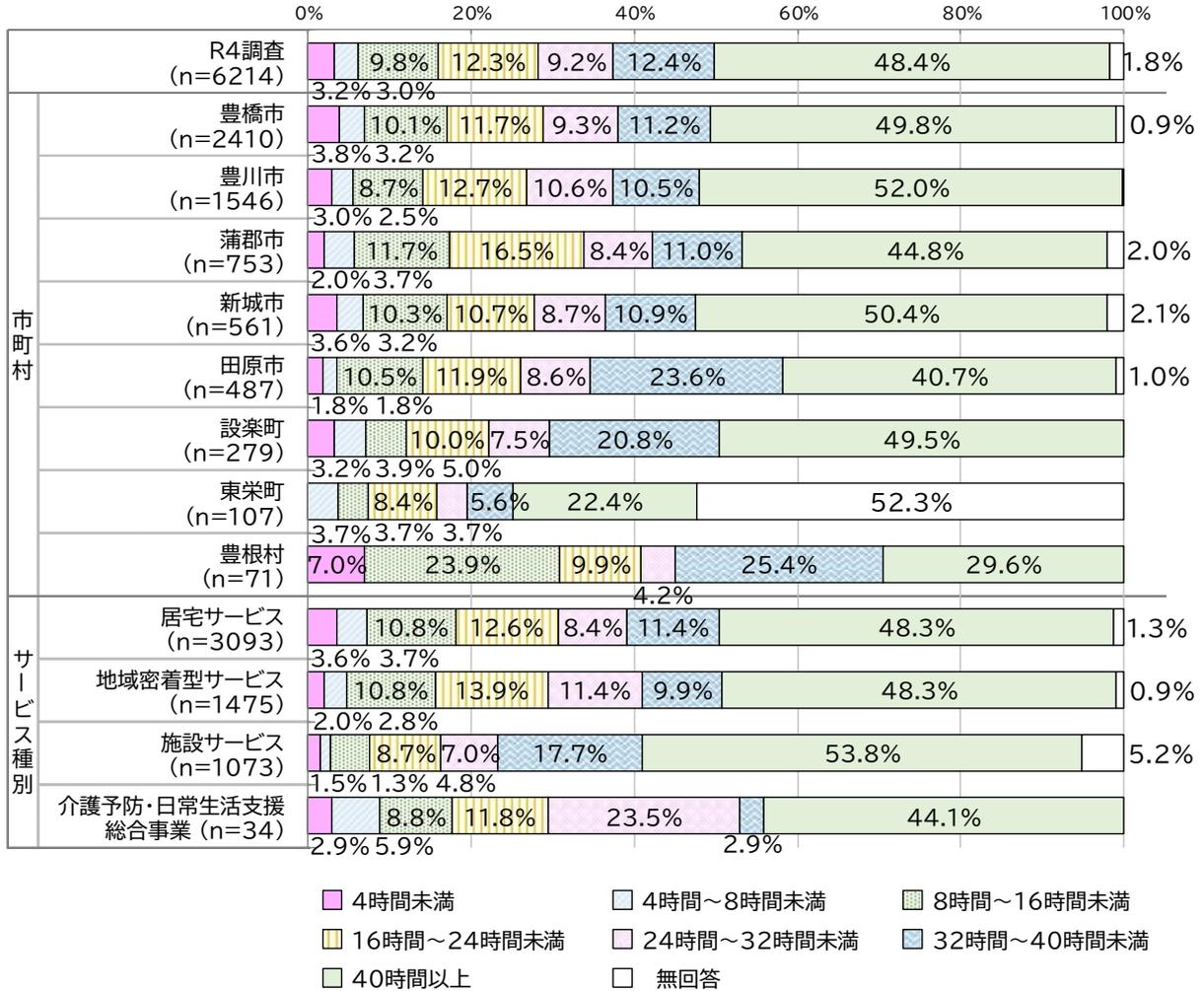


問9. キ)過去1週間の勤務時間

過去1週間の勤務時間については、R4調査全体では「40時間以上」が48.4%と最も高く、次いで「32時間～40時間未満」が12.4%となっています。

市町村ごとにみると、豊根村で「40時間以上」が他の市町村と比較して低くなっています。

サービス種別ごとにみると、施設サービスで「40時間以上」が他のサービス種別と比較して高くなっています。



問9. ク)現在の事業所での勤務年数

現在の事業所での勤務年数については、R4調査全体では「1年以上」が83.0%、「1年未満」が12.8%となっています。

市町村ごとにみると、豊根村で「1年以上」が他の市町村と比較して高くなっています。

サービス種別ごとにみると、施設サービスで「1年以上」が他のサービス種別と比較して高くなっています。

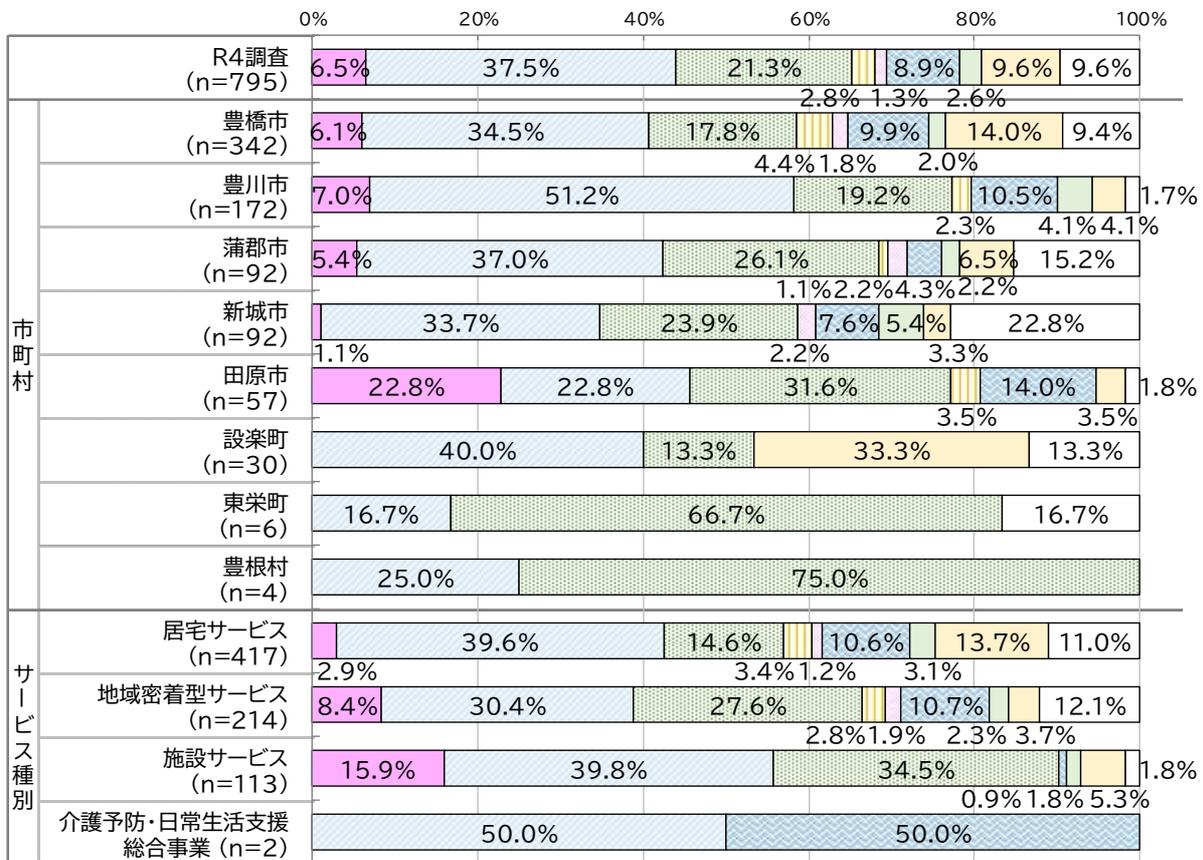


問9. ケ)現在の事業所に勤務する直前の職場など ※地域密着型を含む

現在の事業所に勤務する直前の職場などについては、R4調査全体では「介護以外の職場」が37.5%と最も高く、次いで「特養、老健、療養型・介護医療院、ショートステイ、グループホーム、特定施設」が21.3%となっています。

市町村ごとにみると、田原市で「現在の職場が初めての勤務先〔各種学校(高校、専門学校、大学など)〕」が他の市町村と比較して高くなっています。

サービス種別ごとにみると、施設サービスで「現在の職場が初めての勤務先〔各種学校(高校、専門学校、大学など)〕」が他のサービス種別と比較して高くなっています。



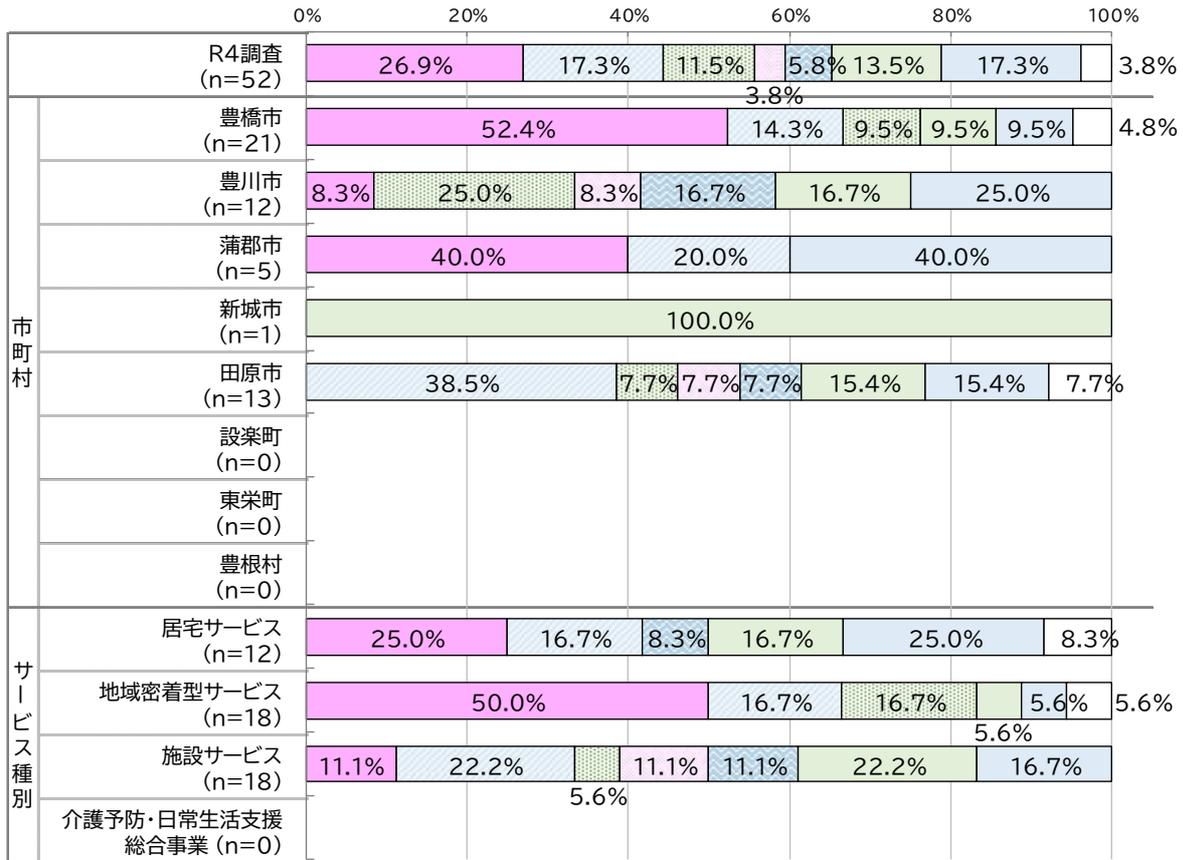
- 現在の職場が初めての勤務先〔各種学校(高校、専門学校、大学など)〕
- 介護以外の職場
- 特養、老健、療養型・介護医療院、ショートステイ、グループホーム、特定施設
- 訪問介護・入浴、夜間対応型
- 小多機、看多機、定期巡回サービス
- 通所介護、通所リハ、認知症デイ
- 住宅型有料、サ高住(特定施設以外)
- その他の介護サービス
- 無回答

問9. コ)直前の学校

直前の学校については、R4調査全体では「高等学校」が26.9%と最も高く、次いで「専門学校(福祉系)」、「その他の学校」が17.3%となっています。

市町村ごとにみると、豊橋市で「高等学校」が他の市町村と比較して高くなっています。

サービス種別ごとにみると、地域密着型サービスで「高等学校」が他のサービス種別と比較して高くなっています。



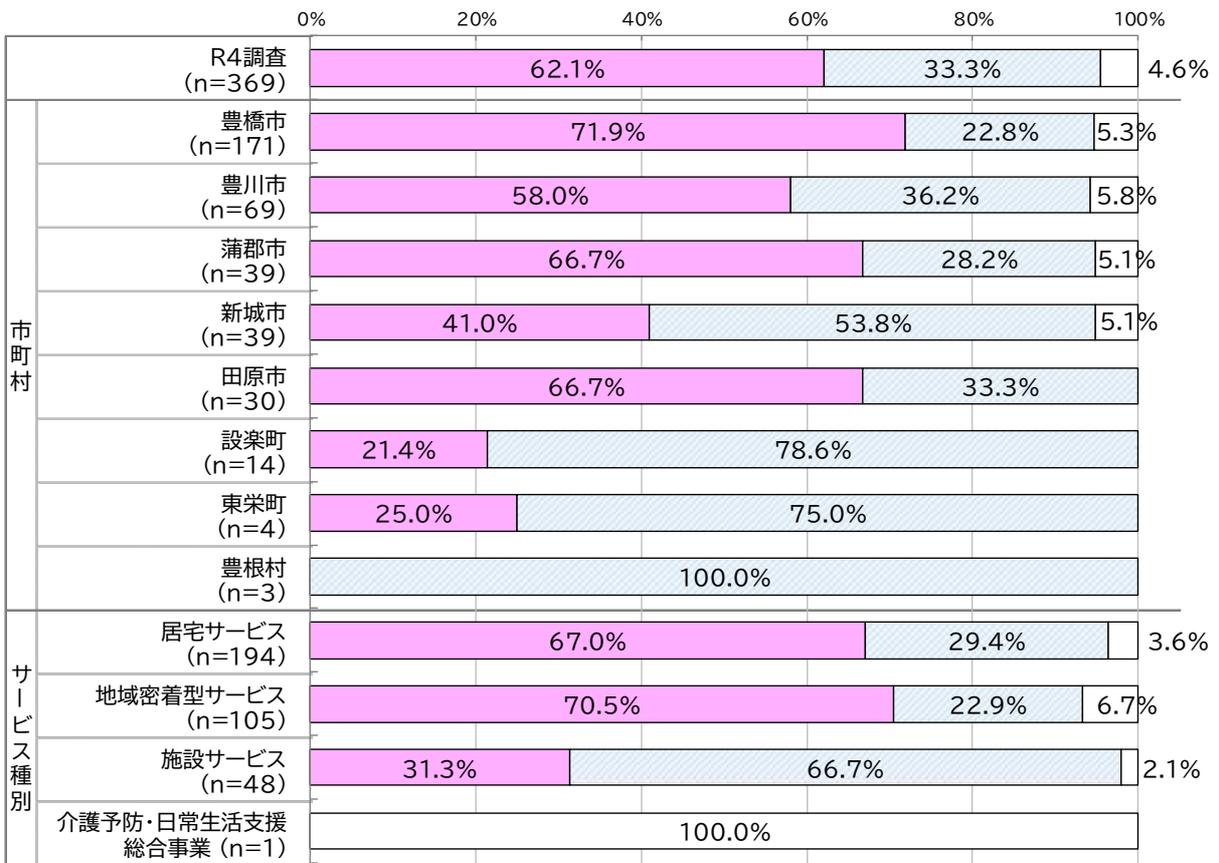
- 高等学校
- 専門学校(福祉系)
- 専門学校(福祉系以外)
- 短期大学(福祉系)
- 短期大学(福祉系以外)
- 大学(福祉系)
- 大学(福祉系以外)
- 大学院(福祉系)
- 大学院(福祉系以外)
- その他の学校
- 無回答

問9. サ)直前の職場の場所

直前の職場の場所については、R4調査全体では「現在の事業所と、同一の市町村内」が62.1%、「現在の事業所と、別の市町村内」が33.3%となっています。

市町村ごとにみると、豊根村、設楽町、東栄町で「現在の事業所と、別の市町村内」が他の市町村と比較して高くなっています。

サービス種別ごとにみると、施設サービスで「現在の事業所と、別の市町村内」が他のサービス種別と比較して高くなっています。



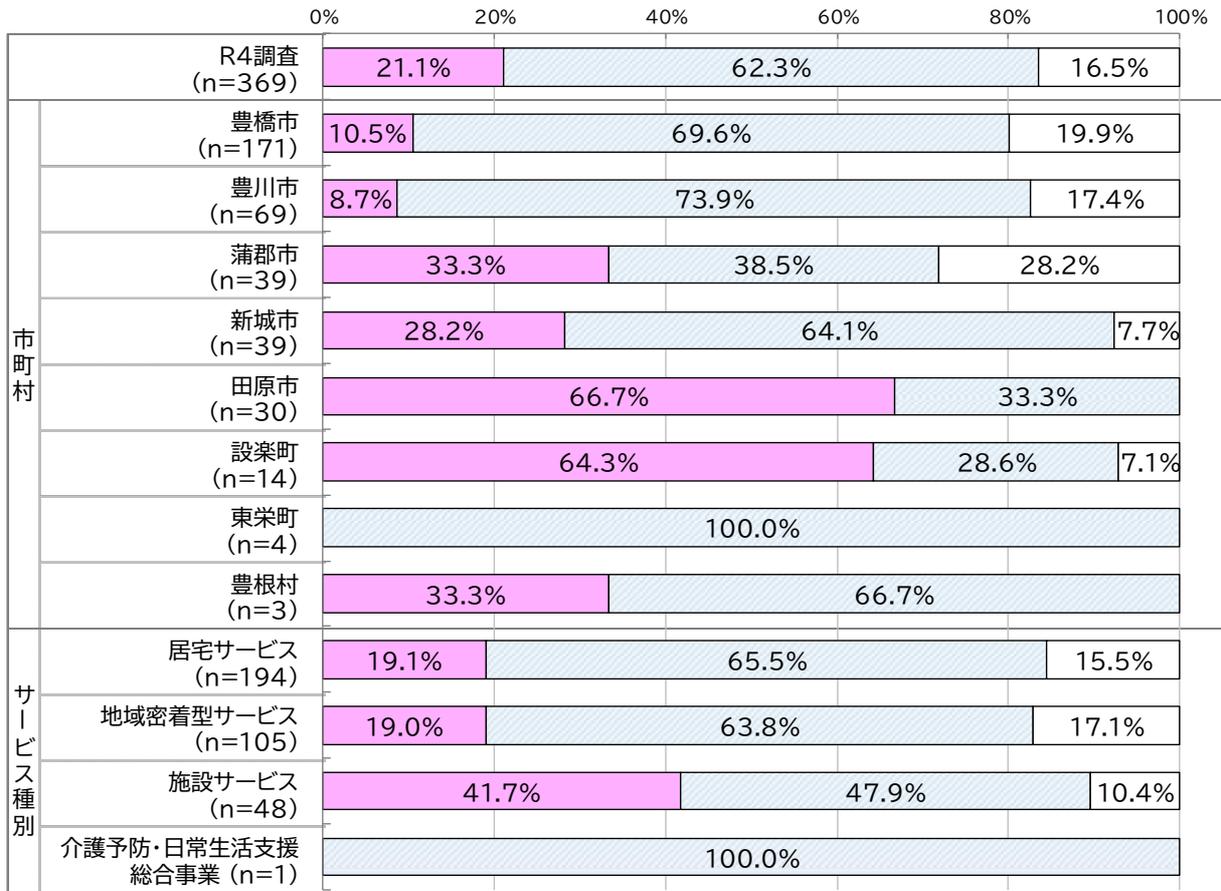
現在の事業所と、同一の市町村内
 現在の事業所と、別の市町村内
 無回答

問9. シ)直前の職場の法人

直前の職場の法人については、R4調査全体では「現在の事業所と、同一の法人・グループ」が21.1%、「現在の事業所と、別の法人・グループ」が62.3%となっています。

市町村ごとにみると、田原市、設楽町で「現在の事業所と、同一の法人・グループ」が他の市町村と比較して高くなっています。

サービス種別ごとにみると、施設サービスで「現在の事業所と、同一の法人・グループ」が他のサービス種別と比較して高くなっています。



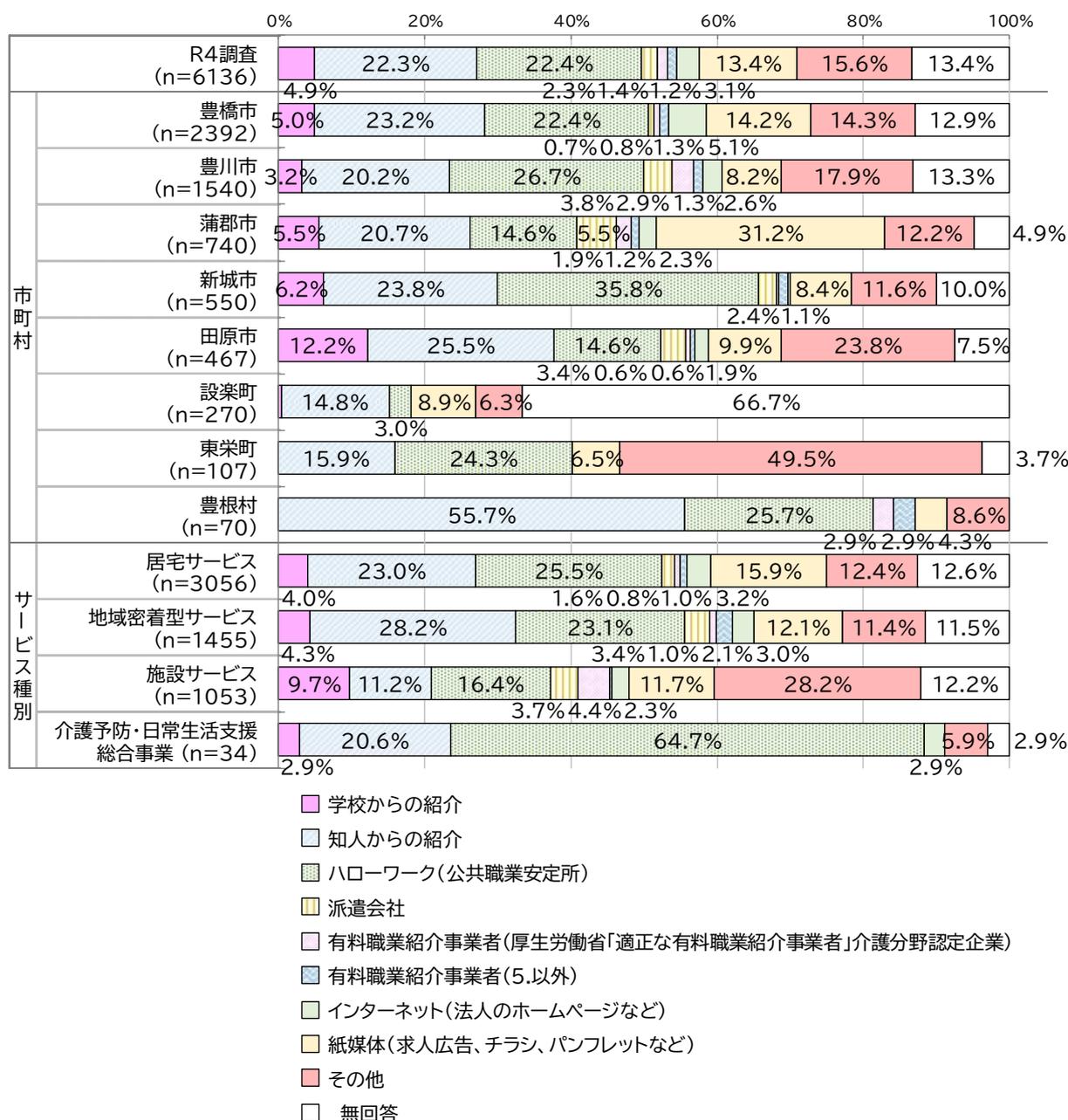
現在の事業所と、同一の法人・グループ
 現在の事業所と、別の法人・グループ
 無回答

問9. ス)現在の法人・グループに勤務することとなったきっかけ

現在の法人・グループに勤務することとなったきっかけについては、R4調査全体では「ハローワーク(公共職業安定所)」が22.4%と最も高く、次いで「知人からの紹介」が22.3%となっています。

市町村ごとにみると、豊根村で「知人からの紹介」が他の市町村と比較して高くなっています。

サービス種別ごとにみると、施設サービスで「ハローワーク(公共職業安定所)」が他のサービス種別と比較して低くなっています。



4 貴事業所における外国人介護人材の受け入れについて

問10. 貴事業所における、介護職員としての外国人労働者受け入れ状況についてうかがいます。(それぞれひとつだけ選び、数字を記入)

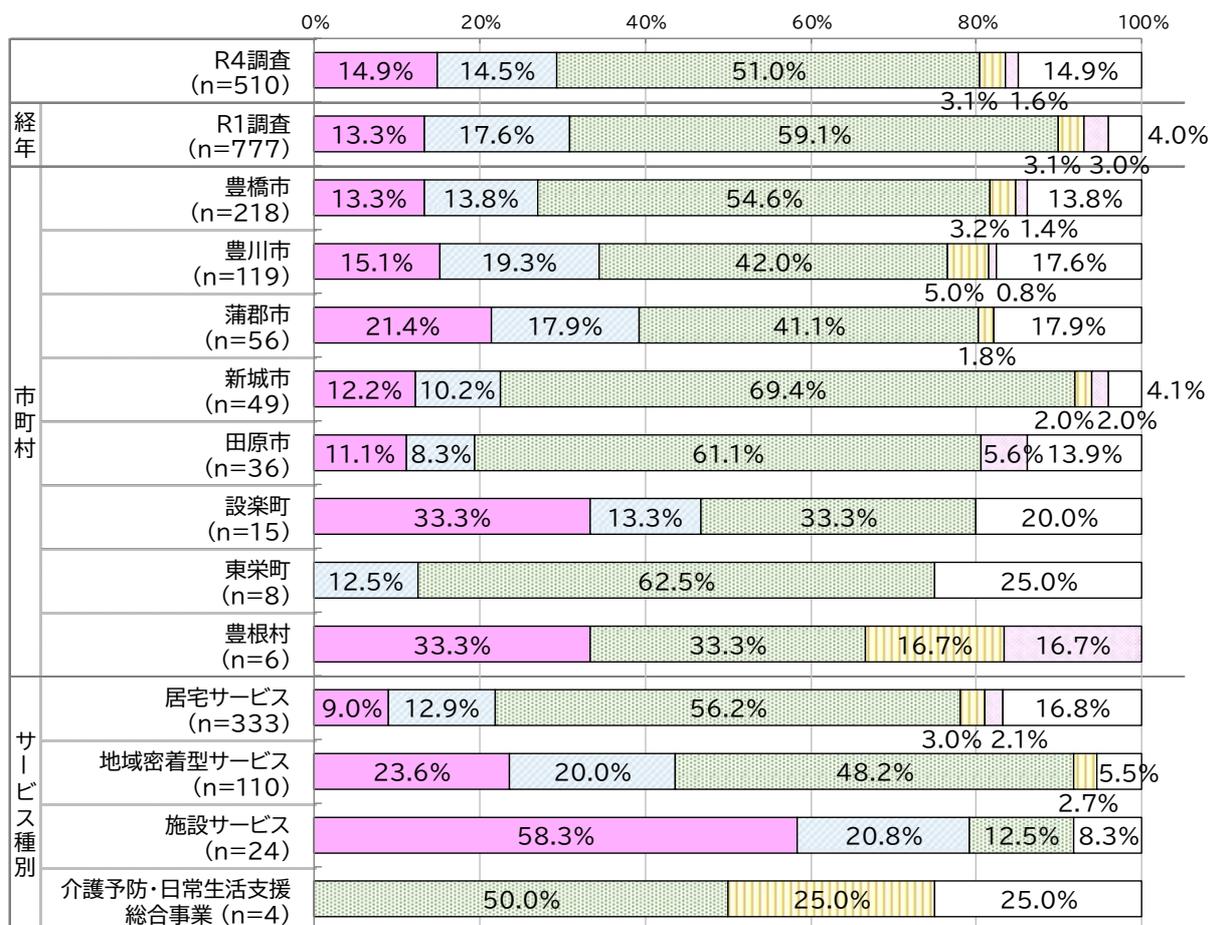
ア)居住資格に基づく在留者(在留資格「定住者」「日本人の配偶者等」「永住者」「永住者の配偶者等」)の受け入れ状況についてお答えください。

事業所における、介護職員としての居住資格に基づく在留者の受け入れ状況については、R4調査全体では「受け入れた経験がなく、受け入れを検討していない」が51.0%と最も高く、次いで「現在受け入れているまたは過去に受け入れたことがあり、今後も受け入れを検討している」が14.9%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「受け入れた経験がなく、受け入れを検討していない」が減少しています。

市町村ごとにみると、新城市で「受け入れた経験がなく、受け入れを検討していない」が他の市町村と比較して高くなっています。

サービス種別ごとにみると、施設サービスで「現在受け入れているまたは過去に受け入れたことがあり、今後も受け入れを検討している」が他のサービス種別と比較して高くなっています。



- 現在受け入れているまたは過去に受け入れたことがあり、今後も受け入れを検討している
- 受け入れた経験がないが、受け入れを検討している
- 受け入れた経験がなく、受け入れを検討していない
- 受け入れた経験があるが、今後は受け入れを検討していない
- その他
- 無回答

問10. 貴事業所における、介護職員としての外国人労働者受け入れ状況についてうかがいます。(それぞれひとつだけ選び、数字を記入)

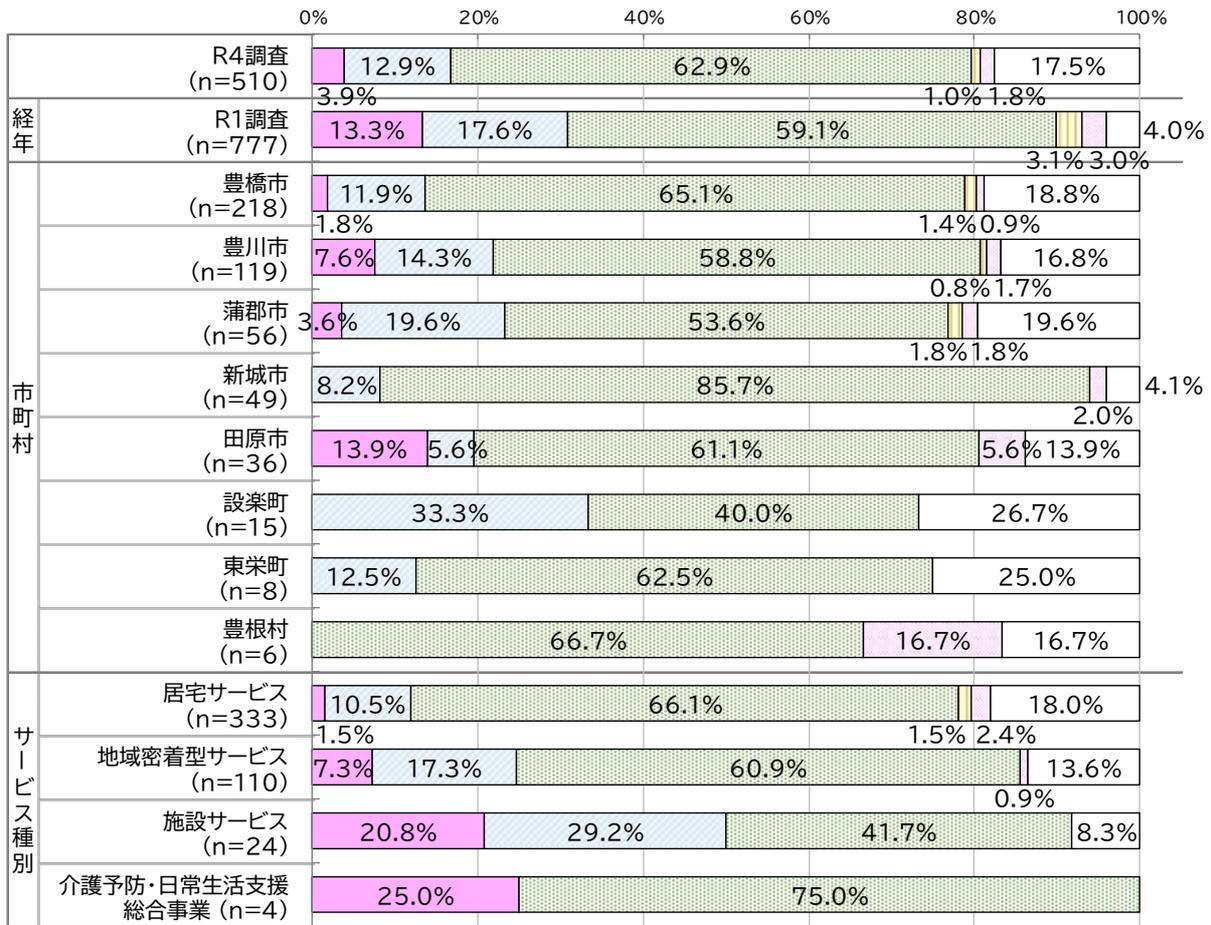
イ) 居住資格に基づく在留者以外の受け入れ状況についてお答えください。

事業所における、介護職員としての居住資格に基づく在留者以外の受け入れ状況については、R4調査全体では「受け入れた経験がなく、受け入れを検討していない」が62.9%と最も高く、次いで「受け入れた経験がないが、受け入れを検討している」が12.9%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「現在受け入れているまたは過去に受け入れたことがあり、今後も受け入れを検討している」が減少しています。

市町村ごとにみると、田原市で「現在受け入れているまたは過去に受け入れたことがあり、今後も受け入れを検討している」が他の市町村と比較して高くなっています。

サービス種別ごとにみると、施設サービスで「現在受け入れているまたは過去に受け入れたことがあり、今後も受け入れを検討している」が他のサービス種別と比較して高くなっています。



- 現在受け入れているまたは過去に受け入れたことがあり、今後も受け入れを検討している
- 受け入れた経験がないが、受け入れを検討している
- 受け入れた経験がなく、受け入れを検討していない
- 受け入れた経験があるが、今後は受け入れを検討していない
- その他
- 無回答

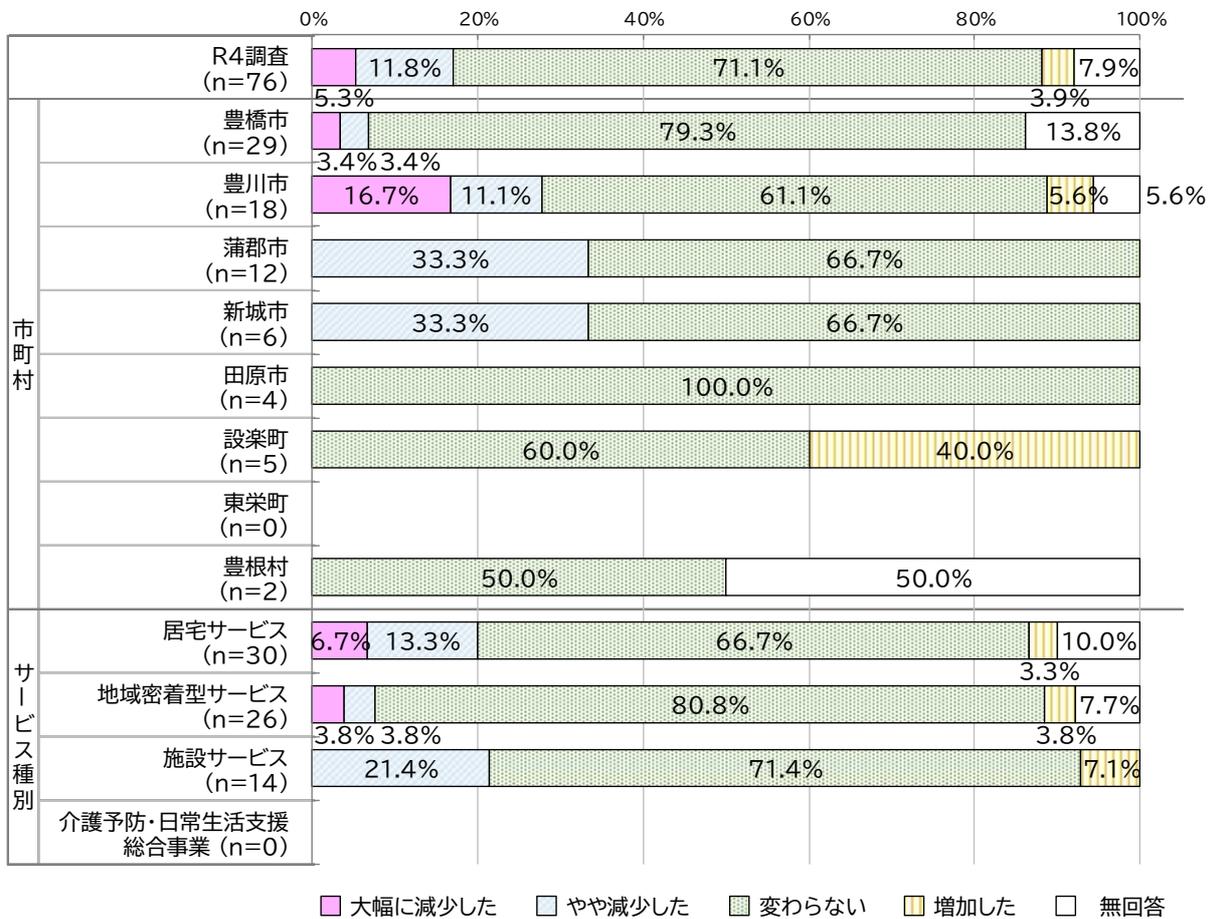
問10-1. 問10アイ)で1を記入した事業所にかがいます。

雇用している外国人労働者の数は、新型コロナウイルス感染症が拡大する前(令和2年3月頃)と比較して、減少しましたか。(それぞれひとつだけ選び、数字を記入)

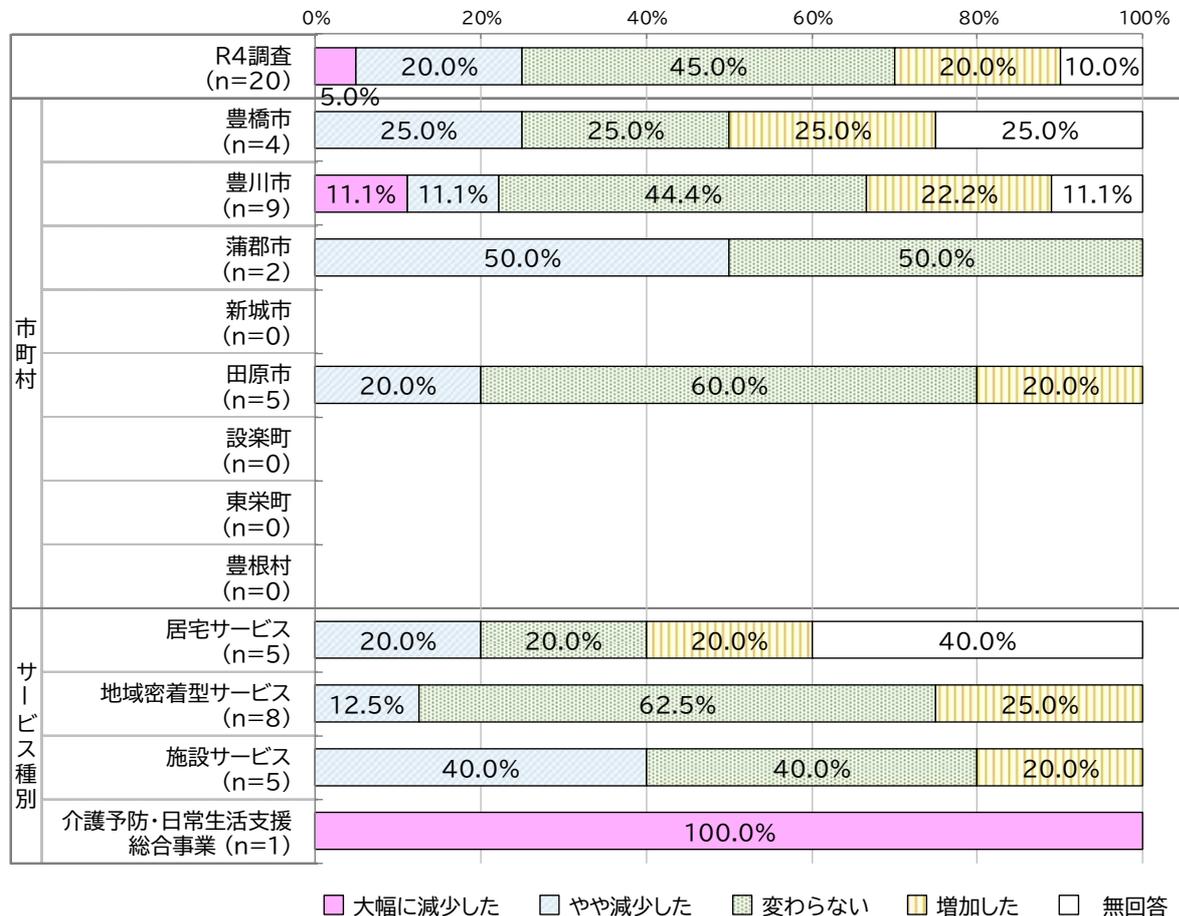
新型コロナウイルス感染症が拡大する前と比較した居住資格に基づく在留者の数については、R4調査全体では「変わらない」が71.1%と最も高く、次いで「やや減少した」が11.8%となっています。

市町村ごとにみると、設楽町で「増加した」が他の市町村と比較して高くなっています。

サービス種別ごとにみると、施設サービスで「やや減少した」が他のサービス種別と比較して高くなっています。



新型コロナウイルス感染症が拡大する前と比較した居住資格に基づく在留者以外の数については、R4調査全体では「変わらない」が45.0%と最も高く、次いで「やや減少した」「増加した」が20.0%となっています。

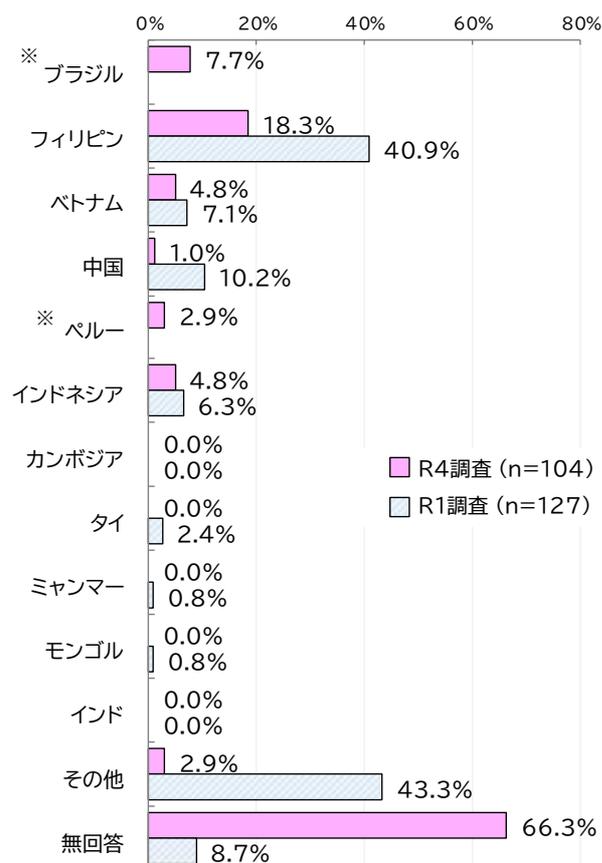


問10-2. 問10ア)イ)で1または4を記入した事業所にかがいます。

貴事業所で就業歴のある外国人について、国籍別、正規・非正規別の人数をお答えください。(数字を記入)

事業所で就業歴のある外国人の正規職員の国籍については、R4調査全体では「無回答」を除くと「フィリピン」が18.3%と最も高く、次いで「ブラジル」が7.7%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「その他」が減少しています。

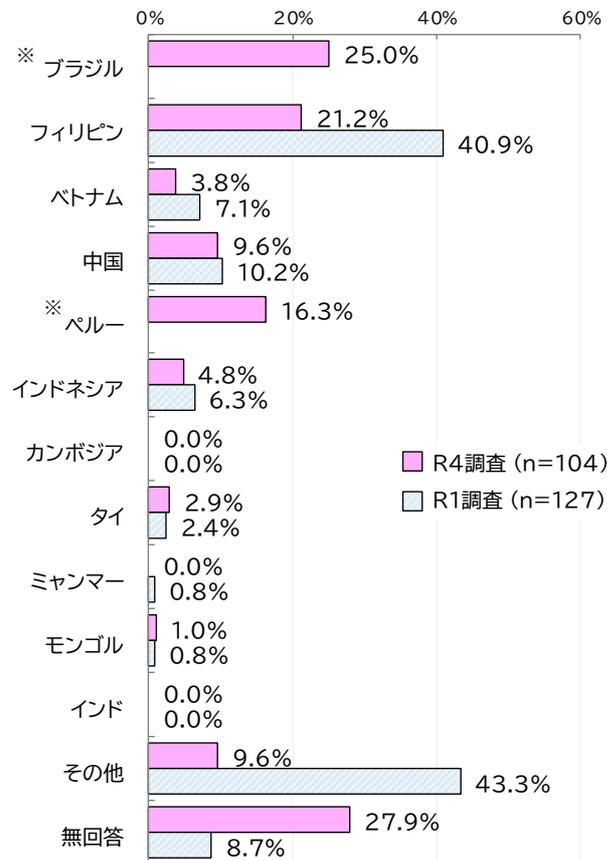


※「ブラジル」、「ペルー」はR4調査のみの選択肢。

※一事業所内で働く外国人の国籍が同一であるとは限らないため、合計は100%になりません。

事業所で就業歴のある外国人の非正規職員の国籍については、R4調査全体では「無回答」を除くと「ブラジル」が25.0%と最も高く、次いで「フィリピン」が21.2%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「その他」が減少しています。



※「ブラジル」、「ペルー」はR4調査のみの選択肢。

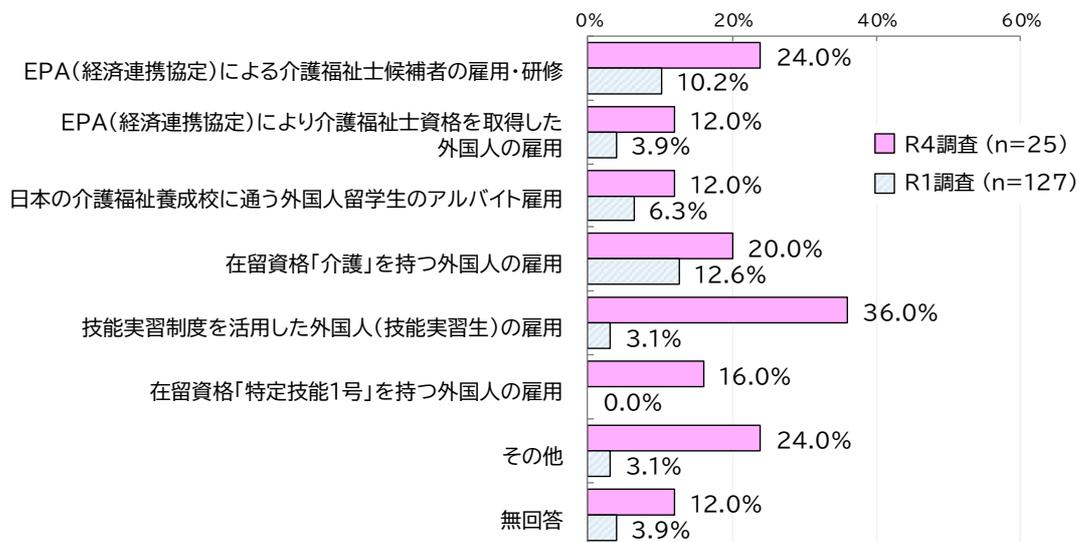
※一事業所内で働く外国人の国籍が同一であるとは限らないため、合計は100%になりません。

問10-3. 問10イ)で1または4を記入した事業所にうかがいます。

貴事業所で就業歴のある外国人はどのような制度で雇用された方ですか。雇用時点で利用していた制度についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

事業所で就業歴のある外国人を雇用した制度については、R4調査全体では「技能実習制度を活用した外国人(技能実習生)の雇用」が36.0%と最も高く、次いで「EPA(経済連携協定)による介護福祉士候補者の雇用・研修」、「その他」が24.0%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「技能実習制度を活用した外国人(技能実習生)の雇用」が増加しています。



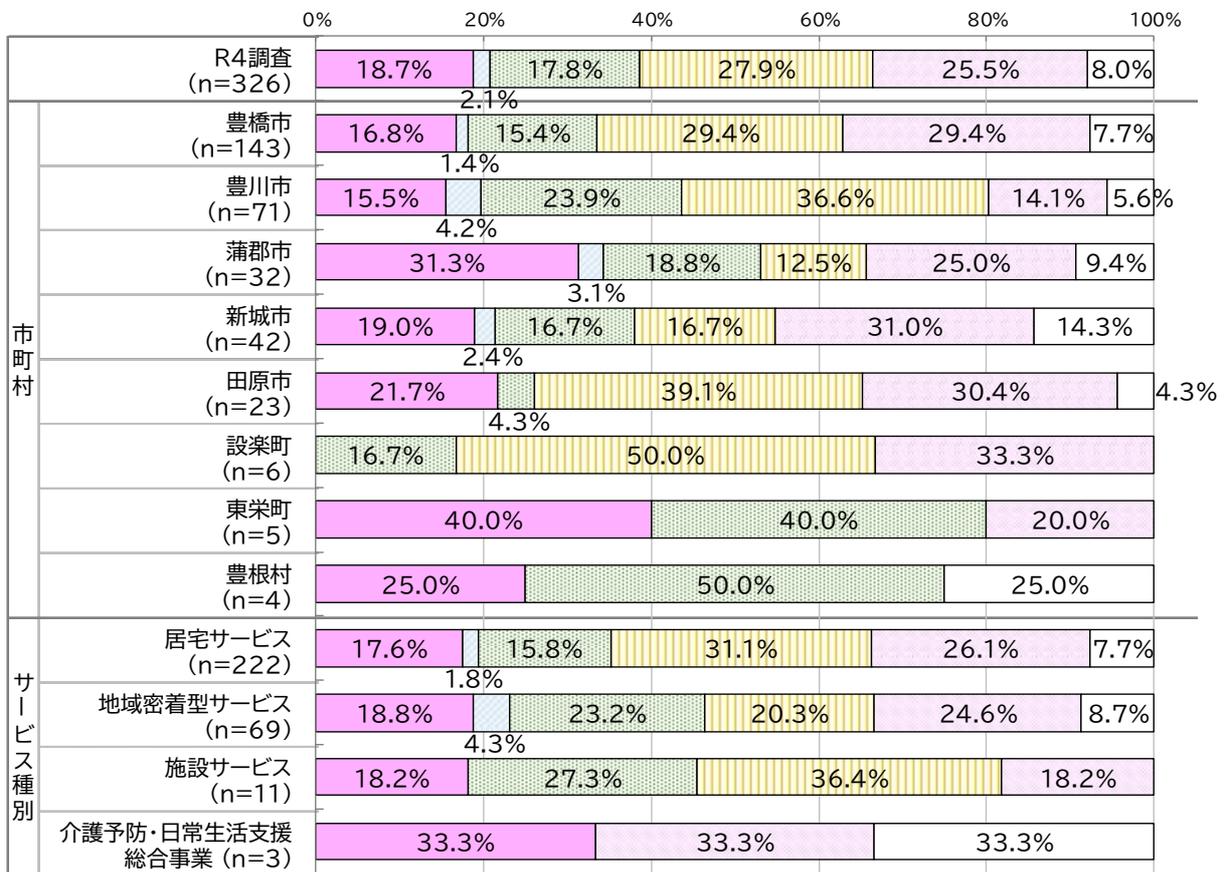
問10-4. 問10ア)イ)で3を記入した事業所にうかがいます。

貴事業所が外国人労働者の受け入れを検討していない理由を教えてください。
(もっともあてはまるものひとつだけ○)

事業所が外国人労働者の受け入れを検討していない理由については、R4調査全体では「外国人を雇用する必要性やメリットを感じない」が27.9%と最も高く、次いで「その他」が25.5%となっています。

市町村ごとにみると、蒲郡市で「外国人の接遇に対して利用者からの抵抗がありそう」が他の市町村と比較して高くなっています。

サービス種別ごとにみると、施設サービスで「外国人を雇用する必要性やメリットを感じない」が他のサービス種別と比較して高くなっています。

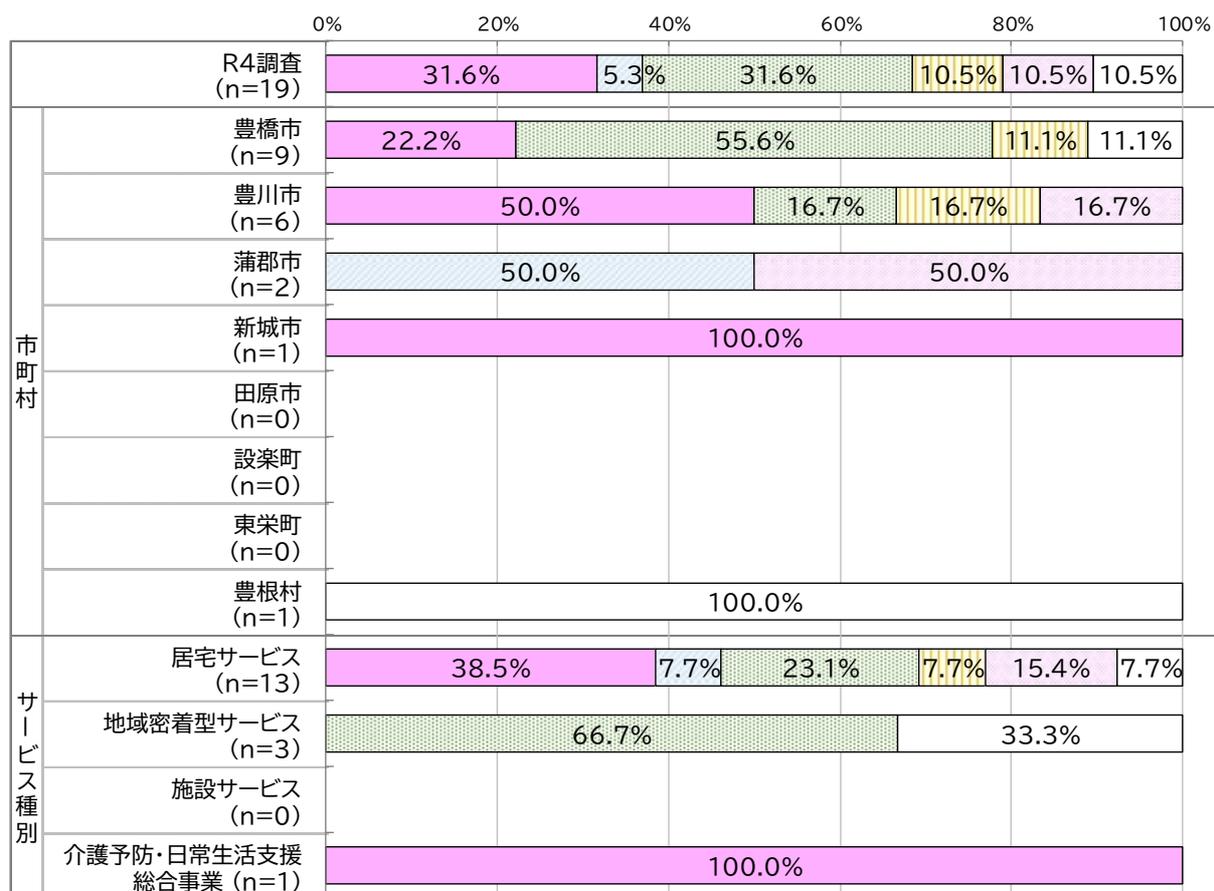


- 外国人の接遇に対して利用者からの抵抗がありそう
- 外国人との共働に対して日本人職員からの抵抗がありそう
- 外国人の雇用に対する法人の負担が大きそう
- 外国人を雇用する必要性やメリットを感じない
- その他
- 無回答

問10-5. 問10ア)イ)で4を記入した事業所にうかがいます。

貴事業所が今後は外国人労働者の受け入れを検討しない理由を教えてください。
(もっともあてはまるものひとつだけ○)

事業所が外国人労働者の受け入れを検討しない理由については、R4調査全体では「外国人の接遇に対して利用者からの抵抗があった」、「外国人の雇用に対する法人の負担が大きかった」が31.6%と最も高くなっています。



- 外国人の接遇に対して利用者からの抵抗があった
- 外国人との共働に対して日本人職員からの抵抗があった
- 外国人の雇用に対する法人の負担が大きかった
- 外国人を雇用する必要性やメリットを感じなかった
- その他
- 無回答

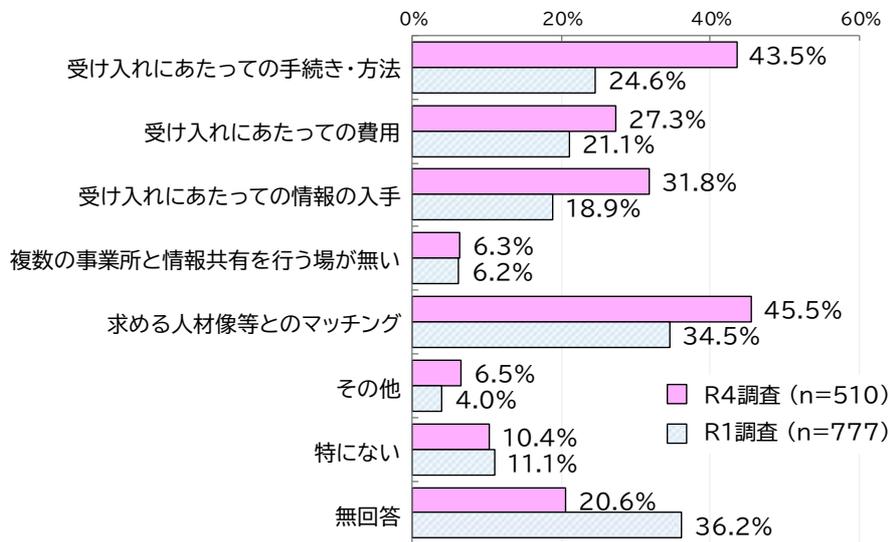
問11. 貴事業所において、外国人の受け入れにあたって課題となっていることについてうかがいます。(それぞれあてはまるものを3つまで選び、数字を記入)

※問10ア)イ)で3を記入した事業所も外国人介護人材の受け入れを検討した場合に課題となることを想定してお答えください。

ア)居住資格に基づく在留者の受け入れにあたって課題となっていることは何ですか。

事業所で居住資格に基づく在留者の受け入れにあたって課題となっていることについては、R4調査全体では「求める人材像等とのマッチング」が45.5%と最も高く、次いで「受け入れにあたっての手続き・方法」が43.5%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「受け入れにあたっての手続き・方法」、「求める人材像等とのマッチング」が増加しています。



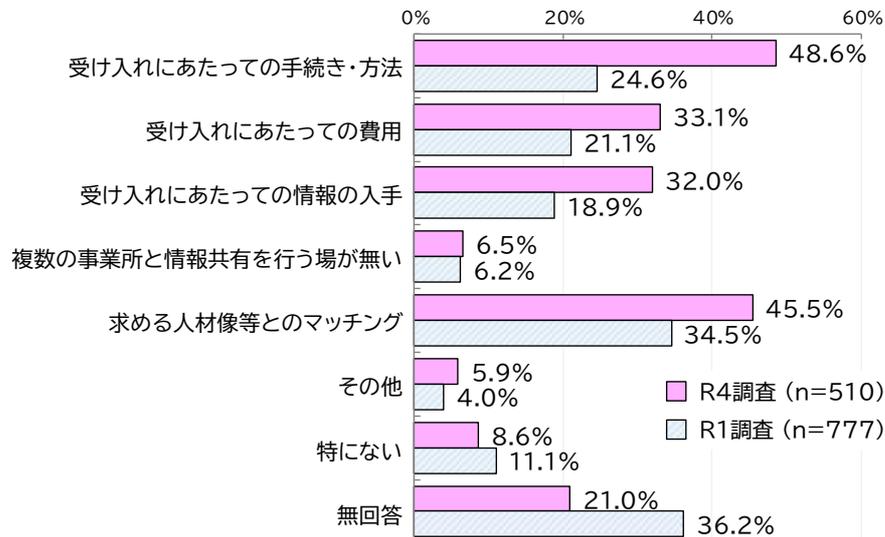
問11. 貴事業所において、外国人の受け入れにあたって課題となっていることについてうかがいます。(それぞれあてはまるものを3つまで選び、数字を記入)

※問10ア)イ)で3を記入した事業所も外国人介護人材の受け入れを検討した場合に課題となることを想定してお答えください。

イ)居住資格に基づく在留者以外の受け入れにあたって課題となっていることは何ですか。

事業所で居住資格に基づく在留者以外の受け入れにあたって課題となっていることについては、R4調査全体では「受け入れにあたっての手続き・方法」が48.6%と最も高く、次いで「求める人材像等とのマッチング」が45.5%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「受け入れにあたっての手続き・方法」、「求める人材像等とのマッチング」が増加しています。



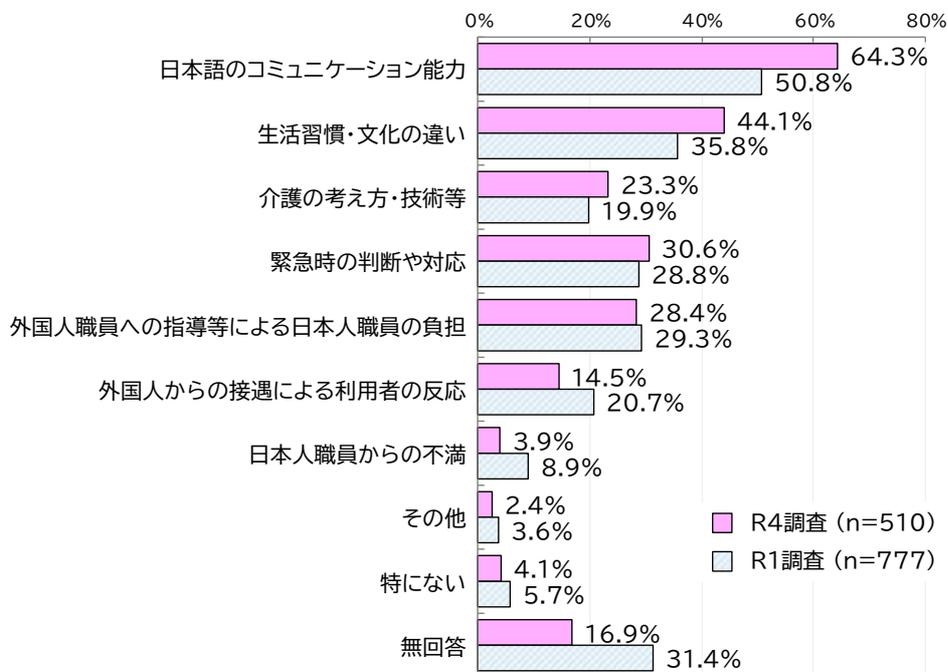
問12. 貴事業所において、外国人の受け入れ後の体制について課題となっていることについてうかがいます。(それぞれあてはまるものを3つまで選び、数字を記入)

※問10ア)イ)で3を記入した事業所も外国人介護人材の受け入れを検討した場合に課題となることを想定してお答えください。

ア)居住資格に基づく在留者の受け入れ後の体制について課題となっていることは何ですか。

事業所で居住資格に基づく在留者の受け入れにあたって課題となっていることについては、R4調査全体では「日本語のコミュニケーション能力」が64.3%と最も高く、次いで「生活習慣・文化の違い」が44.1%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「日本語のコミュニケーション能力」、「生活習慣・文化の違い」が増加しています。



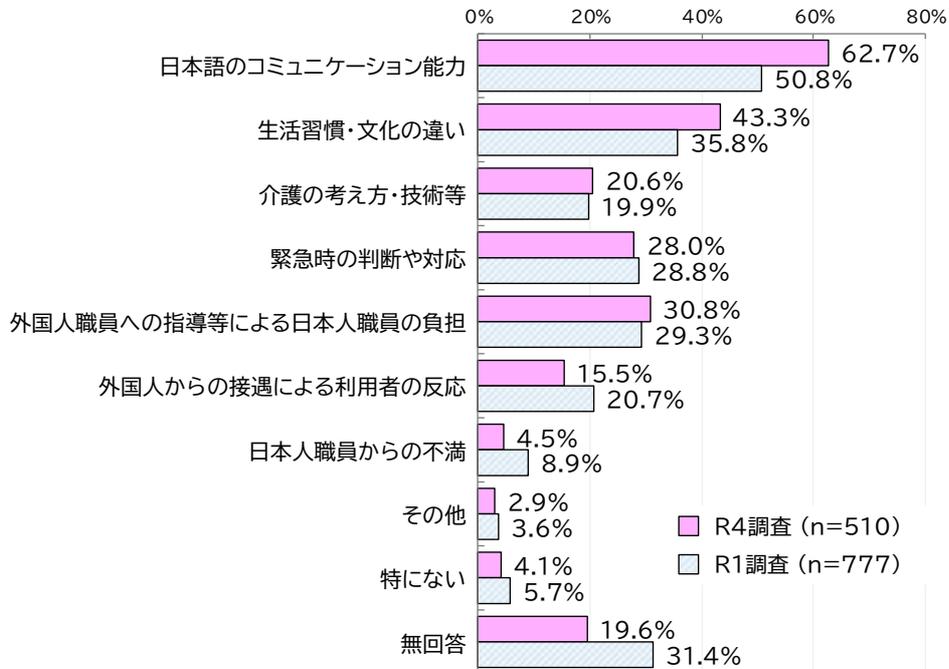
問12. 貴事業所において、外国人の受け入れ後の体制について課題となっていることについてうかがいます。(それぞれあてはまるものを3つまで選び、数字を記入)

※問10ア)イ)で3を記入した事業所も外国人介護人材の受け入れを検討した場合に課題となることを想定してお答えください。

イ)居住資格に基づく在留者以外の受け入れ後の体制について課題となっていることは何ですか。

事業所で居住資格に基づく在留者の受け入れにあたって課題となっていることについては、R4調査全体では「日本語のコミュニケーション能力」が62.7%と最も高く、次いで「生活習慣・文化の違い」が43.3%となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「日本語のコミュニケーション能力」、「生活習慣・文化の違い」が増加しています。

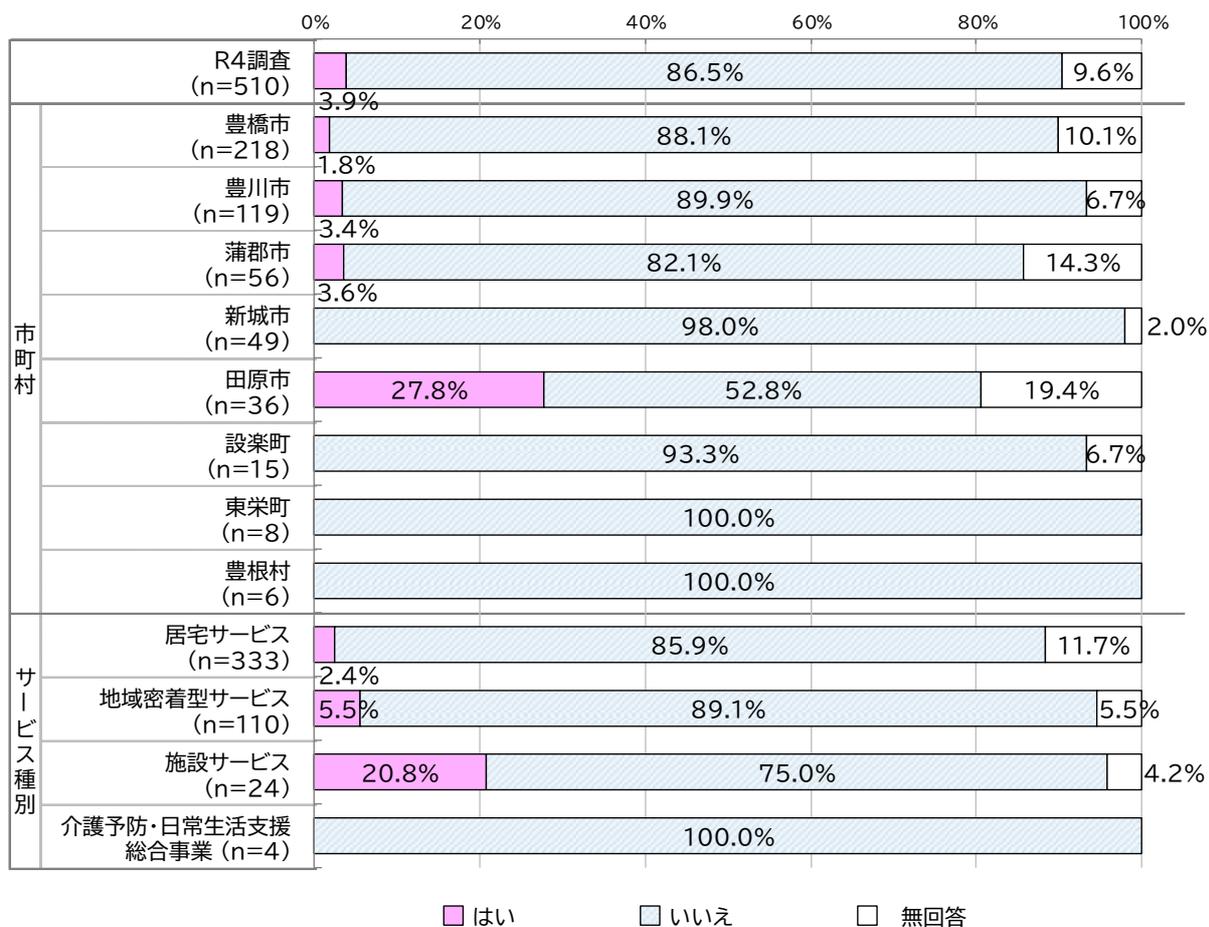


問13. 介護分野における特定技能協議会へ入会していますか。(ひとつだけ〇)

介護分野における特定技能協議会への入会の有無については、R4調査全体では「はい」が3.9%、「いいえ」が86.5%となっています。

市町村ごとにみると、田原市で「はい」が他の市町村と比較して高くなっています。

サービス種別ごとにみると、施設サービスで「はい」が他のサービス種別と比較して高くなっています。

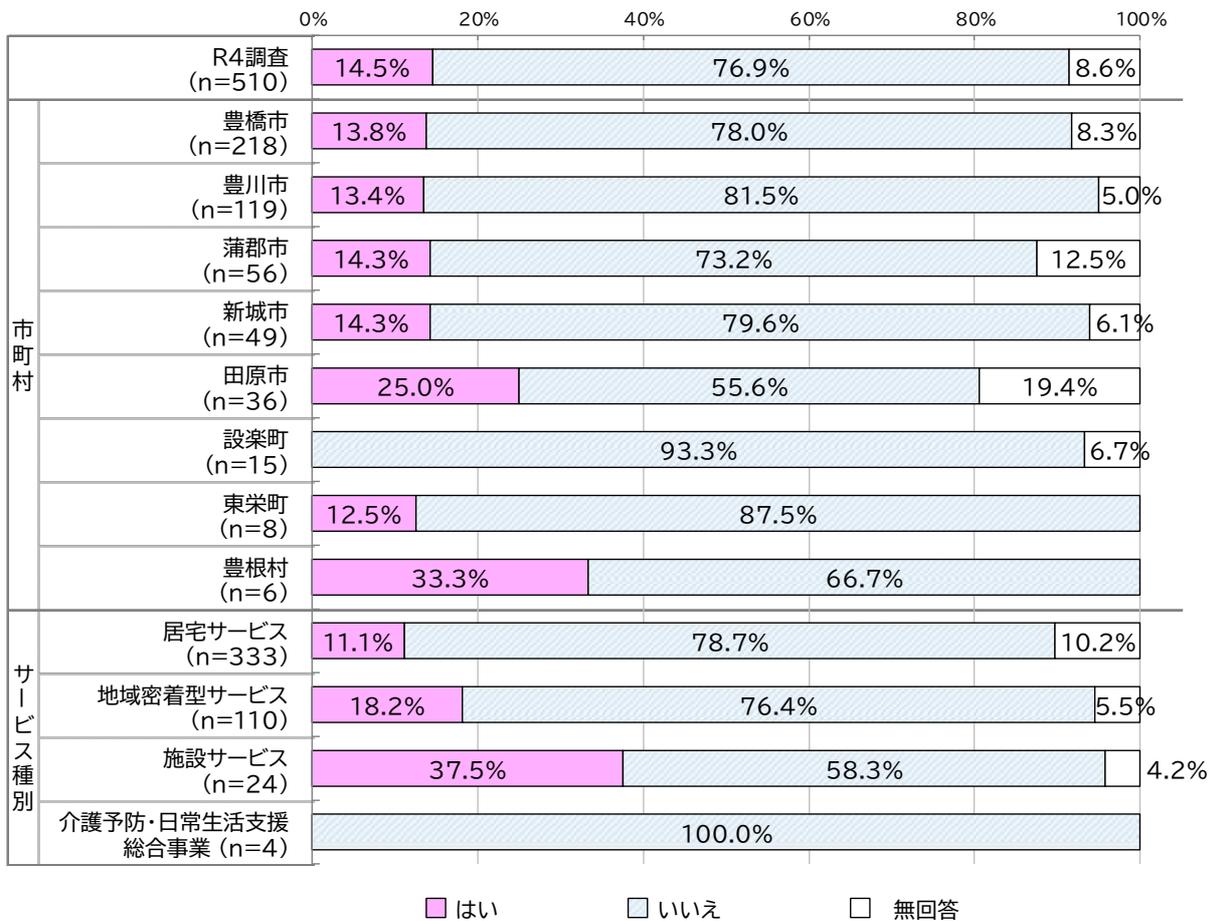


問14. 特定技能制度の説明・交流会が開催される場合、貴事業所は参加しますか。
(ひとつだけ○)

特定技能制度の説明・交流会への参加意向については、R4調査全体では「はい」が14.5%、「いいえ」が76.9%となっています。

市町村ごとにみると、田原市、豊根村で「はい」が他の市町村と比較して高くなっています。

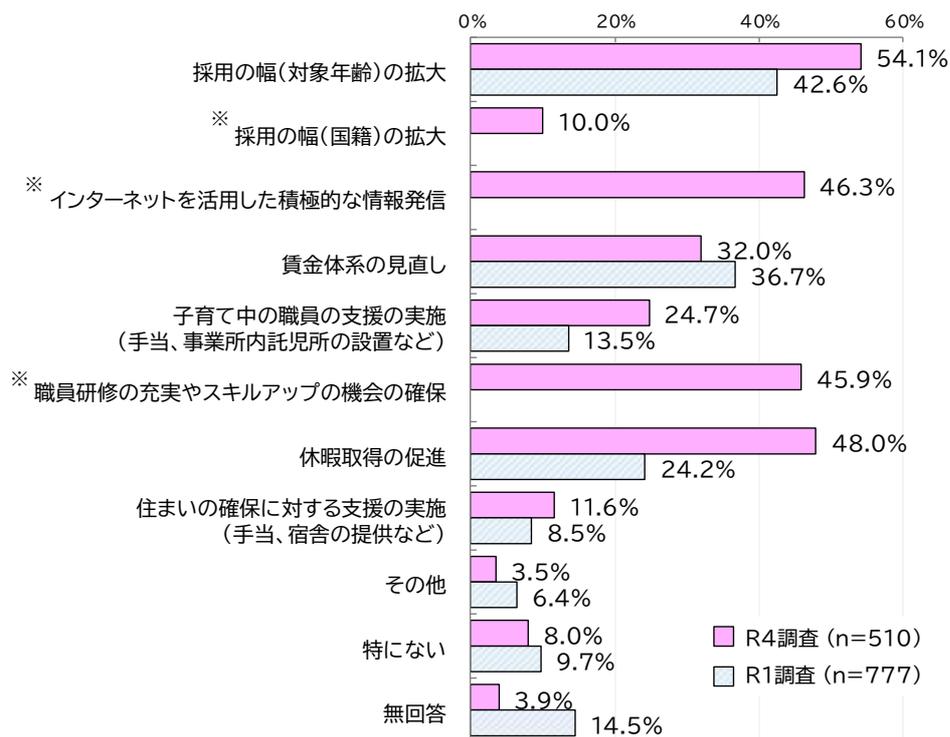
サービス種別ごとにみると、施設サービスで「はい」が他のサービス種別と比較して高くなっています。



5 その他の対策(介護人材確保・生産性向上)について

問15. 貴事業所が介護人材確保のために工夫していることを教えてください。
(あてはまるものすべてに○)

事業所が介護人材確保のために工夫していることについては、R4調査全体では「採用の幅(対象年齢)の拡大」が54.1%と最も高く、次いで「休暇取得の促進」が48.0%となっています。R4調査をR1調査と比較すると、「休暇取得の促進」が増加しています。

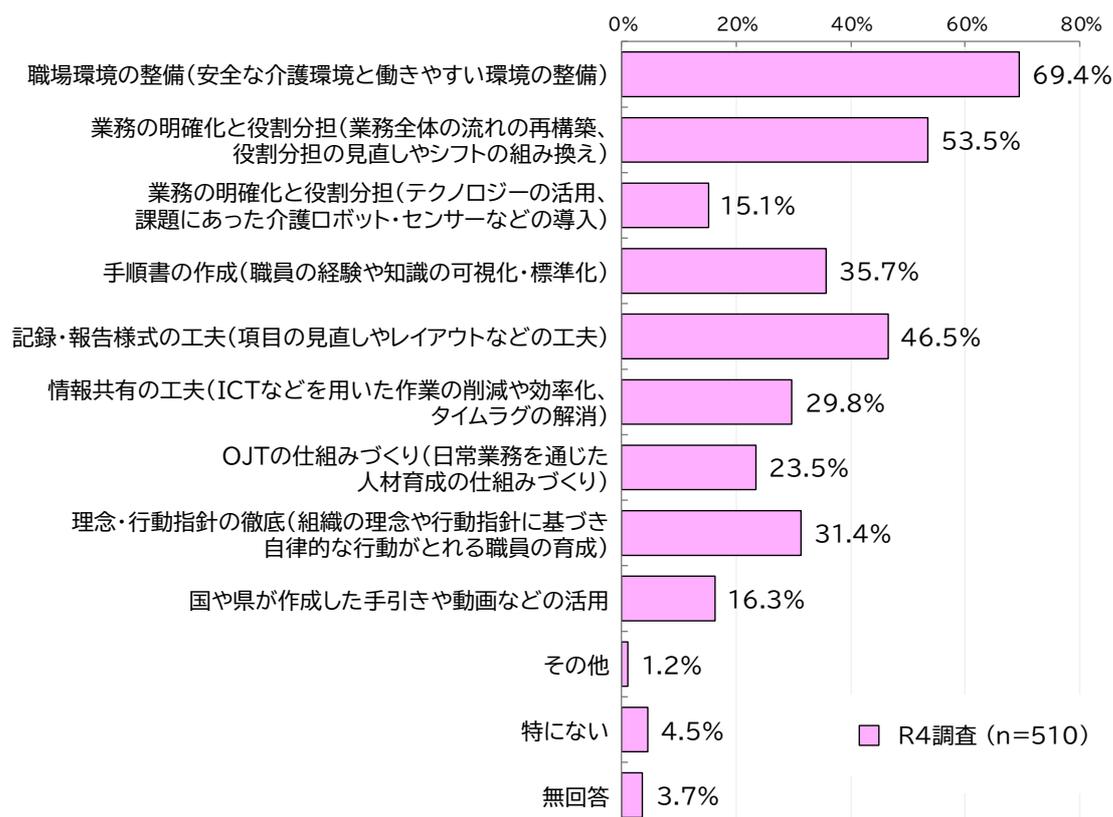


※「採用の幅(国籍)の拡大」、「インターネットを活用した積極的な情報発信」、「職員研修の充実やスキルアップの機会の確保」はR4調査のみの選択肢。

問16. 貴事業所が生産性向上のために工夫していることを教えてください。

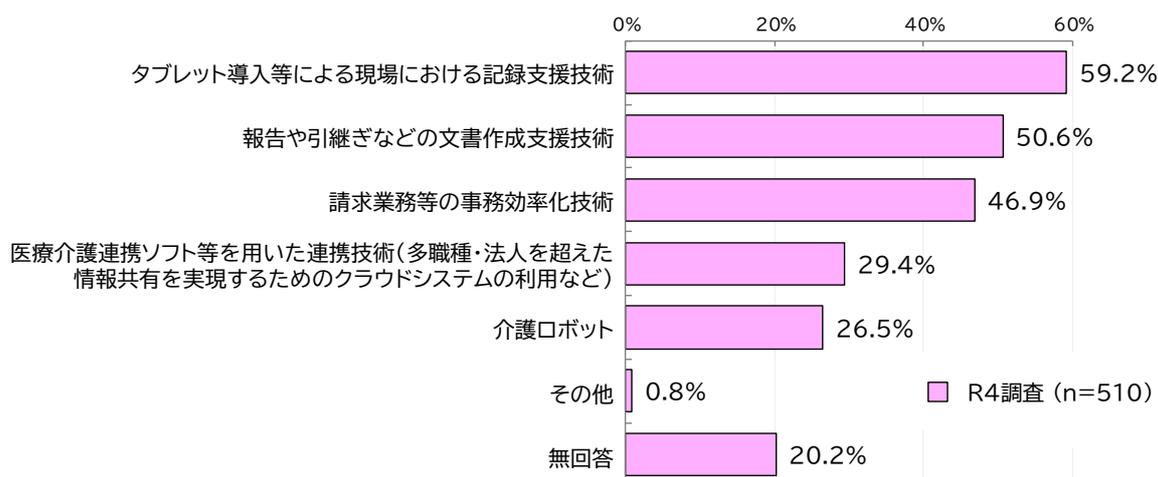
(あてはまるものすべてに○)

事業所が生産性向上のために工夫していることについては、R4調査全体では「職場環境の整備(安全な介護環境と働きやすい環境の整備)」が69.4%と最も高く、次いで「業務の明確化と役割分担(業務全体の流れの再構築、役割分担の見直しやシフトの組み換え)」が53.5%となっています。



問17. 1. 介護職員の負担軽減や働き方改革等に効果があると思われるものについて、ご回答ください。(あてはまるものすべてに○)

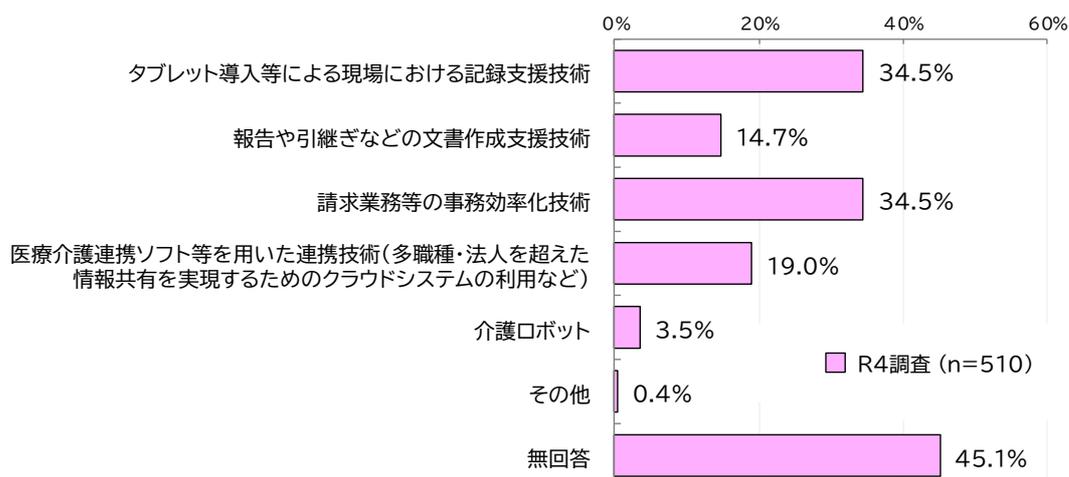
介護職員の負担軽減や働き方改革等に効果があると思われるものについては、R4調査全体では「タブレット導入等による現場における記録支援技術」が59.2%と最も高く、次いで「報告や引継ぎなどの文書作成支援技術」が50.6%となっています。



問17.2. 貴事業所で導入しているものについて、ご回答ください。

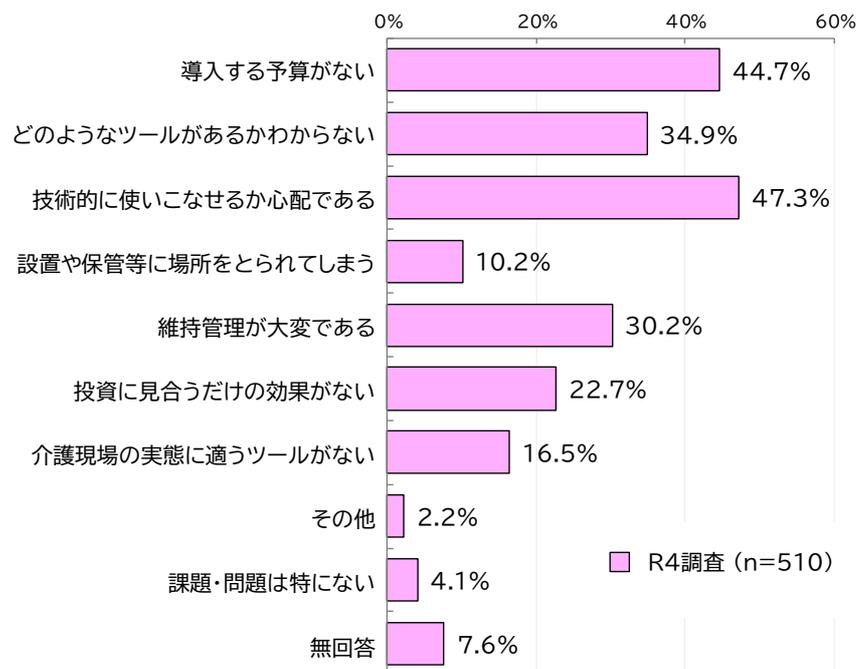
(あてはまるものすべてに○)

事業所で導入しているものについては、R4調査全体では「無回答」を除くと「タブレット導入等による現場における記録支援技術」、「請求業務等の事務効率化技術」が34.5%と最も高くなっています。



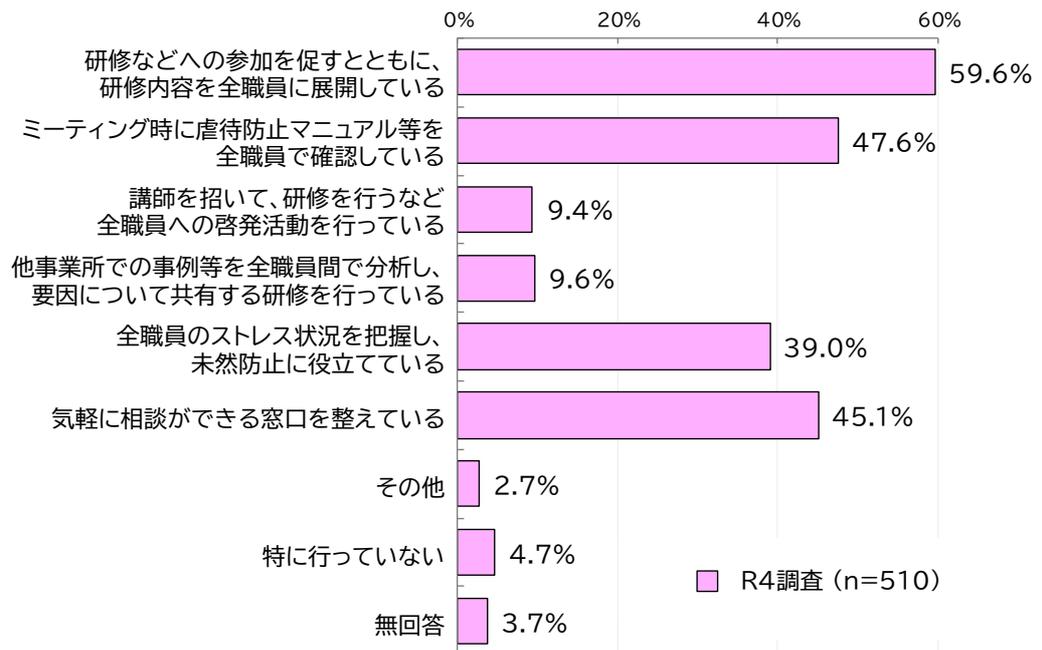
問18. 働き方改革を促進するツール等の導入や利用についてどのような課題・問題があるとお考えですか。(あてはまるものすべてに○)

働き方改革を促進するツール等の導入や利用に関する課題・問題については、R4調査全体では「技術的に使いこなせるか心配である」が47.3%と最も高く、次いで「導入する予算がない」が44.7%となっています。



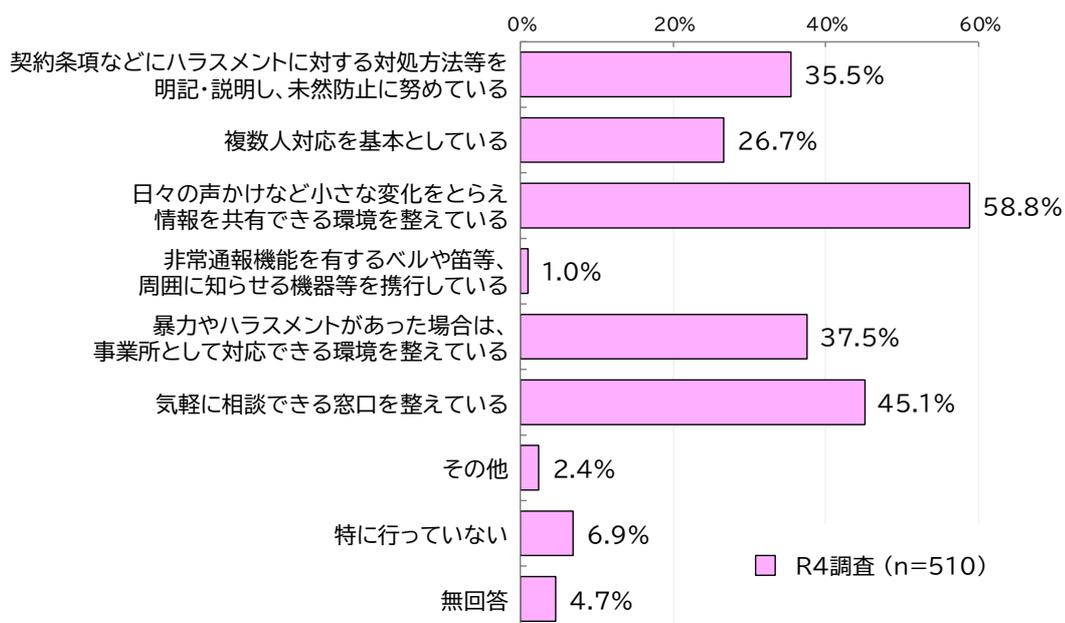
問19. 職員による利用者への虐待やハラスメントを防止するため、どのような工夫を行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

職員による利用者への虐待やハラスメントを防止するための工夫については、R4調査全体では「研修などへの参加を促すとともに、研修内容を全職員に展開している」が59.6%と最も高く、次いで「ミーティング時に虐待防止マニュアル等を全職員で確認している」が47.6%となっています。



問20. 利用者による職員への暴力やハラスメントを防止するため、どのような工夫を行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

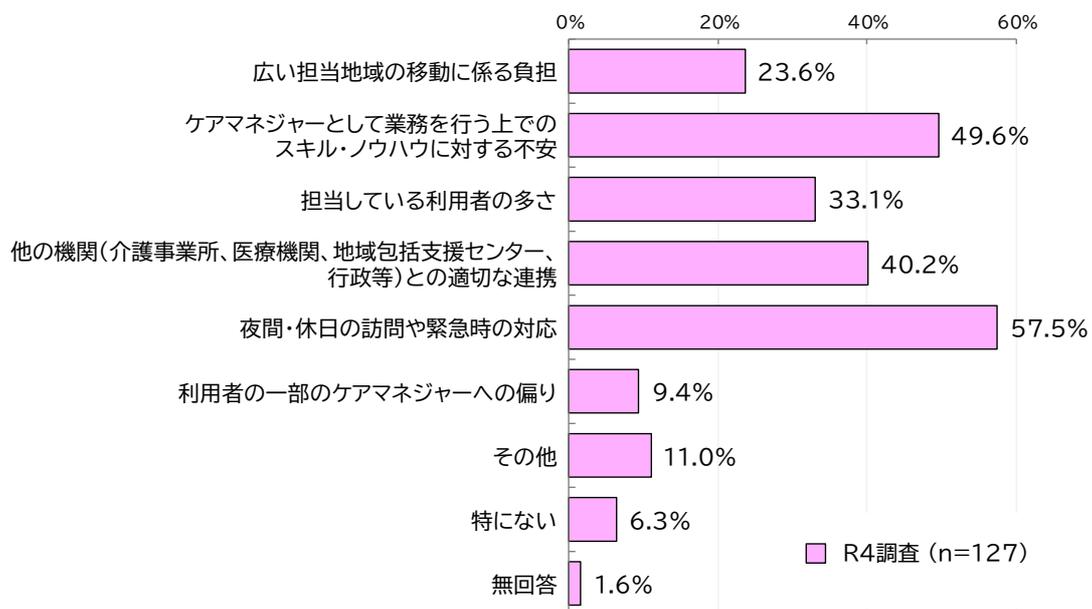
利用者による職員への暴力やハラスメントを防止するための工夫については、R4調査全体では「日々の声かけなど小さな変化をとらえ情報を共有できる環境を整えている」が58.8%と最も高く、次いで「気軽に相談できる窓口を整えている」が45.1%となっています。



6 貴事業所に所属する介護支援専門員について

問21. 貴事業所に所属する介護支援専門員(主任介護支援専門員を含む)の状況について、課題と感じていることをお答えください。(あてはまるもの3つまで○)

事業所に所属する介護支援専門員(主任介護支援専門員を含む)の状況については、R4調査全体では「夜間・休日の訪問や緊急時の対応」が57.5%と最も高く、次いで「ケアマネジャーとして業務を行う上でのスキル・ノウハウに対する不安」が49.6%となっています。



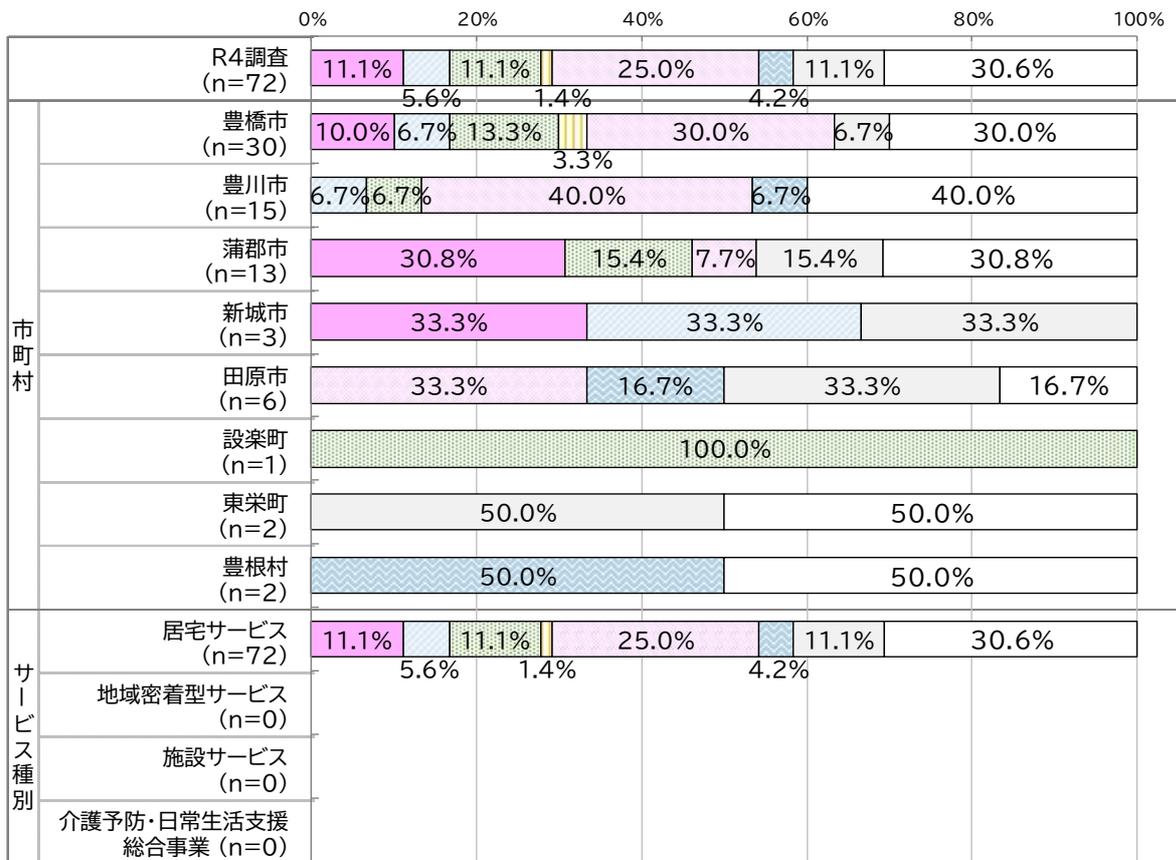
問22. 問5で1、2に○をつけた事業所にうかがいます。

介護支援専門員の担い手が不足している理由は何だと思いますか。

(もっともあてはまるものひとつだけ○)

介護支援専門員の担い手が不足している理由については、R4調査全体では「無回答」を除くと「業務過多」が25.0%と最も高く、次いで「資格取得・更新のための金銭負担が大きい」、「収入が少ない」、「その他」が11.1%となっています。

市町村ごとにみると、豊川市で「業務過多」が他の市町村と比較して高くなっています。



- 資格取得・更新のための金銭負担が大きい
- 資格取得・更新のための研修会場が遠い
- 収入が少ない
- 休みが取りづらい
- 業務過多
- 仕事に魅力がない
- その他
- 無回答

7 東三河広域連合に対するご意見

問23. 介護サービス事業に従事する人材確保策について、東三河広域連合に対するご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

介護サービス事業に従事する人材確保策について、「報酬単価に合わせた人材確保に限界を感じる」、「処遇改善加算がケアマネジャーについていないため、介護現場で働く人よりも給料が低くなっている」、「各市町村で介護職員初任者研修会を開催していただき、講師の派遣もお願いしたい」、「介護サービス事業に従事する者の離職情報を収集し紹介してほしい」、「地域包括支援センターは、介護予防支援と地域包括支援センター業務の兼ね合いが大変難しい」、「ケアマネジャーの担当件数を増やし書類量を減らせば、少ない人数でも運営できるのではないか」、「特別養護老人ホームもグループホームのような必要な人員基準を定めてほしい」等の意見がありました。

第 6 章

介護事業所開設等意向把握調査結果

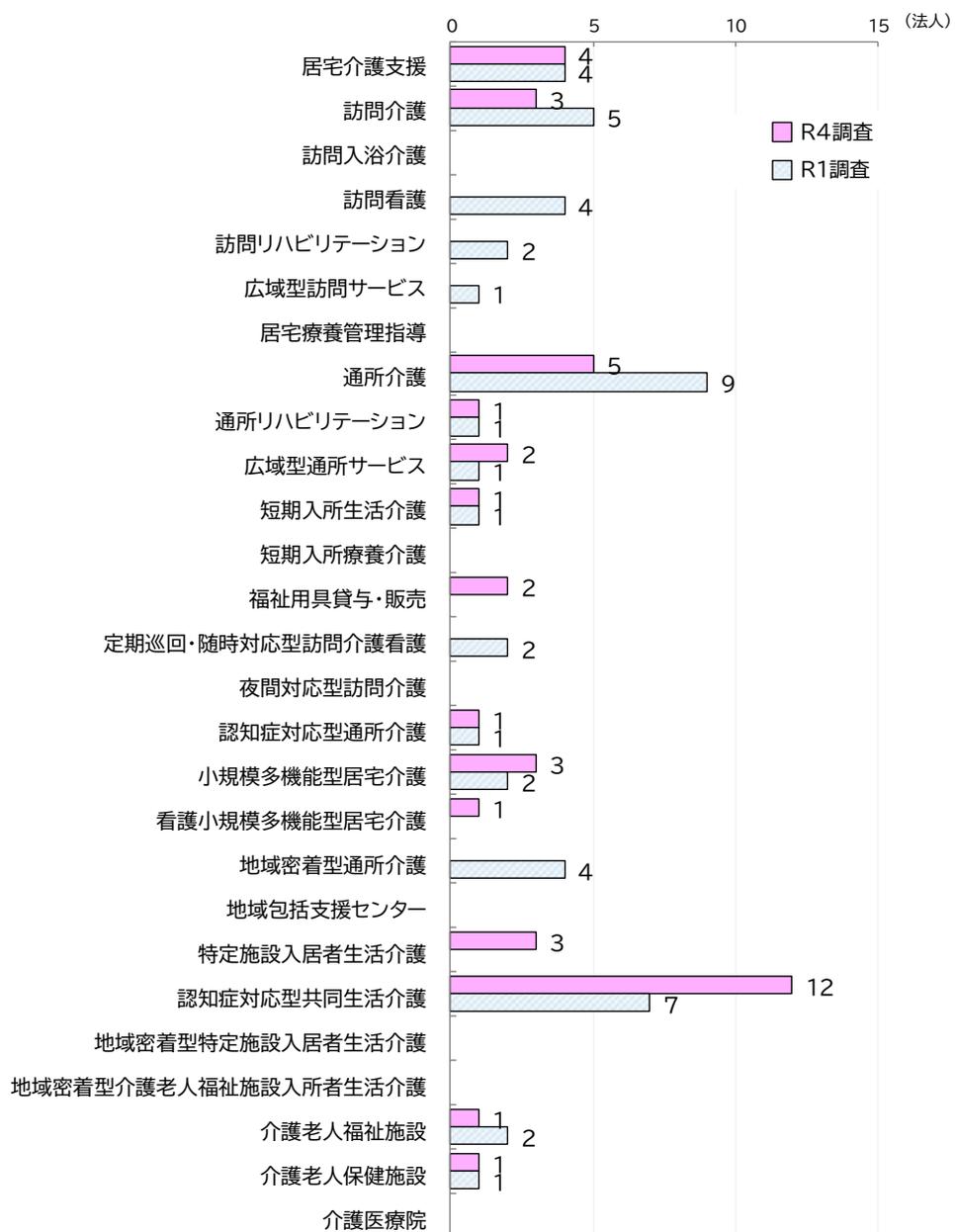
1 介護事業所の開設・事業拡大について

問1.ア)貴法人に今後、開設の意向がある介護事業所があれば、お答えください。

(あてはまるものすべてに○)

今後、開設の意向がある介護事業所は、R4調査全体では「認知症対応型共同生活介護」が12法人と最も多く、次いで「通所介護」が9法人となっています。

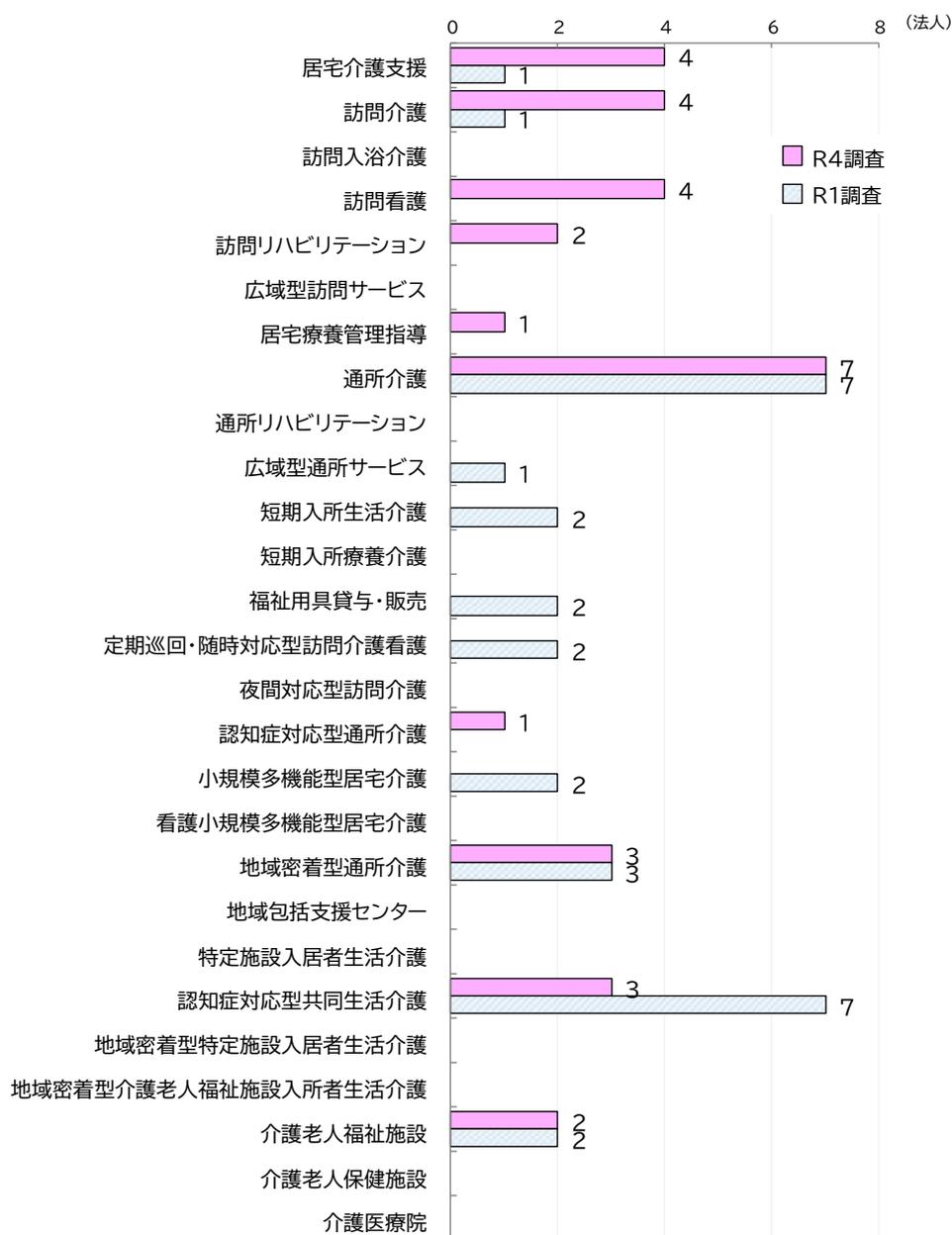
R4調査をR1調査と比較すると、「認知症対応型共同生活介護」が増加した一方、「通所介護」が減少しています。



問1.ア)貴法人に今後、事業拡大の意向がある介護事業所があれば、お答えください。
 (あてはまるものすべてに○)

今後、事業拡大の意向がある介護事業所は、R4調査全体では「通所介護」が7法人と最も多く、
 次いで「居宅介護支援」、「訪問介護」、「訪問看護」が4法人となっています。

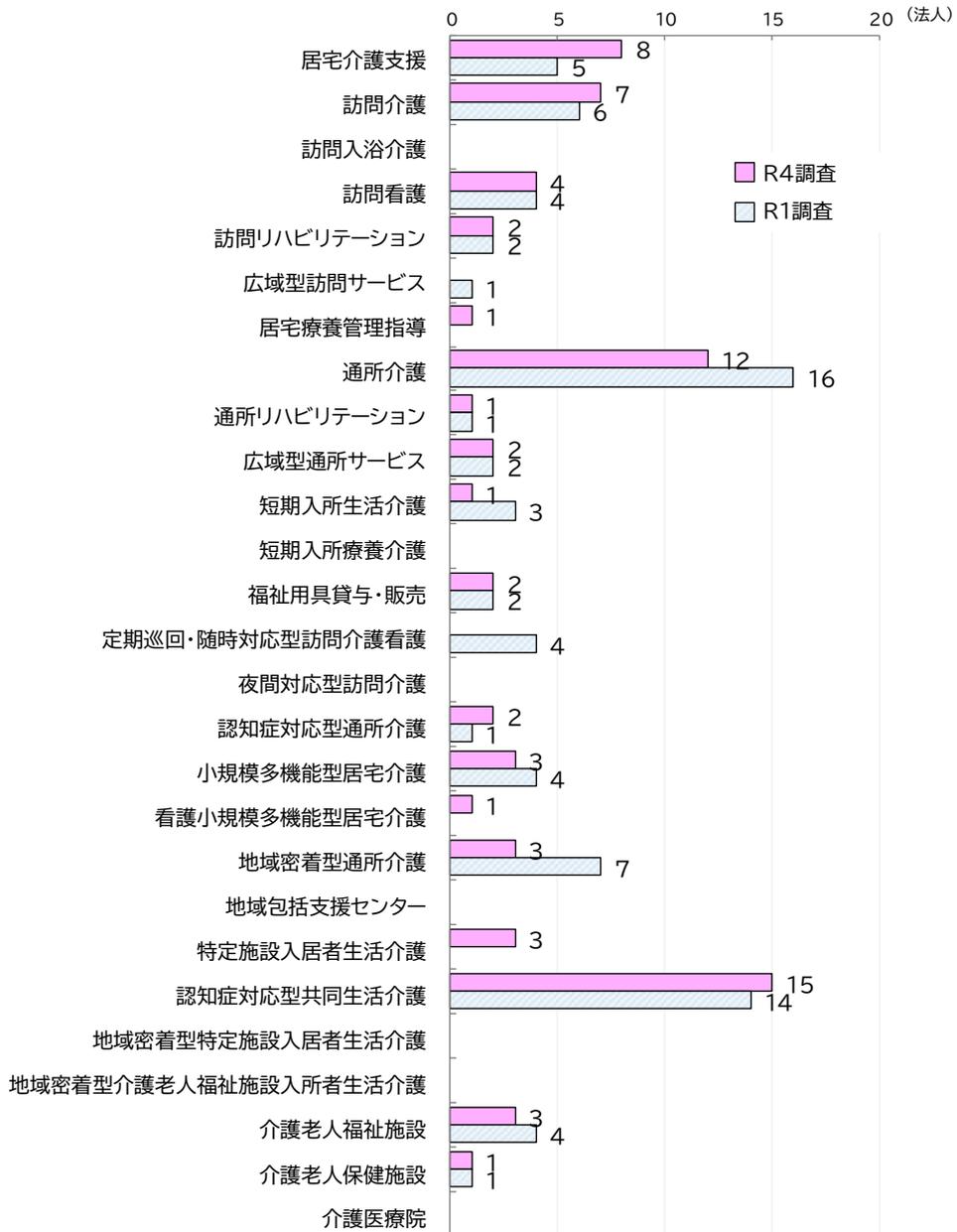
R4調査をR1調査と比較すると、「認知症対応型共同生活介護」が減少しています。



問1.ア)貴法人に今後、開設や事業拡大の意向がある介護事業所があれば、お答えください。
(あてはまるものすべてに○)

今後、開設や事業拡大の意向がある介護事業所は、R4調査全体では「認知症対応型共同生活介護」が15法人と最も多く、次いで「通所介護」が12法人となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「通所介護」が減少しています。



問1.イ)今後、開設・事業拡大の意向のある介護事業所の開設・事業拡大の時期について、現時点で法人としての考えがあればお答えください。(あてはまるものすべてに○)

今後、開設・事業拡大の意向のある介護事業所の開設・事業拡大の時期は、令和6～8年度の「認知症対応型共同生活介護」が10法人と最も多く、次いで令和6～8年度の「通所介護」が7法人となっています。



問1.イ)今後、開設・事業拡大の意向のある介護事業所のii事業展開を考えている市町村について、現時点で法人としての考えがあればお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

今後、開設・事業拡大の意向のある介護事業所の事業展開を考えている市町村は、豊橋市の「認知症対応型共同生活介護」が9法人と最も多く、次いで豊橋市の「通所介護」が8法人となっています。

サービス種類	合計	(法人)							
		豊橋市	豊川市	蒲郡市	新城市	田原市	設楽町	東栄町	豊根村
合計	85	37	26	11	6	2	2	1	0
居宅介護支援	11	4	3	0	2	1	1	0	0
訪問介護	14	1	5	2	4	0	1	1	0
訪問入浴介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0
訪問看護	3	1	1	1	0	0	0	0	0
訪問リハビリテーション	2	1	1	0	0	0	0	0	0
広域型訪問サービス	0	0	0	0	0	0	0	0	0
居宅療養管理指導	1	1	0	0	0	0	0	0	0
通所介護	14	8	5	1	0	0	0	0	0
通所リハビリテーション	1	0	1	0	0	0	0	0	0
広域型通所サービス	2	0	2	0	0	0	0	0	0
短期入所生活介護	1	0	1	0	0	0	0	0	0
短期入所療養介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福祉用具貸与・販売	2	1	1	0	0	0	0	0	0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0	0	0	0	0	0	0	0	0
夜間対応型訪問介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認知症対応型通所介護	2	2	0	0	0	0	0	0	0
小規模多機能型居宅介護	2	2	0	0	0	0	0	0	0
看護小規模多機能型居宅介護	1	1	0	0	0	0	0	0	0
地域密着型通所介護	4	1	1	1	0	1	0	0	0
地域包括支援センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定施設入居者生活介護	3	2	1	0	0	0	0	0	0
認知症対応型共同生活介護	18	9	4	5	0	0	0	0	0
地域密着型特定施設入居者生活介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護老人福祉施設	3	2	0	1	0	0	0	0	0
介護老人保健施設	1	1	0	0	0	0	0	0	0
介護医療院	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※開設・事業拡大の意向のある法人のうち、事業展開を考えている市町村について回答している法人のみ集計

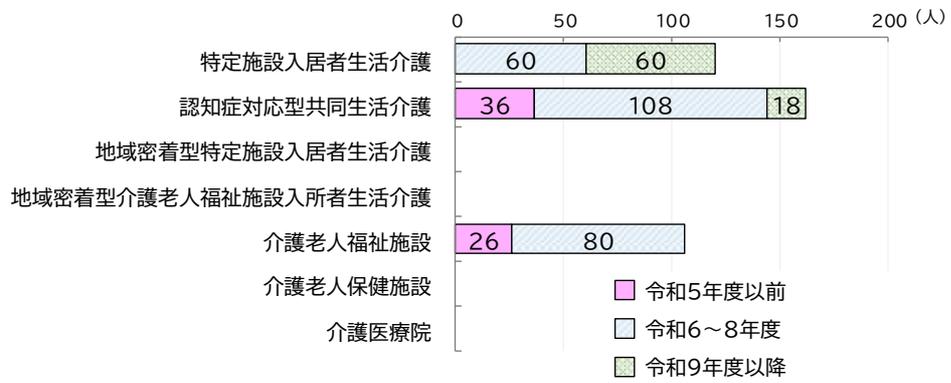
問1.イ)今後、開設・事業拡大の意向のある介護事業所のi市町村ごとの開設・事業拡大の時期、iii市町村ごとの定員数(居住系サービス・施設サービスのみ)について、現時点で法人としての考えがあればお答えください。(あてはまるものすべてに○)

■豊橋市

今後、開設・事業拡大の意向のある介護事業所の開設・事業拡大の時期は、令和6～8年度の「通所介護」、「認知症対応型共同生活介護」がともに6法人と最も多くなっています。



今後、開設・事業拡大の意向のある介護事業所の定員数は、令和6～8年度の「認知症対応型共同生活介護」が108人と最も多く、次いで令和6～8年度の「介護老人福祉施設」が80人となっています。

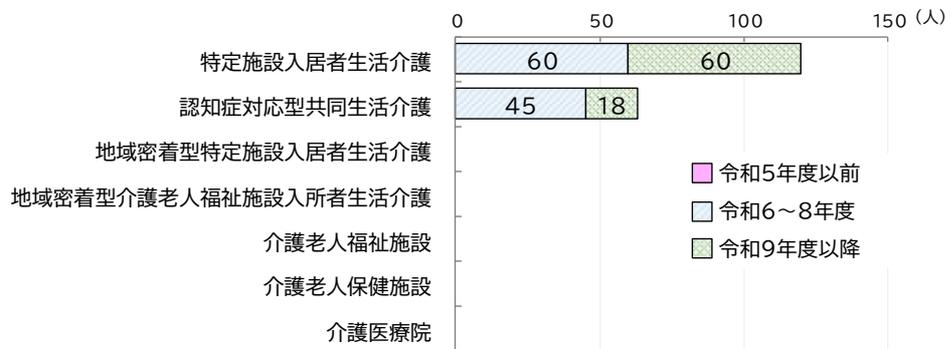


■豊川市

今後、開設・事業拡大の意向のある介護事業所の開設・事業拡大の時期は、令和6～8年度の「通所介護」、「認知症対応型共同生活介護」がともに3法人と最も多くなっています。



今後、開設・事業拡大の意向のある介護事業所の定員数は、令和6～8年度、令和9年度以降の「特定施設入居者生活介護」がともに60人と最も多くなっています。

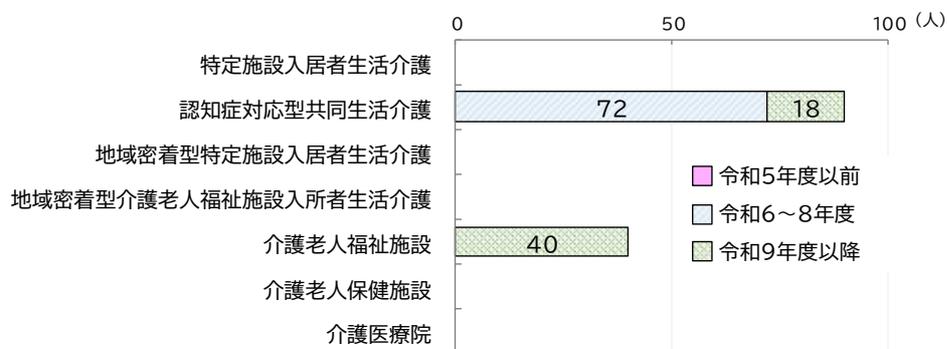


■蒲郡市

今後、開設・事業拡大の意向のある介護事業所の開設・事業拡大の時期は、令和6～8年度の「認知症対応型共同生活介護」が4法人と最も多くなっています。



今後、開設・事業拡大の意向のある介護事業所の定員数は、令和6～8年度の「認知症対応型共同生活介護」が 72 人と最も多く、次いで令和9年度以降の「介護老人福祉施設」が 40 人となっています。



■新城市

今後、開設・事業拡大の意向のある介護事業所の開設・事業拡大の時期は、令和6～8年度の「訪問介護」が3法人と最も多く、次いで令和6～8年度の「居宅介護支援」が2法人となっています。



※今後、開設・事業拡大の意向のある介護事業所の定員数は0人。

■田原市

今後、開設・事業拡大の意向のある介護事業所の開設・事業拡大の時期は、令和5年度以前の「地域密着型通所介護」が1法人、令和6～8年度の「居宅介護支援」が1法人となっています。



※今後、開設・事業拡大の意向のある介護事業所の定員数は0人。

■設楽町

今後、開設・事業拡大の意向のある介護事業所の開設・事業拡大の時期は、令和6～8年度の「居宅介護支援」が1法人、「訪問介護」が1法人となっています。



※今後、開設・事業拡大の意向のある介護事業所の定員数は0人。

■東栄町

今後、開設・事業拡大の意向のある介護事業所の開設・事業拡大の時期は、令和6～8年度の「訪問介護」が1法人となっています。



※今後、開設・事業拡大の意向のある介護事業所の定員数は0人。

■豊根村

今後、開設・事業拡大の意向のある介護事業所はありません。

2 介護事業所の休止・廃止・事業縮小について

問2. ア)貴法人に今後、休止の意向がある介護事業所があれば、お答えください。
(あてはまるものすべてに○)

今後、休止の意向がある介護事業所は、R4調査全体では「居宅介護支援」が2法人と最も多くなっています。

R1調査では休止の意向がある介護事業所はありませんでした。

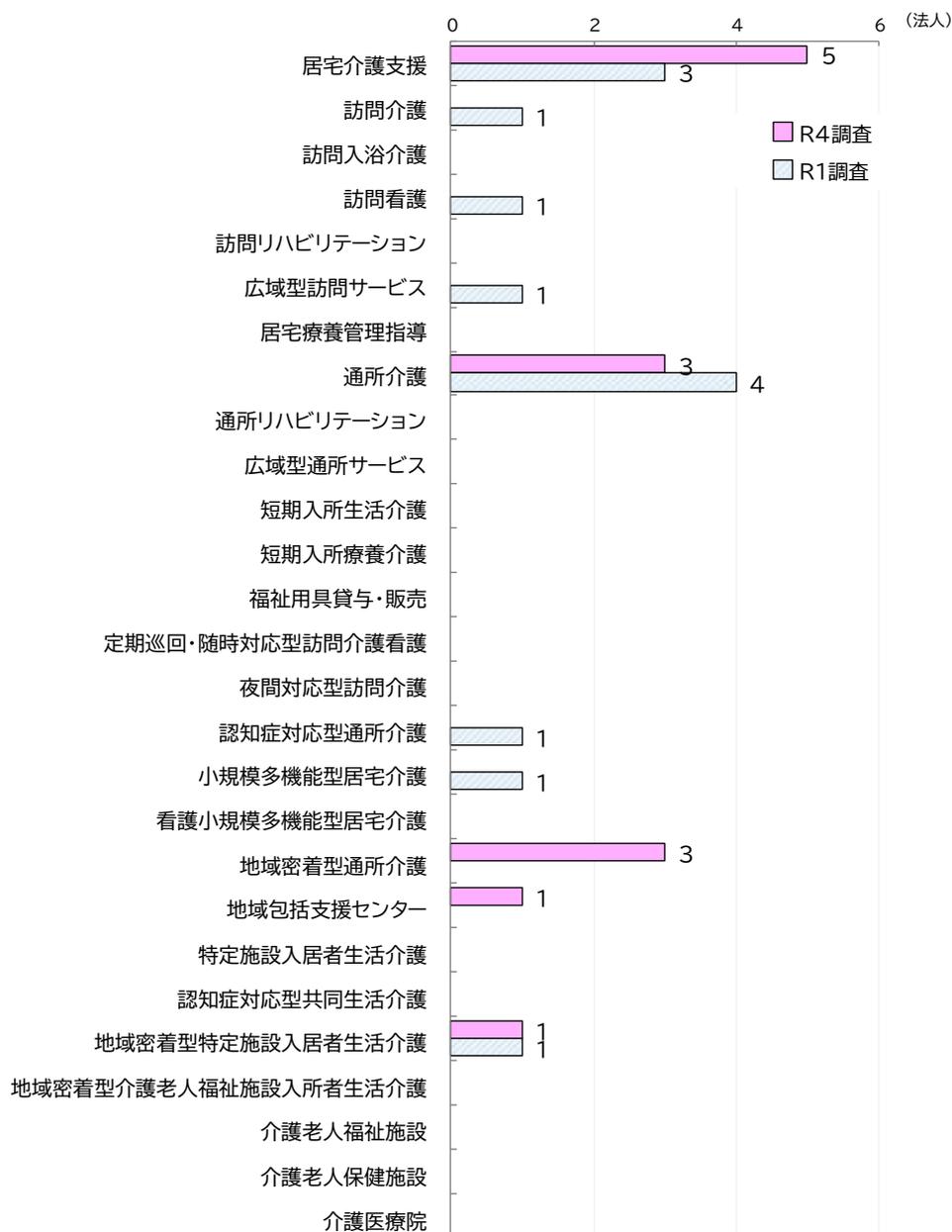


問2. ア)貴法人に今後、廃止の意向がある介護事業所があれば、お答えください。

(あてはまるものすべてに○)

今後、廃止の意向がある介護事業所は、R4調査全体では「居宅介護支援」が5法人と最も多く、次いで「通所介護」、「地域密着型通所介護」がともに3法人となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「居宅介護支援」が増加した一方、「通所介護」が減少しています。



問2. ア)貴法人に今後、事業縮小の意向がある介護事業所があれば、お答えください。
 (あてはまるものすべてに○)

今後、事業縮小の意向がある介護事業所は、R4調査全体では「居宅介護支援」、「訪問看護」、
 「通所介護」、「地域密着型通所介護」、「介護老人保健施設」がいずれも1法人となっています。
 R4調査をR1調査と比較すると、「訪問介護」が減少しています。



問2. ア)貴法人に今後、休止・廃止・事業縮小の意向がある介護事業所があれば、お答えください。(あてはまるものすべてに○)

今後、休止・廃止・事業縮小の意向がある介護事業所は、R4調査全体では「居宅介護支援」が8法人と最も多く、次いで「通所介護」が5法人となっています。

R4調査をR1調査と比較すると、「居宅介護支援」「地域密着型通所介護」が増加しています。



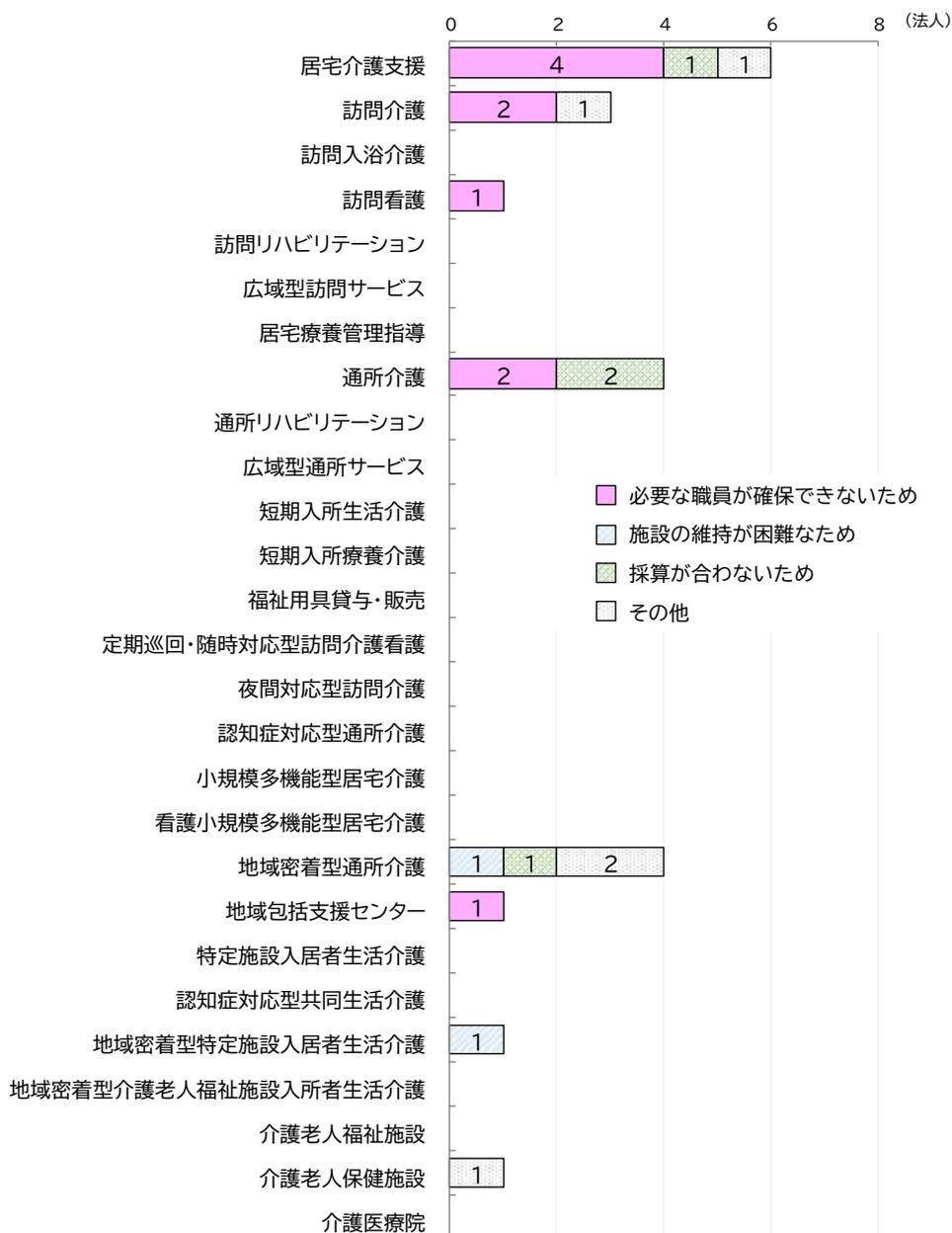
問2. ア)貴法人に今後、休止・廃止・事業縮小の意向がある介護事業所があれば、iii 休止・廃止・事業縮小の時期をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

今後、休止・廃止・事業縮小の意向のある介護事業所の休止・廃止・事業縮小の時期は、令和6～8年度の「通所介護」が4法人と最も多く、次いで令和5年度以前の「居宅介護支援」、令和9年度以降の「訪問介護」がともに3法人となっています。



問2. ア)貴法人に今後、休止・廃止・事業縮小の意向がある介護事業所があれば、iv 休止・廃止・事業縮小の主な理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

今後、休止・廃止・事業縮小の意向のある介護事業所の休止・廃止・事業縮小の主な理由は、居宅介護支援で「必要な職員が確保できないため」が4法人となっています。



問2. ア)貴法人に今後、休止・廃止・事業縮小の意向がある介護事業所がある市町村をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

今後、休止・廃止・事業縮小の意向のある介護事業所がある市町村は、豊橋市が2法人と最も多くなっています。

サービス種類	(法人)								
	合計	豊橋市	豊川市	蒲郡市	新城市	田原市	設楽町	東栄町	豊根村
合 計	6	2	1	1	1	0	0	1	0
居宅介護支援	3	1	1	0	1	0	0	0	0
訪問介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0
訪問入浴介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0
訪問看護	0	0	0	0	0	0	0	0	0
訪問リハビリテーション	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広域型訪問サービス	0	0	0	0	0	0	0	0	0
居宅療養管理指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通所介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通所リハビリテーション	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広域型通所サービス	0	0	0	0	0	0	0	0	0
短期入所生活介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0
短期入所療養介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福祉用具貸与・販売	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0	0	0	0	0	0	0	0	0
夜間対応型訪問介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認知症対応型通所介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小規模多機能型居宅介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0
看護小規模多機能型居宅介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域密着型通所介護	2	1	0	0	0	0	0	1	0
地域包括支援センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定施設入居者生活介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認知症対応型共同生活介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域密着型特定施設入居者生活介護	1	0	0	1	0	0	0	0	0
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護老人福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護医療院	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※休止・廃止・事業縮小の意向のある法人のうち、事業所名を回答している法人のみ集計

問2. ア)貴法人に今後、休止・廃止・事業縮小の意向がある介護事業所があれば、iii市町村ごとの休止・廃止・事業縮小の時期をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

■豊橋市

今後、休止・廃止・事業縮小の意向のある介護事業所の開設・事業拡大の時期は、令和5年度以前の「居宅介護支援」、「地域密着型通所介護」がいずれも1法人となっています。



■豊川市

今後、休止・廃止・事業縮小の意向のある介護事業所の開設・事業拡大の時期は、令和5年度以前の「居宅介護支援」が1法人となっています。



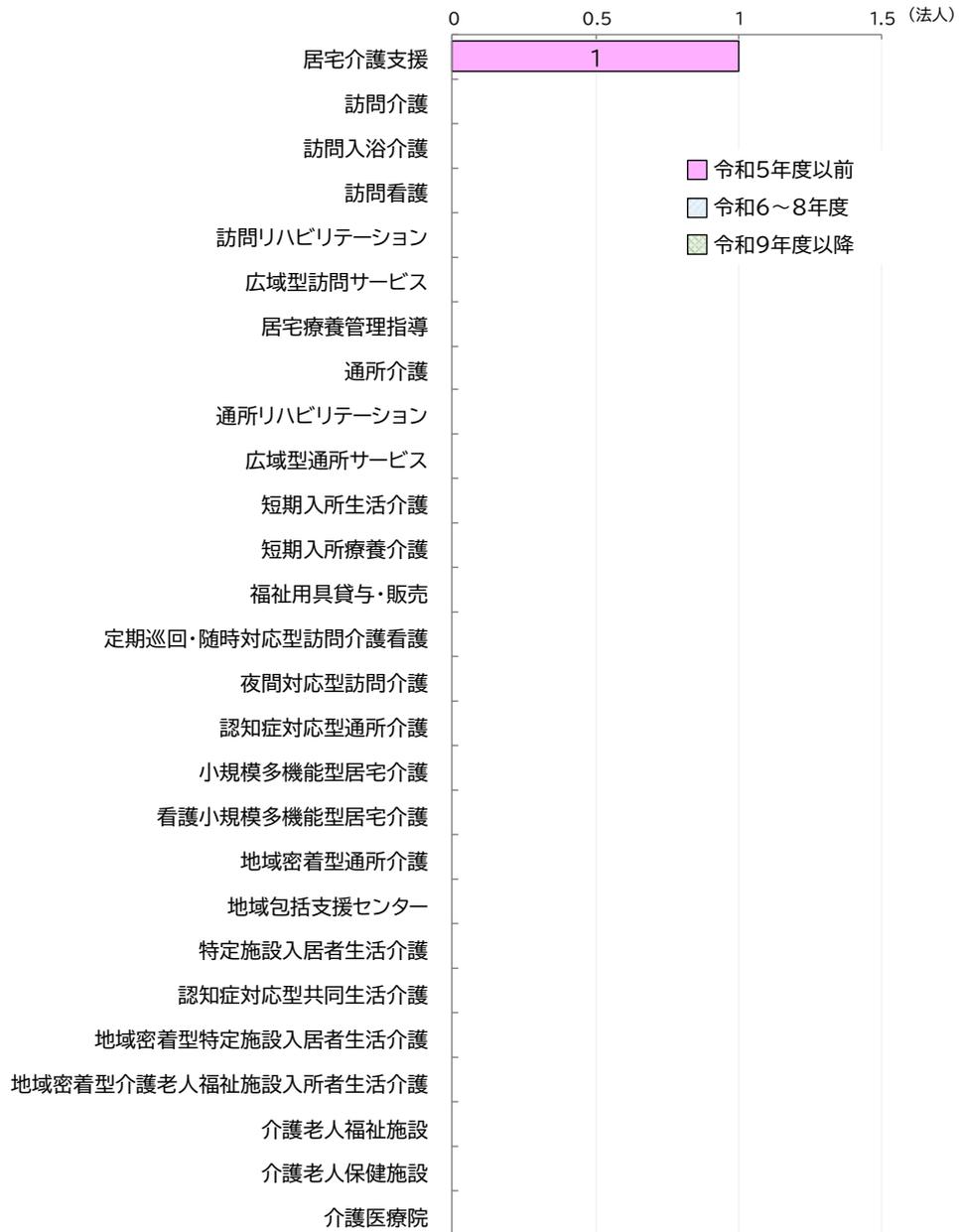
■蒲郡市

今後、休止・廃止・事業縮小の意向のある介護事業所の開設・事業拡大の時期は、令和5年度以前の「地域密着型特定施設入居者生活介護」が1法人となっています。



■新城市

今後、休止・廃止・事業縮小の意向のある介護事業所の開設・事業拡大の時期は、令和5年度以前の「居宅介護支援」が1法人となっています。



■田原市

今後、休止・廃止・事業縮小の意向のある介護事業所はありません。

■設楽町

今後、休止・廃止・事業縮小の意向のある介護事業所はありません。

■東栄町

今後、休止・廃止・事業縮小の意向のある介護事業所の開設・事業拡大の時期は、令和6～8年度の「地域密着型通所介護」が1法人となっています。



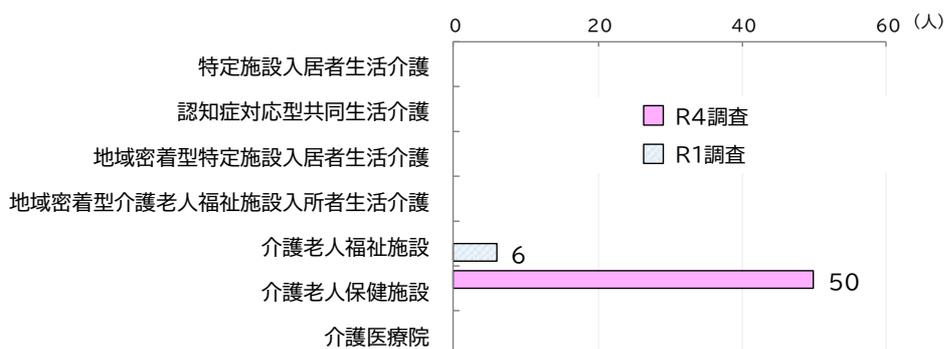
■豊根村

今後、休止・廃止・事業縮小の意向のある介護事業所はありません。

問2.イ)貴法人に今後、休止・廃止・事業縮小の意向がある介護事業所(居住系サービス・施設サービス)があれば、各事業所の減員数をお答えください。(数字を記入)

今後、休止・廃止・事業縮小の意向のある介護事業所(居住系サービス・施設サービス)の減員数は、R4調査全体では「介護老人保健施設」が50人となっています。

R1調査では「介護老人福祉施設」が6人でした。



3 中山間地域での事業所開設やサービス提供について

問3. 東三河広域連合では、中山間地域(新城市(鳳来・作手地区)・設楽町・東栄町・豊根村)における小規模事業所加算や中山間地域居住者へのサービス提供加算(国基準)を実施しているほか、中山間地域居宅サービス運営支援金(広域連合独自)を交付しています。他にどのような支援等があれば、中山間地域への事業所の開設やサービス提供を検討されるか教えてください。

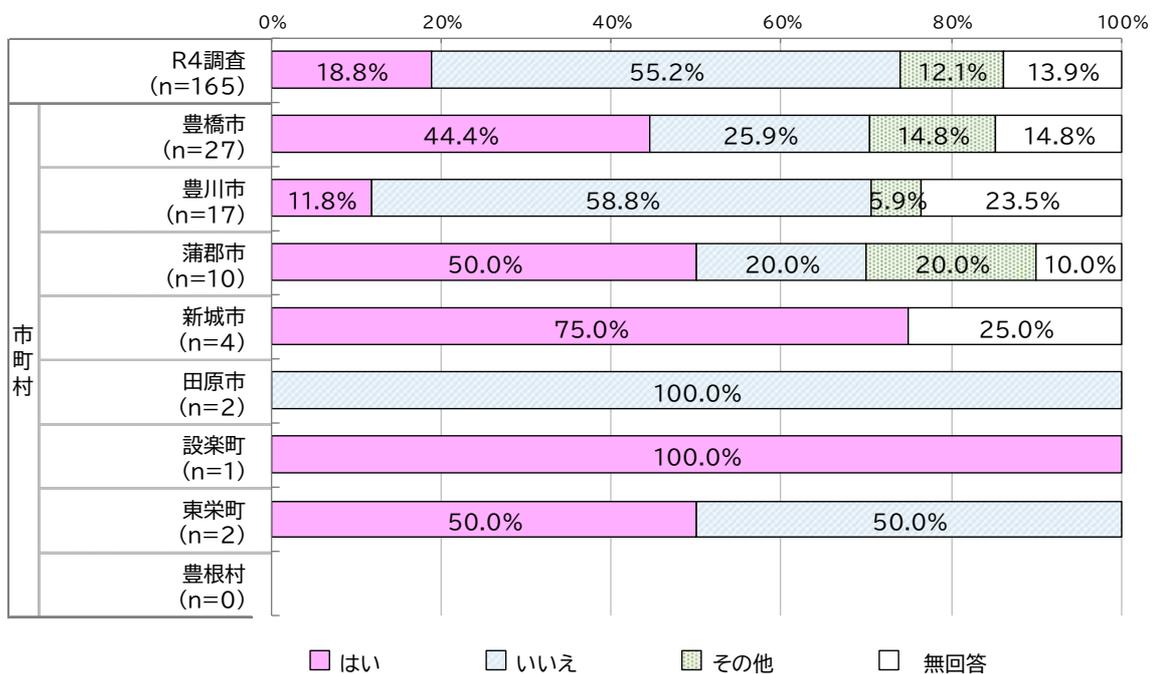
中山間地域への事業所の開設やサービス提供を検討するための支援について、「職員の確保のための支援」、「人員配置基準の緩和」、「職員への福利厚生に対する支援」、「給付の拡大や補助金の給付・上乘せ」、「開設にあたっての初期費用の負担や事務所の安価な貸し出し等の費用面の支援」、「送迎の距離に応じた支援」、「行政主体による事業所運営」等の意見がありました。

4 障害(精神障害など)のある高齢者に対するサービス提供について

問4. 貴法人の運営する施設において、精神科を退院後、自宅へ戻ることが難しい高齢者を受け入れできる体制はありますか。(ひとつだけ〇)

精神科を退院後、自宅へ戻ることが難しい高齢者を受け入れできる体制について、R4調査全体では「はい」が18.8%、「いいえ」が55.2%、「その他」が12.1%となっています。

市町村ごとにみると、豊橋市、蒲郡市で「はい」が他の市町村と比較して高くなっています。



※新城市、田原市、設楽町、東栄町、豊根村はnが小さいため、読み取り文から除いています。

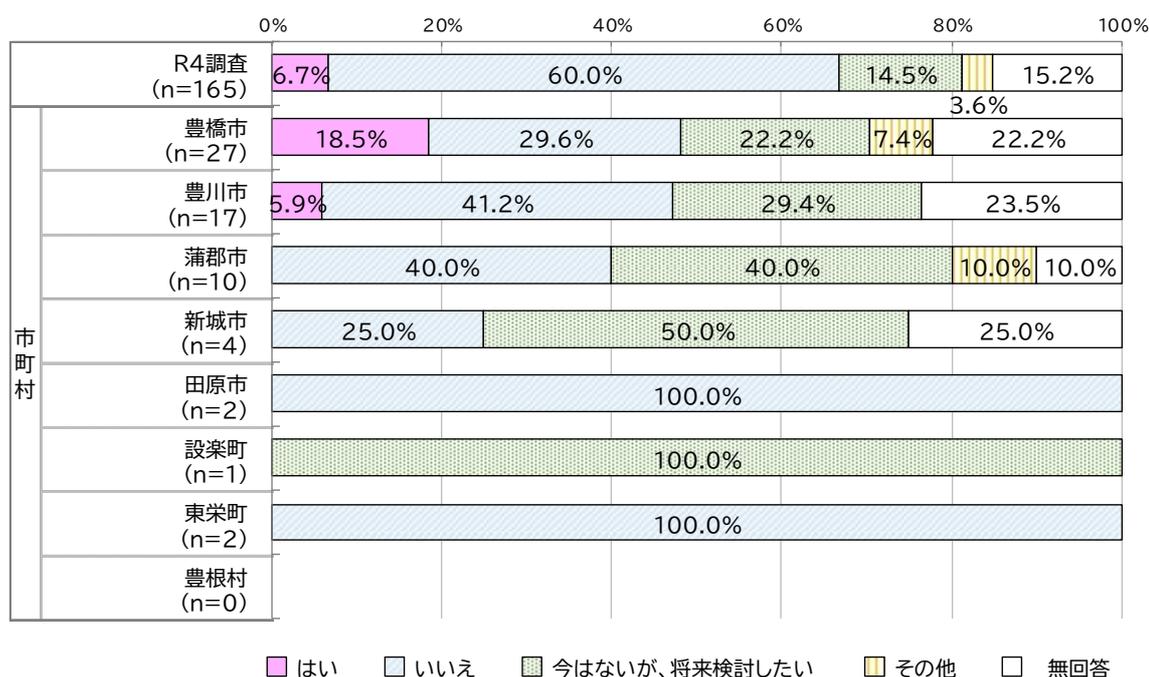
問5. 貴法人において、受け入れが困難な高齢障害者の事例や対応に困った事例などがあれば教えてください。

受け入れが困難な高齢障害者の事例や対応に困った事例について、「生活保護等で限度額を超えた分を事業所の持ち出し(無料)でのサービス提供依頼」、「嚥下障害等、援助中ハイリスクである高齢者に対し、ケアマネジャー、家族等がサービスを依頼」、「暴言や暴力を他利用者に向けている高齢者」、「胃ろう、IVH、痰吸引等の医療的処置を必要とする高齢者」、「精神科への受診入院加療をスムーズに行うことができない」、「自宅がゴミ屋敷で体調を崩し一人で暮らせない状況にあるにもかかわらず、本人のこだわりや判断能力の低さから、病院受診や介護サービスの利用等を拒み、適切な支援につながらなかった」等の意見がありました。

問6. 貴法人の運営する施設において、障害のある高齢者に対応可能な高齢者施設を整備(有料老人ホームなどからの転換を含む)することに関心はありますか。(ひとつだけ○)

障害のある高齢者に対応可能な高齢者施設を整備することに対する関心の有無について、R4調査全体では「いいえ」が60.0%と最も高く、次いで「今はないが、将来検討したい」が14.5%となっています。

市町村ごとにみると、豊橋市で「はい」が他の市町村と比較して高くなっています。



※新城市、田原市、設楽町、東栄町、豊根村はnが小さいため、読み取り文から除いています。

問7. 貴法人において、障害のある高齢者に対応可能な高齢者施設の整備予定やお考えなどがあれば教えてください。

障害のある高齢者に対応可能な高齢者施設の整備予定や考えについて、「共生型サービスの提供を検討中」、「専門的な知識の習得が必要である」、「知的障害の利用者が多いためいずれ整備する必要がある」、「グループ法人で障害のある高齢者対応の施設を行っていたが、利用者があまりいなかった、職員が集まらなかったのでやめた」、「緩和ケアに特化したサービスを提供することができる施設の整備」、「コロナ後のニーズを踏まえ検討したい」等の意見がありました。

5 東三河広域連合に対するご意見

問8. 介護事業所を運営するうえで、本広域連合に対するご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

介護事業所を運営するうえで、東三河広域連合に対するご意見について、「職員の専門性の向上やサービス提供体制の確保、職員の負担軽減、離職対策の充実」、「各種申請書類等の指導」、「指定基準や報酬の算定にかかる解釈等のすり合わせ」、「感染症予防に対する補助の充実」、「東三河地域内での事業所の取り組みの好事例の共有」、「最低賃金が上昇する中で、国とは別に広域連合独自の介護報酬加算を検討してほしい」等の意見がありました。

資料編

1 高齢者ニーズ調査票

問1. この調査票にご回答いただいているのは、どなたですか。(ひとつだけ○)

1. あて名のご本人 2. 同居の家族 3. その他()

- これ以降は、あて名のご本人様(あなた)についてうかがいます。
- あて名の方以外の方が記入される場合にも、特に指定のない限り、あて名のご本人様についてご回答ください。

1. あて名のご本人様ご自身およびご家族について

問2. あなたの性別をお答えください。(ひとつだけ○)

1. 男性 2. 女性 3. その他

問3. あなたの令和4年8月1日現在の就年歳をお答えください。(ひとつだけ○)

1. 65歳～69歳 2. 70歳～74歳 3. 75歳～79歳
4. 80歳～84歳 5. 85歳～89歳 6. 90歳以上

問4. あなたがお住まいの市町村名をお答えください。(ひとつだけ○)

1. 豊橋市 2. 豊川市 3. 津島市
4. 新城市(新城市地区) 5. 新城市(岡本地区) 6. 新城市(作手地区)
7. 田原市 8. 設楽町 9. 東栄町
10. 豊田村

問5. あなたの雇用形態をお答えください。(ひとつだけ○)

1. 正社員・正務役員 2. 契約社員・派遣社員・嘱託社員
3. 自営業・自由業 4. パート・アルバイト
5. 請負(シルバー人材センター等) 6. その他()
7. 仕事をしていない

高齢者ニーズ調査

ご協力をお願い

日ごろより、介護保険行政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
さて、東三河広域連合では、高齢者やそのご家族の方々が地域の中で安心して暮らし続けられるよう、介護を必要とする方やそのご家族の方々を支援する事業をはじめ、各種施策を行っています。今後、第9期介護保険事業計画(令和6年度～令和8年度)の策定に向けて、住民の皆さまのお考えやご意見などをうかがいたく、調査を実施することといたしました。

なお、この調査票は、令和4年7月1日現在、東三河地域にお住まいの要介護認定等を受けていない65歳以上の方から、15,000人を無作為に選び、送らせていただくものです。

ご多忙のところ誠に恐れ入りますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和4年8月

東三河広域連合 介護保険課

記入上の注意

1. 濃い鉛筆又は黒のボールペンで記入してください。
2. ○印は、番号を囲むように書くしてください。(例：○・2・3)
3. 「その他」を選択された場合は()内に具体的内容を記入してください。
4. 調査票や封筒にあなたのお名前やご住所などを書かないでください。
 想記名の調査です。

5. 個人の回答内容が他に漏れることはございません。個人の意見は公表しませんので、あなたのご意見ありのままご記入ください。

6. ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒(宛先は不要です)に折返し、**令和4年8月15日(月)**までにご返送ください。

問い合わせ先 東三河広域連合 福祉事業部 介護保険課

〒440-0806 愛知県豊橋市八町通二丁目16番地

(豊橋市職員会館5階)

電話番号：0532-26-8459・8460

問6. あなたの現在の世帯の状況を、以下の□からお答えください。(ひとつだけ○)

1. 一人暮らし	
2. 家族など同居 (二世帯住宅を含む) している	
3. 施設などに入所している (有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅など)	
4. その他 ()	

問6-1. 問6で2に○をつけた方にうかがいます。

- (1) あなたは、ご自分を含めて何人で暮らしていますか。(数字を記入)
 (2) そのうち、65歳未満、65歳以上75歳未満、75歳以上の方はそれぞれ何人ですか。(それぞれ数字を記入)
 (3) 同居されている方はどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

(1) 同居は自分も含めて	(2) その他	
□ 人	□ 人	
□ 人	65歳未満は □ 人	
□ 人	65歳以上75歳未満は □ 人	
□ 人	75歳以上は □ 人	
(3) 同居しているのは		
1. 配偶者	2. 子	3. 子の配偶者
4. 孫	5. 兄弟・姉妹	6. 父母
7. その他 ()		

問7. あなたは、普段の生活でとなたかの介護・介助が必要ですか。(ひとつだけ○)

1. 介護・介助は必要ない
2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
3. 現在、何らかの介護・介助を受けている (介護認定を受けないで家族などの介護・介助を受けている場合も含む)

問8. あなたのお住まいをお答えください。(ひとつだけ○)

1. 単家 (一戸建て)	2. 持家 (集合住宅)
3. 公営賃貸住宅	4. 民間賃貸住宅 (一戸建て)
5. 民間賃貸住宅 (集合住宅)	6. その他 ()

2. 心身の状態について

問9. 運動・同じこもりの状況についてうかがいます。(それぞれひとつだけ○)
※断回答の項目がないよう、ご確認ください。

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。		
1. できるし、している	2. できるけれど、していない	3. できない
(2) イスに座った状態から何分がたつまで立ち上がりませんか。		
1. できるし、している	2. できるけれど、していない	3. できない
(3) 15分位続けて歩いていきますか。		
1. できるし、している	2. できるけれど、していない	3. できない
(4) 外出はしていますか。		
1. ほとんど外出しない	2. 週1回	
3. 週2~4回	4. 週5回以上	
(5) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。		
1. とも増えている	2. 減っている	
3. あまり減っていない	4. 減っていない	

問10. あなたは、外出を控えていますか。(ひとつだけ○)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問10-1. 問10で1に○をつけた方にうかがいます。

外出を控えている理由は、次のどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 病気	2. 降着 (降雪中の後遺症など)
3. 足腰などの痛み	4. トイレの心配 (失禁など)
5. 車の降着 (雪こえの問題など)	6. 目の降着
7. 外での楽しみがない	8. 経済的に出られない
9. 交通手段がない	10. 新型コロナウイルス感染予防のため
11. その他 ()	

問11. 外出する際の移動手段は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|----------------|------------------|-------------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 | 3. バイク |
| 4. 自動車（自分で運転） | 5. 自動車（人に乗せてもらう） | 6. 電車（路面電車） |
| 7. 路線バス | 8. 輪家や電鉄のバス | 9. 車いす |
| 10. 電動車いす（カート） | 11. 歩行傘・シルバーカー | 12. タクシー |
| 13. その他（
） | | |

問12. 転倒の状況についてうかがいます。(それぞれひとつだけ○)

※質問書の内容が変更により、ご確認ください。

- (1) 過去1年間に転んだことがありますか。
- | | | |
|----------|---------|-------|
| 1. 何度もある | 2. 1度ある | 3. ない |
|----------|---------|-------|
- (2) 転倒に対する不安は大きいですが。
- | | | | |
|-------------|------------|-------------|----------|
| 1. とても不安である | 2. やや不安である | 3. あまり不安でない | 4. 不安でない |
|-------------|------------|-------------|----------|
- (3) 背中が痛くなってきましたか。
- | | | |
|-------------|------------|----------|
| 1. とても痛くなった | 2. やや痛くなった | 3. 変わらない |
|-------------|------------|----------|
- (4) 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか。
- | | | |
|-------------|------------|----------|
| 1. とても遅くなった | 2. やや遅くなった | 3. 変わらない |
|-------------|------------|----------|
- (5) 杖を使っていますか。
- | | | |
|-------------|-------------|-----------|
| 1. いつも使っている | 2. たまに使っている | 3. 使っていない |
|-------------|-------------|-----------|

問13. あなたは、「フレイル」について知っていますか。(ひとつだけ○)

- | |
|---------------------------|
| 1. 言葉も内容も、よく知っている |
| 2. 言葉は聞いたことはあるが、内容はよく知らない |
| 3. 知らない |

※フレイルとは、認知や姿勢と生活習慣の両方に位置し、身体的機能や生活習慣の面で見られる状態のことを指します。

問14. あなたは自動車運転免許証を持っていますか。(ひとつだけ○)

- | | | |
|----------|-----------------|---------------|
| 1. 持っている | 2. 持っていたが自主返納した | 3. もともと持っていない |
|----------|-----------------|---------------|
- 問14-1. 問14で1に○をつけた方いらっしゃいますか。(ひとつだけ○)
- あなたは、自動車運転免許証の自主返納を考えていますが、(ひとつだけ○)
- | | |
|-----------------|----------------------|
| 1. 今、自主返納を考えている | 2. いずれは自主返納しようと考えている |
| 3. 自主返納を考えていない | |

問14-1-1. 問14-1で3に○をつけた方いらっしゃいますか。

あなたは自動車運転免許証の自主返納を考えていますが、(ひとつだけ○)理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. 日常の買い物や運転が不便になる | 2. 仕事等の活動が不便になる |
| 3. 身分証明書がなくなる | 4. 自動車の運転が好きである |
| 5. 自動車の運転に自信がある | 6. その他（
） |

問15. どのような支援があれば、自動車運転免許証の自主返納が進むと思えますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|----------------------------|
| 1. 電車やバスなどの公共交通機関の運賃割引・乗降化 |
| 2. 地域における電車やバスなどの公共交通機関の整備 |
| 3. 買物宅配サービスの充実 |
| 4. 医師や看護士などによる巡回サービスの充実 |
| 5. 家の近くで簡単に返納手続きができること |
| 6. 運転経歴証明書の提示による割引等の特典の充実 |
| 7. その他（
） |
| 8. 特になし |
| 9. わからない |

問16. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大以降（令和2年3月以降）、心身の状態や健康に影響はありましたか。（あてはまるものすべてに○）

1. 外出の機会が減り、体力が低下した
2. 人と会う機会が減り、生活に活力がなくなった
3. 気持ちが落ち込み、落ち込むことが増えた
4. 親戚家族の外出自粛などにより、家族の支援を受けられる機会が減った
5. 介護サービスを利用することがあつなくなつたり、要介護認定の更新をやめた
6. 収入の減少や支出の増加、働き口が得なくなるなど、経済的に言ひなくなった
7. クラブや教室、地域活動、趣味の活動等が減り、生活が楽しくなくなつた
8. パソコン、スマートフォンを使用する機会が増えたものの、使い方が分からず困っている
9. その他（ ）
10. 特に変化はない
11. 以前より良くなった（理由： ）

3. 食べることに

問17. 口腔・栄養についてうかがいます。（○）を除き、それぞれひとつだけ○）

※新回答の項目がないよう、ご確認ください。

(1) 身長 cm 体重 kg

(2) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたが、 1. はい 2. いいえ

(3) 半年以上でできず、たぐいなど痛みもが飲みにくくなりましたが、 1. はい 2. いいえ

(4) お茶や汁物などで代用することがあります。 1. はい 2. いいえ

(5) 口の場さ気がなりません。 1. はい 2. いいえ

(6) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日しています。 1. はい 2. いいえ

(7) 飲み合わせは良いですか。 1. はい 2. いいえ

(8) 誰か（家族や親せき含む）と食事をもつにする機会がありますか。
 1. 毎日ある 2. 週ご回回がある 3. 月に何回がある
 4. 年に何回がある 5. ほとんどない

4. 毎日の生活について

問18. 物忘れや日常生活などの状況についてうかがいます。（それぞれひとつだけ○）

※新回答の項目がないよう、ご確認ください。

(1) 見知らぬ人から「いつも同じことを繰り返す」といわれることがありますか。 1. はい 2. いいえ

(2) 今日が何月何日かわからない時がありますか。 1. はい 2. いいえ

(3) 友人の姿を覚えていませんか。 1. はい 2. いいえ

(4) 家族や友人の相談のついでにしていますか。 1. はい 2. いいえ

(5) 自分で電話番号を調べて電話をかけることをしていますか。
 1. できるし、している 2. できるけれど、していない 3. できない

(6) バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）。
 1. できるし、している 2. できるけれど、していない 3. できない

(7) 自分で食品・日用品の買い物をしていますか。
 1. できるし、している 2. できるけれど、していない 3. できない

(8) 自分で食卓の片付けをしていますか。
 1. できるし、している 2. できるけれど、していない 3. できない

(9) 自分で贈り物の出し入れをしていますか。
 1. できるし、している 2. できるけれど、していない 3. できない

5. 健康について

問19. 健康についてうかがいます。

※新回答の項目がないよう、ご確認ください。

(1) 音楽、ご自分で健康だと感じていますか。（ひとつだけ○）
 1. とても健康 2. まあまあ健康 3. あまり健康でない 4. 健康でない

(2) 現在、医師の処方した薬を何種類飲んでいませんか。（ひとつだけ○）
 1. 1種類 2. 2種類 3. 3種類
 4. 4種類 5. 5種類以上 5. 飲んでいない

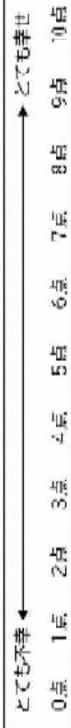
(3) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------|-----------------------|
| 1. 高血圧 | 2. 糖尿病 (血糖値・糖化ヘモグロビン) |
| 3. 心臓病 | 4. 腎臓病 |
| 5. 高脂血症 (脂質異常症) | 6. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎など) |
| 7. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 | 8. 腎臓・首立腺の病気 |
| 9. 筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節炎など) | 10. がん (乳がん・子宮がんなど) |
| 11. がん (悪性新生物) | 12. 血液・免疫の病気 |
| 13. うつ病 | 14. 認知症 (アルツハイマー病など) |
| 15. パーキンソン病 | 16. 目の病気 |
| 17. 耳の病気 | 18. その他 () |
| 19. 特になし | |

問 20. あなたのここ2週間の健康状態についてうかがいます。(それぞれのひとつだけ○)
健康状態の項目がないうちより、ご選択ください。

- | | | |
|----------------------------------|-------|--------|
| (1) 毎日の生活に充実感がない。 | 1. はい | 2. いいえ |
| (2) これまで楽しんでやれていたことが楽しくなくなりました。 | 1. はい | 2. いいえ |
| (3) 以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられる。 | 1. はい | 2. いいえ |
| (4) 自分が役に立つ人間だと思えない。 | 1. はい | 2. いいえ |
| (5) わけもなく疲れたような感じがする。 | 1. はい | 2. いいえ |

問 21. あなたは、現在の「幸せ」を10点として、ひとつだけ○。
 (「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ひとつだけ○)



6. 介護予防について

問 22. 次のうち、あなたが私生活で楽しんでいることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. 身近な公共施設へ出かける | 2. 買い物に出かける |
| 3. 旅行に行く | 4. 文化芸術活動や鑑賞をする |
| 5. スポーツを継続する | 6. 身体を動かす |
| 7. 趣味を楽しむ | 8. 他の人と一緒に料理や食事をする |
| 9. 家族とふれあう | 10. 健康や介護に関するテレビや本をみる |
| 11. 家族や友達、親戚、友人などの家を訪ねる | 12. 介護予防のための講座等に参加する |
| 13. その他 () | 14. 特になし |

問 23. あなたは、健康のために、1. これまで取り組んできたこと、2. 今後取り組みたいことにはありますか。(それぞれあてはまるものすべてに○)

項目	1. これまで取り組んできたこと	2. 今後取り組みたいこと
ア) 定期的な運動	1. 1.	2. 2.
イ) 塩分を減らさない、また塩量を減らす	1. 1.	2. 2.
ウ) 休養や睡眠を十分にとる	1. 1.	2. 2.
エ) お酒を飲まない、また飲みすぎない	1. 1.	2. 2.
オ) 規則的な生活を心がける	1. 1.	2. 2.
カ) 栄養バランスの整った食事をする	1. 1.	2. 2.
キ) 口の中を清潔にする	1. 1.	2. 2.
ク) 定期的に歯科診察を受ける	1. 1.	2. 2.
ケ) かかりつけの医師に定期的に診てもらう	1. 1.	2. 2.
コ) パズルや計算作業などをする	1. 1.	2. 2.
ケ) 趣味を楽しむ	1. 1.	2. 2.
シ) 友人や家族とよく会話する	1. 1.	2. 2.
ス) 外に出る頻度を増やす	1. 1.	2. 2.
セ) 仕事を減らす	1. 1.	2. 2.
ソ) その他 ()	1. ()	2. ()
タ) 特になし	1. 1.	2. 2.

問24. 家族に認知症の方はいらっしゃいますか。(ひとつだけ○)

1. はい 2. いいえ

問24-1. 問24で「1」をつけた方いらっしゃいますか。

認知症に関する相談窓口を知っていますか。(ひとつだけ○)

1. はい 2. いいえ

問25. 認知症の方や、その家族に対する支援として、どのようなことが必要だと感じますか。最も当てはまるものを、2番目に当てはまるものを、3番目に当てはまるものをそれぞれ選び、選択肢の右の欄に数字を記入してください。

<ol style="list-style-type: none"> 1. 認知症予防教育の開催と参加促進 2. カウンセリングなどの充実 3. 認知症に関する相談窓口の設置 4. 認知症の早期発見のための診断の実施 5. 認知症の進行に合わせた医師の適切な指導・助言 6. 認知症の発見から治療までの道筋についての情報 7. 地域の見守り・文書提供づくり 8. 認知症に対する地域の理解 9. 認知症専門の相談機関の充実 10. 認知症専門の介護サービスの実施 11. 家族の会など精神的な支えとなる団体の充実 12. ボランティアなど公的サービス以外の充実 13. 成年後見制度などの権利保護支援 14. 緊急時に対応できる医師確保・施設 15. 認知症カフェなどの認知症の人や家族、支援者が集える場所 16. その他() 17. わからない 18. 特になし 	<p>最も当てはまるもの</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 40px; margin: 5px auto;"></div> <p>2番目に当てはまるもの</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 40px; margin: 5px auto;"></div> <p>3番目に当てはまるもの</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 40px; margin: 5px auto;"></div>
---	---

7. 生活支援、社会参加について

問26. あなたが普段の生活の中で十分にできておらず、手助けしてほしいことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. ごみ出し	2. 買い物
3. 調理	4. 洗濯や部屋の掃除
5. 玄関前や庭などの家周りの掃除	6. 簡単な仕事
7. 病院への送迎	8. 病院への付き添いや薬の受け取り
9. 病院以外の外出時の送迎	10. 病院以外の外出時の付き添い
11. 声かけ・見守り	12. 日ごろの話し相手
13. 金融管理・書類の整理	14. 市役所・町役場などでの手続き
15. 洗濯機やパソコン、スマートフォンなどの操作	16. その他()
17. 特になし	

問27. あなたは、以下の活動にどれくらいの頻度で参加していますか。(それぞれひとつだけ○)

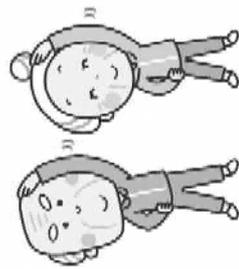
項目	1. 週一回以上	2. 週1回	3. 月に数回	4. 年に数回	5. 参加していません
(1) ボランティアのグループ	1.	2.	3.	4.	5.
(2) スポーツ関係のグループやクラブ	1.	2.	3.	4.	5.
(3) 趣味関係のグループ	1.	2.	3.	4.	5.
(4) 学習・教養サークル	1.	2.	3.	4.	5.
(5) 介護予防のための通いの場	1.	2.	3.	4.	5.
(6) 老人クラブ	1.	2.	3.	4.	5.
(7) 町内会・自治会	1.	2.	3.	4.	5.
(8) 収入のある仕事	1.	2.	3.	4.	5.
(9) その他()	1.	2.	3.	4.	5.

問 28. あなたはお住まいの地域で、ほかの人の手助けや活動（ボランティアを含む）をしたいと思えますか。（ひとつだけ○）

1. すでに手助けや活動をしている 2. ぜひ手助けや活動をしたい
 3. できれば手助けや活動をしたい 4. 有償の手助けや活動であればしてみたい
 5. あまり手助けや活動をしたくはないと思わない 6. どんな手助けや活動もしたいとは思わない
 7. わからない

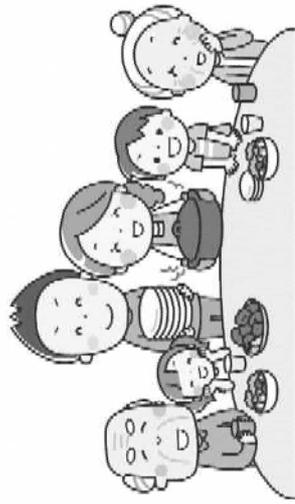
問 28-1. 問 28 で「1～4」に○をつけた方いらっしゃいます。あてはまるものすべてに○）
 それまでのような手助けや活動ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. ごみ出し 2. 買い物
 3. 調理 4. 洗濯や部屋の掃除
 5. 玄関前や庭などの周囲の掃除 6. 簡単な仕事
 7. 病院への送迎 8. 病院への付き添いや薬の受け取り
 9. 病院以外のお仕時の送迎 10. 病院以外のお仕時の付き添い
 11. 声かけ・見守り 12. 三ごとの話し相手
 13. 食料管理・書類の整理 14. 市役所・町村役場などでの手続き
 15. 家電器具やパソコン、スマートフォンなどの操作
 16. ナロン等の速い足のサポート
 17. その他（ ）



問 29. 当てはまる状況についてうかがいます。（それぞれあてはまるものすべてに○）
※回答の項目が異なる場合、ご留意ください。

- (1) あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人は誰ですか。
 1. 配偶者 2. 同居の子・子の配偶者 3. 別居の子・子の配偶者
 4. 兄弟姉妹・親せき・親・孫 5. 近隣 6. 友人
 7. その他（ ） E. そのような人はいない
- (2) 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人は誰ですか。
 1. 配偶者 2. 同居の子・子の配偶者 3. 別居の子・子の配偶者
 4. 兄弟姉妹・親せき・親・孫 5. 近隣 6. 友人
 7. その他（ ） E. そのような人はいない
- (3) あなたが病気で数日寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人は誰ですか。
 1. 配偶者 2. 同居の子・子の配偶者 3. 別居の子・子の配偶者
 4. 兄弟姉妹・親せき・親・孫 5. 近隣 6. 友人
 7. その他（ ） E. そのような人はいない
- (4) 反対に、あなたが看病や世話をしてくれる人は誰ですか。
 1. 配偶者 2. 同居の子・子の配偶者 3. 別居の子・子の配偶者
 4. 兄弟姉妹・親せき・親・孫 5. 近隣 6. 友人
 7. その他（ ） E. そのような人はいない



8. 介護について

問 30. あなたは将来、介護が必要になったときには、どこで介護を受けたいですか。
(ひとつだけ○)

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 専攻で (介護施設など) | 2. 在宅で (自宅や家族の家など) |
| 3. その他 () | |

問 30-1. 問30で1に○をつけた方うかがいます。

その理由を述べなさい。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 在宅で介護してくれる家族等がいらないから 2. 親族等の世持になることに気が引けるから 3. 介護を受ける準備が整っていないから 4. 自分の希望する介護を受けることができると思うから 5. 経済的な理由から 6. 在宅に近い環境が好ましいから 7. その他 () |
|--|

問 31. あなたは、人生の最期を迎える場所として、どこを希望していますか。
(ひとつだけ○)

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 自宅 2. 子どもや孫の家 3. 病院 4. 介護施設 5. ホスピス (終末期の患者のケアや家族を支援する施設) 6. その他 () 7. 親族が暮らせるところならどこでもよい 8. わからない |
|---|

問 32. あなたは、人生の最期に受けたい医療・療養や受けたくない医療・療養について、ご家族などや医療介護関係者とのくわしい話し合ったことがありますか。
(ひとつだけ○)

※「ご家族など」の中には、家族以外でも、あなたが信頼して自分の医療・療養に関する方針を決定してほしいと思う (友人、知人) を含みます。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 詳しく話し合っている 2. 一般話し合っている 3. 話し合ったことはない |
|--|

問 32-1. 問32で3に○をつけた方うかがいます。

これまで話し合ったことばない理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 話し合いたくないから 2. 話し合う必要性を感じていないから 3. 話し合うきっかけがなかったから 4. 知識がないため、何を話し合ってもいいかわからないから 5. その他 () |
|---|

問 33. あなたは、「アドバンス・ケア・プランニング (ACP)」(通称「人生会議」) について、知っていますか。(ひとつだけ○)

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 言葉も内容も、よく知っている 2. 言葉は聞いたことはあるが、内容はよく知らない 3. 知らない |
|---|

※アドバンス・ケア・プランニング (ACP) とは、命に別れる大きな病気やケガをし、意識がもうろうとしたとき、あなたが望む医療やケアについて前もって自分で考え、周囲が尊重する人たたくし話し合い、共有する制度です。「人生会議」ともいいます。

問 34. あなたは、成年後見制度について、知っていますか。(ひとつだけ○)

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 詳しく知っている 2. 概要を知っている 3. 名前を知ったことがある 4. 知らない |
|---|

※成年後見制度とは、認知症や障害などの理由により、判断能力が十分にない人が財産管理や日常生活での契約を行うとき、不利益が生じることのないよう家庭裁判所が選任した「成年後見人」などが本人の権利を尊重などを保護し、支援する制度です。

問 35. 介護保険制度で提供する介護サービスや介護予防のためのサービスの範囲について、あなたの考えにもっとも近いものを、次のうちどれですか。(ひとつだけ○)

1. サービスは最低限でありながら、保険料はなるべく安いほうがいい
2. 保険料もサービス内容も今の水準程度がよい
3. 保険料が高くても、施設・居住系サービス(※1)が充実しているほうがよい
4. 保険料が高くても、居宅サービス(※2)が充実しているほうがよい
5. その他()
6. わからない

【参考】
 ※1 施設・居宅系サービスには、介護サービスと居住系サービスがあります。
 □居宅系サービス(※1)以下のサービスのことを含みます。
 ・介護老人福祉施設(老健・介護老人ホーム)
 ・介護老人保健施設(老人保健施設)
 ・介護老人福祉施設(介護療養型)
 ・介護老人保健施設(介護療養型)
 □居住系サービス(※2)以下のサービスのことを含みます。
 ・認知症対応型共同生活介護(グループホーム) ・特定居宅入居者生活介護(介護付共有住宅ホーム)
 ※2 居宅サービス(※1)以下のサービスを含みます。
 ・介護士の訪問サービス(訪問介護) ・訪問看護 ・訪問介護(老人保健施設)
 引：訪問介護、訪問介護、訪問看護、訪問介護、訪問介護(老人保健施設)
 ・在宅介護(訪問介護) ・在宅介護(訪問看護) ・在宅介護(訪問介護)
 引：訪問介護(訪問介護)、訪問介護(訪問看護)、訪問介護(訪問介護)
 ・訪問介護(訪問介護) ・訪問介護(訪問看護) ・訪問介護(訪問介護)
 引：訪問介護(訪問介護)、訪問介護(訪問看護)、訪問介護(訪問介護)
 ・訪問介護(訪問介護) ・訪問介護(訪問看護) ・訪問介護(訪問介護)
 引：訪問介護(訪問介護)、訪問介護(訪問看護)、訪問介護(訪問介護)

問 36. あなたは地域包括支援センター(または、高齢者相談センター・高齢者支援センター・高齢者ふれあい相談センター)を知っていますか。(ひとつだけ○)

1. 内容をよく知っている
2. 大いたいの内容を知っている
3. 名前を知っているが内容は知らない
4. まったく知らない

問 36-1. 問36で1、2に○をつけた方にうかがいます。
 あなたは地域包括支援センター(または、高齢者相談センター・高齢者支援センター・高齢者ふれあい相談センター)に相談したことがありますか。(ひとつだけ○)

1. はい
2. いいえ

9. 広域連合について

問 37. あなたは、介護に関する情報を知りたい場合、どのように入手しますが。(あてはまるものすべてに○)

1. 広報がしきりかか
2. 市役所・町村役場の配付物や掲示物
3. 地域包括支援センター(または、高齢者相談センター・高齢者支援センター・高齢者ふれあい相談センター)での相談
4. ケアマネジャーに相談
5. 市役所・町村役場での相談
6. 口コミ
7. 東三河広域連合のホームページ
8. 東三河広域連合以外のホームページ
9. Facebook(フェイスブック)・Twitter(ツイッター)などのSNS
10. その他()
11. 特に入手していない

問 37-1. 問37で7～9に○をつけた方にうかがいます。
 ホームページやSNSで知りたい介護に関する情報は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 介護保険制度のしくみ
2. 介護保険料(金額・納め方)
3. 要介護認定(申請・審査)
4. 利用できる介護サービスの種類
5. 地域支援事業(サービス内容)
6. 広域連合や市町村の窓口連絡先
7. 介護に関する申請や更新手続きの取り方
8. 介護サービスの利用方法
9. 介護事業所の一覧
10. 介護予防講座など住民が参加できるイベントに関する情報
11. その他()

問 38. 今後、高齢社会において、さらに充実させたいと考えているものはどのようなものですか。最も当てはまるものを、2番目に当てはまるものを、3番目に当てはまるものをそれぞれ選び、選択肢の右の欄に数字を記入してください。

<ol style="list-style-type: none"> 1. 高齢者の在宅での生活を支援するサービスの充実 2. 転倒さすりや認知症の予防、健康教室の開催など健康事業の充実 3. 外出支援（バス・タクシーなどの移動手段の確保） 4. 高齢者の引きこもり防止に向けた活動場の確保 5. 特別養老老人ホームや老人保健施設の整備 6. 医師相談（障害、認知症）の整備 7. 高齢者向けの公営住宅の整備、住宅改修に必要な費用の負担けや補助 8. 高齢者を介護している家族などに対する支援 9. 隣近所の助け合いやボランティア活動への支援 10. 高齢者の働く場の確保 11. 高齢者の生きがいを支援するような活動機会の拡大や運動の充実 12. 高齢者をいたわる心の育成（福祉教育など） 13. 高齢者の権利（人権、財産など）を守るための身近な専門機関 14. 高齢者向けの新型コロナウイルス感染症などの感染症対策 15. その他（ ） 	<p>最も 当てはまるもの</p> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px; margin: 0 auto;"></div> <p>2番目に 当てはまるもの</p> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px; margin: 0 auto;"></div> <p>3番目に 当てはまるもの</p> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px; margin: 0 auto;"></div>
---	---

質問は以上でおわりです。ご協力ありがとうございました。
 調査票を同封の返信用封筒に入れて、**8月15日（月）までに**
返送（投函）してください。切手を貼る必要はありません。

2 要介護等認定者ニーズ調査票

問1. この調査票にご回答いただいているのは、どなたですか。(ひとつだけ○)

1. あて名のご本人 2. 同居の家族 3. その他()

ご協力をお願い

日ごろより、介護保険行政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
さて、東三河広域連合では、高齢者やそのご家族の方々が地域の中で安心して暮らし続けられるよう、介護を必要とする方やそのご家族の方々をはじめ、各種対応を行っています。今後、第9期介護保険事業計画（令和6年度～令和8年度）の策定に向けて、住民の皆さまのお考えやご意見などがいたたく、調査を実施することといたしました。
なお、この調査票は、令和4年7月1日現在、東三河地域にお住まいの要介護認定等を受けている65歳以上の方から、12,000人を無作為に選び、送らせていただくものです。
ご多忙のところ誠に恐れ入りますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和4年8月 東三河広域連合 介護保険課

記入上の注意

1. 濃い鉛筆又は黒のボールペンで記入してください。
2. ○印は、番号を囲むように書くつけてください。(例：○・2・3)
3. 「その他」を選択された場合は()内に具体的な内容を記入してください。
4. 調査票や封筒にあなたのお名前やご住所などを書かないでください。
※記名の調査です。
5. 個人の回答内容が他に漏れることはごさいません。個人の意見は公表しませんので、あなたのご意見をありのままご記入ください。
6. ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒（宛先は不要です）に封入し、**令和4年8月15日(月)**までにご返送ください。

問い合わせ先 東三河広域連合 福祉事業部 介護保険課
〒440-0806 愛知県豊橋市八町通二丁目14番地
(豊橋市職員会館5階)
電話番号：0532-25-6459・6460

- これ以降は、あて名のご本人様（あなた）についてうかがいます。
- あて名の方以外の方が記入される場合にも、特に指定のない限り、あて名のご本人様についてご回答ください。

1. あて名のご本人様ご自身およびご家族について

問2. あなたの性別をお答えください。(ひとつだけ○)

1. 男性 2. 女性 3. その他

問3. あなたの令和4年8月1日現在の年齢をお答えください。(ひとつだけ○)

1. 65歳～69歳 2. 70歳～74歳 3. 75歳～79歳
4. 80歳～84歳 5. 85歳～89歳 6. 90歳以上

問4. あなたがお住まいの市町村名をお答えください。(ひとつだけ○)

1. 豊橋市 2. 豊川市 3. 津島市
4. 新城市（新橋地区） 5. 新城市（幡豆地区） 6. 新城市（作手地区）
7. 田原市 8. 設楽町 9. 東栄町
10. 豊田村

問5. あなたの現在の世帯の状況を、以下の口からお答えください。(ひとつだけ○)

1. 一人暮らし
 2. 家族など同居 (二世帯住宅を含む) している
 3. 施設などに入所している (有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅など)
 4. その他 ()

問5-1. 問5で2に○をつけた方にうかがいます。

- (1) あなたは、ご自身を含めて何人で暮らしていますか。(数字を記入)
 (2) そのうち、65歳未満、65歳以上75歳未満、75歳以上の方はそれぞれ何人ですか。(それぞれ数字を記入)
 (3) 同居されている方はどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

(1) 同居は自分も含めて (2) そのうち、

□ 人	65歳未満は □ 人
□ 人	65歳以上75歳未満は □ 人
□ 人	75歳以上は □ 人

(3) 同居しているのは

1. 配偶者	2. 子	3. 子の配偶者
4. 孫	5. 兄弟・姉妹	6. 父母
7. その他 ()		

2. 介護について

問6. あなたの現在の要介護度はどれにあたりますか。(ひとつだけ○)

1. 要支援1 2. 要支援2 3. 要介護1 4. 要介護2
 5. 要介護3 6. 要介護4 7. 要介護5 8. わからない

問7. あなたが、介護が必要になった主な原因は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 転倒中 (逆出口・廊下など) 2. 心臓病
 3. がん (悪性新生物)
 4. 呼吸器の病気 (肺炎、肺気腫、肺がんなど)
 5. 関節の病気 (リウマチなど) 6. 認知症 (アルツハイマー病など)
 7. パーキンソン病 8. 糖尿病
 9. 痴呆・痴呆前症 10. 骨折・転倒
 11. 奇形 (せきつい) 頸癌 12. 高齢による衰弱
 13. その他 () 14. わからない

問8. 現在、あなたはどのような介護保険サービスを利用していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 介護保険サービスを利用していない
 2. 訪問介護、通所介護、短期入所等のサービスを利用している
 3. 介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム) に入所している
 4. 介護老人保健施設 (老人保健施設) に入所している
 5. 介護療養型医療施設 (療養病床、介護医療院) に入所している
 6. 認知症対応型共同生活介護 (グループホーム) に入居している
 7. 特定施設入居者生活介護 (有料老人ホームなど) に入居している
 8. その他 ()
 9. わからない

問8-1. 問8で1, 2に○をつけた方にうかがいます。

拠点での、施設等への入所・入居の検討状況についてご回答ください。(ひとつだけ○)

1. 入所・入居を検討していない
 2. 入所・入居を検討している
 3. すでに入所・入居の申し込みをしている

問8-2 問8-1に○をつけた方にうかがいます。

あなたが介護保険サービスを利用していない理由について、最もあてはまるものに○をつけてください。(ひとつだけ○)

1. 病院に入院中であるから
2. 家族などによる介護があるから
3. 自分で身の回りのことができるから
4. 介護保険サービスの使い方がよくわからないから
5. 利用したいサービスが利用できない・身辺にないから
6. 介護保険事業者に不満(不信感)を持っているから
7. 他人(サービス業者)を家に入れたくないから
8. 住宅改修・福祉用具貸与・購入のみを利用するから
9. 介護保険サービスの利用料金が負担だから
10. その他()

問9 1. あなたが現在、利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください。

2. あなたが今後の在宅生活の維持に必要と感ずる支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感ずる支援・サービスを含む)について、ご回答ください。(それぞれあてはまるものすべてに○)

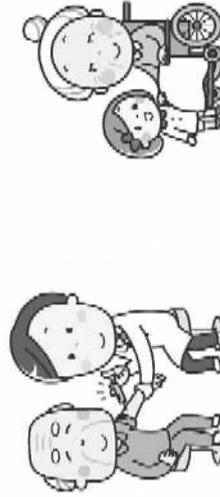
項目	1. 現在、利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービス	2. 今後の在宅生活の維持に必要と感ずる支援・サービス
ア) 配食	1.	2.
イ) 調理	1.	2.
ウ) 掃除・洗濯	1.	2.
エ) 買い物(宅配は含まない)	1.	2.
オ) コミュニシ	1.	2.
カ) 外出同行(運転、買い物)	1.	2.
キ) 移送サービス(介護・福祉タクシー)	1.	2.
ク) 見守り・声かけ	1.	2.
ケ) サロンなどの定時的な通いの場	1.	2.
コ) その他	()	()
サ) 特になし	1.	2.

問10. ご家族やご親戚の方からの介護(同居していない子どもや親族などからの介護を含む)は、週にどのくらいありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. ない
2. 家族・親戚の介護はあるが、週に1日より少ない
3. 週に1～2日ある
4. 週に3～4日ある
5. ほぼ毎日ある

問11. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大以降(令和2年3月以降)、心身の状態や環境に影響はありましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 外出の機会が減り、体力が低下した
2. 人と会う機会が減り、生活に気気がなくなかった
3. 気持ちが入り、落ち込むことが増えた
4. 別居家族の外出自粛などにより、家族の支援を受ける機会が減った
5. 介護サービスを利用することがおっくうになり、要介護認定の更新をやめた
6. 収入の減少や支出の増加、働き口がなくなるなど、経済的に苦しくなった
7. クラブや教室、地域活動、息遣いの活動等が減り、生活が楽しくなくなった
8. パソコン、スマートフォンを使用する機会が増えたものの、使い方が分からず困っている
9. その他()
10. 特に変化はない
11. 以前より良くなった(理由:)



3. 住まい、介護保険について

問12. あなたは今後、どこで介護を受けたいですか。(ひとつだけ○)

1. 在宅で(自己や家族の家など) 2. 施設で(介護施設など)

3. その他()

問12-1. 問12で1に○をつけた方いらっしゃいますか。(ひとつだけ○)

どなたから介護を受けたいですか。(ひとつだけ○)

1. 配偶者、子どもなど、家族または親族だけで介護をしてほしい

2. 訪問者、子どもなどが中心で、他に介護保険サービスなどを利用して介護をしてほしい

3. 介護保険サービスを利用し、家族・親族以外に介護をしてほしい

問12-2. 問12で2に○をつけた方いらっしゃいますか。(あてはまるものすべてに○)

その場所を選んだのは、なぜですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 在宅で介護してくれる親族等がないから

2. 施設等の世話になることに気が引けるから

3. 介護を受ける環境が整っているから

4. 自分の希望する介護を受けられることができると思うから

5. 経済的な理由から

6. 在宅に近い環境が好ましいから

7. その他()

問13. あなたは、人生の最期を迎える場所として、どこを希望していますか。(ひとつだけ○)

1. 自宅

2. 子どもや孫の家

3. 病院

4. 介護施設

5. ホスピス(終末期の患者のケアや家族を支援する施設)

6. その他()

7. 親族が看取れるところならどこでもよい

8. わからない

問14. あなたは、人生の最期に受けたい医療・療養や受けたくない医療・療養について、ご家族などや医療介護関係者とのくわしい話し合ったことがありますか。(ひとつだけ○)

※「ご家族など」の中には、家族以外でも、あなたが信頼して自分の医療・療養に関する方針を決定してほしいと思う(友人、知人)を含みます。

1. 詳しく話し合っている

2. 大體話し合っている

3. 話し合ったことはない

問14-1. 問14で3に○をつけた方いらっしゃいますか。

これまで話し合ったこととはない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 話し合いたくないから

2. 話し合う必要性を感じていないから

3. 話し合うきっかけがなかったから

4. 知識がないため、何を話し合ってもいいかわからないから

5. その他()

問15. あなたは、「アドバンス・ケア・プランニング(ACP)」(通称「人生会議」)について、知っていますか。(ひとつだけ○)

1. 言葉も内容も、よく知っている

2. 言葉は聞いたことはあるが、内容はよく知らない

3. 知らない

※アドバンス・ケア・プランニング(ACP)とは、命に別れる大きな病気やケガをし、意識が回復しない状態になったときのために、あなたが望む医療ケアについて前もって自分で考え、周囲に伝える人たが話し合いをし合い、共有する制度です。「人生会議」ともいいます。

問16. あなたは、成年後見制度について、知っていますか。(ひとつだけ○)

1. 詳しく知っている

2. 概要を知っている

3. 名前を知ったことがある

4. 知らない

※成年後見制度とは、認知症や障害などの理由により、判断能力が十分にない人が財産管理や日常生活での契約を行うとき、不利益が生じることのないよう家庭裁判所が選任した「成年後見人」などが本人の権利を制限などを保護し、支援する制度です。

問 17. 介護保険制度で提供される介護サービスや介護予防のためのサービスの範囲について、あなたの考えにもっとも近いものは、次のうちどれですか。(ひとつだけ○)

1. サービスは最低限でよいから、料金はなるべく安いほうがよい
2. 料金はサービス内容や今の水準程度がよい
3. 料金は高くても、施設・居宅サービス(※1)が充実しているほうがよい
4. 料金は高くても、居宅サービス(※2)が充実しているほうがよい
5. その他()
6. わからない

【参考】

※1 施設・居宅サービスとは、介護サービスと同居サービスがあります。
施設サービスとは以下のサービスのことをいいます。
 ・介護老人保健施設(特別養老ホーム) ・介護老人保健施設(老人保健施設)
 ・介護老人福祉施設(特別養老) ・介護医療院

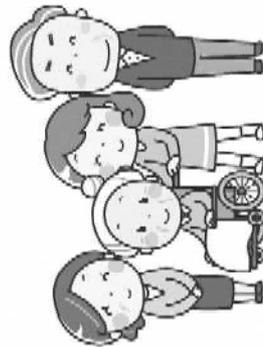
居宅サービスとは以下のサービスのことをいいます。
 ・認知症対応型共同生活介護(グループホーム) ・特定施設入居者生活介護(介護付き有料老人ホーム)

※2 居宅サービスとは以下のサービスを含みます。
 ・介護士や介護士などの専門職に自宅を訪問してもらい受けるサービス
 例：訪問介護、訪問看護、訪問介護、訪問リハビリテーション

・自宅から施設に通って受けるサービス
 例：訪問介護(デイサービス)、通所介護(デイケア)

・施設に短期間のみ入居して受けるサービス
 例：短期入所介護、短期入所療養介護

・介護保険を定めるために介護が必要と認められたとき、受けるサービス
 例：療養介護等、特別養護老人ホーム



ここから先は、あて名のご本人様を中心となって介護をしているご家族や親族、友人・知人の方がご回答ください。

4. 中心介護者について

問 18. ご家族やご親族の中で、あて名のご本人の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいいますか。現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません。(あてはまるものすべてに○)
 ※自宅営業や農水漁業のお仕事を辞めた方を含みます。

1. 主な介護者が仕事を辞めた (既記載)
2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた (既記載)
3. 主な介護者が転職した
4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した
5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない
6. わからない

問 19. 中心となって介護をしている方は、介護されている方(あて名のご本人)から見てどのような職種ですか。(ひとつだけ○)

1. 配偶者
2. 子
3. 子の配偶者
4. 孫
5. 元妻・元夫
6. 1.～5. 以外の親族
7. 友人・知人
8. ヘルパーや施設の介護職員など
9. 介護している人はいない
10. その他()

問 19 で 8～10 に○をつけた方は質問は以上で終わります。ご協力ありがとうございます。

問 19 で 1～7 に○をつけた方は次のページの問 20 へお進みください。

問 20. 中心となって介護をしている方の性別をお答えください。(ひとつだけ○)

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 |
|-------|-------|--------|

問 21. 中心となって介護をしている方の年齢はいくつですか。(ひとつだけ○)

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 1. 小学生 | 2. 中学生 | 3. 高校生世代 |
| 4. 19～29歳 | 5. 30代 | 6. 40代 |
| 7. 50代 | 8. 60歳～64歳 | 9. 65歳～69歳 |
| 10. 70歳～74歳 | 11. 75歳～79歳 | 12. 80歳～84歳 |
| 13. 85歳～89歳 | 14. 90歳以上 | 15. わからない |

問 22. 中心となって介護をしている方が介護を始めてから現在までの期間は、どのくらいですか。(ひとつだけ○)

- | | | |
|--------------|--------------|---------------|
| 1. 半年未満 | 2. 半年以上～1年未満 | 3. 1年以上～3年未満 |
| 4. 3年以上～5年未満 | 5. 5年以上～7年未満 | 6. 7年以上～10年未満 |
| 7. 10年以上 | | |

問 23. 中心となって介護をしている方は、同居されていますか。(ひとつだけ○)

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 本人と同居している |
| 2. 同じ敷地や別ける範囲など、行き来が簡単にできる距離に別居している |
| 3. 簡単に行き来ができない距離に別居している |

問 24. 中心となって介護をしている方は、就労していますか。(ひとつだけ○)

- | |
|------------------------------------|
| 1. フルタイムで就労（1週5日程度・1日8時間程度の就労）している |
| 2. パート・アルバイトなどで就労（フルタイム以外の就労）している |
| 3. 就労しているが休業中（介護休業、産休・育休休業など）である |
| 4. 就労していない |
| 5. 介護と両立できないので、就労ができない |

問 25. 現在、中心となって介護をしている方が行っている身体介護や生活援助について、ご回答ください。(あてはまるものをすべてに○)

	1. 日中の排注	2. 夜間の排注
身体介護	3. 食事の介助（食べる時）	4. 入浴・洗身
	5. 身だしなみ（洗頭・歯磨き等）	6. 衣服の着脱
	7. 室内の移乗・移動	8. 外出の付き添い、送迎時
	9. 服薬	10. 緊急応対への対応
生活援助	11. 医師直での対応（検査採血、ストーマ等）	
	12. 食事の準備（調理等）	
	13. その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	
その他	14. 金銭管理や生活面に必要な手続き	
	15. その他（	
	16. わからない	

問 26. 現在の生活を継続していくにあたって、中心となって介護をしている方が将来不安に感じる身体介護や生活援助について、ご回答ください。(あてはまるものをすべてに○)

	1. 日中の排注	2. 夜間の排注
身体介護	3. 食事の介助（食べる時）	4. 入浴・洗身
	5. 身だしなみ（洗頭・歯磨き等）	6. 衣服の着脱
	7. 室内の移乗・移動	8. 外出の付き添い、送迎時
	9. 服薬	10. 緊急応対への対応
生活援助	11. 医師直での対応（検査採血、ストーマ等）	
	12. 食事の準備（調理等）	
	13. その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	
その他	14. 金銭管理や生活面に必要な手続き	
	15. その他（	
	16. わからない	
	17. 不安に感じるものはない	

問 27. 中心となって介護をしている方は、介護を行う上で負担や悩みを感じることでありますか。(ひとつだけ○)

1. 特に、負担や悩みが大きい

2. ごくまれに、負担や悩みを感じる

3. 時々、負担や悩みを感じる

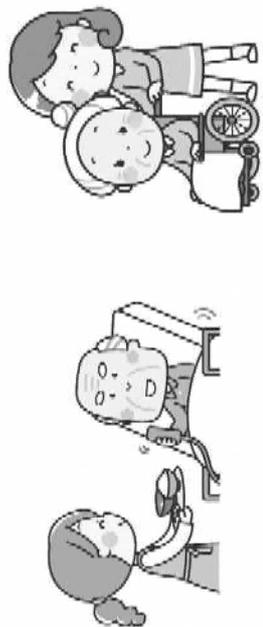
4. 常に、負担や悩みを感じる

問 27-1. 問 27. で 2~4 に○をつけた方いらっしゃいます。中心となって介護をしている方の介護を行う上での負担や悩みは何ですか。(当てはまるものすべてに○)

1. 経済的負担が大きい
2. 精神的負担が大きい
3. 肉体的負担が大きい(睡眠不足・腰痛などを含む)
4. 3日以上の仕事などで不仕となることが多い
5. 夜間の介護の負担が大きい
6. 介護サービスをもっと利用したいが、本人が嫌がる
7. 介護サービスをもっと利用したいが、家族や団体が反対する
8. 介護サービスをもっと利用したいが、関係者の上乗額に達している
9. 介護者の都合などに合わせて柔軟に使えない介護サービスがない
10. 介護の方法がわからない
11. 介護のために仕事や家事、育児が思うようできない
12. 介護のことが頭になって、思うようにかみこできない
13. 介護者のための相談窓口が少ない
14. 介護のストレスから、イライラして本人に当たってしまうことがある
15. その他()

問 28. 在宅介護を継続するにあたって、中心となって介護をしている方が、家族介護者支援として充実を望むことは何ですか。最も当てはまるものを、2番目に当てはまるものを、3番目に当てはまるものをそれぞれ選び、選択肢の右の欄に数字を記入してください。

介護者の会などの介護者同士の交流の場	最も当てはまるもの
2. 公的な機関などの相談窓口	<input type="text"/>
3. 介護者向けの教室など、介護技術が学べる機会	2番目に当てはまるもの
4. 介護者がリフレッシュできるような機会	<input type="text"/>
5. 介護者の感染予防や病気の早期発見等を行うためのヘルスチェックや健康相談の実施	3番目に当てはまるもの
6. 若者など介護未経験者に対する介護への理解促進	<input type="text"/>
7. 身近所の助け合いやボランティア活動への支援	<input type="text"/>
8. その他()	<input type="text"/>
9. 特になし	<input type="text"/>



問 29. 中心となって介護をしている方は、介護に関する情報を知りたい場合、どのように入手しますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 近所づきあひ
2. 市役所・市立役場の配布物や掲示物
3. 地域包括支援センター（または、高齢者相談センター・高齢者支援センター・高齢者ふれあい相談センター）での相談
4. ケアマネジャーに相談
5. 市役所・市立役場での相談
6. 口コミ
7. 東三河広域連合のホームページ
8. 東三河広域連合以外のホームページ
9. Facebook（フェイスブック）・Twitter（ツイッター）などのSNS
10. その他（ ）
11. 特に入手していない

質問は以上でおわりです。ご協力ありがとうございました。
 調査票を同封の返信用封筒に入れて、**8月15日（月）までに**
 返送（投函）してください。切手を貼る必要はありません。

3 介護人材等実態調査票

介護人材等実態調査

ご協力をお願い

三ごころより、介護保険行政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
この調査は、東三河地域における介護人材の確保・定着に向けた支援策などを検討するために、東三河地域の介護事業所の状況をおうかがいするものです。この調査の結果を基として、第9期介護保険事業計画（令和6年度～令和8年度）の策定に向け、知成英の検討を進めてまいります。ご多忙のところ誠に恐れ入りますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和4年8月

東三河広域総合介護保険課

記入上の注意

- この調査は、介護保険所単位で概二地域毎、同一地域内に複数の介護事業所がある場合でも、それぞれの事業所単位で実施します。
- 同一の事業所で複数の介護サービスを提供している事業所には、複数の調査票を別々にお送りしています。回答する内容については、病名に記載された介護サービスについてののみお答えください。
※ 列挙は、同一の事業所で「居宅介護支援」と「訪問介護」を実施している事業所には、調査票を別々に2通送付しています。病名に「居宅介護支援」と書かれている調査票については、「居宅介護支援」に関するのみご回答ください。一方、病名に「訪問介護」と書かれている調査票については、「訪問介護」に関するのみご回答ください。
- 本調査票は、基本的に、各事業所の運営責任者または管理者・施設長の方がご記入ください。
- 調査結果は統計的に処理をするため、個々の事業所の回答内容が公表されることはございません。
- ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です）に封入して、**令和4年8月22日（月）**までにご返送（投函）ください。
- この調査票は「Microsoft Word」で作成されており、データへの入力による回答も可能です。データへの入力による回答を希望される場合は下記の日当までご連絡をお願いいたします。

問い合わせ先 東三河広域総合福祉事業部 介護保険課
〒440-0896 愛知県豊橋市が町通二丁目16番地（豊橋市職員会館5階）
電話番号：0532-26-8439・8460
メールアドレス：saip@welfareunion.or.jp

1. 貴事業所が提供するサービスの種別について

問1. 該当するサービス種別（介護予防を含む）を、ご回答ください。
※本調査票の送付先（郵便の宛名となっている事業所）で提供するサービスについて、ご回答ください。（ひとつずつに○）

- 訪問介護
- 訪問入浴介護（介護予防訪問入浴介護）
- 訪問看護（介護予防訪問看護）
- 訪問リハビリテーション（介護予防訪問リハビリテーション）
- 通所介護
- 通所リハビリテーション（介護予防通所リハビリテーション）
- 短期入所生活介護（介護予防短期入所生活介護）
- 短期入所療養介護（介護予防短期入所療養介護）
- 特定施設入居者生活介護（介護予防特定施設入居者生活介護）
- 特定福祉山荘施設等（特定介護予防福祉山荘施設、福祉用具貸与、介護予防福祉用具貸与）
- 介護老人福祉施設
- 介護老人保健施設
- 介護療養型医療施設
- 介護居宅サービス
- 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
- 地域密着型通所介護
- 認知症対応型通所介護（介護予防認知症対応型通所介護）
- 小規模多機能型居宅介護（介護予防小規模多機能型居宅介護）
- 認知症対応型共同生活介護（介護予防認知症対応型共同生活介護）
- 地域密着型特定施設入居者生活介護
- 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護
- 複合型サービス（看護小規模多機能型居宅介護）
- 居宅介護支援指導（介護予防居宅介護支援指導）
- 居宅介護支援
- 介護予防支援（介護予防ケアマネジメント）
- 訪問型サービス（独自）
- 訪問型サービス（独自/定額）
- 通所型サービス（独自）
- 通所型サービス（独自/定額）

問2. 貴事業所（問1で○をつけたサービス種別の事業所）の所在地をお答えください。（ひとつつだけ○）

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1. 豊橋市 | 2. 豊川市 | 3. 津島市 |
| 4. 新城市（新築地区） | 5. 新城市（鳳来地区） | 6. 新城市（作手地区） |
| 7. 田原市 | 8. 設楽町 | 9. 美濃町 |
| 10. 豊原村 | | |

2. 貴事業所（問1で○をつけたサービス種別の事業所）で介護サービスに従事する職員について

問3. 介護サービスに従事する職員の総数をご記入ください。（数字を記入）
※同月の人数と合致するようご確認ください。

正規職員：()人 非正規職員：()人
※正規職員：雇用している期間で雇用形態の区分が、非正規職員：パートタイム労働者など。

問4. 貴事業所の開設時期をご記入ください。（数字を記入）

西暦()年()月()日

問5. 貴事業所の現在の状況についてお伺いします。（ひとつつだけ○）

1. 職員が不足していると感じている
2. 職員が不足していると感じていないが、今後1年以内に不足する見込みがある
3. 職員の不足は特に感じていない

問6. 貴事業所において現在募集している職員について、職種別、正規・非正規別の人数をお答えください。（数字を記入）
※当該サービスの人員基準に類係のない職種は除いてください。

	職員の職種	募集人数	
		正規職員	非正規職員
例) ○○歳		3人	5人
ア) 訪問介護員		人	人
イ) サービス提供責任者		人	人
ウ) 介護職員		人	人
エ) 看護職員		人	人
オ) 生活相談員、文書非該当など		人	人
カ) 機器調整係員（PT・OT・STなど）		人	人
キ) 介護支援専門員、計画作成担当者		人	人
ク) その他の職員（)		人	人

問7. ア) 令和4年7月11日時点で、開設から1年以上を経過している事業所におけるかかいいし、過去1年間（令和3年7月1日～令和4年6月30日）の介護サービスに従事する職員の採用者・離職者について、年齢別、正規・非正規別の人数をお答えください。（次のページの表に数字を記入）

イ) ア) の継続者について、貴事業所が認識している職員の主な理由は何か。継続者がいる場合は、上記の選択肢より、年齢別、正規・非正規別にそれぞれ3つまで選び、次のページの表に数字を記入してください。

イ) 職員の主な理由の選択肢（年齢別、正規・非正規別にそれぞれ3つまで選び、次のページの表に数字を記入してください）
<ol style="list-style-type: none"> 1. 収入が少ない 2. 業務過多（従業員に対して仕事が多過ぎる） 3. 休みが取れない 4. 人間関係の問題 5. 経営理念・施設方針に合わない 6. 仕事に魅力がない、他の仕事で魅力を感じた 7. 利用者などからのハラスメント 8. 家庭の事情（結婚、出産、育児、転勤、介護など） 9. 所属、業務時間終了 10. 病気、怪我 11. その他（)

3. 貴事業所で介護サービスに携わる職員全員（非正規含む、若手研修の方を除く）について

問9. 得意先の得意先名簿について、問7の「ア」にお答えください。主として得意先名簿、工配名簿はより、得意先名簿に記入してください。B、Cの得意先名簿を記入してください。

得意先名簿	得意先			
	1. 得意先名簿	2. サービス提供担当者	3. 介護職員	4. 指導員
ア) 得意先名簿	5. 主幹職員、支援職員等	6. 施設管理担当者 (F・D・S・Tなど)	7. 介護支援専門員	8. その他の職員
イ) 得意先名簿、得意先の得意先	1. 介護福祉士 (認定介護福祉士など)			
ウ) 介護支援専門員以外の職員	2. 介護福祉士研修生等			
エ) 介護支援専門員以外の職員	3. 介護福祉士研修生等			
オ) 介護支援専門員以外の職員	4. その他			
カ) 介護支援専門員以外の職員	1. 主幹職員			
キ) 介護支援専門員以外の職員	2. 介護支援専門員			
ク) 介護支援専門員以外の職員	3. 介護支援専門員			
ケ) 介護支援専門員以外の職員	1. 正社員			
コ) 介護支援専門員以外の職員	2. 女性			
カ) 介護支援専門員以外の職員	1. 20歳未満			
キ) 介護支援専門員以外の職員	2. 20代			
ク) 介護支援専門員以外の職員	3. 20代			
ケ) 介護支援専門員以外の職員	4. 40代			
コ) 介護支援専門員以外の職員	5. 50代			
カ) 介護支援専門員以外の職員	6. 60代			
キ) 介護支援専門員以外の職員	7. 70代以上			
ク) 介護支援専門員以外の職員	8. その他			
コ) 介護支援専門員以外の職員	9. その他			
カ) 介護支援専門員以外の職員	1. 1月以上			
キ) 介護支援専門員以外の職員	2. 1年未満			
ク) 介護支援専門員以外の職員	3. 1年以上			

※得意先名簿は、得意先名簿に記入してください。

年齢 (採用、離職当時)	ア) 採用者数 (数字を記入)		ア) 離職者数 (数字を記入)		イ) 得意先の主な得意先 (前のページの得意先から3つまで選び数字を記入)	
	正社員	非正規職員	正社員	非正規職員	正社員	非正規職員
20歳未満	人	人	人	人		
20代	人	人	人	人		
30代	人	人	人	人		
40代	人	人	人	人		
50代	人	人	人	人		
60代	人	人	人	人		
70代以上	人	人	人	人		
研修生	人	人	人	人		

問8. 介護人材の確保・育成や早期離職防止と定着促進のため、必要と考えられる支援策は何ですか。(あてはまるものを3つまで○)

1. 研修年次改善や適任者資格者が確保・復帰した事例の紹介
2. 福利厚生の充実支援
3. 処遇改善のための助成
4. ICT や先進的介護機器（介護ロボットなど）の活用支援（情報共有、業務の効率化など）
5. メンタルヘルス や雇用環境に関する相談窓口の設置
6. 資格を必要としない生活支援の担い手（住民）の育成
7. 人材育成や研修の専門家の派遣
8. 人材育成や処遇改善の取組について優秀な事業者への表彰
9. その他

問 10-3. 問10-1) で1または4を記入した事業所にうかがいます。
 貴事業所で就業歴のある外国人はどのような制度で雇用された方ですか。
 雇用時点で利用していた制度についてお答えください。
 (あてはまるものすべてに○)

1. EPA (経済連携協定) による介護福祉士候補者の雇用・研修	
2. EPA (経済連携協定) により介護福祉士資格を取得した外国人の雇用	
3. 日本の介護福祉士養成校に通う外国人留学生のアリバイト雇用	
4. 在留資格「介護」を持つ外国人の雇用	
5. 技能実習制度を活用した外国人 (技能実習生) の雇用	
6. 在留資格「特定技能1号」を持つ外国人の雇用	
7. その他 ()	

問 10-4. 問10-1) イ) で3を記入した事業所にうかがいます。
 貴事業所が外国人労働者の受け入れを検討していない理由を教えてください。
 (もつともあてはまるものひとつだけ○)

1. 外国人の長週に対して利用者からの抵抗が大きい	
2. 外国人との共同に対して日本人職員からの抵抗が大きい	
3. 外国人の雇用に対する法人の負担が大きすぎる	
4. 外国人を雇用する必要性やメリットを感じない	
5. その他 ()	

問 10-5. 問10-1) イ) で4を記入した事業所にうかがいます。
 貴事業所が今後外国人労働者の受け入れを検討しない理由を教えてください。
 (もつともあてはまるものひとつだけ○)

1. 外国人の長週に対して利用者からの抵抗があった	
2. 外国人との共同に対して日本人職員からの抵抗があった	
3. 外国人の雇用に対する法人の負担が大きかった	
4. 外国人を雇用する必要性やメリットを感じなかった	
5. その他 ()	

問 11. 貴事業所において、外国人の受け入れにあたって課題となつていていることについてうかがいます。(それぞれあてはまるものを3つまで選び、数字を記入)
 ※問10-1) イ) で3を記入した事業所も外国人介護人材の受け入れを検討した場面に課題となることを想定してお答えください。
 ア) 在留資格に基づく在留者の受け入れにあたって課題となつてはいること何ですか。
 イ) 在留資格に基づく在留者以外の受け入れにあたって課題となつてはいること何ですか。

1. 受け入れにあたっての手続き・方法		ア) 在留資格に基づく在留者
2. 受け入れにあたっての使用		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
3. 受け入れにあたっての情報入手		
4. 施設の事業所と情報共有を行う場が無い		イ) 在留資格に基づく在留者以外
5. 求める人材像等とのマッチング		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
6. その他 ()		
7. 無い		

問 12. 貴事業所において、外国人の受け入れ後の体制について課題となつていていることについてうかがいます。(それぞれあてはまるものを3つまで選び、数字を記入)
 ※問10-1) イ) で3を記入した事業所も外国人介護人材の受け入れを検討した場面に課題となることを想定してお答えください。
 ア) 在留資格に基づく在留者の受け入れ後の体制について課題となつてはいること何ですか。
 イ) 在留資格に基づく在留者以外の受け入れ後の体制について課題となつてはいること何ですか。

1. 日本語のコミュニケーション能力		ア) 在留資格に基づく在留者
2. 生活習慣・文化の違い		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
3. 介護の考え方・技術等		
4. 緊急時の判断や対応		イ) 在留資格に基づく在留者以外
5. 外国人職員への指導等による日本人職員の負担		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
6. 外国人からの長週による利用者の反応		
7. 日本人職員からの不満		
8. その他 ()		
9. 無い		

問 13. 介護分野における特定技能協議会へ入会していますか。(ひとつだけ○)

1. はい	
2. いいえ	

※特定技能 外国人の受け入れは、原則的には、目的の1号特定技能外国人を受け入れた日から4ヶ月以内の間に、「介護分野における特定技能協議会」の規約等に定めることが必要となります。特定技能生労働者ホームページをご覧ください。

問14. 特定技能制度の説明・交流会が開催される場合、貴事業所は参加しますが、(ひとつだけ)

1. はい
2. いいえ

5. その他の対策（介護人材確保・生産性向上）について

問15. 貴事業所が介護人材確保のために工夫していることを教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 採用の幅（年齢・性別）の拡大
2. 採用の幅（職種）の拡大
3. インターネットを活用した積極的な情報発信
4. 賞金体系の導入
5. 子育て中の職員の交差やスキルアップの機会の確保
6. 委員長研修の充実やスキルアップの機会の確保
7. 研修取得の促進
8. 仕まいの確保に対する文書の実施（手当、首告の提出など）
9. その他（ ）
10. 特にない

問16. 貴事業所が生産性向上のために工夫していることを教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 業務プロセスの整理（安全が介護標準と異なったり現場の整備）
2. 業務の明確化と役割分担（業務全体の運轉の円滑化、役割分担の見直しやソフトの組み換え）
3. 業務の明確化と役割分担（テクノロジーの活用、課題にあった介護ロボット・センサーなどの導入）
4. 手順書の作成（職員の経験や知識の可視化・標準化）
5. 記録・報告様式の工夫（業務の見直しやレイアウトなどの工夫）
6. 簡易共有の工夫（ICTなどを用いた作業の削減や効率化、タイムラグの解消）
7. 0ITの仕組みづくり（日常業務を通じて人材育成の仕組みづくり）
8. 理念・行動指針の徹底（組織の理念や行動指針に基づき自律的な行動がとれる職員の育成）
9. 国や県が作成した手引きやマニュアルなどの活用
10. その他（ ）
11. 特にない

問17. 1. 介護職員の負担軽減や働き方改革等に効果があるとと思われるものについて、ご回答ください。

2. 貴事業所で導入しているものについて、ご回答ください。(それぞれあてはまるものすべてに○)

項目	1. 介護職員 にとって 効果がある	2. 導入している
ア) タブレット導入等による現場における記録支援技術	1.	2.
イ) 報告や引継ぎなどの文書作成支援技術	1.	2.
ウ) 請求業務等の事務効率化技術	1.	2.
エ) 医療介護連携ソフト等を用いた連絡技術（多職種・法人を超えた情報共有を実現するためのクラウドシステムの活用など）	1.	2.
オ) 介護ロボット	1.	2.
カ) その他（ ）	1.	2.

問18. 働き方改革を促進するツール等の導入や利用についてどのような誤解・問題があるとお考えですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 導入する予算がない
2. どのようなツールがあるかわからない
3. 技術的に使いこなせるか心配である
4. 設置や保管等に場所をとられてしまう
5. 維持管理が大変である
6. 投資に見合うだけの効果がない
7. 介護現場の実態に合うツールがない
8. その他（ ）
9. 課題・問題は特にない

問19. 職員による利用者への虐待やハラスメントを防止するため、どのような工夫を行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 研修などへの参加を促すとともに、研修内容を全職員に展開している
2. ミーティング時に虐待防止マニュアル等を全職員で確認している
3. 課題を抱いて、研修を行うなど全職員への啓発活動を行っている
4. 他事業所での事例等を全職員間で分析し、要因について共有する研修を行っている
5. 全職員のストレス状況把握し、未然防止に役立てている
6. 気軽に相談ができる窓口を設けている
7. その他（ ）
8. 特にない

4 介護事業所開設等意向把握調査票

1. 介護事業所の開設・事業拡大について ①詳細にたい理合は回答いただいた多くを大変ありがたきものとさせていただきます。

② 貴法人に今後、貴法人が開設したい意向がある介護事業所を記述し、お答えください。

(注) 今後、貴法人の意向がある介護事業所の「開設・事業拡大の意向、事業規模を記入する項目は、直近3年以内の開設意向(開設年)と「開設サービス」の項目について、現時点で記入していただく意向がある場合、必ず記入してください。(その際、開設するものとして、従業員数を記入)

開設サービス	① 開設意向		② 開設サービス		③ 事業規模を記入する項目									
	1	2	1	2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1. 居宅介護支援	1	2	1	2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
2. 訪問介護	1	2	1	2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
3. 訪問看護	1	2	1	2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
4. 訪問介護(介護)	1	2	1	2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
5. 訪問介護(介護)	1	2	1	2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
6. 訪問介護(介護)	1	2	1	2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
7. 訪問介護(介護)	1	2	1	2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
8. 訪問介護(介護)	1	2	1	2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
9. 訪問介護(介護)	1	2	1	2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
10. 訪問介護(介護)	1	2	1	2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11. 訪問介護(介護)	1	2	1	2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
12. 訪問介護(介護)	1	2	1	2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
13. 訪問介護(介護)	1	2	1	2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
14. 訪問介護(介護)	1	2	1	2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
15. 訪問介護(介護)	1	2	1	2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

介護事業所開設等意向把握調査

ご協力をお願いします

日ごろより、介護保険行政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
この調査は、東三河地域において介護事業所を運営されている法人のご意向を、サービス種別ごとにおうかがいするものです。この調査の結果を踏まえて、第9期介護保険事業計画(令和6年度～令和8年度)の策定に向け、対応策の検討を進めてまいります。

ご多忙のところ誠に恐れますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和4年8月

東三河広域連合 介護保険課

記入上の注意

1. この調査は、介護事業所を運営されている法人単位で行います。
2. 調査結果は統計的に処理をするため、個々の法人の回答内容が公表されることはありません。
3. ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒(切手は不要です)に封入して、**令和4年8月22日(月)**までにご返送(投函)ください。
4. この調査票は「Microsoft Word」で作成されており、データへの入力による回答も可能です。データへの入力による回答を希望される場合は下記の担当までご連絡をお願いします。

問い合わせ先 東三河広域連合 福祉事業部 介護保険課
〒440-0806 愛知県豊橋市八町通二丁目15番地
(豊橋市職員会館5階)
電話番号：0532-26-8459・8450
メールアドレス：kaigohoken@unit.or.hisasinikawa.lg.jp

問 1. 貴法人において、障害のある高齢者に対処可能な高齢者健診の整備予定や改善点などがあれば教えてください。

5. 東三河広域連合に対するご意見

問 2. 介護事業所を運営するうえで、本広域連合に対するご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

質問は以上でおわりです。ご協力ありがとうございました。
調査票を同封の返信用封筒に入れて、**8月22日(月)までに**
返送(投函)してください。切手を貼る必要はありません。

東三河広域連合
高齢者等実態把握調査・介護保険事業者実態調査
【調査結果報告書】

発行：東三河広域連合

編集：東三河広域連合 福祉事業部 介護保険課

住所：〒440-0806

愛知県豊橋市八町通二丁目 16 番地(豊橋市職員会館5階)

電話番号：0532-26-8459・8460

調査機関：株式会社日本能率協会総合研究所

発行年月：令和4年 10 月
